

平成 6 年

感染症サーベイランス事業年報

平成 9 年 3 月



厚生省保健医療局エイズ結核感染症課

はじめに

本事業は、近年、新たに問題となっている感染症や、迅速な対応を必要とする感染症を対象として始めてから16年目を迎えますが、現在までに集められ解析されてきた多くの資料は、その時々の保健医療現場での活用にとどまらず、学問的にも貴重な情報として注目されています。

しかし、対象疾病、収集情報の内容、還元情報の内容等、今後とも検討すべき点があり、常に点検を加えながら絶えず前進して行かねばならないと考えております。

本事業の推進にあたって、全国でご協力をお願いしている定点医療機関の方々をはじめ、関係各位の皆様の方々の並々ならぬご努力に対して、心より感謝の意を表しますとともに、今後とも引き続きご協力をお願いいたします。

昭和62年1月からオンラインシステムの導入により、本事業が、情報の収集・還元において、わが国の感染症の患者発生状況の迅速な把握及びこれらの疾患に対する有効・的確な予防対策の確立に大きく貢献していくものと確信しております。これもひとえに情報解析小委員会の先生方のご協力のたまものであり、ここに誌上をお借りして厚くお礼申し上げます。

平成9年3月

厚生省保健医療局エイズ結核感染症課長

岩 尾 總 一 郎

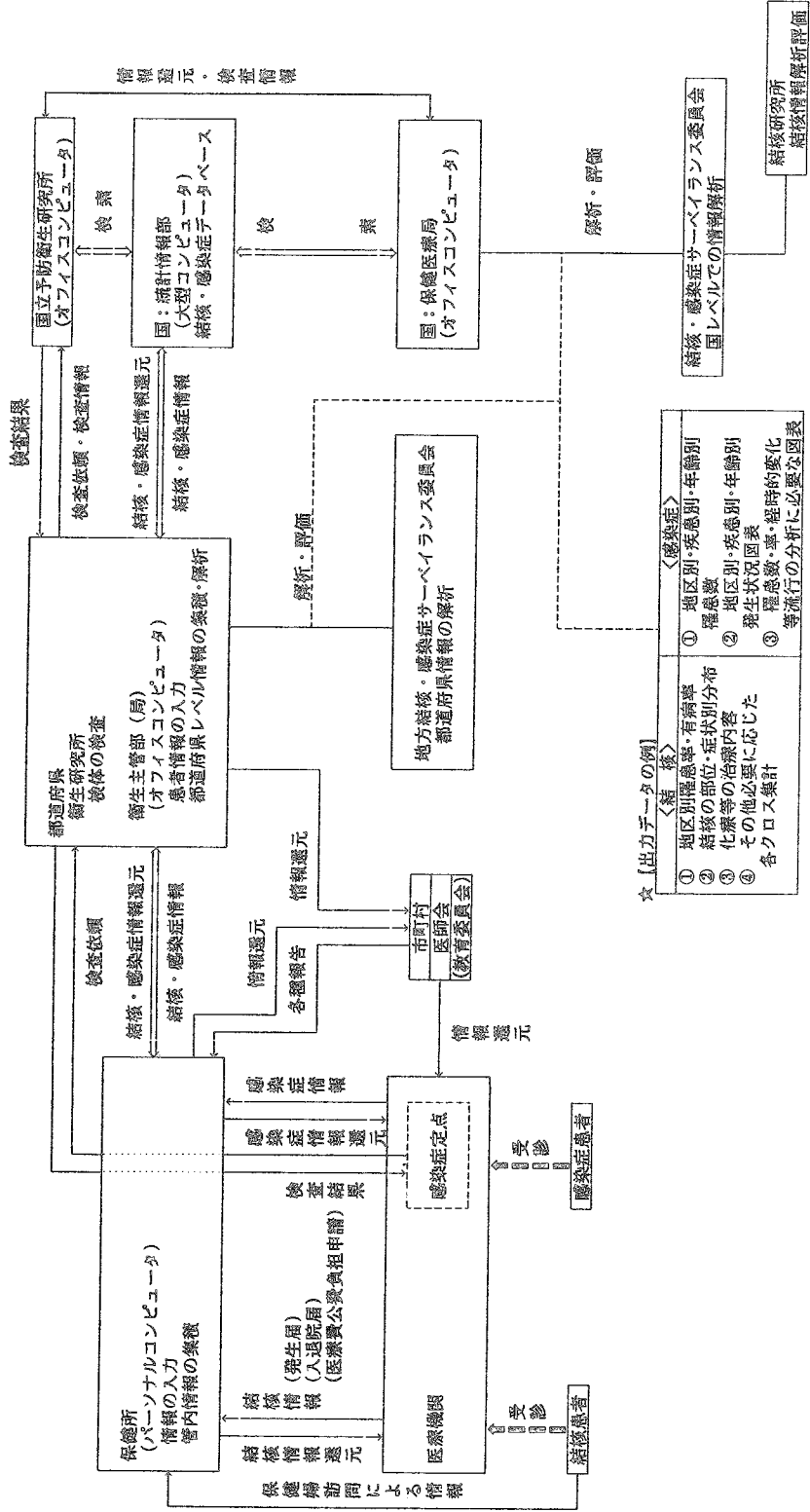
◎情報解析小委員会委員名簿

(アイウエオ順)

班	氏名	所 属
小児・内科 眼科班	青木 功 喜	日本眼科医会公衆衛生委員
	飯野 四 郎	聖マリアンナ大学教授
	大野 重 昭	横浜市立大学医学部教授
	神谷 齋	国立療養所三重病院長
	○木村 三生夫	筑波病院長
	鈴木 宏	山梨医科大学長
	蓑輪 眞 澄	国立公衆衛生院疫学部長
性感染症班 (STD班)	大里 和 久	大阪府万代診療所長
	川名 尚	東京大学医学部付属病院教授
	熊本 悦 明	札幌医科大学名誉教授
	橋爪 壮	(勲)日本ポリオ研究所理事長
病原体情報班	井上 榮	国立予防衛生研究所感染症疫学部長
	倉科 周 介	東京都立衛生研究所長
	中村 明 子	国立予防衛生研究所細菌部 外来性細菌室長
	柳川 洋	自治医科大学公衆衛生学教授
	山崎 修 道	国立予防衛生研究所長

○印は委員長

結核・感染症サーベイランスシステムの業務（情報）の流れ



(注) 1 都道府県 (指定都市を含む)
 2 ◀▶ は、オンラインによる情報のやりとり

凡 例

利用上の注意

1. 「指定都市」というのは、地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の19第1項の指定都市のことである。
2. 四捨五入した数などを用いている統計表では、細分した項目の数の合計が、必ずしも総数に一致するとは限らない。
3. 統計表に使用している記号（表章記号）は、次のとおりである。

(1) 計数のない場合	—
(2) 統計項目のありえない場合	°
(3) 比率が微小（0.05未満）の場合	0.0 0.00

目 次

第1章 各疾病の動向	1
I 小児科・内科定点、病院定点の感染症	6
1. 麻疹様疾患	7
2. 風しん	11
3. 水痘	15
4. 流行性耳下腺炎	19
5. 百日せき様疾患	23
6. 溶連菌感染症	27
7. 異型肺炎	32
8. 感染性胃腸炎	36
9. 乳児嘔吐下痢症	41
10. 手足口病	48
11. 伝染性紅斑	53
12. 突発性発しん	57
13. ヘルパンギーナ	61
14. MCL S (川崎病)	67
15. インフルエンザ様疾患	74
16. 感染性髄膜炎	78
17. 脳・脊髄炎	89
II 眼感染症	107
1. 咽頭結膜熱 (PCF)	107
2. 流行性角膜炎 (EKC)	107
3. 急性出血性結膜炎	107
III ウイルス肝炎	118
1. A型肝炎	118
2. B型肝炎	118
3. その他のウイルス肝炎	118
IV 性感染症	131
1. 淋病様疾患	131
2. 陰部クラミジア感染症	131
3. 陰部ヘルペス	131

4. 尖圭コンジローム	131
5. トリコモナス症	131
第2章 病原体情報について	151
1. 情報収集還元システム	151
2. 集計の概要	154
(1) 病原細菌（真菌、クラミジア、スピロヘータ、原虫を含む）	154
(2) ウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）	158
第3章 患者情報集計	195
1. 平成6年全国、週別。疾病別報告数及び一定点当たり報告数	195
2. 平成6年全国、疾病別。月別報告数及び一定点当たり報告数	198
3. 平成6年都道府県別。疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数	204
4. 平成6年都道府県別。疾病別。性別年間報告数及び一定点当たり報告数	207
5. 平成6年疾病別。ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数	216
6. 平成6年疾病別。ブロック別。性別年間報告数及び一定点当たり報告数	217
7. 平成6年疾病別。年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数	220
8. 平成6年疾病別。年齢階級別。性別年間報告数及び一定点当たり報告数	221
9. 平成4年～平成5年全国、週（月）別。疾病別報告数及び一定点当たり報告数	224
第4章 感染症サーベイランス事業定点数	243
1. 平成6年感染症サーベイランス事業定点数	243
2. 平成5年感染症サーベイランス事業定点数	244
第5章 病原細菌検出成績	245
1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1994年	245
1-1 地研・保健所、都市立伝染病院、検疫所	245
1-2 医療機関	247
2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1994年	248
2-1 地研・保健所	248
2-2 検疫所	250
2-3 都市立伝染病院	251
2-4 医療機関	253
3. 病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1994年	258
3-1 地研・保健所	258
3-2 検疫所	263
3-3 医療機関	264
4. サルモネラの菌型分布、1994年	273
4-1 由来別集計、地研・保健所	273

4-2	材料別集計、由来ヒト、医療機関	276
4-3	報告機関別集計、由来ヒト、地研・保健所	278
4-4	報告機関別集計、由来ヒト、医療機関	290
4-5	報告機関別集計、由来動物、地研・保健所	296
4-6	報告機関別集計、由来食品、地研・保健所	297
4-7	報告機関別集計、由来環境、地研・保健所	299
5.	チフス菌、パラチフスA菌のフェージ型分布、由来ヒト、1994年	303
5-1	チフス菌の月別フェージ型分布	303
5-2	パラチフスA菌の月別フェージ型分布	303
5-3	チフス菌の都道府県別フェージ型分布	304
5-4	パラチフスA菌の都道府県別フェージ型分布	305
6.	A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1994年	306
6-1	月別全国集計、地研・保健所	306
6-2	月別全国集計、医療機関	306
6-3	報告機関別集計、地研・保健所	307
6-4	報告機関別集計、医療機関	308
7.	病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1989～1994年	310
7-1	地研・保健所	310
7-2	検疫所	312
7-3	都市立伝染病院	314
7-4	医療機関	316
第6章	ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績	319
1.	検体採取月別、由来ヒト、1994年	319
2.	感染年齢、由来ヒト、1994年	320
2-1	年齢別	320
2-2	年齢群別	321
2-3	0歳児の月齢	322
3.	性別、由来ヒト、1994年	323
4.	検体の種類、由来ヒト、1994年	324
5.	臨床診断名、由来ヒト、1994年	325
6.	臨床症状、由来ヒト、1994年	326
7.	検出方法、由来ヒト、1994年	327
8.	検体採取の理由、由来ヒト、1994年	328
9.	検査実施機関、由来ヒト、1994年	329
10.	検体提供者の住所（都道府県・政令市）、由来ヒト、1994年	330

11. 報告機関、由来ヒト、1994年	332
12. 年別、由来ヒト、1989～1994年	334
第7章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について	337
局長通知	337
(結核・感染症サーベイランス事業実施要綱)	338
第8章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について	355
課長、室長通知	355
(感染症サーベイランス事業の対象疾病について)	360
第9章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針	365
第10章 〈資料編〉	371
1. 平成6年都道府県別・男女別人口(日本人人口)	371
2. 平成6年年齢5歳階級・男女別人口(日本人人口)	372
3. 年次別人口	373
4. 伝染病患者数・死者数(法定・指定伝染病)	374
5. 同(届出伝染病)	375
6. インフルエンザ様疾患総患者数(昭和61年～平成7年)	376
7. インフルエンザ様疾患週別発生状況	377
8. インフルエンザ様疾患週別発生状況(都道府県・指定都市別、最終報 5.10.31 ～6.6.11)	378
9. 平成6年性病患者数・り患率(人口10万対)、病類・年次別	379
10. 平成6年性病患者数、病類別・都道府県別	380
11. 平成6年梅毒発生状況、月別	381
12. 平成6年件数比対突発性発疹(週報対象疾病、週別)	382

第1章 各疾病の動向

第 1 章 各疾病の動向

1994 年第 1 週から第 52 週の動きについて情報解析小委員会の解析評価を報告する。

1994 年の定点数は、小児科・内科定点 2,428、眼科定点 313、病院定点 506、性感染症定点 599 で昨年にくらべて小児科・内科定点は 3 定点増加し、性感染症定点も 3 定点増加したが、眼科定点は 2、病院定点は 38 定点減少した。

感染症サーベイランス事業（平成6年）における各疾病の患者発生状況（一定点医療機関当たりの報告数）

Weekly reported cases per reporting clinic, Japan, 1994.

図1. 麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、突発性発疹

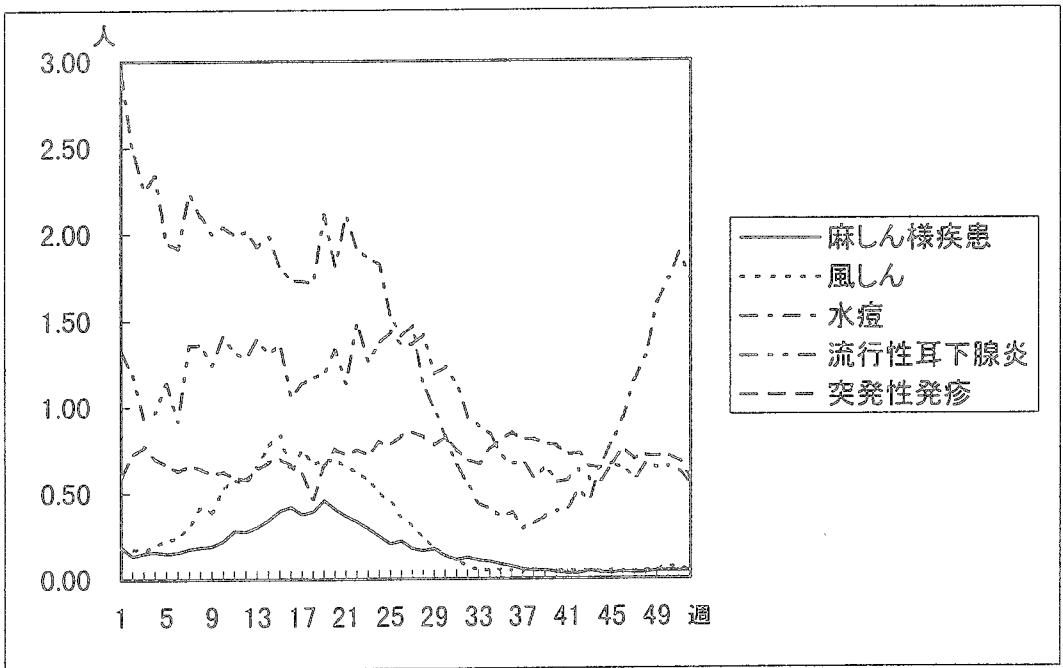


図2. 百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、伝染性紅斑

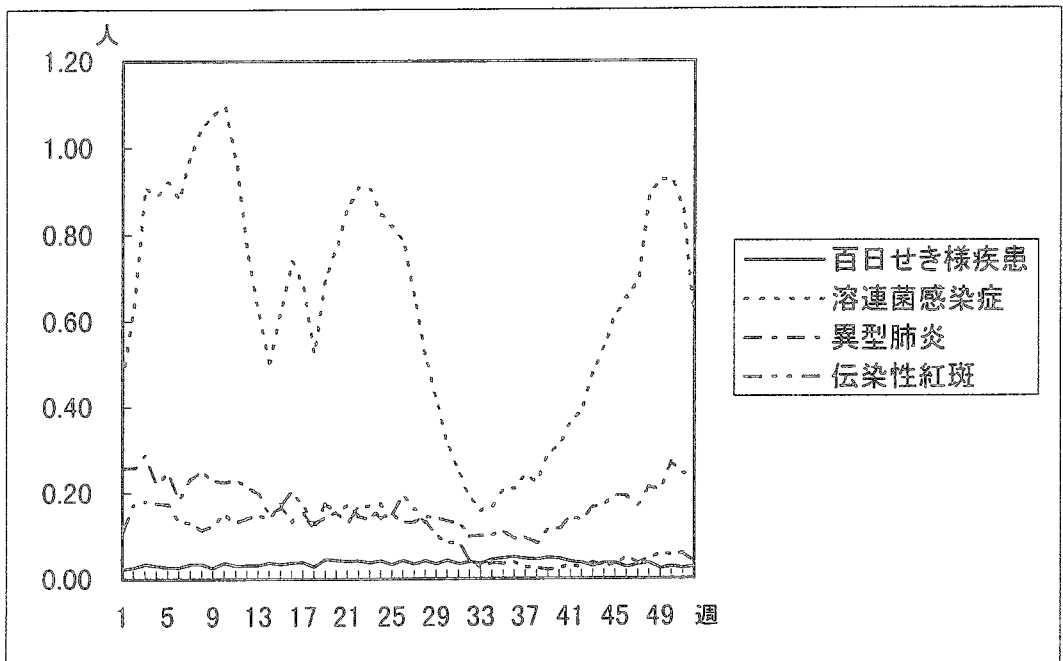


図3. 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、ヘルパンギーナ

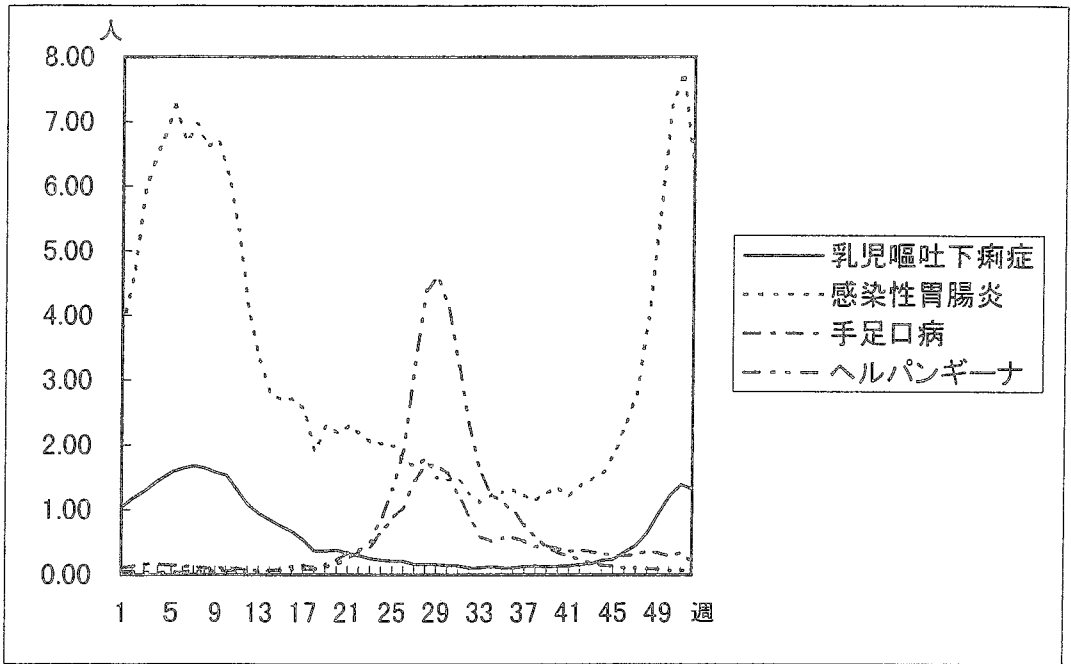


図4. 咽頭結膜熱、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎

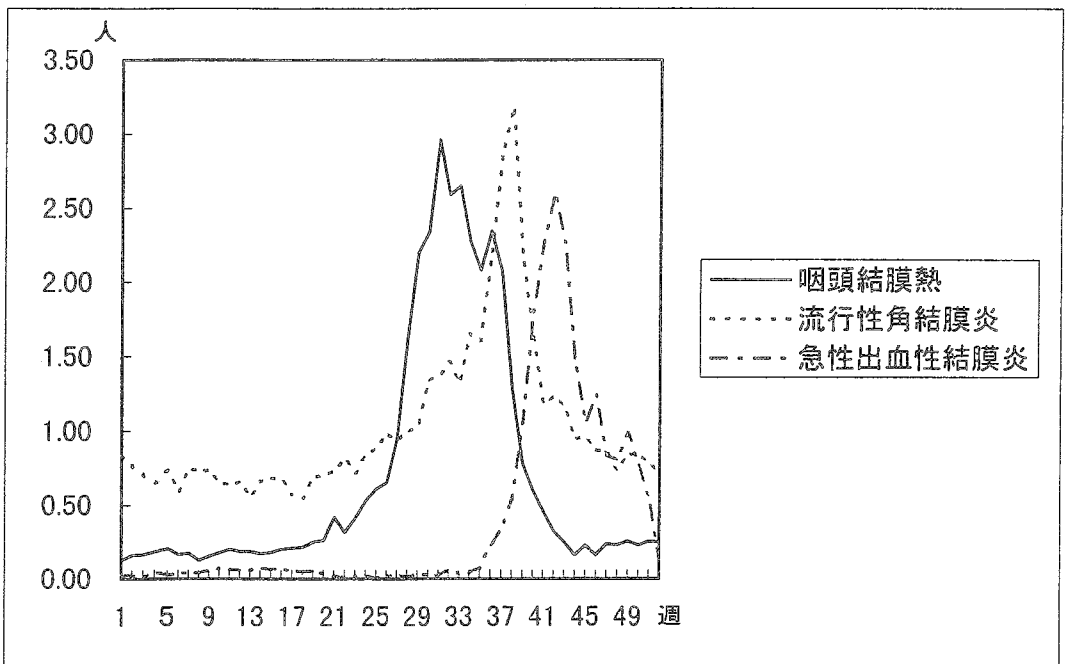


図5. 細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎

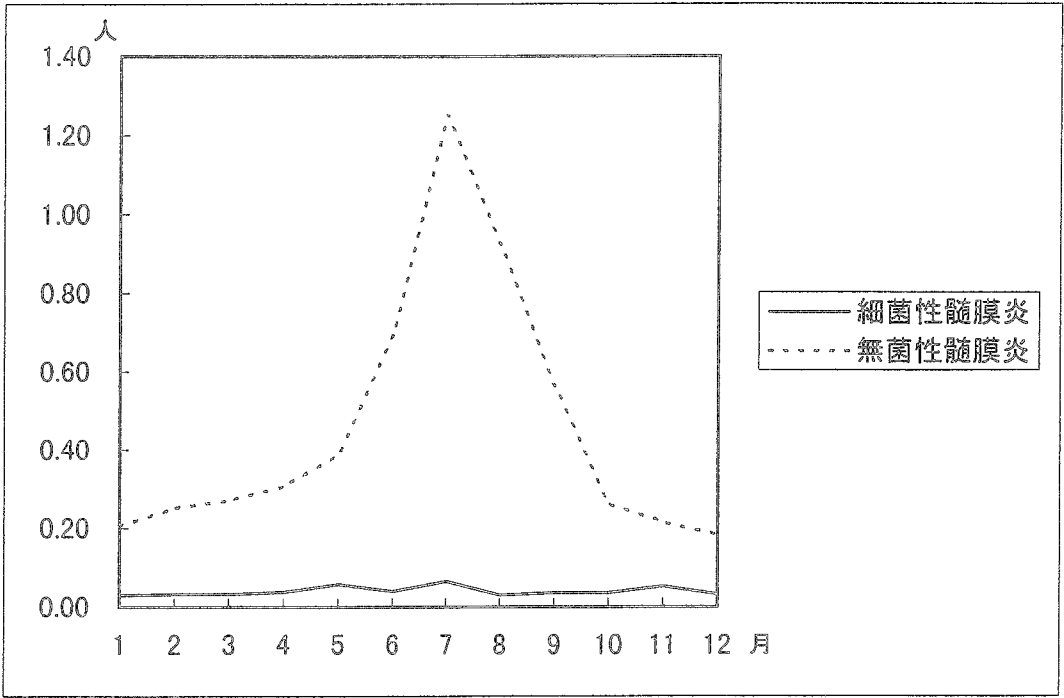


図6. 脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎

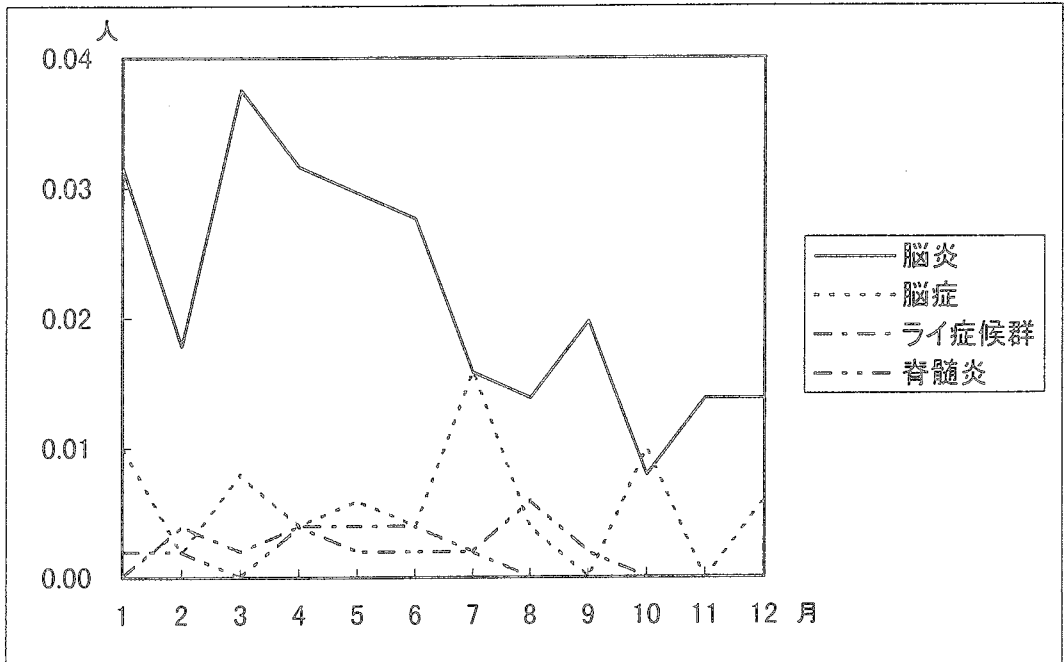


図7. A型肝炎、B型肝炎、その他のウイルス肝炎

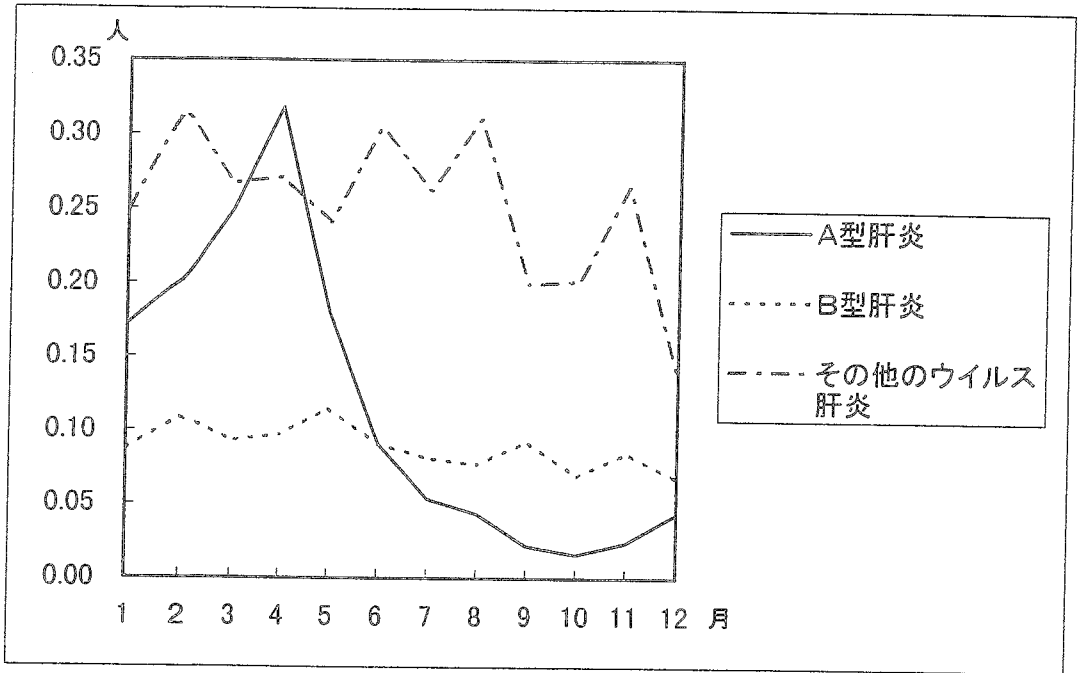
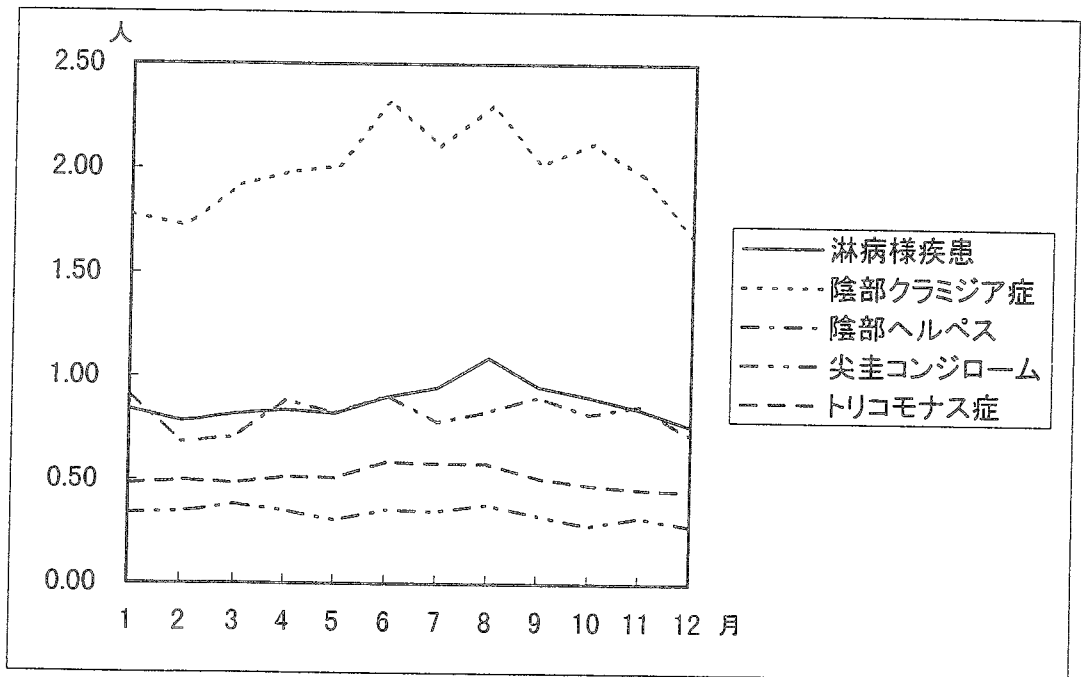


図8. 淋病様疾患、陰部クラミジア感染症、陰部ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症



I. 小児科・内科定点、病院定点の感染症

概況

1994年の主要な動きは、1993年末から1994年夏まで続いた溶連菌感染症の著明な増加が第1にあげられる。流行性耳下腺炎は1991年の谷から次第に増加し、1994年に流行の山を作ったが、前回の1989年全国流行ほどの高い発生にはならなかった。風しんは流行の谷間であるが、高知県では大きな流行を認めた。インフルエンザ様疾患は、1993～94年シーズンは活動性は低く、2月から3月にかけて小さな流行の山を作っただけであった。

麻疹様疾患は、1991年は比較的大きな流行であったが、その後1992年、1993年はその約2分の1の発生となった。1994年は更に減少し、前年の約3分の2で、これまでの最低の発生となった。1991年頃からワクチン歴のある患者が目立つようになったと指摘されているが、サーベイランスによるワクチン歴ありの患者は1994年報告例では2.38%であった。

風しんは、1992年の全国流行の後低下し、1994年は最低の報告数となった。流行の谷間ではあるが、高知県では大流行で、その他香川県、長崎県でもかなりの流行をみた。

水痘は最近の報告数は少な目である。1994年の前半は中程度の発生であったが、6月以降は例年の発生カーブを下回り、年間報告数はこれまでの最低となった。

流行性耳下腺炎は数年の周期で増減している。1989年の流行から、1991年は最低となり、以後ゆっくりと増加し、1994年に流行の山を作ったが、前回1989年の山よりは小さかった。この流行の勢いの鈍化は、MMRワクチン接種の影響と考えられる。

百日せき様疾患は数年ごとに増減しつつ年間報告数は次第に低下し、1993年はこれまでの最低となった。1994年は前年よりわずかに増加した程度である。

溶連菌感染症は1993年末から増加し、これまでの発生パターンを上回る発生が1994年夏まで続いたが、秋以降はほぼ例年並になった。この流行は北海道と東北が著明であった。

異型肺炎は、1992年は4年毎の流行がみられていたが1984年、1988年の流行の山に比べて1992年の山は小さかった。その後は減少し1994年は流行の谷間のレベルとなった。

感染性胃腸炎は1993年から94年シーズンは1月に入ってから発生が多く、第1四半期の発生はこれまでの最高となった。1994年の年末の立ち上がりは例年に比べやや遅れ、中程度の山となった。

乳児嘔吐下痢症は最近では少な目である。1994年の初めは中程度の発生であった。年末の流行は小規模であった。

手足口病は第29週ピークの中程度の流行であった。1993年は大きな流行であったが1994年はその約3分の2であった。

伝染性紅斑は1992年の全国流行後、次第に低下しているが、秋田県で小流行があり、その他鳥取県、北海道の発生が目立った。

突発性発疹は一定の発生パターンで特に変わったところはない。

ヘルパンギーナは第29週にピークを作ったが、中程度の流行であった。

インフルエンザ様疾患は1993～94年シーズンは第5週から増加し、第10週をピークとするA香港型のごく小さな山がみられただけであった。1994～95年シーズンは第51週から急増しはじめた。

MCLS(川崎病)は、以前は流行を起こしたこともあったが、サーベイランス開始以来、小児科・内科定点からの週報、病院定点からの月報共に、特別な発生状況の変化はみられない。

感染性髄膜炎のうち、細菌性髄膜炎の発生は少なく、特別の変わりはない。

無菌性髄膜炎は、1991年に大きな流行があった後は少ないが、1994年は前年よりわずかに増加した。流行性耳下腺炎の流行を反映してムンプスウイルスによる髄膜炎が増加した。

脳・脊髄炎の発生は少なく、昨年よりもやや下回った。脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎ともに昨年より少ない。

1. 麻疹様疾患

例年の如く春の流行であるが、1994年は第19週のピークも定点当たり0.46人と低く、年間報告数は定点当たり8.89人と昨年約3分の2で、これまでの最低の発生であった。

県別発生状況は大きな違いがあり、定点当たり年間報告数は、静岡25.57人、愛知24.71人、大分25.96人、鹿児島24.81人と20人以上の流行をみた県がある一方、5人未満は17都県に及んでいる。ブロック別では、東海・北陸18.18人、九州・沖縄11.53人が多く、関東甲信越6.00人、近畿6.35人が少なかった。

年齢分布は、0歳11.2%、1歳28.5%で、1歳以下が約40%を占め、2歳13.6%、3歳9.2%、4歳6.9%、5-9歳17.5%、10-14歳9.6%、15歳以上3.5%である。年齢分布の推移をみると、1991年以降10歳以上が10%を超えるようになっている。年長児の患者では、ワクチン歴のあるものが目立つようになったと言われるが、ワクチン歴ありは21,552人中514人2.38%に過ぎない。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

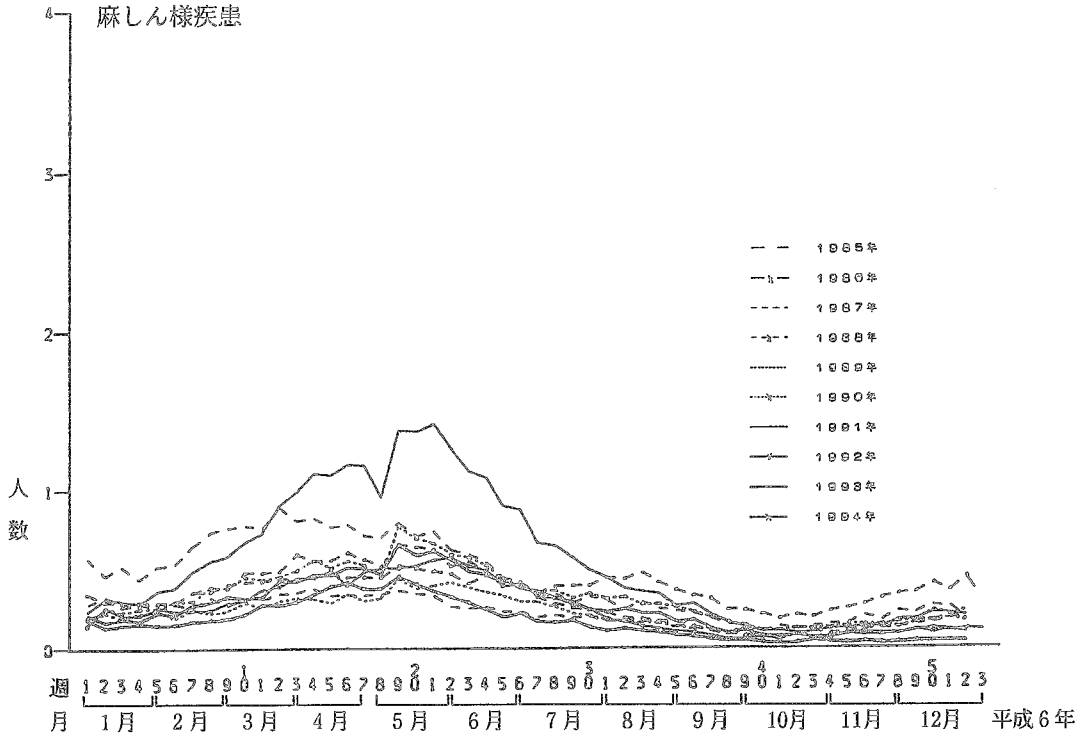


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of measles, Japan, 1992-1994.

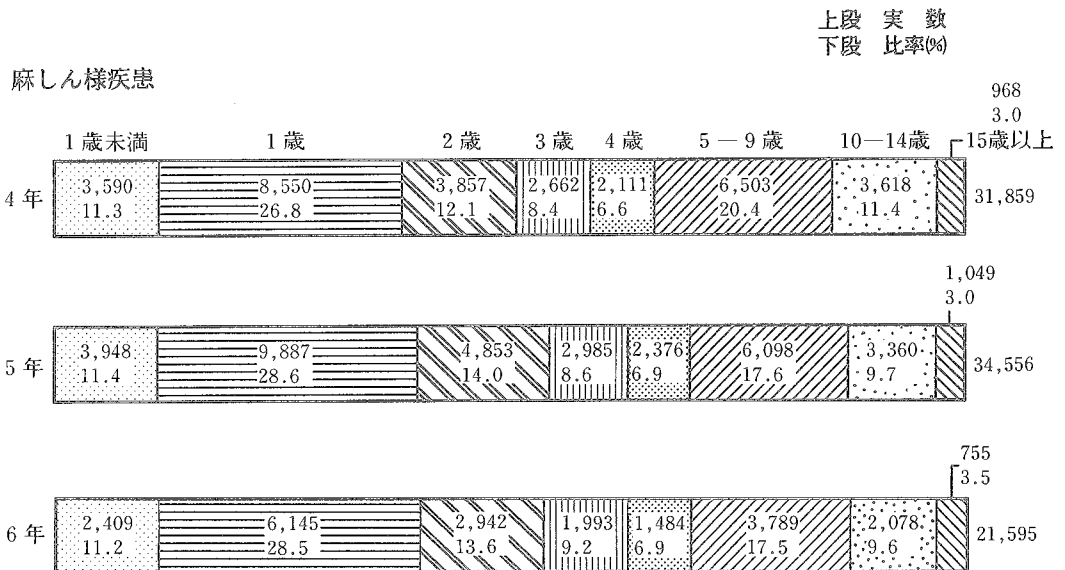


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, by geographical area, 1994.

麻疹様疾患

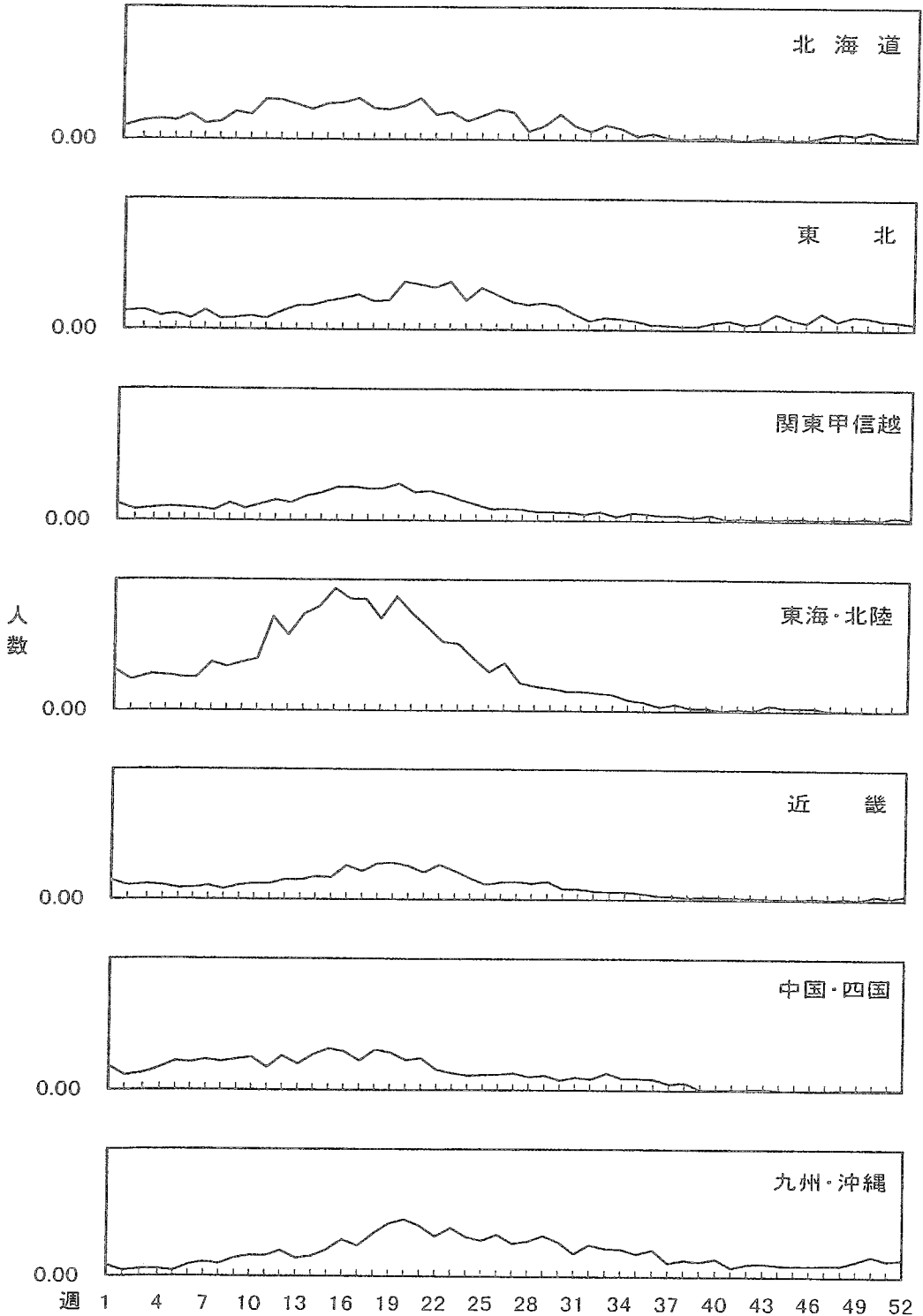
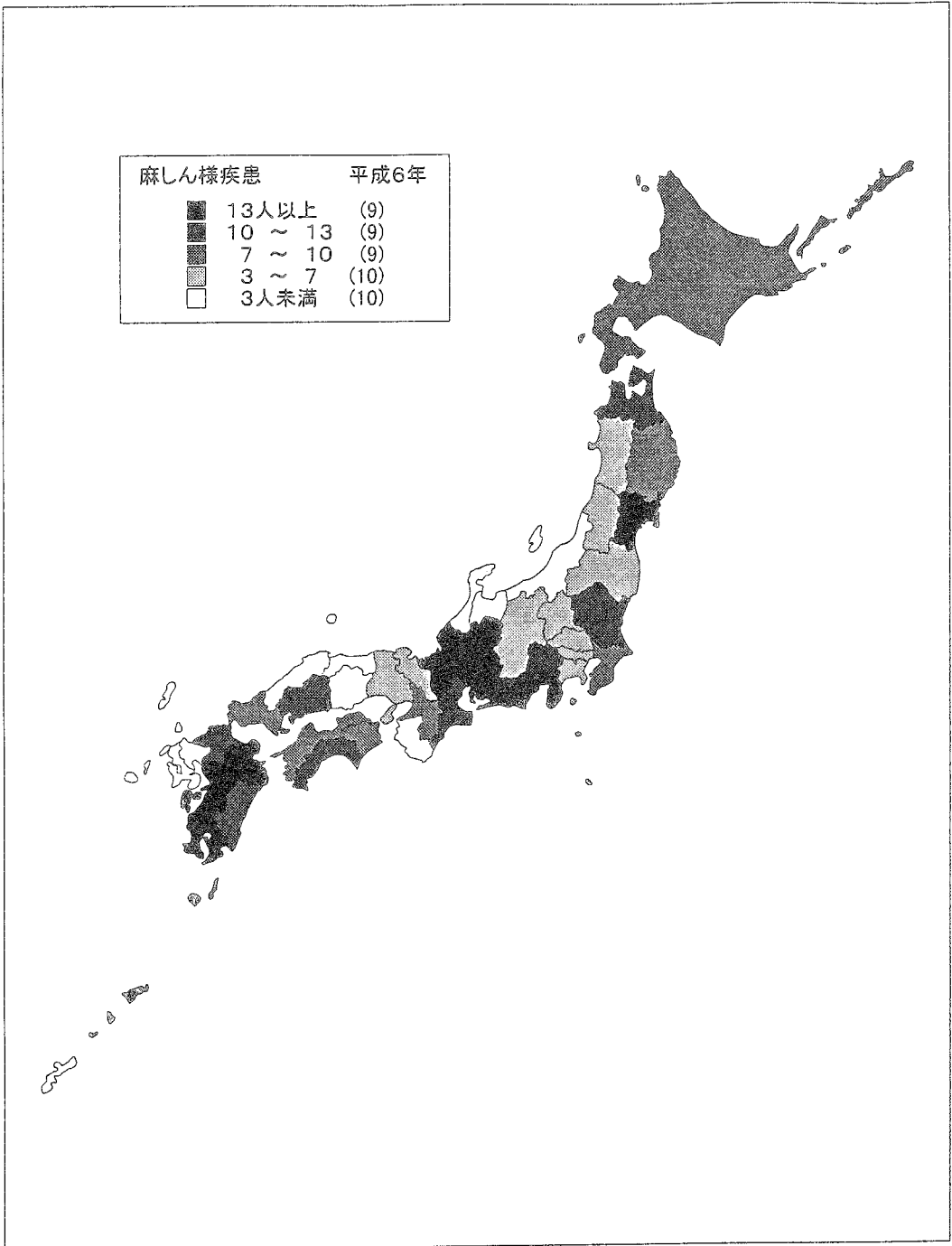


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of measles per reporting clinic, by prefecture, 1994.



2. 風しん

1992年は全国的な流行で、年間報告数定点当たり92.69人であったが、その後は低下し、1993年60.96人、1994年は14.78人となった。94年の発生は、これまでの最低の報告数である。

県別発生状況をみると、定点当たり年間報告数10人以下は26都道府県に及んでいるが、高知では大流行で、定点当たり198.70人の報告である。その他、香川77.46人、長崎62.72人は50人以上の発生であった。ブロック別では中国・四国37.26人、九州・沖縄26.14人、東海・北陸16.81人、近畿14.55人、北海道8.55人、東北6.57人、関東甲信越4.30人の順で、西日本優位の発生状況であった。

年齢分布は、0歳2.9%、1-4歳41.0%、5-9歳37.8%、10-14歳12.1%、15歳以上6.3%で、流行年の1992年に5-9歳50.8%、1-4歳26.9%であったのに比べて、5-9歳は下がり、1-4歳の比率が増加した。

ワクチン歴ありは35,858人中129人、0.36%のみであった。

図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, by geographical area, 1994.

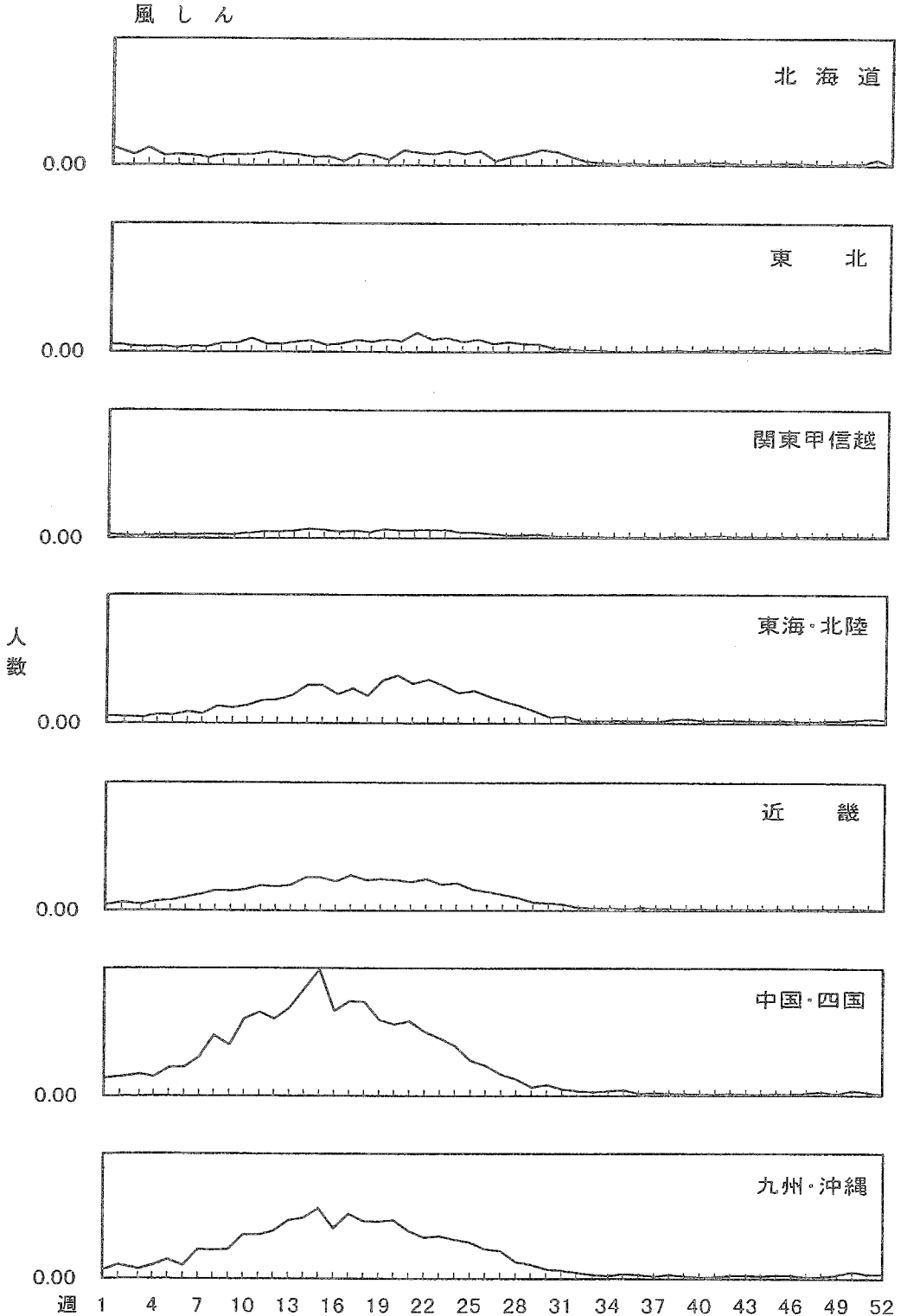
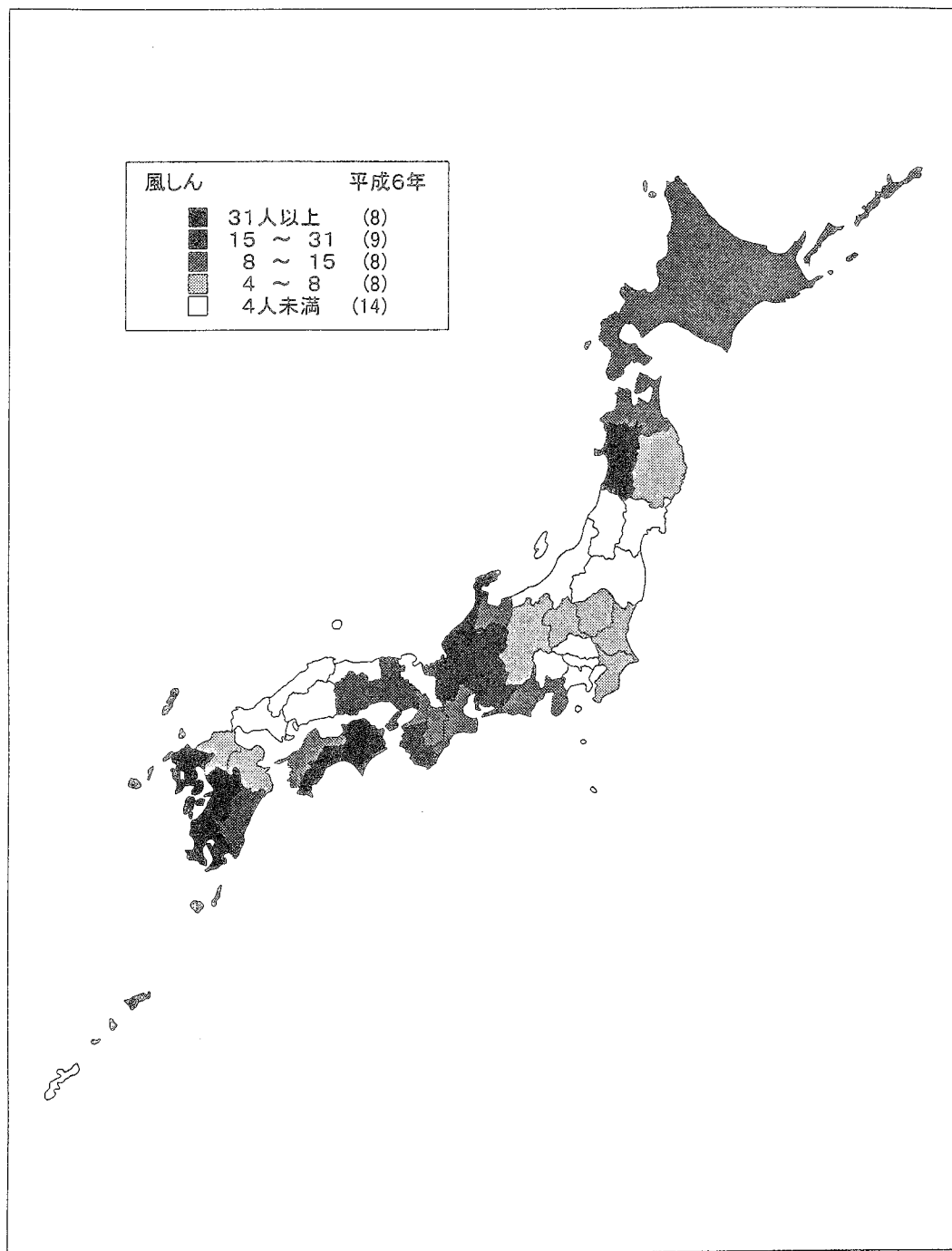


図 2 - 4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of rubella per reporting clinic, by prefecture, 1994.



3. 水痘

最近の報告数は少なめであるが、1994年は定点当たり年間報告数が73.40人で、これまでの最低であった。94年の前半は中程度の発生であったが、6月以降は例年を下回る発生カーブであった。

県別定点当たり年間報告数が100人以上の多い県は北海道、山形、福井、愛媛、福岡、熊本、大分、沖縄で、50人以下の少ない府県は山梨、大阪であったが、毎年同様の傾向である。ブロック別では、北海道102.09人、九州・沖縄99.57人が多く、以下東北87.36人、中国・四国82.72人、東海・北陸76.68人、関東甲信越61.01人、近畿55.49人であるが、これも例年同様の傾向である。

年齢分布は、0歳9.7%、1歳16.9%、2歳16.8%、3歳16.8%、4歳15.7%、5-9歳21.0%、10-14歳1.8%、15歳以上1.2%で、これは例年とほとんど変わっていない。

ワクチン歴のあるものは、1994年は1.23%であった。この比率は、ワクチンの普及につれて、毎年増加している。

図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

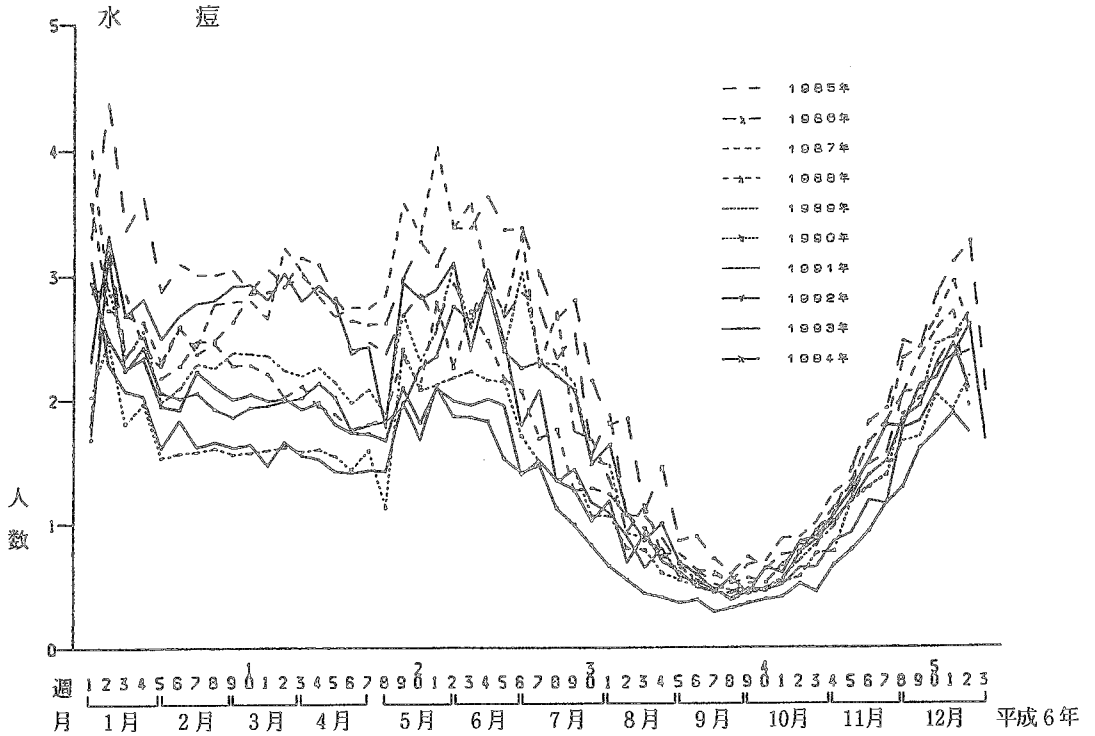


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of chickenpox, Japan, 1992-1994.

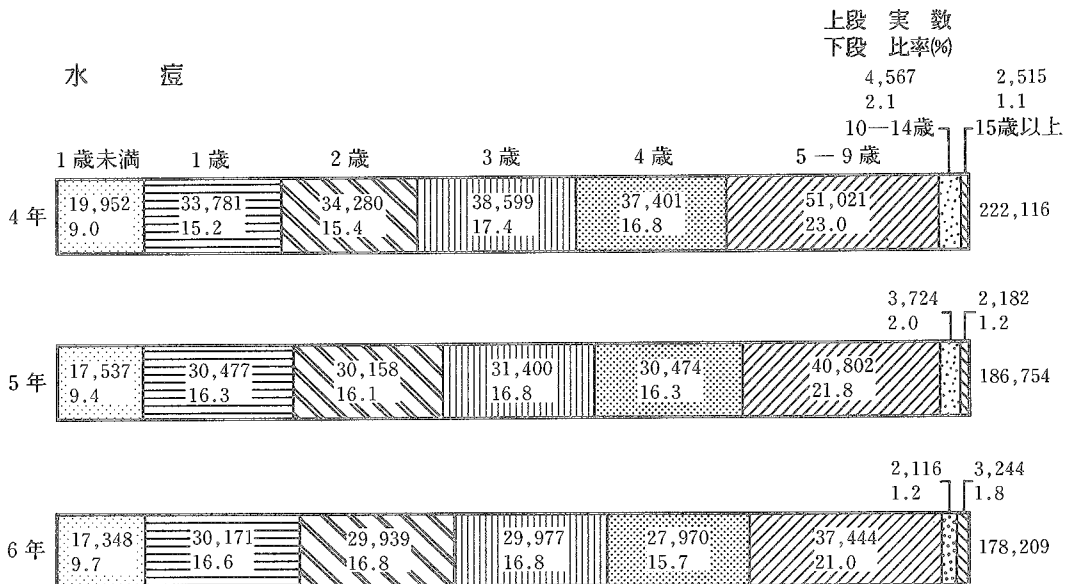


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, by geographical area, 1994.

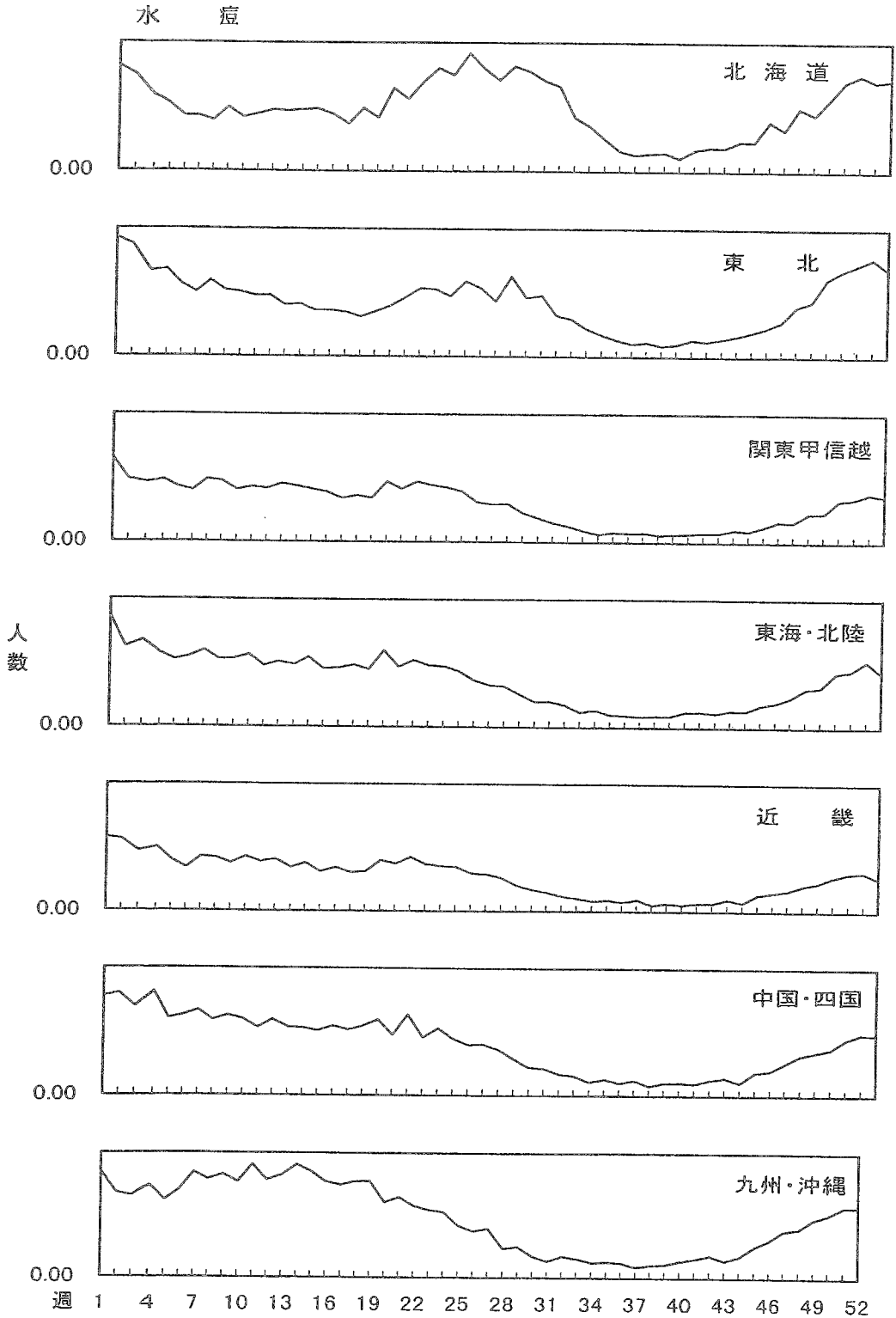
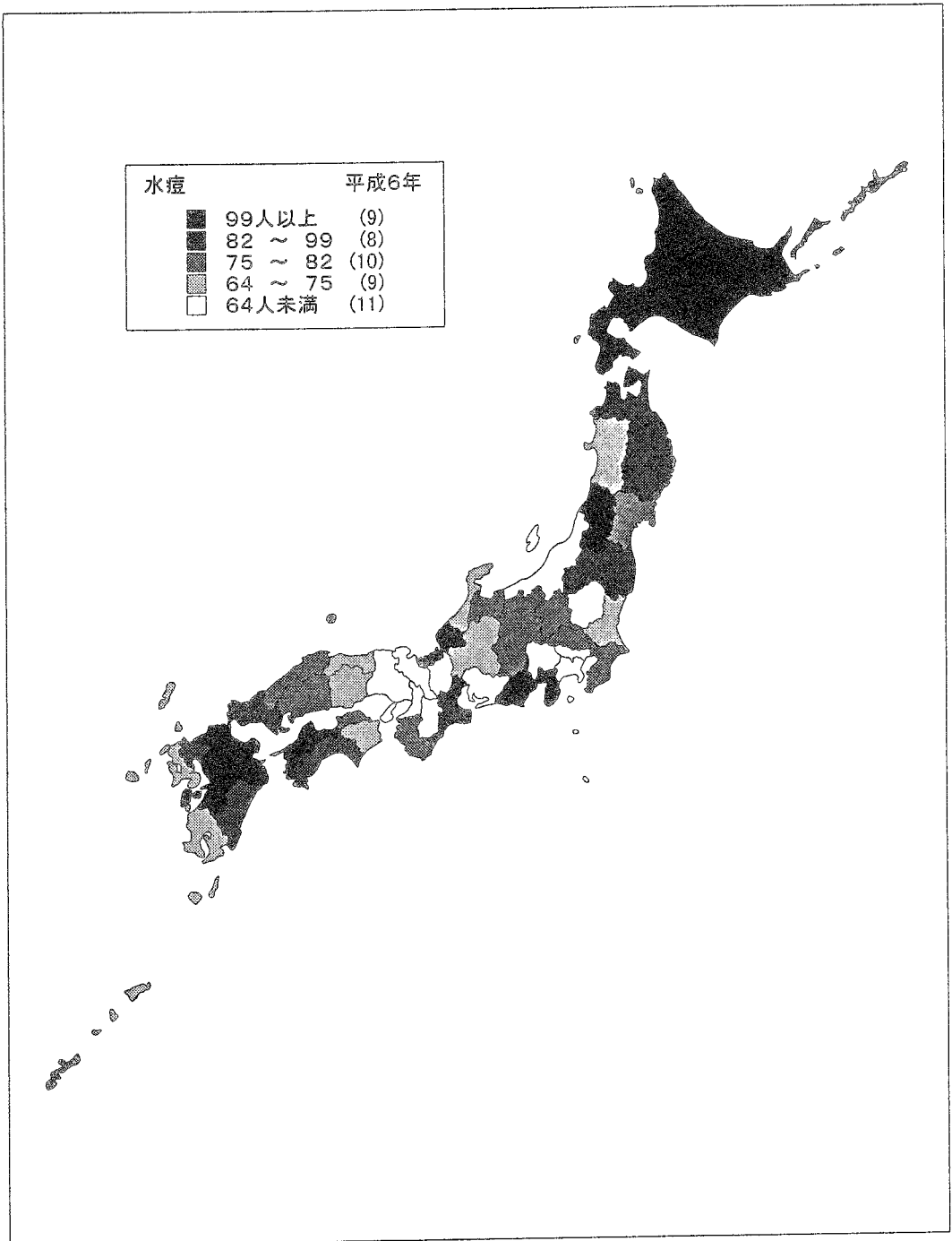


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of chickenpox per reporting clinic, by prefecture, 1994.



4. 流行性耳下腺炎

流行性耳下腺炎は、数年の周期で増減している。1989年に年間報告数定点当たり 97.38 人のピークから、1991 年は 14.00 人にまで下がり、以後は 92 年 24.99 人、93 年 37.99 人、94 年 52.65 人と毎年増加している。1994 年は、各週定点当たり 1.0 人以上の発生が続いていたが、ピークは第 22 週定点当たり 1.48 人で、8 月以降低下した。流行年のピークには、週毎定点当たり 2 人ないし 3 人の発生があったが、本年はそのレベルには至らなかった。

県別の発生状況を見ると、大きな流行のあった県があり、定点当たり年間報告数 100 人以上は、長野 103.10 人、徳島 133.13 人、大分 176.15 人、宮崎 144.95 人、沖縄 216.92 人で、特に沖縄の発生が多かった。ブロック別では、九州・沖縄 102.23 人が特に多く、以下中国・四国 70.58 人、東北 57.48 人、関東甲信越 45.10 人、東海・北陸 43.58 人、近畿 36.46 人で、北海道 16.95 人が少なかった。

年齢分布は、0 歳 0.5%、1 歳 4.0%、2 歳 7.9%、3 歳 12.7%、4 歳 17.6%、5 - 9 歳 48.0%、10 - 14 歳 6.8%、15 歳以上 2.5%であった。MMR ワクチン接種開始前の 1988 年の年齢分布では、1 - 4 歳 47.7%、5 - 9 歳 45.0%であったのに比べると、1 - 4 歳の比率が減少し、5 - 9 歳が増加している。

ワクチン歴のあるものは、127,677 人中 2,549 人 2.0%であった。

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

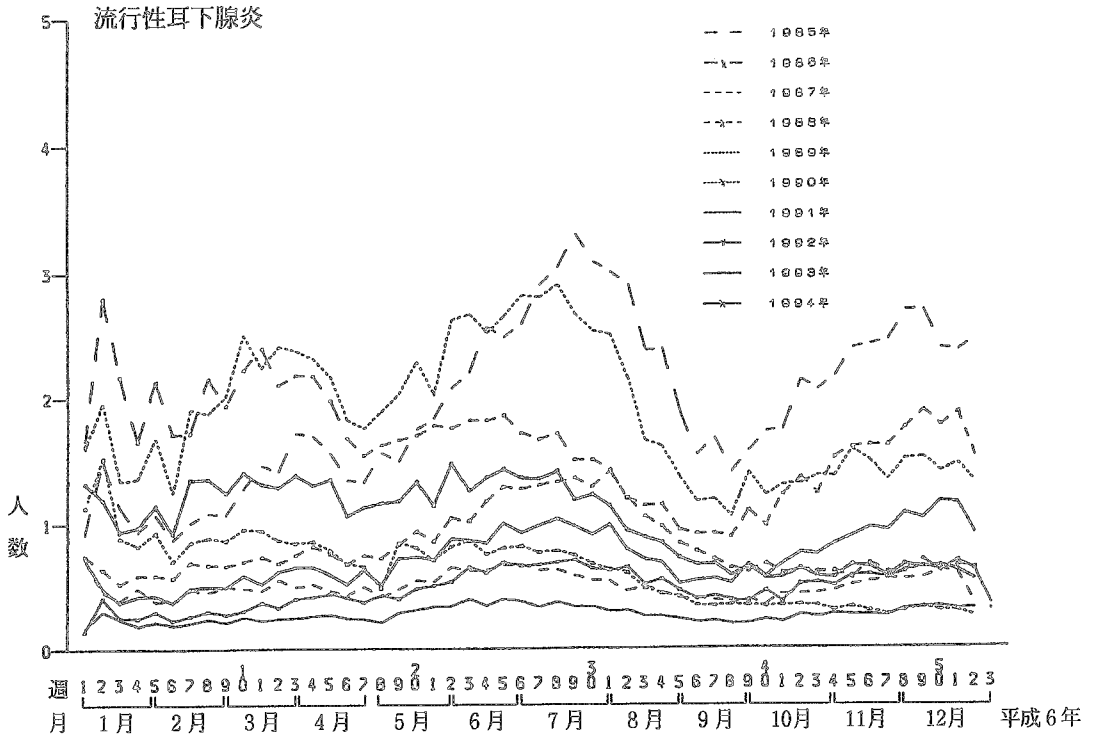


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of mumps, Japan, 1992-1994.

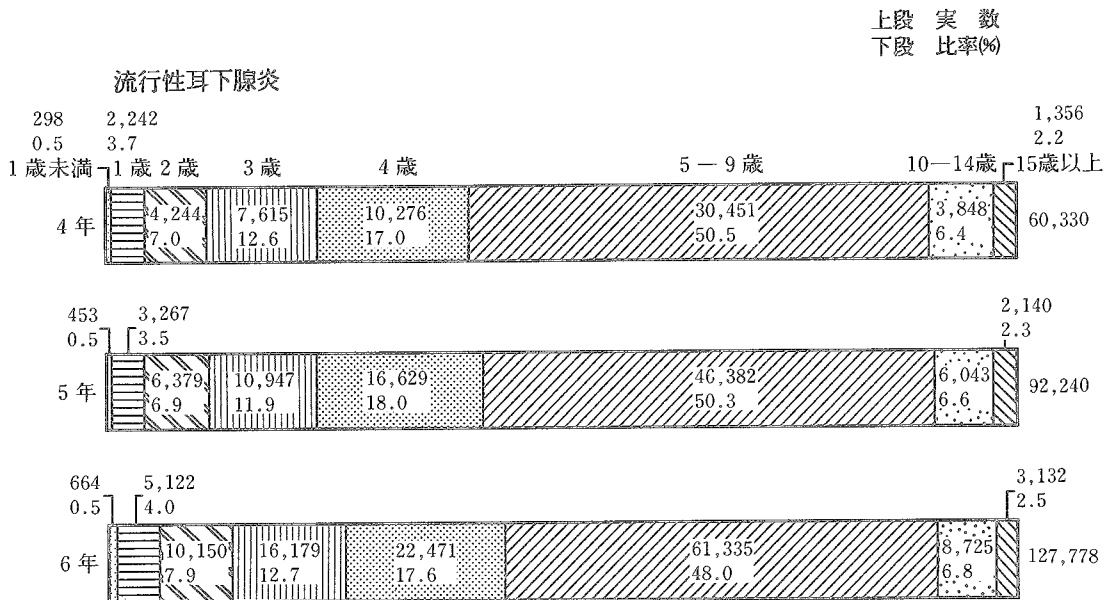


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, by geographical area, 1994.

流行性耳下腺炎

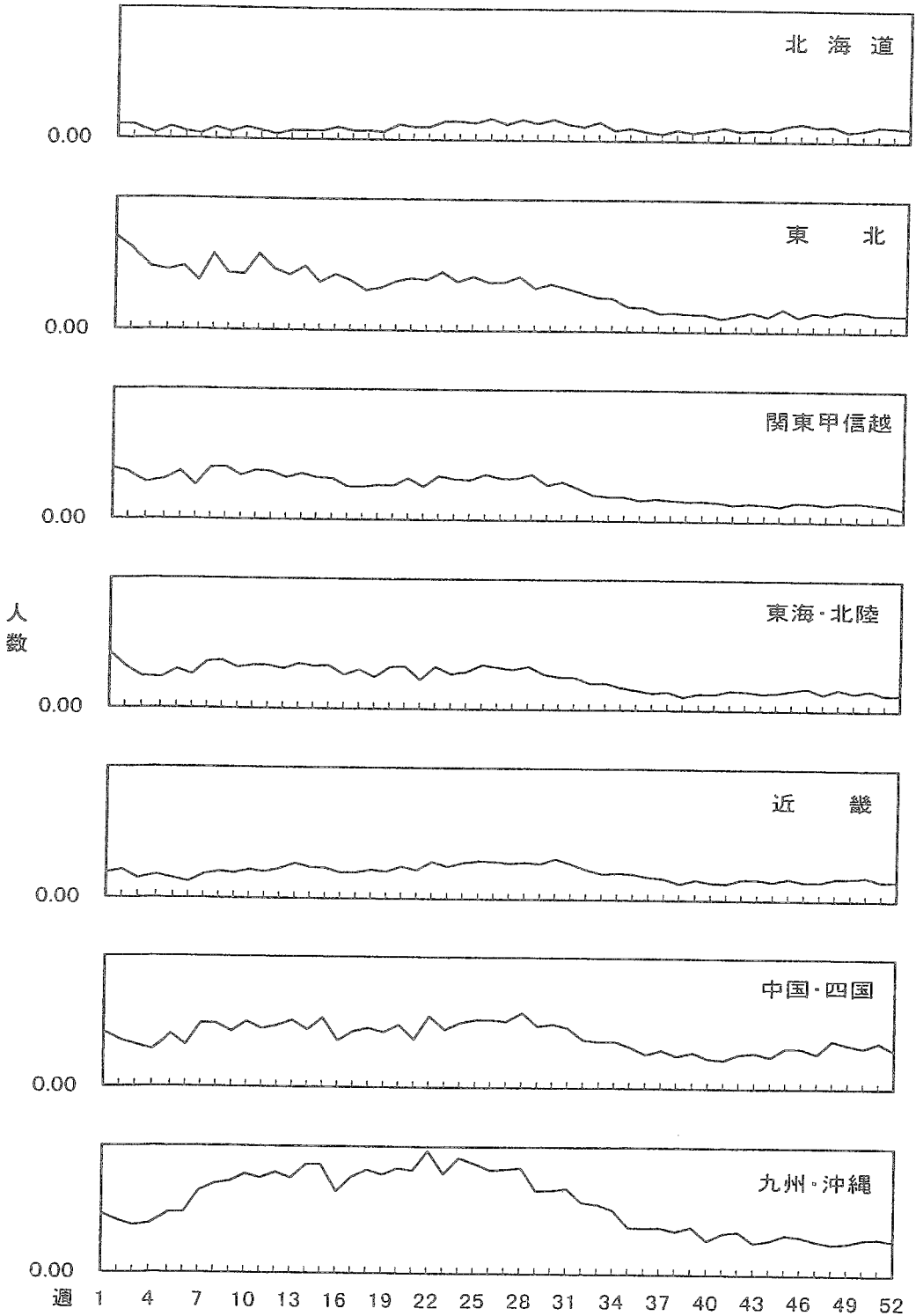
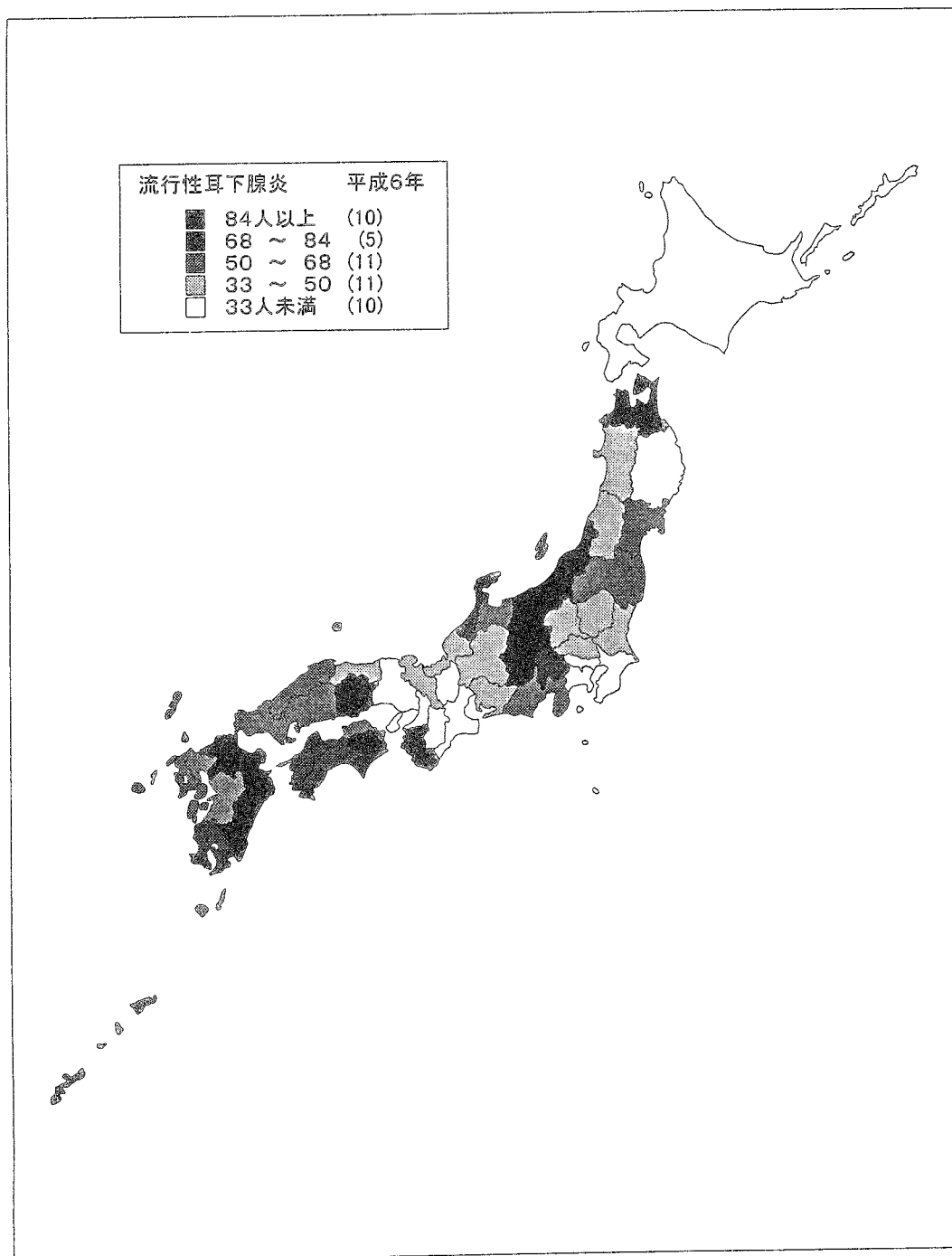


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of mumps per reporting clinic, by prefecture, 1994.



5. 百日せき様疾患

百日せき患者の発生は、数年ごとに増減する性質がある。年間報告数は1990年定点当たり3.84人、1991年4.15人で比較的多かったが、1992年2.69人、1993年1.51人と減少し、1993年はこれまでの最低となった。1994年は1.85人とわずかな増加を見た。週別発生カーブは、ほぼ平坦であるが、8月から9月が幾分多い。

県別発生状況は福岡が多い。定点当たり年間報告数は、福岡12.84人、鹿児島6.33人、佐賀4.83人で、政令市では、北九州市10.31人、福岡市27.93人である。その他、山形3.26人、静岡3.61人、愛知3.15人、岡山3.00人、香川3.42人がやや多い。ブロック別では、九州・沖縄が4.57人で、その他は、北海道0.81人、東北1.83人、関東甲信越1.06人、東海・北陸2.21人、近畿1.61人、中国・四国1.56人と少ない。

年齢分布は、0歳25.5%、1歳21.6%、2歳11.2%、3歳8.4%、4歳7.8%、5-9歳17.3%、10-14歳4.1%、15歳以上4.0%で、0-1歳は47.1%であった。年次別に見ると、1993年、1994年は2歳未満の比率が減少し、5-9歳が増える傾向が見られる。

ワクチン歴のあるものは4,487人中89人1.98%であった。

図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

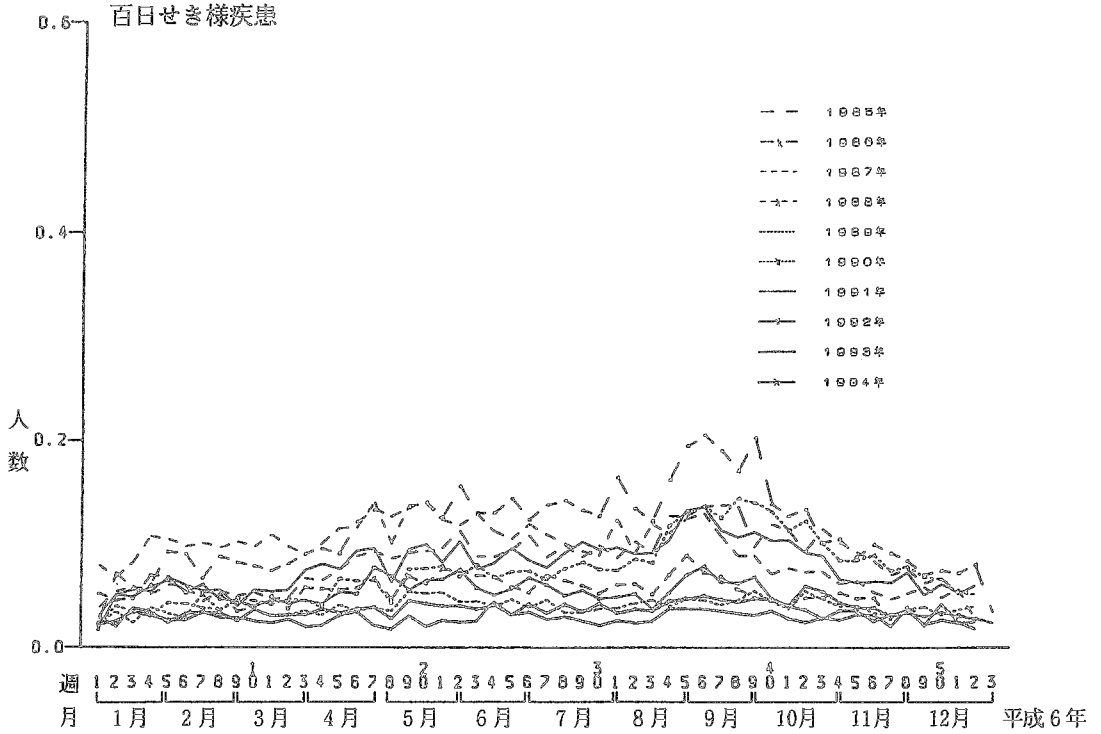


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pertussis, Japan, 1992-1994.

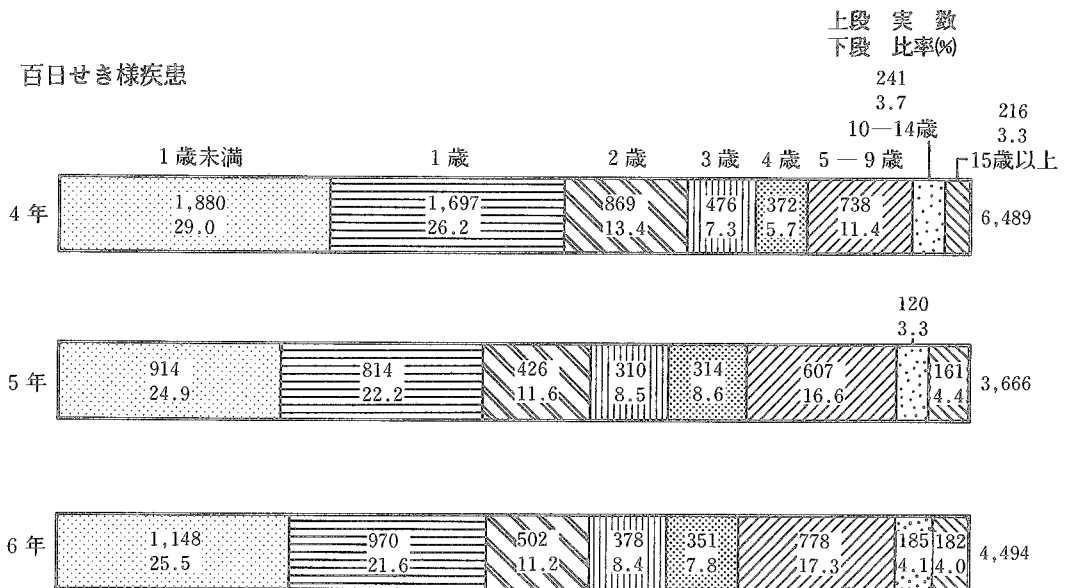


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, by geographical area, 1994.

百日せき様疾患

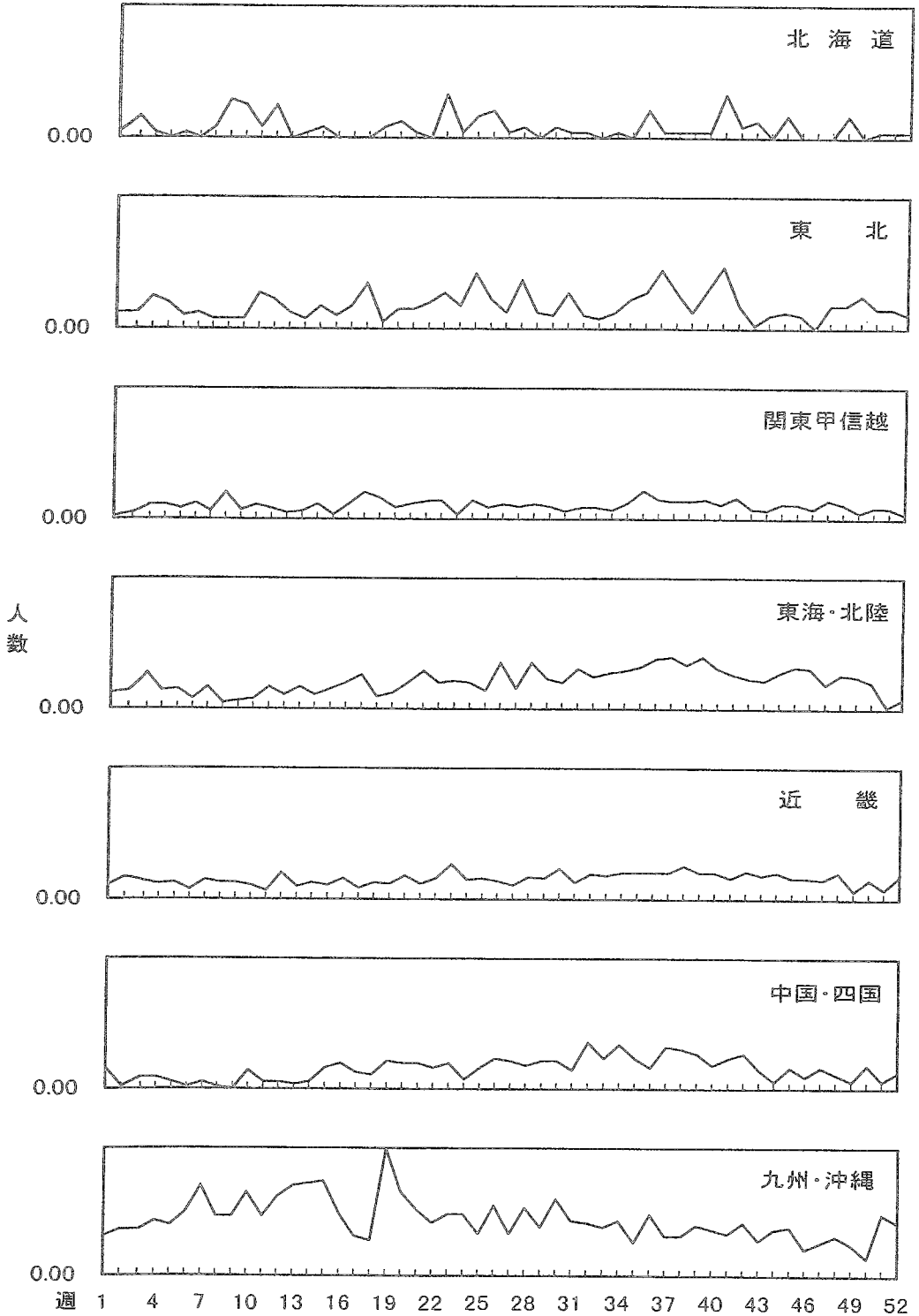
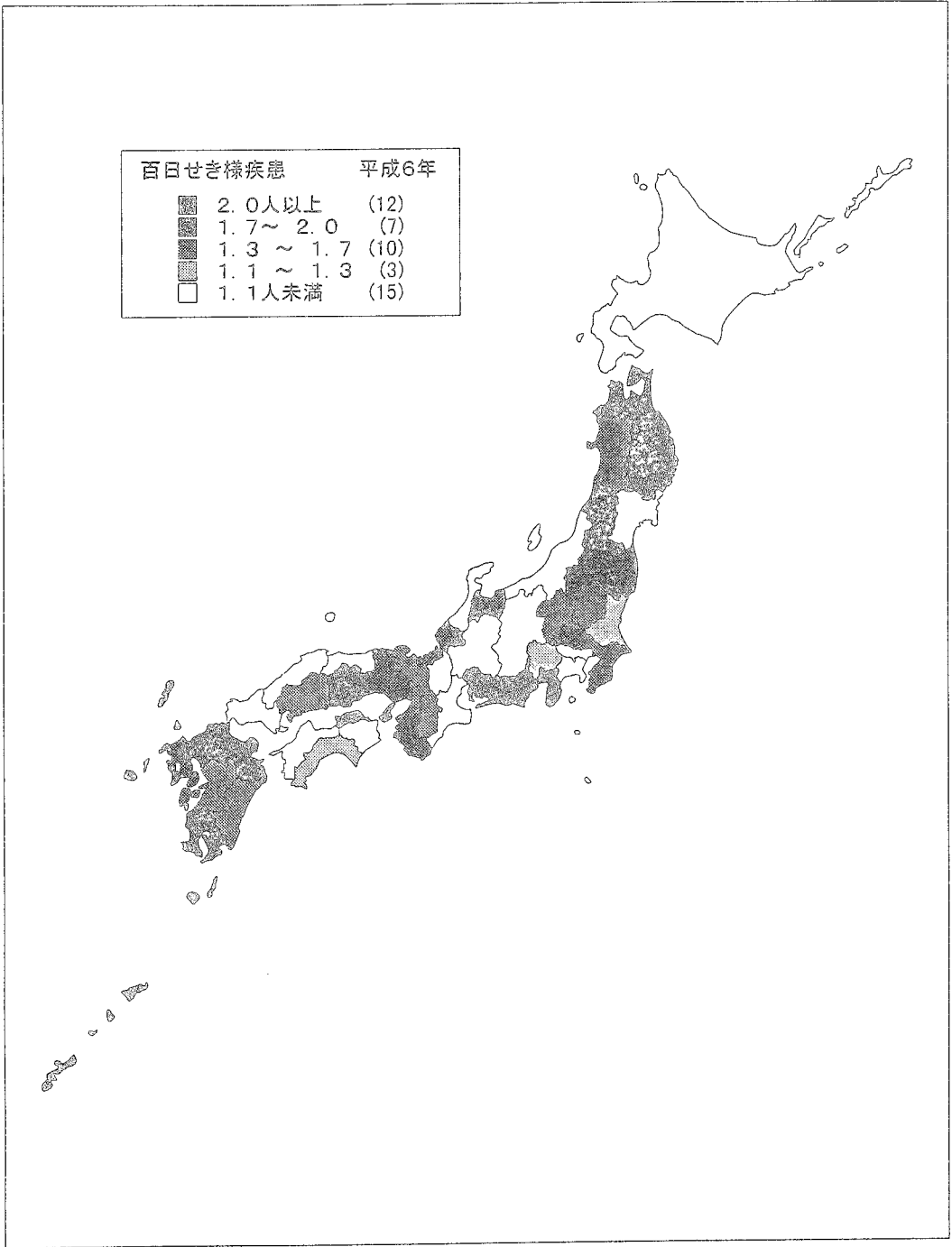


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of pertussis per reporting clinic, by prefecture, 1994.



6. 溶連菌感染症

発生パターンは10-12月、1-3月、5-6月に3つの山を作る。1993年末から増加し、これまでの報告を上回る発生カーブで、1994年夏まで続いた。1994年秋以降は例年並みとなった。定点当たり年間報告数は1992年28.43人、1993年28.98人に対し、1994年は32.99人で、前年に比べて約14%の増加である。

ブロック別に1994年を1993年と比べると、北海道は1.42倍、九州・沖縄は1.33倍の発生であったが、その他のブロックは1.03ないし1.14倍であった。県別の定点当たり年間報告数は、北海道79.15人、岩手51.04人、山形83.07人、富山57.95人、福岡53.20人、大分84.52人が多く、政令市では札幌市101.10人、仙台市50.27人、福岡市52.71人が多い。

年齢分布は、0歳0.5%、1歳1.9%、2歳4.5%、3歳9.8%、4歳17.5%、5-9歳54.6%、10-14歳8.2%、15歳以上3.0%であった。5-9歳の比率は1989年までは約50%であったのに比べると、1990年以降は52.7%ないし55.1%で、やや増加したようである。

病原微生物検出情報によれば、1994年は地研・保健所によるA群レンサ球菌の検出数が大きく増加した。T-12型の検出数が最も多く、26%を占めた。T-12、T-1、T-3、T-28、T-18型が増加し、T-4型は減少した。T-12型は1992~1993年にやや減少していたが、1994年に再増加した(図6-5)。

図6-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

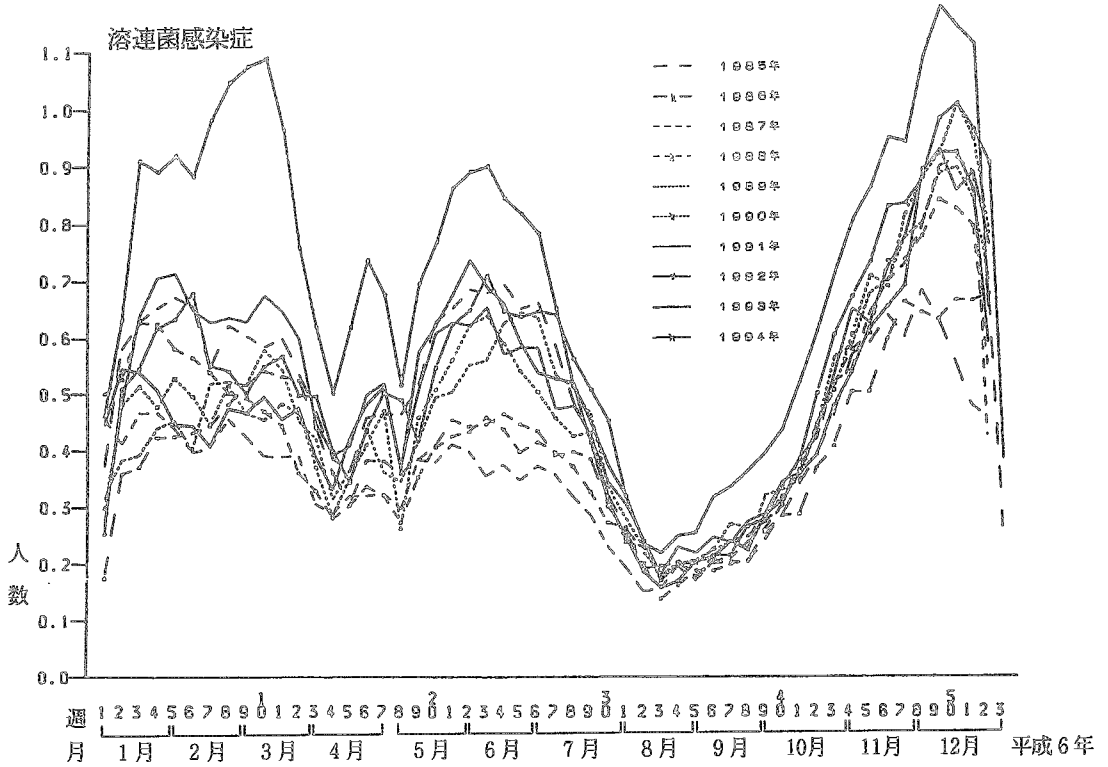


図6-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of streptococcal infection, Japan, 1992-1994.

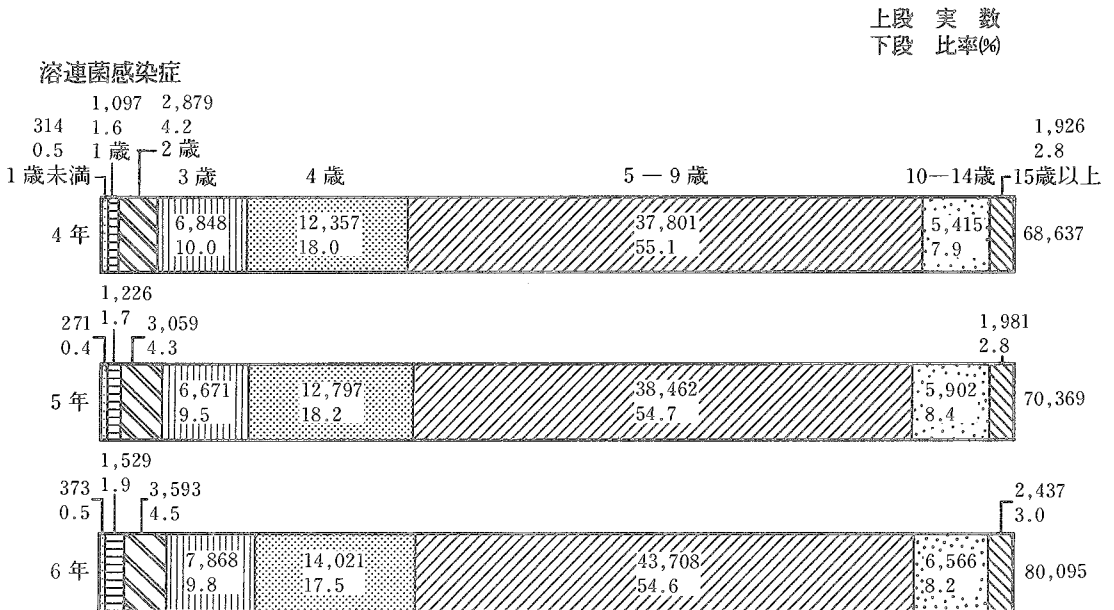


図6-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, by geographical area, 1994.

溶連菌感染症

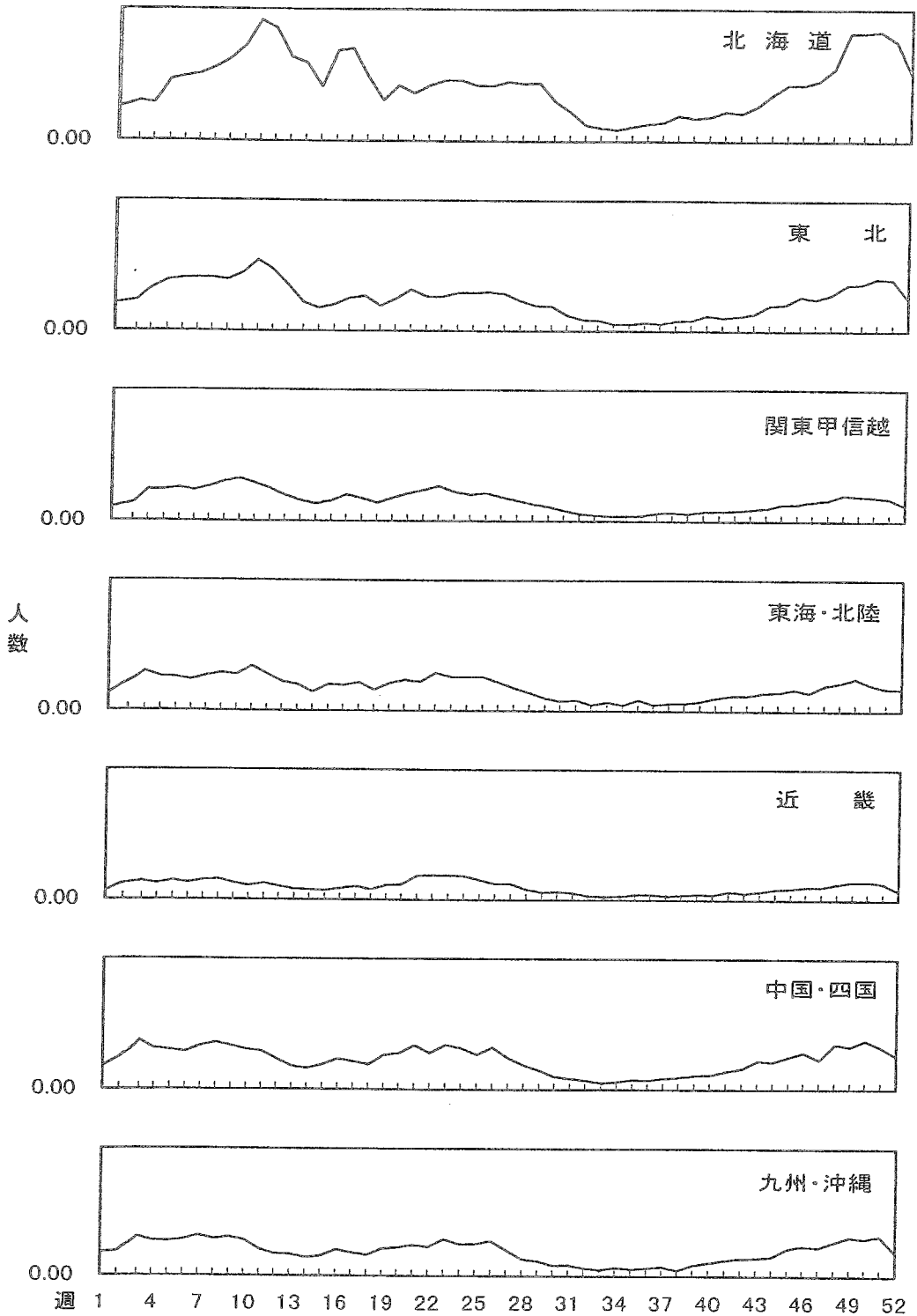


図6-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of streptococcal infection per reporting clinic, by prefecture, 1994.

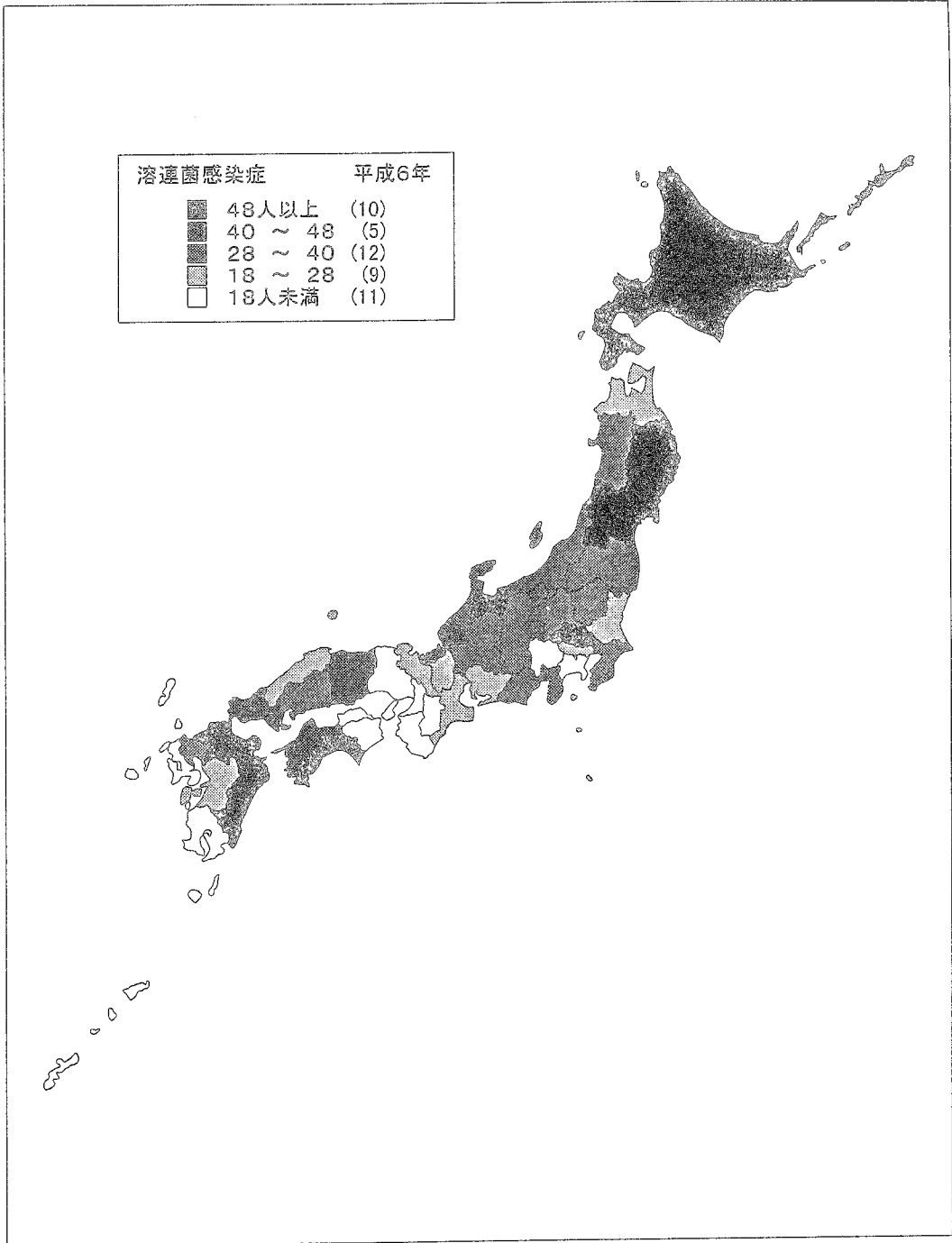
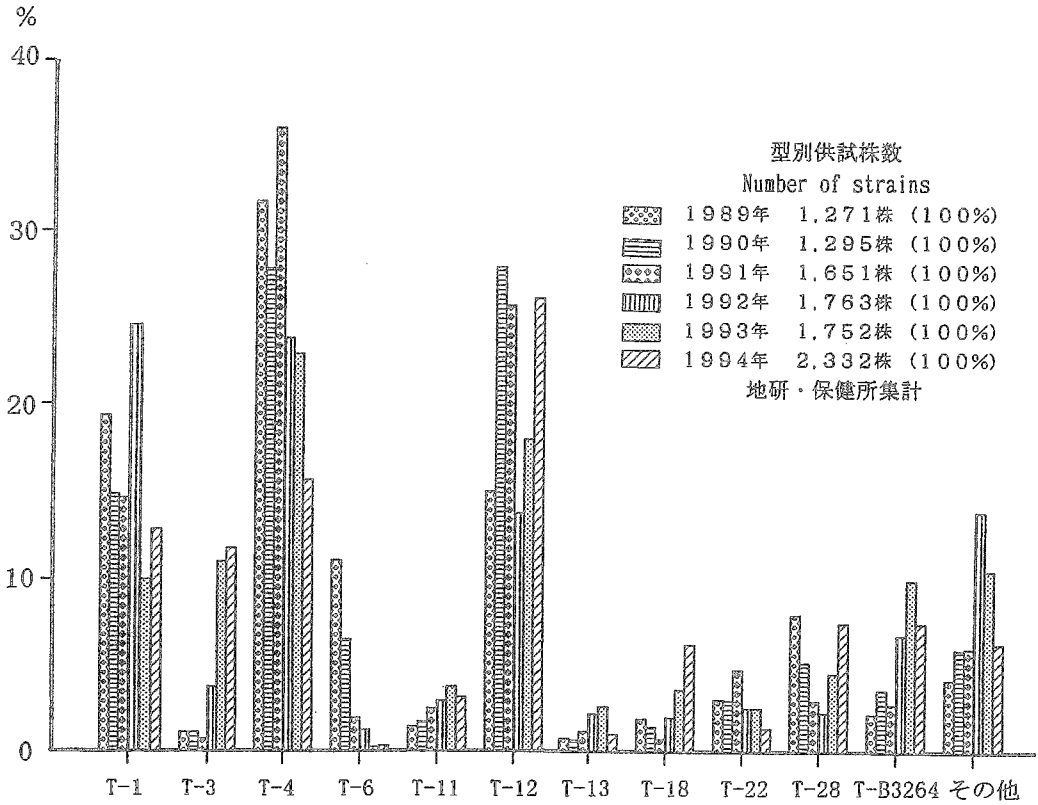


図6-5 A群レンサ球菌T型別分布、1989-1994年

Percentage distribution of group A *Streptococcus* T serotypes, Japan, 1989-1994.



*型別不能を含む

*Other types including untypable strains

(病原微生物検出情報)

(Infectious Agents Surveillance Report)

7. 異型肺炎

1984年に定点当たり年間報告数28.13人、1988年に20.95人と4年毎の流行の山が見られていたが、1992年の山は小さく、15.08人に留まり、以後は1993年10.94人、1994年8.89人と減少した。

県別発生状況を見ると、かなりの流行を見た県があり、定点当たり年間報告数は岐阜22.16人、香川25.58人、福岡県25.60人、福岡市37.14人、大分20.30人であった。ブロック別では九州・沖縄が13.69人で最も多く、以下、東海・北陸12.78人、中国・四国12.12人、東北8.86人、近畿6.72人、北海道6.36人、関東・甲信越5.89人であった。

年齢分布は0歳1.5%、1歳5.3%、2歳7.2%、3歳10.7%、4歳14.5%、5-9歳38.7%、10-14歳12.9%、15歳以上9.1%で、1991年以降あまり変わらない。

病原微生物検出情報によれば、肺炎マイコプラズマの報告数は1988年234をピークに、1989年64、1990年33、1991年2と減少し、1992～1994年は分離報告がなかった。

図7-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

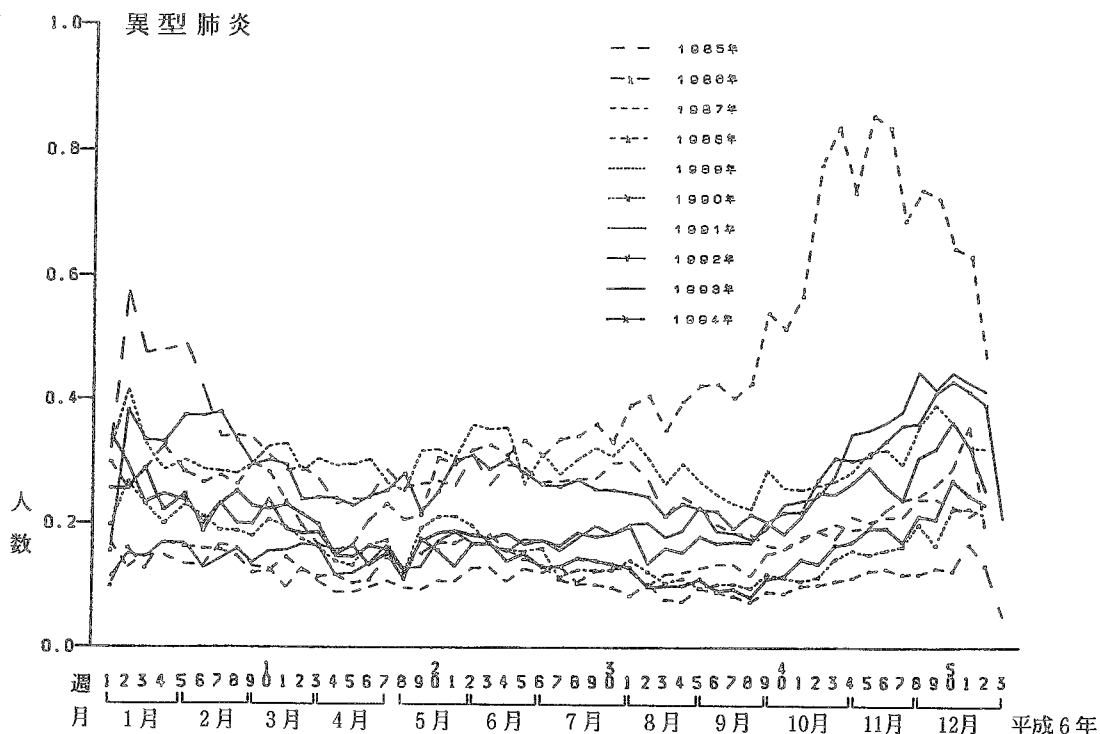


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of atypical pneumonia, Japan, 1992-1994.

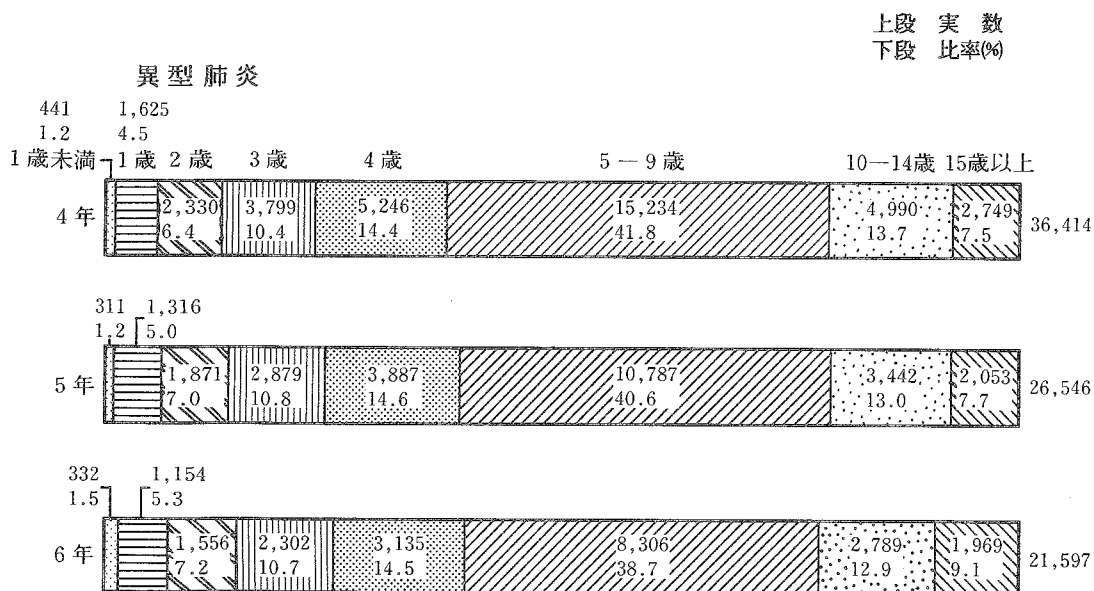


図7-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, by geographical area, 1994.

異型肺炎

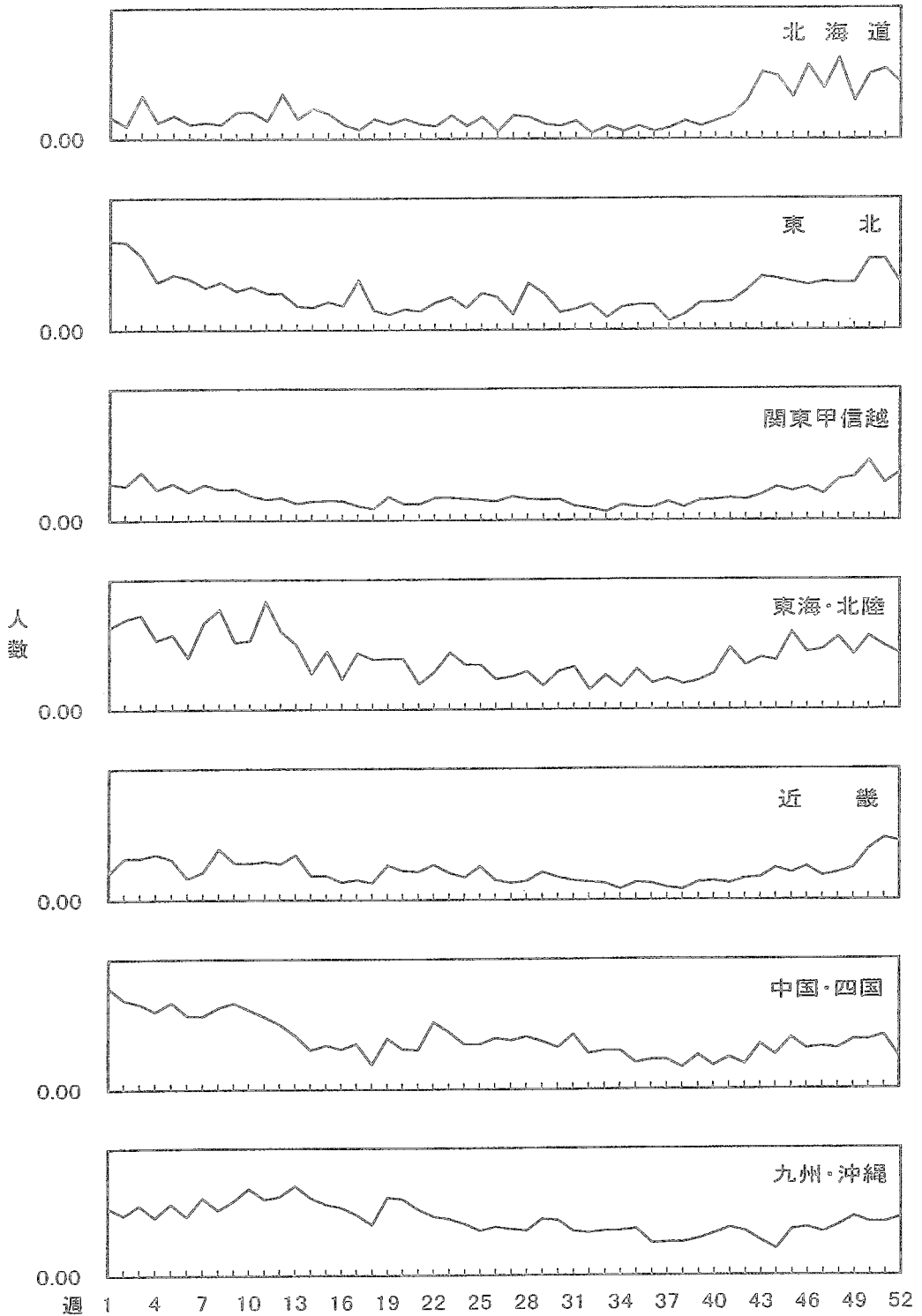
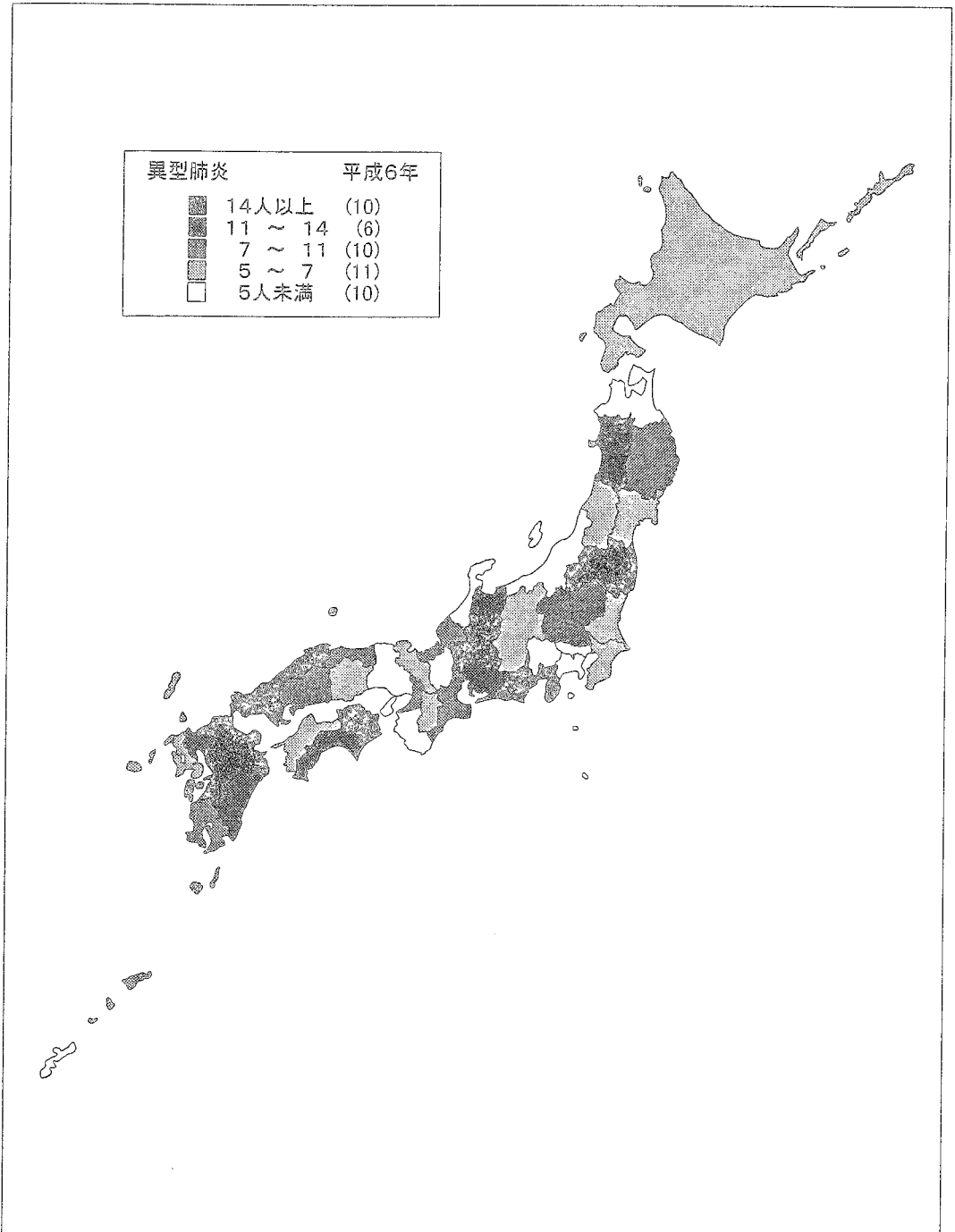


図7-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of atypical pneumonia per reporting clinic, by prefecture, 1994.



8. 感染性胃腸炎

1993-94年シーズンは、1月に入ってからの発生が多く、第1四半期の発生はこれまでの最高となった。年末は例年の如く第46週頃から急増し、第51週が本年最大のピークで定点当たり7.76であった。年間報告数は定点当たり165.95で、全疾患の中で最高であった。

ブロック別報告件数では北海道ブロックが、68.57人で最低であったが、その他の地区は大差は認めなかった。県別ではかなり定点当たりの報告に差があり、三重県321.54人、京都府292.28人、福岡県290.56人に対し、少ないのは沖縄県26.42人、佐賀県35.72人、徳島県79.40人であった。

年齢分布は、4歳19.74人(11.9%)で最多であり、以下3歳16.92人(10.2%)、2歳15.28人(9.2%)の順であった。

病原微生物検出情報によれば、「感染性胃腸炎」と診断された患者からのウイルス検出報告数は1993年582から1994年629と増加した。このうちロタウイルスが350、小型球形ウイルスが92、アデノウイルスが84、エンテロウイルスが84報告された(表9-1)。

細菌性胃腸炎の原因菌では、1994年も前年に引き続きサルモネラ・エンテリティディス(O9群)の流行がめだった。1992~93年に報告数が減少していた腸炎ビブリオが1994年には再び大きく増加した(図8-5)。

図 8 - 1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

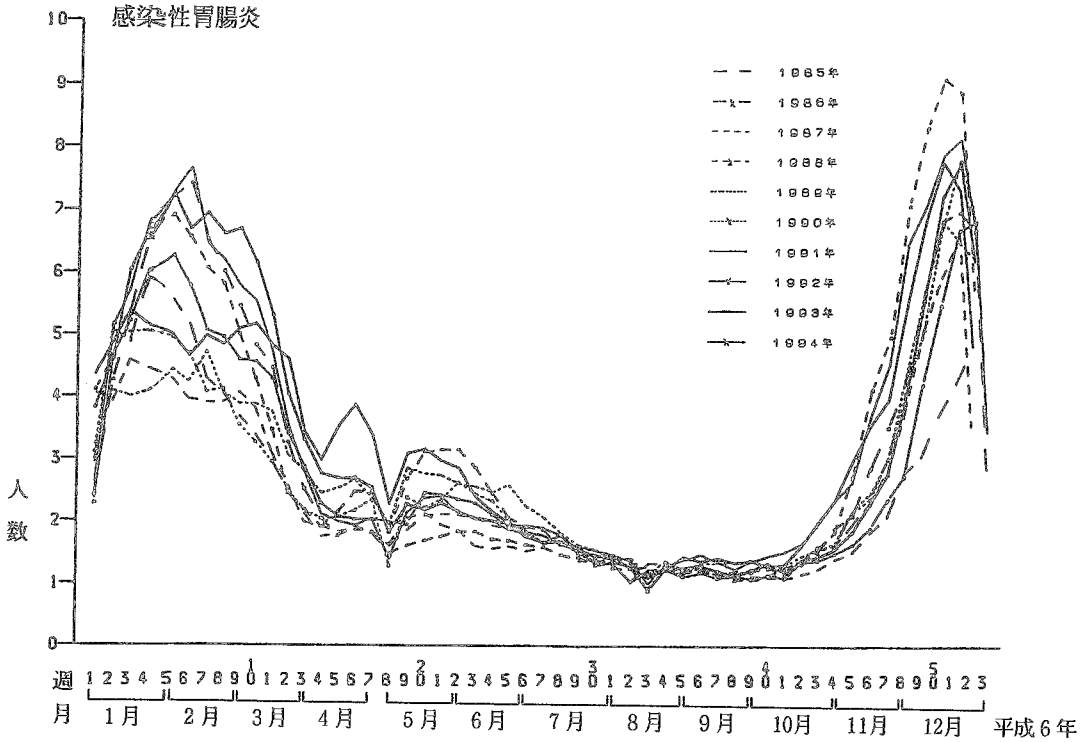


図 8 - 2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infectious gastroenteritis, Japan, 1992-1994.

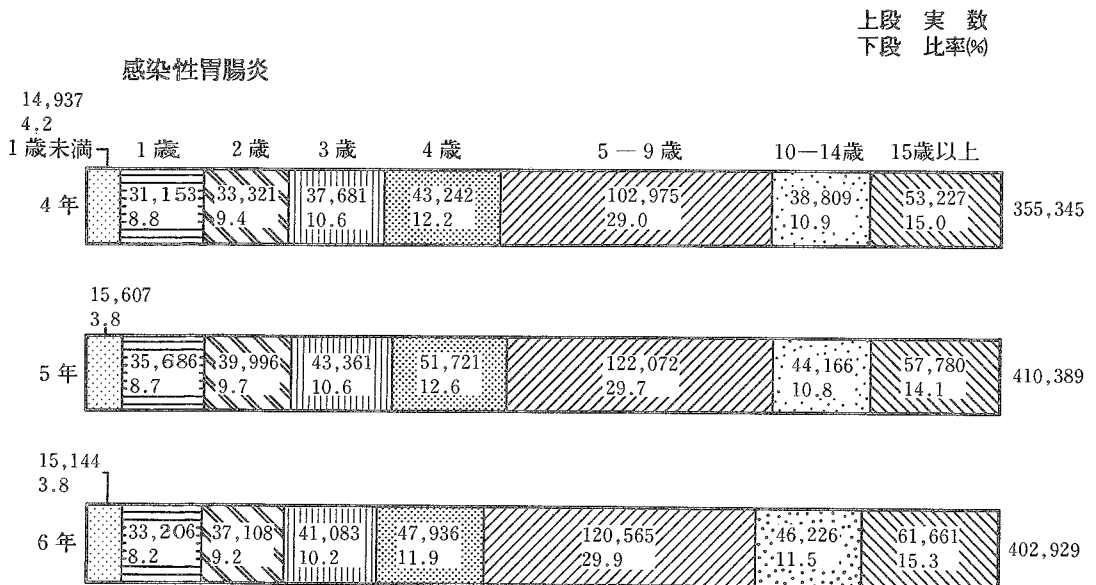


図 8-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by geographical area, 1994.

感染性胃腸炎

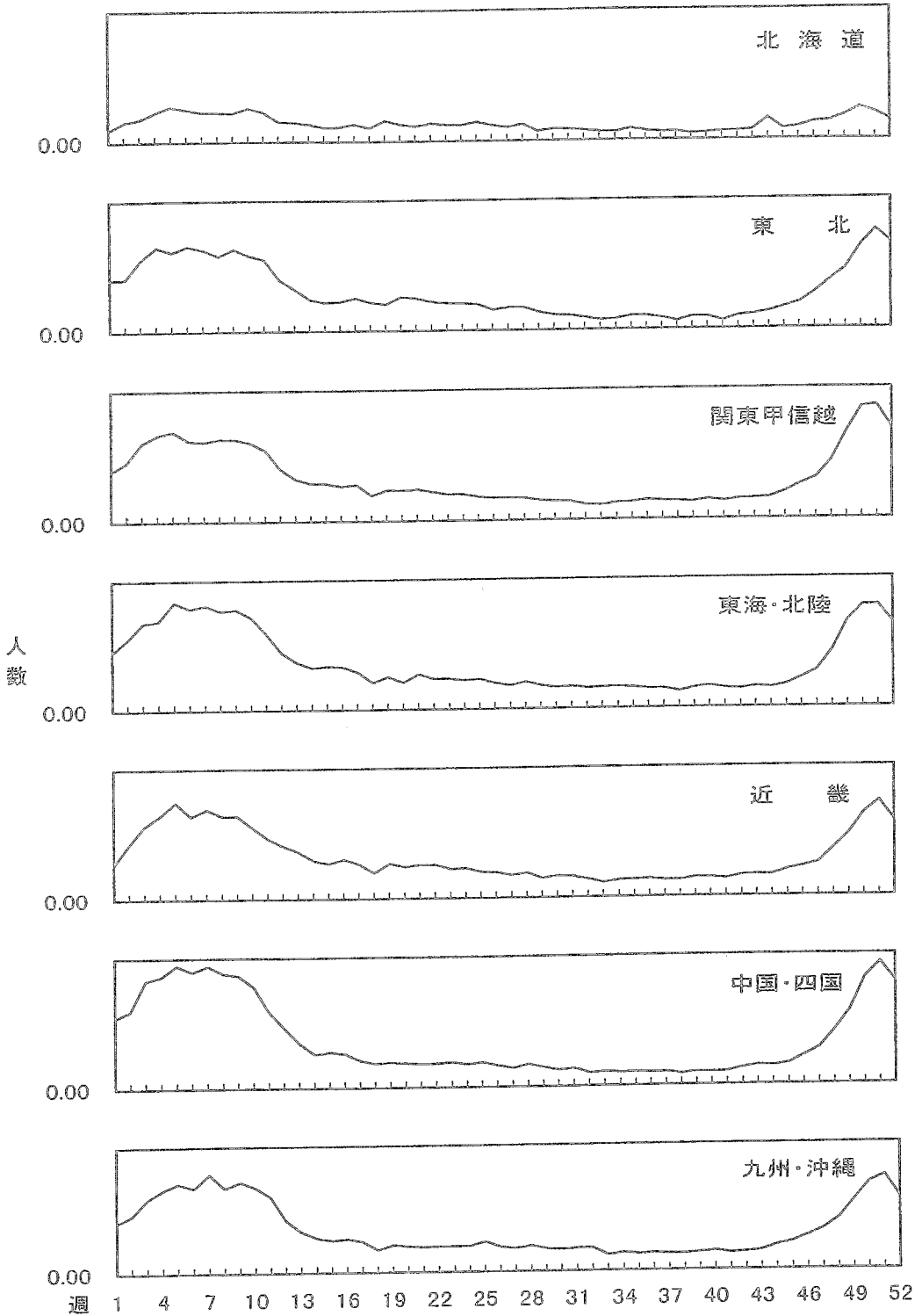


図8-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by prefecture, 1994.

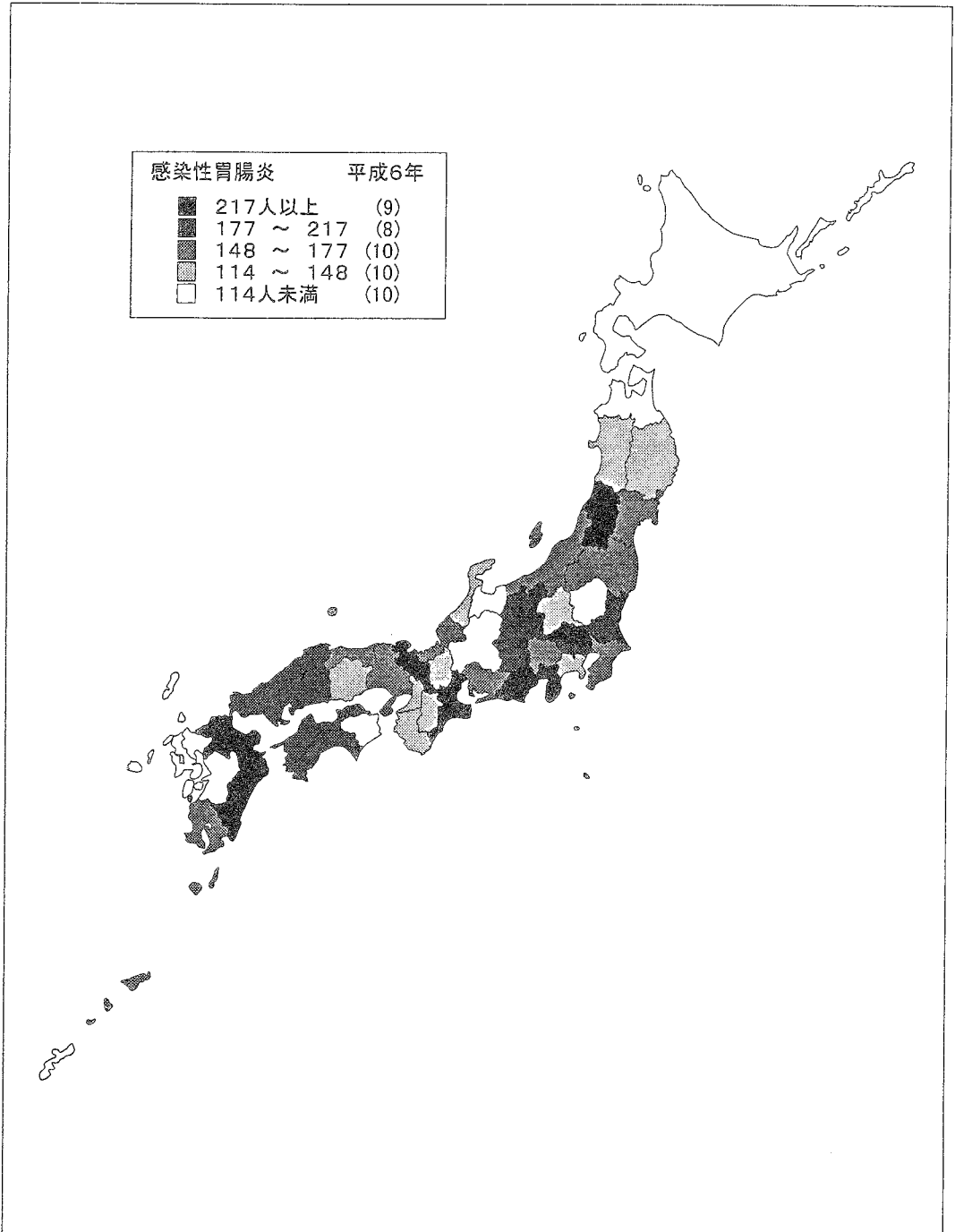
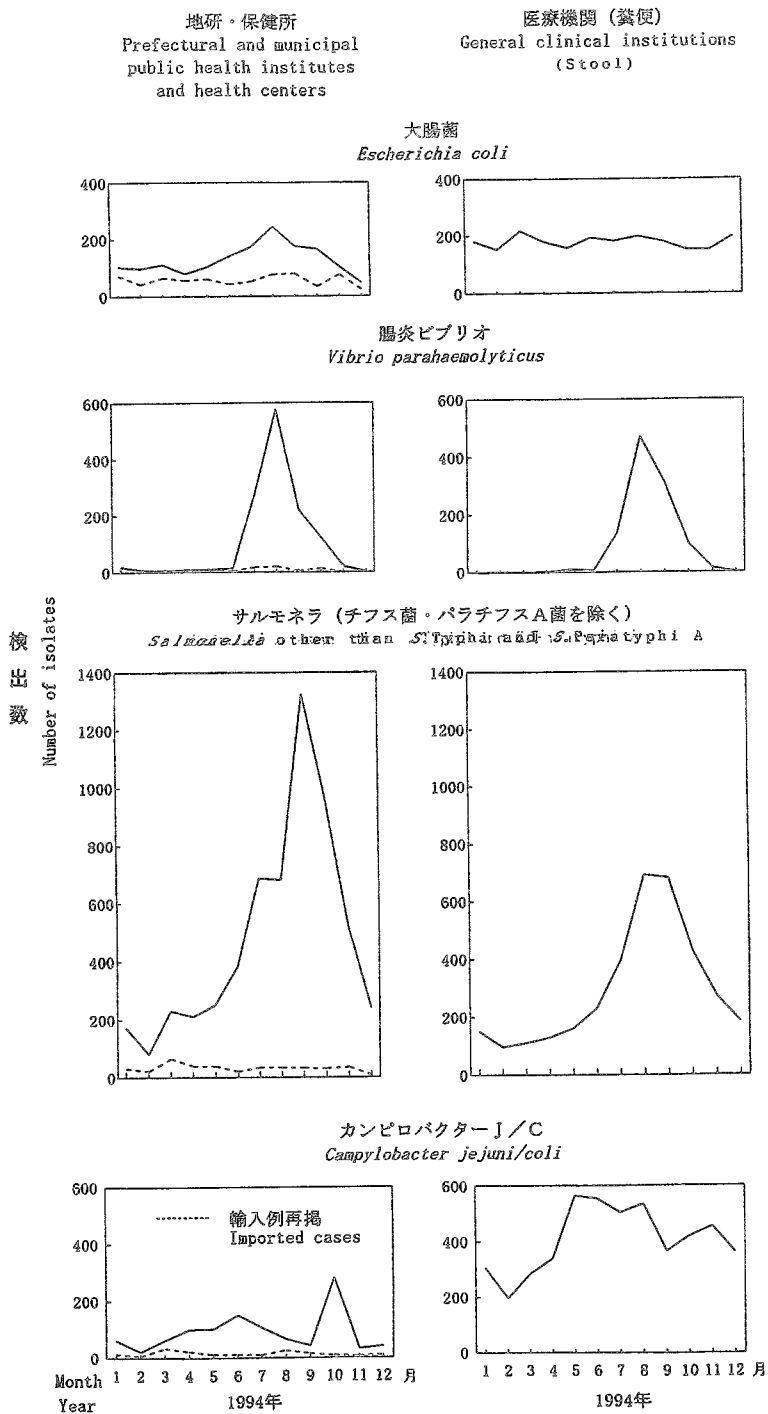


図 8-5 主な胃腸炎関連病原菌の月別分離状況、1994年

Monthly reports of isolation of major enteropathogenic bacteria, Japan, 1994.



(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

9. 乳児嘔吐下痢症

本年のはじめは第7週ピーク時、定点当たり1.67人で中程度の発生であった。第4四半期に入って例年の如く増加したが、第1四半期の流行より小規模であった。年間報告数は定点当たり32.46人であった。ブロック別では感染性胃腸炎とほとんどの地区で傾向は似ているが、九州・沖縄ブロックのみ定点当たり69.14人で他の2倍に近い数であった。これは県別にみた場合の定点当たりの数が福岡県121.08人、宮崎県108.89人、大分県106.70人と他県に比較して特に多い県が含まれるためであろう。

年齢別では病名の如く定点当たり0歳13.35人(41.1%)、1歳12.17人(37.5%)であった。

病原微生物検出情報によれば、1994年に「乳児嘔吐下痢症」と診断された患者からのウイルス検出報告数は503で、1991年278、1992年263、1993年431に比べ増加した。このうちロタウイルスが440(87%)報告された(表9-1)。ロタウイルスは例年同様2月をピークに検出された(図9-5)。

図9-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

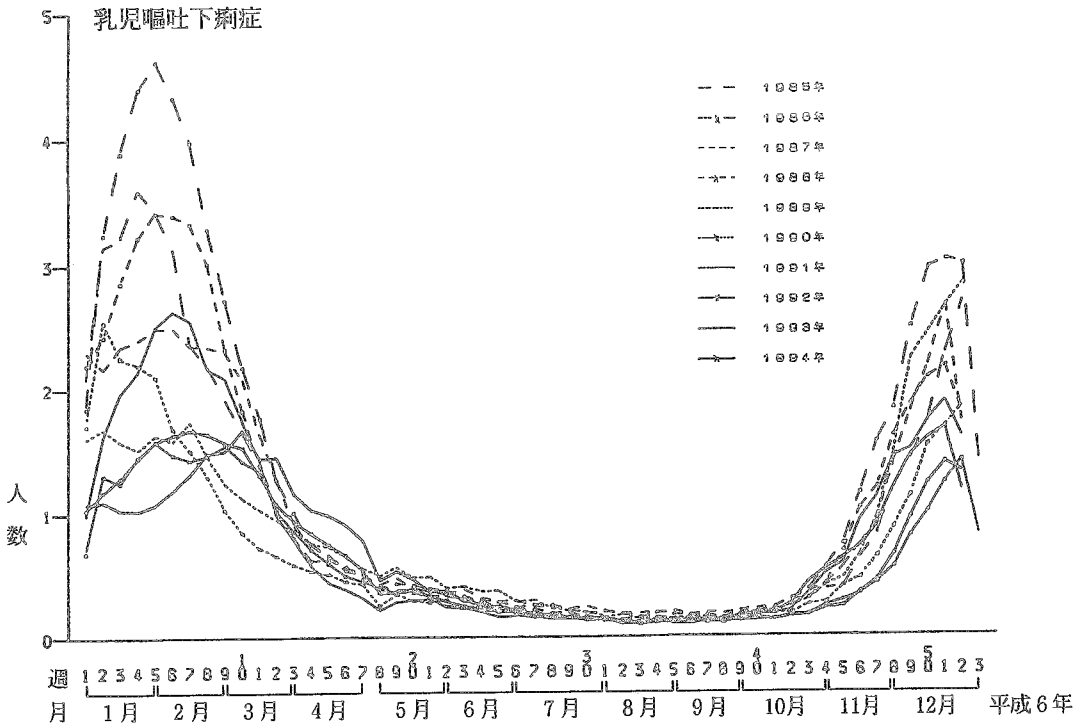


図9-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infantile vomiting and diarrhea, Japan, 1992-1994.

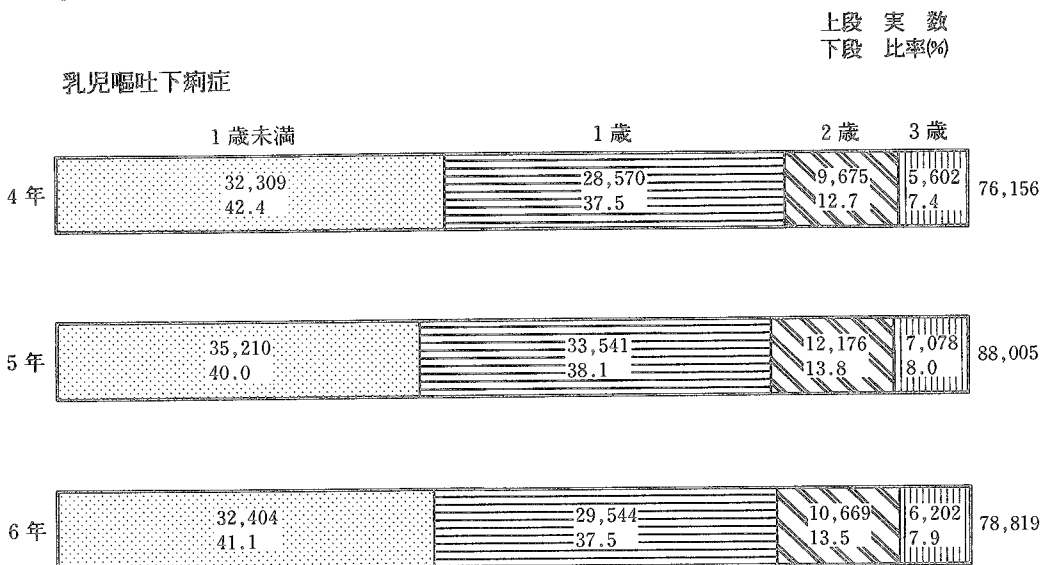


図9-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by geographical area, 1994.

乳児嘔吐下痢症

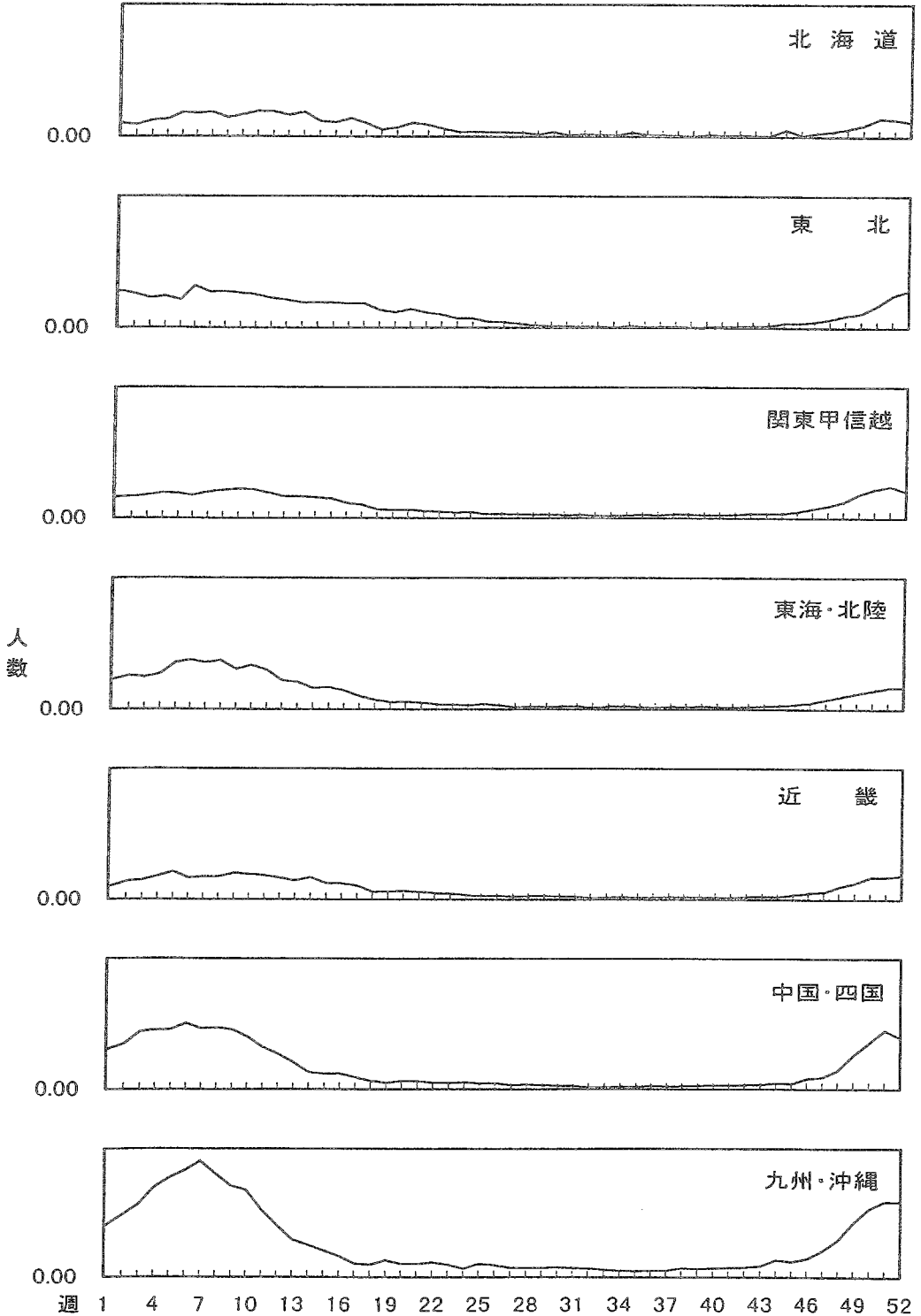


図9-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by prefecture, 1994.

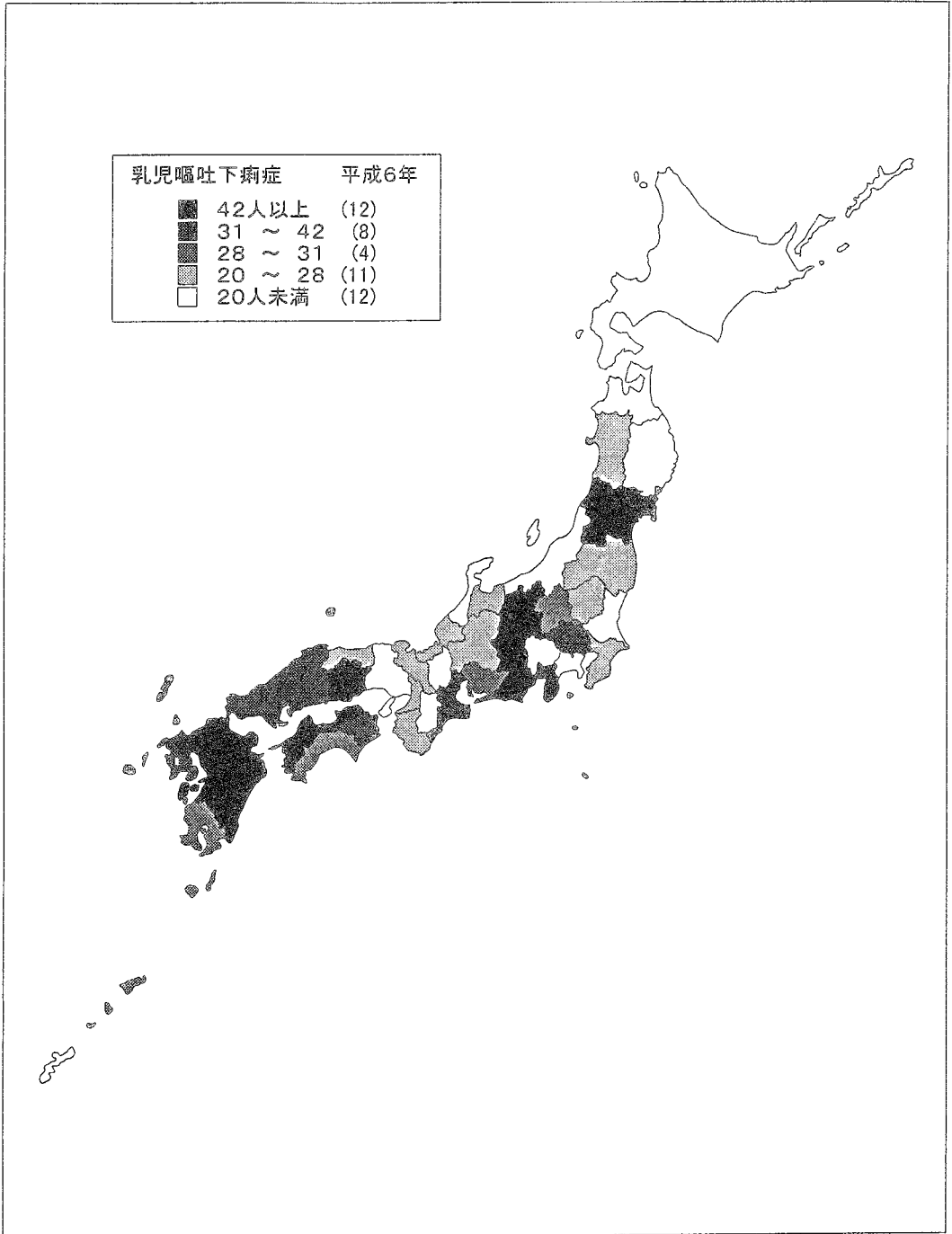
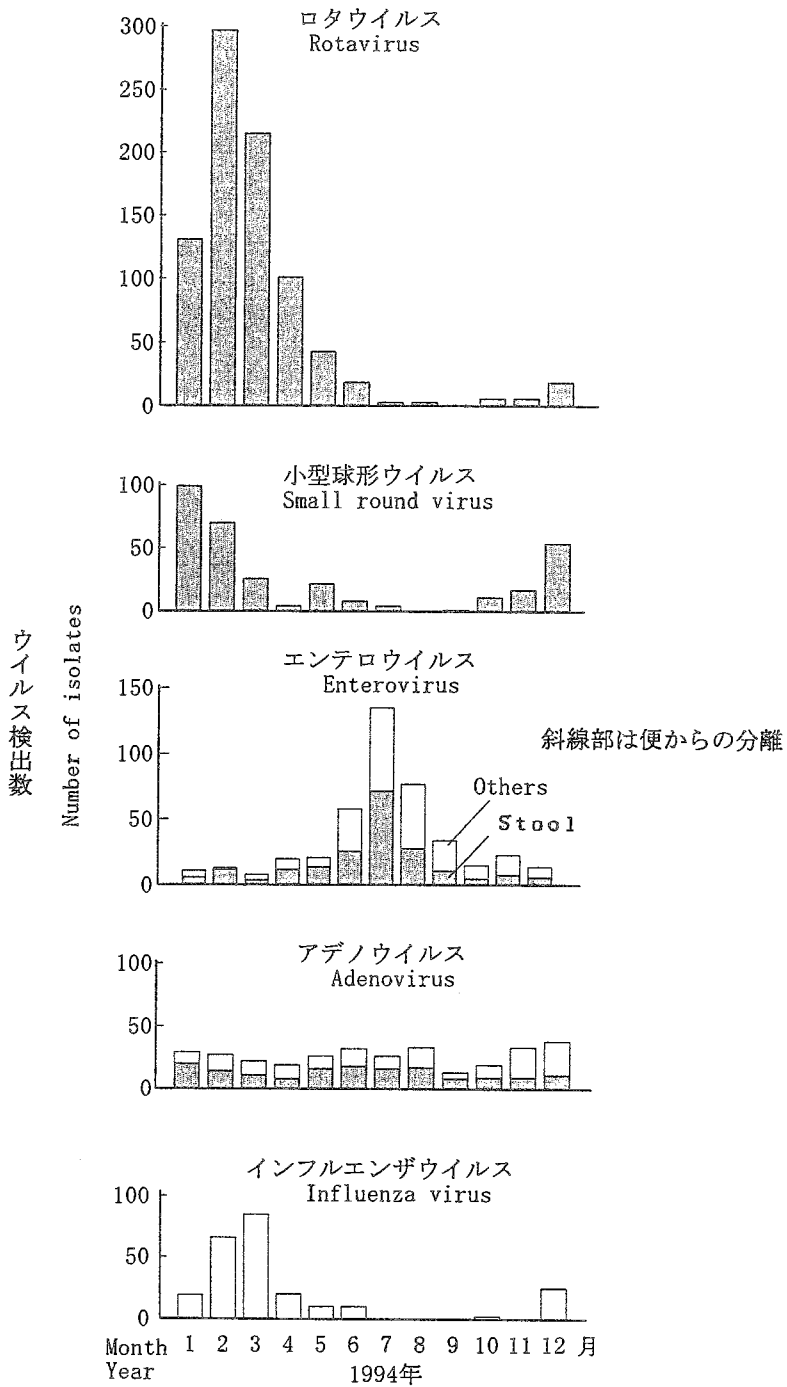
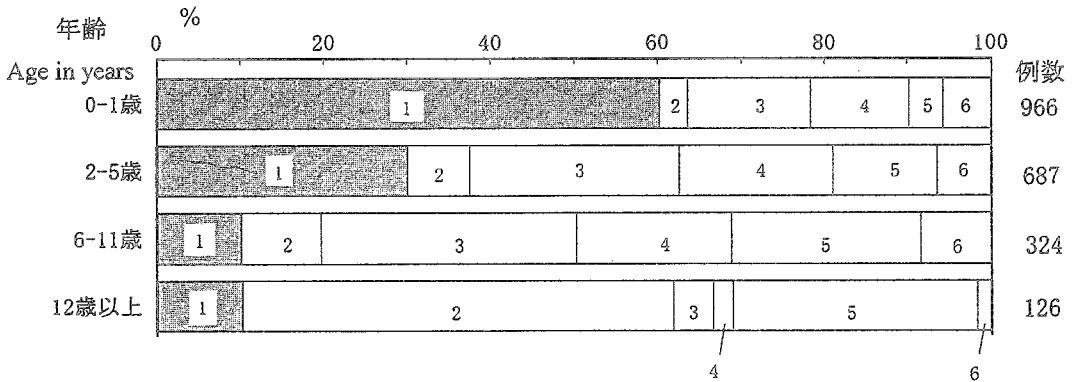
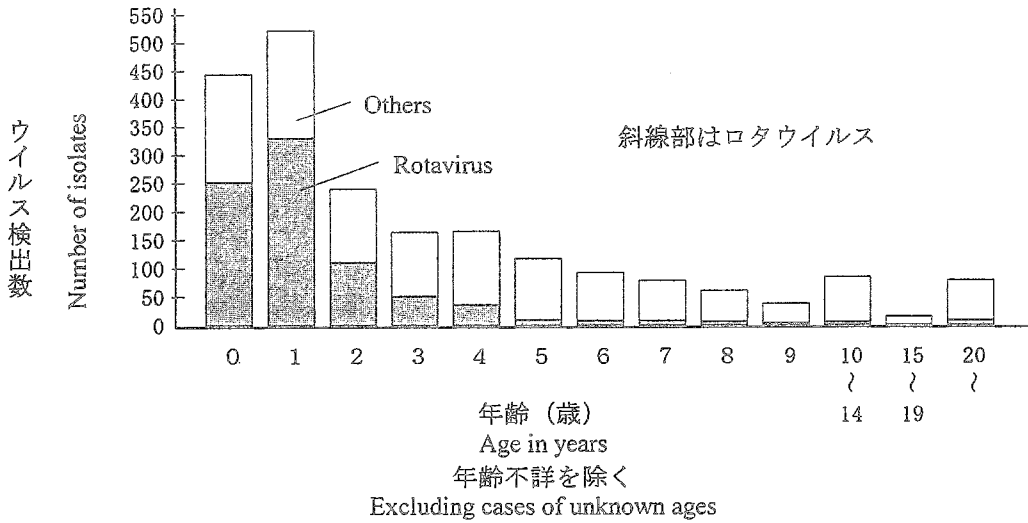


図9-5 胃腸炎症状のあった例からの月別ウイルス検出状況、1994年
 Monthly reports of isolation of viruses from gastroenteritis cases, Japan, 1994.



(病原微生物検出情報)
 (Infectious Agents Surveillance Report)

図9-6 胃腸炎症状のあった例からの年齢別ウイルス検出状況、1994年
 Detection of viruses from gastroenteritis cases, by age, Japan, 1994.



- | | | |
|----|-------------|-------------------|
| 1. | ロタウイルス | Rotavirus |
| 2. | 小型球形ウイルス | Small round virus |
| 3. | エンテロウイルス | Enterovirus |
| 4. | アデノウイルス | Adenovirus |
| 5. | インフルエンザウイルス | Influenza virus |
| 6. | その他のウイルス | Others |

(病原微生物検出情報)
 (Infectious Agents Surveillance Report)

表9-1 胃腸炎症状のあった例からのウイルス検出状況、1994年

Detection of viruses from gastroenteritis cases, Japan, 1994.

	検出総数 Total reported (%)	胃腸炎症状の記載による集計 Detection from (%)		臨床診断名による集計 Clinical diagnosis (%)	
		胃腸炎症状のあった例からの検出数 Cases with gastroenteritis	胃腸炎症状のあった例の便からの検出数 Stool from Cases with gastroenteritis	「乳児嘔吐下痢症」患者からの検出数 Infantile vomiting & diarrhea	「感染性胃腸炎」患者からの検出数 Infectious gastroenteritis
ロタ (Rota)	907 (9.9)	844 (37.1)	844 (55.4)	440 (87.4)	350 (55.6)
小型球形ウイルス (SRV)	318 (3.5)	316 (13.9)	316 (20.7)	7 (1.4)	92 (14.6)
エンテロ (Entero)	3,113 (34.1)	429 (18.9)	204 (13.4)	26 (5.2)	84 (13.4)
アデノ (Adeno)	1,592 (17.4)	317 (13.9)	157 (10.3)	29 (5.8)	84 (13.4)
インフルエンザ (Influenza)	2,087 (22.8)	237 (10.4)	- (0.0)	- (0.0)	12 (1.9)
その他のウイルス (Others)	1,121 (12.3)	132 (5.8)	3 (0.2)	1 (0.2)	7 (1.1)
合計 (Total)	9,138 (100.0)	2,275 (100.0)	1,524 (100.0)	503 (100.0)	629 (100.0)

(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

表9-2 ロタと小型球形ウイルス検出例の年齢別分布、1994年

Age distribution of cases yielding rotaviruse or small round virus, Japan, 1994.

年 齢 Age in years	ロ タ Rota (%)	小型球形ウイルス SRV (%)
0 歳	252 (30.2)	10 (5.6)
1	330 (39.5)	22 (12.3)
2	110 (13.2)	16 (8.9)
3	51 (6.1)	11 (6.1)
4	36 (4.3)	12 (6.7)
5~9	39 (4.7)	38 (21.2)
10~19	8 (1.0)	12 (6.7)
20~29	1 (0.1)	23 (12.8)
30~	8 (1.0)	35 (19.6)
合計 (Total)	835 (100.0)	179 (100.0)

年齢不詳を除く
Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

10. 手足口病

本年のピークは第29週の定点当たり1.70人で、以後第4四半期にかけて、ゆるやかな下降線をたどった。総報告数は定点当たり22.58人で、報告の多かったのは和歌山県69.54人、高知県60.79人、逆に少なかったのは新潟県4.03人、山梨県6.89人であった。

年齢の特徴としては1歳がピークで定点当たり5.08人(22.5%)次いで2歳4.60人(20.3%)、3歳4.08人(18.1%)であり、1～3歳で全体の報告数の60.9%であった。

病原微生物検出情報によれば、手足口病の主な病因となるコクサッキーウイルスA16型(CA16)型とエンテロウイルス71(EV71)型のうちCA16の検出報告は1991～1993年に続いて1994年も少なく114であった。EV71型は前年に増加(305)したが、1994年は半減した(152)。「手足口病」と診断された患者からCA16型89、EV71型117、CA10型41が分離された。EV71型、CA16型、CA10型ともに7月をピークに分離された(図10-5)。

図10-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

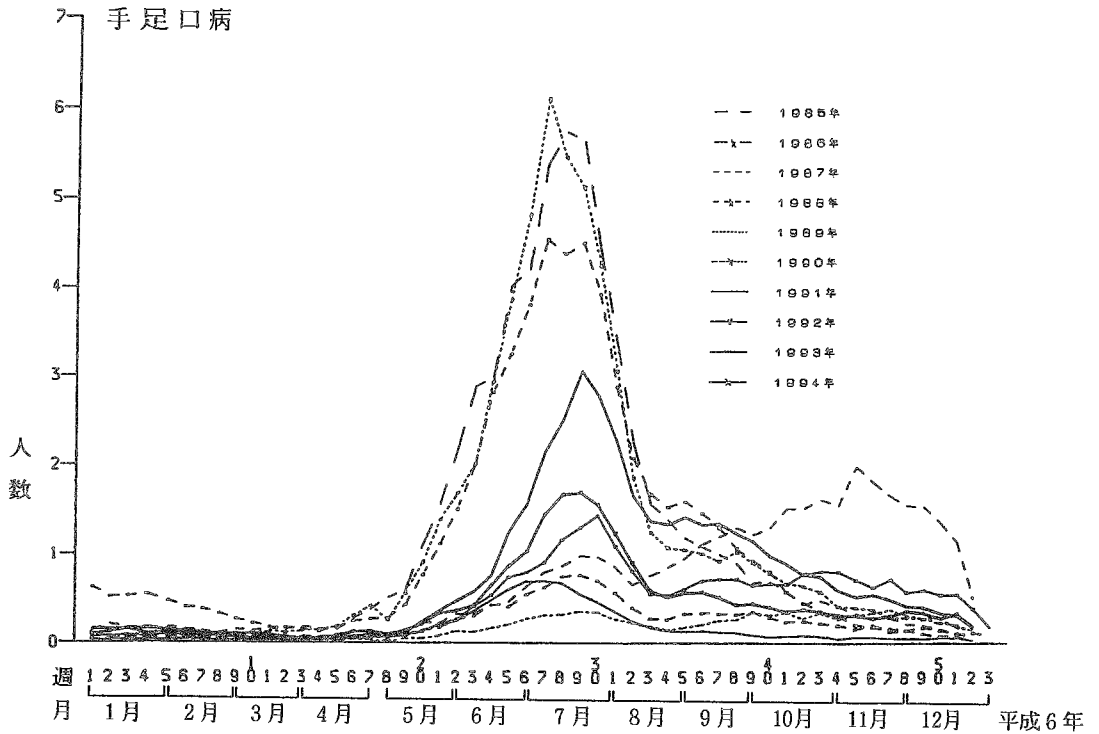


図10-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1992-1994.

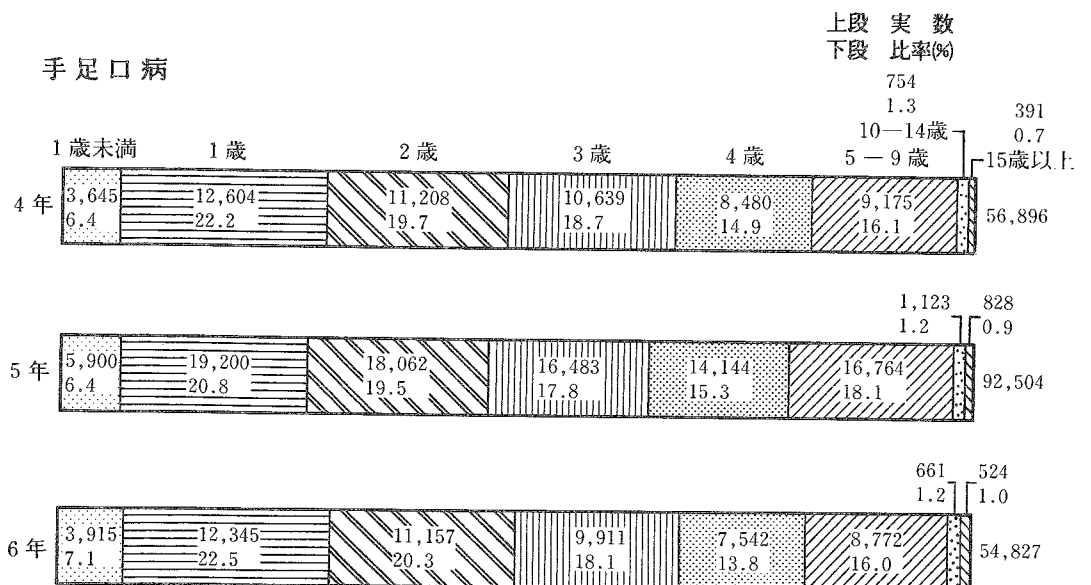


図10-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by geographical area, 1994.

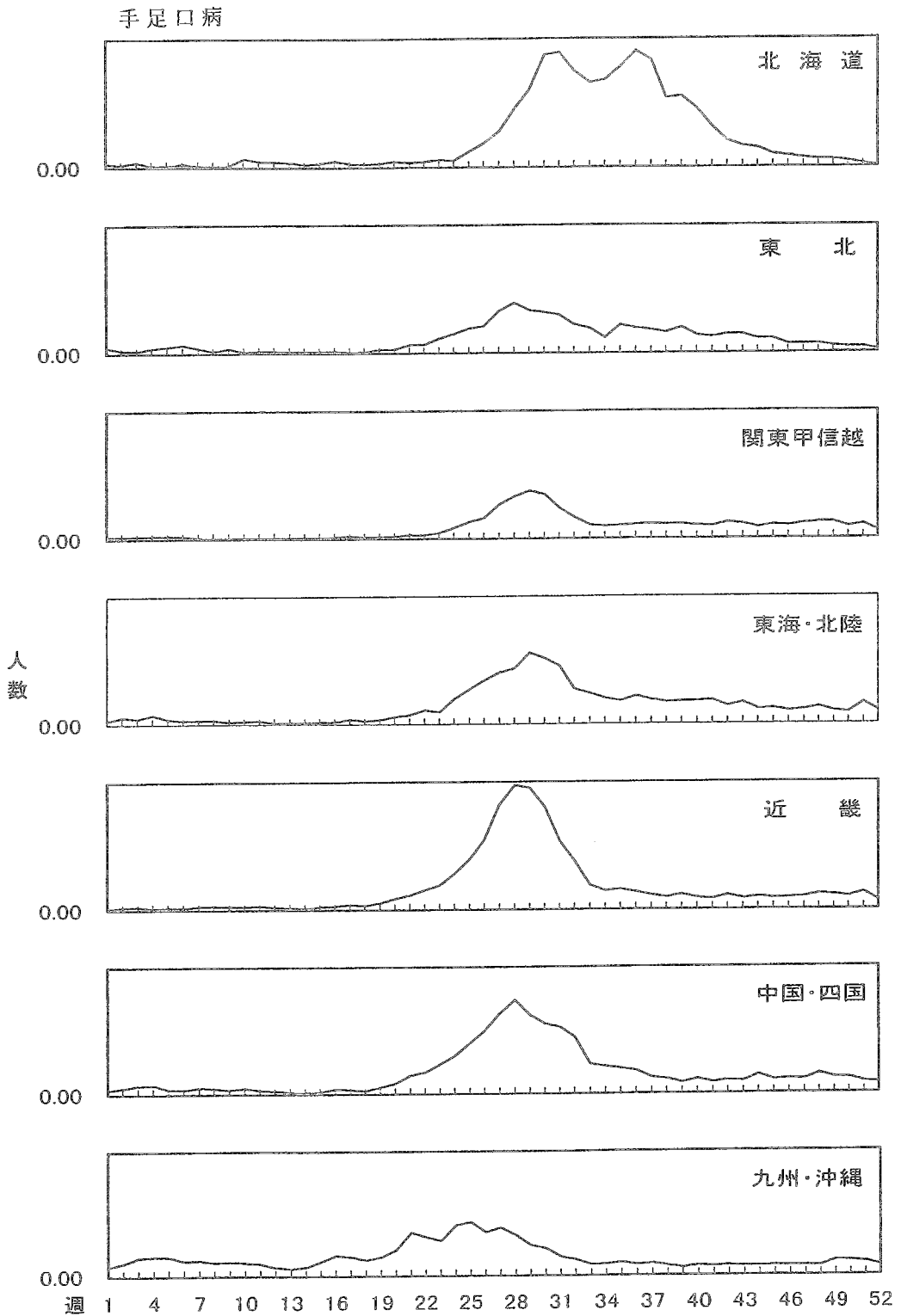


図10-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by prefecture, 1994.

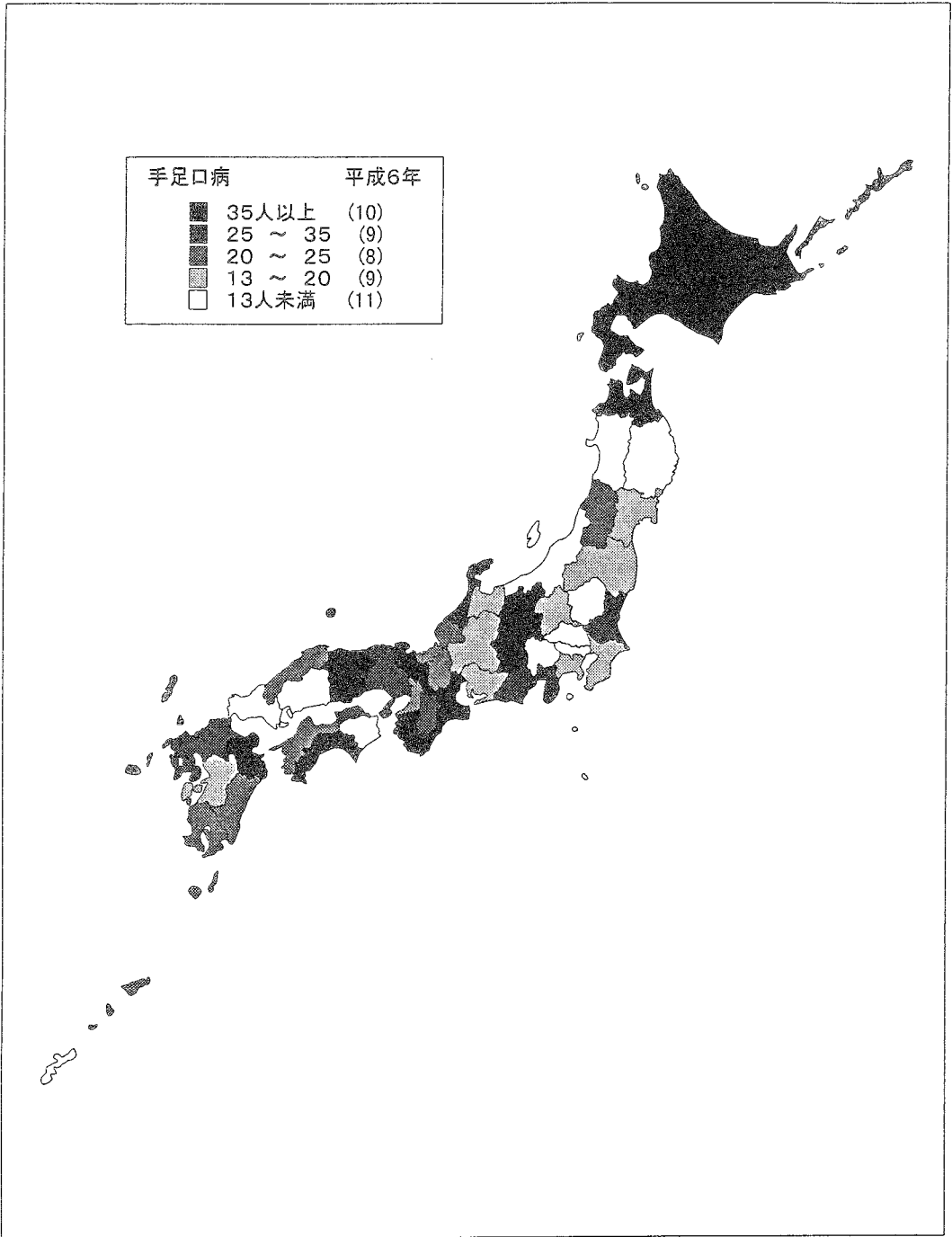
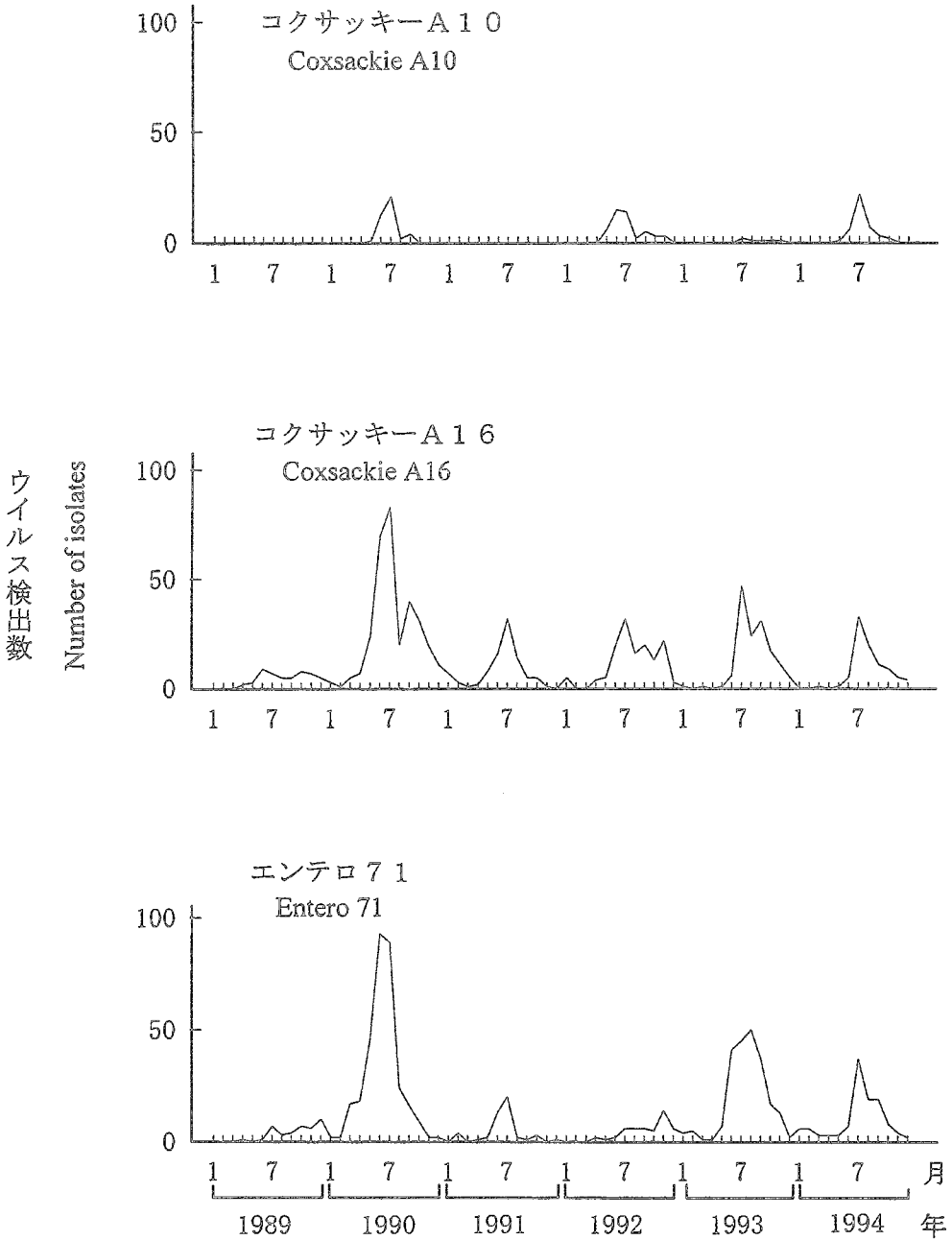


図10-5 手足口病からの月別ウイルス検出状況、1989年-1994年

Monthly reports of isolation of viruses from cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1989-1994.



(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

11. 伝染性紅斑

1992年の大流行のあと、1993年、1994年共低位の流行で、特に第4四半期は目立った流行は認められなかった。年間報告数は定点当たり5.29人であった。全国を比較すると、本年は秋田県で小流行がみられ、定点当たり23.33人の報告があった。その他札幌市28.42人、北海道18.95人、鳥取県18.67人などが目立った。

年齢別では例年と同じ4歳にピークが認められた。

図11-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

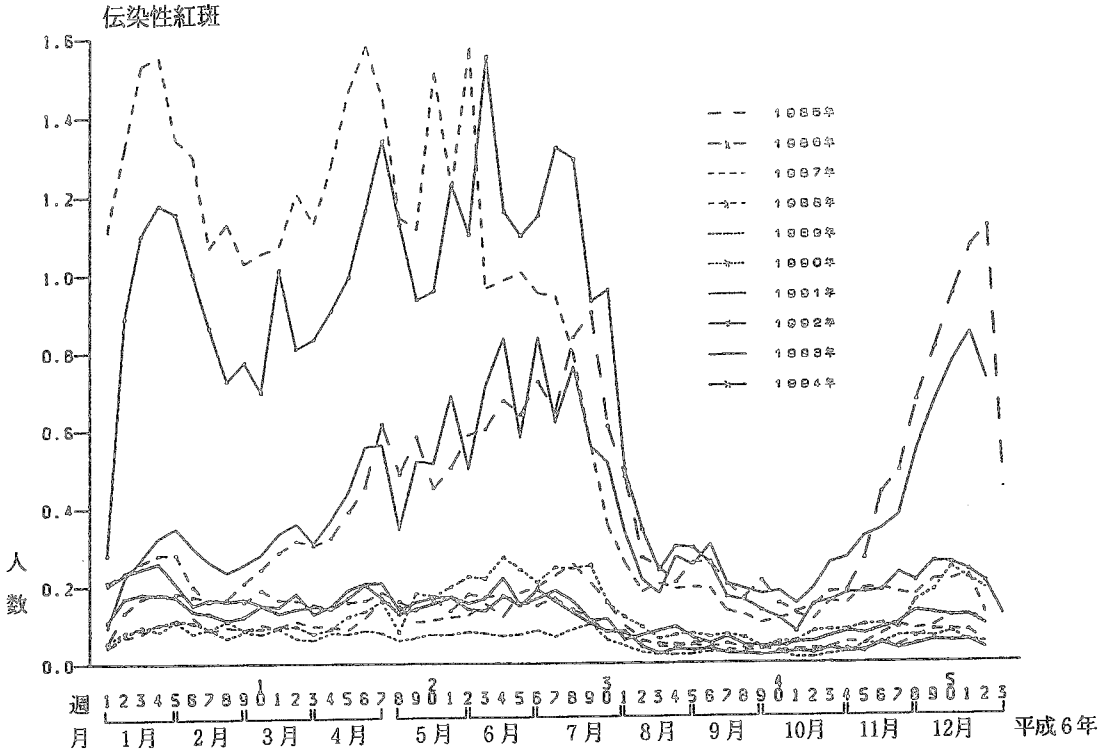


図11-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of erythema infectiosum, Japan, 1992-1994.

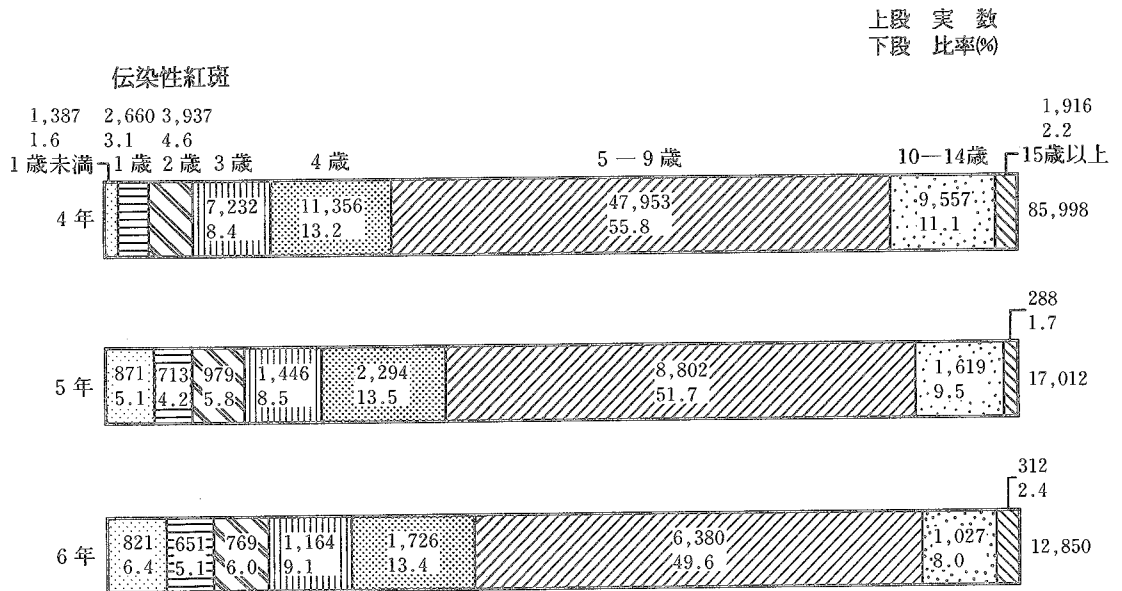


図11-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic by geographical area, 1994.

伝染性紅斑

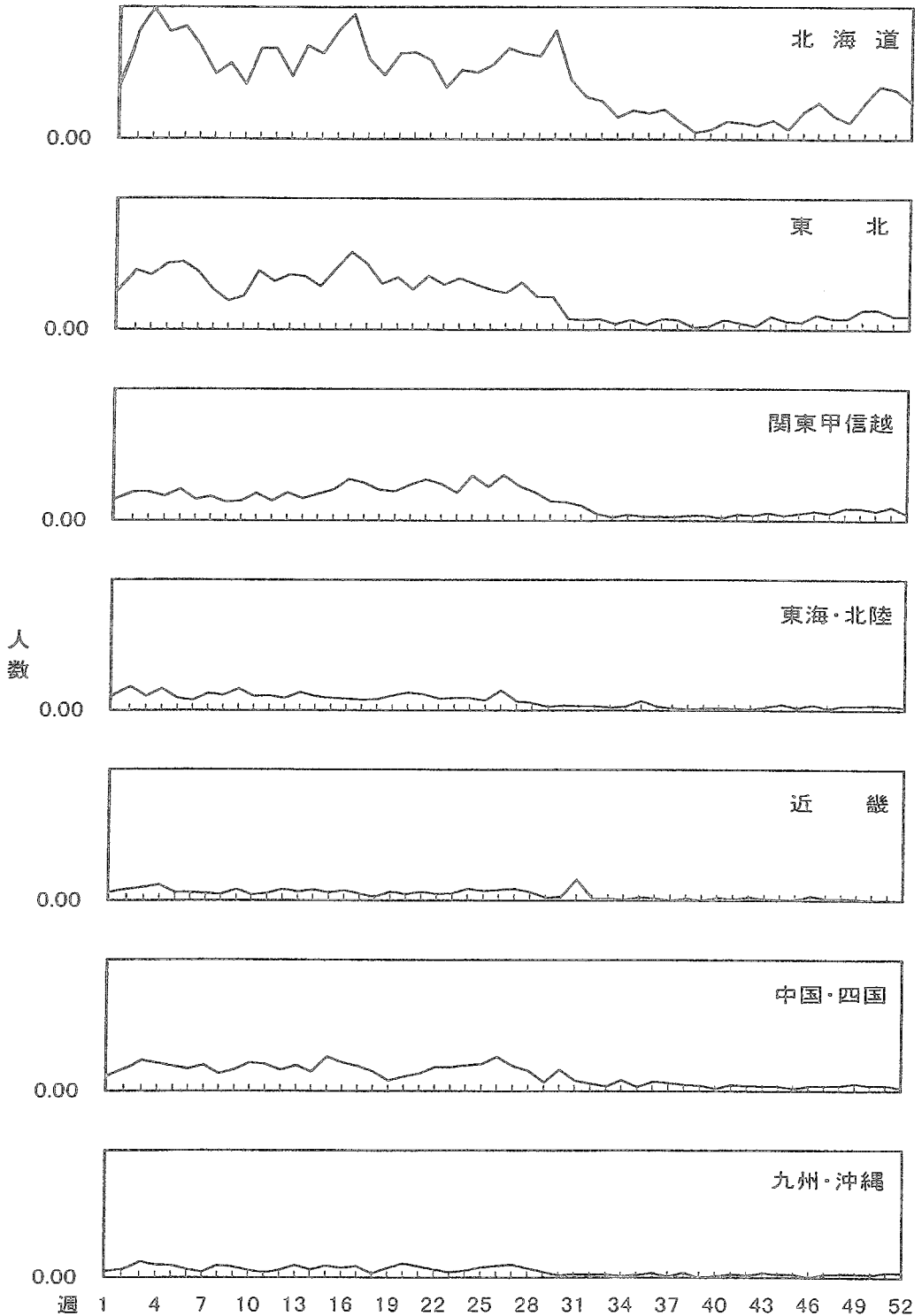
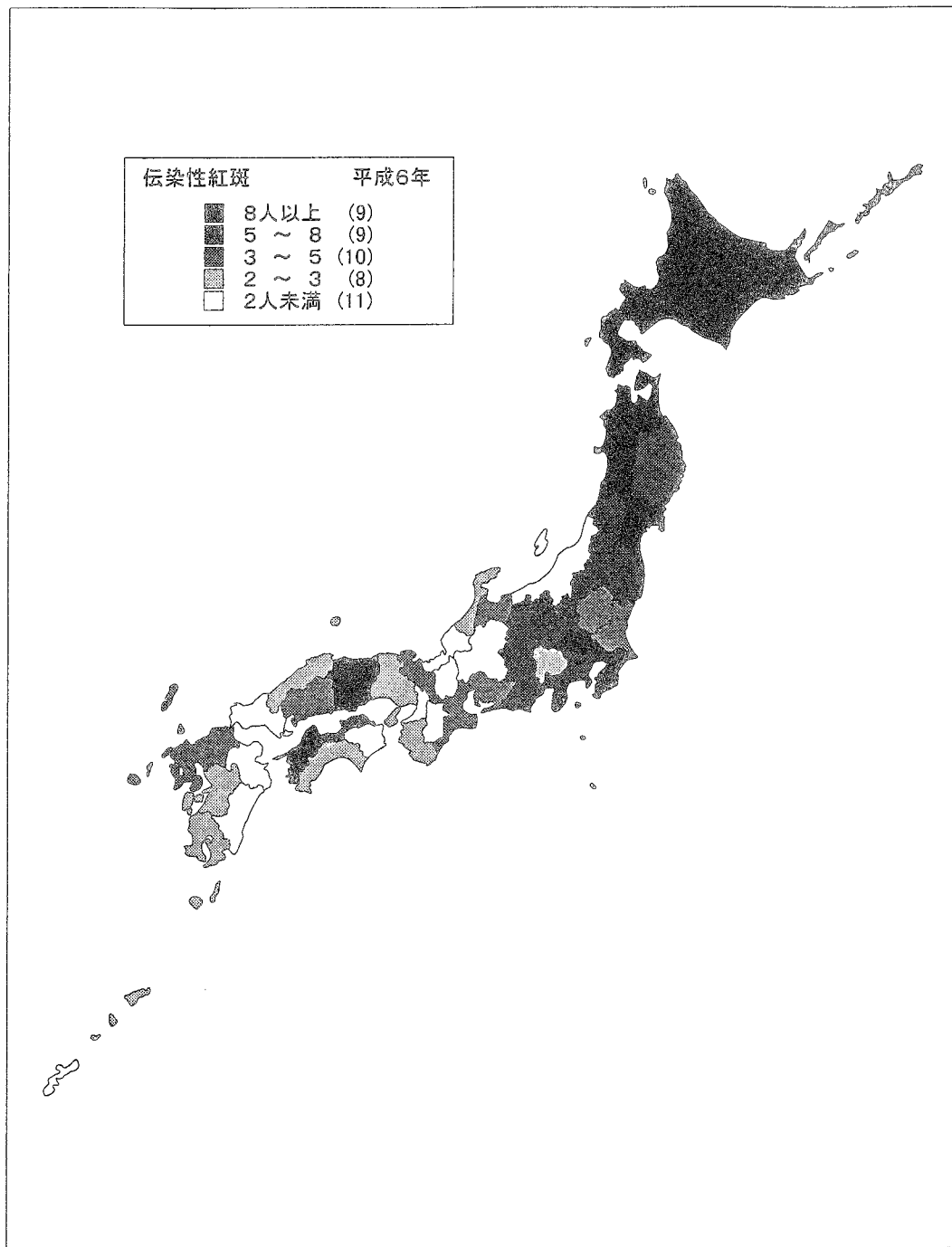


図11-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of erythema infectiosum per reporting clinic by prefecture, 1994.



12. 突発性発しん

1993年とほぼ同様の流行を示し、総報告数は定点当たり 36.75 人であった。大きな季節変動は認めないが、第 4 四半期は減少傾向にある。本年も山梨県が少なく定点当たり 12.05 人、次いで沖縄県 18.23 人、奈良県 19.48 人であった。最多は大分県の 83.30 人、次いで香川県 66.50 人であった。

年齢別では過去 5 年間全く同一の傾向で、1 歳未満が 90%以上を占めた。

図12-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

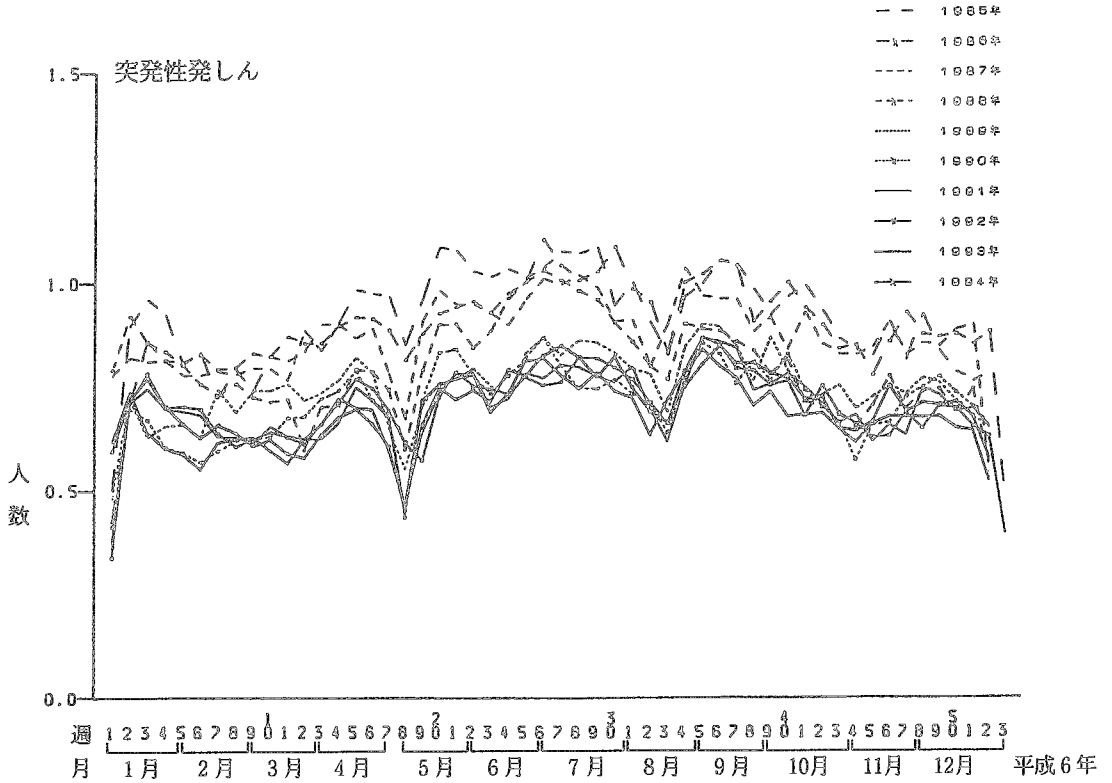


図12-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of exanthem subitum, Japan, 1992-1994.

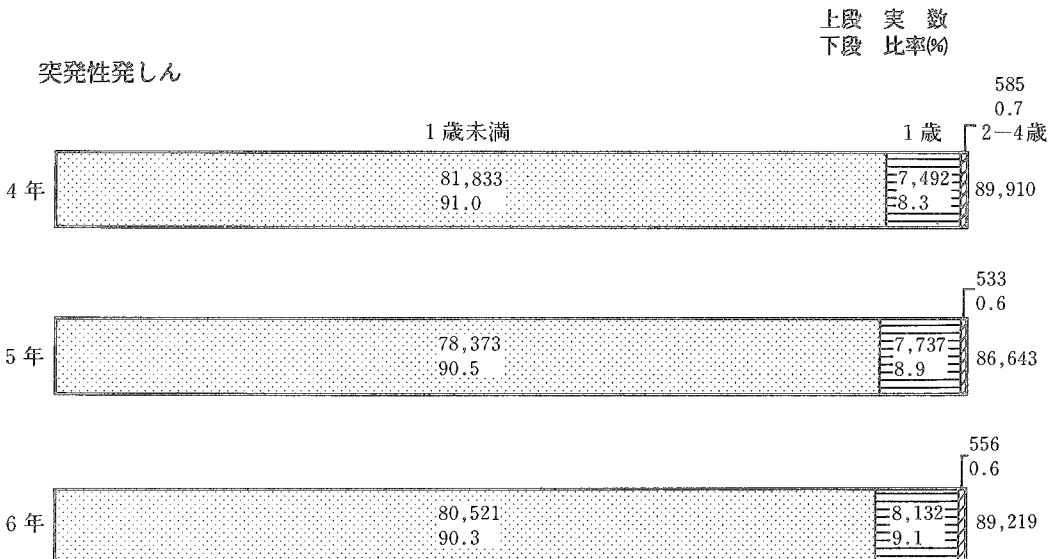


図12-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthen subitum per reporting clinic, by geographical area, 1994.

突発性発しん

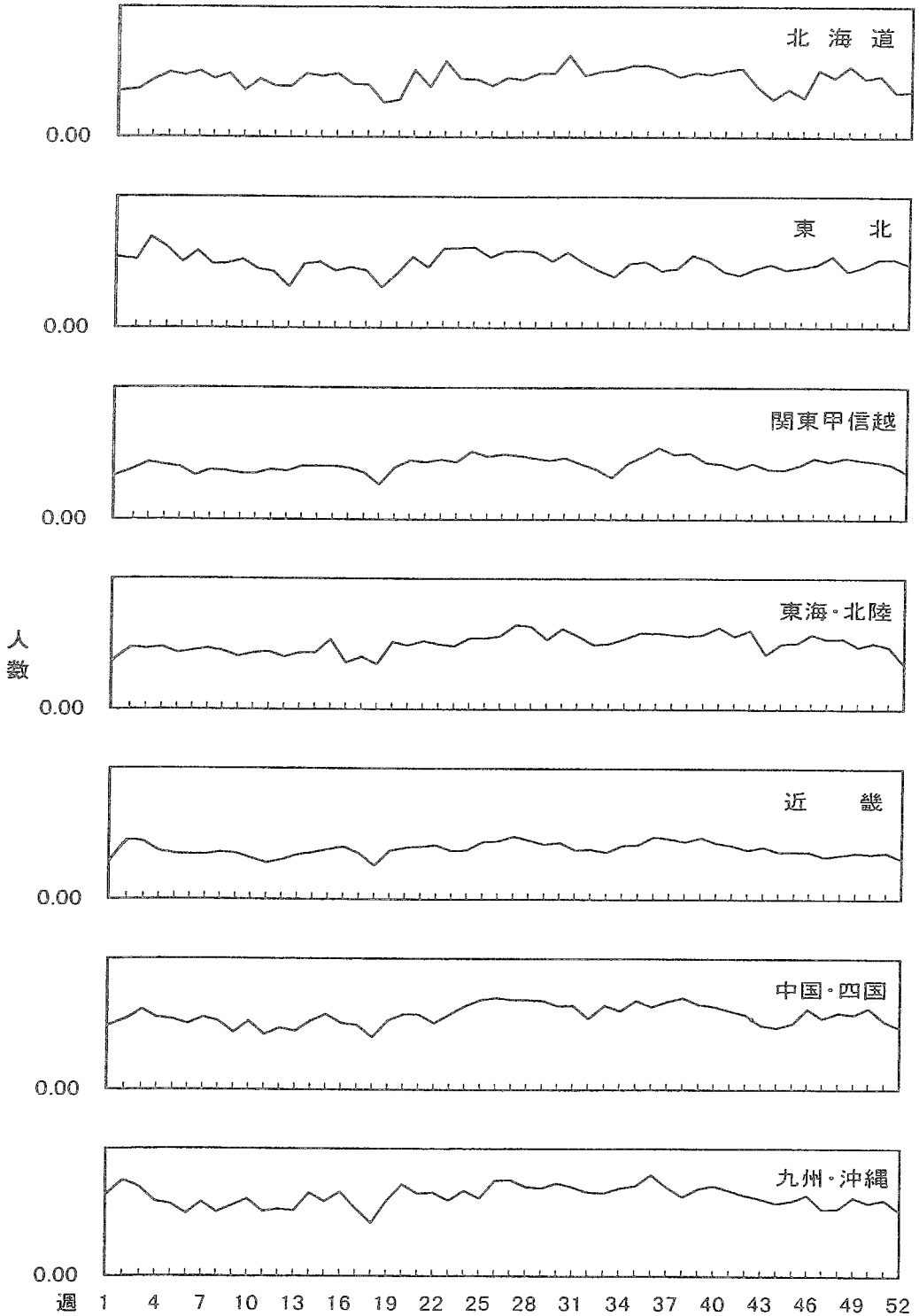
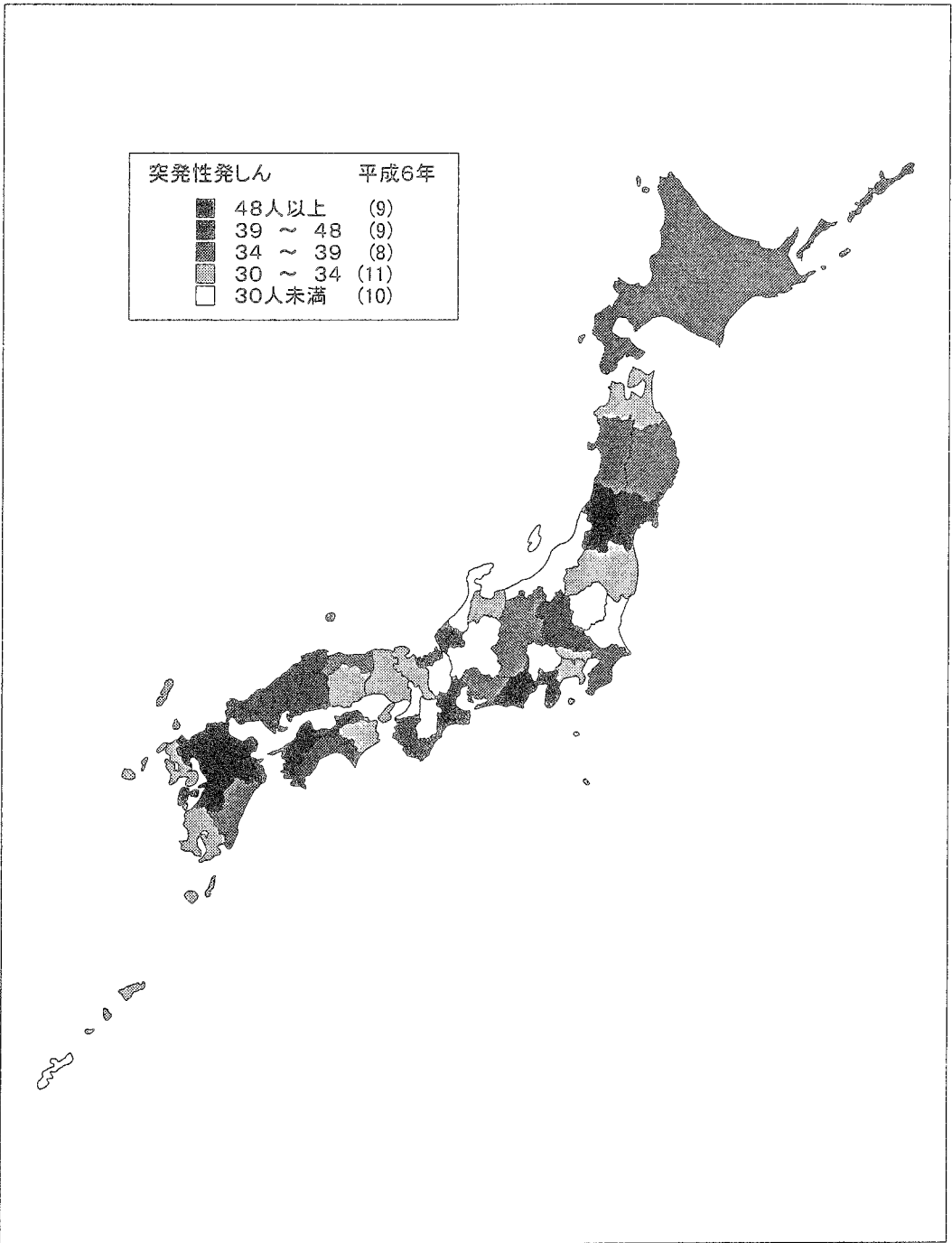


図12-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of exanthem subitum per reporting clinic, by prefecture, 1994.



13. ヘルパンギーナ

第3四半期第29週のピークのあと第4四半期は急激に報告数は減少し、例年並みの傾向であったが、ピーク時は1990年、1991年に次ぐ大きな流行で総報告数は定点当たり36.89人であった。

年齢分布は過去5年とほぼ同様で、0歳10.1%、1歳22.5%、2歳18.8%、3歳16.2%、4歳13%、5-9歳15.9%、10-14歳2.0%、15歳以上1.6%であった。

病原微生物検出情報によれば、1982~1994年にヘルパンギーナの主病因となったのはコクサッキーA群(CA)ウイルス(24型まである)のうちCA2~CA6型、CA8型、CA10型、CA16型である。毎年流行型の順位が入れ替わり、1~3種の型がその年の流行を起こしている。1994年はCA10型が主で、これにCA2、CA4、CA5型が加わった流行であった(図13-5)。CA10型は最近1年おきに増減を繰り返しており、1994年は減少した。CA2型は3年ぶりに増加した。CA10、CA2、CA4、CA5型ともに分離のピークは7月であった(図13-6)。

図13-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

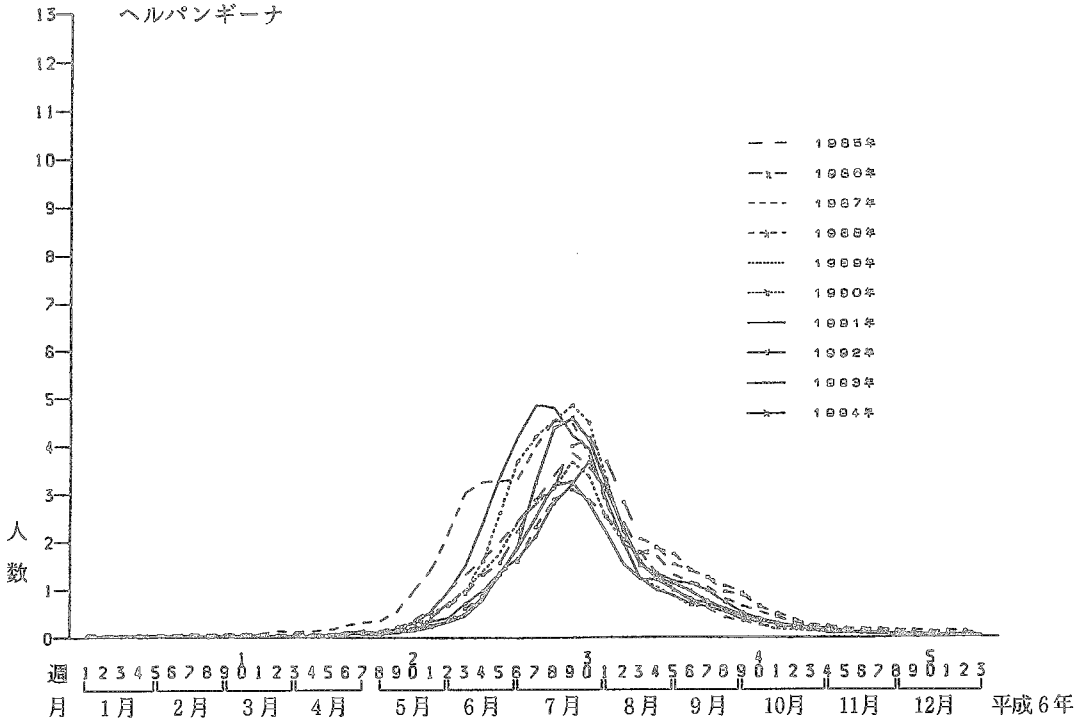


図13-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of herpangina, Japan, 1992-1994.

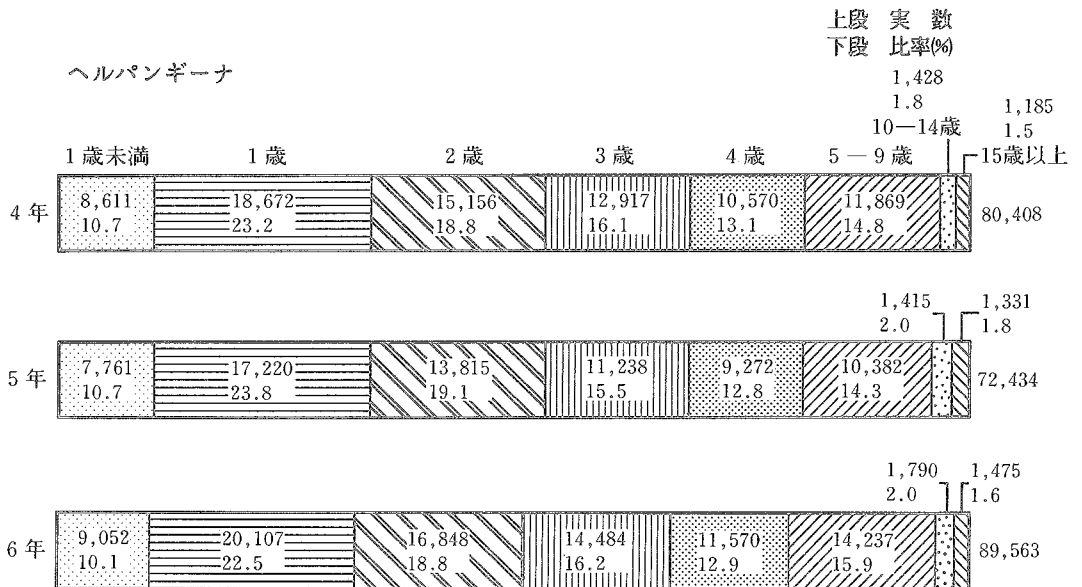


図13-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, by geographical area, 1994.

ヘルパンギーナ

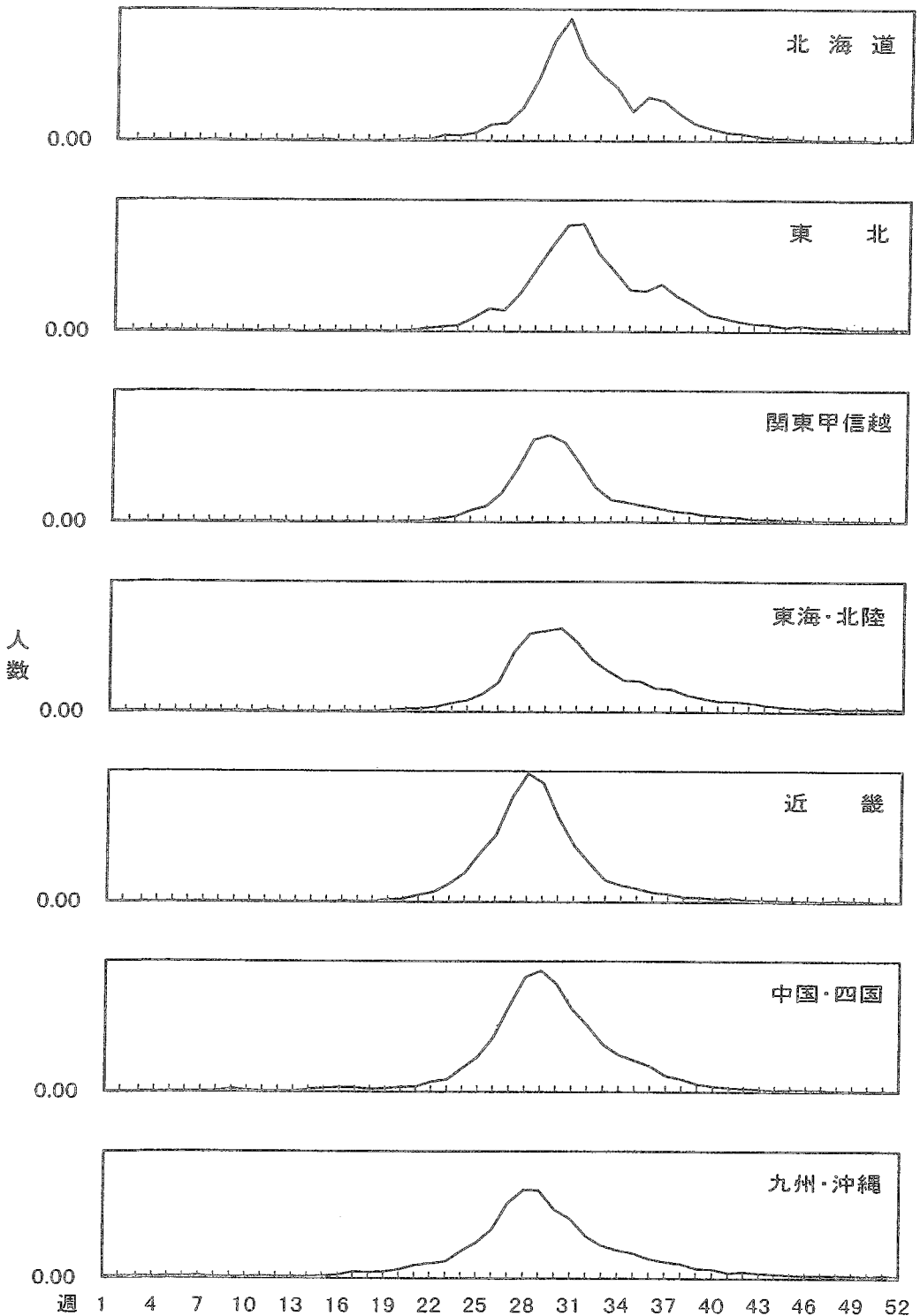


図13-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of herpangina per reporting clinic, by prefecture, 1994.

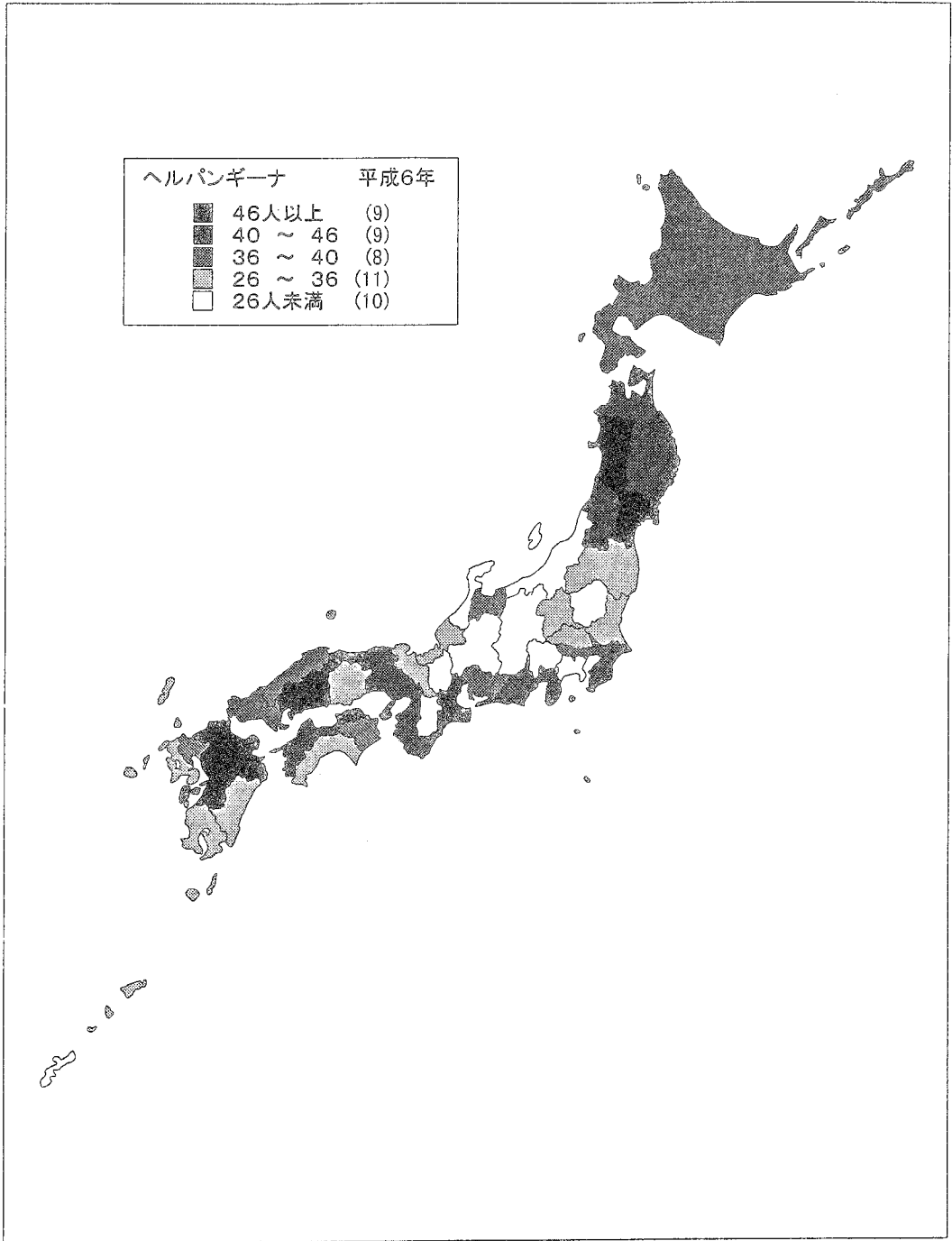
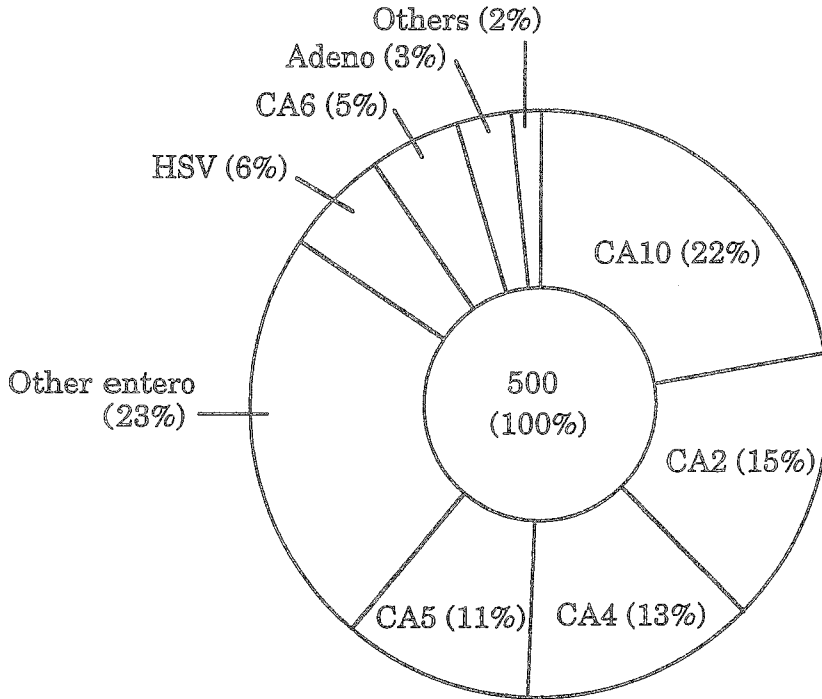


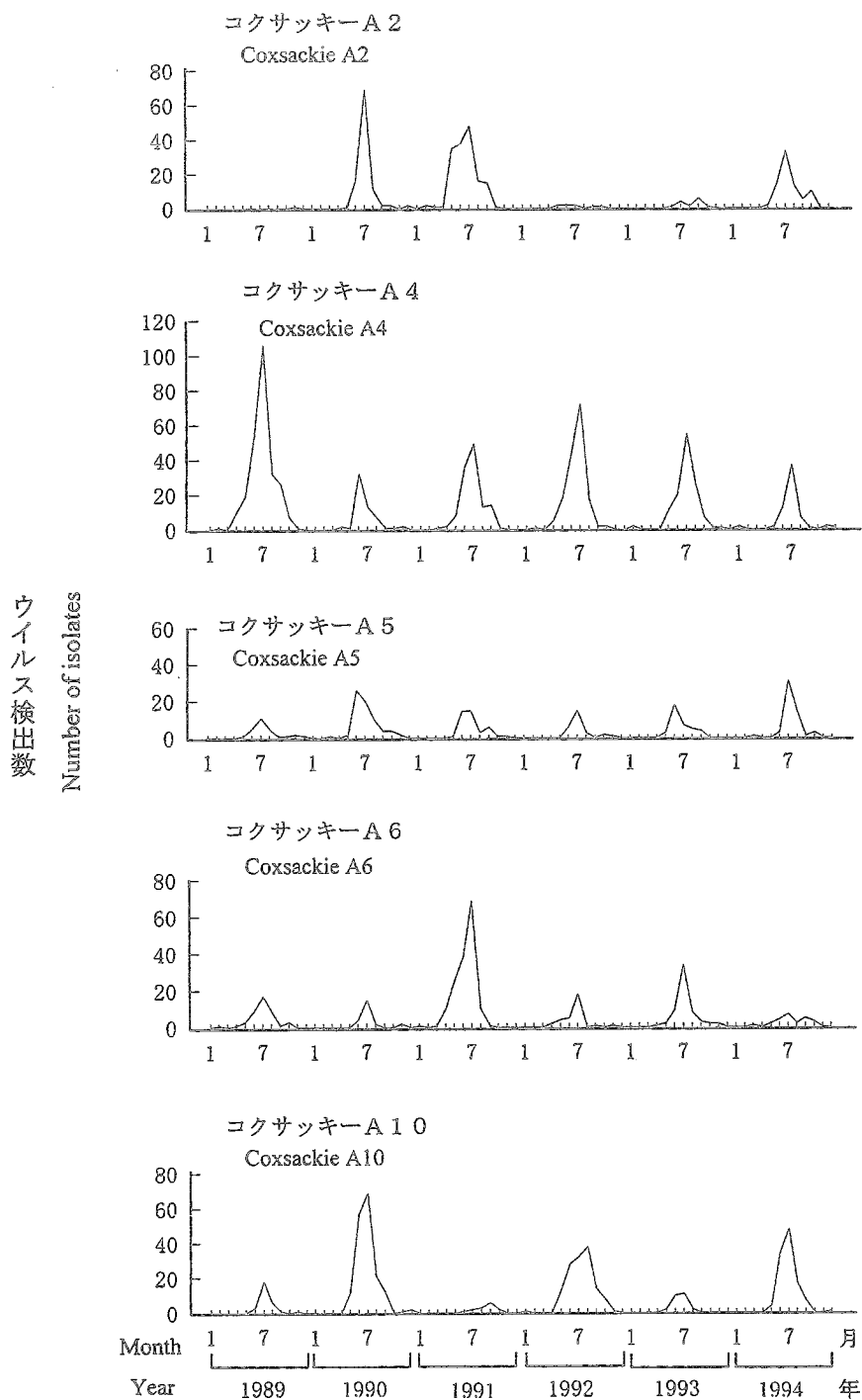
図13-5 ヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況、1994年
Isolation of viruses from herpangina cases, Japan, 1994.



(CA:コクサッキーA; HSV:単純ヘルペス)
Coxsackie A Herpes simplex

(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

図13-6 ヘルパンギーナ患者からの月別ウイルス検出状況、1989年-1994年
 Monthly reports of isolation of viruses from herpangina cases, Japan, 1989-1994.



(病原微生物検出情報)
 (Infectious Agents Surveillance Report)

14. MCLS（川崎病）

小児科内科定点総報告数は定点当たり 0.58 人、病院定点からは 3.54 人で、季節差もほとんど認められなかった。

約 75% は 3 歳以下の報告例である。この傾向は過去 5 年間変化がない。小児科内科定点のブロック別で報告数が多いのは東海・北陸で定点当たり 1.10 人で、他ブロックの約 2 倍であった。この中では静岡県 1.90 人、岐阜県 1.76 人、三重県 1.68 人が目についた。

病院定点ブロック別では関東甲信越が 6.39 人、次いで九州・沖縄 4.51 人が多かった。このうち群馬県 14.20 人、長野県 10.80 人が目立った。

図14-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

1987-1994.

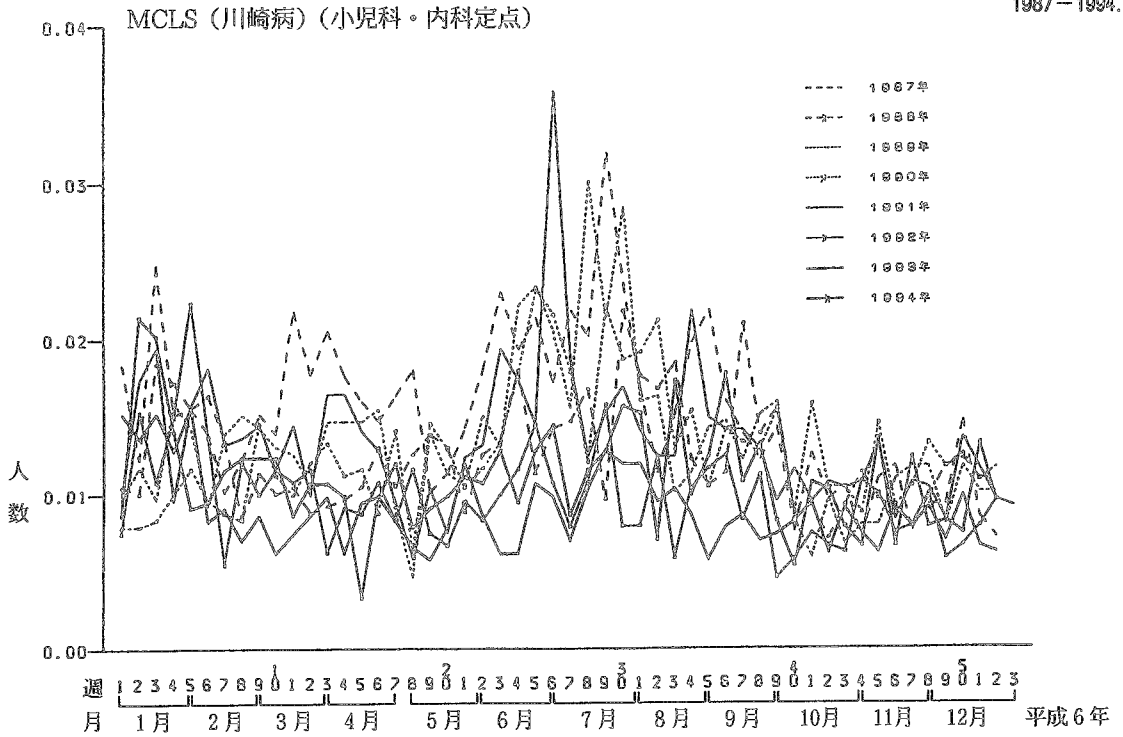


図14-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting, hospital, Japan, 1987-1994.

Japan, 1987-1994.

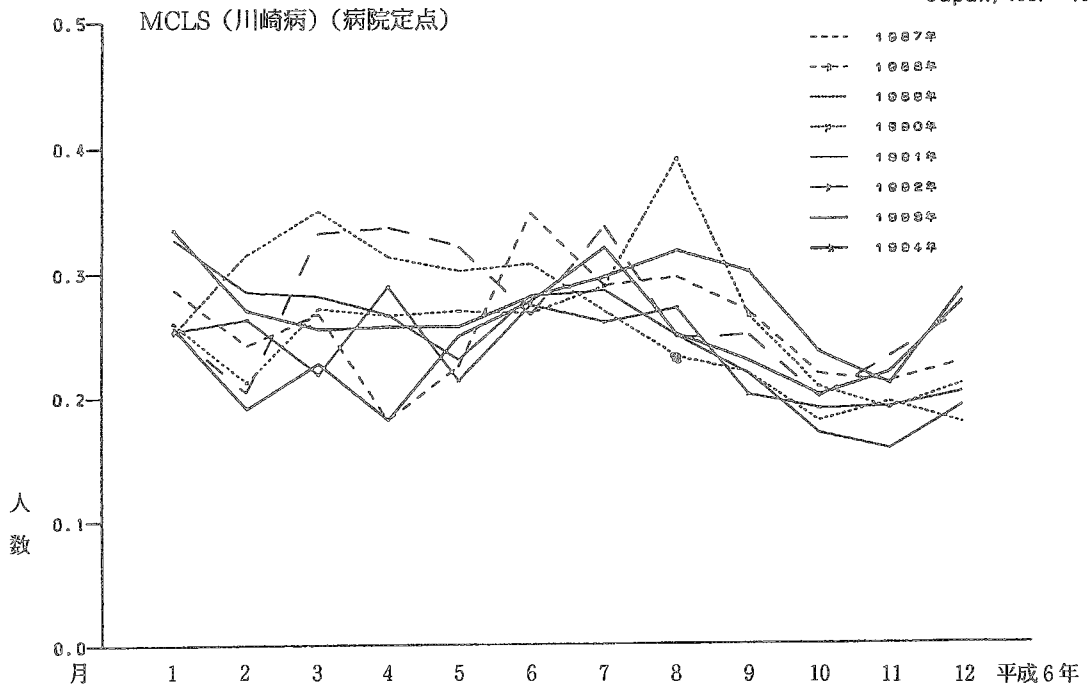


図14-3 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome, Japan, 1993-1994.

MCLS (川崎病) (総数)

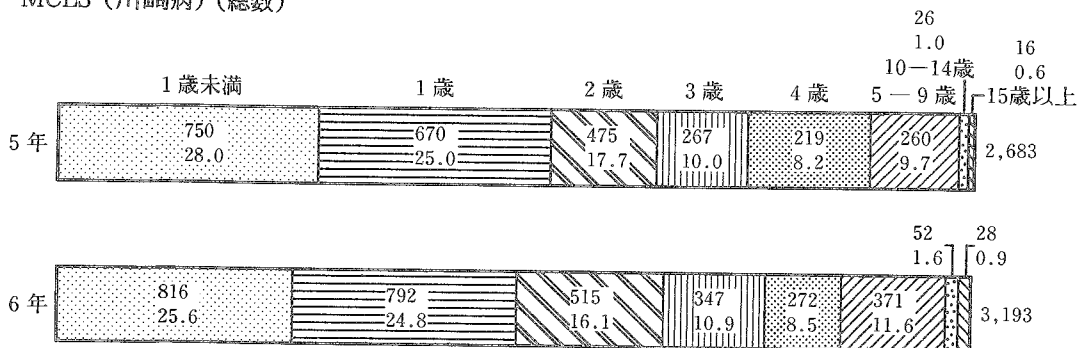


図14-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome, Japan, 1993-1994.

MCLS (川崎病) (小児科・内科定点)

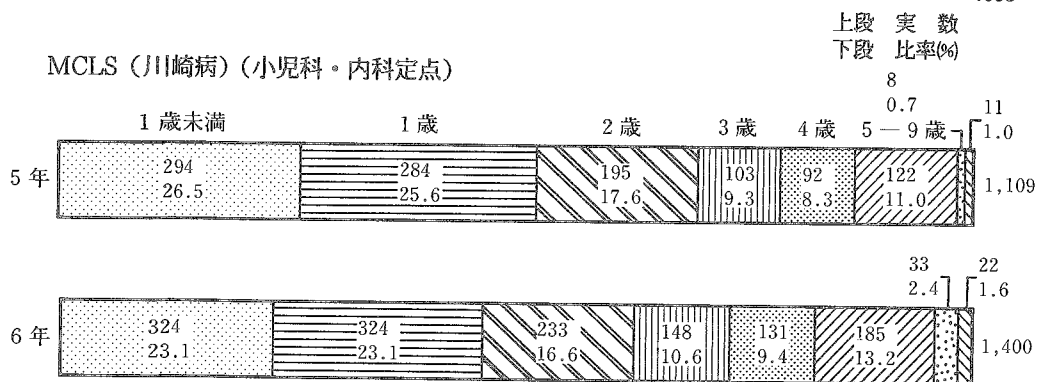


図14-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome, Japan, 1993-1994.

MCLS (川崎病) (小児科・病院定点)

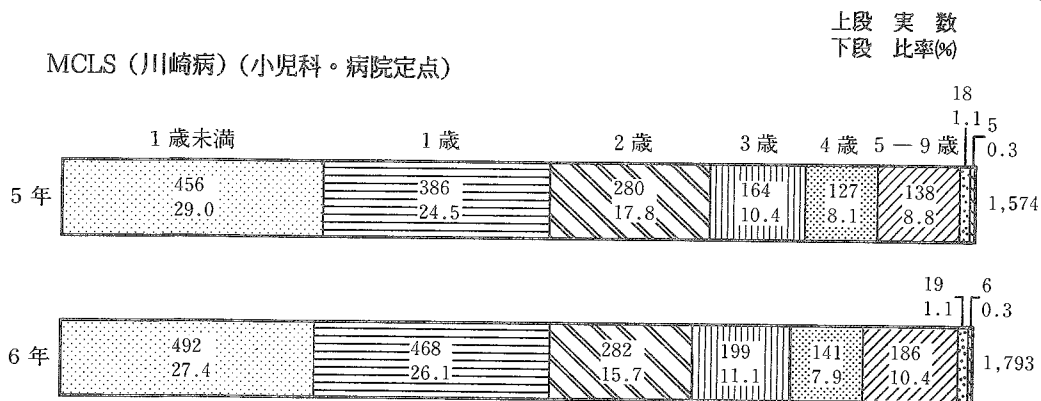


図14-6 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic,
by geographical area, 1994.

MCLS (川崎病) (小児科・内科定点)

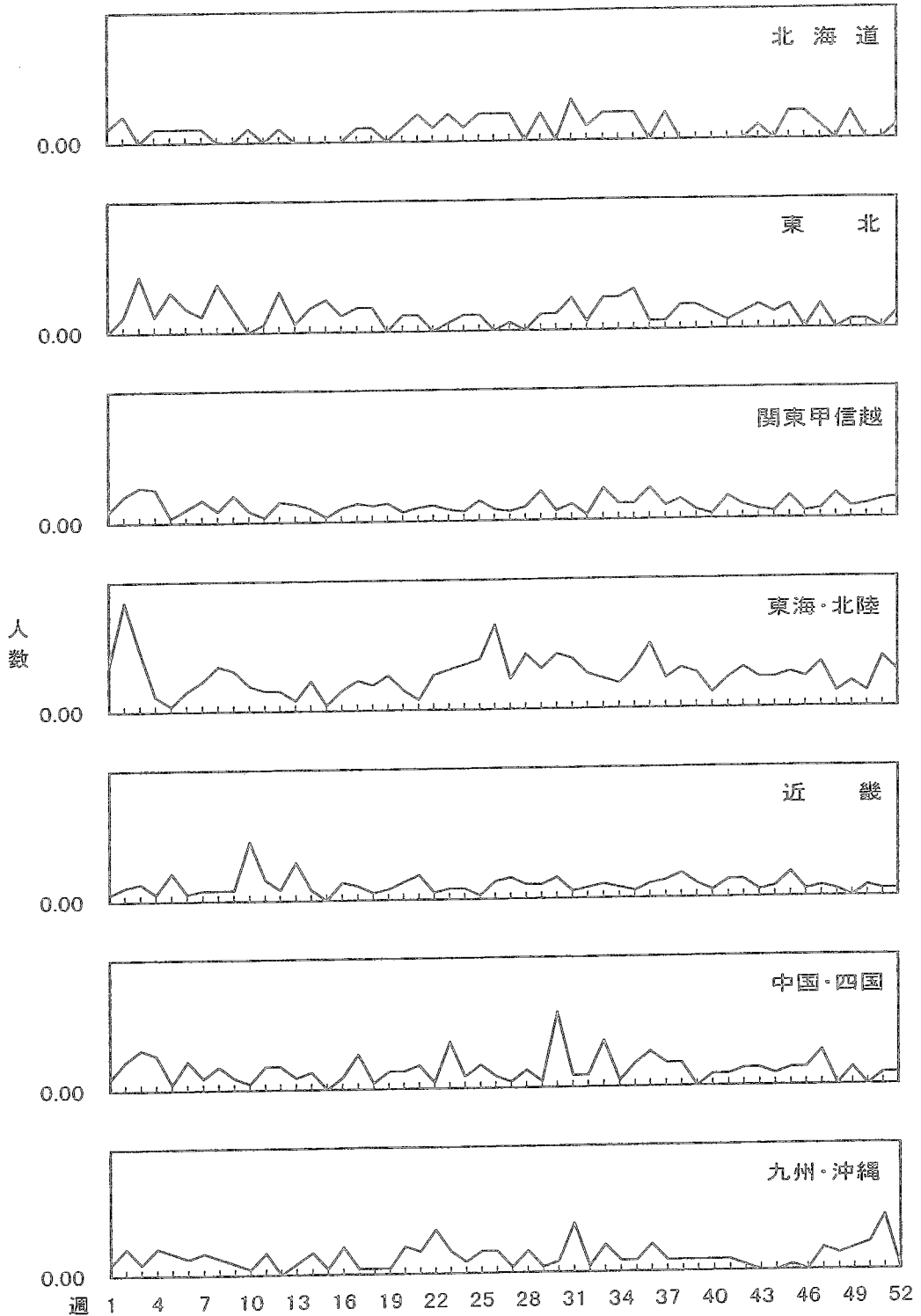


図14-7 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic,
by geographical area, 1994.

MCLS (川崎病) (病院定点)

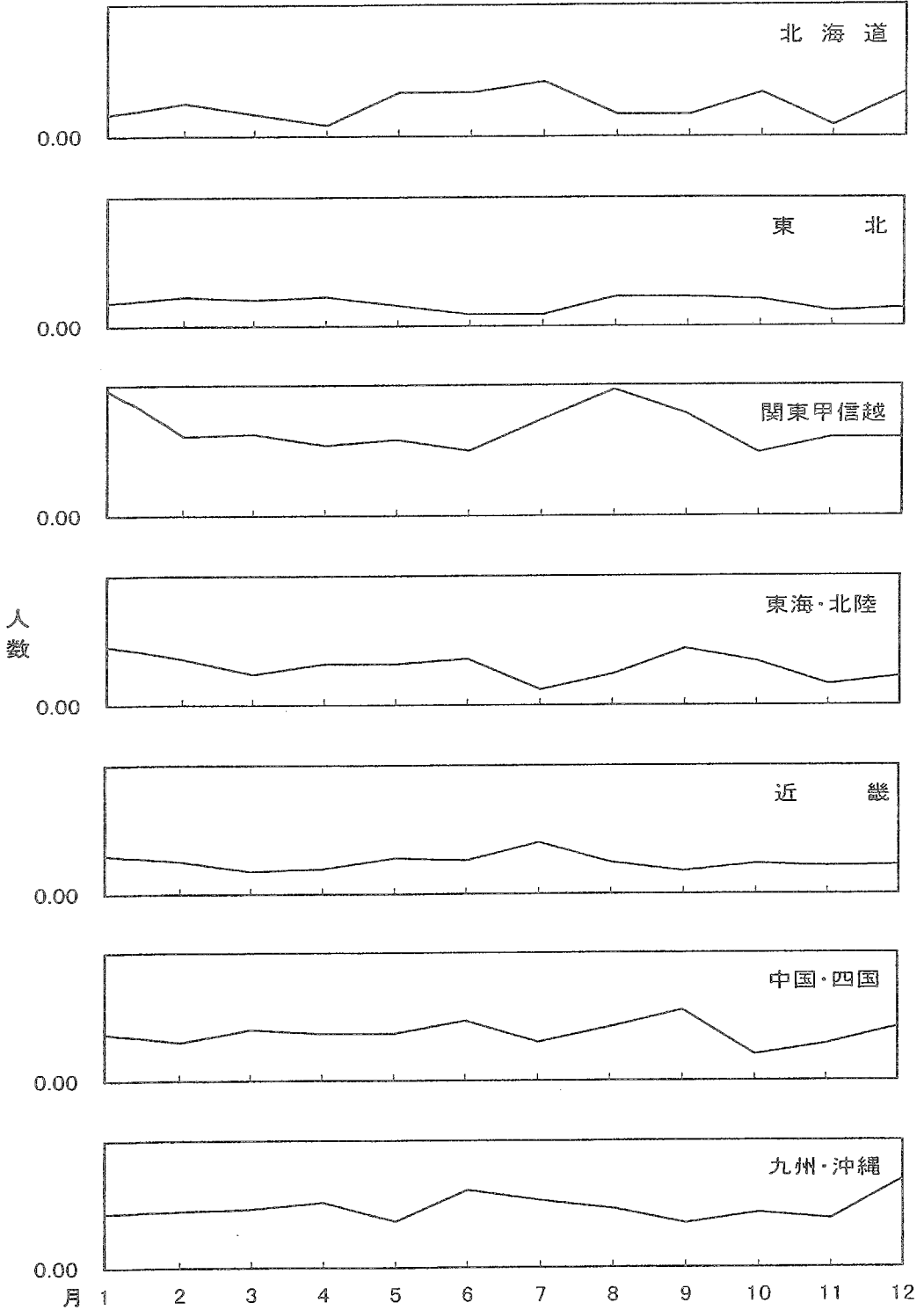


図14-8 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic, by prefecture, 1994.

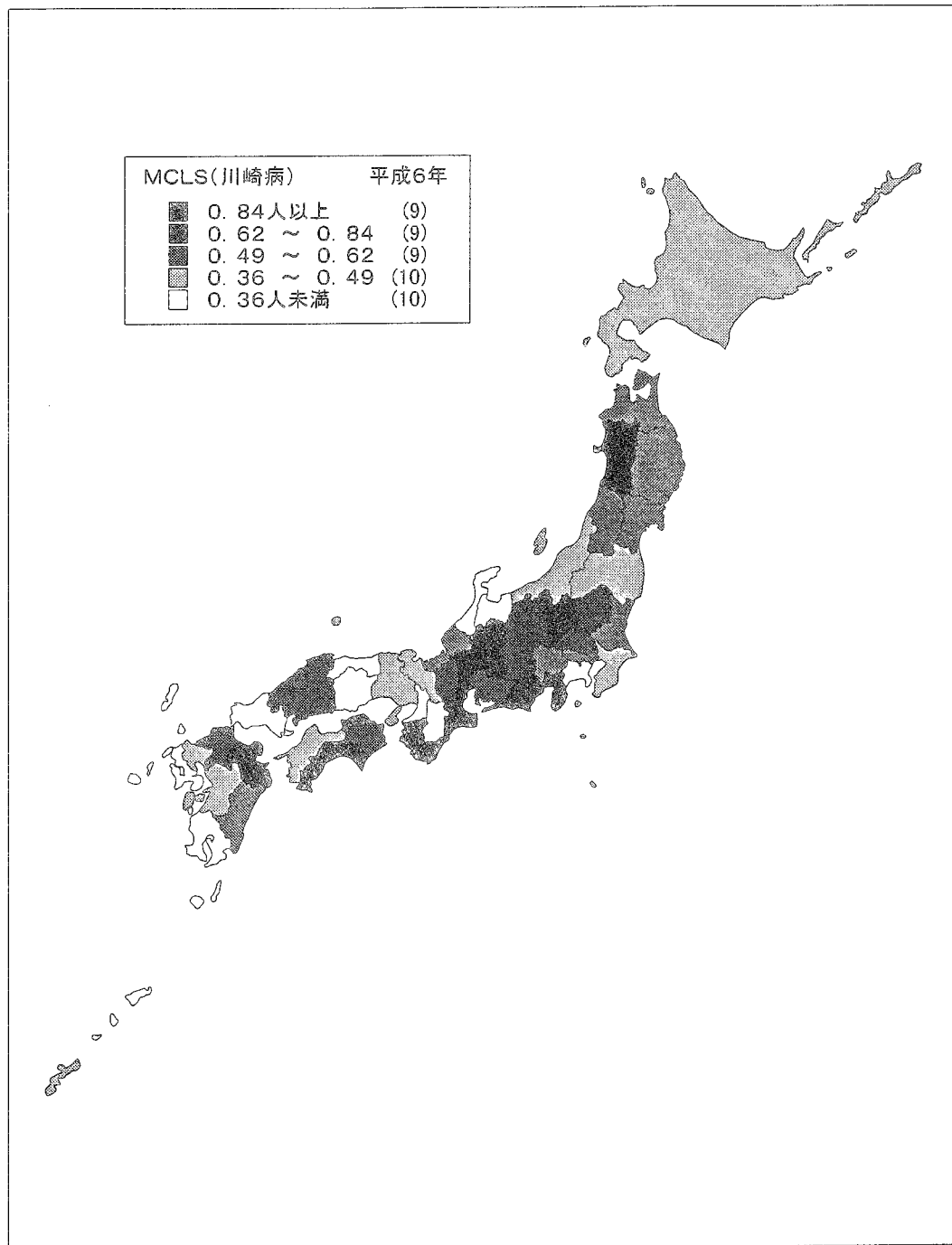
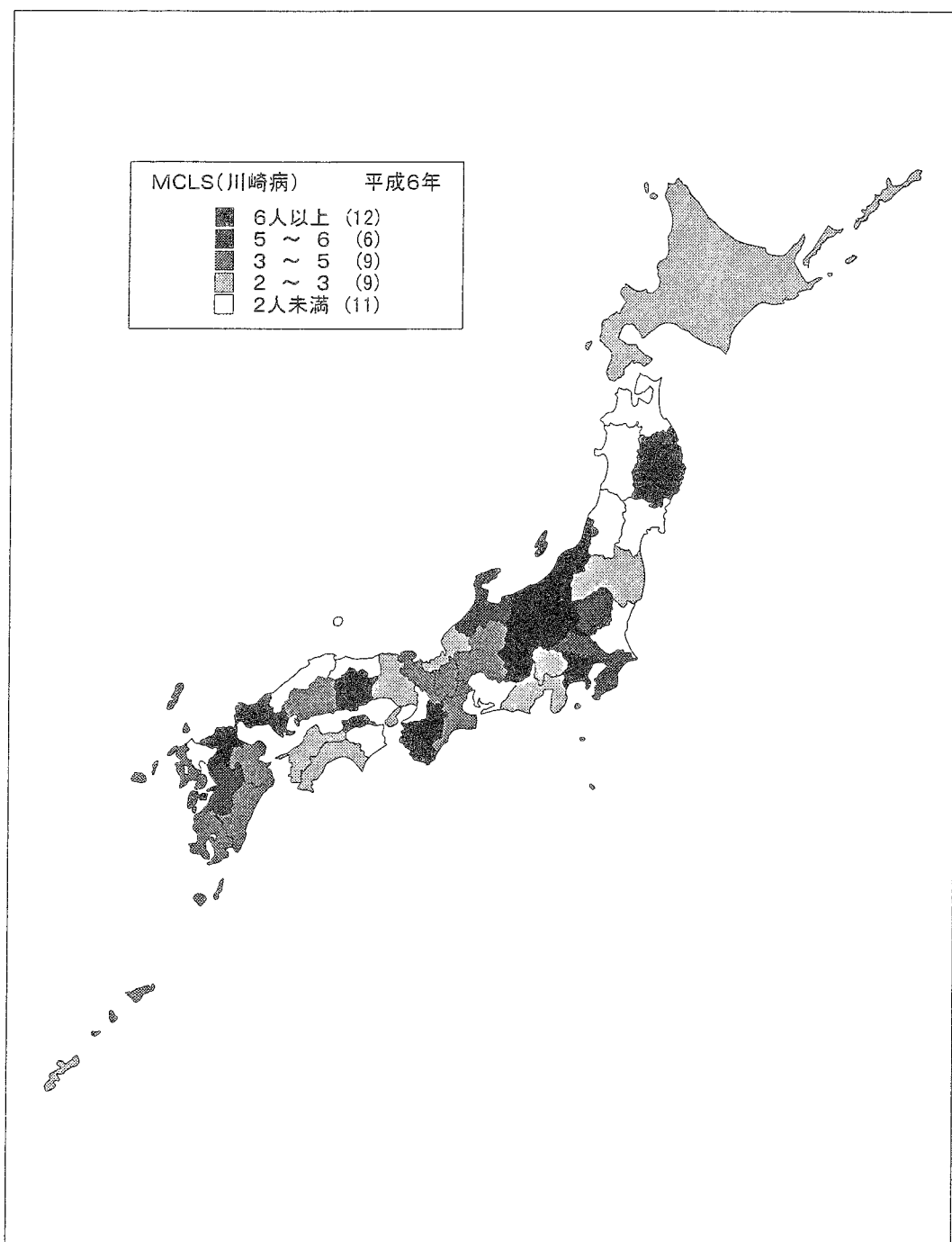


図14-9 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic, by prefecture, 1994.



15. インフルエンザ様疾患

1993-94年シーズンは第5週から増加し、第10週に定点当たり5.95人の小さいA香港型の流行の山が見られただけであった。年末は第4四半期後半48週から急速に報告数が増加し、第52週は定点当たり3.73人となり、本年第1四半期よりも大きな流行になる様相が認められた。

本年の総報告数は定点当たり44.75人で、ブロック別では関東・甲信越が62.29人で2位の東海・北陸の47.92人の約30%増であった。

病原微生物検出情報によれば、1993/94シーズンのインフルエンザの病因ウイルスはA(H3N2)型が主で、これにB型が加わった小流行であった。A(H3N2)型は5シーズン連続の流行である。A(H3N2)型は1994年3月をピークに、1993年12月から1994年7月に1,765、B型は1993年12月から1994年7月に189報告された。1994/95シーズンは、A(H3N2)型が1994年10月に4の分離されたのを始めとして12月から増加し始め、1995年1月をピークに大きな流行となった。B型はこれより遅れて1995年1月から分離報告が増加し、3月にピークとなった。さらにA(H1N1)型が2シーズンぶりに1994年6月に2分離されたあと10月以降少数分離されたが、大きな流行にはならなかった。

図15-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

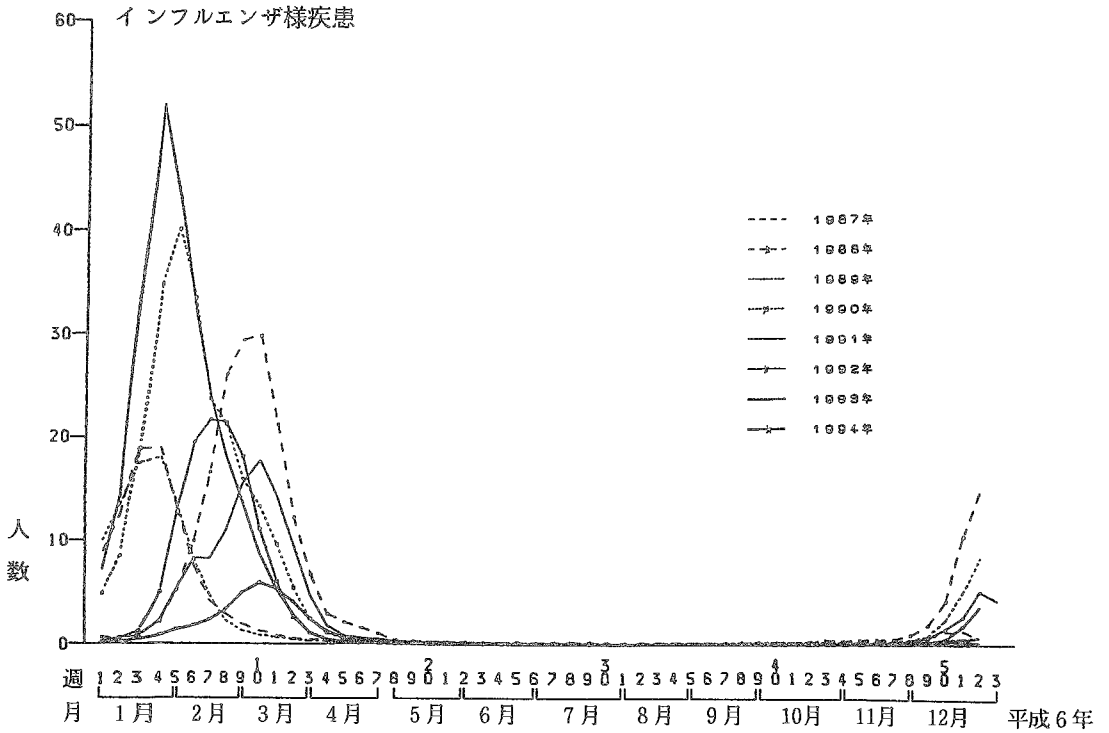


図15-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of influenza, Japan, 1993-1994.

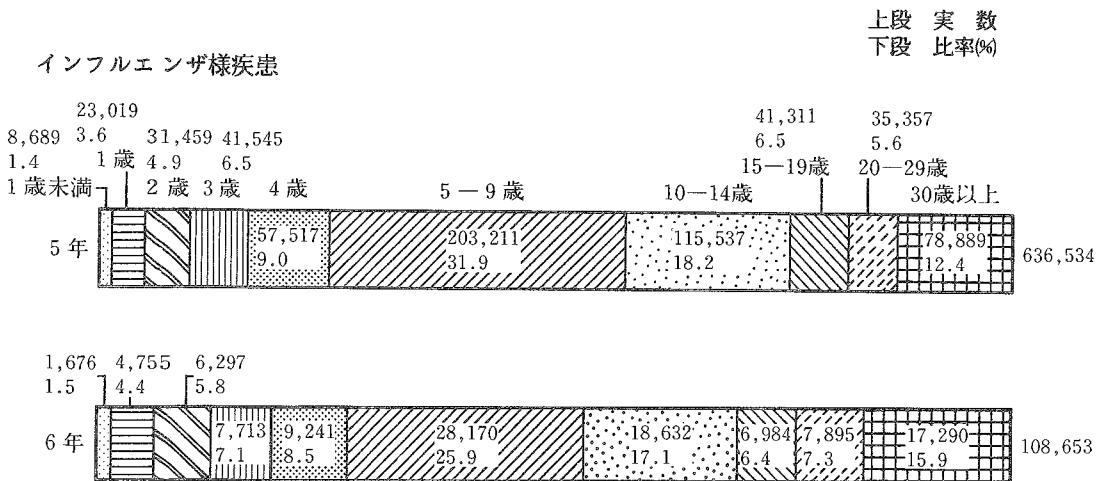


図15-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, by geographical area, 1994.

インフルエンザ様疾患

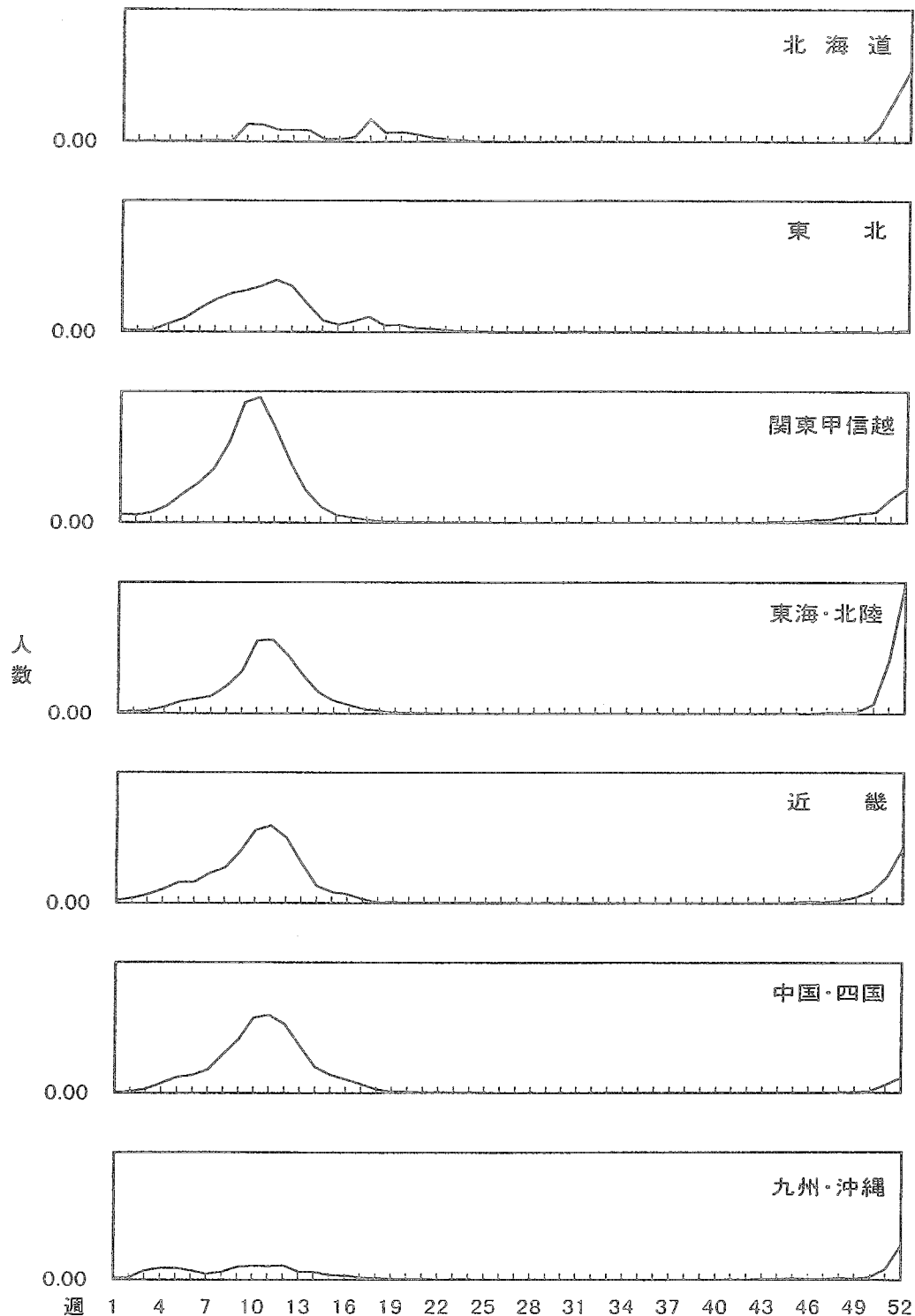
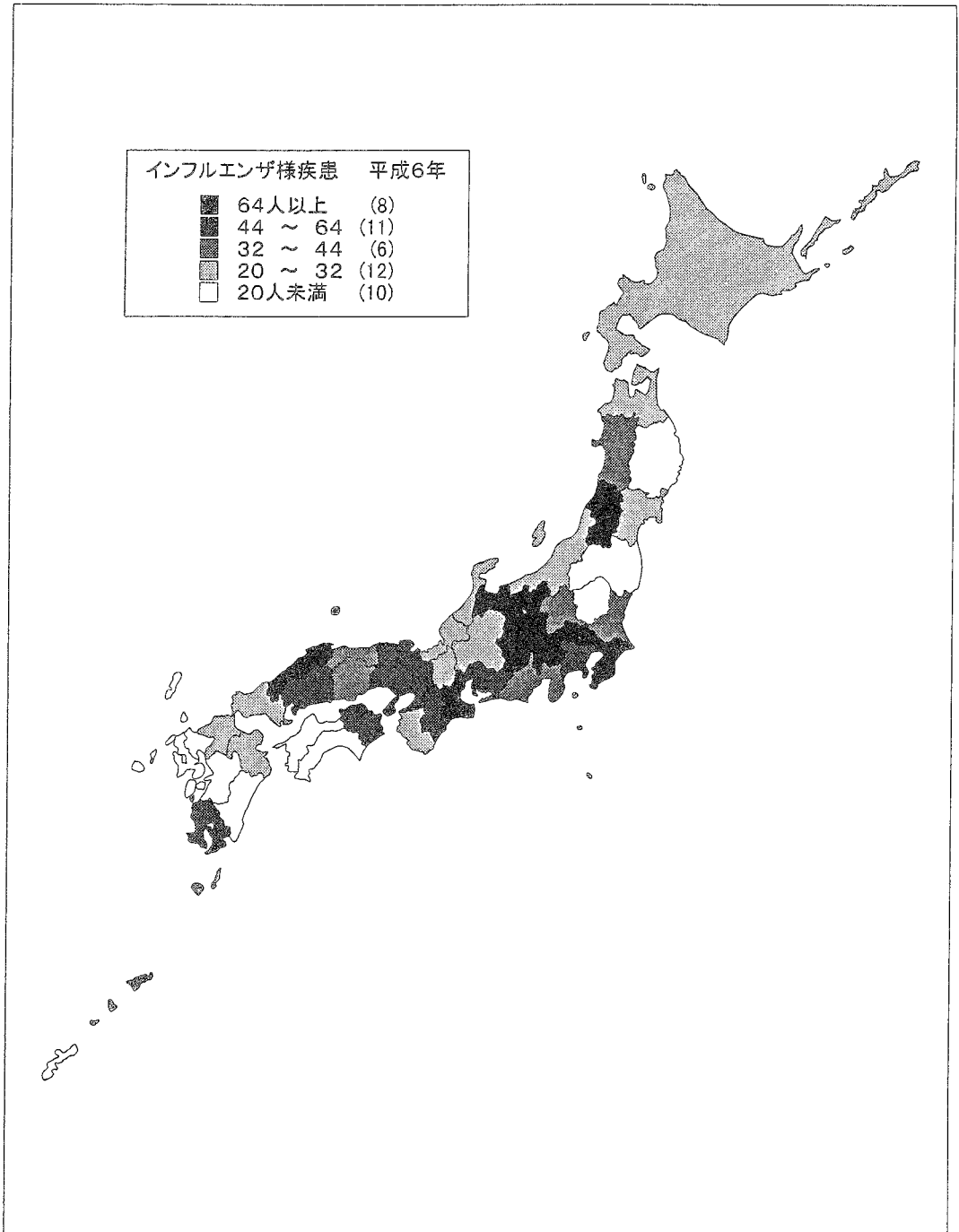


図15-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of influenza per reporting clinic, by prefecture, 1994.



16. 感染性髄膜炎

(1) 細菌性髄膜炎

総報告数は定点当たり 5.99 人で、ブロック別では九州・沖縄の 11.58 人が目立った。

細菌性髄膜炎は全体の 8% を占めており、昨年の 9.6% をやや下回る報告数であった。ブロック別にみてもほとんど地域差は認めなかったが、北海道ブロックは報告数 0 であった。

年齢別にみると感染性髄膜炎には 1 歳未満と 4 歳にピークが認められる。前半の 1 歳未満は主として細菌性髄膜炎によるもので、0 歳で全体の 43.6%、1 歳 14.1% であった。

起炎菌では H. influenza は 23 例 (9.6%) であった。

(2) 無菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎は感染性髄膜炎の 92% を占めており、定点当たり 5.51 人であった。季節性が認められ、7 月をピークにして 6～8 月で全体の 52.0% が報告されている。ブロック別では北海道は特に少なく、九州・沖縄 11.05 人を最高として、北に向って減少する傾向である。

年齢別では本症の場合は 4 歳にピークを認め、定点当たり 0.61 人 (11.1%) であった。

起因ウイルスとして明確なものはムンプスで、255 件 (9.2%) であった。

病原微生物検出情報によれば、1994 年中に「髄膜炎」と診断された患者から分離されたウイルスは 824 で、エコー 9 型が 38%、コクサッキー B 群 (CB) 5 型が 12%、CB2 型が 10.7%、ムンプスウイルスが 7.4%、CB5 型が 5.1% を占めた (図 16-14)。エコー 9 型は 1992 年の分離数が年間報告数として最高で (661)、1993 年に減少した (186) が、1994 年は再増加した (592)。CB5 型は 1990 年以来 4 年ぶりの増加 (379)、CB2 型は 1982 年以来最多の報告数 (337) であった。

図16-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

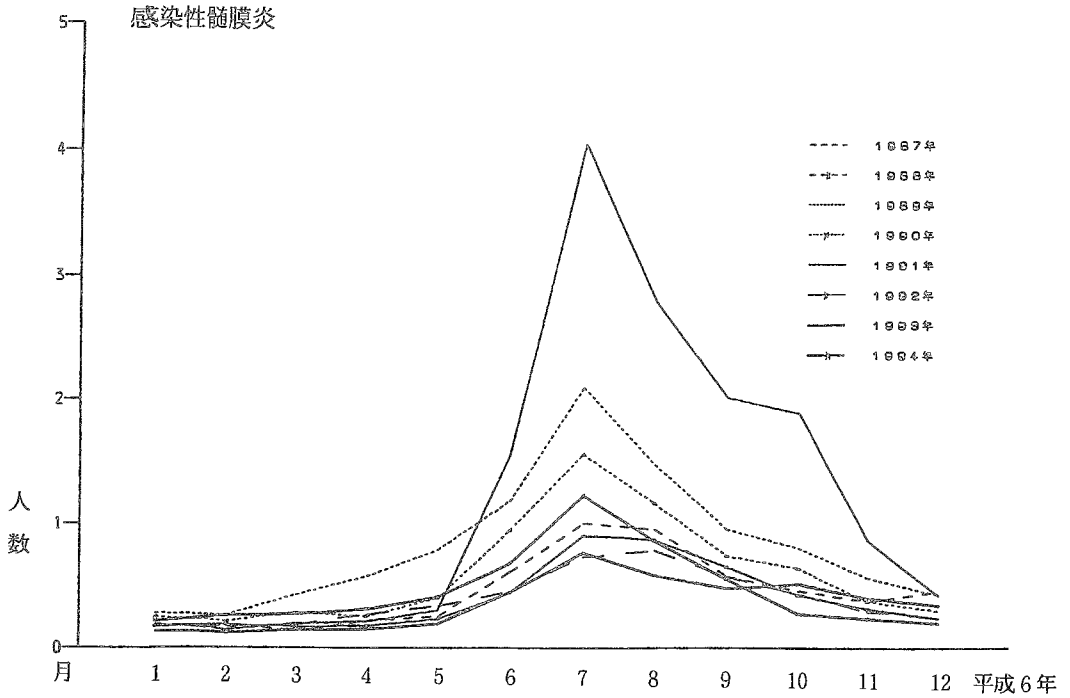


図16-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reports of cases of septic meningitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

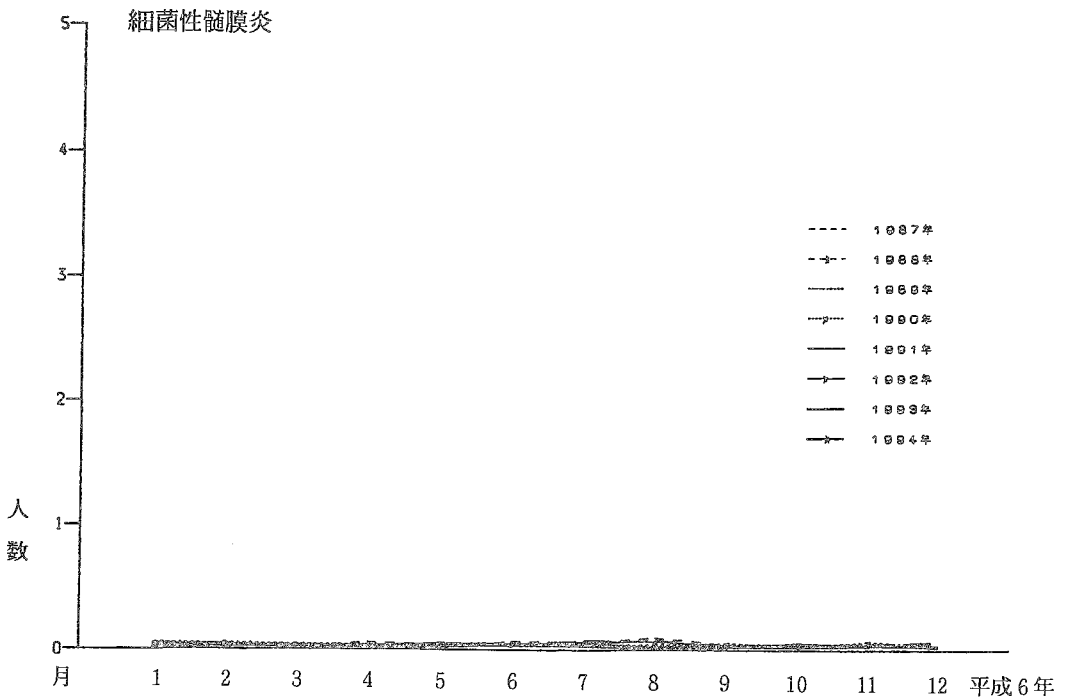


図16-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reports of cases of septic meningitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

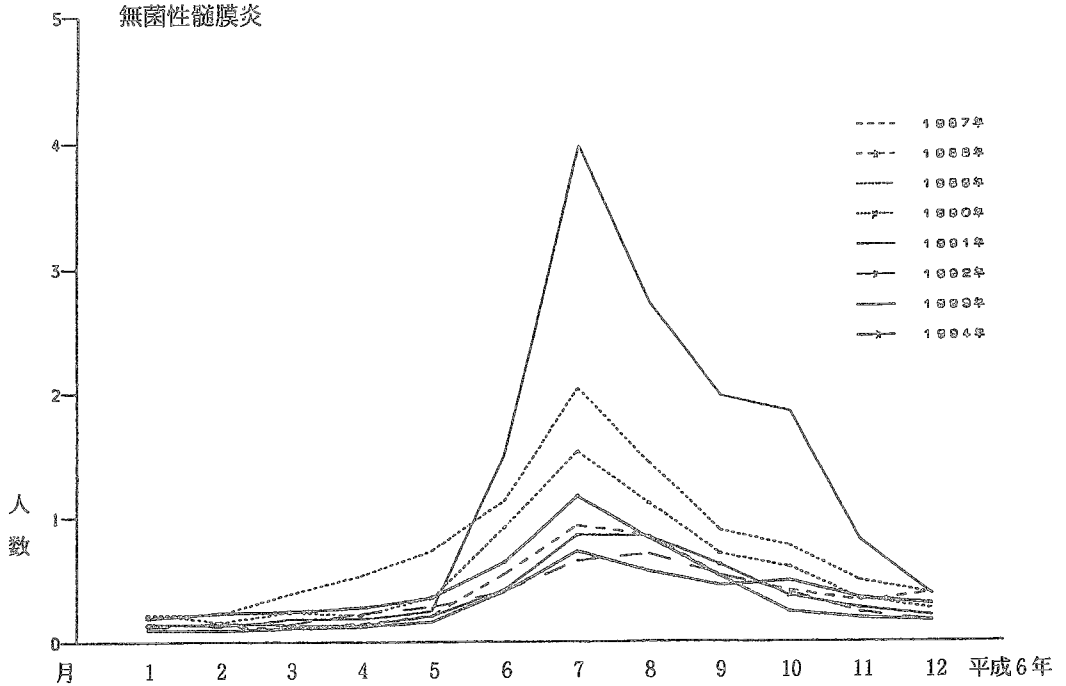


図16-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of meningitis, Japan, 1993-1994.

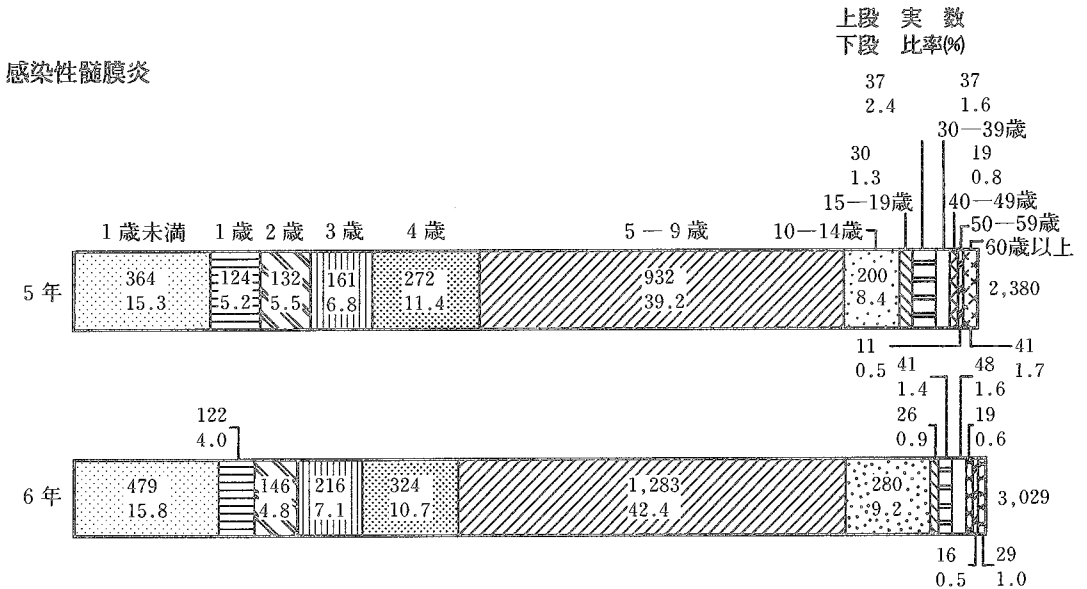


図16-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of septic meningitis, Japan, 1993-1994.

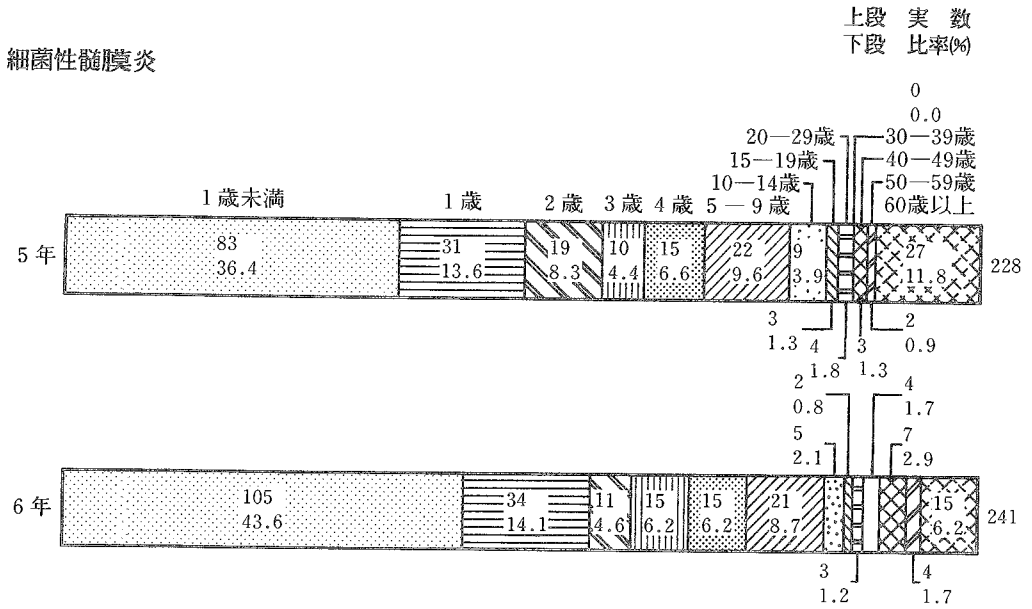


図16-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of aseptic meningitis, Japan, 1993-1994.

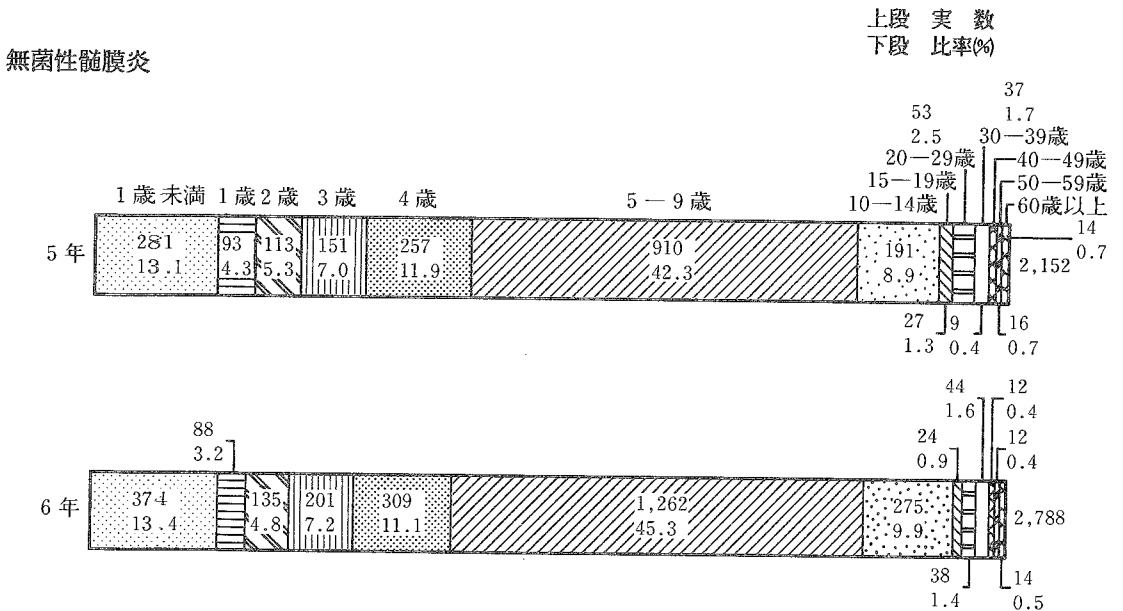


図16-7 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis, per reporting hospital, by geographical area, 1994.

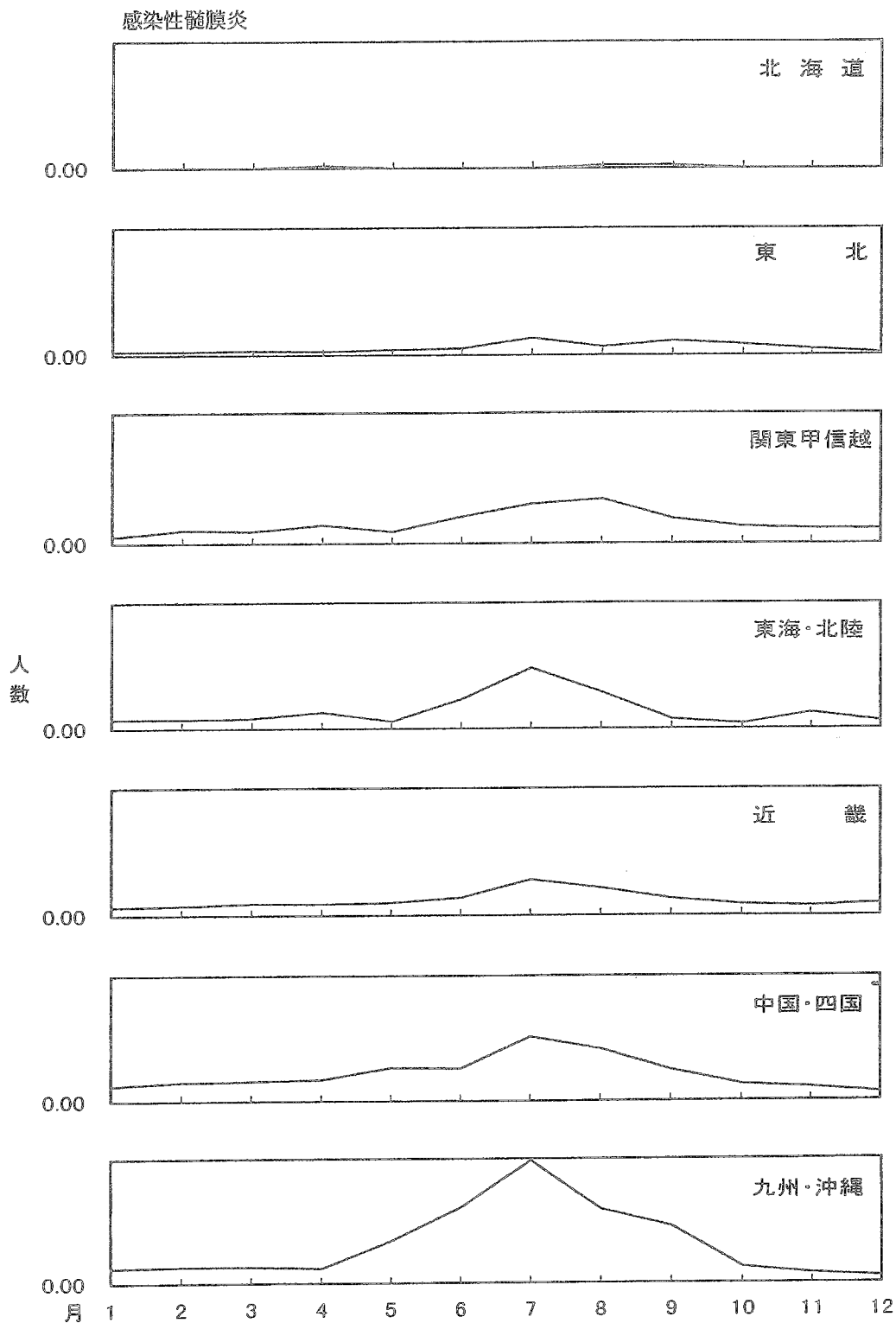


図16-8 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of septic meningitis, per reporting hospital, by geographical area, 1994.

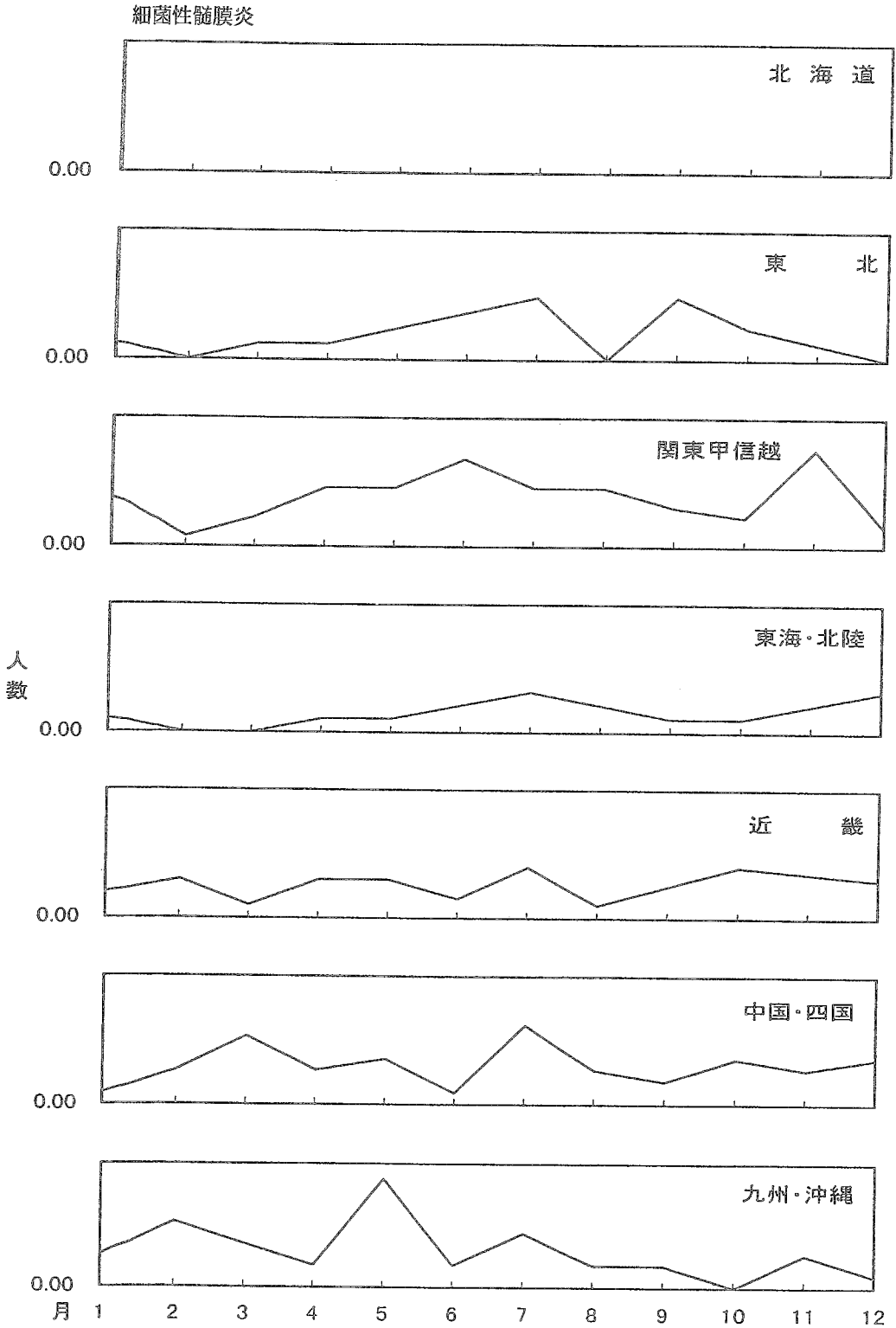


図16-9 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of aseptic meningitis, per reporting hospital, by geographical area, 1994.

無菌性髄膜炎

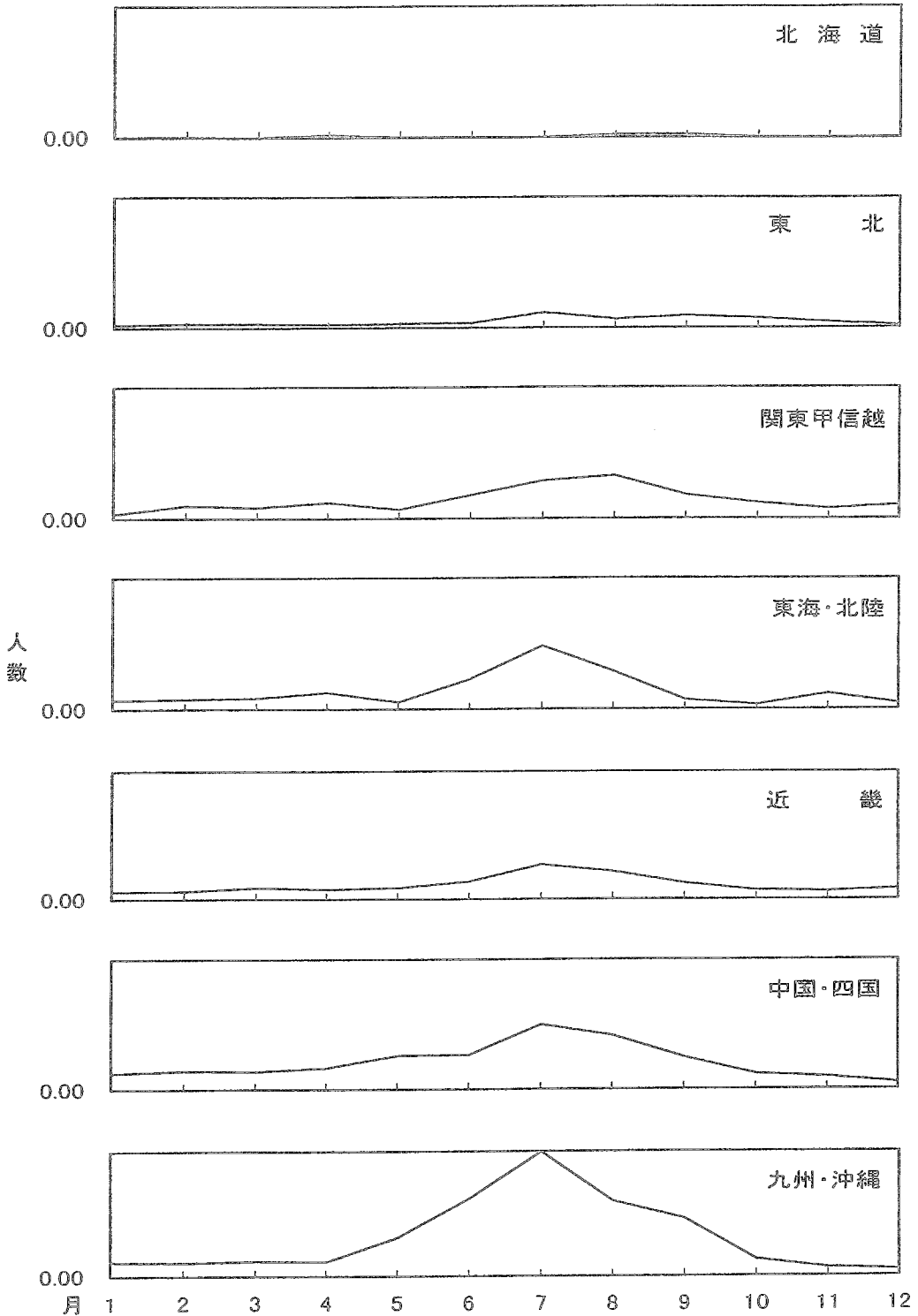


図16-10 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of meningitis, per reporting hospital, by prefecture, 1994.

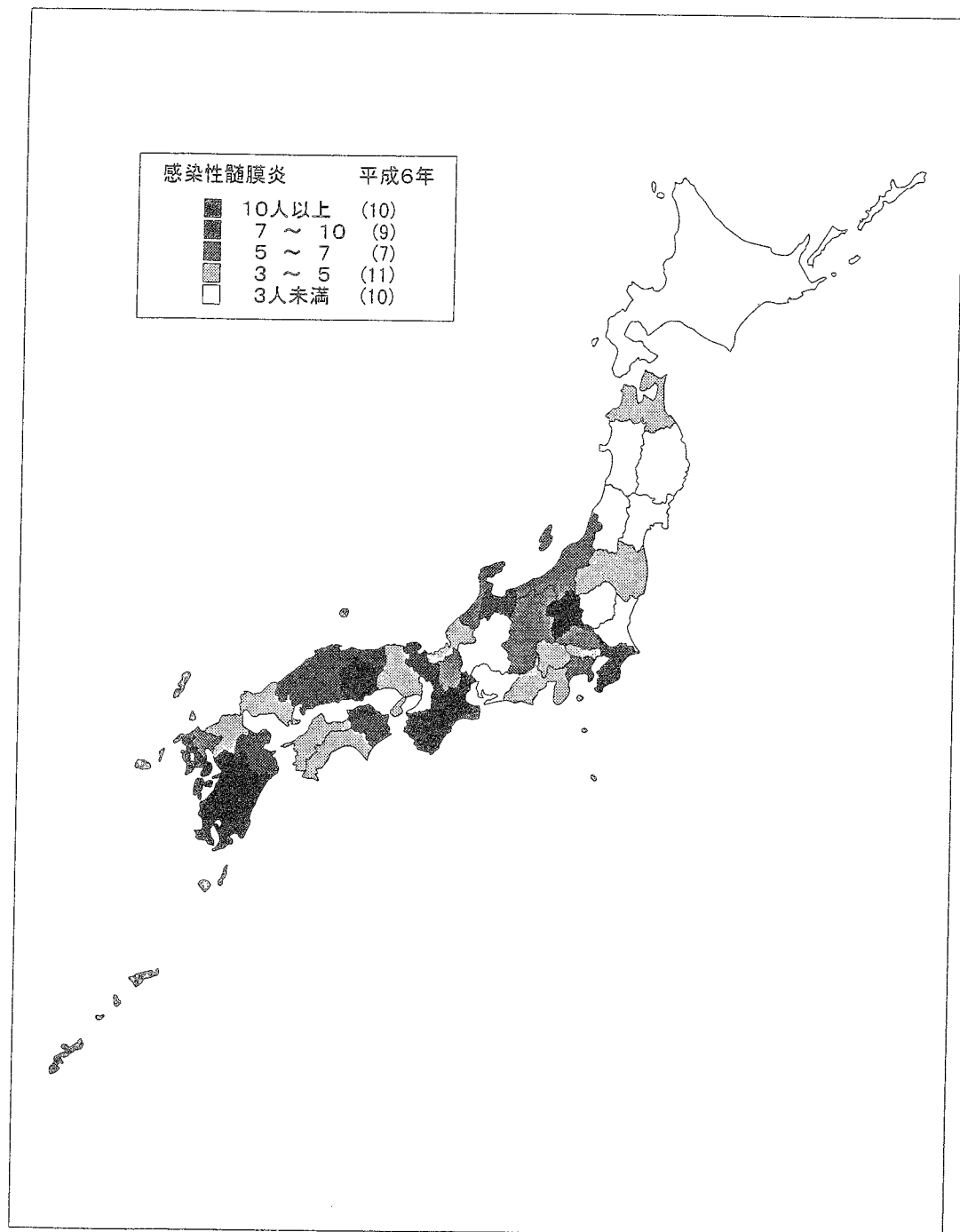


図16-11 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of septic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1994.

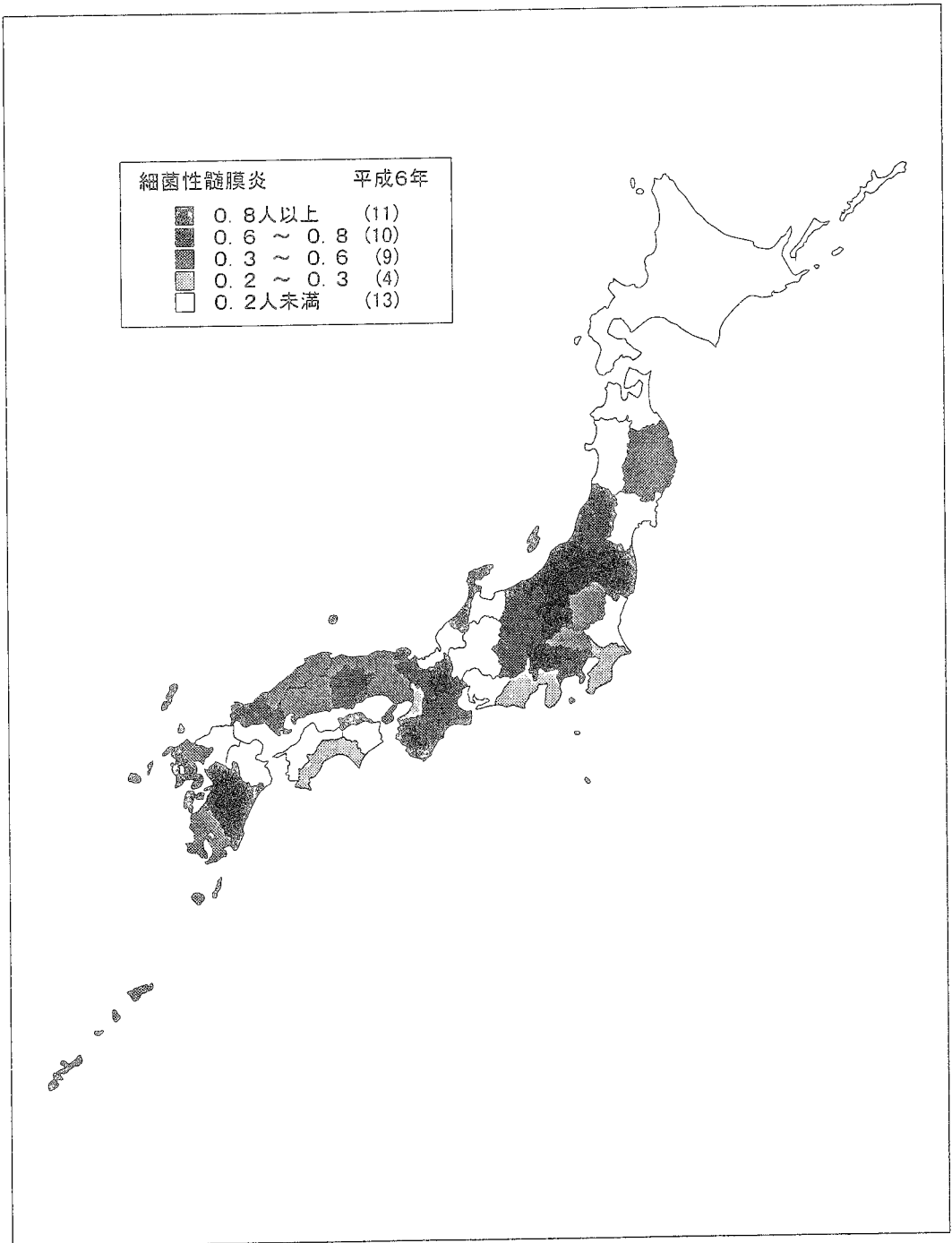


図16-12 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of aseptic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1994.

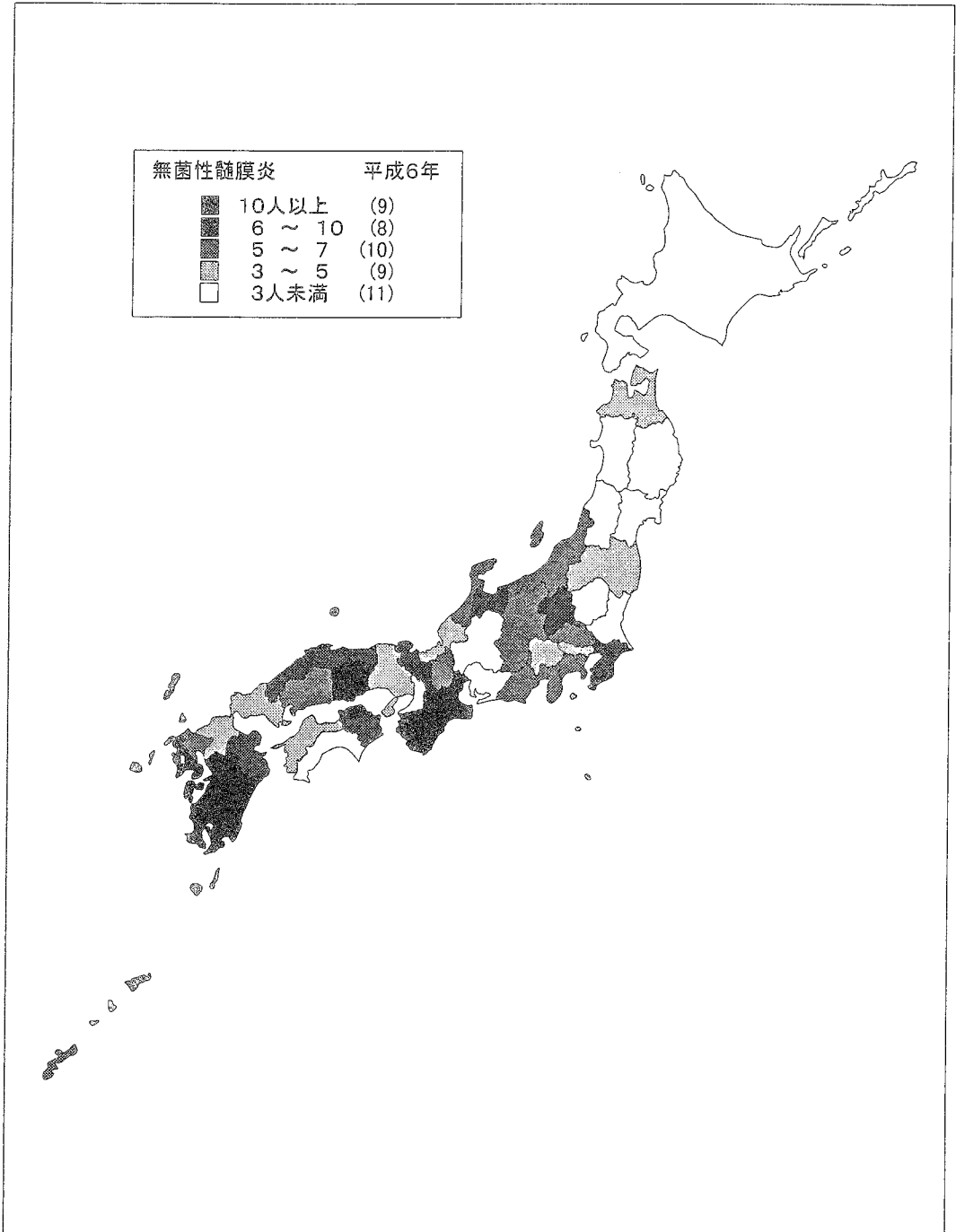
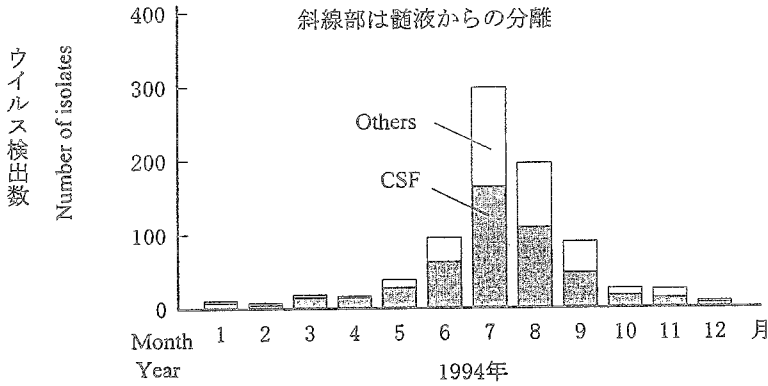


図16-13 無菌性髄膜炎患者からの月別ウイルス検出状況、1994年

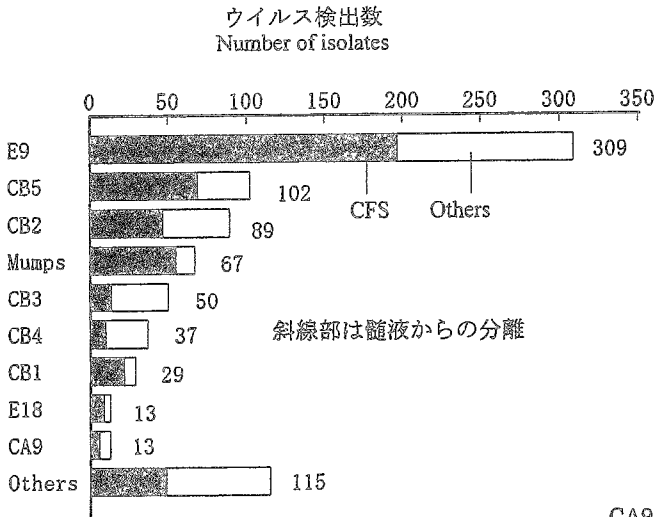
Monthly reports of isolation of viruses from cases of aseptic meningitis, Japan, 1994.



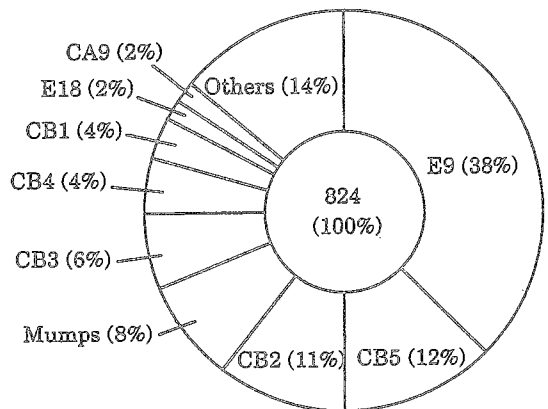
(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

図16-14 無菌性髄膜炎患者からのウイルス検出状況、1994年

Isolation of viruses from cases of aseptic meningitis, Japan, 1994.



(E: エコー ; CB: コクサッキーB; CA: コクサッキーA)
Echo Coxsackie B Coxsackie A



(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

17. 脳・脊髄炎

総報告数は188例で定点当たり0.37人であった。全体として冬季に多い傾向が認められた。関東・甲信越以南に於いてはブロック差は明確でなかった。

脳炎は132例で脳・脊髄炎の70.2%を占め、年齢別では4歳以下が33.3%、5～9歳28.0%、10～14歳が18.2%で低年齢が少し多い傾向がみられた。

脳症は35例で、0歳が9例(25.7%)と多く、その他は平均していた。

ライ症候群は10例、脊髄炎11例であった。

それぞれ起因ウイルスの明確なものは少ないが、脳炎では麻疹3例、風疹2例、水痘1例、単純ヘルペス1例などであった。

病原微生物検出情報によれば、1994年に中枢神経系疾患(髄膜炎以外)の記載があった例から検出されたウイルスは表17-1に列記のとおりで、エコー9型(9例)とCB2型(4例)、CB3型(4例)が多かった。

図17-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

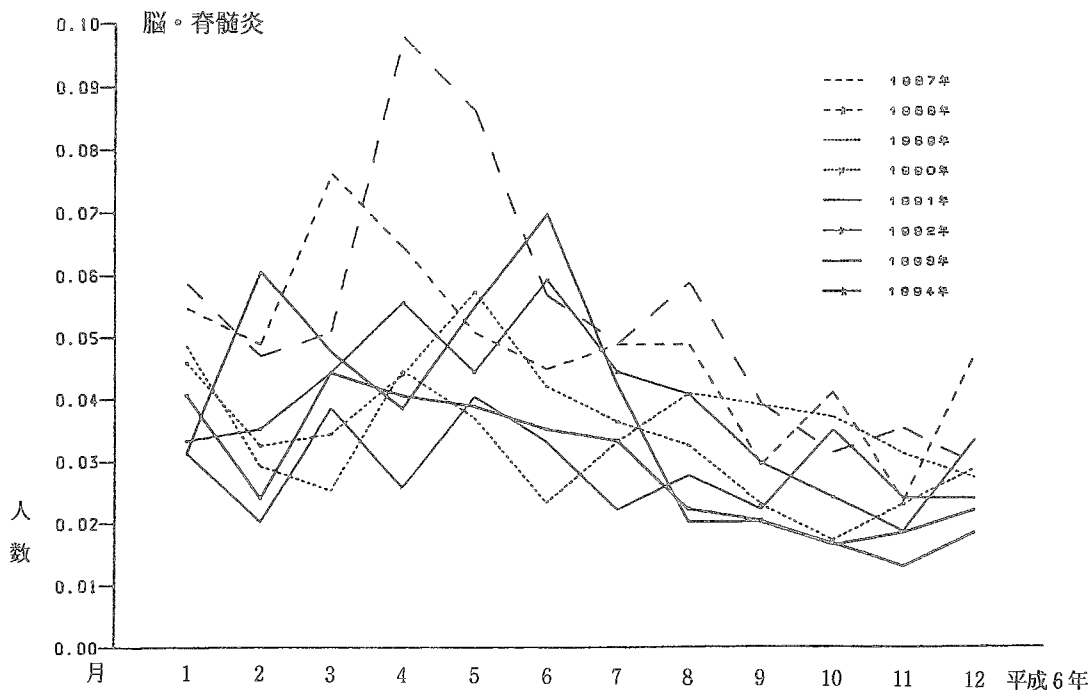


図17-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

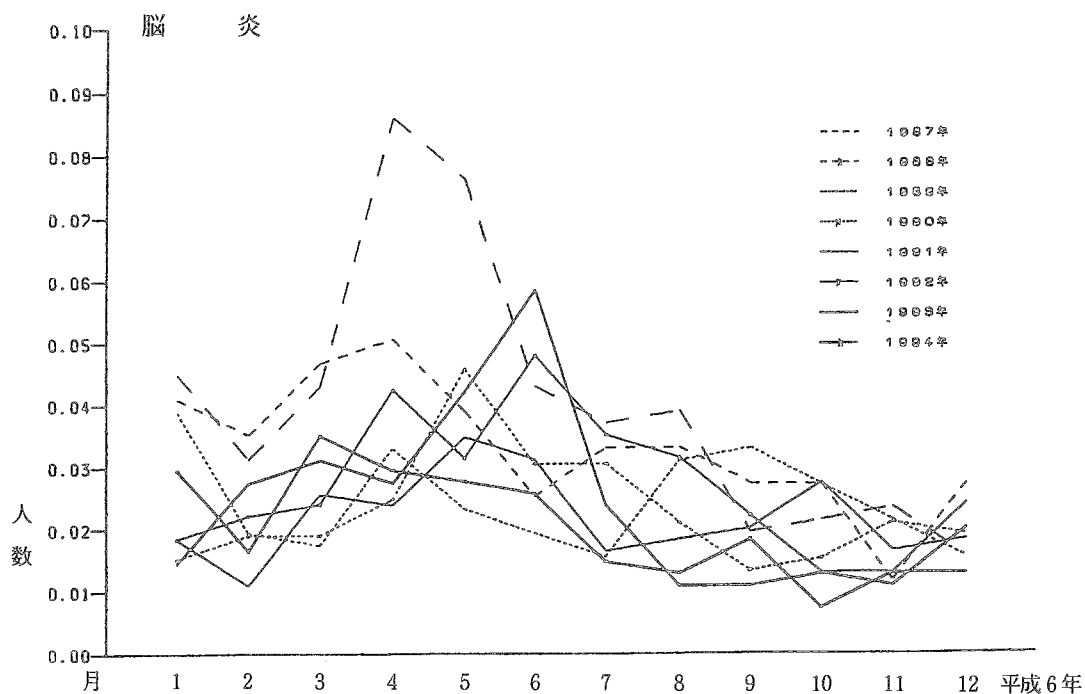


図17-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

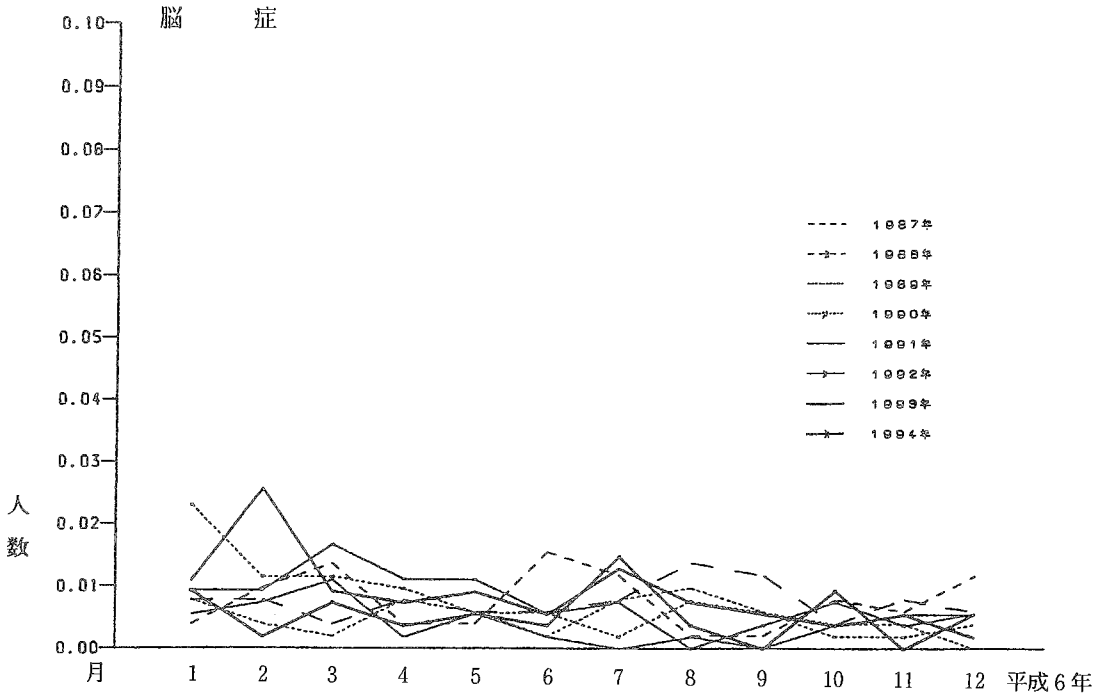


図17-4 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

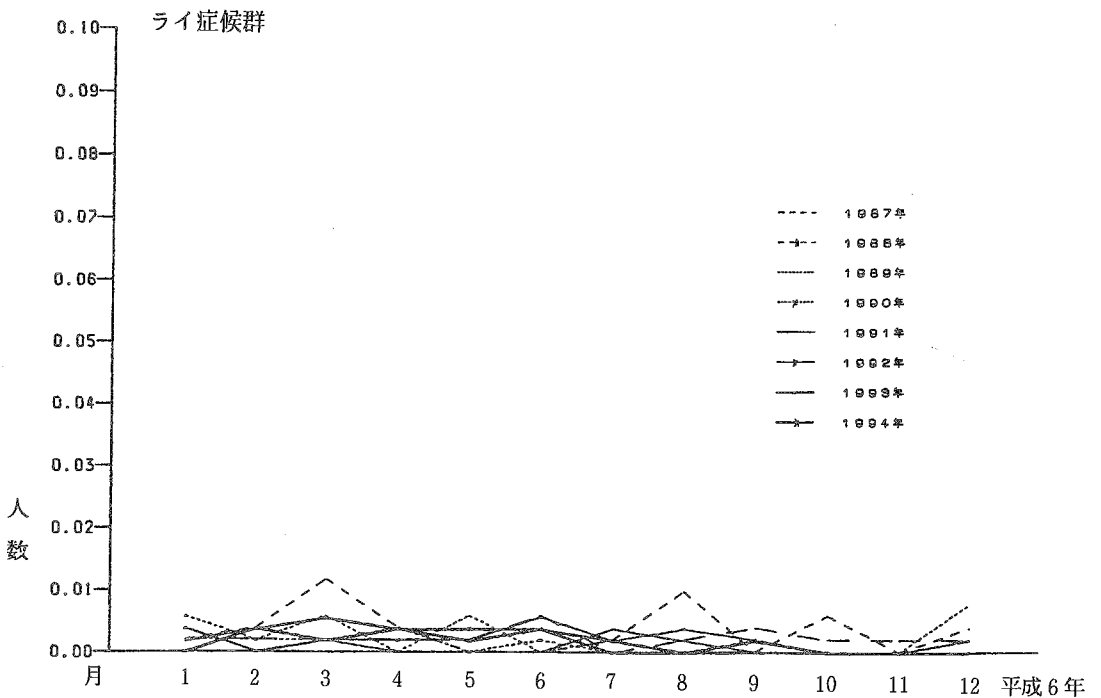


図17-5 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

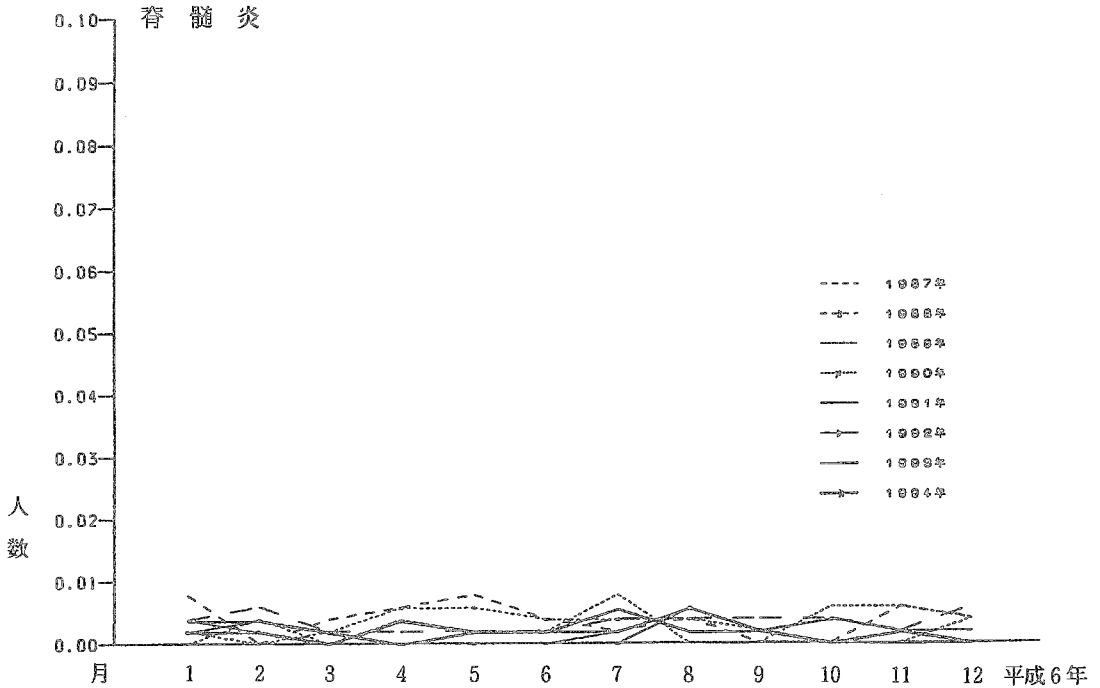


図17-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalomyelitis, Japan, 1993-1994.

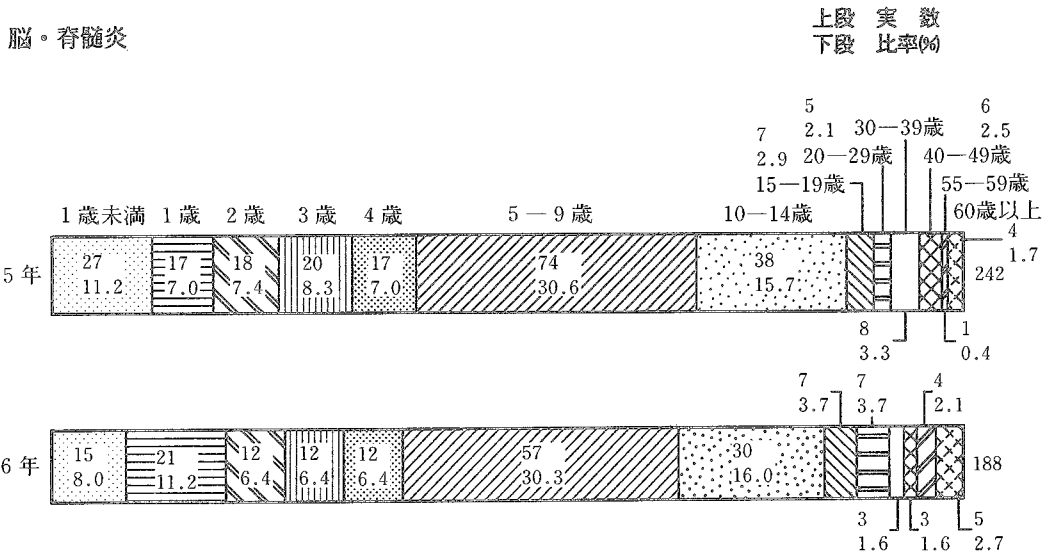


图17-7 年齡区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalomyelitis, Japan, 1993-1994.

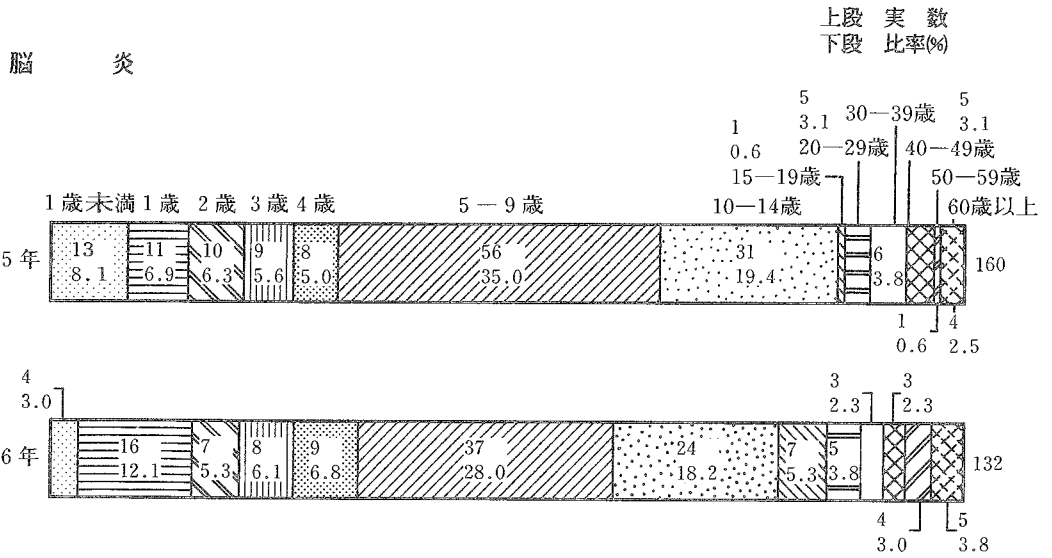


图17-8 年齡区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalopathy, Japan, 1993-1994.

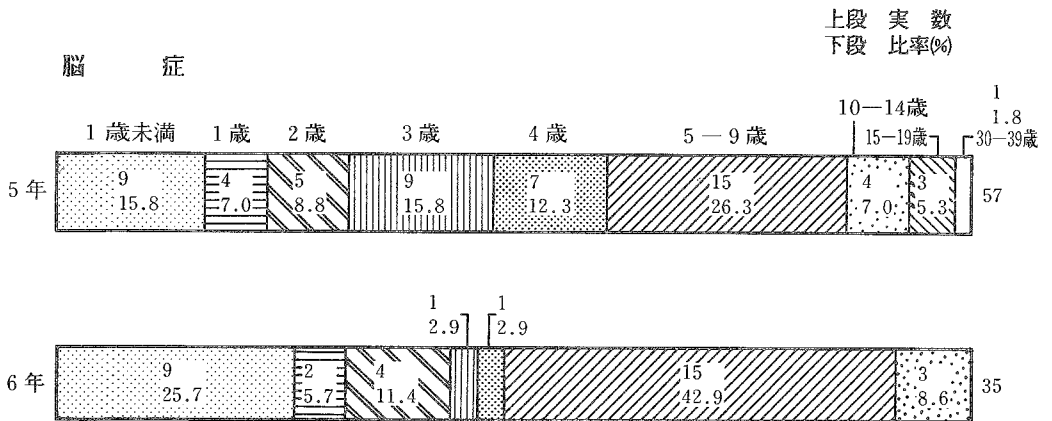


図17-9 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of Reye syndrome, Japan, 1993-1994.

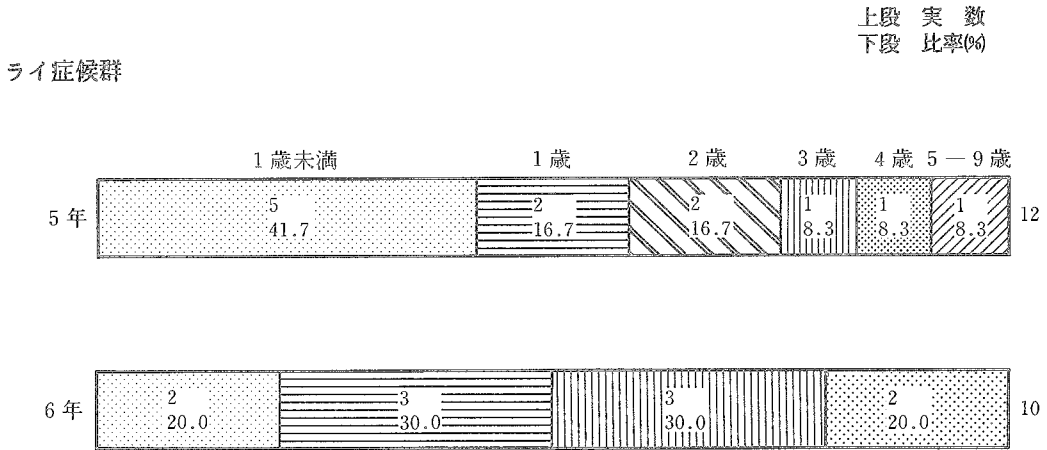


図17-10 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of myelitis, Japan, 1993-1994.

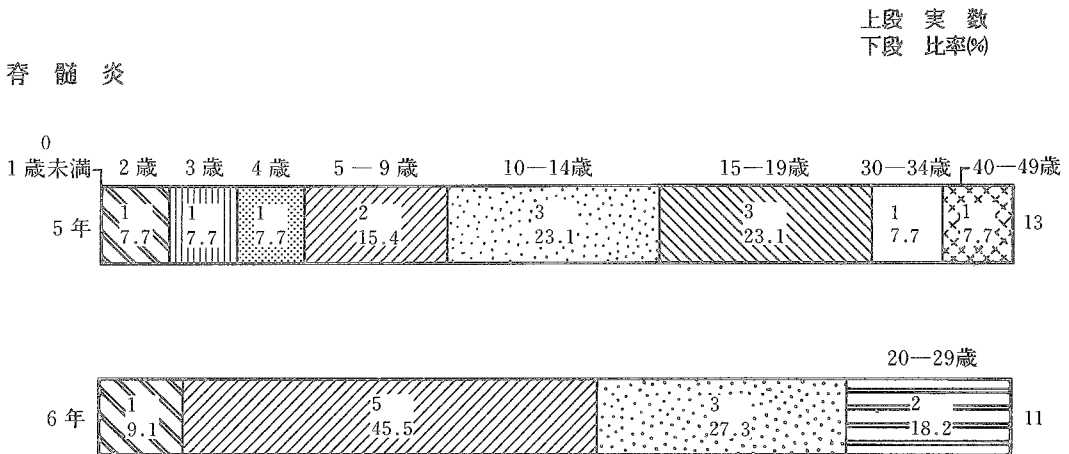


図17-11 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital by geographical area, 1994.

脳・脊髄炎

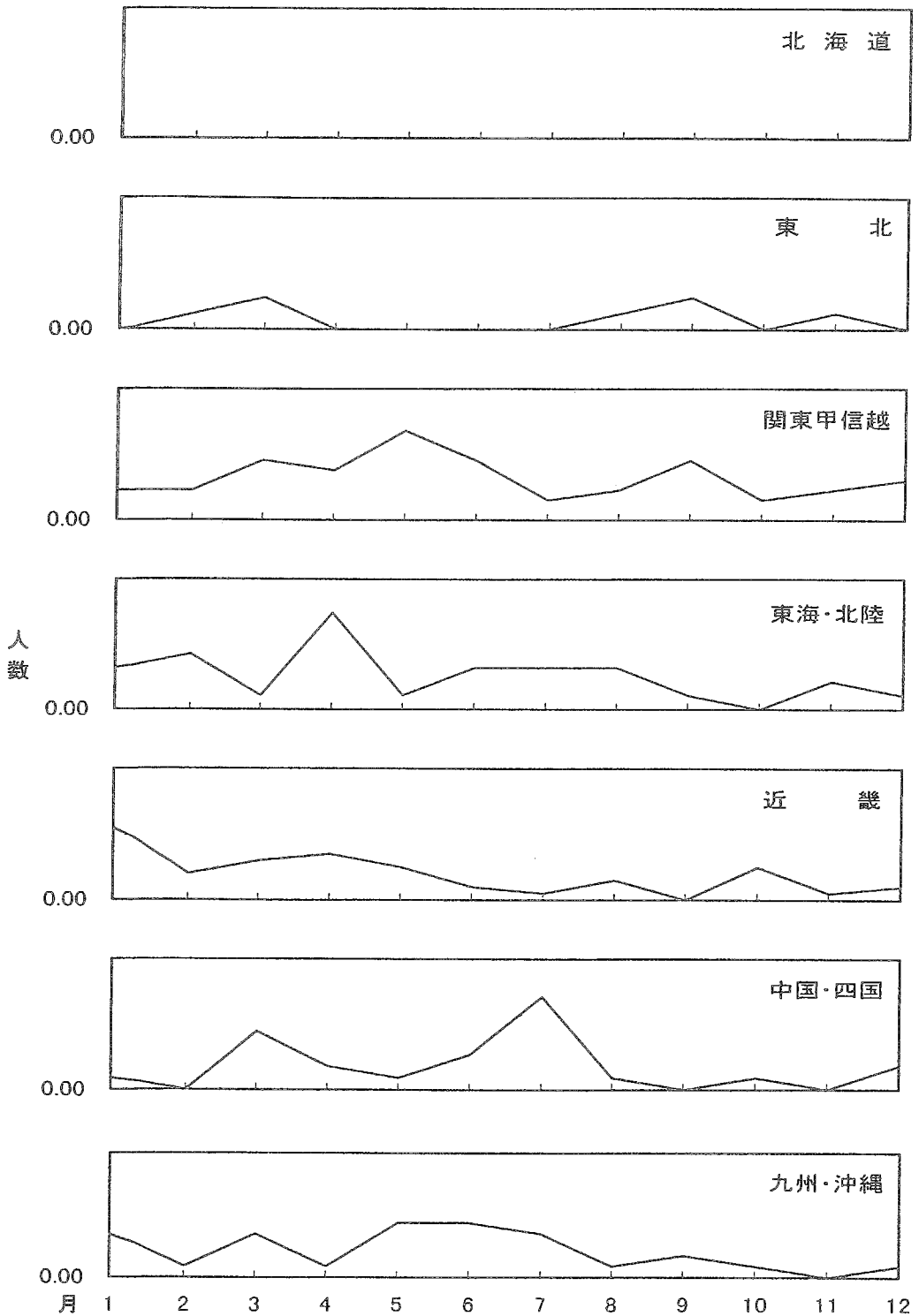


図17-12 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, by geographical area, 1994.

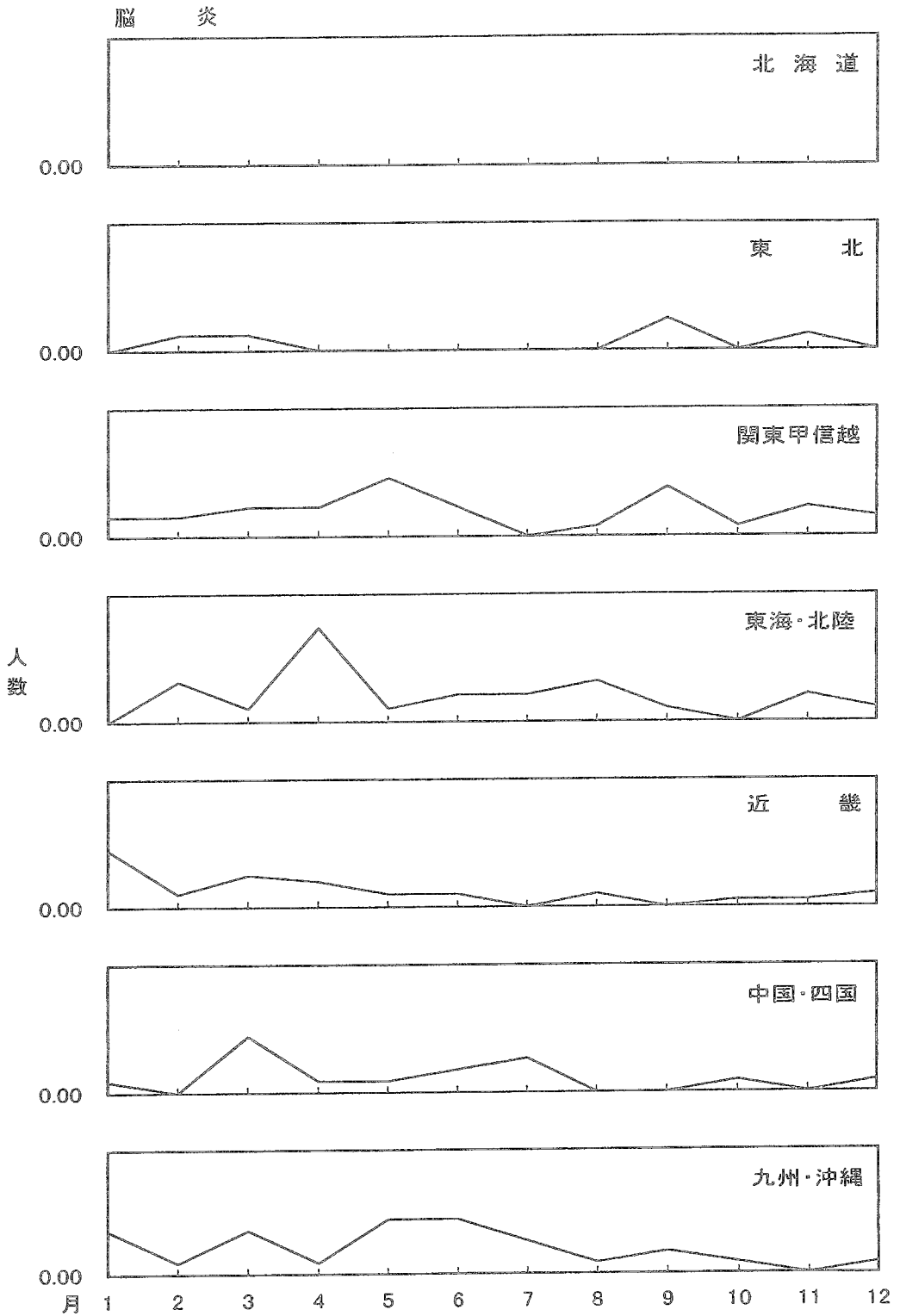


図17-13 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, by geographical area, 1994.

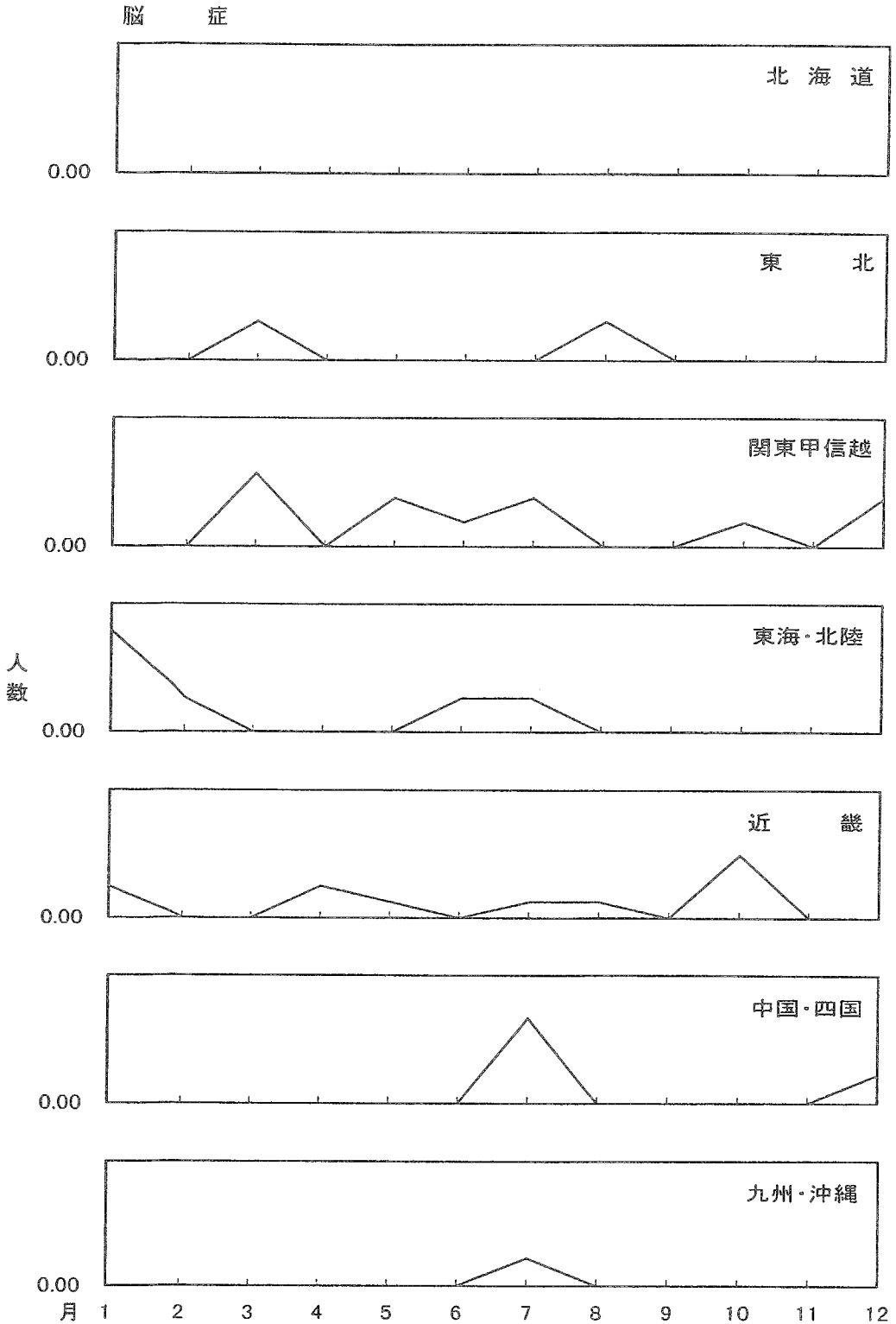


図17-14 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, by geographical area, 1994.

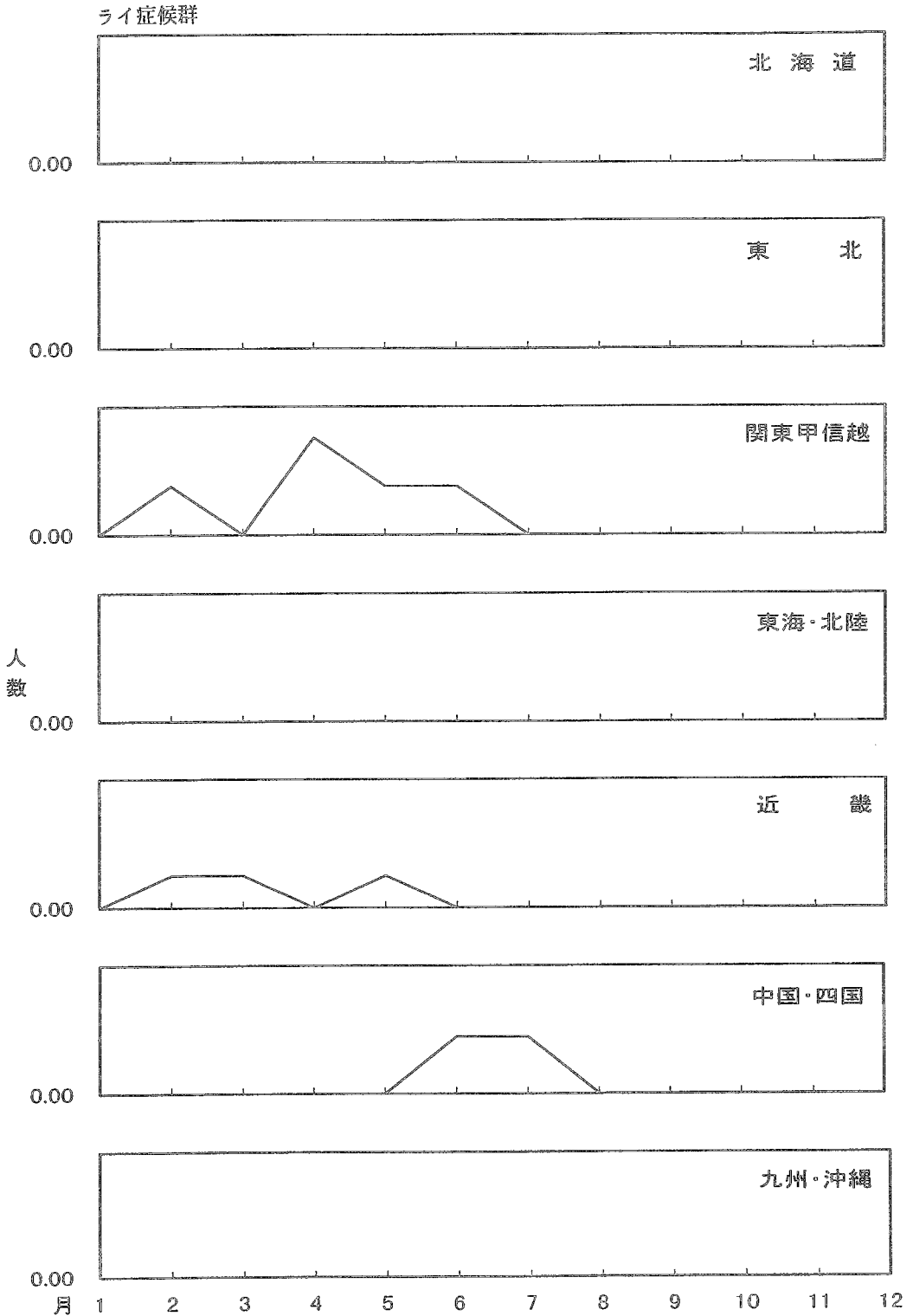


図17-15 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, by geographical area, 1994.

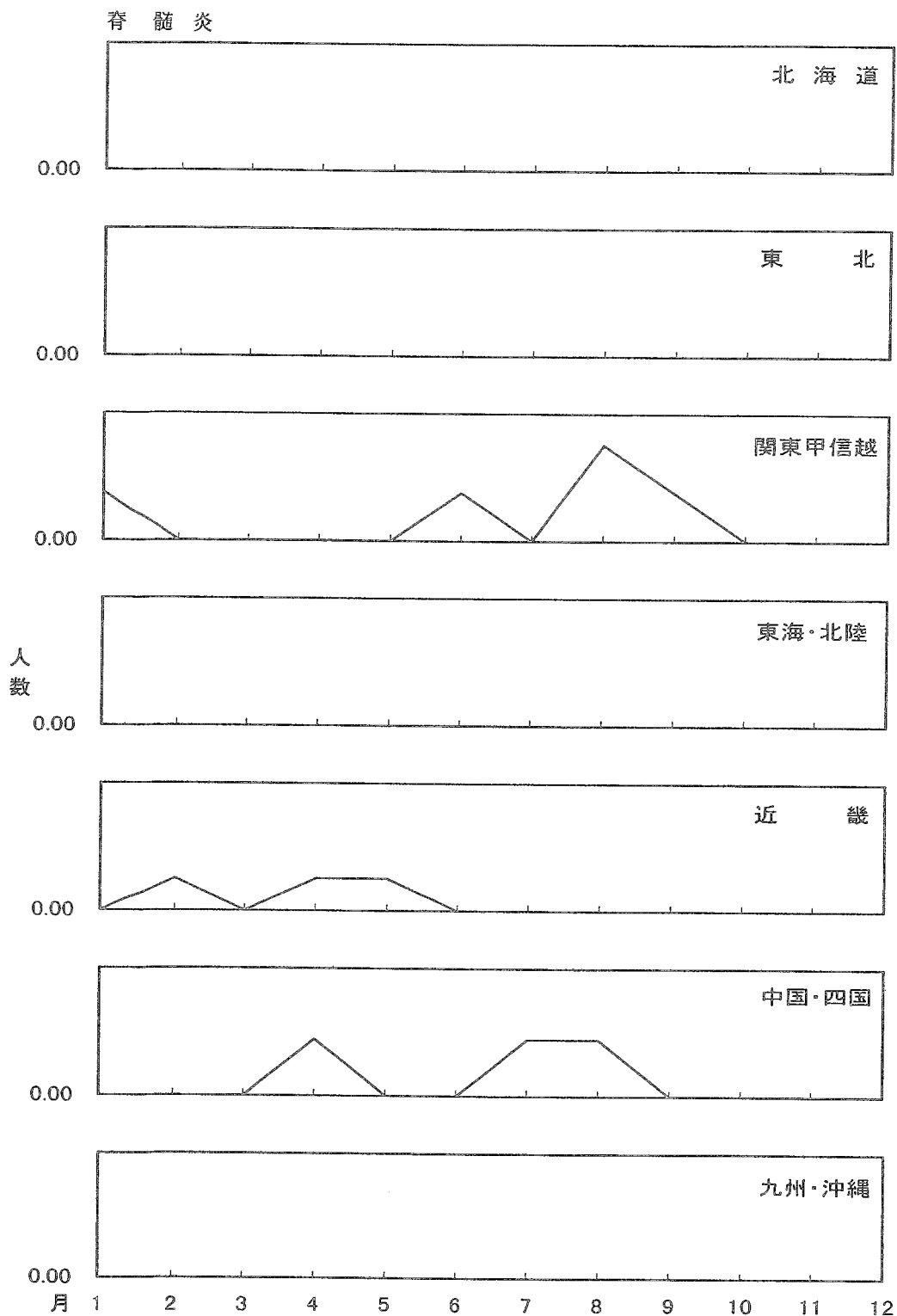


図17-16 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of encephalomyelitis per reporting hospital, by prefecture, 1994.

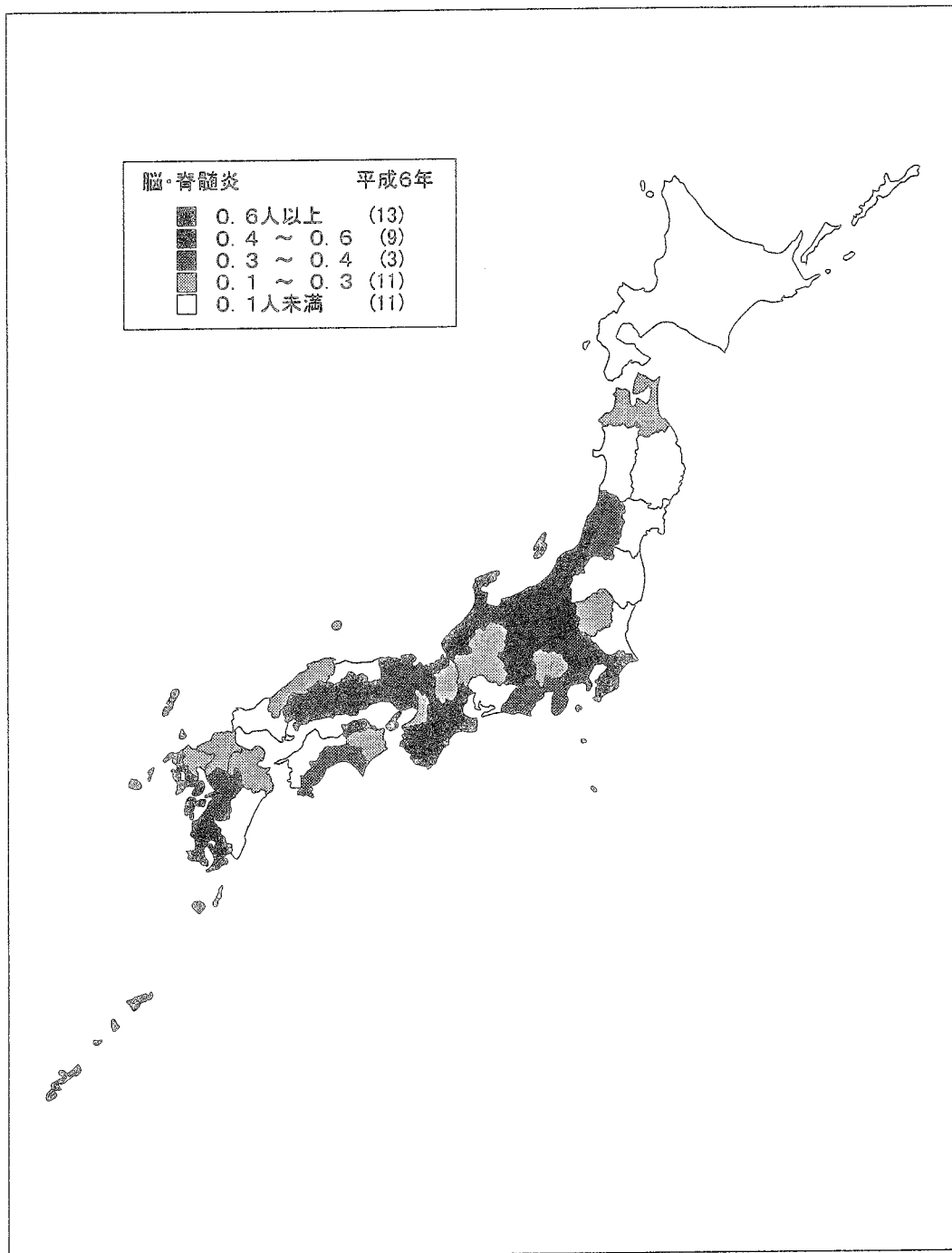


図17-17 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalomyelitis per reporting hospital, by prefecture, 1994.

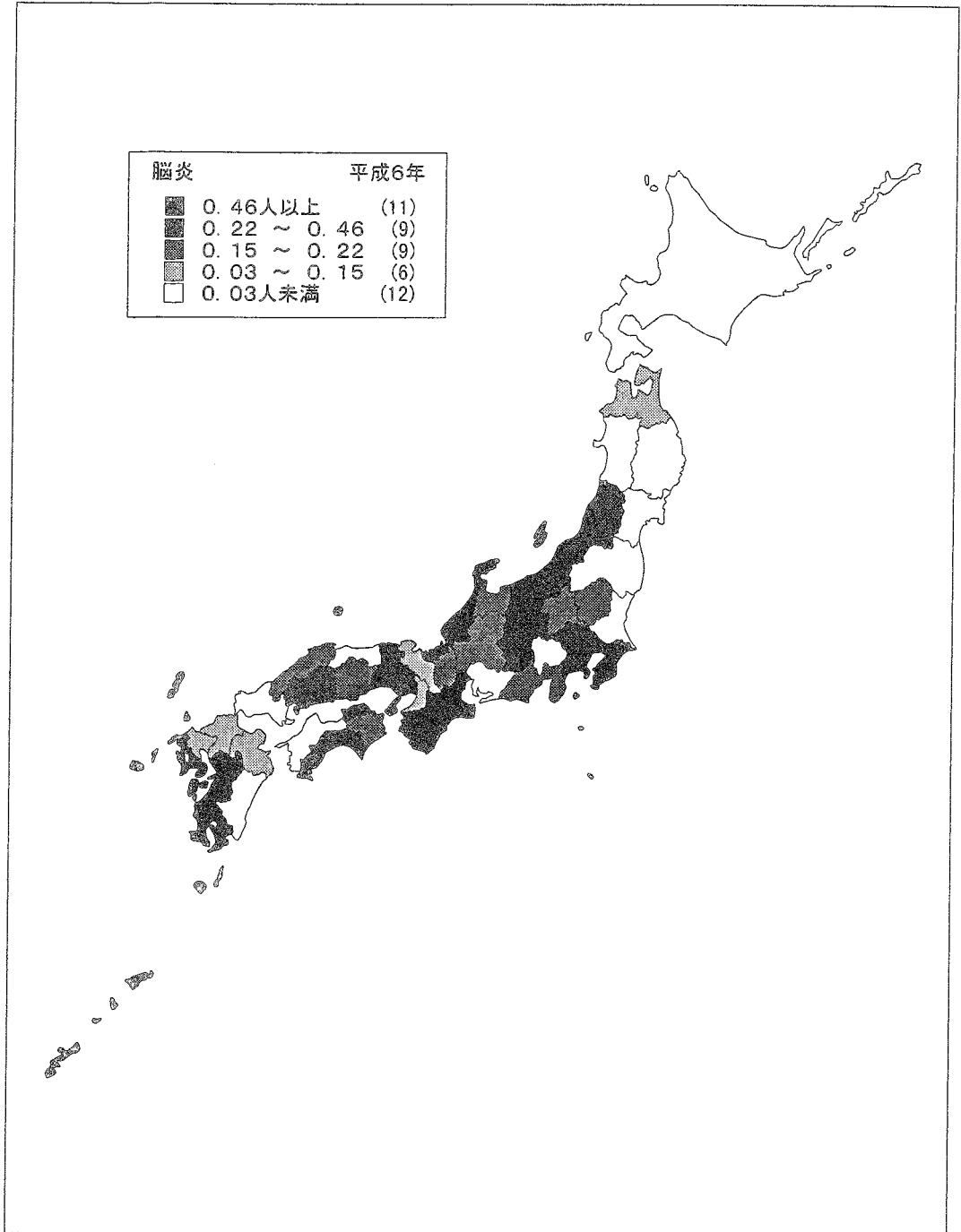


図17-18 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of encephalopathy per reporting hospital, by prefecture, 1994.

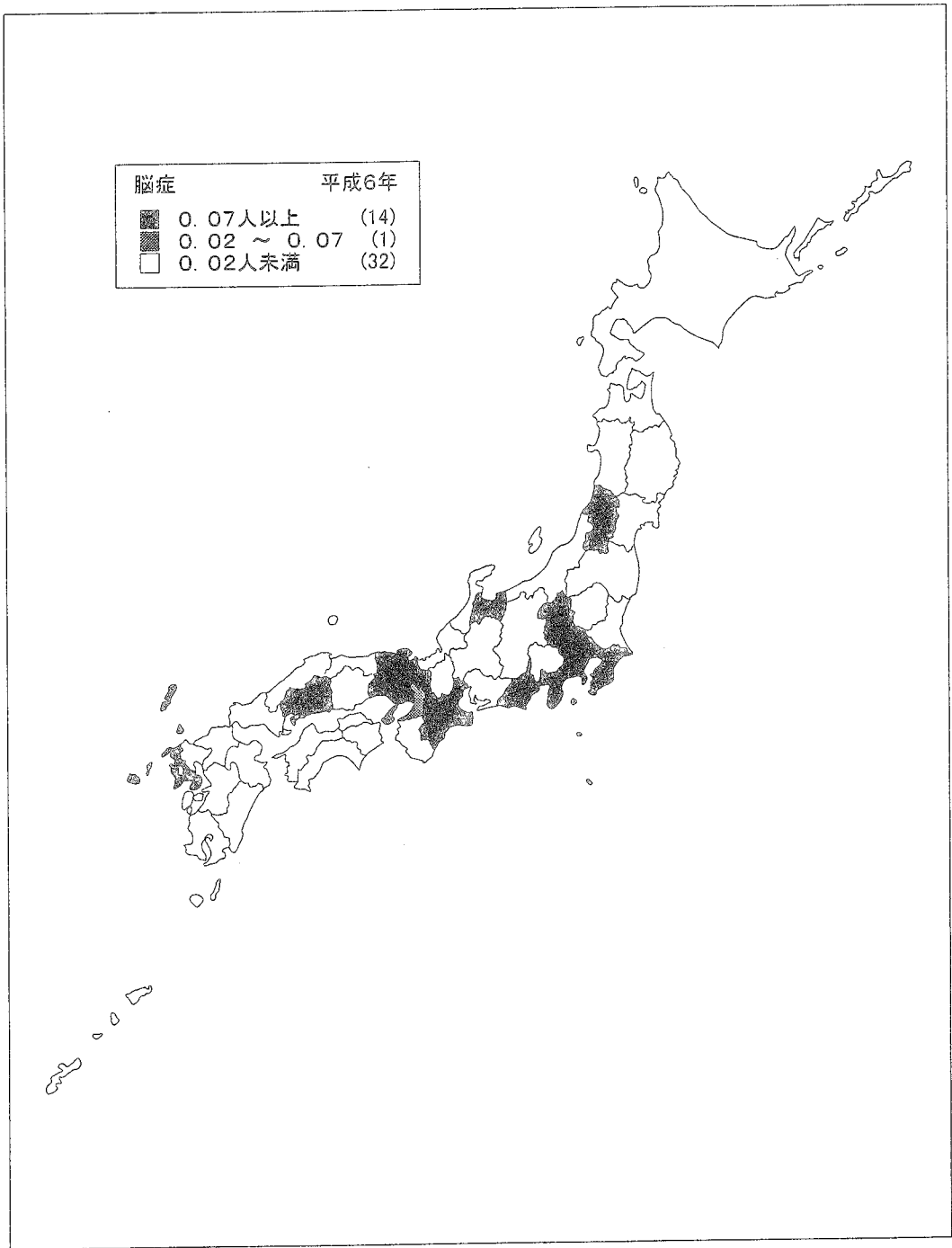


図17-19 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of Reye syndrome per reporting hospital, by prefecture, 1994.

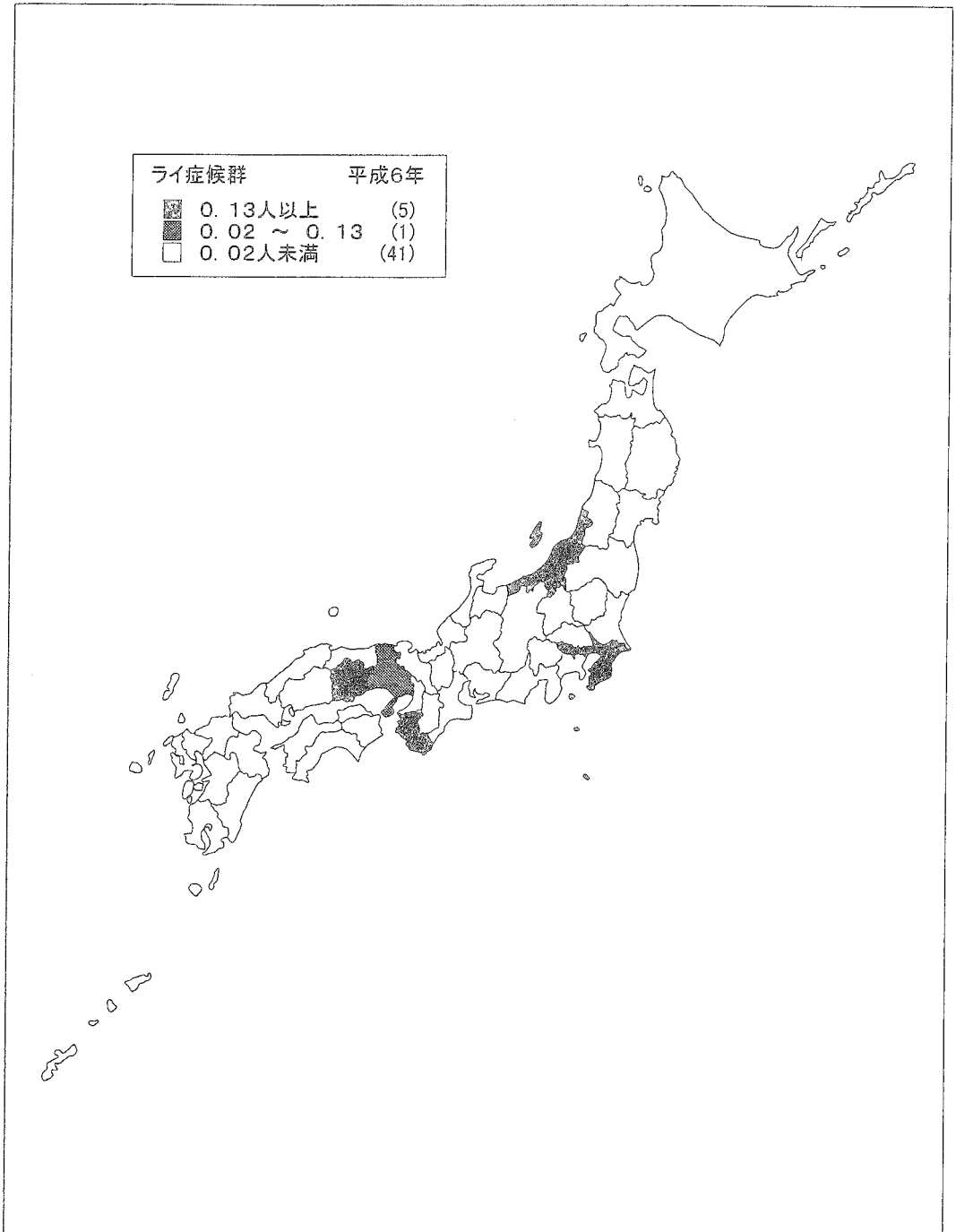


図17-20 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of myelitis per reporting hospital, by prefecture, 1994.

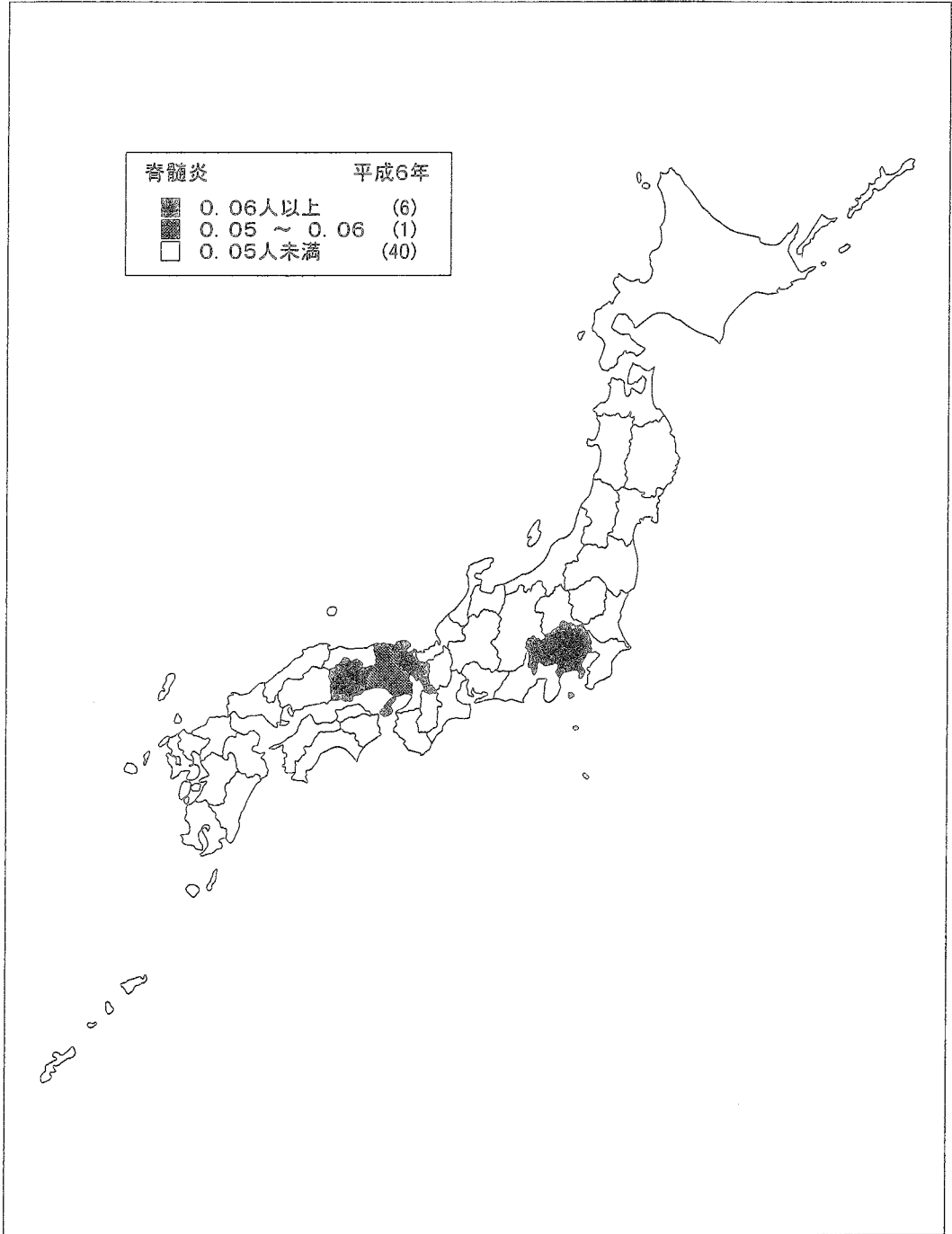


表17-1 中枢神経系疾患（髄膜炎以外）の記載があった例*から検出されたウイルス、1994年

ウイルス	検体採取月	検体の種類	臨床診断名	臨床症状	検体採取の理由	年齢(歳)	性別	住所
コクサッキーA9	6月	鼻咽粘膜ぬぐい液	髄膜炎	髄膜炎、脳炎	散発	3	男	神奈川県
コクサッキーB2	7月	髄液	髄膜炎	発熱、髄膜炎、脳炎	サーベイランス	0	男	岐阜県
コクサッキーB2	7月	便、尿	脳症	発熱、胃腸炎	サーベイランス	0	女	広島県
コクサッキーB2	7月	鼻咽粘膜ぬぐい液	細菌性髄膜炎	発熱、髄膜炎、脳炎	サーベイランス	6	男	香川県
コクサッキーB2	8月	便、鼻咽粘膜ぬぐい液	ギランバレー症候群	不詳	サーベイランス	12	男	名古屋府
コクサッキーB3	7月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、髄膜炎	サーベイランス	7	男	奈良県
コクサッキーB3	8月	便、鼻咽粘膜ぬぐい液、髄液	髄膜炎	発熱、上気道炎、胃腸炎、その他	サーベイランス	4	男	名古屋府
コクサッキーB3	8月	髄液	脊髄炎	発熱、リンパ節腫脹、唾液腺腫脹	サーベイランス	5	女	福岡県
コクサッキーB3	12月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、髄膜炎、脳炎	サーベイランス	1	女	香川県
コクサッキーB4	7月	髄液	髄膜炎	髄膜炎	サーベイランス	不明	女	神奈川県
コクサッキーB5	7月	便	脳・脊髄炎	発熱、髄膜炎、脳炎	サーベイランス	0	女	埼玉県
コクサッキーB5	8月	便、鼻咽粘膜ぬぐい液	髄膜炎	発熱	サーベイランス	10	女	静岡県
エコー6	10月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、髄膜炎、脳炎	サーベイランス	9	男	大分県
エコー9	1月	便、鼻咽粘膜ぬぐい液	脊髄炎	発熱、その他	サーベイランス	2	女	熊本県
エコー9	6月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、髄膜炎、脳炎	サーベイランス	7	男	香川県
エコー9	6月	便	髄膜炎	発熱、脳炎	サーベイランス	6	女	香川県
エコー9	6月	髄液	髄膜炎	発熱、脳炎	サーベイランス	6	女	香川県
エコー9	7月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、発疹、脳炎	サーベイランス	4	女	香川県
エコー9	7月	髄液	髄膜炎	発熱、髄膜炎	サーベイランス	7	男	熊本県
エコー9	8月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、循環器障害、脳炎、出血傾向	サーベイランス	26	男	香川県
エコー9	8月	髄液	髄膜炎	発熱、脳炎	サーベイランス	5	女	香川県
エコー9	9月	髄液	脳・脊髄炎	発熱、脳炎	サーベイランス	12	男	香川県
エコー11	12月	尿	髄膜炎	発熱、脳炎	サーベイランス	12	男	香川県
エコー33	7月	髄液、脳、肝臓、その他、腎臓、小腸	脳・脊髄炎	発熱、脳炎	サーベイランス	0	男	愛知県
ポリオ3	5月	便	ギランバレー症候群	発熱、上気道炎、胃腸炎、麻痺	サーベイランス	0	男	熊本県
ポリオ3	2月	便	ギランバレー症候群	発熱、麻痺	その他	1	男	北九州府
エンテロ71	2月	鼻咽粘膜ぬぐい液	脳・脊髄炎	脳炎	サーベイランス	2	男	愛知県
インフルエンザA(H3N2)	3月	鼻咽粘膜ぬぐい液	インフルエンザ様疾患	発熱、脳炎	特定研究	4	男	神奈川県
ムンプス	7月	鼻咽粘膜ぬぐい液	細菌性髄膜炎	髄膜炎、脳炎	散発、サーベイランス	0	男	佐賀県
ムンプス	11月	髄液	髄膜炎	脳炎	散発	2	男	不明
ロタ	1月	便	脳炎	胃腸炎、麻痺	サーベイランス	2	男	千葉県
アデノ1	5月	便、鼻咽粘膜ぬぐい液	髄膜炎	発熱、上気道炎	特定研究	1	女	新潟県
アデノ1	7月	便	髄膜炎	発熱、上気道炎	サーベイランス	2	男	奈良県
アデノ2	8月	便	脳・脊髄炎	脳炎	サーベイランス	3	男	愛知県
アデノ3	6月	便、鼻咽粘膜ぬぐい液	脳・脊髄炎	発熱、髄膜炎、脳炎	散発	1	男	埼玉県
アデノ5	5月	鼻咽粘膜ぬぐい液	ギランバレー症候群	発熱、発疹、麻痺	特定研究	1	女	奈良県
単純ヘルペス1型	12月	鼻咽粘膜ぬぐい液、肝臓、肺・気管支、心臓	脳・脊髄炎	発熱、麻痺	サーベイランス	1	男	高知県
			不詳	発熱、発疹、循環器障害、脳炎、その他	サーベイランス	0	男	福岡県

*臨床診断名または臨床症状に脳・脊髄炎、脳炎、脊髄炎、麻痺、脳症、リ症候群、小脳失調症、亜急性硬化性全脳炎、ギランバレー症候群の記載があった例を挙げた。(病原微生物検出情報)

表17-2 Viruses isolated from cases* of clinical symptoms of central nervous system other than aseptic meningitis, Japan, 1994.

Virus	Month specimen collected	Specimen	Clinical diagnosis	Clinical condition	Reason for specimen collection	Age in years	Sex	Place of residence
Coxsackie A9	Jun.	nasopharyngeal	encephalitis	meningitis, encephalitis	sporadic	3	M	Kanagawa P.
Coxsackie B2	Jul.	spinal fluid	encephalitis	fever, meningitis, encephalitis	NESID	0	M	Gifu P.
Coxsackie B2	Jul.	feces, urine	encephalopathy	fever, gastroenteritis	NESID	0	F	Hiroshima P.
Coxsackie B2	Jul.	nasopharyngeal	aseptic meningitis	fever, meningitis, encephalitis	NESID	6	M	Kagawa P.
Coxsackie B2	Aug.	feces	Guillain-Barré syndrome	no data	NESID	12	M	Nagoya C.
Coxsackie B3	Jul.	nasopharyngeal	encephalomyelitis	fever, meningitis	NESID	7	M	Nara P.
Coxsackie B3	Aug.	feces	encephalitis	fever, upper respiratory tract infection, gastroenteritis	NESID	4	M	Nagoya C.
Coxsackie B3	Aug.	nasopharyngeal spinal fluid	myelitis	fever, enlarged lymphnodes, salivary glandular disease	NESID	5	F	Fukuoka P.
Coxsackie B3	Dec.	spinal fluid	encephalomyelitis	fever, meningitis, encephalitis	NESID	1	F	Kagawa P.
Coxsackie B4	Jul.	spinal fluid	encephalitis	meningitis	NESID	UK	F	Kanagawa P.
Coxsackie B5	Jul.	feces	encephalomyelitis	fever, meningitis, encephalitis	NESID	0	F	Saitama P.
Coxsackie B5	Aug.	feces	encephalomyelitis	fever	NESID	10	F	Shizuoka P.
Echo 6	Oct.	nasopharyngeal spinal fluid	encephalomyelitis	fever, meningitis, encephalitis	NESID	9	M	Oita P.
Echo 9	Jan.	feces	myelitis	fever, others	NESID	2	F	Kumamoto P.
Echo 9	Jun.	nasopharyngeal spinal fluid	encephalomyelitis	fever, meningitis, encephalitis	NESID	7	M	Kagawa P.
Echo 9	Jun.	feces	encephalitis	fever, encephalitis	NESID	6	F	Kagawa P.
Echo 9	Jun.	spinal fluid	encephalitis	fever, encephalitis	NESID	6	F	Kagawa P.
Echo 9	Jul.	spinal fluid	encephalomyelitis	fever, eruption, encephalitis	NESID	4	F	Kagawa P.
Echo 9	Jul.	spinal fluid	encephalitis	fever, meningitis	NESID	7	M	Kumamoto P.
Echo 9	Aug.	spinal fluid	encephalomyelitis	fever, cardiovascular disease, encephalitis, hemorrhagic	NESID	26	M	Kagawa P.
Echo 9	Aug.	spinal fluid	encephalopathy	fever, encephalitis	NESID	5	F	Kagawa P.
Echo 9	Sep.	spinal fluid	encephalomyelitis	encephalitis	NESID	12	M	Kagawa P.
Echo 11	Dec.	urine	encephalitis	fever, encephalitis	NESID	12	F	Kagawa P.
Echo 33	Jul.	spinal fluid	encephalomyelitis	encephalitis	NESID	0	M	Aichi P.
		brain, liver kidney small intestine						
Polio 1	May	feces	poliomyelitis	fever, upper respiratory tract infection, gastroenteritis	NESID	0	M	Kumamoto P.
Polio 3	Feb.	feces	Guillain-Barré syndrome	eruption, paralysis	others	1	M	Kitakyushu C.
Enterovirus 71	Feb.	nasopharyngeal	encephalomyelitis	encephalitis	NESID	2	M	Aichi P.
Influenza A(H3N2)	Mar.	nasopharyngeal	influenza	fever, encephalitis	special study	4	M	Kanagawa P.
Mumps	Jul.	nasopharyngeal	aseptic meningitis	meningitis	sporadic, NESID	0	M	Saga P.
Mumps	Nov.	spinal fluid	encephalitis	encephalitis	sporadic	2	M	Unknown
Rota	Jan.	feces	no data	gastroenteritis	NESID	2	M	Chiba C.
Rota	Apr.	feces	encephalitis	encephalitis	special study	1	F	Niigata P.
Adeno 1	May	feces	encephalitis	fever, upper respiratory tract infection	NESID	2	M	Nara P.
Adeno 1	Jul.	nasopharyngeal feces	encephalomyelitis	encephalitis	NESID	3	M	Aichi P.
Adeno 2	Aug.	feces	encephalomyelitis	fever, meningitis, encephalitis	sporadic	1	M	Saitama P.
Adeno 3	Jun.	feces	Guillain-Barré syndrome	fever, eruption, paralysis	special study	1	F	Nara P.
Adeno 5	May	nasopharyngeal	encephalomyelitis	fever, paralysis	NESID	1	M	Kochi P.
HSV 1	Dec.	nasopharyngeal liver, heart lung/bronchia	no data	fever, eruption, cardiovascular disease, encephalitis, others	NESID	0	M	Fukuoka P.

*Including the cases associated with encephalomyelitis, encephalitis, myelitis, paralysis, encephalopathy, Reye syndrome, cerebellar ataxia, SSPE and Guillain-Barré syndrome

NESID: National Epidemiological Surveillance of Infectious Diseases, UK: Unknown, P.: Prefecture, C.: City

II. 眼感染症

1. 咽頭結膜熱（PCF）

年間を通して、眼科定点では801人であった。第1四半期93人、第2四半期100人、第3四半期477人、第4四半期131人であり、第1四半期の報告が最も少なかった。1994年は内科・小児科定点に多発が若干認められ10,665人であったが、これに一致して眼科定点での多発はなかった。全体的にPCFの発生は例年の如く、特に多い報告数を認められた都道府県は少なかった。一定点当たり30人以上（眼科定点）であったのは鳥取県（36.00）のみであった。

2. 流行性角結膜炎（EKC）

年間を通しての報告数は16,712人であった。第1四半期2,823人、第2四半期2,975人、第3四半期6,915人、第4四半期3,999人と例年通り第3四半期の報告が最も多かった。

EKCはここ数年35-37週の高発がみられていなかったが、1994年には37週にピークを示す発生がみられた。年間で一定点当たり100人以上あったのは宮城県（107.80）、福島県（162.40）、群馬県（124.00）、佐賀県（151.33）、沖縄県（513.00）の各県であった。

3. 急性出血性結膜炎（AHC）

年間を通しての報告数は6,357人、第1四半期173人、第2四半期154人、第3四半期775人、第4四半期5,255人であった。第4四半期は第3四半期の6.8倍で、40週から52週にかけて沖縄地方に多発してみられた。これは8年ぶりの沖縄におけるAHCの流行で、その病因はEV70であった。この他、秋田県のAHCもEV70であることが確認できた。年間を通して一定点当たり10人以上の報告は宮城県（20.40）、群馬県（13.50）、山口県（13.60）、沖縄県（947.67）であった。

病原微生物検出情報によれば、1994年に「咽頭結膜熱」と診断された例からアデノウイルス3型146、「流行性角結膜炎」と診断された例からアデノウイルス3型46、37型24、8型19、19型8、11型8が分離された（図4）。この他、コクサッキーウイルスA24型変異株が3分離された。1984年以降エンテロウイルス70型は分離報告がない。

図 1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

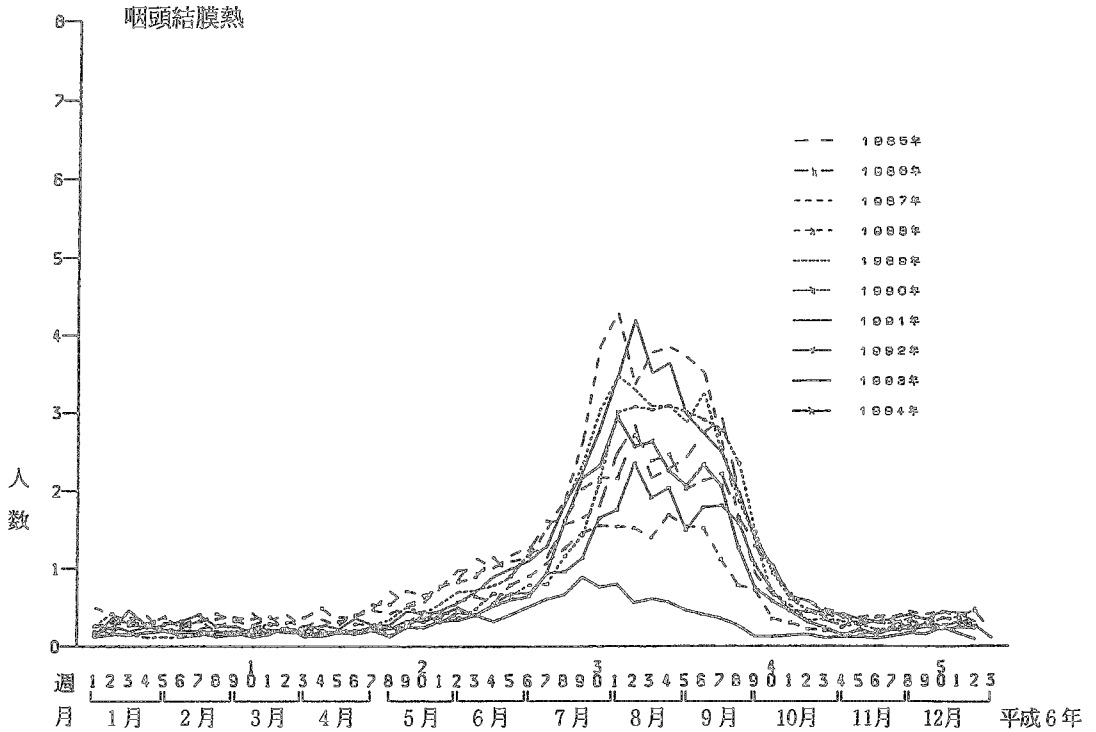


図 1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pharyngo-conjunctival fever, Japan, 1992-1994.

咽頭結膜熱 (小児科・内科定点+眼科定点)

上段 実数
下段 比率%

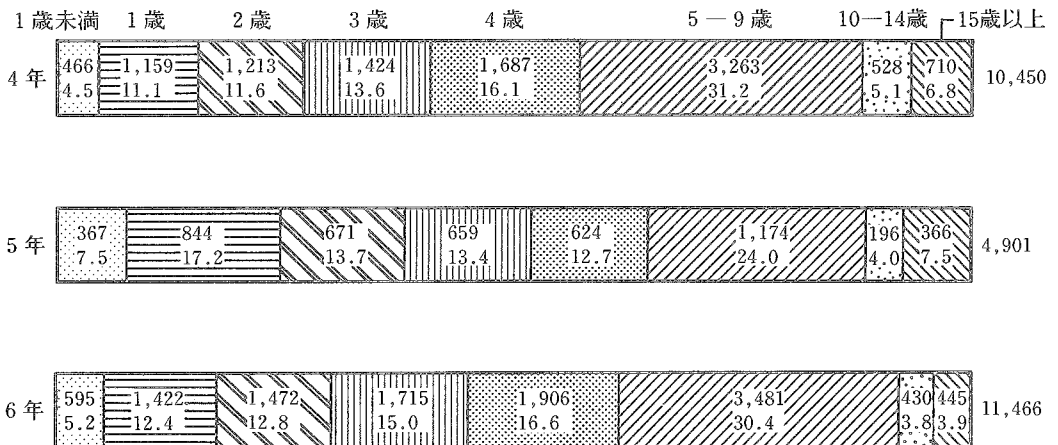


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by geographical area, 1994.

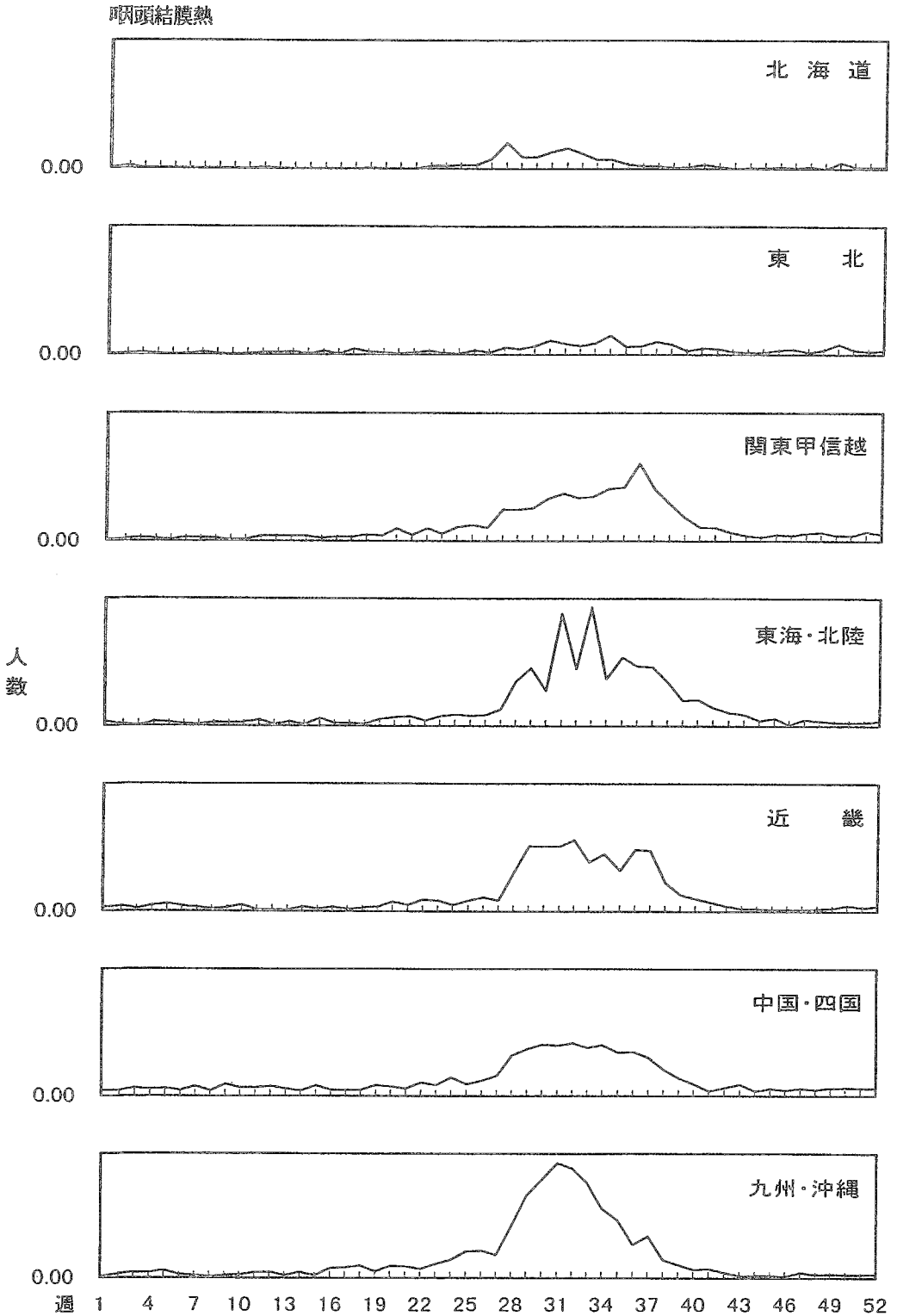


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by prefecture, 1994.

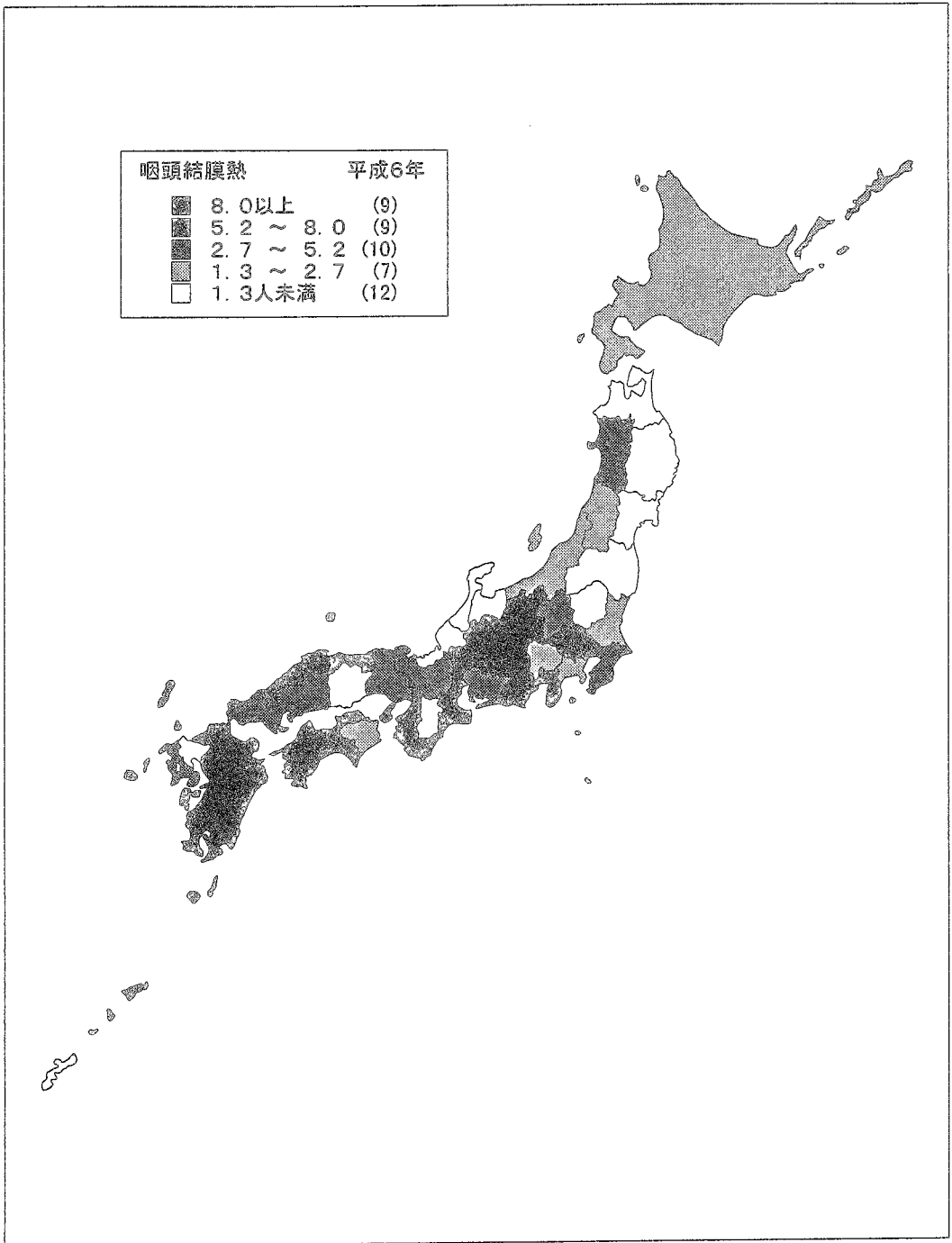


図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

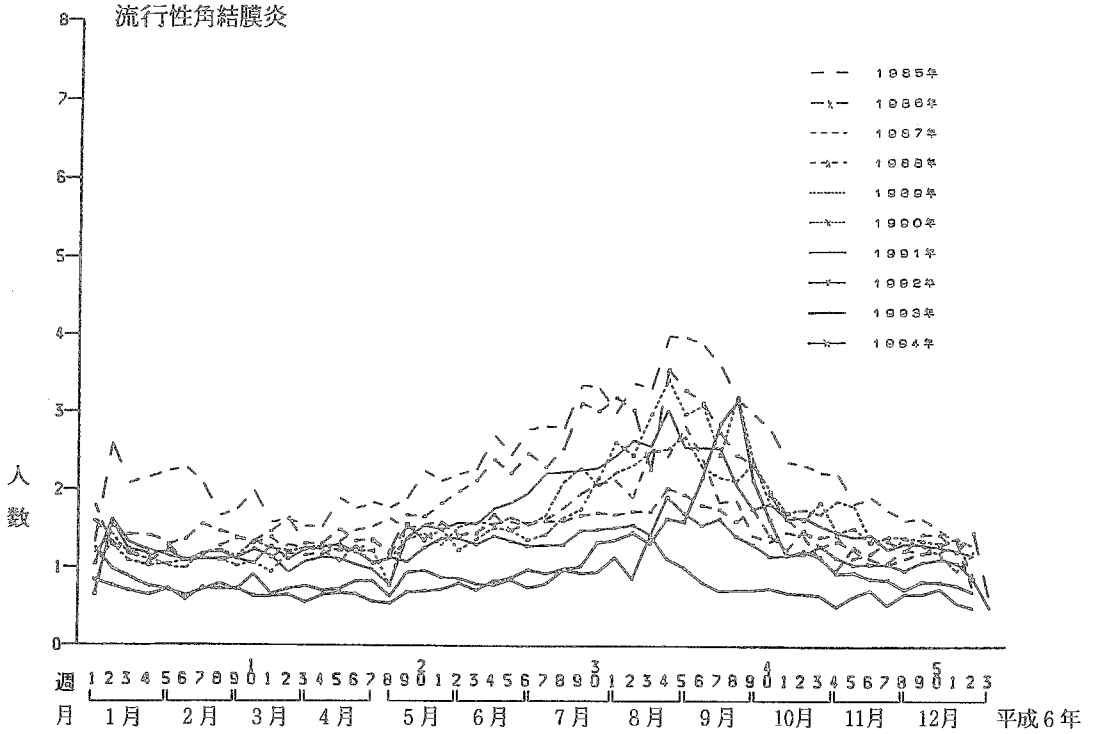


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of epidemic keratoconjunctivitis, Japan, 1992-1994.

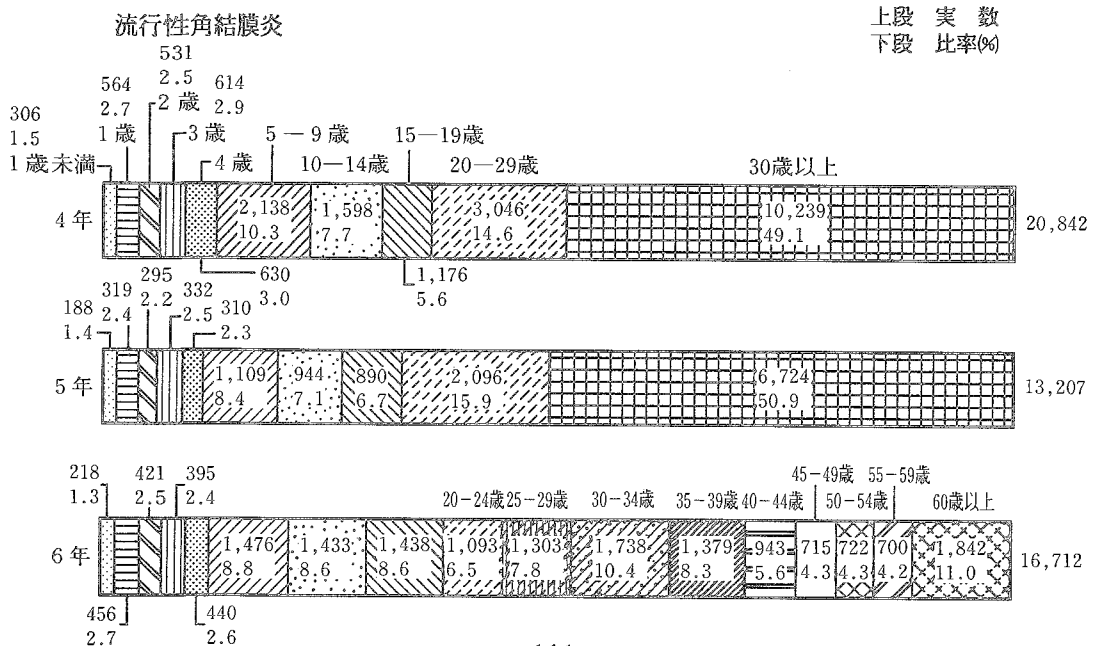


図 2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1994.

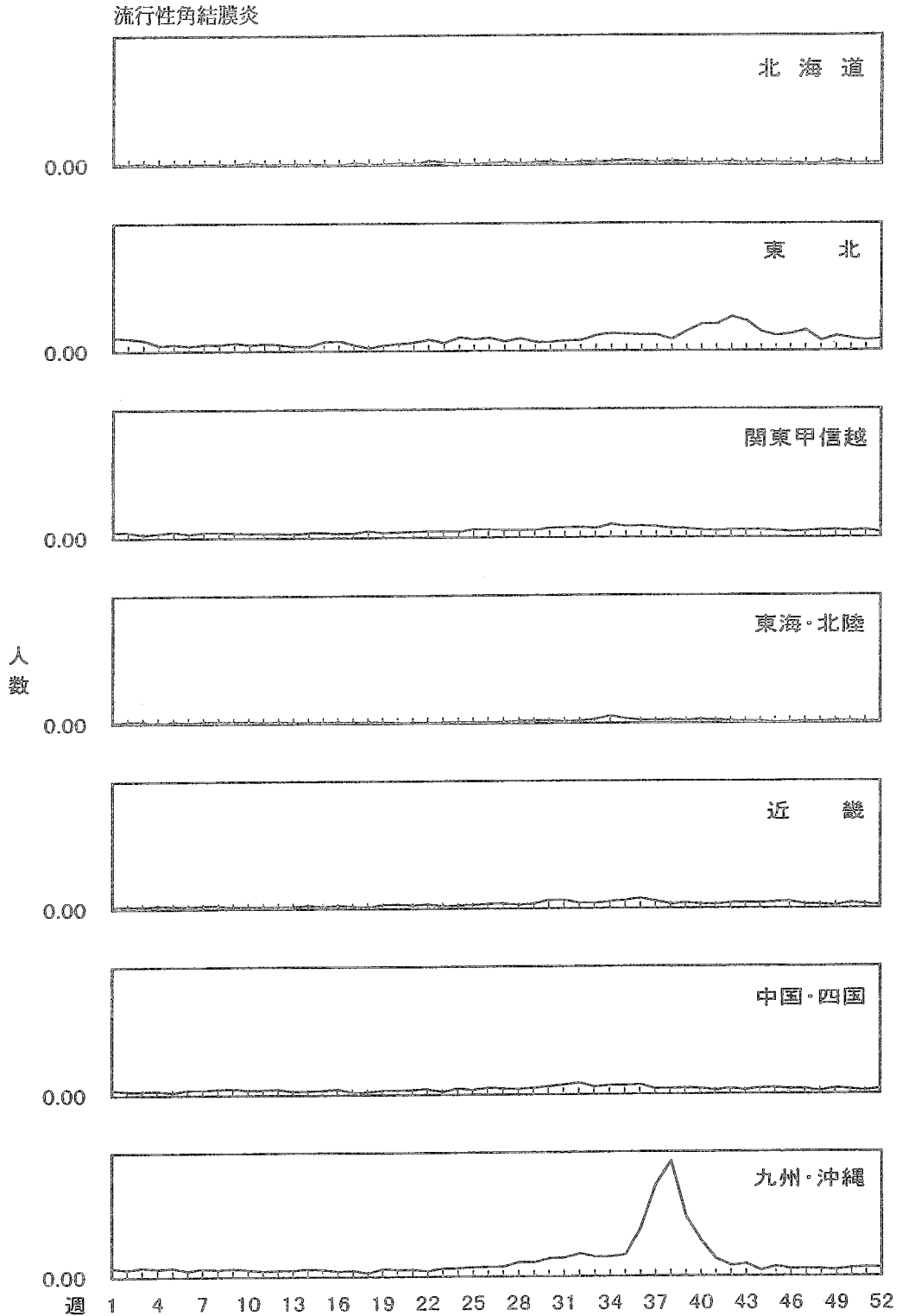


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1994.

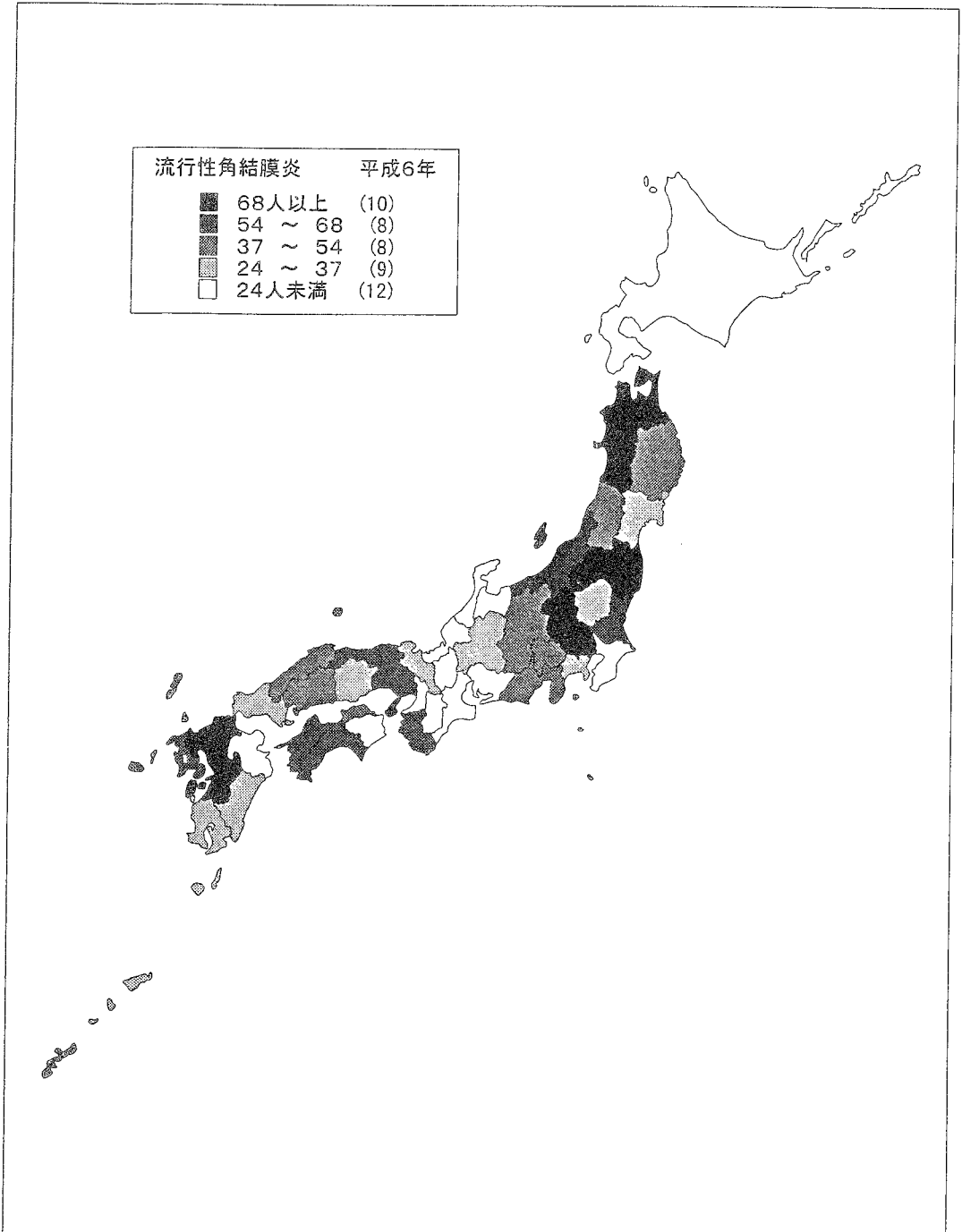


図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1985-1994.

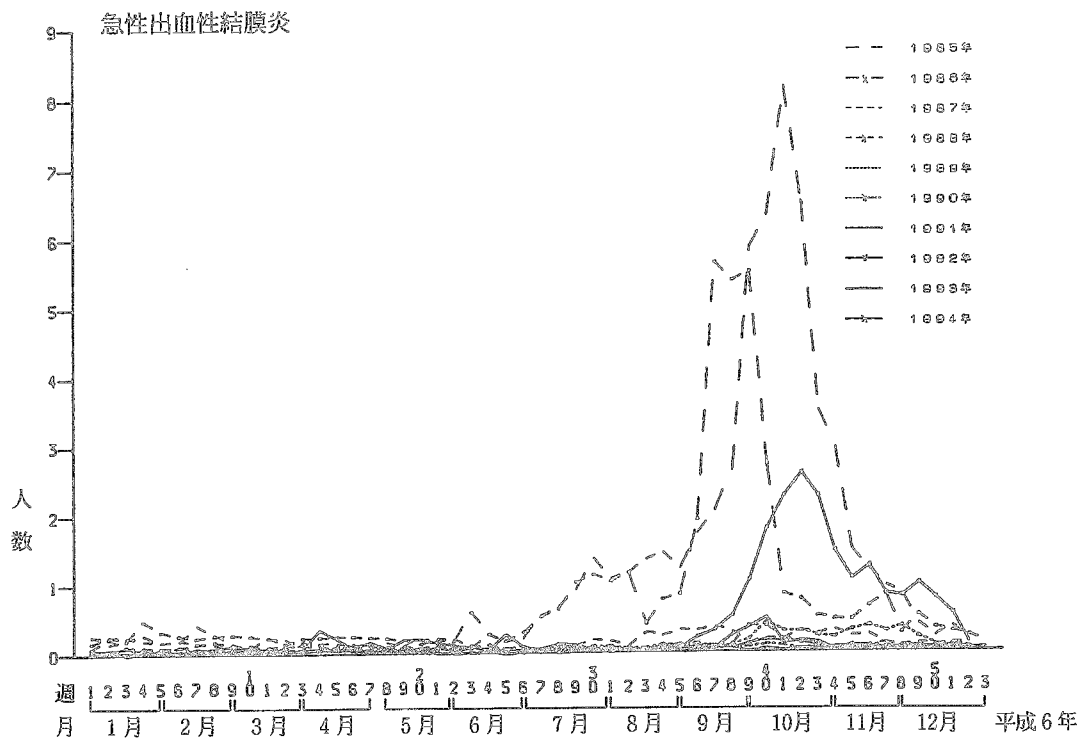


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis, Japan, 1982-1994.

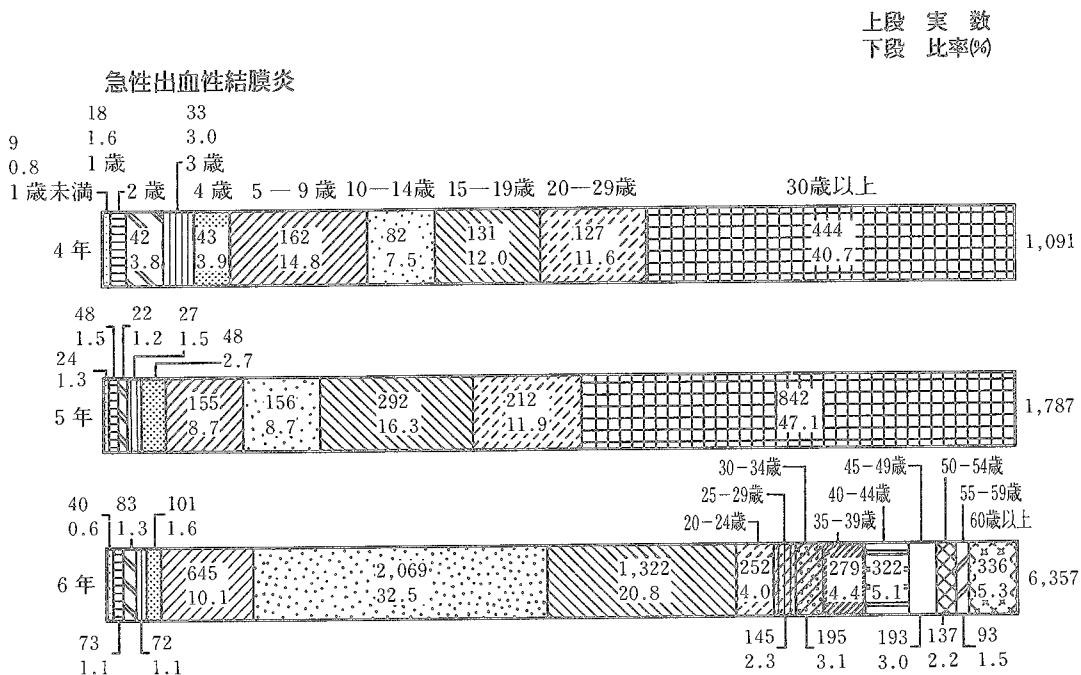


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1994.

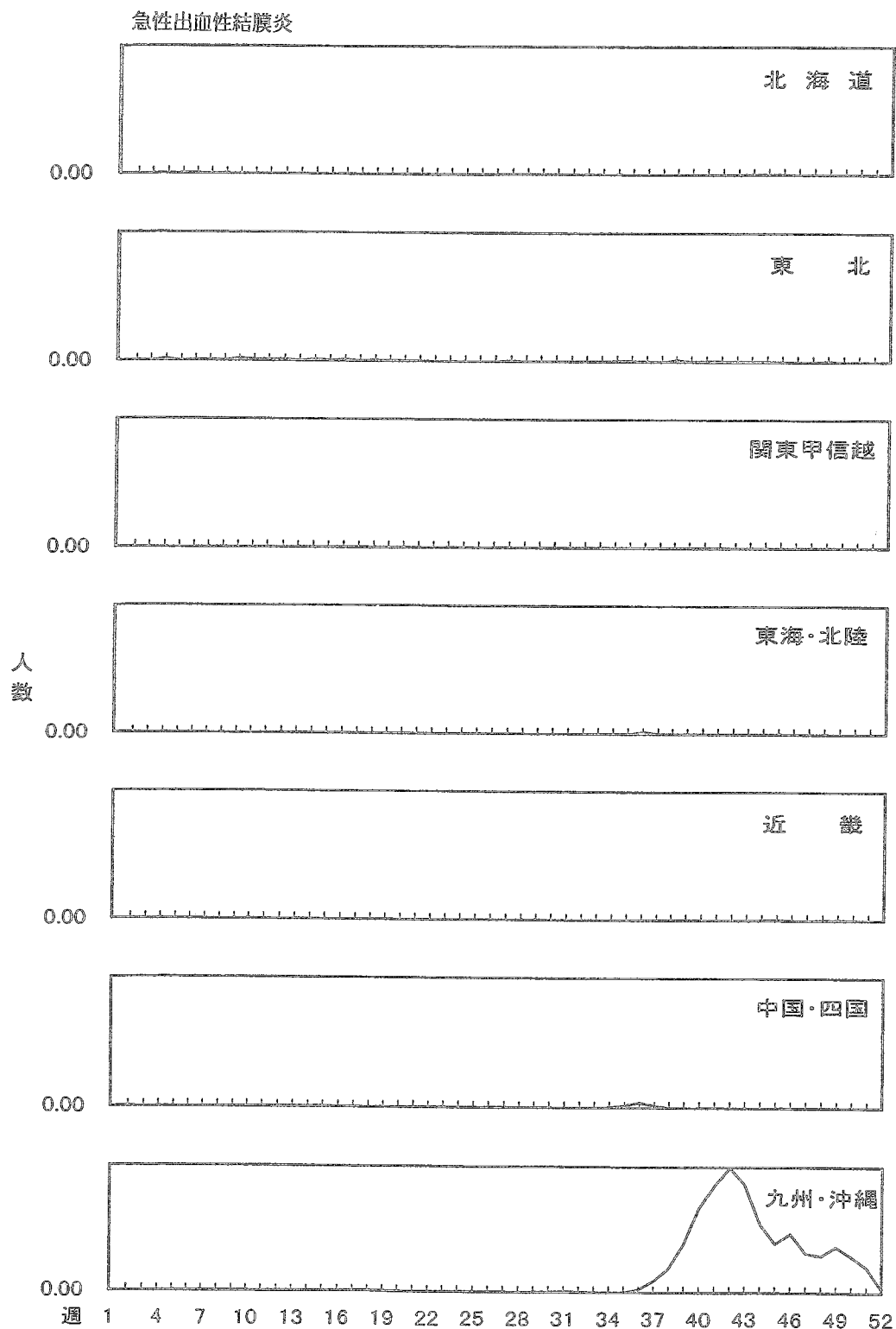


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1994.

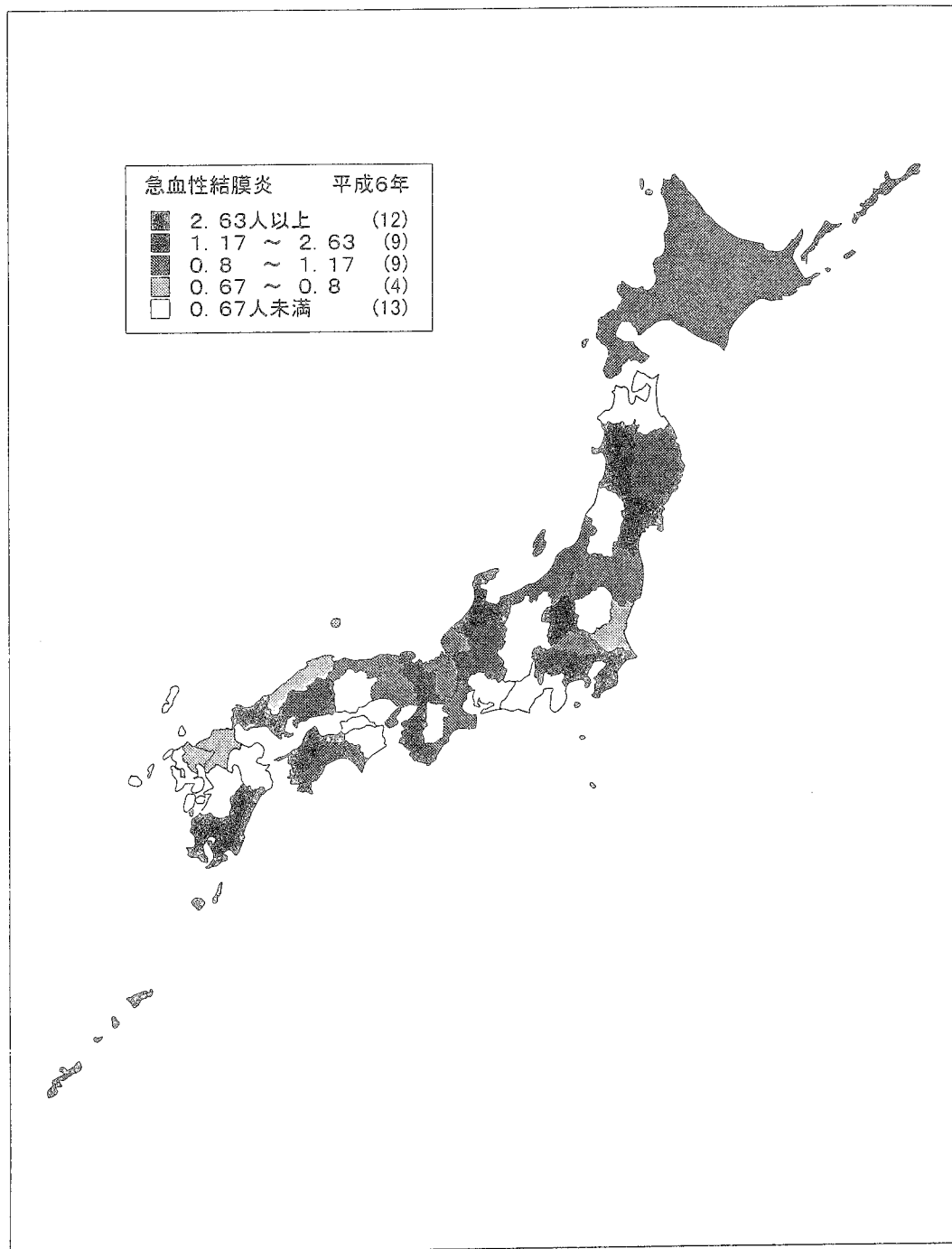
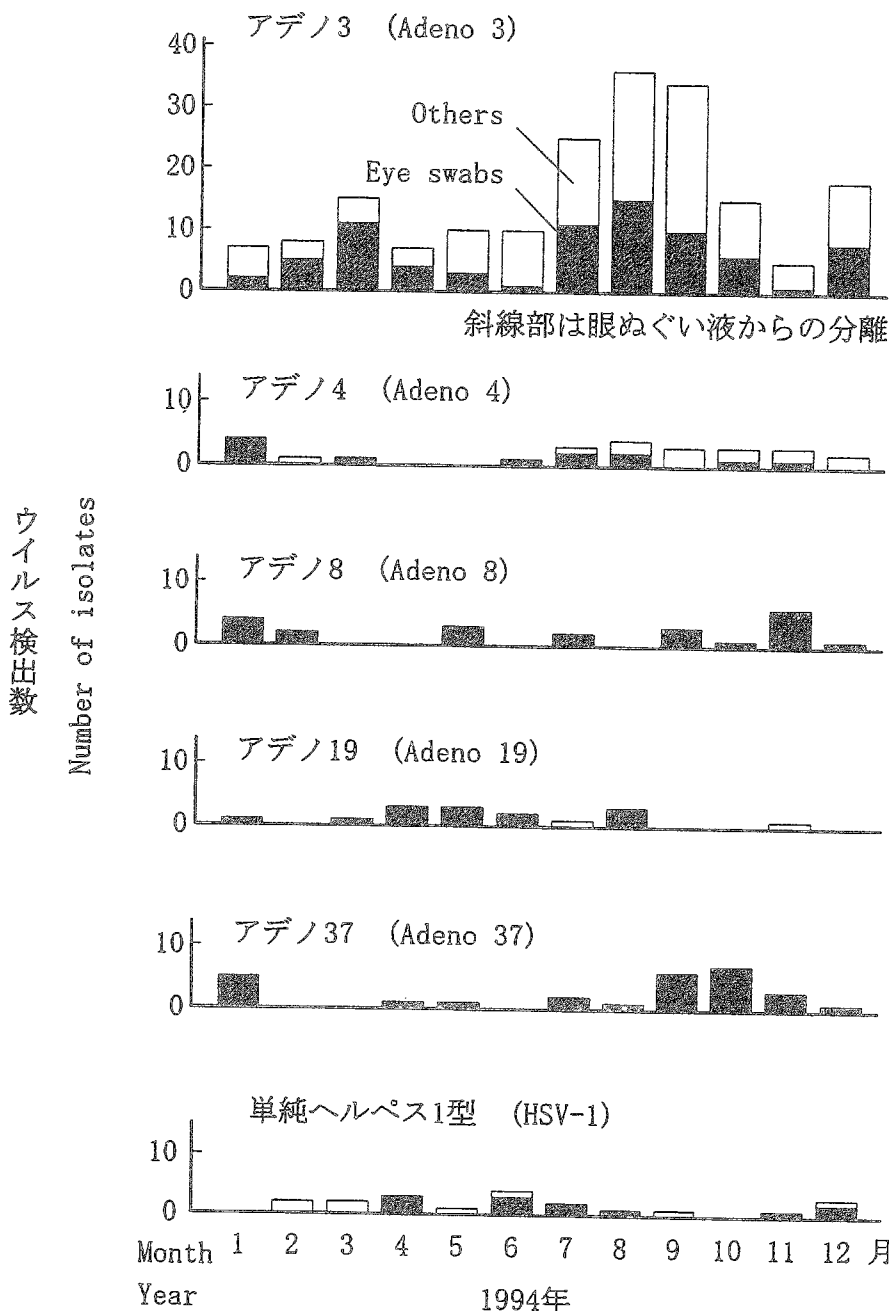


図4 角膜炎・結膜炎の症状のあった例からの主なウイルス検出状況、1994年
 Monthly reports of isolation of viruses from cases of keratitis/conjunctivitis, Japan, 1994.



(病原微生物検出情報)
 (Infectious Agents Surveillance Report)

Ⅲ. ウイルス肝炎

1994年はいずれの肝炎も発生数が減少した。1987年に肝炎がサーベイランス事業に加えられてから最低の数値を示した。

1. A型肝炎

A型肝炎の報告数は、この3年少なく、1994年はその中でも最低であった。1987年からの推移をみると、定点数の変化を無視して比をみると、1987年が最低で、1990年に向かって急増し、その後減少して低値となっている。多発地域はほぼ例年通りで、福井県、広島市、川崎市、三重県、鳥取県、埼玉県、広島県、愛知県、福島県の順に定点当たりの報告数が多い。好発年齢も例年通り、10～14歳と高年齢側との2つの山が見られるが、高年齢側が40～49歳が多くなってきたことが特徴であり、HA抗体保有者の高年齢化に一致する好発年齢の移動である。

2. B型肝炎

B型肝炎も1987年以来、最低の値を示した。1987年から1989年にかけて減少したが、その後増加して1991年にピークをみた後、減少が続いている。報告数が飛び抜けて多いのが千葉県で、続いて埼玉県、川崎市、大分県、北海道、福島県、群馬県、滋賀県、東京都の順となっている。20歳以上で多くなるが、特に20～24歳、45～50歳、60歳以上で多くなっている。キャリア例が含まれていることを推定させる。

3. その他のウイルス肝炎

HCV抗体検査が可能となって1991年、さらにインターフェロンの使用が可能となって1992年に報告数が表のように急増した。しかし、度重なる厚生省の通知によって、著しく減少してきたが、いまだにキャリアが含まれていると考えられる。特に千葉県、埼玉県からの報告数は極端である。東京都、広島市、広島県、川崎市、愛知県、青森県、福井県、奈良県などが続いている。ブロック別では、関東甲信越が飛び抜けていた。

年齢では20歳以上、特に45歳以上が多く、男性では40歳以上、女性では50歳以上での報告例が多い。

4. 輸血後肝炎

輸血後肝炎としては3例が報告され、いずれも女性で、滋賀県、兵庫県、京都市から各1例であった。

図1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, Japan, 1987-1994.

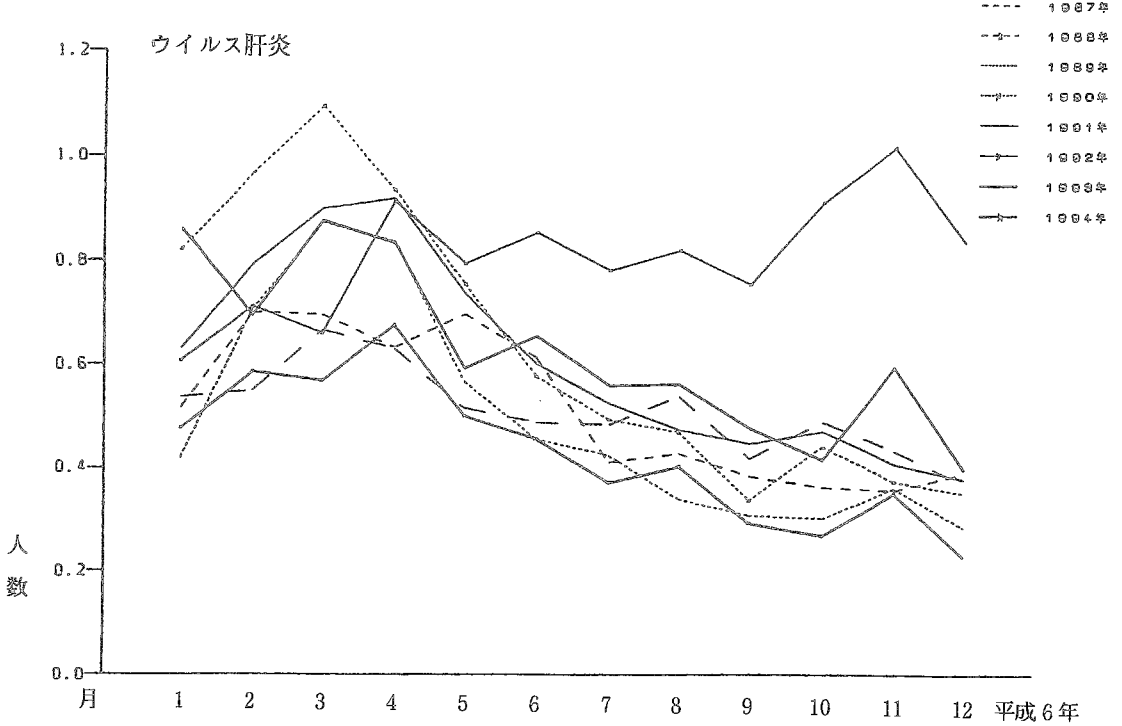


図2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of viral hepatitis, Japan, 1992-1994.

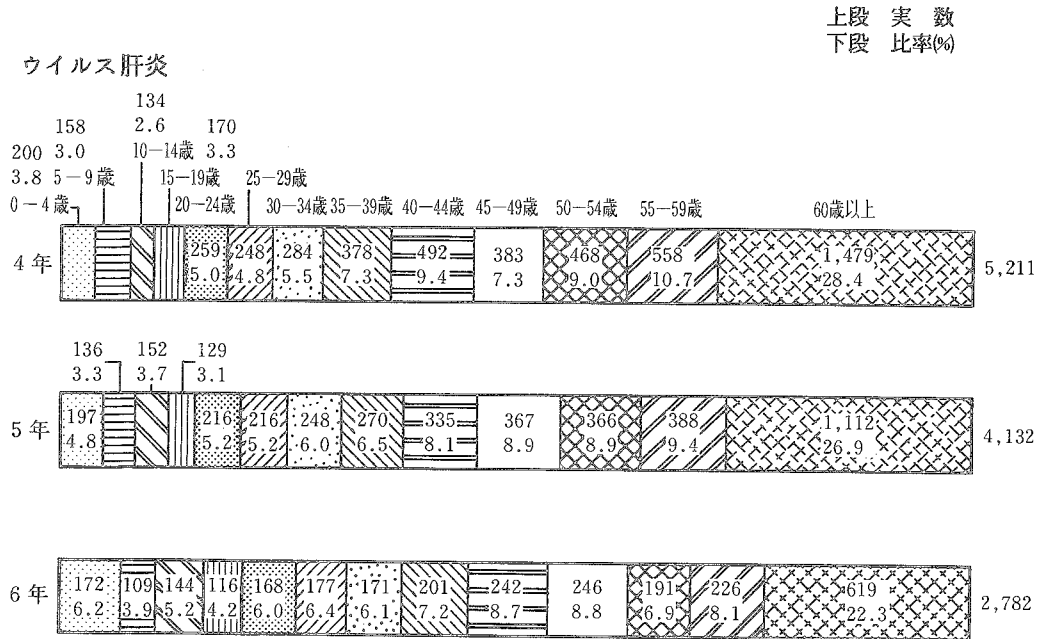


図3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1994.

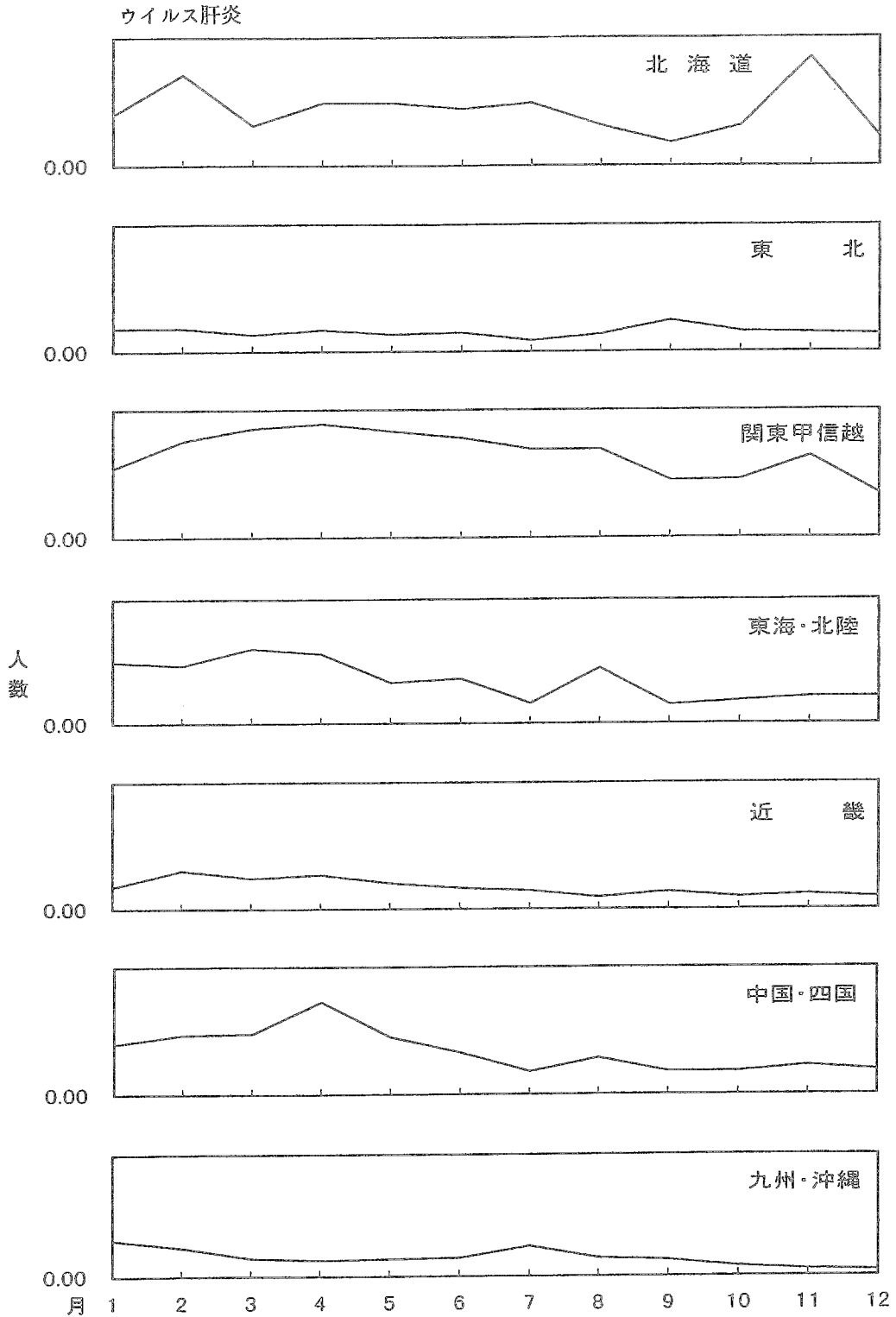


図4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of viral hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1994.

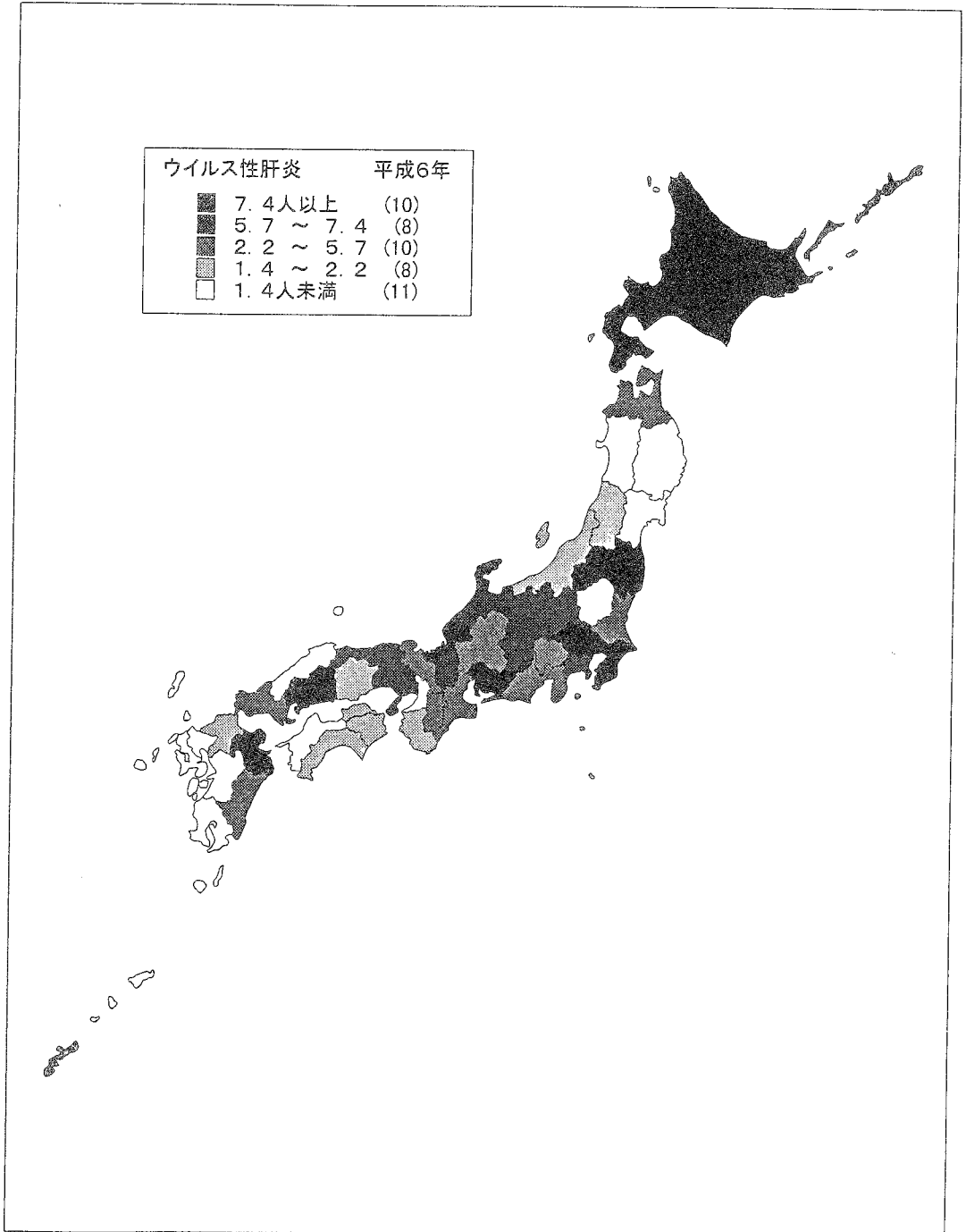


図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis A per reporting hospital, Japan, 1985-1994.

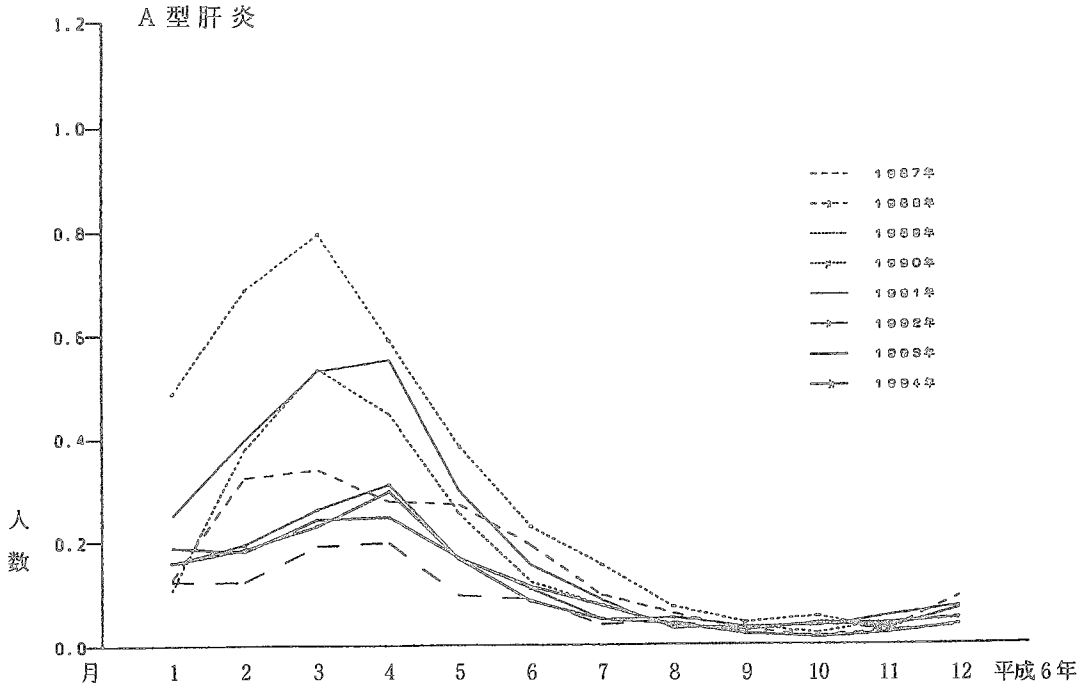


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis A, Japan, 1992-1994.

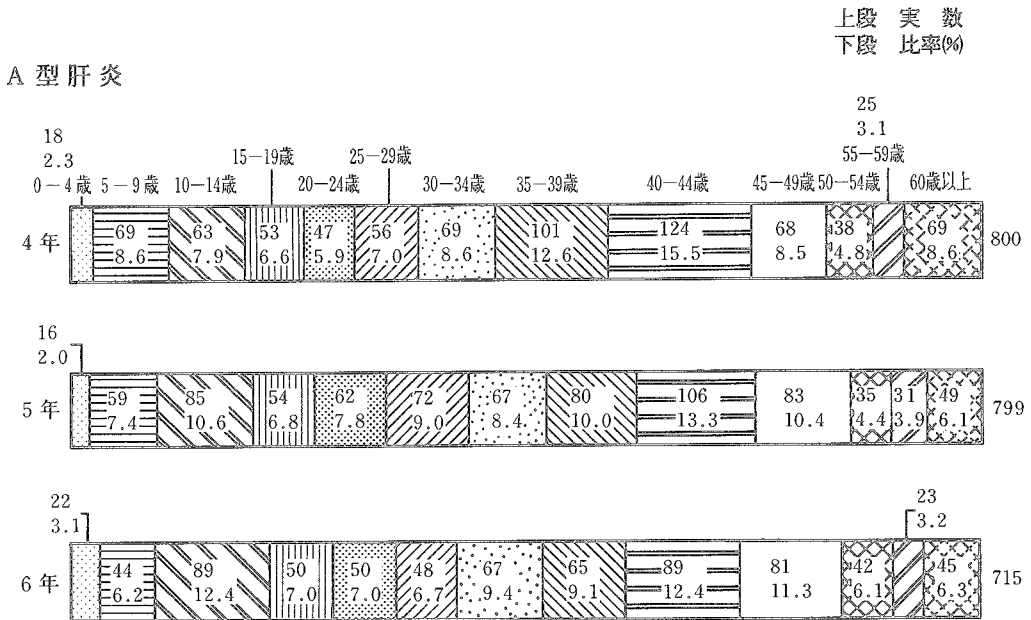


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis A per reporting clinic, by geographical area, 1994.

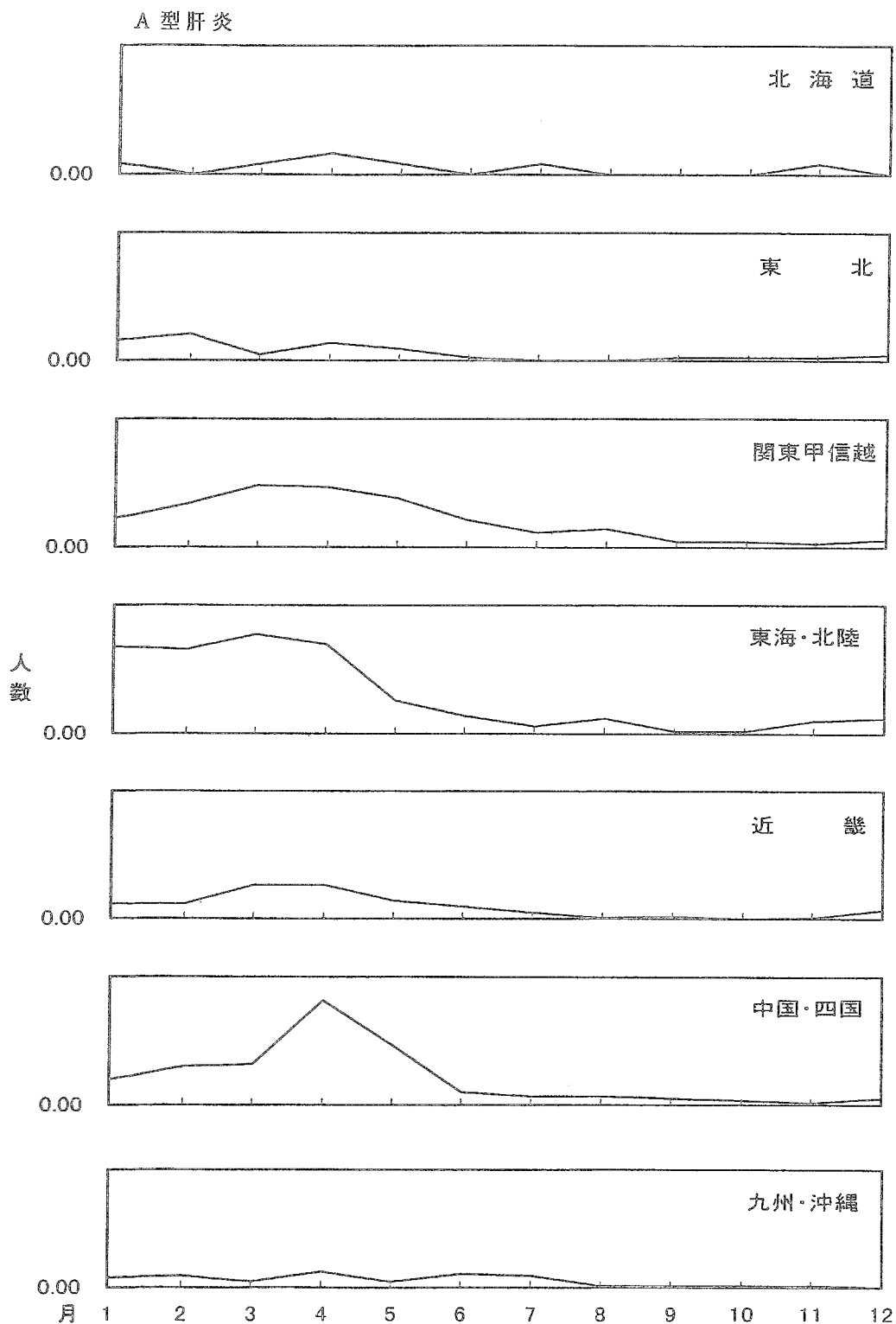


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of hepatitis A per reporting hospital, by prefecture, 1994.

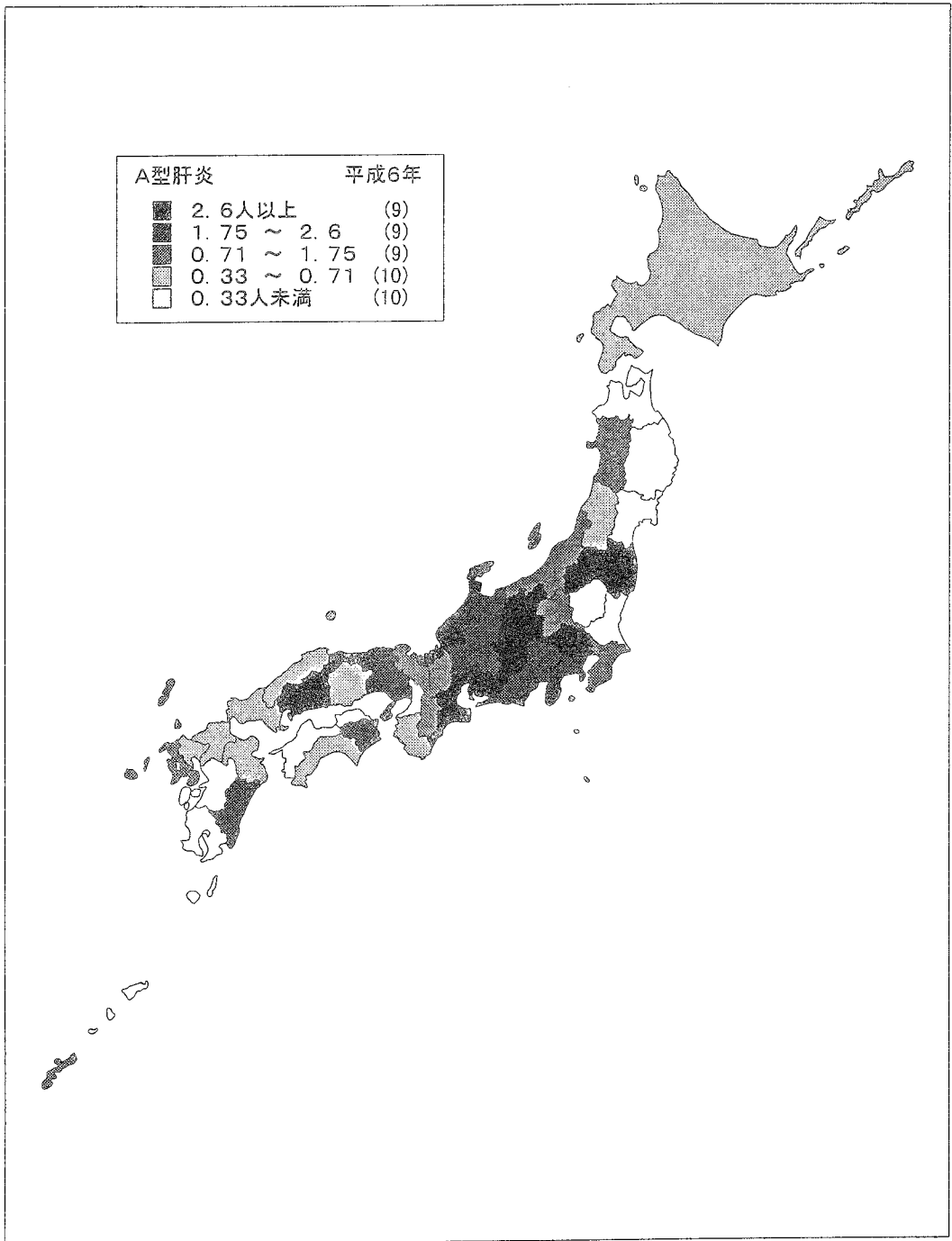


図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis B per reporting hospital, Japan, 1985-1994.

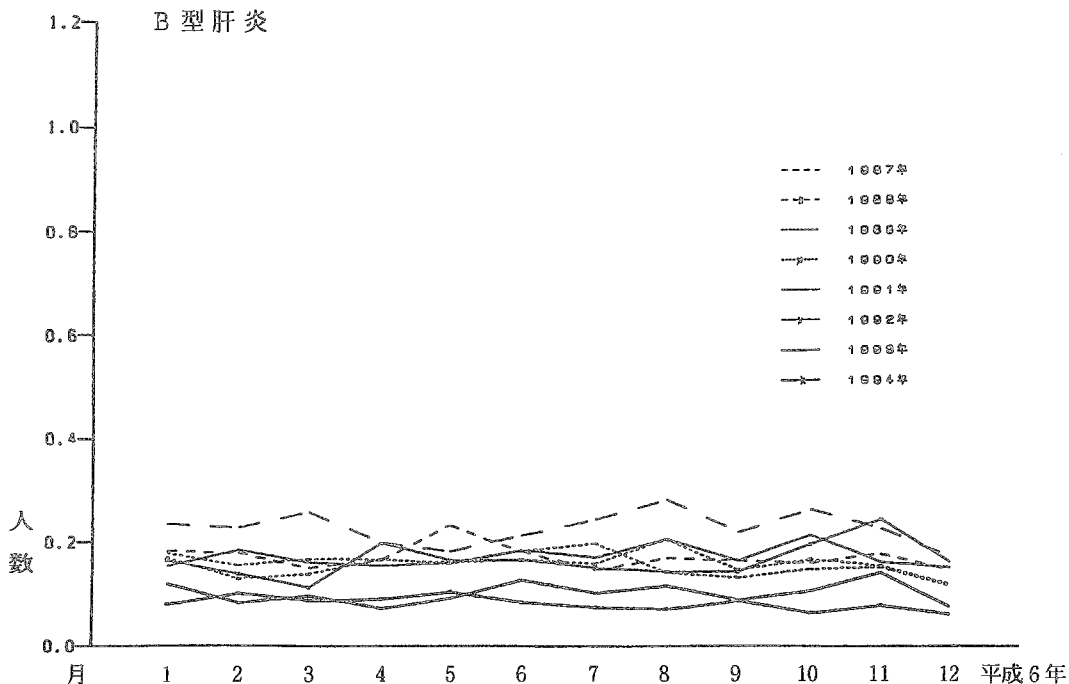


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis B, Japan, 1992-1994.

上段 実数
下段 比率(%)

B 型肝炎

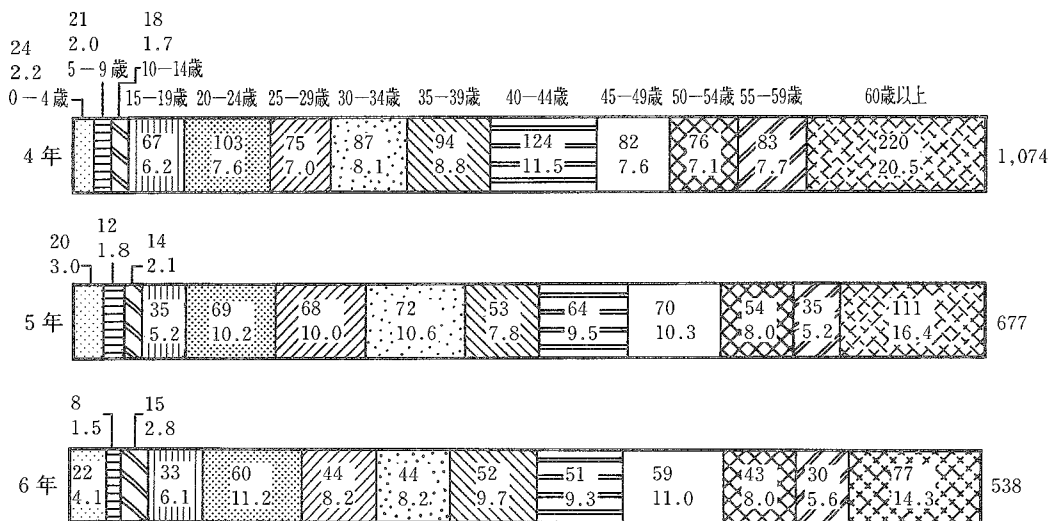


図 2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis B per reporting clinic, by geographical area, 1984.

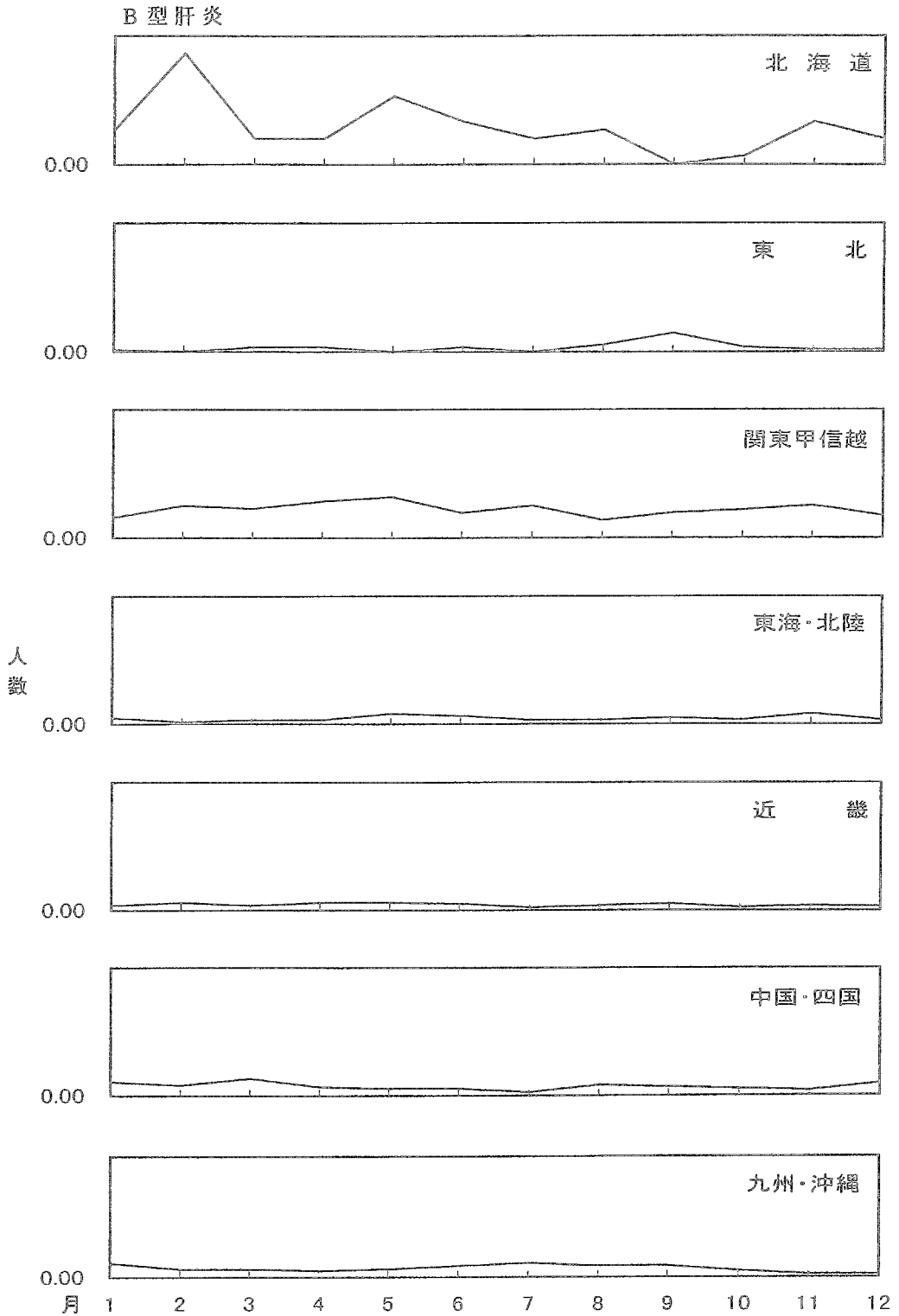


図 2 - 4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of hepatitis B per reporting hospital, by prefecture, 1994.

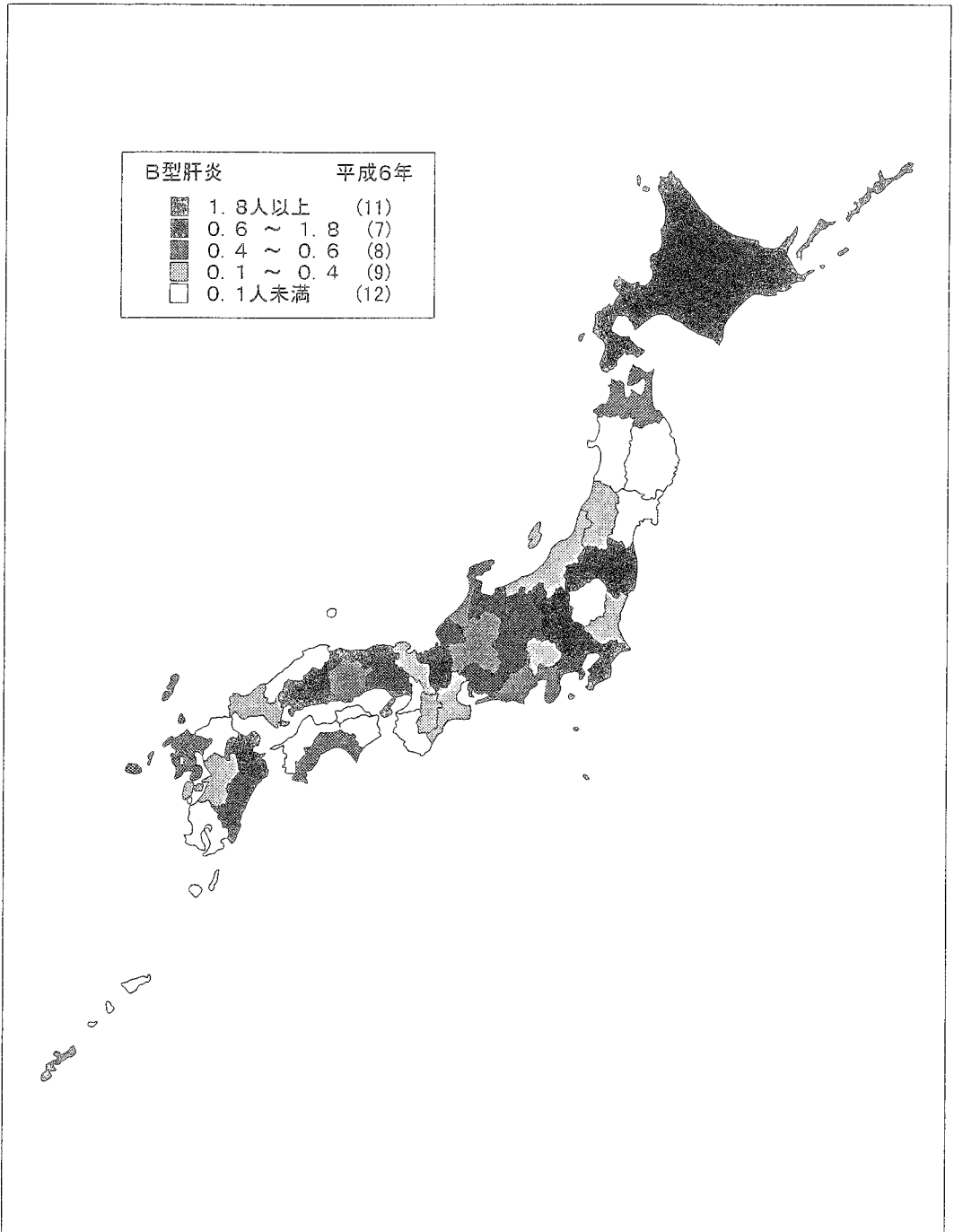


図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A, non-B hepatitis per reporting hospital, Japan, 1985-1994.

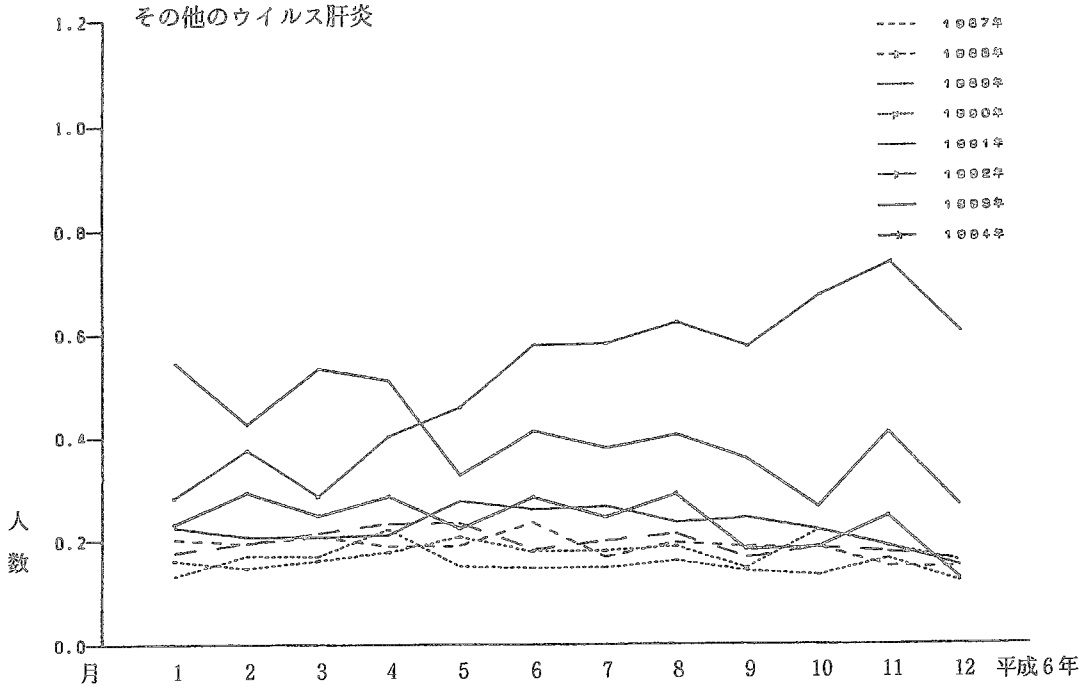


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of non-A, non-B hepatitis, Japan, 1992-1994.

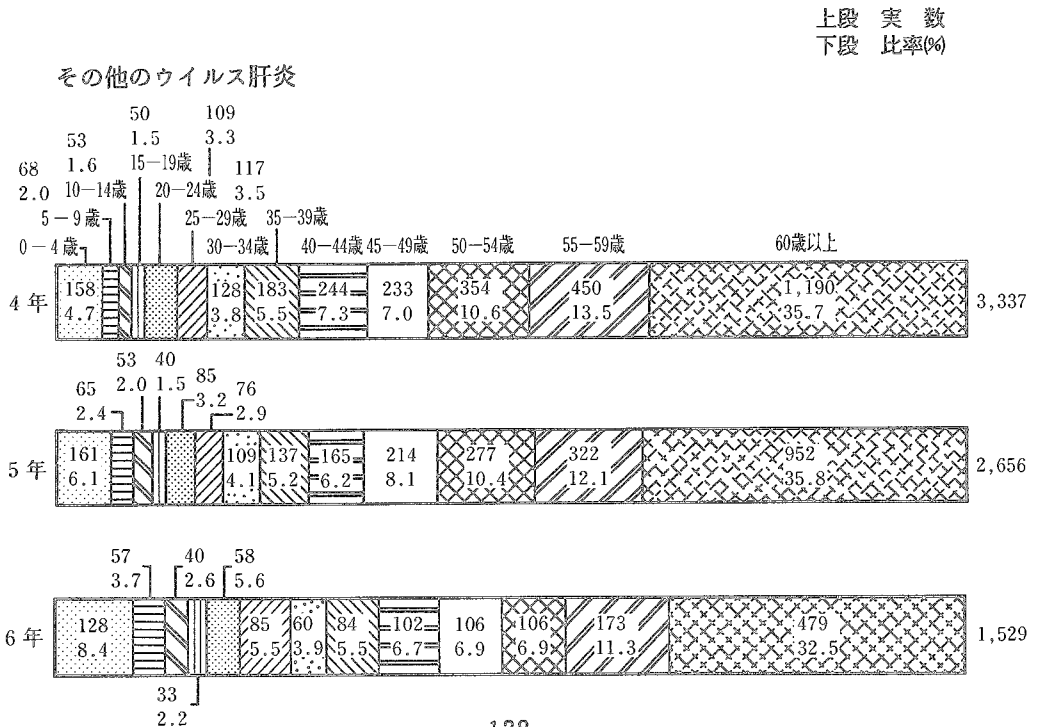


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A, non-B per reporting hospital, by geographical area, 1994.

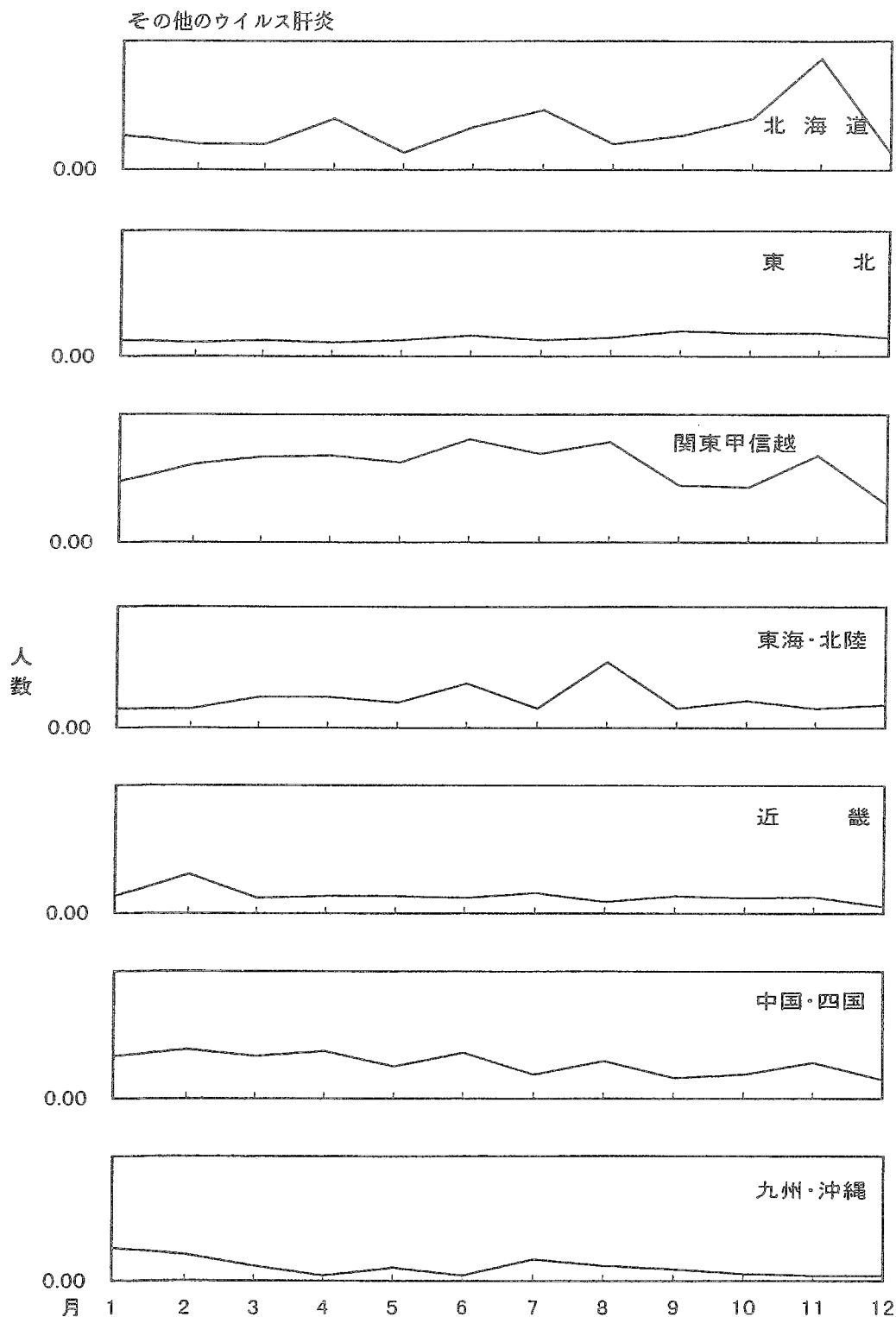
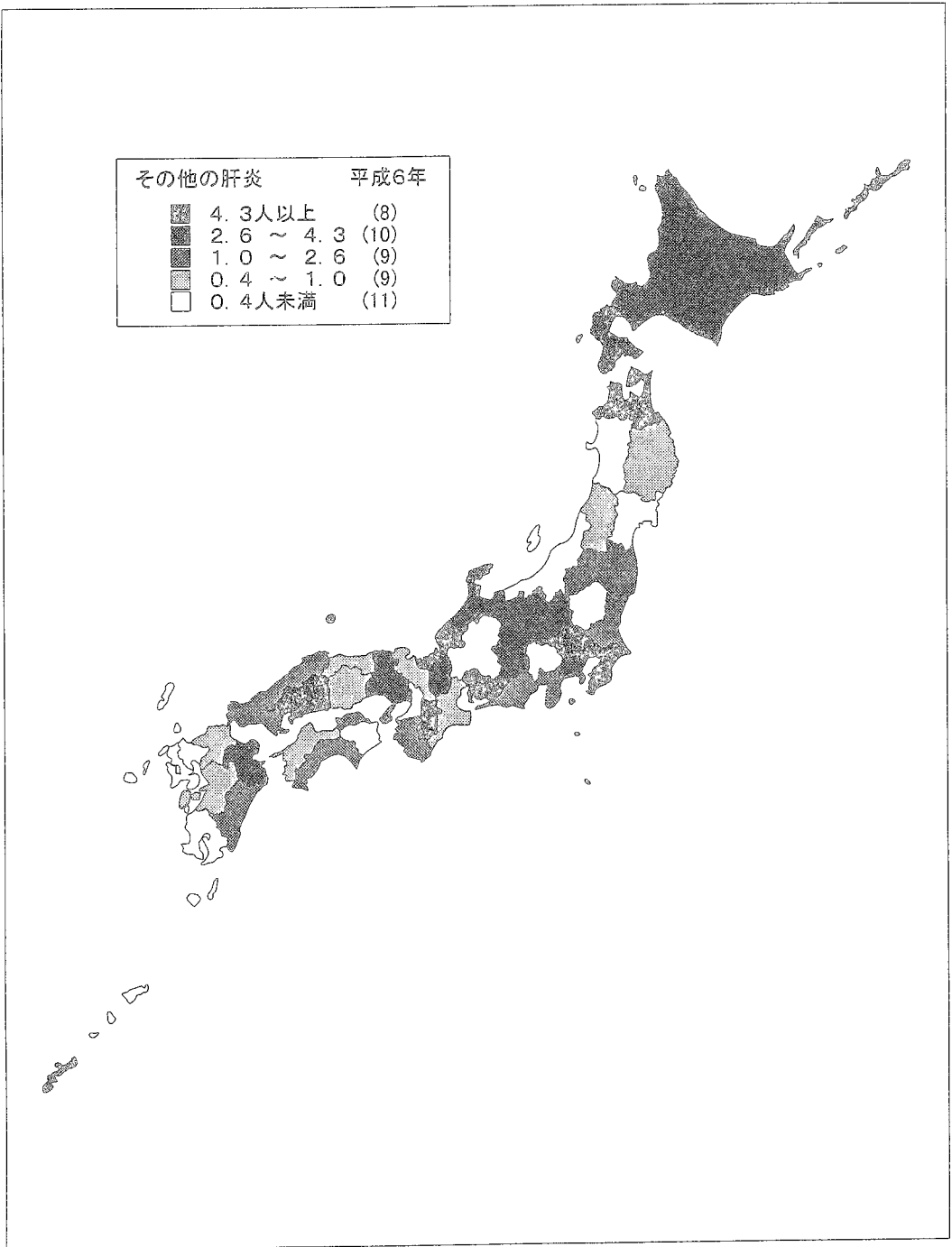


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of non-A, non-B per reporting hospital, by prefecture, 1994.



IV. 性感染症

全国的な STD 症例統計では全体として 1992 年に下降傾向を示し、その後の 1993 年、1994 年はほぼ平衡状態で推移している。ところが、淋病様疾患、陰部クラミジア、陰部ヘルペス等において、北海道ではいまだに 1992 年の下降が見られず、むしろ上昇して高水準の STD 症例数を保っている。

1. 淋病様疾患

93 年に比べ、94 年は報告数が 93 年 6,723 例から 6,288 例と減少し、定点当たりでは 11.28 より 10.50 とやや減少した。

報告例を男女別にみると、男性では、1992 年に急激な下降（1991 年 12 月一定点当たりの症例数 1.66→1993 年 1 月 0.99）がみられたが、1993 年から 1994 年にかけては、ほぼ 0.8~0.7 のレベルのまま推移し、それ以上の低下がみられていない。女性は男性に比して約 10 分の 1 と低い症例数で推移しているが、男性程著明ではないが、1992 年より下降している。また 1993 年、1994 年にかけてはその少ない症例数（定点当たり約 0.1）をそのレベルで維持しながら経過している。

年齢階級別にみた報告数の分布は例年と変わりなく、25~29 歳をピークとした 1 峰性のパターンであり、男性は 25~29 歳がピークとなり、女性は 20~24 歳がピークとなっている。

2. 陰部クラミジア

一般女子の 5~10% が感染していると推定される陰部クラミジア感染症は、産婦人科、小児科でもその重要性が認識され、女子の検査が普及してきた。報告数は 1992 年（15,258 例、定点当たり 26.04）まで増加の傾向がみられ、1993 年（13,787 例、定点当たり 23.13）に減少に転じた。その後 1994 年は 14,332 例、定点当たり 23.93 と若干上昇した。

男女別にみると、1992 年は淋菌感染症にみられる程顕著な下降線はないものの、軽度の下降（1992 年 12 月一定点当たり 1.34→1994 年 12 月 0.94）を認めたが、1993 年、1994 年では約 1.0 のレベルで変わらず推移している。女性では、男性にみられた 1992 年の下降はなく、むしろ 1991 年より上昇している。ただ、1993 年及び 1994 年ではそれ以上の上昇はなく、1992 年のレベルに止まったままでの推移である。

年齢階級別報告例の分布は淋病様疾患とよく似ており、15~19 歳で立ち上がり、20~24 歳でピークとなる 1 峰性のパターンである。男子は 20 歳代でピークとなり、女子は 20~24 歳代がピークとなっている。

3. 陰部ヘルペス

陰部ヘルペスについての報告数は、1992 年（5,980 例、定点当たり 10.20）から 1993 年（5,753 例、定点当たり 9.65）は減少したが、1994 年（5,887 例、9.83）は若干増加した。1989 年以後ここ 6 年間は多少の変動はあるものの、ほぼ一定レベルの報告数で推移している。

年齢階級別報告例の分布は男子が 25~34 歳、女子が 20~29 歳にそれぞれピークがみられ、男子のピークは淋病様疾患、陰部クラミジア感染症より年齢が高くなっている。また年齢増加による減少が遅く、60 歳以上で再び増加する。この傾向は男女とも同じで、持続感染し、再発を繰り返す性質を反映したパターンを示している。

4. 尖圭コンジローム

尖圭コンジロームの報告数は 1992 年（3,724 例、35）から 1993 年（2,832 例、定点当たり 4.75）

は大きく減少したが、1994年(2,409例、定点当たり4.02)はほぼ横ばいであった。

男女別でも男性は1992年に下降を見せたものの、その後は不変で推移しており、女性においては1989年以後ほとんど不変な動きとなっている。

年齢階級別にみた報告数では、男子で20~29歳、女子で25~29歳となっており、高齢になるにつれて、急速に減少している。

5. トリコモナス症

トリコモナス症の報告数は毎年減少傾向にある。1994年(3,672例、定点当たり6.13)についても1993年(3,886例、定点当たり6.52)よりも少ない報告であった。

男性については、症例数も少なくこの6年間殆ど不変である。女性については、1989年以降毎年徐々に症例数が下降傾向を示している。

図1 全国淋病様疾患に対する性感染症発生比率

Ratio of sexually transmitted disease cases to gonorrhoea cases, Japan, 1994.

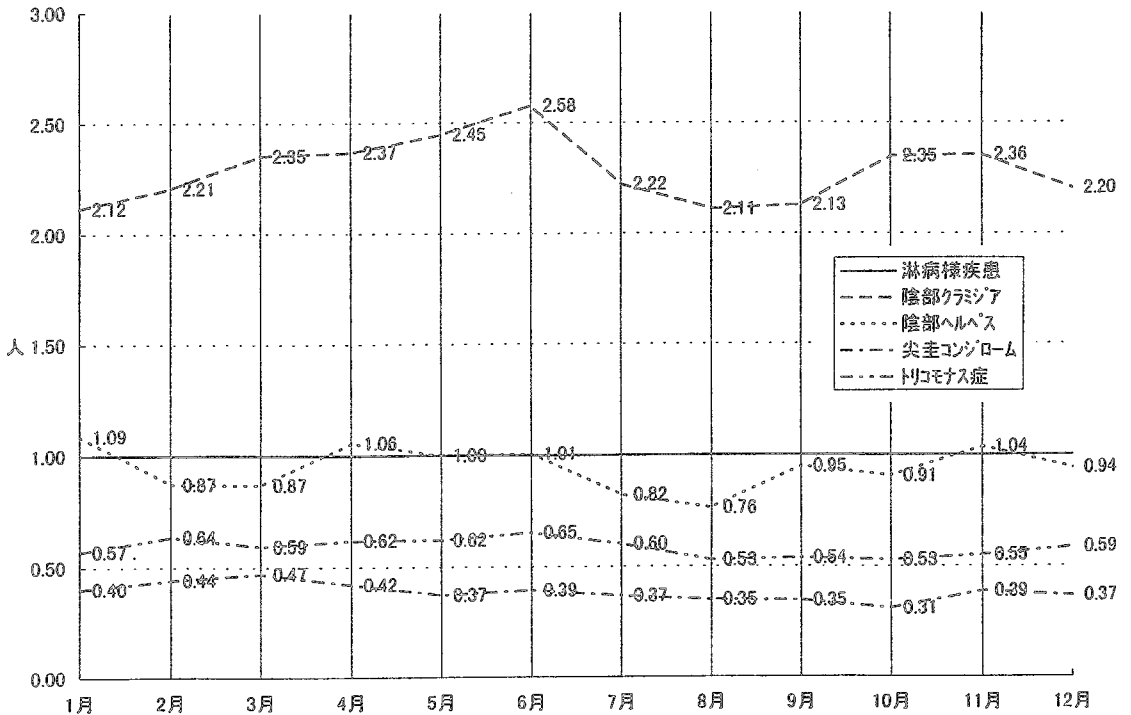
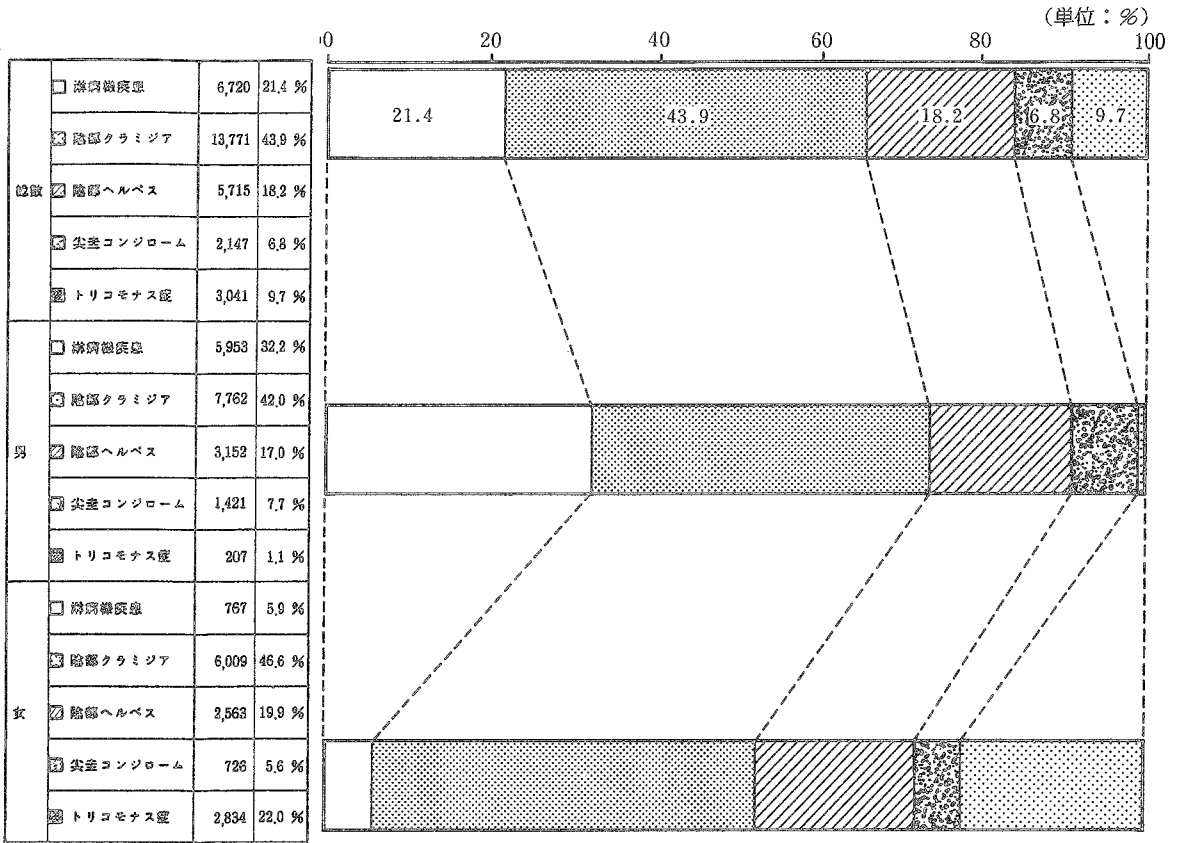


図2 平成5年、全国性別疾患発生割合

Proportion of reported cases of sexually transmitted disease, Japan, 1994.



	総数	男	女
淋病様疾患	6,720	5,953	767
陰部クラミジア症	13,771	7,762	6,009
陰部ヘルペス	5,715	3,152	2,563
尖圭コンジローム	2,147	1,421	726
トリコモナス症	3,041	207	2,834

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

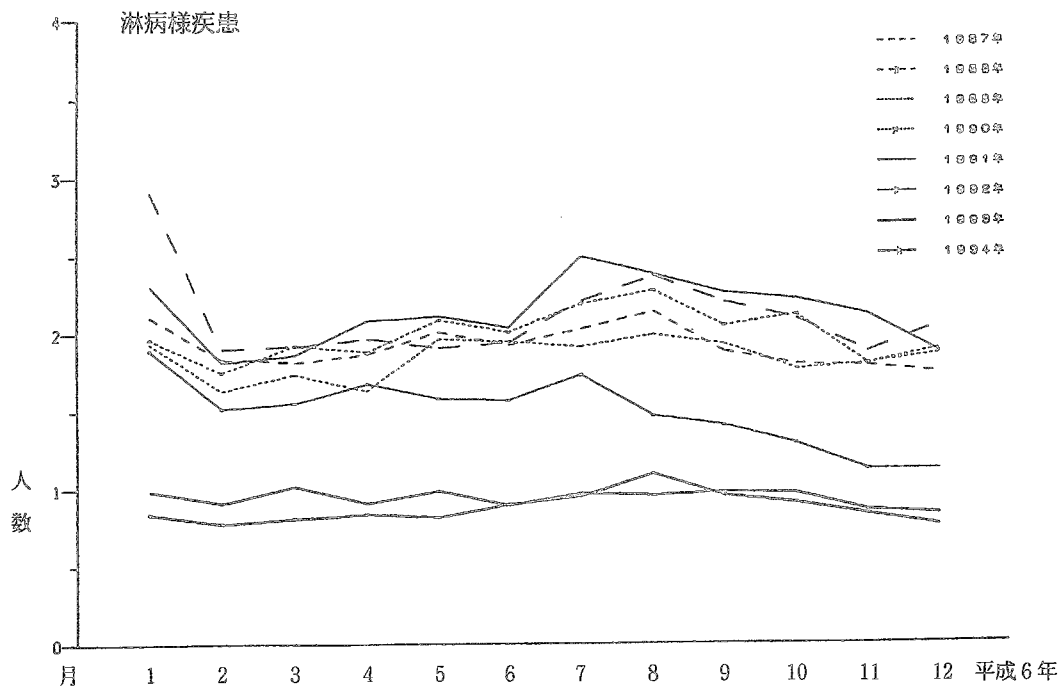


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of gonorrhoea, Japan, 1993-1994.

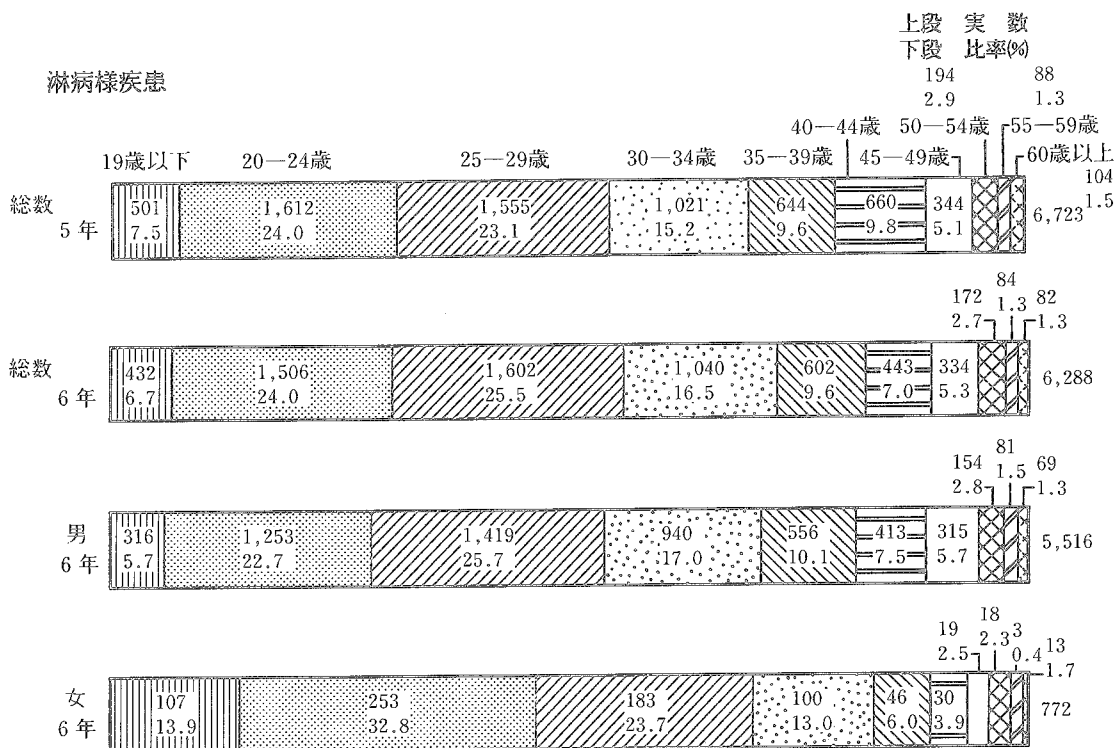


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, by geographical area, 1994.

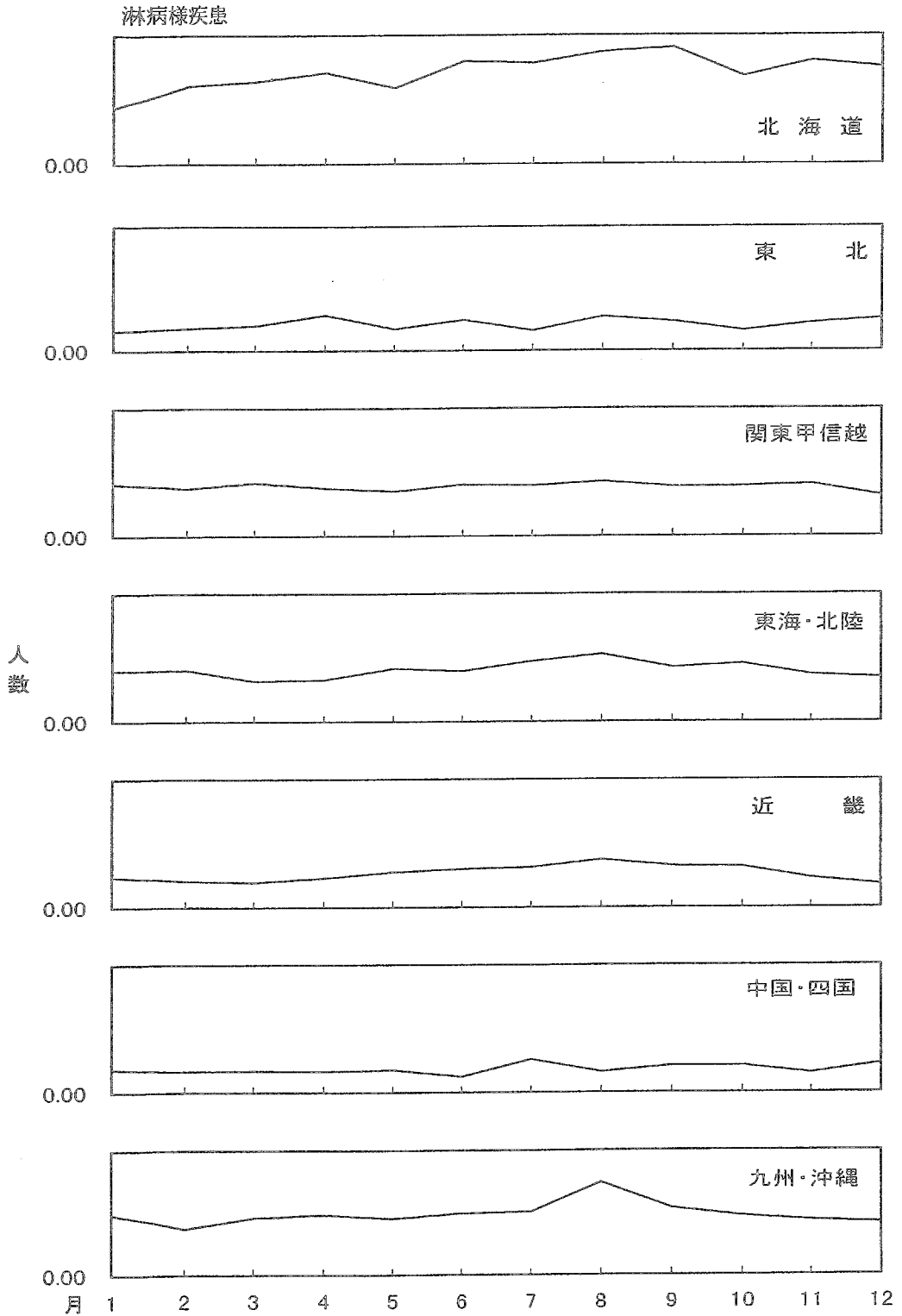


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of gonorrhoea per reporting clinic, by prefecture, 1994.

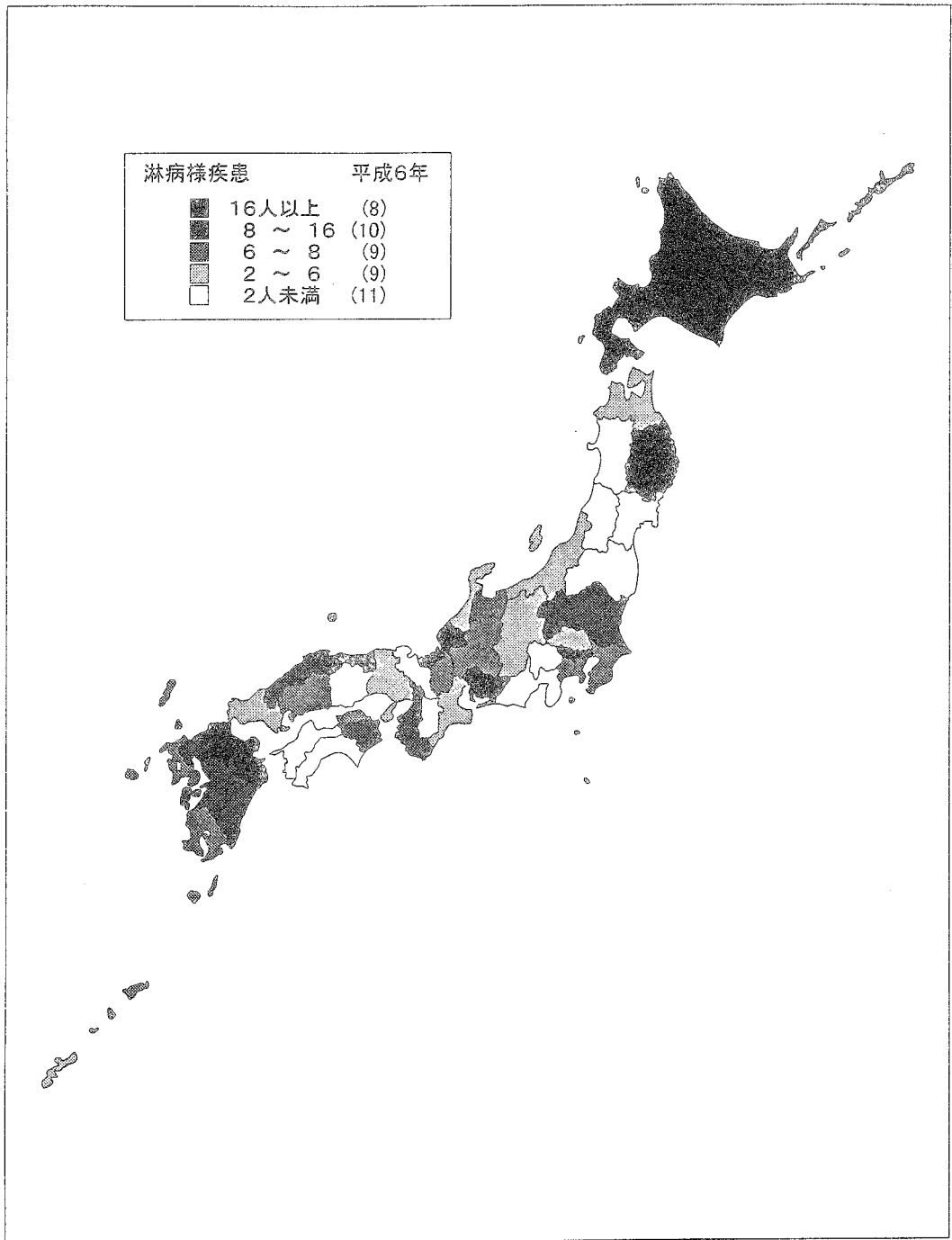


図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

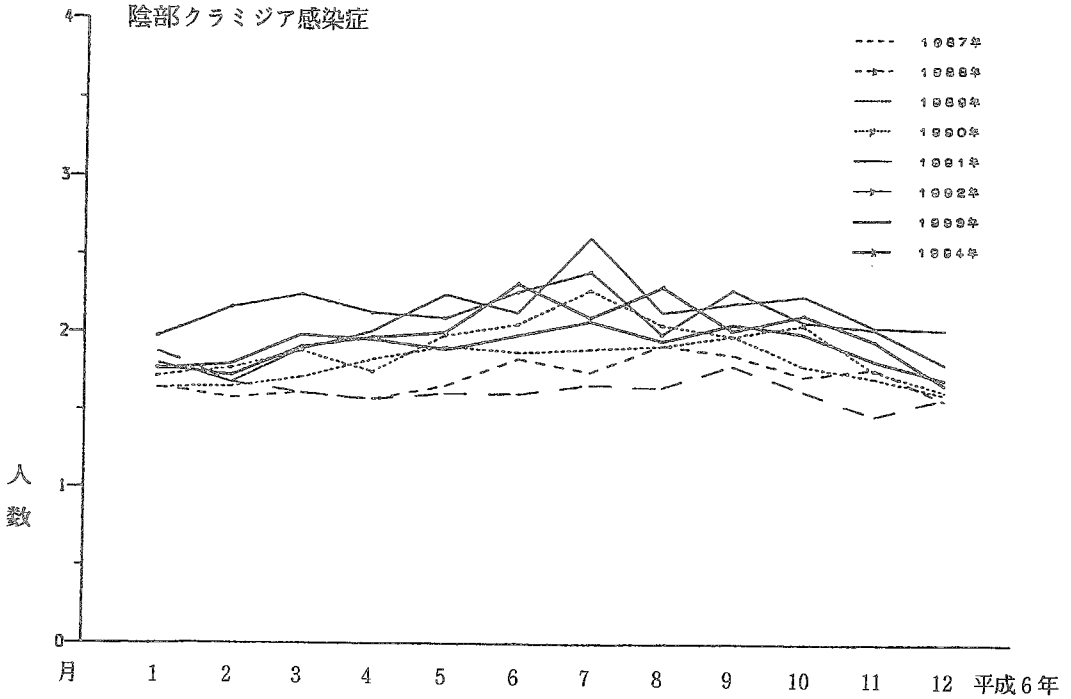


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital chlamydial infection, Japan, 1993-1994.

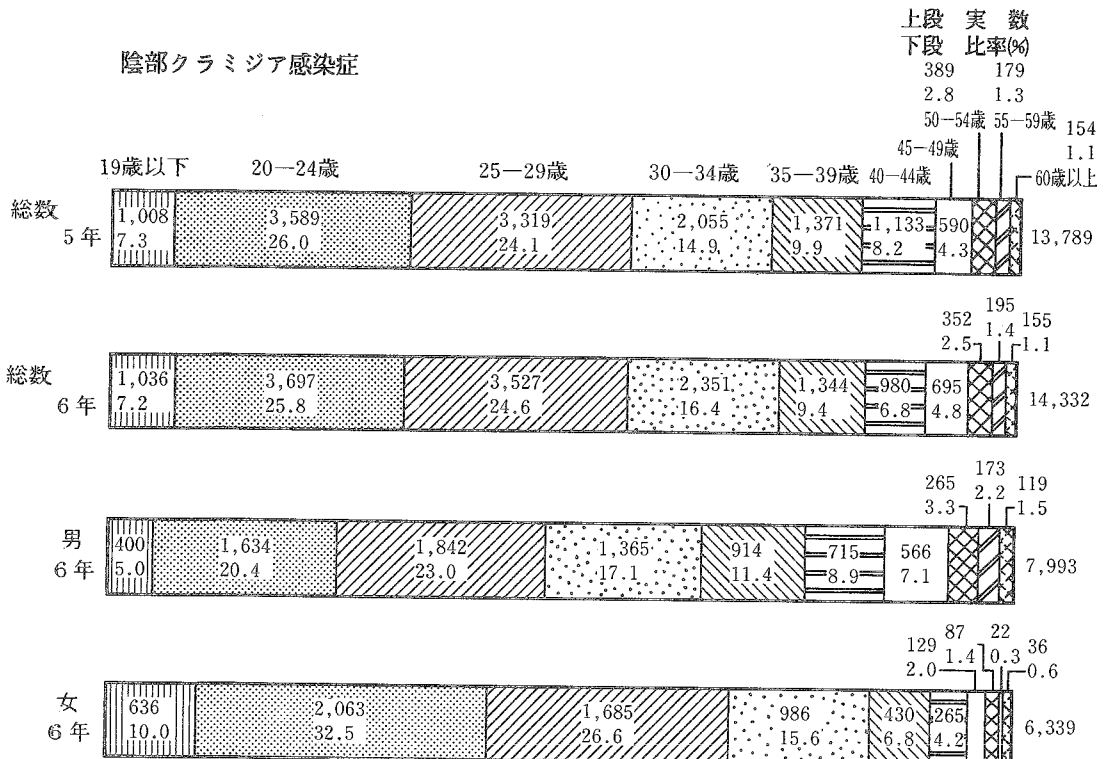


図 2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, by geographical area, 1994.

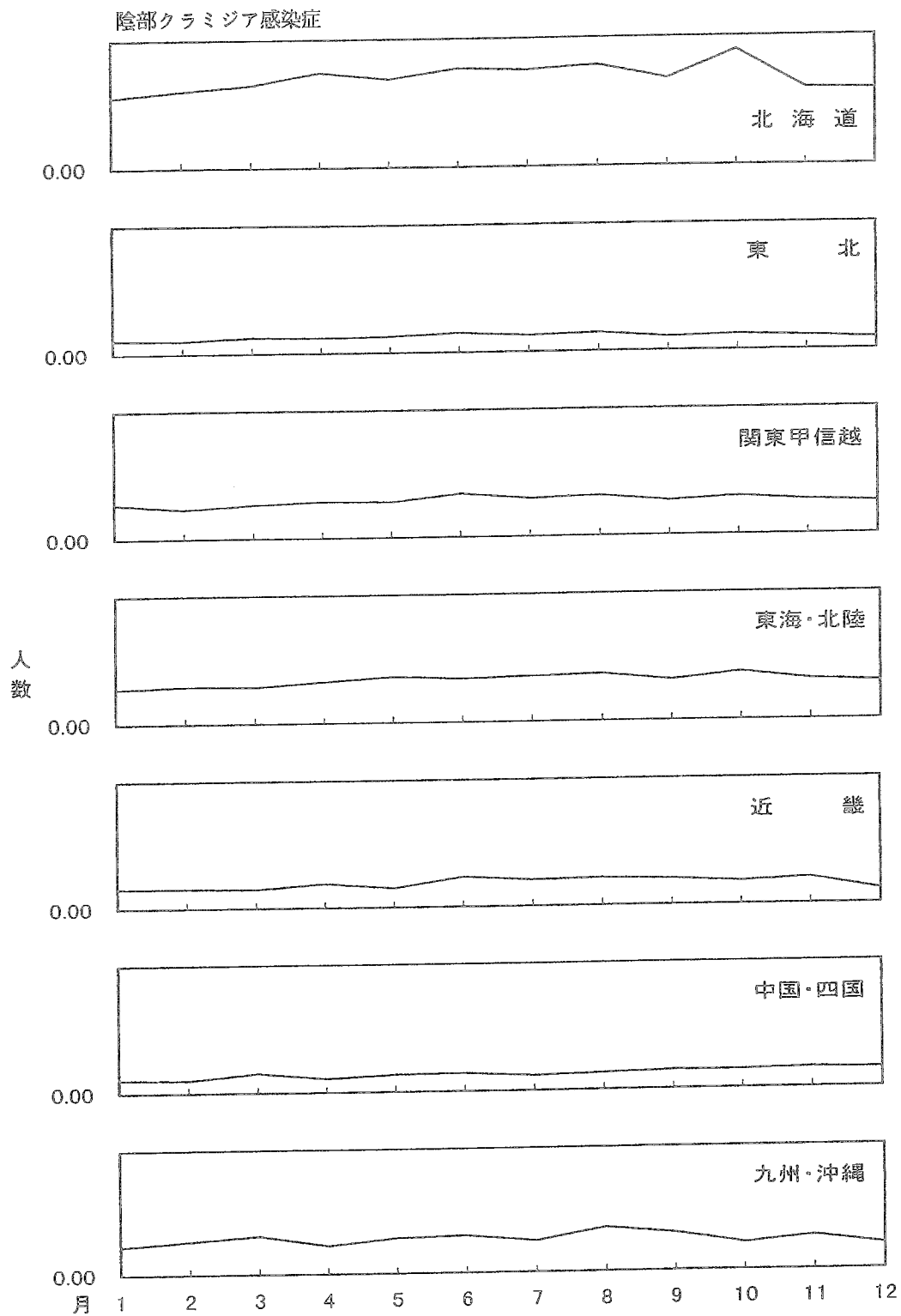


図 2 - 4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of genital chlamydial infection per reporting clinic, by prefecture, 1994.

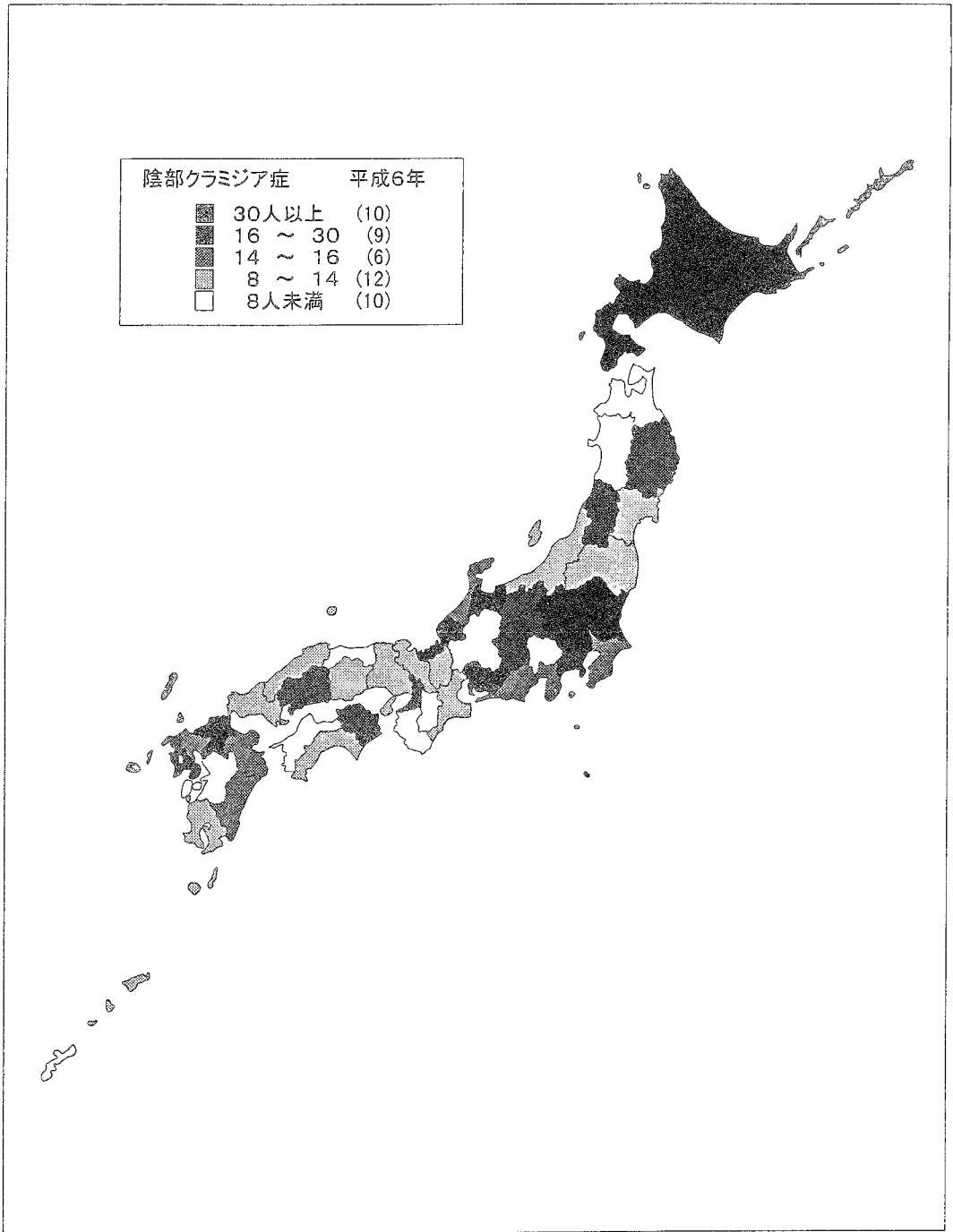
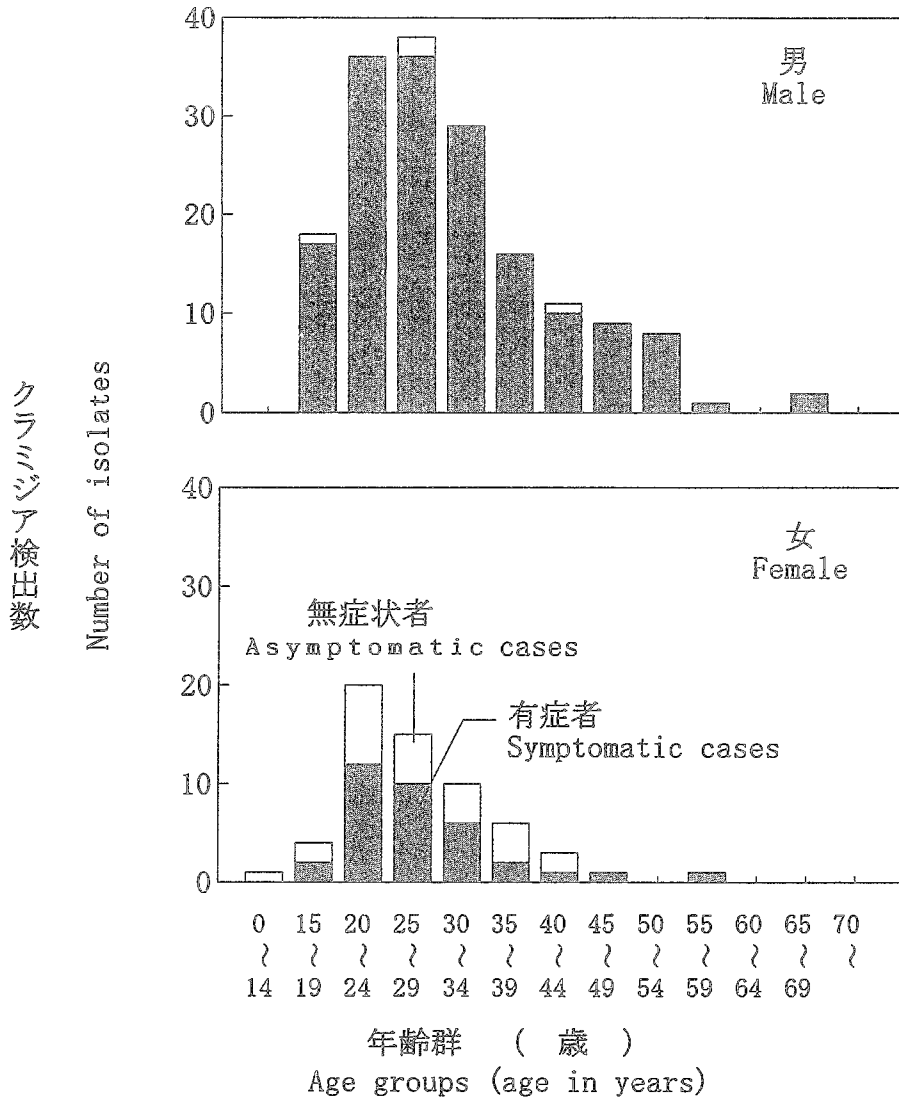


図 2 - 5 泌尿生殖器由来の性別年齢別クラミジア検出状況、1994年
 Detection of chlamydiae from genitourinary sources, by age and sex of cases, Japan, 1994.



注) 検体が泌尿生殖器由来の例を集計した
 年齢不詳を除く
 Chlamydia isolation from genitourinary sources
 Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)
 (Infectious Agents Surveillance Report)

図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

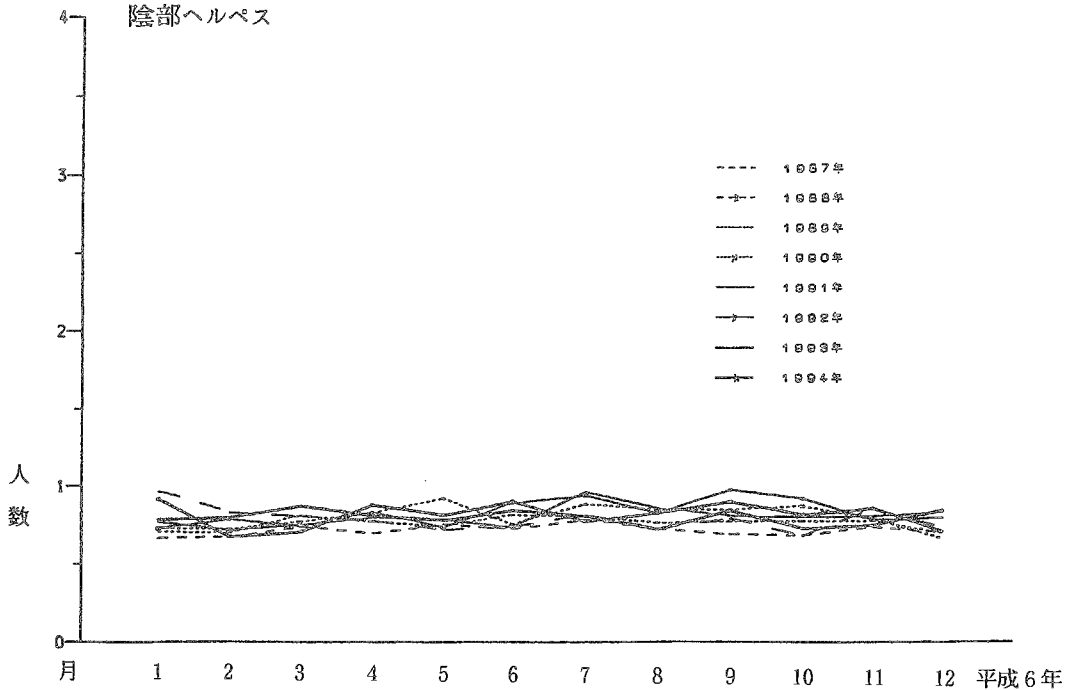


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital herpes, Japan, 1993-1994.

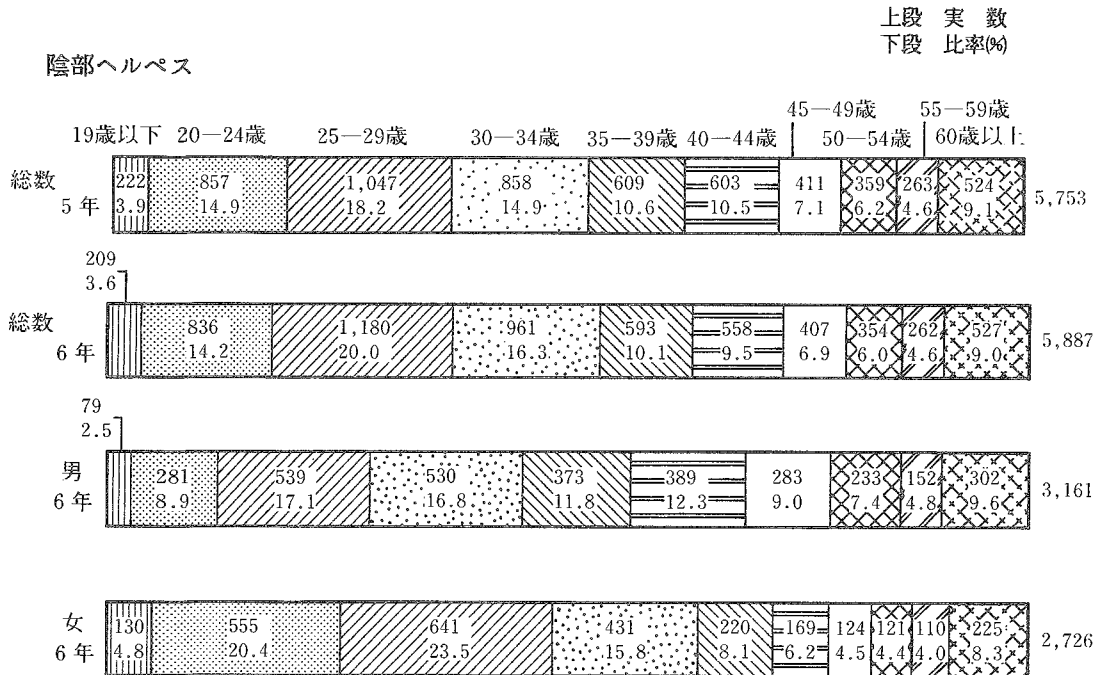


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis genital herpes per reporting clinic, by geographical area, 1994.

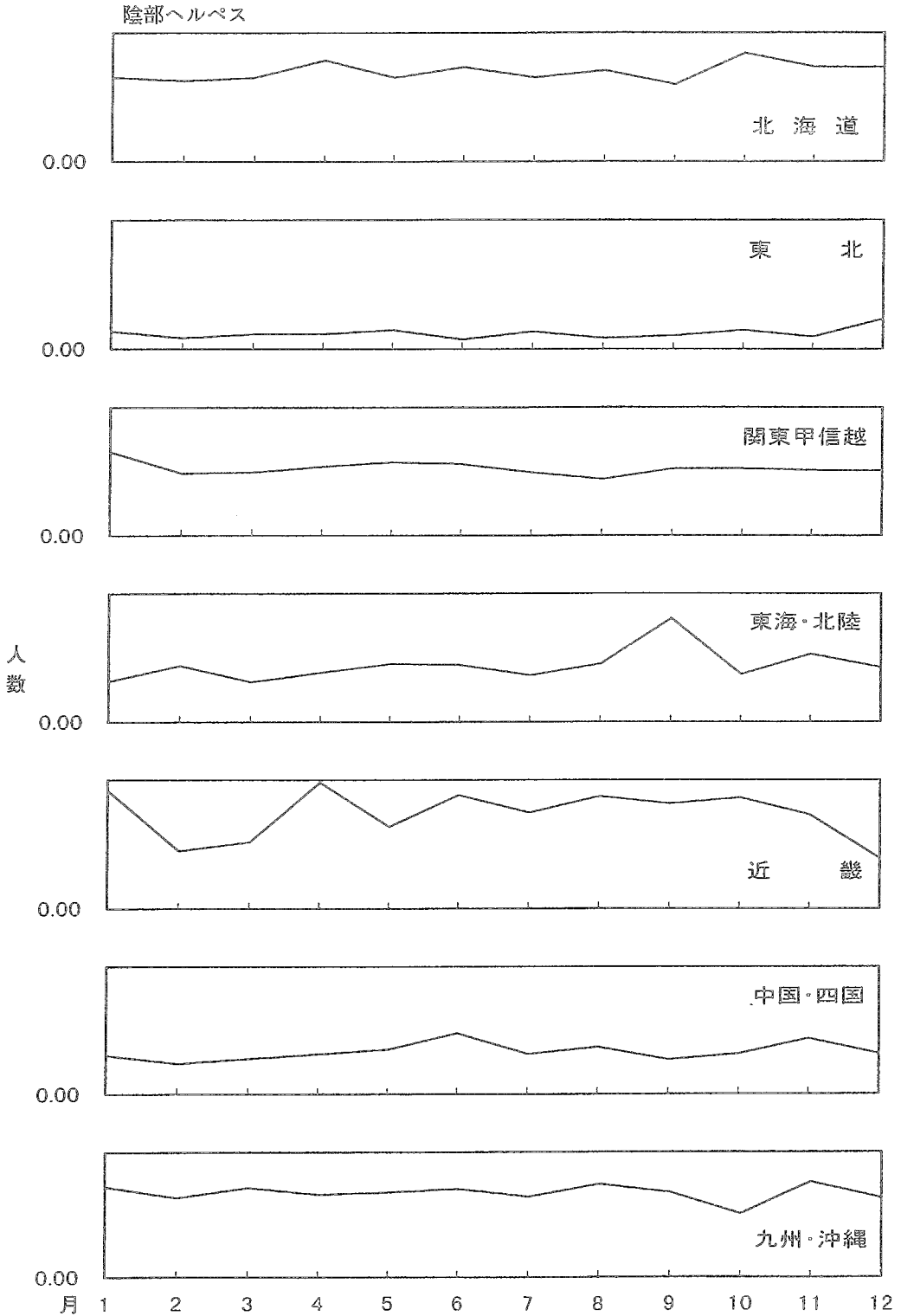


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of genital herpes per reporting clinic, by prefecture, 1994.

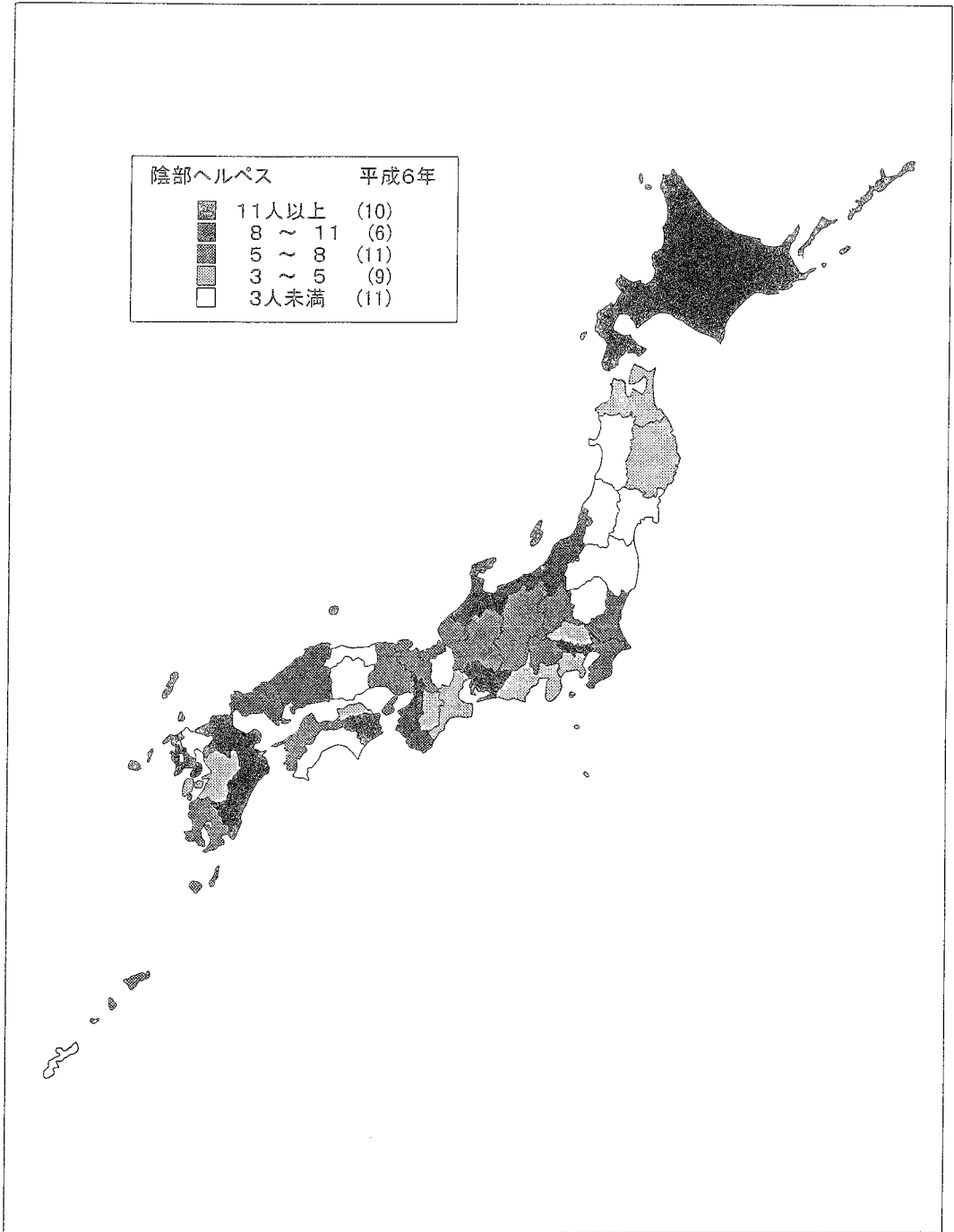
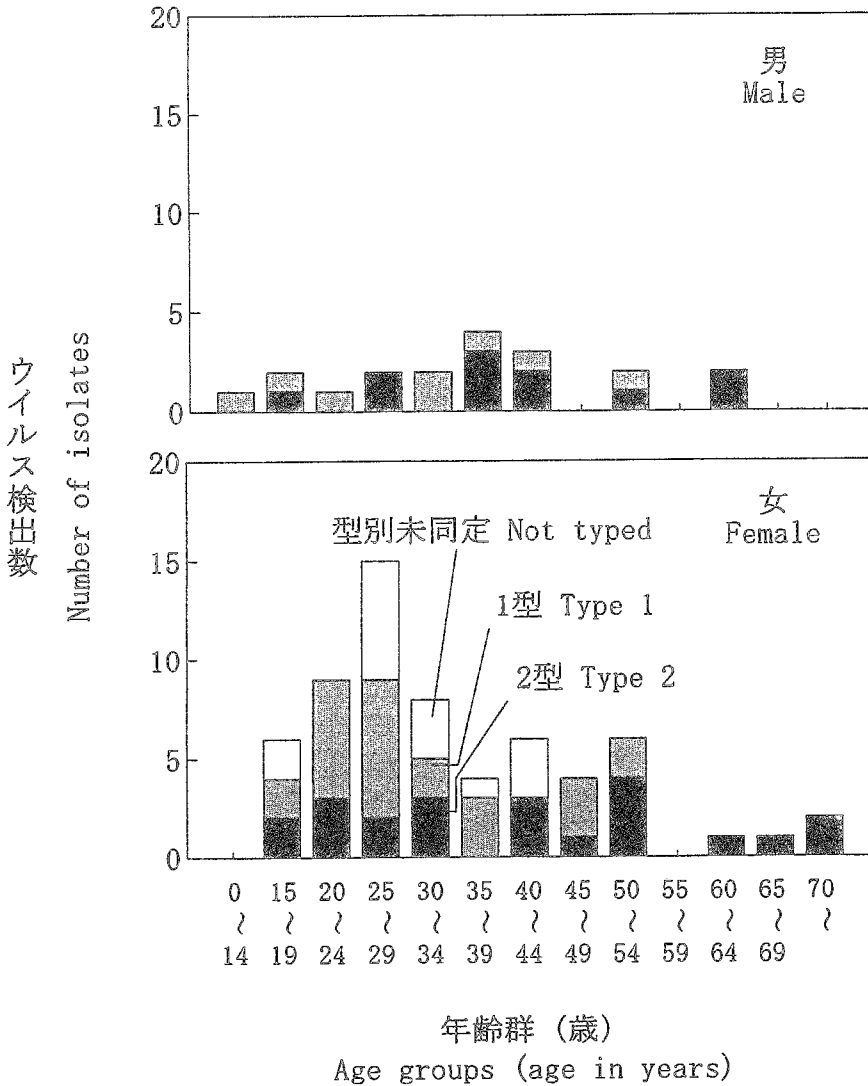


図3-5 泌尿生殖器由来の性別年齢別ヘルペスウイルス検出状況、1994年

Detection of herpes simplex viruses from genitourinary sources, by age and sex of cases, Japan, 1994.



注) 検体が陰部尿道頸管擦過 (分泌) 物の例を集計した
年齢不詳を除く
HSV isolation from genitourinary sources.
Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)
(Infectious Agents Surveillance Report)

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

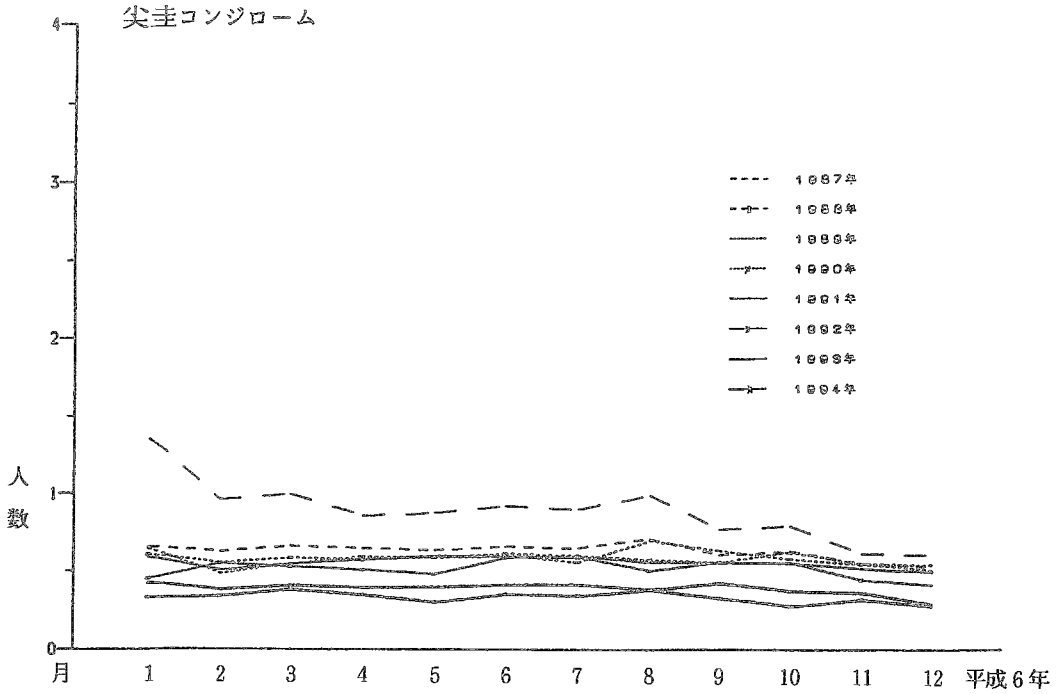


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, Japan, 1993-1994.

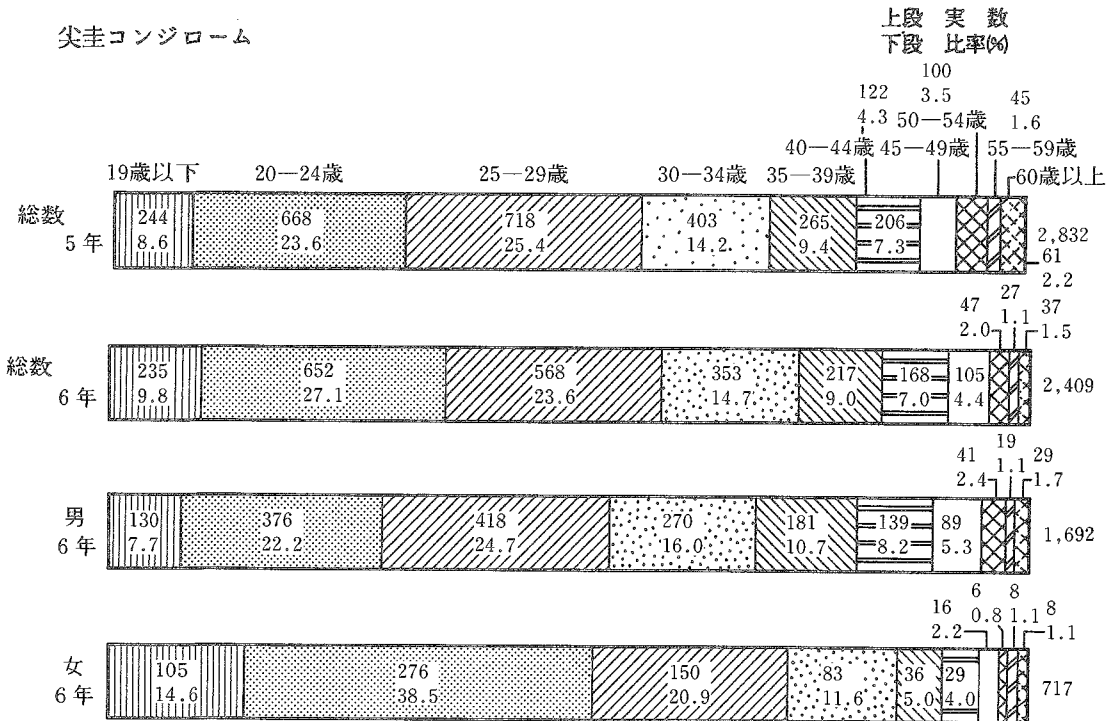


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, by geographical area, 1994.

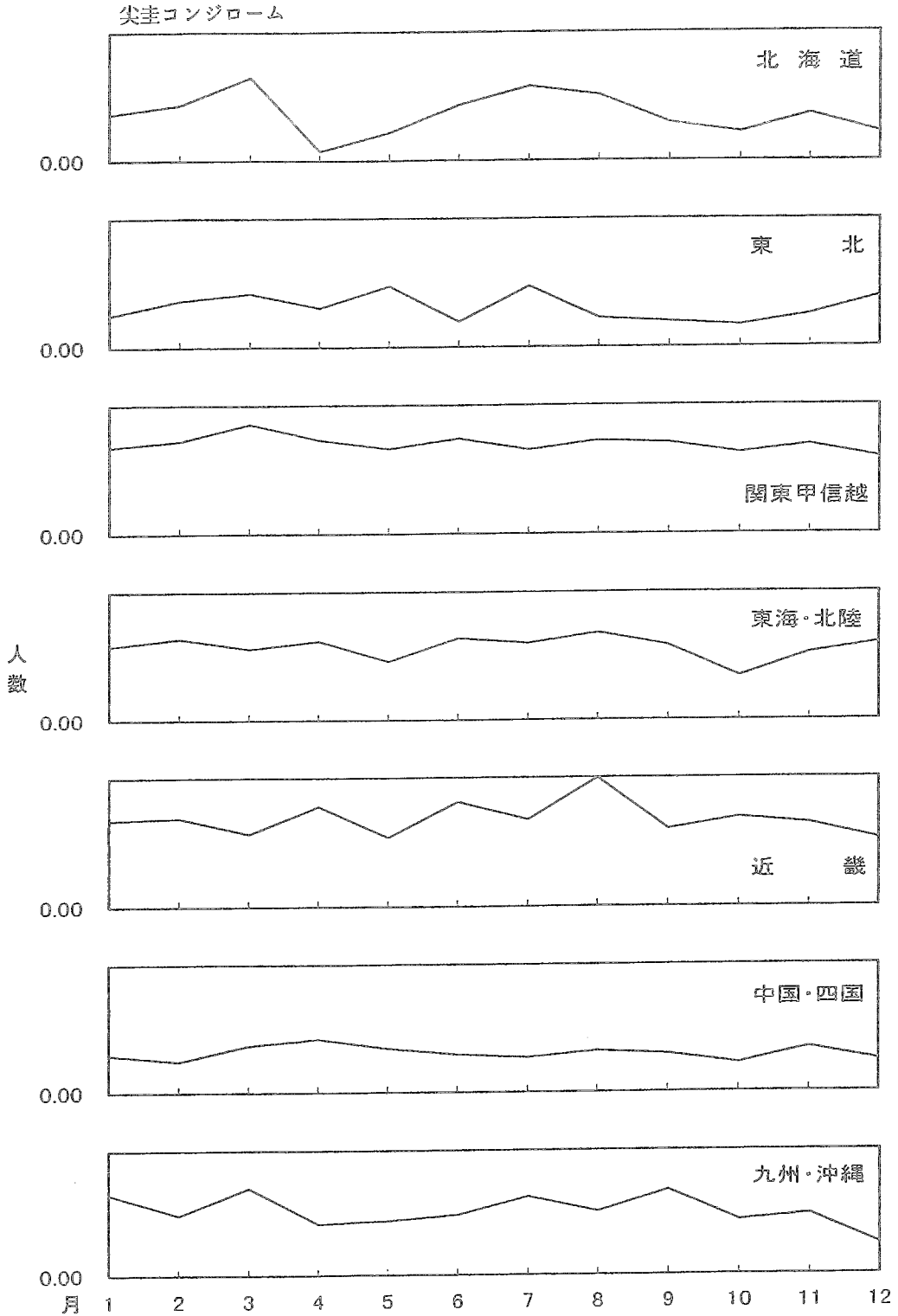


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of condyloma acuminatum per reporting clinic, by prefecture, 1994.

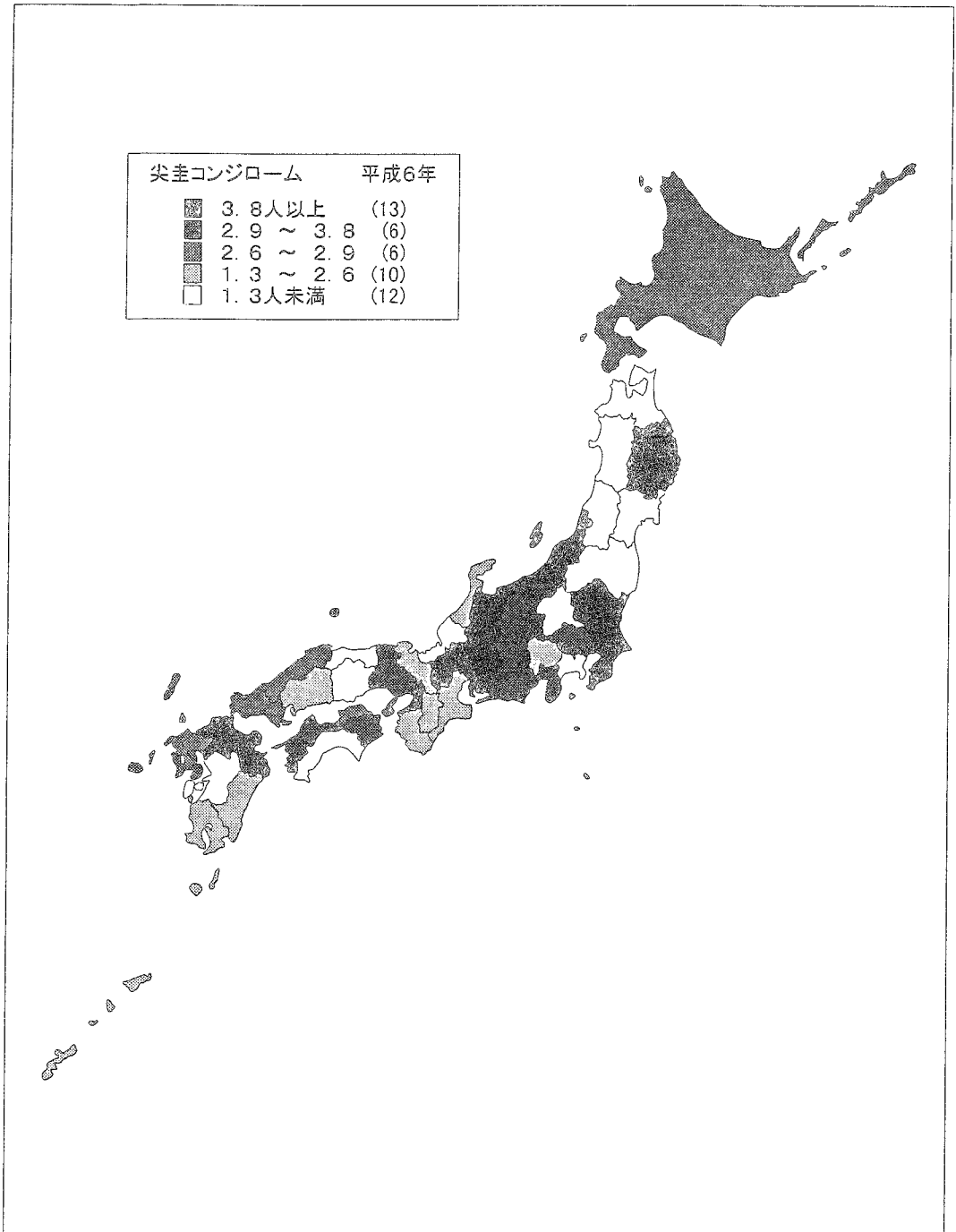


図 5 - 1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, Japan, 1987-1994.

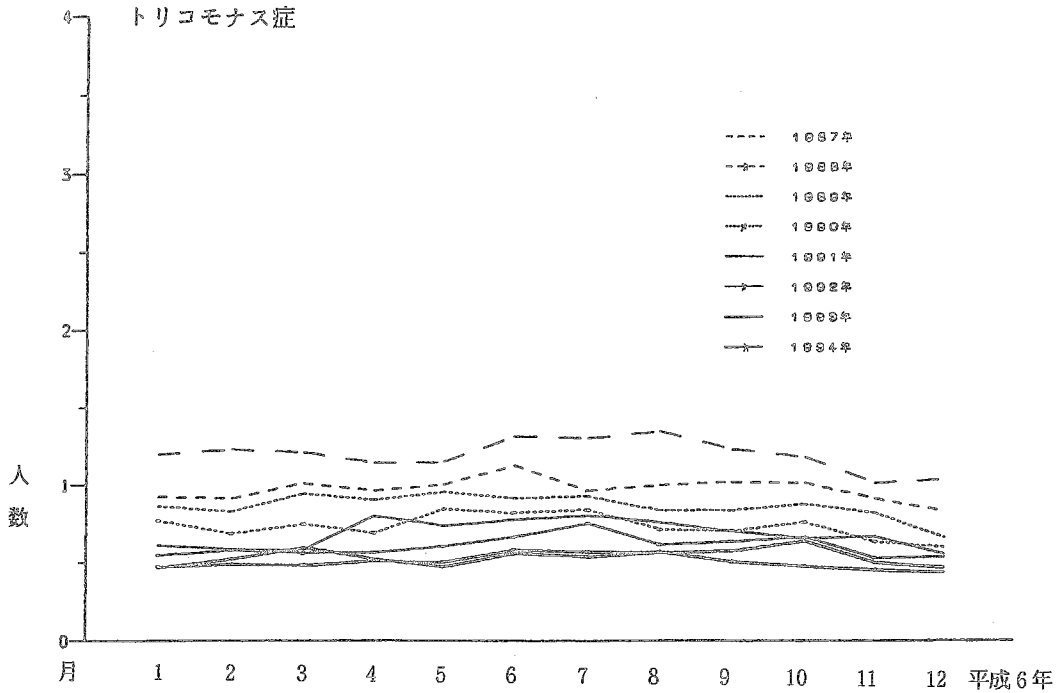


図 5 - 2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of trichomoniasis, Japan, 1993-1994.

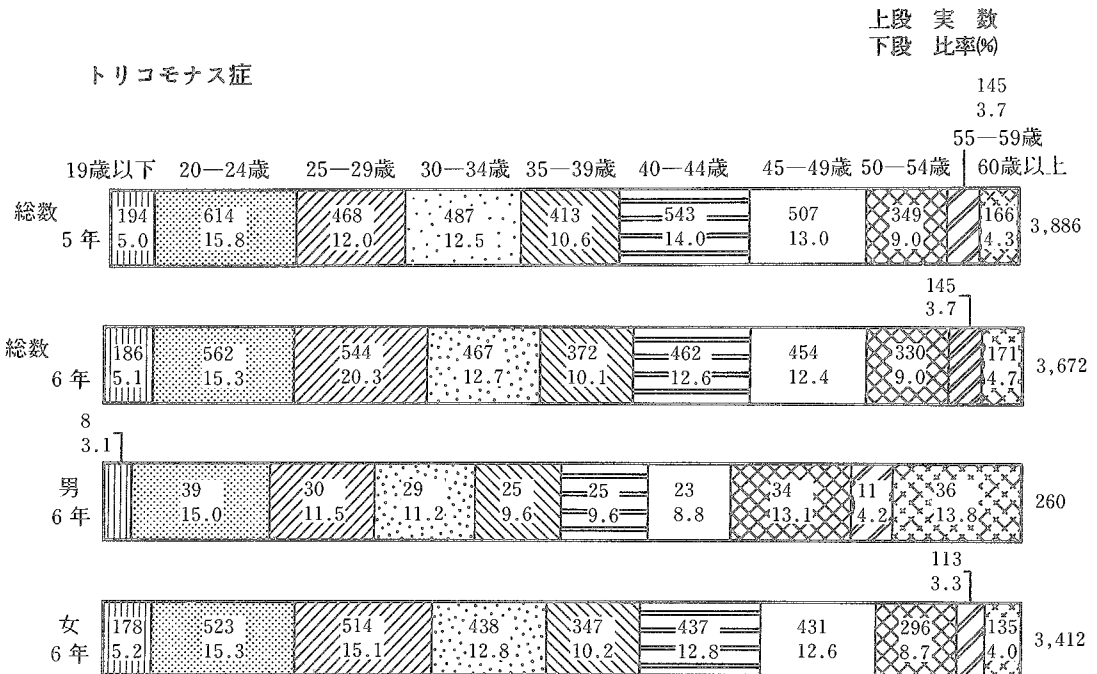


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, by geographical area, 1994.

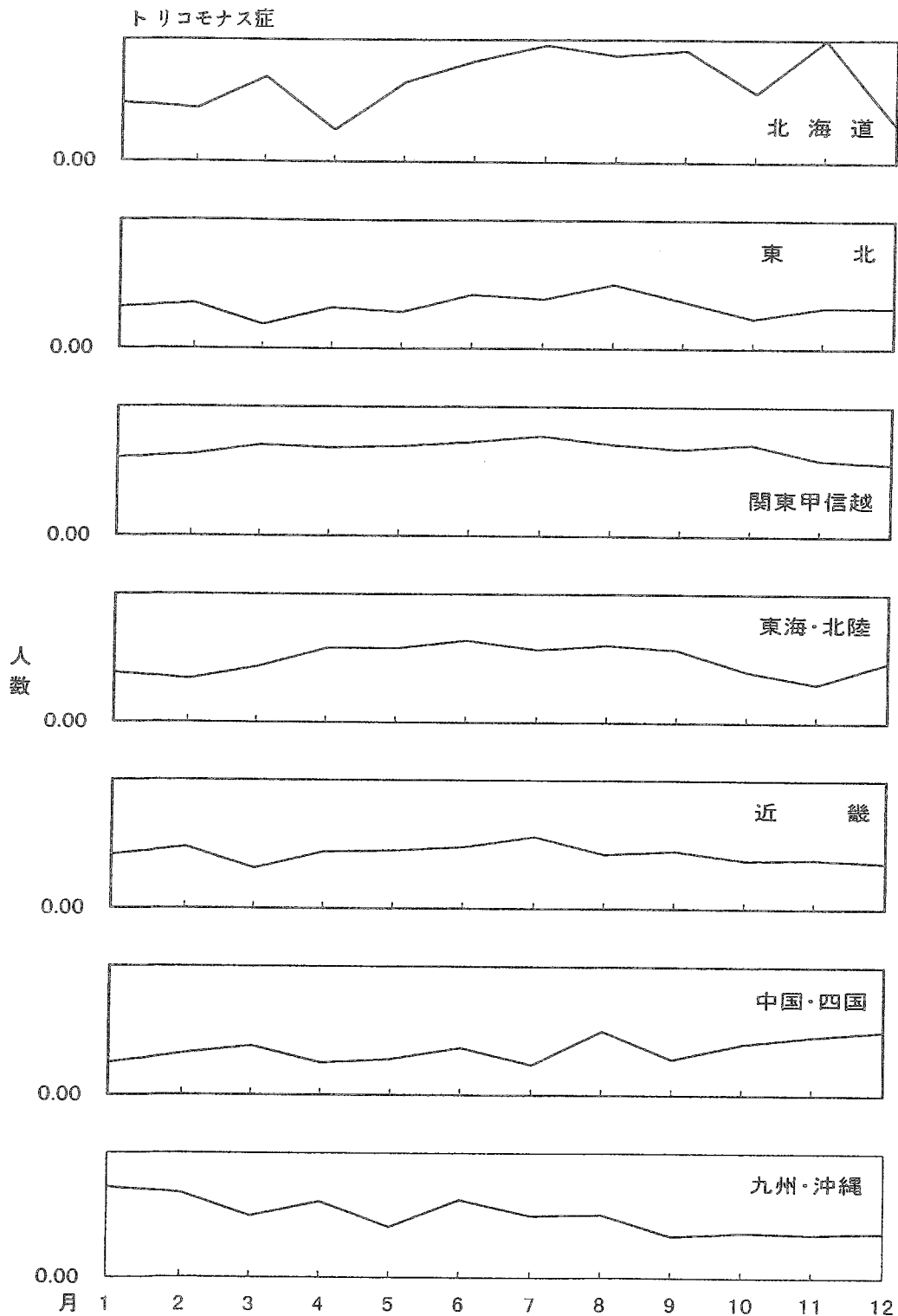
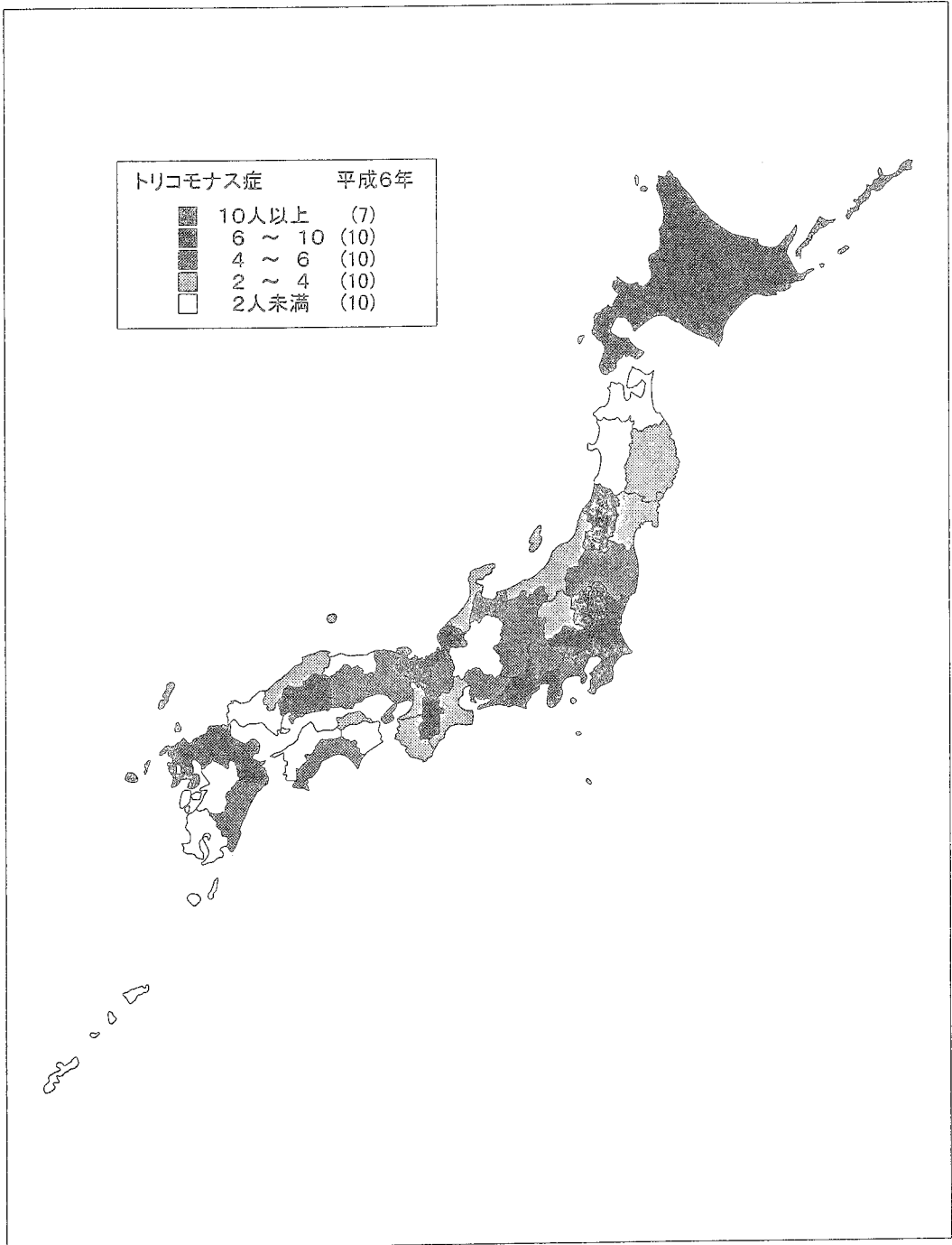


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of trichomoniasis per reporting clinic, by prefecture, 1994.



第2章 病原体情報について

1. 情報収集還元システム

本報告書に掲載された病原体情報は「病原微生物検出情報のシステム化に関する研究」班（1979～1982、班長：井上裕正・愛知県衛生研究所長・当時）によって確立されたシステムにより収集されたものである。本システムは、感染症サーベイランス事業の発足にあたって本事業の検査情報を受けもつ部門として位置づけられた。一般に検査情報の報告は患者発生情報より遅れるのがふつうで、またその収集のためには技術的および専門的な対応が要求される。このため、本システムは患者情報とは別に、二つの運営委員会、すなわち、国立予防衛生研究所（予研）・病原体情報委員会と衛生微生物技術協議会・検査情報委員会のもとで運営され、情報センター業務は予研・感染症疫学部内に置かれた病原微生物検出情報事務局（予研・事務局）が平常業務として担当している。本報告書は予研・事務局において集計、作表され、上記予研・病原体情報委員会の下部組織である編集小委員会において編集されたものである。

情報の内容と収集

検査情報が報告される病原体は、ウイルス、リケッチア、クラミジア、細菌、真菌、スピロヘータ、原虫である。集計は便宜上、病原細菌（真菌、クラミジア、スピロヘータ、原虫を含む）とウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）の2群に大きく分けて取り扱っている。

病原細菌については4系統の機関から検査情報が収集され、別々に集計されている。すなわち、1. 地方衛生研究所（地研）および保健所、2. 一般医療機関、3. 検疫所、4. 伝染病院である。それぞれの機関は独自の検査目的をもつために、検査対象とする病原細菌の種類が異なる。

地研・保健所からは公衆衛生の立場から、伝染病流行や集団食中毒発生時の調査、食品の安全性検査、環境汚染調査、サーベイランス事業の病原体検査など、行政目的をもって実施される検査の成績が主として報告される。これに対し、一般医療機関からは疾病の診断および治療を目的とした検査の成績が報告される。

地研は地域の検査情報センターとしての役割を担当し、地研で行った検査の成績だけでなく地区内の保健所および協力医療機関で行った病原細菌検査の成績を収集し、地研・保健所集計（病原微生物検出報告書書式3A、350～351ページ様式6）および医療機関集計（書式3B、352～353ページ様式7）にまとめて月ごとに予研に送付している。サルモネラとA群レンサ球菌についてはさらに血清型別の成績を年ごとにまとめて集計し送付している。地研・保健所集計用の書式3Aでは菌別検出数だけでなく、流行・集団発生情報、食品検査情報、環境汚染調査情報、EHEC/VTEC情報、*Vibrio cholerae* 0139情報、重要と思われる症例・まれな症例に関する情報、その他の情報も報告している。医療機関集計用の書式3Bでは1990年から報告を分離材料別に区分し、各分離材料において、病因である可能性の高い病原細菌に限定して検出数を集計し報告している。また、重要と思われる症例・まれな症例に関する個別の情報、EHEC/VTEC情報、*Vibrio cholerae* 0139情報、検出された*S. aureus*のメチシリン感受性の内訳も報告している。

検疫所からは海外旅行者（輸入例）の法定伝染病、とくに腸管感染症を対象とした検査の成績と、さらに*Vibrio cholerae* 0139情報、EHEC/VTEC情報も報告される。厚生省生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室が各検疫所の検出数を収集し、月ごとに予研に送付している。

伝染病院からは感染性腸炎で入院した保菌者を含むすべての症例の病原診断を目的とした検査の成績が、年齢、臨床症状、推定感染地、薬剤感受性試験成績などの詳細な情報とともに報告される。各症例の検出病原体ごとに1枚の個票が作成され、月ごとに各病院から直接予研に送付される。

さらに腸チフス・パラチフスA菌に関しては上記4系統の検出報告とは別に、厚生省公衆衛生局長通知「腸チフス対策の推進について」（衛発第788号、1966年11月16日）によって、発生情報が収集され、これにもとづいて各機関から提出された分離菌株のフェージ型別試験が予研・細菌部外来性細菌室で実施され、その成績が報告されている。

ウイルスについては地研から、病原診断を目的とした検査（感染症サーベイランス事業による病原体検査を含む）、伝染病流行予測事業、地研独自の定点観測調査・特定研究などによる検査の成績が報告される。これ以外に一部の国立病院および民間検査所からも病原診断を目的とした検査の成績が報告される。分離・検出されたウイルスごとに1枚の個票（病原微生物検出報告書書式1、354ページ様式8）を作成し、検査終了次第随時、各機関から直接予研に送付される。書式1では、検体提供者の居住地、年齢、臨床症状、検体採取年月日、検査材料の種類、検査方法などが報告される。

情報提供機関

本システムでは全国47都道府県の地研および24の政令市の地研が検査情報を提供している。1994年中に、病原細菌検出報告には地研の他に32都道府県市における合計371保健所、35都道府県市における合計269の医療機関、13検疫所、13都市における合計16の伝染病院の協力があつた。協力医療機関数は県または市によって異なるが数機関の地域が多い。さらに1994年は、地研の他に2国立病院と2民間検査所からウイルス検出報告が提供された。各協力機関名は164～169ページに記載した。

情報の還元と利用

収集された病原体情報は予研・事務局において集計、作表された上、「病原微生物検出情報・月報（IASR）」に掲載され、関係各方面に配布されている。また病原体情報と感染症サーベイランス事業の患者発生情報を併せて解析した特集記事が、上記IASRに毎月掲載されている（170ページ～193ページ参照）。1979～1982年の4年間は各年の情報が「病原微生物検出情報年報」（病原微生物検出情報のシステム化に関する研究班）として発行された。1983年以降は本感染症サーベイランス事業年報に毎年掲載されると共に、Japanese Journal of Medical Science and Biology, Supplementとして英語版の年報が発行されている。

さらにウイルス検出報告のうち、インフルエンザウイルスの情報は、必要に応じて、WHO インフルエンザ協カセンター（予研・ウイルス第一部）を通じてWHO Influenza Centerに報告されている。

病原体情報の利用上の注意

本報告書の病原体情報は、主に病原診断あるいは公衆衛生上の目的で実施された病原微生物検査によって検出された病原体に関する集計である。本報告書に掲載された病原体情報の解析、引用にあたっては、下記の点を考慮する必要がある。

（1）陽性例のみの報告である。

本システムでは検出陽性例についての報告のみが収集されており、実施された検査件数、または陰性例に関する情報は収集されていない。報告された検出数は実施された検査の総数を反映している場合とそうでない場合がある。地域別の比較などを行う場合、このことを考慮する必要がある。

（2）疾病、臨床症状との関連が特定できない場合がある。

検査室診断の一般的問題として、疾病または病原体によっては、検出された病原体が疾病または臨床症状の直接の原因であると特定できない場合がある。一般に、髄液、血液、水疱、生検、剖検材料など、病巣材料から病原体が検出されたときは疾病との関連がほぼ確定的であるが、糞便、咽頭ぬぐい液、尿などからの検出の場合、しばしば当該疾患と直接関係のない潜在感染、不顕性感染、あるいは

はたまたま居合わせた病原体が検出される場合がある。したがって、検出病原体と疾病または臨床症状との関連は、流行状況、検査材料、検出方法など、その他の検査成績と照合の上、個別に検討を要する場合がある。

(3) 同一人からの検出が複数機関から重複して報告される場合がある。

各機関から提出される検査報告のうち、とくに法定伝染病に関しては、同一人からの病原体検出が複数の機関から重複して報告される場合があり、この重複を除外する作業は行っていない。したがってこれらの病原体については、それぞれの機関からの報告数を合計することは意味がない。

(4) 過去の年の検出数は「年報」の数字によっている。

本章の記載において、過去の年の検出数が引用される場合は各年に発行された「年報」の数字によった。一方、予研・事務局の集計ファイルは過去の年についても追加情報によって逐次更新されているので、本章中の集計数は最新ファイルのそれと一致しないことがある。この不一致は病原細菌検出報告では例外的であるが、ウイルス検出報告についてはほとんどの年の場合にみられている。ただし、全体の動向に影響を与えるほど大きい変更に至ってはいない。参考資料として1995年9月末日における1989～1994年の検出報告数を、310～318および334～335ページに掲載した。

2. 集計の概要

(1) 病原細菌(真菌、クラミジア、スピロヘータ、原虫を含む)

1994年は猛暑の影響で、腸炎ピブリオ (*Vibrio parahaemolyticus*) をはじめ食中毒関連細菌検出数が軒並み増加した。特にサルモネラ・エンテリティディス (*Salmonella Enteritidis*) の流行は全国に拡大した (IASR Vol.16, No.1, 1995参照)。

1994年の病原細菌検出報告数は、地研・保健所集計14,581、伝染病院集計 804、検疫所集計 2,830で、前年と比較すると、それぞれ 120%、100%、114%であった。海外旅行者(輸入例)からの分離数は地研・保健所集計は 2,176 (報告総数の15%)、伝染病院集計は 503 (同63%)で、それぞれ前年の97%および 111%であった。検疫所集計は全例が海外旅行者からの検出である。

医療機関集計では、それぞれの分離材料別に指定された病原菌の分離数が報告される。医療機関集計では海外旅行者からの分離報告はきわめて少ない。1994年の各材料別分離報告数の割合は下記の通りである。

「糞便」では地研・保健所集計と同じ種類の腸管系病原細菌が報告される。報告総数17,615のうち報告数の多かったのは、黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus*) 30%、ついでカンピロバクター (*Campylobacter jejuni/coli*) 28%、*Salmonella* 20%、病原性大腸菌 (*Escherichia coli*) 12%であった。

「穿刺液(胸水、腹水、関節液など)」では11種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数は 6,446、多い順に *S. aureus* 30%、緑膿菌 (*Pseudomonas aeruginosa*) 16%、病原性大腸菌16%、*Staphylococcus* コアグラ-ゼ陰性16%、Anaerobes 11%、肺炎桿菌 (*Klebsiella pneumoniae*) 8.9%であった。その他肺炎レンサ球菌 (*Streptococcus pneumoniae*) 1.0%、インフルエンザ菌 (*Haemophilus influenzae*) (29)、*Mycobacterium* spp. (7)、肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) (3) が報告された。髄膜炎菌 (*Neisseria meningitidis*) の報告はなかった。

「髄液」では7種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数 240、*S. aureus*が48%を占め、ついで *H. influenzae* 18%、*S. pneumoniae* 18%が多かった。さらに病原性大腸菌 7.5%、B群レンサ球菌 (*Streptococcus* B) 5.8%、リステリア菌 (*Listeria monocytogenes*) 2.5%、*N. meningitidis* (1) が報告された (IASR, Vol.16, No.4, 1995参照)。

「血液」では13種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数 5,273、多い順に *Staphylococcus* コアグラ-ゼ陰性が42%、*S. aureus* 27%、病原性大腸菌 14%、*P. aeruginosa* 7.7%、Anaerobes 4.0%、*S. pneumoniae* 2.4%、*Streptococcus* B (71)、*H. influenzae* (47)、*Salmonella* spp. (39) であった。さらにチフス菌 (*Salmonella* Typhi) (6、うち輸入例2)、パラチフスA菌 (*Salmonella* Paratyphi A) (5、うち輸入例2)、*N. meningitidis* (1) が報告された。マラリア原虫 (*Plasmodium* spp.) の報告はなかった。

「咽頭および鼻咽喉からの材料」(「咽頭」)では6種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数 36,355、*H. influenzae* 42%、A群レンサ球菌 (*Streptococcus* A) 36%、*S. pneumoniae*が22%を占めた。さらに百日咳菌 (*Bordetella pertussis*) (22)、*N. meningitidis* (2)、ジフテリア菌 (*Corynebacterium diphtheriae*) (1) が報告された。

「喀痰、気管吸引液および下気道からの材料」(「下気道」)では11種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数 119,563、*S. aureus* 37%、*P. aeruginosa* 30%、*K. pneumoniae* 10%、*H. influenzae* 6.9%、*S. pneumoniae* 6.3%、*Streptococcus* B 4.6%、結核菌 (*Mycobacterium tuberculosis*

) 3.6%、*Streptococcus A* 0.7%の順であった。その他 Anaerobes (184)、*M. pneumoniae* (56)、レジオネラ菌 (*Legionella pneumophila*) (1) が報告された。

「尿」では9種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数157,725、多い順に病原性大腸菌27%、*Enterococcus spp.* 21%、*P. aeruginosa* 15%、*Staphylococcus* コアグララーゼ陰性12%、*S. aureus* 7.7%、*K. pneumoniae* 6.9%、*Candida albicans* 4.1%、*Enterobacter spp.* 4.1%、*Acinetobacter spp.* 1.5%が報告された。

「陰部尿道頸管擦過(分泌)物」(「陰部」)では6種類の病原菌の検出数が報告される。報告総数25,703、*C. albicans* が51%、*Streptococcus B*が37%を占めた。これ以外では*Chlamydia trachomatis* 7.0%、*Trichomonas vaginalis* 2.6%、淋菌 (*Neisseria gonorrhoeae*) 1.8%、*Ureaplasma spp.* 0.9%が報告された。

腸管感染症関連細菌

赤痢菌 (*Shigella*) : 1994年に地研・保健所集計で報告された*Shigella*の検出数は360(前年566)で、前年の36%減であった。*Shigella*のなかでもソネネ菌 (*S. sonnei*) の減少が特にめだった。1994年は本菌による集団発生が少なかったためと思われる。

サルモネラ (*Salmonella*)

1994年の地研・保健所集計で最も検出数の多かった腸管感染症関連細菌は前年に引き続き *Salmonella* で、検出数 5,818 (前年 5,273) は、2位の病原性大腸菌 (*E. coli*) 1,546、3位の *V. parahaemolyticus* 1,280を大きく上回った。*Salmonella*のうち検出数が最も多かったのはO9群の 3,348 (前年 2,607) で、前年の28%増であった。

1994年に報告された血清型のうち、圧倒的に多かったのが *S. Enteritidis* (3,202) で、次いで *S. Typhimurium* (369)、*S. Infantis* (202)、*S. Thompson* (154)、*S. Hadar* (110)、*S. Litchfield* (107) が多かった。

*S. Enteritidis*の流行は1989年以降続いているが、1994年も依然として優勢を保った (IASR Vol. 16, No. 1, 1995)。予研細菌部外来性細菌室において実施された *S. Enteritidis*のフェージ型別試験によれば、わが国の流行菌型は2~3年ごとに変化し、1989年に東北、関東地区を中心に流行した34型は69%→3%に、1990~1992年に関東以西で流行した4型は57%→34%にそれぞれ減少した。一方、1992年に急増した1型は、1994年は分離株の47%を占め全国的に検出されるようになった。

医療機関から報告された *Salmonella*にも同様な傾向がみられ、1994年の検出総数 3,545のうち、O9群は 1,970 (前年 1,722) で最も多かった。

チフス菌・パラチフス菌 (*Salmonella Typhi*, *Salmonella Paratyphi A*)

1994年に地研・保健所集計で報告された *S. Typhi*は40 (前年73)、*S. Paratyphi A*は38 (前年29) であった。*S. Paratyphi A*検出数の増加は、1993年12月~1994年2月に近畿地区でフェージ型1および2による集団発生があったためである (IASR Vol. 15, No. 4, 1994参照)。この流行の患者数は27名に達し、うち14名が1994年の発生であった。本件では同一フェージ型の *S. Paratyphi A*が環境からも検出され、同環境に関連した汚染食品が感染源と考えられた。

ビブリオ・コレレO1およびビブリオ・コレレO139 (*Vibrio cholerae* O1, *Vibrio cholerae* O139)

1994年に地研・保健所集計で報告された *V. cholerae* O1 (コレラ毒素産生)は58で、前年(70)に比べ減少した。69%が海外で罹患した輸入例であった。

1992年の秋以来、インド・ベンガル地方で流行を起こしている新型コレラO139(*V. cholerae* O139)の1994年のわが国での発生は9例(前年3)にとどまった。流行地を旅行後に国内で発症した患者から検出されたものである(IASR Vol.15, No.6, 1994参照)。

病原性大腸菌 (*Escherichia coli*)

1994年に地研・保健所集計で報告された*E. coli*は1,546(前年1,453)で、内訳は組織侵入性28(同69)、毒素原性(ETEC)843(同741)、病原大腸菌血清型473(同387)、Vero毒素産生性(VTEC)131(同103)であった。例年同様*E. coli*検出数は夏季に増加し、特に8~9月にETECの報告が増加した。

EHEC/VTECについては報告様式「EHEC/VTEC情報」により各報告機関から個別の情報が報告される。1994年の報告は計148(輸入例1)で、このうち血清型O157:H7が129(87%)を占めた。集団発生は4事例が報告され、すべてO157:H7によるものであった(IASR Vol.17, No.1, 1996参照)。10月に奈良県で起きた集団発生(患者数250名)から同菌が87検出された(IASR Vol.16, No.1, p.41, 1995参照)。

腸炎ビブリオ (*Vibrio parahaemolyticus*)

1994年に地研・保健所集計で報告された*V. parahaemolyticus*は1,280で前年(682)に比べ88%の増加であった。猛暑による食中毒の増加によるものである。

カンピロバクター (*Campylobacter*)

1994年に地研・保健所集計で報告された*C. jejuni/coli*は1,079で、前年(599)に比べ80%の増加であった。10月に千葉県で本菌による大規模な食中毒があった(IASR Vol.16, No.7, 1995参照)。

呼吸器感染症関連細菌

A群レンサ球菌 (*Streptococcus A*)

地研・保健所集計で報告された*Streptococcus A*検出数は2,388で、前年の1,736に比べて38%の増加であった。T型別ではT-12型が最も多く26%(前年は18%)を占めた。T-12、T-1、T-3、T-28、T-18型が増加し、T-4型は減少した。

一方、1994年に医療機関から報告された*Streptococcus A*検出数は「咽頭」13,031、「下気道」820(前年は12,462および809)であった。

インフルエンザ菌 (*Haemophilus influenzae*)

1994年に医療機関から報告された*H. influenzae*のうち、「咽頭」からの検出数は15,204(前年は13,451)、「下気道」からの検出数は8,260(前年8,992)であった。さらに本菌は「髄液」から42(前年81)、「血液」から47(前年51)、「穿刺液」から29(前年86)が検出された。「咽頭」からの検出数が増加したものの、その他の材料からの検出数はいずれも前年に比べ減少した(IASR Vol.16, No.4, 1995参照)。

また、地研・保健所でも*H. influenzae*の検出報告数は減少し、本年の検出数は17(前年27)であった。

百日咳菌 (*Bordetella pertussis*)

*B. pertussis*の検出数は前年並であった。1994年に医療機関「咽頭」から報告された*B. pertussis*の検出数は22(前年18)、地研・保健所集計による検出報告数は9(前年6)であった。

性感染症関連細菌

淋菌 (*Neisseria gonorrhoeae*)

1994年に医療機関「陰部」から報告された*N. gonorrhoeae*の検出数は463で、前年の491をさらに下回った。地研・保健所集計による検出数はもともと少ないが、本年は34（前年35）であった。

B群レンサ球菌 (*Streptococcus B*)

医療機関集計「陰部」から検出される病原体の中で唯一増加を続けているのが本菌である。1994年の検出数は9,192で、前年（7,545）に比べ22%の増加であった。本菌はまた、出産時の新生児感染症の原因菌の一つとして注目されている。1994年に医療機関「血液」から71（前年74）、「髄液」から14（前年13）が報告された（IASR Vol. 16, No. 4, 1995）。

(2) ウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）

本報告書における1994年のウイルス分離・検出報告数は1995年9月30日までに病原微生物検出情報事務局に提出された報告を集計したものである。

1994年にヒトから分離・検出されたウイルスの報告数は合計9,138（未同定ウイルスを除く）であった。これは1993年の報告数（1994年9月30日までの報告を集計）の88%にあたる。このうち、8,046（88%）が58地研、476（5.2%）が2病院、616（6.7%）が2民間検査所からの報告である。また、厚生省感染症サーベイランス定点で得られた検体からの分離・検出報告は5,691で、これは全報告の62%である。エンテロウイルスが34%、インフルエンザウイルスの報告が23%、アデノウイルスが17%、ロタウイルスが9.9%、ヘルペス群ウイルスが8.1%を占めた。

1994年のエンテロウイルス報告数は前年の113%であった。インフルエンザウイルスの報告は前年の48%（4,371→2,087）と大きく減少した。ロタウイルスの報告数（907）は前年の113%に増加した。アデノウイルスの報告は合計1,592で、前年の123%に増加した。クラミジアの報告数は239で、前年の86%である。リケッチア、マイコプラズマの報告はなかった。

エンテロウイルス

1994年のエンテロウイルス分離報告は合計3,113であった。その75%（2,329）が感染症サーベイランス定点で得られた検体からの分離報告である。群別にみると、コクサッキーB（CB）ウイルスが全エンテロウイルス報告の39%を占め、ついでエコー（E）ウイルスが30%、コクサッキーA（CA）ウイルスが23%であった。エンテロウイルス中最も多かった血清型はE9（592）、ついでCB5（379）、CB2（337）の順で、それぞれ単独でエンテロウイルス報告数の19%、12%および11%を占めた。

CAウイルス分離報告は合計705で、これは前年の97%である。1994年はCA10（46→204）、CA2（25→99）、CA5（64→78）の報告が増加し、CA4（179→87）、CA6（84→30）、CA8（20→3）は減少した。CA9の分離報告は82で、前年の85%であった。このほかに、前年30の報告があったCA24変異株が3報告された（IASR Vol. 16, No. 5, 1995 参照）。

CA10、CA2、CA4、CA5、CA6分離例各111、77、65、53、24例（これらの型の分離報告に記載された臨床診断名の83%～63%）がヘルパンギーナであった（IASR Vol.16, No. 6, 1995参照）。

手足口病の主病因であるCA16とEV71のうちEV71は半減し（305→152）、CA16の報告（114）は前3年に続いて本年も少なかった。EV71分離例117（臨床診断名が記載された例の87%）、CA16分離例89（同87%）が手足口病患者であった。また、CA10分離例41（同23%）が手足口病と報告された（IASR Vol. 16, No. 11, 1995 参照）。

CA9、EV71、CA10、CA16、CA5分離例各13、9、3、1、1が髄膜炎と診断された。また、CA9、EV71分離例各1例に脳炎が報告された（105頁表17-1参照）。

CBウイルスは毎年決まって相当数の分離が報告され、流行する型は年によって入れ替わる。1994年はCB1（7→107）、CB2（94→337）、CB3（97→188）、CB4（108→212）、CB5（88→379）と各型がそろって増加し、CBの合計報告数は1,226となり、前年の311%と大きく増加した（IASR Vol.16, No. 8, 1995参照）。

CBウイルスの17%（214）が髄液からの分離であり、5型102、2型89、3型50、4型37、1型29、6型1、計308（臨床診断名が記載された例の34%）が髄膜炎患者から分離された。CB2、CB3、CB5、CB4分離例各4、4、2、1例に髄膜炎以外の中枢神経系疾患が報告された（105頁表17-1参照）。

1994年のエコーウイルス報告は合計942でこれは前年の79%である。エコーウイルスは髄膜炎との関

速が高く、エコーウイルスの35% (326) が髄液からの分離報告で、397例 (臨床診断名が記載された例の54%) が髄膜炎と診断された。1994年はE9 (186→592)、E3 (72→101)、E25 (21→41) が増加した。E3は年間報告数として過去最高であった。一方、前年報告が多かったE11 (510→58)、E7 (127→22)、E30 (93→8) は減少した。

E9は1990年以来多数の報告が続いており、1994年の報告中309 (臨床診断名が記載された例の63%) が髄膜炎患者からの分離であった (IASR Vol.16, No.3, 1995参照)。

E33が情報収集開始以来初めて報告された。愛知県で新生児6例 (髄膜炎4、脳炎1、不明熱1) から分離された。うち死亡した1例では髄液をはじめ、小腸、脳、心臓、腎臓、肝臓、脾臓から分離された (IASR Vol.15, No.10, p.220, 1994参照)。このE33分離例の他、E9分離例9例、E6、E11分離例各1例に髄膜炎以外の中枢神経系疾患が報告された (105頁表17-1参照)。

ポリオ以外のエンテロウイルスの流行のピークは通常夏季であり、1994年のE9、CB5、CB2の分離はいずれも7月がピークであった。

エンテロウイルスは主に9歳以下から分離され、一般に0～4歳群からの分離が5～9歳群よりも圧倒的に多い。1994年のこの2つの年齢群の占める割合は、CAウイルスでは72%と24%、CBウイルスでは67%と27%、エコーウイルスでは54%と38%であった。

エンテロウイルスは鼻咽喉材料からの分離が最も多く66%、便は23%、髄液は18%であった (異なる種類の検体から同一ウイルスが分離された例が含まれている)。E9の45% (264)、CB5の22% (82)、CB2の17% (56) が髄液から分離された。

エンテロウイルスの検出はすべて分離による。1994年にはCAウイルスのうちCA9の全例、CA16の96%、およびCA10の69%は培養細胞で分離されているが、他の型はマウスによる分離が多い。一方、CB2の1例を除くCBウイルス、EV71、エコーおよびポリオウイルスの全例は培養細胞によって分離された。

ポリオウイルスの報告は合計88で例年どおりワクチン投与時期の春と秋を中心に2峰性のピークがみられた。ポリオウイルス1型が便から分離された1例と、3型が便から分離された1例に麻痺が報告された (105頁表17-1参照)。1型が分離された2例 (0歳と10歳)、2型1例 (3歳)、3型1例 (1歳)、計4例 (いずれも便からの分離) に髄膜炎が報告された。予研ウイルス第二部において実施した型内株鑑別試験の結果、上記麻痺例2例から分離されたポリオウイルスはワクチン様株であった。

ライノウイルス

1994年にライノウイルスは1歳と3歳の2例からの分離が国立仙台病院によって報告された。

インフルエンザウイルス

1994年のインフルエンザウイルス分離報告は合計2,087、内訳はA(H1N1)型 (Aソ連型) 27、A(H3N2)型 (A香港型) 1,866、B型194であった。A(H3N2)型は前年の89%、B型は8.6%であった。本報告におけるウイルス検出数は1月から12月までを集計するため、本年のインフルエンザウイルス報告数は1993/94シーズンの後半と1994/95シーズンの前半の分離報告を合計した数となる。

1993/94シーズンの流行はA(H3N2)型が主流でこれにB型が加わった小流行であった (IASR Vol.15, No.12, 1994参照)。A(H3N2)型、B型ともに分離は1993年12月から始まり1994年7月まで続き、A(H3N2)型の分離のピークは3月、B型の分離のピークは4月であった。1993/94シーズンの報告数はA(H3N2)型1,765、B型189である。一方、A(H1N1)型は1992年4月以降分離されていなかったが、1994年6月に大阪で2分離された (IASR Vol.15, No.9, p.195, 1994参照)。

1994/95シーズンは、1994年10月にA(H1N1)型、A(H3N2)型、11月にB型が分離され始め、A(H3N2)型は

12月から、B型は翌年1月から増加し大きな流行となった（IASR Vol.16, No.12, 1995参照）。

インフルエンザウイルスは幅広く全年齢層からの分離が報告される。A(H3N2)型は1993年の報告では5～9歳からの分離が最も多く43%を占めたのに対し、1994年の報告では0～4歳からの分離が最も多く34%、次いで5～9歳29%、10～14歳25%であった。B型も1994年は0～4歳（31%）、5～9歳（30%）、10～14歳（24%）の順に分離が多かった。

インフルエンザウイルスの検出はすべて分離による。1994年の報告では、A(H3N2)型、B型ともに96%、A(H1N1)型は全例が培養細胞で分離された。全例、鼻咽喉材料から分離され、1例は中耳炎患者の耳道ぬぐい液からも分離された。

インフルエンザウイルス分離例の呼吸器症状としては上気道炎が主であるが、1994年は下気道炎／肺炎がA(H3N2)型分離例150（臨床症状が報告された例の8.1%）、B型分離例7（同3.6%）に報告された。また、A(H3N2)型分離例1例、B型分離例1例に髄膜炎、A(H3N2)型分離例1例に脳炎が報告された（105頁表17-1参照）。

パラインフルエンザウイルス

1994年のパラインフルエンザウイルス分離報告は合計90で、これは前年93とほぼ同数である。報告したのは10機関で、福島衛研が37、国立仙台病院が29、横浜市衛研が14を報告した。パラインフルエンザウイルスは型ごとに分離数の推移に特徴がある。1型は毎年少数が年間を通じて散発的に分離され、本年の分離数は16であった。2型は年により分離数が変動し、1992年は57、1993年は3、1994年は27であった。3型は毎年夏季に規則的に増加し、1994年は5～7月を中心に47の分離報告があった。1988年以降4型の報告はない。

パラインフルエンザウイルスは低年齢からの分離が多く、本年は4歳以下73%、5～9歳21%であった。上気道炎が74例（臨床症状が報告された例の85%）、下気道炎／肺炎が15例（同17%）報告された。

ムンプスウイルス、RSウイルス、麻疹ウイルス

1994年のムンプスウイルス分離報告は169で、これは前年の159%である。鼻咽喉材料からの分離が79（47%）、髄液からの分離が95（56%）であった（両者から分離された例を含む）。臨床診断名に髄膜炎と記載されていたのは67例であった。3例に下気道炎／肺炎、2例に脳炎の症状が報告された（105頁表17-1参照）。ムンプスウイルスは1992年まで低年齢からの分離が多かったが、1993年に引き続いて1994年も0～4歳からの分離が減少して34%となり（1992年63%、1993年40%）、5～9歳が56%に増加（同30%、49%）し、10～14歳が7.8%であった。

ムンプスウイルス分離報告中には厚生省保健医療局結核・感染症対策室長通知（平成元年10月25日）によるMMRおよびおたふくかぜワクチン接種後の髄膜炎検査例が含まれている。1993年4月にMMRワクチン接種が中止されたため、1994年の分離報告中、ワクチン関連検査例と記載されていたものは6例であった（1992年37例、1993年13例、IASR Vol.15, No.9, 1994参照）。

1994年のRSウイルス分離報告は87で、これは前年の143%である。このうち41（47%）が5地研、23（26%）が1民間検査所、23（26%）が1病院からの報告である。冬季を中心に報告され、36%が0歳、56%が1～4歳からの分離であった。0歳児の月齢は0ヵ月から10ヵ月までに分散している。臨床症状が報告された66例中、上気道炎が40例（61%）、下気道炎／肺炎が40例（61%）報告された（両方の症状が報告された例を含む）。大部分は鼻咽喉材料からの分離であるが、本年は肺・気管支からの分離が1例報告された。73例は培養細胞で分離され、14例はELISAで検出された。

1994年の麻疹ウイルス分離報告は20であった。分離例は0～4歳10、5～9歳6、10～14歳3、年齢不明

1で、18例は鼻咽喉材料から、1例は血液から、1例は鼻咽喉材料と血液から分離された。下気道炎／肺炎が1例報告された。

風疹ウイルス

1994年の風疹ウイルス分離報告は1980年以来最も少なく1例のみであった。民間検査所で1月に0歳（生後9日）男児の尿から分離された。

レオウイルス

1994年のレオウイルス分離報告は7（1型3、2型が3、型不明1）であった。

ロタウイルス

1994年のロタウイルス検出報告は907で前年の113%に増加し、過去4年を上回った。このうち感染症サーベイランス定点で得られた検体からの検出報告が774(85%)である。ロタウイルスは毎年冬季を中心に規則的な流行を繰り返している。1994年の検出のピークは2月であった（IASR Vol.16, No.2, 1995参照）。

ロタウイルスは乳幼児からの検出が中心で、本年は0歳31%、1歳39%、2～4歳23%であった。440は「乳児嘔吐下痢症」、350は「感染性胃腸炎」と診断された例から検出された。2歳の1例に麻痺、1歳の1例に脳炎が報告された（105頁表17-1参照）。ロタウイルスは便から電顕で345（38%）、ELISAで472（52%）、RPHAで8（0.9%）、その他の方法で234（26%）が検出された。その他の方法の内訳はラテックス凝集反応187、ポリアクリルアミドゲル電気泳動(PAGE)47である。

本年はC群ロタウイルスの報告はなかった。

小型球形ウイルス

1994年の小型球形ウイルス検出報告は318で、これは前年の234%である。このうち55（17%）が感染症サーベイランス定点で得られた検体からの検出報告である。19地研からの報告（前年は13）で、197（62%）は東京都衛研からの報告である。小型球形ウイルス検出報告中特にノーウォーク様と記載があったのは262、カリシ様は10、アストロ8であった。検出方法はすべて電顕であった。1月に100、2月に71、12月に54検出された。前年同様小児からの検出が多く、本年は72（40%）は0～4歳から、38（21%）は5～9歳から検出され、71（39%）は10歳～70歳以上の幅広い年齢から検出された（IASR Vol.16, No.2, 1995参照）。

アデノウイルス

1994年のアデノウイルス分離・検出報告は合計1,592、これは前年の123%である。このうち1,020（64%）が感染症サーベイランス定点で得られた検体からの分離・検出報告である。血清型別の報告数は例年3型が最も多く、アデノウイルス報告数の変動は主に3型の増減による。本年3型は646（前年の140%）で、全アデノウイルス報告数の41%を占めた。2型は279で前年の116%、1型は193で前年の130%、5型は138で前年の107%にあたり、1型と5型の報告数は過去最高である。6型（51）、37型（30）、8型（25）、19型（23）は前年より増加した。4型は前年（60）と同様に報告数が少なく57であった。11型は49で前年（50）とほぼ同数であった。1994年に1、2、3、5、11型は毎月分離が報告されており、3型は8、9、12月の報告が多かった。エンテリックアデノウイルスの報告は41型4、40/41型（ELISAによる検出）5であった。

アデノウイルス1型、2型、5型、6型は、発熱（臨床症状が報告された例の55～79%）、上気道炎（同58～69%）、次いで胃腸炎の頻度が高く（同21～24%）、鼻咽喉材料からの分離が78～85%で、便からの分離は18～26%であった。1型分離例の2例と2、3、5型分離例各1例に脳炎や麻痺が報告され

た（105頁表17-1参照）。

3型は、発熱（臨床症状が報告された例の79%）および上気道炎（同60%）の頻度が高く、鼻咽喉材料からの分離が80%であり、さらに角膜炎／結膜炎が31%、眼ぬぐい液からの分離が13%であった。4型は角膜炎／結膜炎の頻度が3型より高く52%で、発熱は73%、上気道炎は54%であった。1994年に4型は眼ぬぐい液からの分離が例年より少なく23%（前年は70%）（IASR Vol.16, No.5, 1995参照）、鼻咽喉材料からの分離が74%であった。

8型、37型は大部分に角膜炎／結膜炎が報告され、8型1と37型2が鼻咽喉材料から、37型1例が便から分離された以外はすべて眼ぬぐい液から分離された。19型は角膜炎／結膜炎が65%で、57%は眼ぬぐい液、39%は鼻咽喉材料から分離された。

11型が分離された材料は尿67%、眼ぬぐい液14%、鼻咽喉材料14%であった。11型49例中23例に臨床症状が報告され、角膜炎／結膜炎48%、泌尿生殖器疾患22%、上気道炎22%であった。

「咽頭結膜熱」と診断された例から分離されたアデノウイルスは3型（146）、4型（13）などで、一方、「流行性角結膜炎」と診断された例からは3型（46）、37型（24）、8型（19）、19型（8）、11型（8）、4型（4）などであった。

アデノウイルス分離例の臨床症状に、しばしば下気道炎／肺炎が報告される。本年はアデノウイルス全体の8.1%（臨床症状が報告された1,468例中119例）に下気道炎／肺炎が報告された（1～6の各型）。3型1例が肺・気管支から分離された。

アデノウイルス1、2、5、6型は低年齢を中心に分離され、1994年は0～4歳74～88%、5～9歳6.0～18%、10歳以上3.7%以下であった。これに対し、3型は年長児から分離される割合が増加し、0～4歳44%、5～9歳41%、10歳以上15%であった。4型は例年成人からの分離がかなりの割合を占めるが、1994年は9歳以下が78%（前年は29%）を占めた。8、11、19、37型は成人からの分離が多く、15歳以上の割合がそれぞれ、91%、60%、52%、90%であった。

エンテリックアデノウイルス（40と41型）のうち41型は広島市衛研と東京都衛研で3～4歳3例、年齢不明1例から検出された。40/41型は4地研で0～2歳4例、7歳1例から検出された。

型別されたアデノウイルスはエンテリックアデノの一部（6例）がELISAで検出された以外はすべて培養細胞により分離された。未型別92例の検出方法は培養細胞による分離50、電顕29、ELISA 5、その他（ラテックス凝集反応）11であった。

単純ヘルペスウイルス

1994年の単純ヘルペスウイルス（HSV）分離・検出報告は532で前年（538）とほぼ同数であった。このうち375（70%）が38地研、36（6.8%）が2病院、121（23%）が2民間検査所からの報告である。263（49%）が感染症サーベイランス定点で得られた検体からの分離・検出報告である。HSV報告中455例（86%）について血清型が報告された。内訳は1型409（90%）、2型が46（10%）であった。HSVは年間を通して分離・検出される。1型392（96%）、2型35（76%）、未型別77（100%）は培養細胞で分離され、1型32（7.8%）、2型13（28%）は蛍光抗体法（FA）で検出された。

1型は鼻咽喉材料291（72%）、皮膚病巣60（15%）、陰部由来材料34（8.4%）、眼ぬぐい液18（4.4%）、髄液2から分離・検出された。2型は陰部由来材料34（81%）、皮膚病巣8（19%）から分離・検出された。

1型は0～4歳49%、5～9歳17%、10～19歳8.0%、20歳以上26%と低年齢からの分離・検出が多いのに対し、2型は20歳以上からの分離・検出が93%を占め、16歳1例、19歳2例で、本年は15歳以下の報告

はなかった。1型分離・検出例は男192、女211、2型分離・検出例は男13、女33であった。

臨床症状が報告されたのは1型333例、2型30例であった。1型では発熱（64%）、上気道炎（45%）、口内炎（40%）が多く、発疹（13%）、水疱（13%）、角膜炎／結膜炎（6.0%）、泌尿生殖器疾患（5.7%）などが報告された。2型では泌尿生殖器疾患（70%）と水疱（33%）が多い。本年は1型分離・検出例にのみ髄膜炎4例、脳炎1例が報告された（105頁表17-1参照）。臨床診断名として「陰部ヘルペス」が報告された例は、1型22例、2型25例であった。

水痘・帯状疱疹ウイルス、サイトメガロウイルス

この2つのウイルスの分離・検出は、民間検査所および病院から多く報告される。

1994年の水痘・帯状疱疹ウイルス分離・検出報告は25であった。1病院から13、1民間検査所から11、1地研から1が報告された。検体はすべて皮膚病巣材料で、12は細胞培養で分離され、13はF Aで検出された。3例は5～9歳、22例は15～70歳代から分離・検出された。7例は臨床診断名が「帯状疱疹」と報告された。

1994年のサイトメガロウイルス（CMV）の分離報告は186であった。2民間検査所から140（75%）、1病院から45、1地研から1が報告された。CMVは0歳からの分離が多く、1994年は0歳83（46%）、1歳28（15%）で、このほか全年齢層から検出された。主な分離材料は尿98（54%）と鼻咽喉材料74（41%）であるが、本年は肺・気管支からの分離が9報告された。下気道炎／肺炎が13例報告された。すべて細胞培養で分離された。

クラミジア

1994年のクラミジアの分離・検出報告は239で、前年の86%である。全例が感染症サーベイランス定点で得られた検体からの分離・検出で、10地研から報告され、札幌市衛研が46、新潟衛研が41、石川衛研が39、長野衛研が30であった。

臨床症状が報告されたのは228例で、泌尿生殖器疾患198（87%）、角膜炎／結膜炎10、無症状19であった。203例は臨床診断名が「陰部クラミジア」と報告された。

クラミジア・トラコマチスと種別されたのは185で、F Aによる検出が146、培養細胞による分離が67（両方法で分離・検出された例を含む）であった。175は陰部材料から、10は眼ぬぐい液から分離・検出された。54はELISAによる検出であるため種別されていないが、うち41は陰部材料、35は尿から検出されている（陰部材料と尿の両方から検出された例を含む）。

クラミジアは男性からの分離・検出が多く（男174対女65）、年齢は男女ともに20歳代が最も多い（男44%、女55%）。本年は14歳1例（陰部材料）と2歳1例（眼ぬぐい液）からの分離・検出が報告された。

マイコプラズマ

1992年以降肺炎マイコプラズマの分離報告はない。

協力地方衛生研究所

List of prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system, 1994

Code number	県。市	Prefecture /city	地方衛生研究所	Institute
011	北海道	Hokkaido P.	北海道立衛生研究所	Hokkaido Institute of Public Health
012	札幌市	Sapporo C.	札幌市衛生研究所	Sapporo City Institute of Public Health
013	函館市	Hakodate C.	函館市衛生試験所	Hakodate City Institute of Public Health Research
021	青森県	Aomori P.	青森県環境保健センター	Aomori Prefectural Institute of Public Health
031	岩手県	Iwate P.	岩手県衛生研究所	Iwate Prefectural Institute of Public Health
041	宮城県	Miyagi P.	宮城県保健環境センター	Miyagi Prefectural Institute of Public Health and Environment
042	仙台市	Sendai C.	仙台市衛生研究所	Sendai Municipal Institute of Public Health
051	秋田県	Akita P.	秋田県衛生科学研究所	Akita Prefectural Institute of Public Health
061	山形県	Yamagata P.	山形県衛生研究所	Yamagata Prefectural Institute of Public Health
071	福島県	Fukushima P.	福島県衛生公害研究所	Fukushima Institute of Health
081	茨城県	Ibaraki P.	茨城県衛生研究所	Ibaraki Prefectural Institute of Health
091	栃木県	Tochigi P.	栃木県保健環境センター	Tochigi Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
101	群馬県	Gunma P.	群馬県衛生環境研究所	Gunma Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
111	埼玉県	Saitama P.	埼玉県衛生研究所	Saitama Institute of Public Health
121	千葉県	Chiba P.	千葉県衛生研究所	Public Health Laboratory of Chiba Prefecture
122	千葉市	Chiba C.	千葉市環境保健研究所	Chiba City Institute of Health
131	東京都	Tokyo M.	東京都立衛生研究所	Tokyo Metropolitan Research Laboratory of Public Health
141	神奈川県	Kanagawa P.	神奈川県衛生研究所	Kanagawa Prefectural Public Health Laboratory
142	横浜市	Yokohama C.	横浜市衛生研究所	Yokohama City Institute of Health
143	川崎市	Kawasaki C.	川崎市衛生研究所	Public Health Research Institute of The City of Kawasaki
144	横須賀市	Yokosuka C.	横須賀市衛生試験所	Yokosuka City Institute of Public Health
151	新潟県	Niigata P.	新潟県衛生公害研究所	Niigata Prefectural Research Laboratory for Health and Environment
152	新潟市	Niigata C.	新潟市衛生試験所	Niigata City Institute of Public Health
161	富山県	Toyama P.	富山県衛生研究所	Toyama Institute of Health
171	石川県	Ishikawa P.	石川県保健環境センター	Ishikawa Research Laboratory for Public Health and Environment
181	福井県	Fukui P.	福井県衛生研究所	Fukui Prefectural Institute of Public Health
191	山梨県	Yamanashi P.	山梨県衛生公害研究所	Yamanashi Institute for Public Health
201	長野県	Nagano P.	長野県衛生公害研究所	Nagano Research Institute for Health and Pollution
211	岐阜県	Gifu P.	岐阜県保健環境研究所	Gifu Prefectural Health and Environmental Research Center
212	岐阜市	Gifu C.	岐阜市衛生試験所	Hygienic Laboratory of Gifu City
221	静岡県	Shizuoka P.	静岡県衛生環境センター	Shizuoka Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
222	静岡市	Shizuoka C.	静岡市衛生試験所	Shizuoka City Institute of Public Health
223	浜松市	Hamamatsu C.	浜松市衛生試験所	Hamamatsu City Institute of Public Health
231	愛知県	Aichi P.	愛知県衛生研究所	Aichi Prefectural Institute of Public Health
232	名古屋市	Nagoya C.	名古屋市衛生研究所	Nagoya City Health Research Institute
241	三重県	Mie P.	三重県衛生研究所	Mie Institute of Public Health
251	滋賀県	Shiga P.	滋賀県立衛生環境センター	Shiga Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science

261	京都府	Kyoto P.	京都府保健環境研究所	Kyoto Prefectural Institute of Hygienic and Environmental Sciences
262	京都市	Kyoto C.	京都市衛生公害研究所	Kyoto City Institute of Health and Environmental Sciences
271	大阪府	Osaka P.	大阪府立公衆衛生研究所	Osaka Prefectural Institute of Public Health
272	大阪市	Osaka C.	大阪市立環境科学研究所	Osaka City Institute of Public Health and Environmental Sciences
273	堺市	Sakai C.	堺市衛生研究所	Sakai City Institute of Public Health
281	兵庫県	Hyogo P.	兵庫県立衛生研究所	Public Health Institute of Hyogo Prefecture
282	神戸市	Kobe C.	神戸市環境保健研究所	Public Health Research Institute of Kobe City
283	姫路市	Himeji C.	姫路市環境衛生研究所	Himeji City Research Institute of Public Health
284	尼崎市	Amagasaki C.	尼崎市立衛生研究所	Amagasaki City Institute of Public Health
291	奈良県	Nara P.	奈良県衛生研究所	Nara Prefectural Institute of Public Health
301	和歌山県	Wakayama P.	和歌山県衛生公害研究センター	Wakayama Prefectural Research Center of Environment and Public Health
302	和歌山市	Wakayama C.	和歌山市衛生研究所	Wakayama City Institute of Public Health
311	鳥取県	Tottori P.	鳥取県衛生研究所	Tottori Prefectural Public Health Laboratory
321	鳥根県	Shimane P.	鳥根県衛生公害研究所	Shimane Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
331	岡山県	Okayama P.	岡山県環境保健センター	Okayama Prefectural Institute for Environmental Science and Public Health
341	広島県	Hiroshima P.	広島県保健環境センター	Hiroshima Prefectural Health and Environmental Center
342	広島市	Hiroshima C.	広島市衛生研究所	Hiroshima City Institute of Public Health
351	山口県	Yamaguchi P.	山口県衛生公害研究センター	Yamaguchi Prefectural Research Institute of Health
361	徳島県	Tokushima P.	徳島県保健環境センター	Tokushima Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
371	香川県	Kagawa P.	香川県衛生研究所	Kagawa Prefectural Institute of Public Health
381	愛媛県	Ehime P.	愛媛県立衛生研究所	Ehime Prefectural Institute of Public Health
391	高知県	Kochi P.	高知県衛生研究所	Public Health Institute of Kochi Prefecture
401	福岡県	Fukuoka P.	福岡県保健環境研究所	Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences
402	福岡市	Fukuoka C.	福岡市衛生試験所	Fukuoka City Institute of Public Health
403	北九州市	Kitakyushu C.	北九州市環境科学研究所	Kitakyushu City Institute of Environmental Sciences
411	佐賀県	Saga P.	佐賀県衛生研究所	Saga Prefectural Institute of Public Health
421	長崎県	Nagasaki P.	長崎県衛生公害研究所	Nagasaki Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
422	長崎市	Nagasaki C.	長崎市保健環境試験所	Nagasaki Municipal Public Health and Environment Laboratory
431	熊本県	Kumamoto P.	熊本県保健環境科学研究所	Kumamoto Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
432	熊本市	Kumamoto C.	熊本市環境総合センター	Kumamoto City Environmental Research Institute
441	大分県	Oita P.	大分県衛生環境研究センター	Oita Prefectural Institute of Health and Environment
451	宮崎県	Miyazaki P.	宮崎県衛生環境研究所	Miyazaki Prefectural Institute for Public Health and Environment
461	鹿児島県	Kagoshima P.	鹿児島県衛生研究所	Kagoshima Prefectural Institute of Public Health
471	沖縄県	Okinawa P.	沖縄県衛生環境研究所	Okinawa Prefectural Institute of Health and Environment

P. : Prefecture C. : City M. : Metropolitan

協力検疫所

List of quarantine stations participating in the reporting system, 1994

018	小樽検疫所千歳空港出張所	Chitose Airport Detached Office, Otaru Quarantine Station
041	仙台検疫所仙台空港出張所	Sendai Airport Detached Office, Sendai Quarantine Station
043	仙台検疫所	Sendai Quarantine Station

1 2 1	成田空港検疫所	Narita Airport Quarantine Station
1 6 2	新潟検疫所伏木窟山支所高山空港出張所	Toyama Airport Detached Office, Niigata Quarantine Station
2 3 4	名古屋検疫所名古屋空港出張所	Nagoya Airport Detached Office, Nagoya Quarantine Station
2 7 3	関西空港検疫所	Kansai Airport Quarantine Station
3 3 2	神戸検疫所水島支所岡山空港出張所	Okayama Airport Detached Office, Kobe Quarantine Station
3 4 1	広島検疫所	Hiroshima Quarantine Station
3 4 4	広島検疫所広島空港出張所	Hiroshima Airport Detached Office, Hiroshima Quarantine Station
4 0 3	博多検疫所福岡空港出張所	Fukuoka Airport Detached Office, Hakata Quarantine Station
4 2 4	長崎検疫所長崎空港出張所	Nagasaki Airport Detached Office, Nagasaki Quarantine Station
4 7 2	那覇検疫所那覇空港支所	Naha Airport Branch Office, Naha Quarantine Station

病院。大学。民間検査所

List of participating laboratories other than prefectural and municipal public health institutes in the virus reporting system, 1994

6 0 2	国立京都病院	Kyoto National Hospital Virus Research Center
6 0 7	国立仙台病院	Sendai National Hospital Virus Research Center
6 0 4	エスアールエル	SRL, Inc.
6 1 1	三菱化学ビーシーエル	Mitsubishi Kagaku Bio-Clinical Laboratories, Inc.

協力都市立伝染病院

List of Infectious Diseases Hospitals participating in the reporting system, 1994

市立札幌病院南ヶ丘分院	Minamigaoka Branch of Sapporo City General Hospital
仙台市立病院	The Sendai City Hospital
千葉市立病院	Chiba Municipal Hospital
東京都立豊島病院	Tokyo Metropolitan Toshima General Hospital
東京都立駒込病院	Tokyo Metropolitan Komagome General Hospital
東京都立墨東病院	Tokyo Metropolitan Bokuto General Hospital
東京都立荏原病院	Tokyo Metropolitan Ebara General Hospital
川崎市立川崎病院	Kawasaki Municipal Hospital
横浜市立市民病院	Yokohama Municipal Citizen's Hospital
名古屋市立東市民病院	Nagoya City Higashi General Hospital
京都市立病院	Kyoto City Hospital
大阪市立総合医療センター。感染症センター	Infectious Disease Center of Osaka City General Hospital
神戸市立中央市民病院	Kobe Municipal Central Hospital
広島市立舟人病院	Hiroshima City Funairi Hospital
北九州市立医療センター	Kitakyushu Municipal Medical Center
福岡市立こども病院感染症センター	Medical Center for Sick Children and Infectious Disease Fukuoka City

協力医療機関

札幌医科大学附属病院、北海道大学医学部附属病院、国立札幌病院、市立札幌病院、札幌臨床検査センター、勤医協中央病院、N T T札幌病院、大給臨床検査所、五所川原市立西北中央病院、むつ総合病院、八戸市立市民病院、弘前市医師会成人病検診センター、青森県立中央病院、平鹿総合病院、山本組合総合病院、鶴岡市立荘内病院、山形県立新庄病院、北村山公立病院、山形県立中央病院、薺田総合病院、至誠堂総合病院、小白川至誠堂病院、東北中央病院、山形市立病院済生館、山形市医師会市民保健センター、山形大学医学部附属病院、山形県立河北病院、米沢市立病院、長井市立総合病院、南陽市立総合病院、公立高島病院、三友堂病院、済生会宇都宮病院、栃木県東南総合病院、珪肺労災病院、がんセンター東毛病院、館林厚生病院、伊勢崎市民病院、前橋赤十字病院、群馬中央総合病院、国立高崎病院、原町赤十字病院、富岡厚生病院、川口市民病院、防衛医科大学病院、亀田総合病院、千葉市立病院、頸南病院、長岡赤十字病院、県立ガンセンター新潟病院、新潟市民病院、黒部市民病院、上市厚生病院、県立中央病院、富山市民病院、富山赤十字病院、済生会富山病院、富山医薬大附属病院、新湊市民病院、高岡市民病院、厚生連高岡病院、市立砺波総合病院、北陸中央病院、金沢医科大学病院、社会保険鳴和総合病院、石川県立中央病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、石川県医師会臨床検査センター、石川県予防医学協会、石丸研究所微生物検査センター、太陽厚生科学研究所、松任石川中央医療施設組合公立松任石川中央病院、国民健康保険小松市民病院、加賀山中医療施設組合公立加賀中央病院、北陸メディカルサイエンス、ファルコバイオシステムズ、福井県立病院、福井市医師会臨床検査センター、福井赤十字病院、公立小浜病院、山梨県立中央病院、甲府市立甲府病院、甲府共立病院、巨摩共立病院、山梨厚生病院、富士吉田市立病院、沼津市立病院、国立東静岡病院、富士中央病院、富士宮市立病院、総合病院清水厚生病院、共立蒲原総合病院、県立総合病院、県立こども病院、静岡赤十字病院、焼津市立総合病院、市立島田市民病院、榛原総合病院、共立菊川病院、磐田市立総合病院、浜松赤十字病院、遠州総合病院、聖隷浜松病院、寺村小児科病院、静岡厚生病院、藤枝市立志太総合病院、祖父江内科医院、静岡済生会総合病院、社会保険桜ヶ丘総合病院、静岡市立静岡病院、豊橋市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会更生病院、市立岡崎病院、名古屋市立東市民病院、名古屋市立城北病院、名古屋市立城西病院、名古屋市立緑市民病院、名古屋市立守山市民病院、名古屋市立大学病院、大津市民病院、公立甲賀病院、近江八幡市民病院、長浜赤十字病院、大阪府立羽曳野病院、市立泉佐野病院、松下記念病院、箕面市立病院、市立吹田市民病院、市立堺病院、ちぬが丘診療所、加納医院、山手医院、佐道医院、八木医院、梅沢医院、広永医院、山口医院、天川医院、かわの医院、吉村医院、岸田医院、貴田医院、溝口医院、岡藤小児科、吉川産婦人科医院、森脇医院、播磨病院、姫路赤十字病院、甲南病院、兵庫県予防医学協会、神戸海星病院、神鋼病院、神戸労災病院、神戸大学医学部附属病院、社会保険神戸中央病院、神戸市医師会医療センター、川崎病院、三菱神戸病院、市立西市民病院、県立こども病院、須磨赤十字病院、国立神戸病院、姫路市立御立病院、上原口医院、伊藤医院、野沢医院、野村医院、多米医院、浜本医院、近藤医院、深江医院、北中医院、前田医院、南川医院、西田医院、瀬尾医院、安室医院、横田医院、柳井医院、白井医院、田中医院、森川医院、河本医院、人羅医院、岩崎医院、中村医院、高島医院、戸堂医院、県立奈良病院、県立五条病院、土庫病院、県立奈良医大附属病院、天理よろず相談所病院、吉田病院、奈良市医師会検査センター、大和高田市立病院、国立奈良病院、県立三室病院、社会保険紀南総合病院、鳥取県立中央病院、鳥取県立厚生病院、博愛病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、倉敷中央病院、岡山済生会病院、総合病院岡山赤十字病院、広島市立舟入病院、国立呉病院、国立福山病院、広島大学医学部中央検査部、県立広島病院、広島赤十字。原爆病院、広島市民病院、広島市立安佐市民病院、広島総合病院、府中総合病院、広島共立病院、マツダ病院、日本鋼管福山病院、広島市医師会臨床検査センター、福山市医師会臨床検査センター、福山市民病院、中国中央病院、三原赤十字病院、国立療養所広島病院、呉市医師会臨床検査センター、尾道総合病院、中国労災病院、双三中央病院、安芸地区医師会臨床検査センター、三原市医師会臨床検査センター、公立みつぎ病院、尾道市民病院、山口県立中央病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市民病院、社会保険栗林病院、香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院、国立普通寺病院、佐賀県立病院好生館、社会保険佐賀病院、国立佐賀病院、国立療養所東佐賀病院、唐津赤十字病院、国立嬉野病院、佐賀県医師会成人病予防センター、長崎大学医学部附属病院、長崎市立病院成人病センター、大村市立病院、佐

世保共済病院、佐世保総合病院、国立熊本病院、熊本市市民病院、大分医科大学附属病院、大分県立病院、大分県立三重病院、大分県厚生連鶴見病院、大分赤十字病院、沖縄県立名護病院、沖縄県立那覇病院、沖縄県立南部病院、沖縄県立宮古病院、沖縄県立八重山病院、那覇市立病院、中頭病院、沖縄県立中部病院

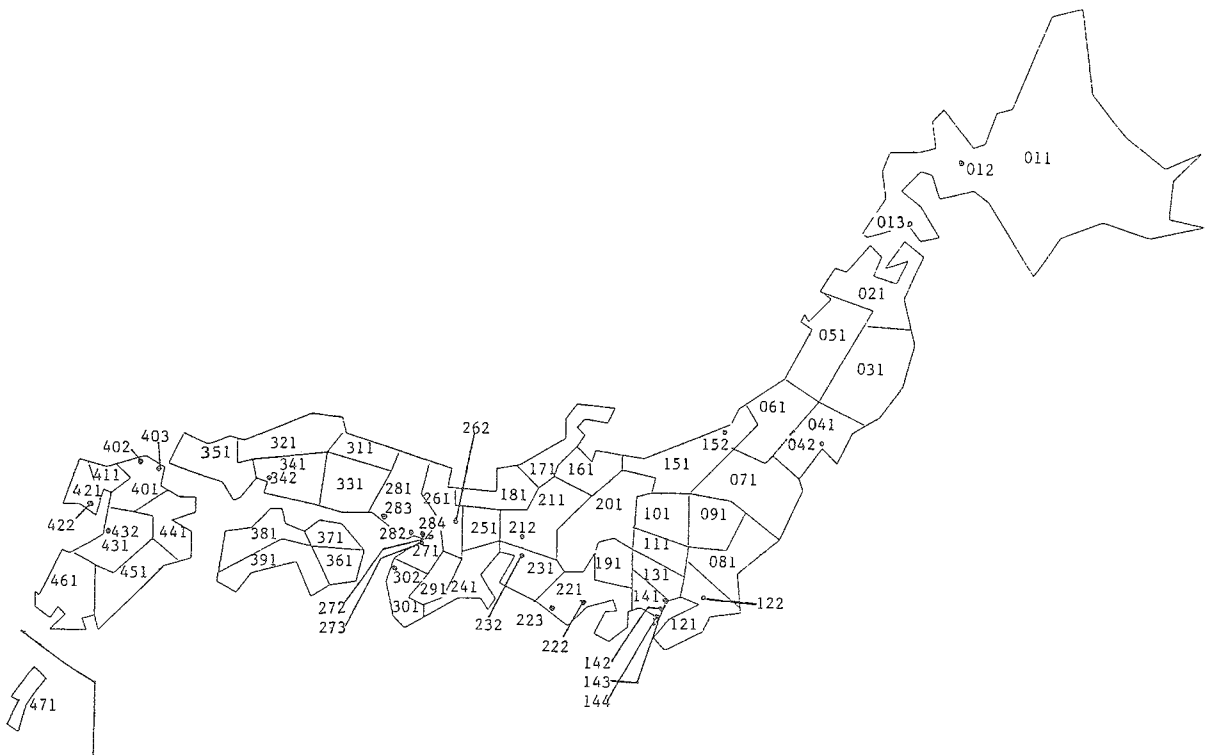
協力保健所

江別保健所、千歳保健所、当別保健所、渡島保健所、木古内保健所、森保健所、八雲保健所、江差保健所、今金保健所、俱知安保健所、岩内保健所、余市保健所、夕張保健所、由仁保健所、美唄保健所、滝川保健所、岩見沢保健所、芦別保健所、砂川保健所、深川保健所、旭川保健所、名寄保健所、士別保健所、天塩保健所、富良野保健所、留萌保健所、稚内保健所、遠軽保健所、紋別保健所、北見保健所、美幌保健所、網走保健所、室蘭保健所、苫小牧保健所、浦河保健所、静内保健所、帯広保健所、広尾保健所、新得保健所、池田保健所、本別保健所、釧路保健所、標茶保健所、根室保健所、中標津保健所、函館保健所、青森保健所、弘前保健所、八戸保健所、十和田保健所、五所川原保健所、三沢保健所、むつ保健所、黒石保健所、七戸保健所、三戸保健所、鱒ヶ沢保健所、仙南保健所、塩釜保健所、大崎保健所、栗原保健所、石巻保健所、気仙沼保健所、山形保健所、寒河江保健所、村山保健所、新庄保健所、米沢保健所、長井保健所、鶴岡保健所、酒田保健所、宇都宮保健所、鹿沼保健所、今市保健所、真岡保健所、栃木保健所、小山保健所、矢板保健所、大田原保健所、烏山保健所、佐野保健所、足利保健所、中央保健所、芦田保健所、蕨保健所、川口保健所、大宮保健所、朝霞保健所、鴻巣保健所、草加保健所、川越保健所、所沢保健所、飯能保健所、東松山保健所、秩父保健所、本庄保健所、熊谷保健所、深谷保健所、寄居保健所、行田保健所、加須保健所、春日部保健所、越谷保健所、幸手保健所、吉川保健所、狭山保健所、習志野保健所、船橋保健所、市川保健所、松戸保健所、柏保健所、野田保健所、佐倉保健所、佐原保健所、銚子保健所、八日市場保健所、松尾保健所、東金保健所、茂原保健所、勝浦保健所、鴨川保健所、館山保健所、木更津保健所、市原保健所、千葉市保健所、千代田区神田保健所、中央区中央保健所、港区芝保健所、新宿区四谷保健所、文京区衛生試験所、台東区下谷保健所、墨田区向島保健所、江東区城東保健所、江東区深川保健所、品川区衛生試験所、目黒区衛生試験所、大田区衛生試験所、世田谷区世田谷保健所、渋谷区渋谷保健所、中野区衛生試験所、杉並区衛生試験所、豊島区池袋保健所、豊島区長崎保健所、北区衛生試験所、荒川区荒川保健所、板橋区検査センター、練馬区衛生試験所、足立区衛生試験所、葛飾区葛飾北保健所、江戸川区江戸川保健所、三鷹保健所、八王子保健所、田無保健所、島しょ保健所大島出張所、三宅出張所、八丈出張所、小笠原出張所、鶴見保健所、神奈川保健所、西保健所、中保健所、南保健所、港南保健所、保土ヶ谷保健所、旭保健所、磯子保健所、金沢保健所、港北保健所、緑保健所、栄保健所、泉保健所、瀬谷保健所、新築田保健所、長岡保健所、三条保健所、六日町保健所、上越保健所、新津保健所、相川保健所、黒部保健所、魚津保健所、上市保健所、富山保健所、八尾保健所、小杉保健所、高岡保健所、氷見保健所、福野保健所、小矢部保健所、小松保健所、七尾保健所、輪島保健所、金沢市保健所公営部衛生検査課、甲府保健所、日下部保健所、石和保健所、身延保健所、小笠原保健所、葦崎保健所、吉田保健所、大月保健所、佐久保健所、小諸保健所、上田保健所、諏訪保健所、岡谷保健所、伊那保健所、飯田保健所、木曾保健所、松本保健所、豊科保健所、大町保健所、篠ノ井保健所、更埴保健所、須坂保健所、中野保健所、長野保健所、飯山保健所、下田保健所、島田保健所、熱海保健所、掛川保健所、修善寺保健所、磐田保健所、沼津保健所、天竜保健所、富士保健所、三ヶ日保健所、富士宮保健所、浜名保健所、清水保健所、藤枝保健所、静岡市中央保健所、静岡市南保健所、浜松市保健所、豊橋保健所、岡崎保健所、一宮保健所、瀬戸保健所、半田保健所、春日井保健所、豊川保健所、津島保健所、碧南保健所、刈谷保健所、豊田保健所、安城保健所、西尾保健所、蒲郡保健所、江南保健所、尾西保健所、小牧保健所、稲沢保健所、新城保健所、知多保健所、師勝保健所、美浜保健所、足助保健所、設楽保健所、田原保健所、大津保健所、草津保健所、水口保健所、八日市保健所、八幡保健所、彦根保健所、長浜保健所、木之本保健所、今津保健所、宿院保健所、金岡保健所、泉北保健所、鳳保健所、西宮保健所、高砂保健所、和田山保健所、芦屋保健所、加西保健所、柏原保健所、伊丹保健所、社保健所、篠山保健所、宝塚保健所、龍野保健所、洲本保健所、川西保健所、赤穂保健所、津名保健所、三田保健所、福崎保健所、三原保健所、明石保健所、佐用保健所、加古川保健所、山崎保健所、西脇保健所、豊岡保健所、三木保健所、浜坂保健所、姫路市中央保健所、姫路市西保健所、尼崎市中央保健所、尼崎市東保

健所、尼崎市西保健所、尼崎市北保健所、鳥取保健所、倉吉保健所、米子保健所、海田保健所、可部保健所、廿日市保健所、東広島保健所、竹原保健所、三原保健所、尾道保健所、福山保健所、府中保健所、三次保健所、庄原保健所、北九州市門司保健所、北九州市小倉北保健所、北九州市小倉南保健所、北九州市戸畑保健所、北九州市八幡東保健所、北九州市八幡西保健所、北九州市若松保健所、佐賀保健所、神埼保健所、鳥栖保健所、小城保健所、唐津保健所、伊万里保健所、武雄保健所、鹿島保健所、長崎保健所、諫早保健所、大村保健所、島原保健所、小浜保健所、大瀬戸保健所、吉井保健所、松浦保健所、平戸保健所、福江保健所、有川保健所、荻岐保健所、厳原保健所、長崎市中央保健所、長崎市北保健所、佐世保市保健所、熊本中央保健所、宇土保健所、玉名保健所、八代保健所、荒尾保健所、水俣保健所、山鹿保健所、人吉保健所、菊池保健所、本渡保健所、阿蘇保健所、牛深保健所、御船保健所、松橋保健所、名護保健所、石川保健所、コザ保健所、沖縄中央保健所、南部保健所、宮古保健所、八重山保健所

協力地方衛生研究所所在地

Prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system



病原微生物検出情報

月刊

Vol.16 No. 1 (No.179)

1995年1月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

S. Enteritidis 食中毒: PT13a 青森県3, PT22 東京都3, EHEC O157: H7 集団下痢症: 奈良県4, インフルエンザ AH1型分離: 大阪府5, アデノ7型分離: 愛知県6, スナノミ感染輸入例7, S. Enteritidis 胃腸炎: 米国8, S. Paratyphi B 集団発生: フランス8, ジフテリア: 英国9, ウクライナ9, 旧ソ連9, レジオネラ症: 英国9, ライム病: 米国9, インフルエンザ遠報: 世界10, 米国10, HPS: 米国10, A型肝炎流行調査: 台湾10, AIDSと家族: 英国11

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> サルモネラ 1992~1994

厚生省の食中毒統計年報によると、これまで年間発生数3万を超えていた食中毒患者は、1992年は25,195、1993年は19,089に減少した。1993年は冷夏の影響で食中毒事件数、患者数ともに近年では最低の発生数となったが、サルモネラによる患

者は細菌性食中毒患者の36% (6,954名) を占め、事件数 (143件) とともに1992年に続き第1位であった。

病原微生物検出情報で取り扱う病原菌のうち、地研・保健所において最も多く検出されるのはサルモネラである。

図1. ヒト由来サルモネラ検出数, 1983~1993年

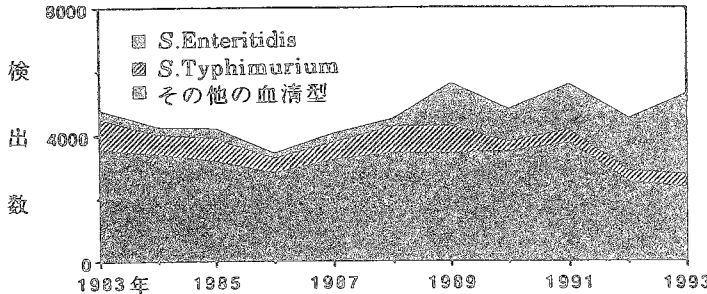


表1. サルモネラ集団発生 (血清型別事件数; 患者数10名以上)

O群	1991年		1992年		1993年		1994年*	
	血清型	事件数	血清型	事件数	血清型	事件数	血清型	事件数
O4	S. Typhimurium	24	S. Typhimurium	9	S. Typhimurium	11	S. Typhimurium	5
	S. Heidelberg	3			S. Haifa	4	S. Paratyphi B	3
	S. Bredeney	2			S. Paratyphi B	1	S. Stanley	1
	S. Derby	1			S. Stanley	1		
	S. Agona	1						
	型不明	3			型不明	1	型不明	3
O7	S. Braenderup	10	S. Thompson	1	S. Thompson	4	S. Singapore	2
	S. Thompson	4	S. Infantis	1	S. Potsdam	1	S. Thompson	1
	S. Infantis	3			S. Virchow	1	S. Infantis	1
	S. Montevideo	3						
	S. Potsdam	3						
	S. Virchow	3						
	S. Bareilly	2						
	S. Oranienburg	2						
	型不明	4	型不明	2	型不明	2	型不明	2
	O8	S. Hadar	5	S. Hadar	1	S. Litchfield	1	S. Litchfield
S. Litchfield	3					S. Hadar	1	
S. Blockley	1							
型不明	4					型不明	1	
O9	S. Enteritidis	36	S. Enteritidis	57	S. Enteritidis	41	S. Enteritidis	62
	型不明	6	型不明	1	S. Dublin	1	型不明	7
O3,10					型不明	5	型不明	7
O16							S. Weltevreden	3
O18	S. Cerro	1					S. Gaminara	1
計		124		72		75		93

*1994年1~10月、遠報による暫定数

(2ページにつづく)

(特集つづき)

表2. わが国で高頻度に分離されるサルモネラ血清型 (1989~1993年)

順位	1989年	1990年	1991年	1992年	1993年
1	<i>S. Enteritidis</i> 1,347	<i>S. Enteritidis</i> 1,003	<i>S. Enteritidis</i> 1,368	<i>S. Enteritidis</i> 1,644	<i>S. Enteritidis</i> 2,499
2	<i>S. Typhimurium</i> 848	<i>S. Thompson</i> 389	<i>S. Thompson</i> 670	<i>S. Typhimurium</i> 368	<i>S. Typhimurium</i> 452
3	<i>S. Hadar</i> 479	<i>S. Typhimurium</i> 324	<i>S. Typhimurium</i> 471	<i>S. Montevideo</i> 291	<i>S. Thompson</i> 181
4	<i>S. Litchfield</i> 434	<i>S. Hadar</i> 309	<i>S. Hadar</i> 323	<i>S. Tennessee</i> 169	<i>S. Litchfield</i> 141
5	<i>S. Thompson</i> 161	<i>S. Infantis</i> 168	<i>S. Braenderup</i> 267	<i>S. Thompson</i> 162	<i>S. Infantis</i> 124
6	<i>S. Tennessee</i> 147	<i>S. Litchfield</i> 168	<i>S. Montevideo</i> 165	<i>S. Hadar</i> 154	<i>S. Hadar</i> 120
7	<i>S. Infantis</i> 137	<i>S. Blockley</i> 168	<i>S. Litchfield</i> 156	<i>S. Infantis</i> 152	<i>S. Virchow</i> 103
8	<i>S. Blockley</i> 119	<i>S. Tennessee</i> 139	<i>S. Infantis</i> 148	<i>S. Braenderup</i> 147	<i>S. Braenderup</i> 97
9	<i>S. Agona</i> 111	<i>S. Montevideo</i> 113	<i>S. Oranienburg</i> 130	<i>S. Litchfield</i> 85	<i>S. Newport</i> 82
10	<i>S. Newport</i> 101	<i>S. Newport</i> 112	<i>S. Potsdam</i> 123	<i>S. Blockley</i> 66	<i>S. Typhi</i> 73
11	<i>S. Anatum</i> 94	<i>S. Paratyphi B</i> 107	<i>S. Tennessee</i> 119	<i>S. Agona</i> 64	<i>S. Agona</i> 61
12	<i>S. Montevideo</i> 74	<i>S. Agona</i> 101	<i>S. Agona</i> 109	<i>S. Bareilly</i> 53	<i>S. Anatum</i> 59
13	<i>S. Bareilly</i> 73	<i>S. Mbandaka</i> 101	<i>S. Virchow</i> 85	<i>S. Anatum</i> 48	<i>S. Senftenberg</i> 59
14	<i>S. Potsdam</i> 62	<i>S. Anatum</i> 89	<i>S. Cerro</i> 80	<i>S. Heidelberg</i> 44	<i>S. Bareilly</i> 57
15	<i>S. Paratyphi B</i> 58	<i>S. Bareilly</i> 59	<i>S. Blockley</i> 75	<i>S. Virchow</i> 41	<i>S. Montevideo</i> 56
	その他 1,355	その他 1,412	その他 1,241	その他 956	その他 1,090
合計	5,600	4,762	5,550	4,485	5,254

表3. *Salmonella* Enteritidisのファージ型分布 (集団発生事件数)

年	ファージ型																検査事件数		
	1	3	4	5	5a	6	8	9	9a	12	13a	14b	20a	22	23	34		UT	Mix
1972-1988	-	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-	17
1989	-	-	3	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	41	-	8	59
1990	2	-	26	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	3	46
1991	1	2	25	-	1	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	17	2	6	58
1992	35	1	48	-	-	1	6	9	1	-	-	-	-	-	-	6	1	2	110
1993	43	2	31	-	-	-	2	-	2	1	-	1	-	-	-	11	-	1	94
1994*	42	-	31	1	1	-	2	3	-	-	2	-	-	3	-	3	2	-	90
合計	123	5	166	1	3	1	31	13	4	1	2	1	1	3	1	91	7	20	474

*1994年12月15日現在受理分

(予研細菌部外来性細菌室)

UT: 既知のすべてのファージに感受性のないもの

Mix: 複数のファージ型が検出された事件

年は10種であった。その中で、*S. Enteritidis* による集団発生事件の割合は、1991年29%、1992年79%、1993年55%と高率であった。1994年は10月までで、既に前年を上回る93件のサルモネラ集団発生の報告があり、うち*S. Enteritidis* による事件は62(67%)を占めた(表1)。

わが国における*S. Enteritidis*の増加は、ヒトから分離された上位15サルモネラ血清型からも明白である(表2)。*S. Enteritidis*のサルモネラ検出総数に対する割合は1988年は5%であったが(本月報Vol. 14, No. 1参照)、1989年は24%に急増した。以降1990年21%、1991年25%と推移し、1992年および1993年はそれぞれ37%および48%と高率に検出された。

1972年~1988年に発生した*S. Enteritidis*食中毒事件のうち17件、および1989~1994年11月に発生した457件からの分離株についてファージ型(PT)分布を調べた(表3)。1988年まではPT8が主流であったが、1989年にはPT34が69%を占

め、この年の*S. Enteritidis*の急増はPT34によることが判明した。1990年にはPT4が57%に急増し、PT34は26%にとどまった。1991年も同様の傾向が続いていたが、1992年は新たにPT1の増加が目された。PT1による事件の割合は、1992年32%、1993年46%、1994年47%で、1992年以降PT1の流行が続いていることが明らかである。1990年以来PT4が流行の主流であったが、1993年以降はPT1に首位の座を譲った。PT4による事件の割合は、1992年44%、1993年33%、1994年34%である。1994年にはPT13aによる事件(本号3ページ参照)およびPT22による事件(本号3ページ参照)がわが国では初めて発生した。PT13aの2件およびPT22の3件は保育園あるいは小学校での集団発生で、原因食には鶏卵以外の関与が疑われた。PT22は、1993年にわが国の養鶏場で生産されたプロイラーからも検出されており、今後の発生動向に注意を払う必要がある。

病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No. 2 (No.180)
1995年2月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

夏期に検出されたA群ロタ：奈良県3, SRSV 集団発生：東京都3, 福井県4, アストロウイルス検査試薬の現状5, 紅斑熱リケッチア患者からのリケッチア分離6, ウイルス性胃腸炎：英国7, RSウイルスの最近の動向：米国7, 前季世界のインフルエンザ7, A型肝炎：シンガポール7, 麻疹：米国8, EPI 8, リフトバレー熱：エジプト8, ネコひっかき病に起因する脳炎：米国9, 結核サーベイランス：英国9, 脾臓摘出後の感染症サーベイランス：英国9, 輸入マラリア：英国9, AIDS：世界10, 日本のHIV感染者等の状況10

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

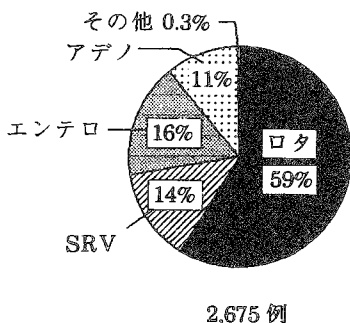
<特集> ウイルス性胃腸炎 1992~1994

本特集では病原微生物検出情報のウイルス報告中、臨床症状として胃腸炎が報告され、かつ便からウイルスが検出された例をウイルス性胃腸炎患者として解析した。

10月1日~翌年9月30日までの1年間を1区切りとして集計すると、1992/93と1993/94の2年間の胃腸炎患者からのウイルス検出報告は2,675(1995年1月20日現在)で、内訳はロタウイルス1,574(C群18を含む)、小型球形ウイルス(SRV:ノーウォーク様ウイルス、カリシウイルス、アストロウイルス等を含む)366、エンテロウイルス441、アデノウイルス285、その他9であった(図1)。

厚生省感染症サーベイランスでは胃腸炎患者数を「感染性胃腸炎」と「乳児嘔吐下痢症」にわけて小児科・内科定点から収集している。ロタウイルスの大半はサーベイランス定点の患者からの検出である。ロタウイルスはこれまで1~2月をピークに検出されていたが(Jpn. J. Med. Sci. Biol., Suppl., 1984-1993参照), 1992/93は図2に示すよ

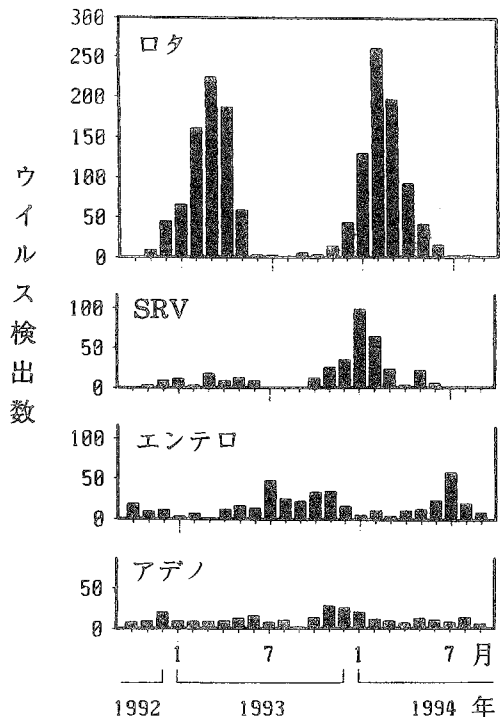
図1. 胃腸炎患者の便から検出されたウイルス, 1992年10月~1994年9月



うに1月までの検出が少なく、2月に増加し(161), 3月にピークとなった(225)。さらに4月の検出数(188)はこの月としては過去最高で、1993年3月末~4月にサーベイランスによる2疾患の患者報告がこれまでになく多かつたこと(図3)に一致していた。1993/94は2月の検出数がピーク(261)であった。

一方, SRVはサーベイランス定点の患者からの検出報告が少なく, 集団発生例からの検出報告が

図2. 胃腸炎患者からのウイルス検出数の推移, 1992年10月~1994年9月 (便由来)



(2ページにつづく)

図3. 感染性胃腸炎と乳児嘔吐下痢症患者報告数の推移 (感染症サーベイランス情報)

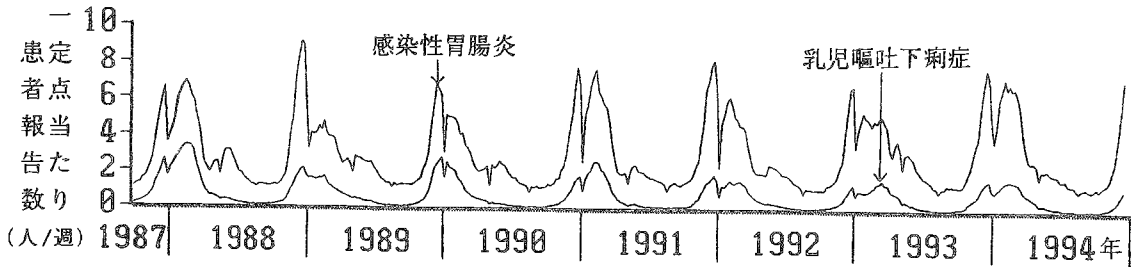
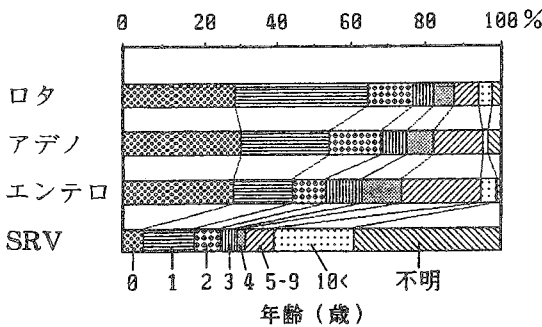


図4. 検出ウイルス別胃腸炎患者の年齢分布, 1992年10月~1994年9月 (便由来)



多い (本月報 Vol. 14, No. 3, 9, Vol. 15, No. 2, 4, 11, 本号 3~5 ページ参照)。SRV 検出報告中, 1992/93は41% (31/75) が集団発生例であったが, 1993/94は66% (192/290) に増加した。SRVは1994年1月に99, 2月に65の検出が報告された (図2)。

検出されたウイルス別に胃腸炎患者の年齢分布を図4に示した。ロタウイルス検出例は0~4歳88%, 5~9歳6.6%, アデノウイルス検出例は同82%, 13%, エンテロウイルス検出例は同74%, 21%であった。一方, SRV検出例は同31%, 7.9

%で, この2年間の報告では10歳以上が多く (22%), また, 年齢不明 (39%) が多かった。

ロタウイルスの検出は電顕によるウイルス粒子の直接検出, ELISA, RPHA, ラテックス凝集反応による抗原検出, PAGEによるRNAセグメント解析 (RNA-PAGE) が実施されている (表1)。ロタウイルスの抗原検出にはこれまでA群特異的試薬が使用されてきた。現在, 血清型特異的単クローン抗体を用いてA群をさらに型別する調査が進行中である。C群ロタウイルスの同定は免疫電顕またはRNA-PAGEによっていたが, 最近, 岡山県環境保健センターでC群特異的単クローン抗体を用いるRPHA等が開発された。本報告中10例はRPHA (本月報 Vol. 14, No. 6 参照), 8例はRNA-PAGEでC群と群別された。

ロタウイルスは簡便な抗原検出法が普及しているため, この2年間に41地方衛生研究所と1国立病院から報告された。これに対し, SRVはまだ電顕による検出が多く, 18地研からの報告であった。現在, ELISA, RT-PCRによるSRVの検出法が研究開発されつつあり, 近い将来SRVの新しい分類法が確立されると思われる (本号5ページ参照)。

表1. 胃腸炎患者の便からのウイルス検出方法, 1992年10月~1994年9月

ウイルス	培養	電顕	ELISA	RPHA	その他	例数
エンテロウイルス	441	-	-	-	-	441
アデノウイルス	198	62	35	-	11	285
ロタウイルス	-	570	822	53	383	1,574
小型球形ウイルス	-	366	-	-	-	366
その他のウイルス	9	1	-	-	-	9
合計	648	999	857	53	394	2,675

複数の方法で検出された例を含む

(1995年1月20日現在報告数)

病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No. 3 (No.181)
1995年3月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

エンテロウイルス混合感染：富山県3，アデノウイルス3型による施設内感染：石川県4，輸入皮膚リーシュマニア症：日本5，HIV感染状況（1994年末現在）：日本6，ヒトベスト：世界8，B型ボツリヌス：イタリア8，ウイルス性胃腸炎：米国9，ポリビア出血熱の再燃：ポリビア9，麻疹ワクチン接種キャンペーン：英国9，人畜共通感染症：英国10，STD・HIV感染サーベイランス：シンガポール10，AIDS流行状況：台湾10

（禁、無断転載）

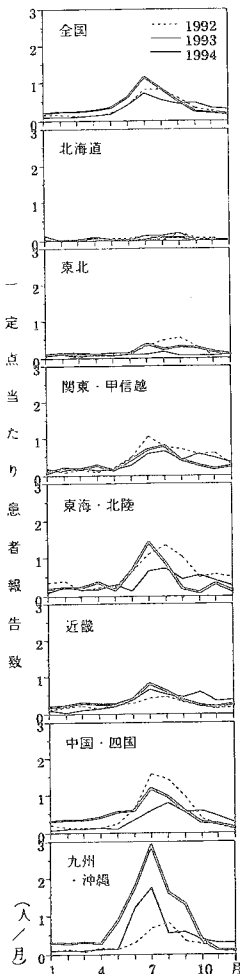
本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> 無菌性髄膜炎 1994

無菌性髄膜炎は、毎年夏に流行する疾患で、エコーウイルス、コクサッキーB群ウイルス、ムンプスウイルス等によって起こる。

感染症サーベイランス情報によると、1994年の

図1. 地域別無菌性髄膜炎患者報告数の推移
1992-1994年（感染症サーベイランス情報）



無菌性髄膜炎の患者報告数は、6月から増加し、7月にピークを示し、10月に終息した（図1）。1994年の流行は、地域別にみると、関東以西、特に九州・沖縄で大きかった。一定点医療機関当たりの年間患者報告数の全国平均は5.11人で、多かったのは九州・沖縄の10.55人、中国・四国の6.19人で、少なかったのは北海道の0.20人、東北1.75人であった。前年比は、全国平均では1.31で、最も高かったのは九州・沖縄の1.86、前年を下回ったのは北海道の0.30であった。北海道では過去3年間報告数が少ない。

1994年に病原微生物検出情報へ報告された髄膜炎症例（臨床診断名が無菌性髄膜炎，細菌性髄膜炎，感染性髄膜炎，または臨床症状が髄膜炎と記載されていたもの）からのウイルス検出数は666

表1. 髄膜炎症例からの年別ウイルス検出数 1989-1994年
(1995年2月20日現在)

ウイルス	1989	1990	1991	1992	1993	1994
E4	176	-	2	-	-	4
E6	-	9	21	315	28	6
E9	5	224	159	356	121	247
E11	91	24	4	20	156	10
E24	1	7	1	217	-	3
E30	388	416	3005	38	71	-
その他のエコー	28	15	62	59	73	41
CA9	91	23	9	21	14	10
CB1	6	8	37	58	-	28
CB2	49	34	7	38	29	70
CB3	2	52	22	12	20	38
CB4	59	8	10	18	13	30
CB5	90	66	6	5	35	90
EV71	2	73	3	1	34	8
その他のエンテロ	15	25	14	12	8	11
ムンプス*	154	192	180	73	53	52
その他	45	84	39	31	51	18
合計	1202	1260	3581	1274	706	666

(下線で示したのは、検出数が50以上のものである。*MMRワクチン、ムンプスワクチン由来例を含む。)

(2ページにつづく)

(特集つづき)

であった(表1)。最も多かったのはエコーウイルス9型(E9)で247(37%),次いでコクサッキーB群ウイルス5型(CB5)で90(14%),CB2で70(11%)であった。E9は1990年以来5年間続けて検出数が多く、CB5は1990年以来4年ぶりの増加、CB2は1982年以来最多の検出数であった。また、2例と少数ではあるが、E33が初めて報告された(本月報Vol.15, No.10参照)。1989~91年に大流行を起こしたE30は、1994年には髄膜炎症例からは検出されなかった。

各報告機関からの検出数を、地域別、月別に図2にまとめた。E9は、1993年に比べて、近畿および関東・甲信越では減少し、九州、中国・四国、東海・北陸、東北で増加した。1993年に報告数の多かったE11は、1994年にはほとんど報告されなかった。

エコーウイルスおよびCBの検出は、培養細胞を用いた分離により行われている。髄膜炎症例からのE9は59%(145/247)が髄液から、38%(93/247)が鼻咽喉から、26%(63/247)が便から分離された。CB5はそれぞれ64%(58/90)、33

図2. 髄膜炎症例から報告されたウイルスの地域別、月別検出数 1993-1994年

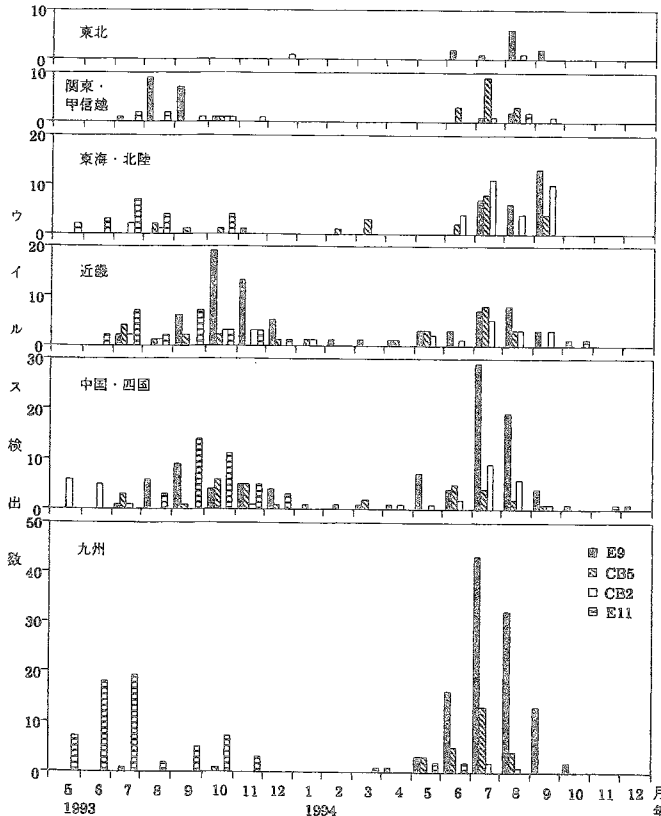


表2. E9、CB5、CB2検出例の臨床診断名 1994年 (%)

臨床診断名	E9	CB5	CB2
髄膜炎*	246(63.4)	89(37.2)	70(36.6)
発疹症	41(10.6)	2(0.8)	12(6.3)
ヘルパンギーナ	8(2.0)	17(7.1)	18(9.4)
感染性胃腸炎	8(2.0)	19(7.9)	8(4.2)
インフルエンザ様疾患	8(2.0)	5(2.1)	-
脳・脊髄炎	2(0.5)	-	1(0.5)
その他	75(19.5)	107(44.9)	82(43.0)
合計**	388	239	191

* 髄膜炎の症状が報告されていても診断名が異なる症例は含まない。

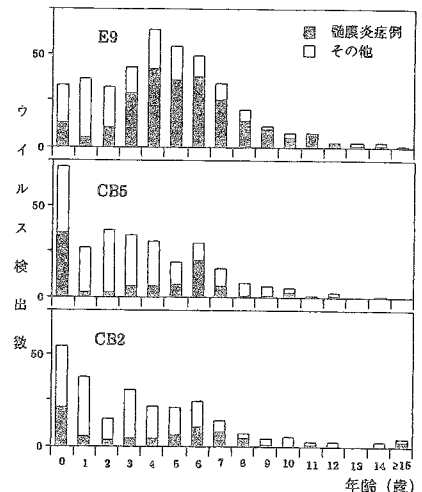
** 臨床診断名の記載がない症例を除く。

% (30/90), 42% (38/90), CB2はそれぞれ51% (36/70), 49% (34/70), 36% (25/70)であった(同一人の異なる検体から重複して分離された例を含む)。

1994年のE9, CB5, CB2の総検出数はそれぞれ412, 291, 248で、そのうち臨床診断名が記載されていた症例は388, 239, 191であった(表2)。髄膜炎と診断された症例の割合は、E9では63%であったが、CB5, CB2ではいずれも37%であった。E9が検出された2例、およびCB2が検出された1例が脳・脊髄炎と診断されており、患者の年齢はそれぞれ2歳と7歳、および0歳であった。

1994年にE9, CB5, CB2が検出された髄膜炎症例の年齢分布を図3に示した。E9では3~7歳を中心に幅広いピークが認められるのに比べ、CB5, CB2では0歳が最も多かった。総検出数に対する髄膜炎症例からの検出数の割合は、E9では年長になるほど高くなる傾向がみられた。

図3. 年齢別E9、CB5、CB2検出数 1994年



病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No. 4 (No.182)

1995年4月発行

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

バリ島旅行者からの腸管系病原菌検出状況：東京都3, 千葉県・埼玉県・茨城県におよぶ集団赤痢3, VTECによる集団下痢症事例：東京都4, 日本脳炎1994：日本6, 東京都衛研で同定された寄生虫6, インスポラ症：日本7, 髄膜炎菌感染：米国8, 英国9, 先天性トキソプラズマ症予防対策の実態：英国9, 1995/96シーズン用インフルエンザワクチン推奨株：WHO9, 1994年前半の麻疹流行状況：米国10, AIDS報告のトレンド1993：米国10, AIDS最新情報1994：米国10, 女性のAIDS最新情報1994：米国11, 日本のHIV感染者等の状況11

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検査所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> 細菌性髄膜炎 1990~1994

図1. 月別細菌性髄膜炎患者発生状況 (感染症サーベイランス情報)

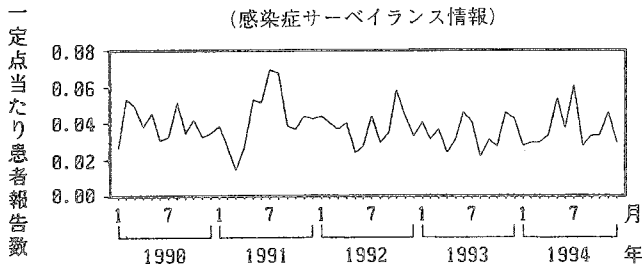
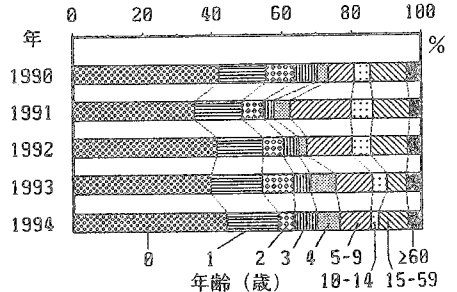


図2. 細菌性髄膜炎患者の年齢分布 (感染症サーベイランス情報)



感染症サーベイランス情報における感染性髄膜炎の発生報告のうち、細菌性髄膜炎の占める割合は10%以下である。1992年は感染性髄膜炎報告総数2,587のうち246(9.5%)が、1993年は2,362のうち228(9.7%), 1994年は2,998のうち239(8.0%)が細菌性髄膜炎であった。1990年および1991年の細菌性髄膜炎の報告数はそれぞれ286および247で(本月報Vol.13, No.5参照), 過去5年間の報告数に大きな変動はなかった。一定点医療機関当たりの年間報告数も1990年0.47, 1991年0.51, 1992年0.45, 1993年0.42, 1994年0.44と、ほぼ一定で推移した。図1は1990~1994年の定点当たりの月別患者報告数である。7~8月に発生のやや多く見られる年があるものの、月別発生の差は明瞭でない。

細菌性髄膜炎患者の年齢分布は0歳が最も多く、1990~1994年の0歳児の割合は35~43%, ついで1歳児が13~14%を占めた。2~4歳の12~19%および5~9歳の7.3~18%を合わせると、患者の80%以上が9歳以下であった(図2)。同期間の患者の男女比は1.3:1であった。

感染症サーベイランス情報では、細菌性髄膜炎患者の約20%のみから検出病原体の報告がされている。ここで報告された病原体の主なものは、*Haemophilus influenzae* (*H. influenzae*, インフルエンザ菌), *Streptococcus pneumoniae* (*S. pneumoniae*, 肺炎球菌), Group B *Streptococcus* (B群レンサ球菌) 等であった。

表1. 髄液から検出された病原細菌 (医療機関集計, 1990~1994年)

検出病原菌種	1990年	1991	1992	1993	1994*	計 (%)
<i>Haemophilus influenzae</i>	46	50	32	81	42	251 (17.1)
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	45	61	38	65	41	250 (17.0)
<i>Escherichia coli</i>	14	16	19	28	17	94 (6.4)
Group B <i>Streptococcus</i>	16	27	22	13	13	91 (6.2)
<i>Listeria monocytogenes</i>	5	4	5	11	6	31 (2.1)
<i>Neisseria meningitidis</i>	1	1	3	2	1	8 (0.5)
<i>Staphylococcus aureus</i>	111	154	155	215	112	747 (50.7)
計	238	313	274	415	232	1,472 (100.0)

*1994年は暫定数

(特集つづき)

表2. 細菌性髄膜炎患者から検出された病原体, 1990~1994年 (医療機関における重要と思われる症例に関する情報)

検出病原菌種	計	性別		年齢 (歳)											
		男	女	0	1-4	5-9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-	不明	
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	25	14	11	2	4	1	1	-	-	2	1	3	2	9	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	18	14	4	7	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Group B <i>Streptococcus</i>	10	4	6	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	8	4	4	1	-	-	-	-	-	1	2	2	2	1	-
<i>Cryptococcus neoformans</i>	7	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	4	2	2	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	1	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	4	4	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
<i>Serratia marcescens</i>	3	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Escherichia coli</i>	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter fetus</i>	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
<i>Bacillus</i> sp.	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Citrobacter amalonaticus</i>	1*	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Enterococcus faecalis</i>	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Flavobacterium meningosepticum</i>	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Peptostreptococcus</i> sp.	1**	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Proteus vulgaris</i>	1*	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Staphylococcus hominis</i>	1**	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Staphylococcus saccharolyticus</i>	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus bovis</i>	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus sanguis</i>	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Candida krusei</i>	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
計	105	62	43	26	16	3	2	1	6	2	11	13	24	1	-

*, ** は同一患者からの分離

病原微生物検出情報では1990年1月から医療機関で検出される病原細菌の集計様式を検体材料別に改めた。表1に1990~1994年に髄液から検出された病原細菌を示した。検出報告数の最も多かったのは1993年の415 (28%), 最も少なかったのは1994年の232 (16%) で、この期間の総数は1,472に達した。髄液からの検出病原細菌で多かったのは *H. influenzae* および *S. pneumoniae* で、それぞれ251 (17%) および250 (17%) であった。その他 *Escherichia coli* (*E. coli*, 大腸菌), Group B *Streptococcus*, *Listeria monocytogenes* (*L. monocytogenes*, リステリア菌) が6.4~2.1% 検出されたが, *Neisseria meningitidis* (*N. meningitidis*, 髄膜炎菌) は5年間で8例 (0.5%) と少なかった。*Staphylococcus aureus* (*S. aureus*, 黄色ブドウ球菌) は747 (51%) 報告された。

病原微生物検出情報では上述の集計の他に、医療機関における重要と思われる症例に関する情報を収集している。表2は、1990~1994年に報告された個別情報のうち、細菌性髄膜炎患者から病原体が検出された事例について、検出病原菌種別、性別、年齢別にまとめたものである。事例数は1990年27, 1991年13, 1992年10, 1993年33, 1994年22の合計105であった。性別は男62, 女43, 性比は1.4:1で、感染症サーベイランス情報による同期間の患者の性比とほぼ一致した。105例の年齢分

布は0歳25% (26), 60歳以上23% (24), 1~4歳15% (16), 50~59歳12% (13) で、乳児と高齢者に集中していた。検出された病原体の種類は24種で、最も多く報告されたのは *S. pneumoniae* で、25例のうち11例 (44%) が50歳以上の高齢者から検出された。一方, Group B *Streptococcus* および *E. coli* は新生児のみから, *H. influenzae* は5カ月~4歳の乳幼児のみから検出された。周産期感染の原因菌として注目されている *L. monocytogenes* は、出生直後の男児から1例の報告があったが、その他はいずれも38歳~73歳の患者から検出された。*Cryptococcus neoformans* による髄膜炎7例はすべて49歳~74歳の高齢者からの検出であったこと, *Mycobacterium tuberculosis* (結核菌) による髄膜炎4例のうち、半数が20歳代からの検出であったことが注目された。*S. aureus* の検出報告数は4例のみで、うち3例がMRSAであった。

編集委員会からのコメント: 医療機関で検出される病原細菌の検体材料別集計のうち、髄液から *S. aureus* が多数報告されている (表1)。しかし、本集計では患者に関する個別の情報が集められていないので詳細は不明である。医療機関における *S. aureus* の検出の実態について早急に検討する必要がある。

病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No. 5 (No.183)
1995年5月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

AHCの原因ウイルス：沖縄県3、インフルエンザによる脳症：香川県3、宮崎県4、SRSV
胃腸炎発症：青森県5、ホタルエビの原因はルミネセンス産生性 *V. cholerae* non-O1:6、輸
入キムチが原因と思われる有鉤嚢虫症7、*E. coli* O157:H7集団発生：米国7、ポツリノス
症：米国8、ペニシリン耐性肺炎球菌：カナダ8、肺炎球菌による菌血症・髄膜炎：英国8、
旅行者に対するマラリア予防法：英国9、予防接種キャンペーン後の麻疹：英国9、風疹サー
ベイランス：英国9、ポリオ：アフリカ南部9、ウイルスサーベイランス：カナダ10、コレラ
発生状況1994：日本10

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1

TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> 眼から分離されたウイルス 1990~1994

眼からのウイルス分離は、急性結膜炎および角膜炎の病原診断として最も確実な方法である。起因ウイルスとしてはアデノウイルスの報告が最も多い(本月報 Vol. 15, No. 5 参照)。

1990~1994年の5年間に眼から分離されたウイルス(クラミジアを含む)は1,840(1995年4月20日現在)で、病原微生物検出情報へのウイルス分離・検出報告総数55,499中3.3%を占めた(表1)。1,840中アデノウイルス(Ad)が89%を占め、血清型別では3型29%、4型25%、8型11%、37

型10%、19型5.4%、11型2.2%の順であった。その他では、単純ヘルペスウイルス1型(HSV1)5.2%、コクサッキーウイルスA24型変異株(CA24v)1.8%、クラミジア1.7%などが報告された。1986~1989年に分離されていたAd22(本月報 Vol. 11, No. 9 参照)はその後報告されていない。CA24v、Ad37、8、19は、それぞれの報告総数の100%、99%、95%、89%と、ほとんどが眼から分離されている。同比率はAd4では66%、Ad11、3では19~18%、HSV1では4.5%、クラミジアでは2.1%であった。

表1. 眼から分離されたウイルス, 1990~1994年

ウイルス	1990年	1991	1992	1993	1994	合計	報告総数	
アデノ	3	111	157	137	56	73	534	2,914
4		80	157	171	42	11	461	695
8		39	87	39	19	22	206	217
11		13	3	11	7	7	41	221
19		28	38	6	14	13	99	111
37		46	86	23	4	25	184	186
その他・NT		43	26	19	9	10	107	3,510
CA24v		-	-	-	30	3	33	33
HSV1		13	16	32	17	19	97	2,161
クラミジア		6	6	4	6	10	32	1,507
その他		11	10	11	9	5	46	43,944
合計		390	586	453	213	198	1,840	55,499

NT: 型未同定

1995年4月20日現在報告数

年間報告数をみると(表1)、1991年に増加して586となり、1984年の736に次ぐ報告数を記録した(本月報 Vol. 12, No. 3 参照)。この年にはAd3、4、8、19、37がそろって増加したためである。Ad4は1992年にさらに増加した。

眼からウイルスが分離された例のうち臨床診断名が記載されていた例は1,585で、流行性角結膜炎(EKC)1,035、咽頭結膜熱(PCF)246、急

表2. 眼からウイルスが分離された例の臨床診断名, 1990~1994年

臨床診断名	アデノ						その他・NT	CA24v	HSV1	クラミジア	その他	合計
	3	4	8	11	19	37						
流行性角結膜炎	260	325	131	33	76	131	29	-	38	2	10	1,035
咽頭結膜熱	164	53	4	3	-	5	8	-	3	-	6	246
急性出血性結膜炎	5	5	1	-	-	2	5	30	2	-	2	52
結膜炎	49	45	37	4	7	27	3	-	16	30	6	224
角膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
その他	11	1	-	-	1	-	1	-	8	-	4	26
記載なし	45	32	33	1	15	19	61	3	28	-	18	255
合計	534	461	206	41	99	184	107	33	97	32	46	1,840

NT: 型未同定

1995年4月20日現在報告数

(2ページにつづく)

(特集つづき)

性出血性結膜炎 (AHC) 52, その他の結膜炎 224, 角膜炎 2であった (表 2)。以下に EKC, PCF, AHC については厚生省感染症サーベイランスによる患者報告のデータも加えて, 各々の疾病別に解析した。

流行性角結膜炎: EKC 患者報告は夏から秋に増加するが, 冬から春にも患者が発生している。1993 年は患者数が少なかった (図 1)。1990~1994 年に EKC 患者からは Ad4, 3, 8, 37, 19, HSV1, Ad11 の順位でウイルスが分離された (表 2)。EKC 患者は全年齢層にわたってみられ, ウイルスは 20~30 歳代を中心に 0~86 歳から分離された (図 2)。

咽頭結膜熱: PCF 患者報告は毎年夏に増加するが, 1993 年は患者数が少なかった (図 1)。PCF 患者は 9 歳以下が大部分である。分離ウイルスは, Ad3 が主で, Ad4 も少数報告された (図 2)。

急性出血性結膜炎: AHC の起因ウイルスとしては, エンテロウイルス 70 型 (EV70) と CA24v が知られている。EV70 は日本では 1984 年以降分離されていない。CA24v は, 1985~1986 年に AHC の大流行があった沖縄県で, 1985 年 10 月に最初に分離された (本月報 Vol. 7, No.1 参照)。

感染症サーベイランスによると, 1990 年と 1993 年には宮崎県, 1994 年には沖縄県で局地的な流行があった。特に 1994 年の沖縄県の流行は大きく (図 1), 患者報告数は 5,686 (定点当たり 947.7) で, 全国の報告数 6,357 の 89% を占めた。患者の年齢は 10~14 歳が 33%, 15~19 歳が 21% であった。AHC は小中学校または高校などで集団発生の報告があり (本月報 Vol. 12, No. 3, Vol. 15, No.1 参照), 患者の年齢構成は各流行によって異なる。

1990 年の宮崎県の AHC 流行は患者の血清診断から EV70 によると報告された (平成 2 年厚生省感染症サーベイランス年報参照)。1994 年の沖縄県の流行では, ウイルスは分離できず, RT-PCR

図 1. 流行性角結膜炎、咽頭結膜熱、急性出血性結膜炎患者報告数の推移 (感染症サーベイランス情報)

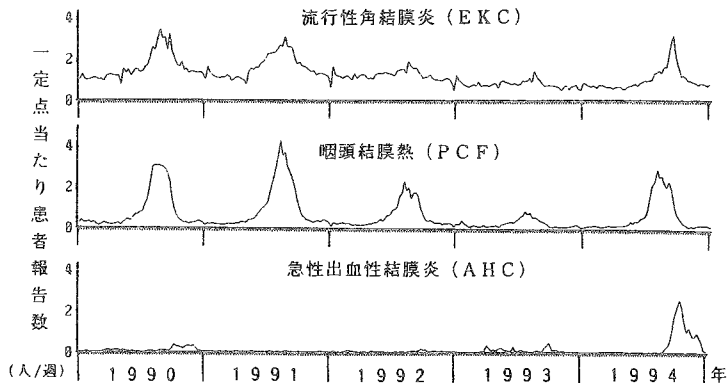
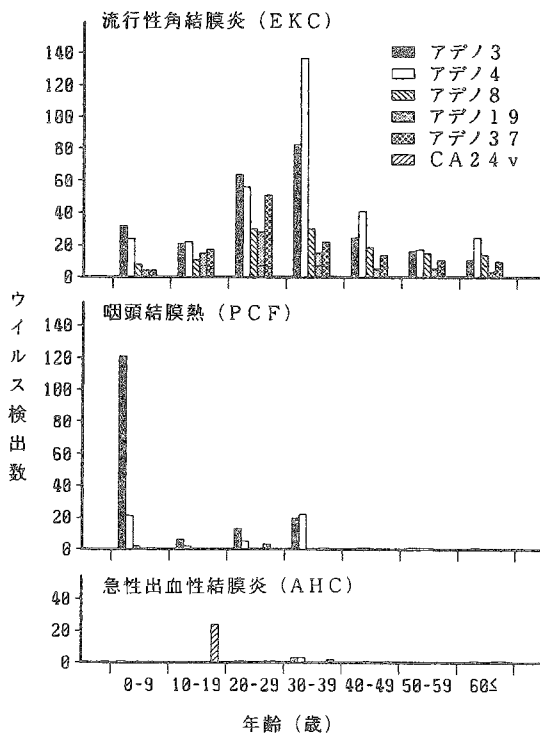


図 2. 眼からウイルスが分離された例の年齢分布, 1990~1994 年



により EV70 の核酸が検出されている (本号 3 ページ参照)。

病原微生物検出情報には 1990~1994 年に AHC 患者からのウイルス分離が 52 報告された。CA24v が, 1993 年に宮崎から 29 (本月報 Vol. 15, No. 1 参照), 鹿児島から 1 (本月報 Vol. 15, No. 6 参照), 計 30 例報告され, うち 24 例は 15~19 歳であった (図 2)。残る 22 例は臨床的には AHC と診断されたが, 分離されたウイルスは Ad3, Ad4 などであった (表 2)。

病原微生物検出情報

月報

Vol. 16 No. 6 (No. 184)
1995年6月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

エボラ出血熱3, 腸管アデノウイルスが検出された保育園集団発生: 広島市4, 日本におけるブルセラ症の発生5, 内臓リーシュマニア症6, エボラ出血熱: ザイール6&7, エボラウイルス: スイス7, ダニ媒介性脳炎: ラトビア&スウェーデン7, ヒト狂犬病: 米国8, 輸入デング: 米国8, *B. melitensis*: 英国8, 爬虫類によるサルモネラ症: 米国9, コレラ: 西半球9, HIV/AIDSと結核: 米国10, 結核患者のHIV感染検査: WHO10, 2歳児のワクチン接種率: 米国10, 日本のHIV感染者等の状況11

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> ヘルパンギーナ 1994

ヘルパンギーナは、毎年夏に乳幼児に多くみられる急性熱性疾患で、咽頭から軟口蓋にかけての水疱を特徴とする。主にコクサッキーウイルスA群(CA)によって起こる。

厚生省感染症サーベイランスによると、1994年のヘルパンギーナ患者報告数は6月第2週から増加し始め、7月第4週をピークとして9月末に終

息した(図1)。1994年の流行は1992年、93年に比べて大きく、ピーク時期の明らかな地域差はみられなかった。一定点医療機関当たりの年間患者報告数は全国平均では36.94人、ブロック別で多かったのは中国・四国45.53人、東北42.71人、九州・沖縄41.28人、少なかったのは関東・甲信越の28.63人であった。前年比は全国平均1.24で、ブロック別で高かったのは東北1.76、北海道1.69、九州・沖縄1.55で、1.00を下回ったのは東海・北陸0.90のみであった。患者の年齢分布は過去5年とほぼ同様で、0歳10%、1歳22%、2歳19%、3歳16%、4歳13%、5~9歳16%、10歳以上3.7%であった。

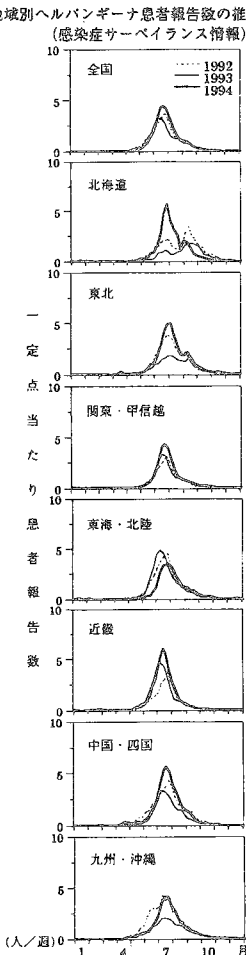
1994年に病原微生物検出情報へ報告されたヘルパンギーナ症例(診断名または症状にヘルパンギーナと記載されていたもの)からのウイルス分離数は502であった(表1)。CA各型のうちで最も多かったのはCA10で111(22%)、次いでCA2が76(15%)、CA4が65(13%)、CA5が53(11%)で

表1 ヘルパンギーナ症例からの年別ウイルス分離数、1989~1994年 (1995年5月19日現在)

ウイルス	1989	1990	1991	1992	1993	1994
CA1	-	-	-	1	-	-
CA2	1	103	158	8	13	76
CA3	15	8	-	3	8	1
CA4	258	60	124	161	123	65
CA5	27	69	42	27	37	53
CA6	44	23	156	31	61	24
CA7	-	1	-	1	-	-
CA8	37	-	3	-	14	-
CA9	4	-	1	6	3	4
CA10	29	176	14	137	26	111
CA16	1	9	3	1	2	1
CA未同定	-	1	1	1	-	-
CB	58	57	32	34	24	94
その他のエンテロ	28	27	23	29	55	15
アデノ	28	25	19	19	9	15
HSV	22	38	31	30	32	32
その他	8	17	5	5	7	11
合計	560	614	612	494	414	502

注: 下線で示したのは、分離数が50以上のものである

あった。CA10は1988年以來1年おきに増加しており(本月報Vol. 15, No. 7参照)、CA2は1991年以來3年ぶりの増加であった。1991~93年にかけて分離数の多かったCA4と、1993年に多かったCA6は減少した。1994



(特集つづき)

年はヘルパンギーナ症例からのコクサッキーウイルスB群の分離数が増加したが、分離総数に占める割合は例年と変わっていない。

各機関からのウイルス分離報告数を地域別、月別に図2にまとめた。1993年と94年と比較すると、関東・甲信越でCA4、CA10が減少、CA2が増加、近畿でCA6が減少、CA10が増加、中国・四国でCA10が増加した。各機関から病原微生物検出情報へ報告されるウイルス分離数は、感染症サーベイランスによる当該地域の患者報告数と一致しない。

ヘルパンギーナ症例では、CA10、CA2、CA4、CA5のそれぞれ97% (108)、96% (73)、97% (63)、98% (52) が鼻咽喉材料から、残りは便から分離された。CAはマウスあるいは培養細胞によって分離される。マウスによる分離はCA2、CA5、CA4ではそれぞれ99% (75)、92% (49)、71% (46) であったが、CA10では25% (28) であった (CA5の1例、CA10の2例が両方法により分離されている)。

1994年のCA10、CA2、CA4、CA5の分離総数はそれぞれ200、96、87、78、そのうち臨床診断名が記載されていた症例は172、92、82、68、ヘルパンギーナと診断された症例は62%、83%、79%、78%であった。CA10では24%が手足口病と診断されている。CA10が分離された3例 (0歳2例と6歳)、CA5が分離された1例 (4歳) が無菌性髄膜炎と診断された (表2)。

1994年にCA10、CA2、CA4、CA5が分離された症例の年齢分布を図3に示した。CA10は1歳および5歳を中心に二峰性のピークが認められたが、CA2は1歳、CA4、CA5は2歳からの分離が最も多かった。CA10は、年少児においてヘルパンギーナ症例から分離される割合が低い傾向がみられ、0、1歳では手足口病症例がヘルパンギーナ症例とほぼ同じ割合であった。

速報：感染症サーベイランスによると、1995年第20週 (5月14日～5月20日) の一定点医療機関当たりヘルパンギーナ患者報告数の全国平均は0.30人である。岐阜県 (1.34人)、香川県 (1.21人)、大分県 (1.26人) で報告数が増加している。病原

図2. ヘルパンギーナ症例から分離されたウイルスの地域別、月別報告数, 1993～1994年

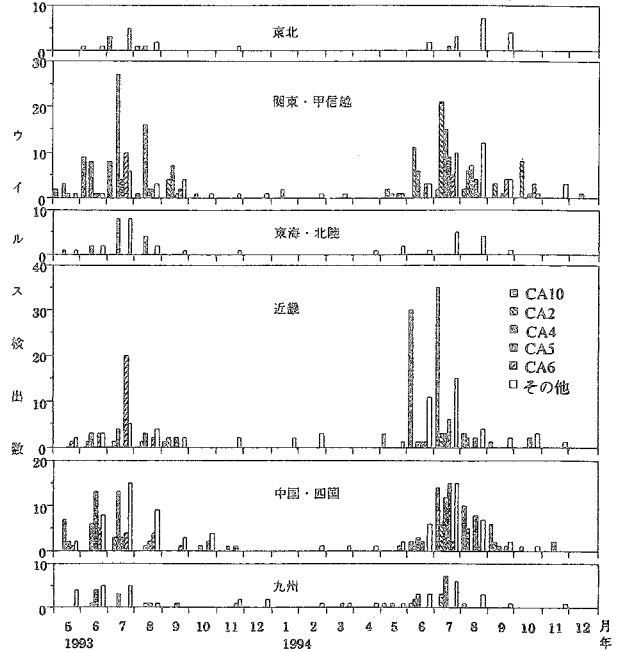


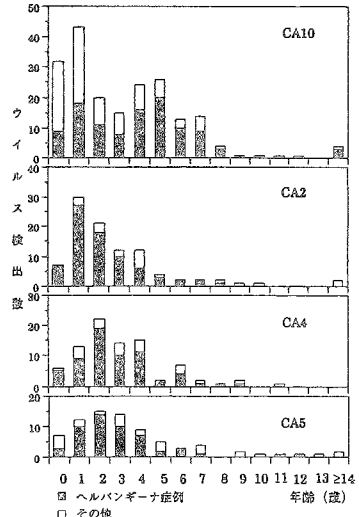
表2. CA10、CA2、CA4、CA5分離例の臨床診断名, 1994年

臨床診断名	CA10 (%)	CA2 (%)	CA4 (%)	CA5 (%)
ヘルパンギーナ*	107(62.2)	76(82.6)	65(79.3)	53(77.9)
手足口病	41(23.8)	3(3.3)	1(1.2)	
無菌性髄膜炎	3(1.7)			1(1.5)
感染性胃腸炎	1(0.6)			
その他	20(11.7)	13(14.1)	16(19.5)	14(20.6)
合計**	172	92	82	68

* ヘルパンギーナの症状が報告されていても診断名が異なる症例は含まない。

** 臨床診断名の記載がない症例を除く。

図3. 年齢別CA10、CA2、CA4、CA5分離数, 1994年



微生物検出情報 (5月19日現在) へは、ヘルパンギーナ症例からのCA4の分離が、1995年3月に京都市で1例報告されている。

病原微生物検出情報

月報

Vol. 16 No. 7 (No. 185)
1995年7月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

わが国におけるカンピロバクター血清型の動向 3. カンピロバクターによる集団食中毒：千葉県 3, 東京都 4, 1993~95年に分離した麻疹ウイルス：大阪市 5, A群ロタウイルスによる集団胃腸炎：埼玉県 6, エボラ出血熱：ザイール 6, 日本脳炎：オーストラリア 7, ポリオ予防接種拡大計画 7, SRSV 報告数の増加：英国 8, B型肝炎予防接種：米国 8, *E. coli* O157: H7 感染者の多発：米国 8, *E. coli* O157: H7 集団発生：米国 9, 海外から持ってきた食品由来コレラ：米国 9

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> カンピロバクター腸炎 1993~1994

カンピロバクター腸炎の原因菌は *Campylobacter jejuni* および *C. coli* で、小児や学童に罹患者が多く、細菌性下痢症の約10%を占める。

病原微生物検出情報で収集する情報のうち、地研・保健所から報告されるカンピロバクターの多くは集団発生の食中毒患者から、医療機関からの報告は散发事例患者から検出されたものである。都市立伝染病院（13都市16病院）からは入院患者の検出情報が報告される。

1983~1994年に各機関から報告されたカンピロバクター検出数の推移を表1に示した。地研・保健所では1985年をピークとして検出数の減少傾向が続き、1993年には1985年の約1/5にまで減少した。医療機関からの検出数も1988年以後は漸減している。都市立伝染病院における検出数は1989

年以降2桁台にとどまった。厚生省統計情報部「食中毒統計」によるカンピロバクター食中毒患者数は1993年には948まで減少したが、1994年には再び2,160に増加した。輸入例からのカンピロバクター検出数は、国内例の減少にかかわらず、ほぼ一定であった。

1993~94年に報告されたカンピロバクターの種別実施率は、地研・保健所では82%、医療機関では34%であった。種別の結果は大部分が *C. jejuni* で、*C. coli* は少なかった（表2）。

1990~1994年の月別検出数を報告機関別に図1に示した。1990~1992年は地研・保健所および医療機関とも、5~6月にピークを示す検出パターンがよく一致したが、1993~1994年は不一致がみられた。食中毒の少なかった1993年は、地研・保

表1. カンピロバクター年別検出報告数および食中毒患者数 1983~1994年

年	Campylobacter jejuni/coli 検出数			食中毒患者数**
	地研・保健所	医療機関*	都市立伝染病院	
1983	2,560 (118)	4,441 (3)	153 (26)	3,405
1984	2,400 (127)	5,376 (1)	146 (25)	4,652
1985	2,810 (127)	6,680 (1)	131 (24)	9,497
1986	2,081 (147)	7,319 (2)	105 (19)	4,368
1987	1,630 (143)	7,448 (4)	116 (21)	1,378
1988	1,874 (180)	7,562 (2)	111 (20)	4,785
1989	1,477 (126)	6,244 (-)	85 (20)	4,189
1990	1,002 (162)	6,227 (-)	68 (16)	1,287
1991	1,023 (197)	6,368 (3)	58 (18)	1,625
1992	958 (165)	5,394 (1)	58 (16)	2,153
1993	599 (162)	5,557 (3)	39 (14)	948
1994	1,079 (187)	4,891 (4)	57 (17)	2,160

() : 輸入例再掲

* 1990年以降は糞便からの検出数

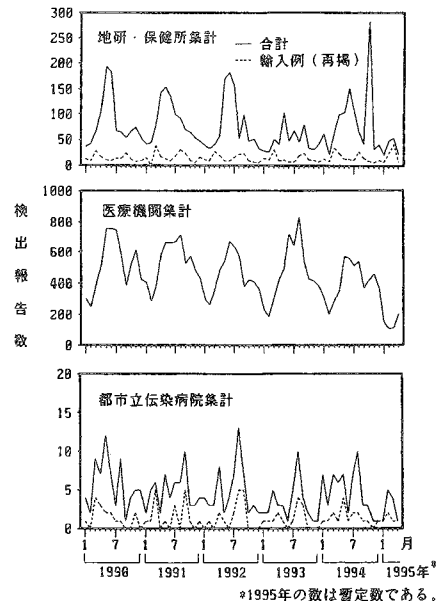
** 厚生省統計情報部「食中毒統計」による

表2. カンピロバクター種別検出報告数 1993~1994年

	地研・保健所	医療機関	都市立伝染病院
<i>Campylobacter jejuni</i>	1,308 (137)	3,473 (5)	93 (30)
<i>Campylobacter coli</i>	73 (45)	60 (-)	3 (1)
<i>C. jejuni/coli</i> 種別せず	297 (167)	6,915 (2)	-
計	1,678 (349)	10,448 (7)	96 (31)

() : 輸入例再掲 ・ 報告収集せず

図1. 月別カンピロバクター検出状況, 1990年1月~1995年4月



(2ページにつづく)

表3. 食品等から検出された *Campylobacter jejuni/coli* (地研・保健所)¹⁾

検体の由来	1990	1991	1992	1993	1994	計
鶏肉	175 (78.5)	101 (91.0)	190 (86.4)	168 (98.8)	172 (85.1)	806 (87.0)
その他の食肉 ²⁾	18 (8.1)	10 (9.0)	4 (1.8)	1 (0.6)	23 (11.4)	56 (6.0)
その他の食品 ³⁾	-	-	1 (0.5)	1 (0.6)	-	2 (0.2)
環境 ⁴⁾	30 (13.5)	-	25 (11.4)	-	7 (3.5)	62 (6.7)
計	223	111	220	170	202	926

注: 1) 地研・保健所からの食品検査情報をもとに作成した。

2) 豚肉、合鴨肉、馬肉、牛レバー

3) バーベキュー、液卵

4) 食鳥処理水、施設のみきとり等

健所の検出パターンに季節性はみられず、検出数も年間を通じて少なかった。一方、医療機関では8月に検出の山を示し、検出数も例年並であった。地研・保健所集計にみられる1994年10月のピークは、千葉県における大規模食中毒の反映である(本号3ページ参照)。

地研・保健所から報告されたカンピロバクターによる流行・集団発生は、1993年14件、1994年25件であった。発生規模別では患者数100以上が7件(18%)、50~99が7件(18%)、10~49が16件(41%)、9以下が9件(23%)であった。1事件当たりの平均患者数は1993年は45、1994年は78で、従来に比べて小規模化の傾向がみられた(本月報 Vol. 11, No. 5 および Vol. 14, No. 7 参照)。39件の食中毒のうち原因の判明した事件は、鶏肉など食肉によるもの10件、飲料水によるもの2件であった。食中毒の発生施設は飲食店が36%(14件)、学校あるいは保育園が28%(11件)であっ

表4. *Campylobacter jejuni/coli* が検出された入院症例の年齢分布 1993~1994年(都市立伝染病院)

年齢(歳)	患者数(%)	輸入例数(%)	輸入例の割合
0-9	30 (31.3)	1 (3.2)	3.3%
10-19	21 (21.9)	3 (9.7)	14.3%
20-29	27 (28.1)	19 (61.3)	70.4%
30-39	9 (9.4)	5 (16.1)	55.6%
40-49	4 (4.2)	1 (3.2)	25.0%
50-59	3 (3.1)	1 (3.2)	33.3%
60-69	1 (1.0)	1 (3.2)	100.0%
70-	1 (1.0)	-	0.0%
計	96 (100)	31 (100)	32.3%
男	59	15	25.4%
女	37	16	43.2%

注: 感染性腸炎研究会総会資料(1993, 1994)より作成。

表5. カンピロバクター腸炎の臨床症状 1993~1994年(都市立伝染病院)

症状	腹痛	悪心	嘔吐	最高体温(平均)	便回数(平均)		
発現頻度	94.1%	54.3%	37.5%	38.3℃	9.6回		
便性状	有形便	軟便	泥状便	水様便	血便	粘液便	膿
発現頻度	なし	なし	16.4%	83.6%	47.9%	23.3%	4.1%
症状改善	下熱	便(2回以下)	有形便	血液消失			
平均日数	3.7日	4.8日	5.2日	3.8日			

注: 感染性腸炎研究会総会資料(1993, 1994)より作成。*Campylobacter jejuni* または *C. coli* が単独で検出された入院患者73例の調査結果である。

た。原因を学校給食と明確にしたのは6件であった。東京都の *C. jejuni* 血清型 LIO 2 型による集団発生では、学校給食に用いた未加熱の鶏肉が原因であることが明らかになった(本号4ページ参照)。

地研・保健所から報告された *C. jejuni/coli* の食品別検出状況を表3に示した。1990~1994年に報告された926件中806件(87%)が鶏肉から、56件(6%)が豚肉、合鴨肉、馬肉、牛レバーなどの食肉から検出された。

1993~1994年に病原微生物検出情報へ血清型別の報告がなされたのは4件のみであった。わが国では、*C. jejuni* の血清型別は、全国衛生微生物技術協議会の支部センターで実施され、レファレンスセンター(東京都立衛生研究所)で取りまとめられる。わが国で高頻度に検出された血清型はLIO 4 型、同11型、同1型、同2型、TCK 1 型、12型であった(本号3ページ参照)。

1993~1994年に都市立伝染病院にカンピロバクター腸炎で入院した患者96例の年齢分布によると、0~9歳が31%、20~29歳が28%と多く、高齢者は少なかった(表4)。

上記入院患者のうち、カンピロバクターのみが検出された73例の主要臨床症状を表5に示した。患者の94%に腹痛が、84%に水様便がみられた。最高体温は平均38.3℃であった。

都市立伝染病院で *C. jejuni* の薬剤感受性試験を実施した結果、1993~1994年はオフロキサシン耐性菌が12%(4/34株)、ノルフロキサシン耐性菌が14%(1/7株)検出され、これらピリドンカルボン酸系薬剤耐性菌は、全例が輸入例であった。また、両耐性菌は1990~1992年の1.7%(2/116株)と6.8%(5/74株)に比べ増加した。今後の監視が必要である。

病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No. 8 (No.186)
1995年8月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

EV71の冬季小流行:岡山県3, CA16による手足口病の流行:愛媛県4, 1995/96インフルエンザ流行季用ワクチン株4, サル条虫 *B. studeri*の国内感染例5, コレラ1994:世界6, 大腸菌O104:H21による胃腸炎発症:米国7, 医療従事者から患者へのHCV伝播:英国7, ヒト狂犬病:米国7, AIDS/HIV:世界8, 透析センターでのHIV感染:コロンビア8, 日本のHIV感染者等の状況9

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> コクサッキーB群ウイルス 1981~1994

コクサッキーB群ウイルス(CBV)は、エコーウイルスと並んで無菌性髄膜炎の代表的な起因ウイルスである。そのほかに、夏かぜのようなエンテロウイルス共通によくみられるものから、流行性胸膜痛(Bornholm病)、特発性心筋症などCBVに特徴的なものまで、種々の疾患を起こすことが知られている。また、新生児に致死的な全身感染を起こすことがあるので、母子感染や院内感染に注意すべきウイルスである。6つの血清型が知られているが、6型が分離される頻度は少ない。

本特集は、過去14年間に病原微生物検出情報に収集されたCBV分離報告を、髄膜炎との関連を中心にまとめたものである。

1981~1994年にCBVは9,230分離された(1995年7月20日現在報告数)。ほとんどが細胞培養により、鼻咽喉材料5,485(59%)、便3,370(37%)、髄液1,437(16%)、尿104、その他の検体63から分離された(同一人の異なる検体から重複して分離された例を含む)。

血清型別では5型が最も多く26%、次いで3型23%、2型21%、4型19%、1型9.8%、6型が1.2%であった(表1)。各型は、1981年に1型、1993年に6型の報告がなかったのを除いて毎年分離された。1981年には2型、1984年に5型、1987年に3型の大きな流行があった。これらの年にはそれぞれの流行型が髄膜炎の起因ウイルスの首位であった(本月報Vol.4, No.2; Vol.5, No.10; Vol.9, No.8参照)。1994年にはいずれの型も前年より増加し、同年のCBV年間報告数は1984年の1,284に

表2. コクサッキーB群ウイルス分離例の臨床症状, 1981~1994年

	CB1	CB2	CB3	CB4	CB5	CB6	合計
例数*	837	1,836	1,964	1,706	2,257	110	8,710
発熱	581	1,151	1,210	1,009	1,531	65	5,547
上気道炎	373	822	795	761	798	28	3,577
髄膜炎	189	423	407	278	897	25	2,219
胃腸炎	125	263	236	238	420	30	1,312
発疹	44	84	65	67	129	14	403
下気道炎・肺炎	45	51	50	59	83	2	290
関節・筋肉痛	6	7	23	11	17	6	70
脳炎・麻痺	2	21	14	2	17	-	56
循環器障害	2	3	2	1	-	1	9
その他の症状	167	310	415	342	472	25	1,731
無症状	103	263	257	240	192	9	1,064

*臨床症状不詳の例を除く。2つ以上の臨床症状が報告された例を含む。(1995年7月20日現在報告数)

表1. 年別コクサッキーB群ウイルス分離報告数, 1981~1994年

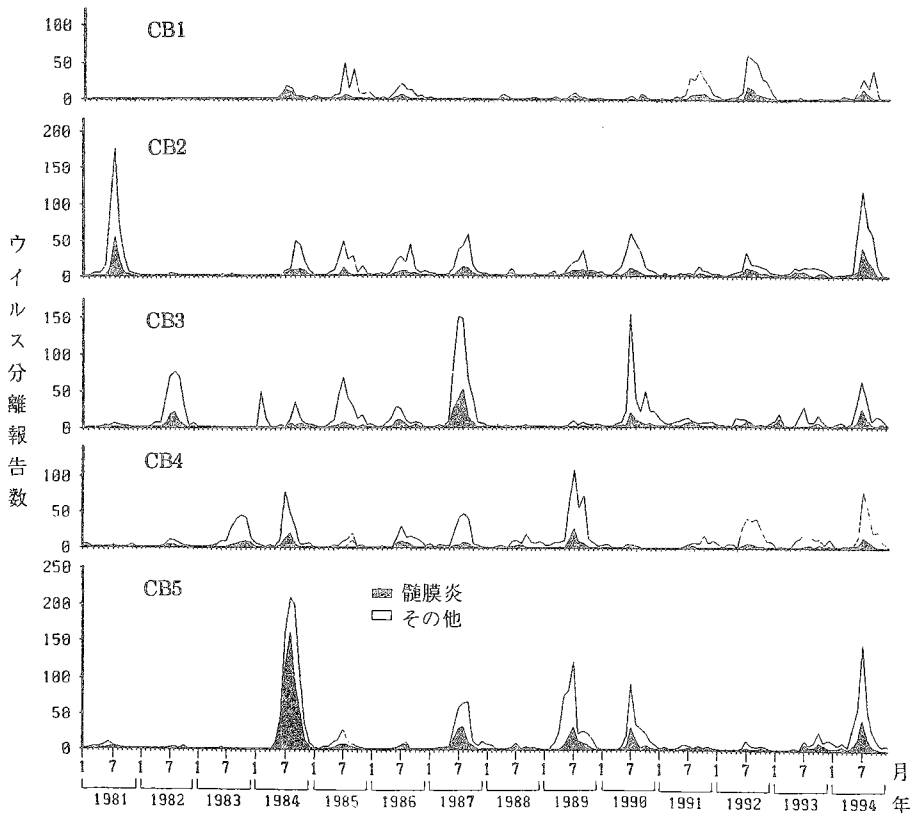
ウイルス\年	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	合計
CB1	-	1	1	48	148	86	7	18	26	21	170	261	7	106	900
CB2	395	11	4	131	152	135	175	17	117	224	43	112	94	337	1,947
CB3	19	304	5	137	232	109	521	9	28	339	80	49	97	180	2,109
CB4	17	36	194	197	52	101	170	72	349	25	57	208	108	210	1,796
CB5	28	10	5	766	90	21	255	33	397	224	37	38	88	376	2,368
CB6	1	3	1	5	20	12	5	17	5	31	4	3	-	3	110
CB合計	460	365	210	1,284	694	464	1,133	166	922	864	391	671	394	1,212	9,230
エンテロ合計	1,504	1,785	2,084	3,104	2,773	3,573	2,595	2,905	3,425	3,750	6,153	3,685	2,755	3,080	43,171
ウイルス合計	5,451	6,041	7,486	8,377	10,548	9,443	8,439	10,512	9,682	11,076	13,909	11,113	10,822	9,371	132,270

1995年7月20日現在報告数

(2ページにつづく)

(特集つづき)

図1. 月別コクサッキーB群ウイルス分離報告数の推移, 1981~1994年



次ぐ1,212を記録した。

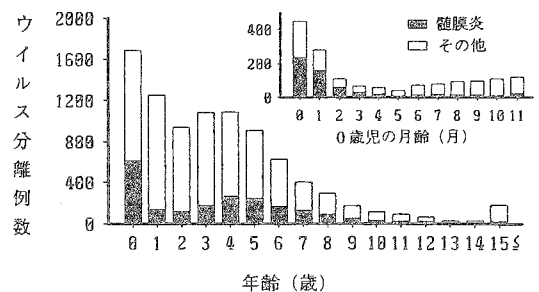
CBVが分離された9,230例中臨床症状が記載されていたのは8,710例であった(表2)。発熱が64%, 上気道炎が41%, 髄膜炎が25%, 胃腸炎が15%, 発疹が4.6%に報告された。数は少ないが、関節・筋肉痛(筋炎を含む)が0.8%, 脳炎・麻痺が0.6%, 循環器障害(心筋炎・心膜炎を含む)が0.1%報告された。なお, 12%は無症状の者からの分離で, 他のエンテロウイルス(2.4%)に比べ高率であった。

CBVは毎年夏を中心に分離されている(図1)。1984年には5型分離報告が766例と顕著に増加し, そのうち髄膜炎の報告が470例(61%)と多く, この年のCBV分離例に占める髄膜炎の割合も46%(他の年は14~25%)となった。

CBV分離例の年齢をみると(図2), 0歳が最も多く1,686例であった。また, このうち, 髄膜炎患者についてみると, 同じく0歳が618例と最も多いのに対し, 1~2歳は少なかった。この傾向は各型に共通であった。

0歳児の月齢をみると(図2), CBV分離例,

図2. コクサッキーB群ウイルス分離例の年齢, 1981~1994年



髄膜炎患者とともに, 特に0~1カ月児が大半を占めた。この中には新生児と母親の両者から同じ型のCBVが分離された母子感染が疑われる例の報告が含まれていた。

髄膜炎患者中0歳の占める割合はエコーウイルスなどのCBV以外のエンテロウイルス分離例では8.6%であるのに対し, CBV分離例では29%であった(本報 Vol. 14, No. 4; Vol. 15, No. 3; Vol. 16, No. 3参照)。CBVの型別にみると1型39%, 2型36%, 3型41%, 4型23%, 5型23%であった。

病原微生物検出情報

月報

Vol. 16 No. 9 (No. 187)
1995年9月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

胎児風疹の遺伝子診断 3, 小学校におけるムンプスの流行: 滋賀県 4, 日本脳炎中和抗体価測定法 5, イソスポーラ症: 日本 6, 衛生微生物技術協議会レファレンスセンター関連会議報告 6, MR ワクチンキャンペーン後の風疹: 英国 7, 麻疹: 英国 7, 米国 8, B ウイルス感染予防と治療のガイドライン 8, STD としての HBV 感染: シンガポール 8, 劇症型 A 群レンガ球菌感染症: 英国 8

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> 風疹 1992~1994

図1. 風疹患者報告数の推移 (感染症サーベイランス情報)

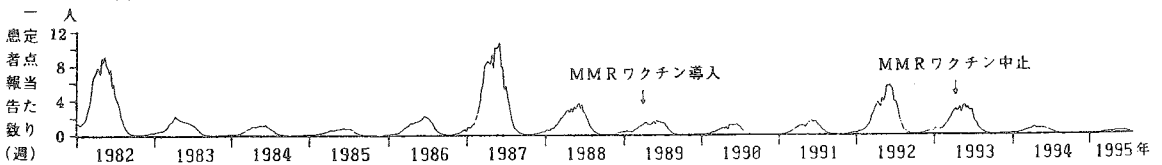
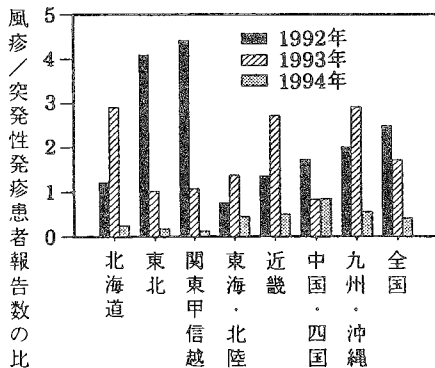
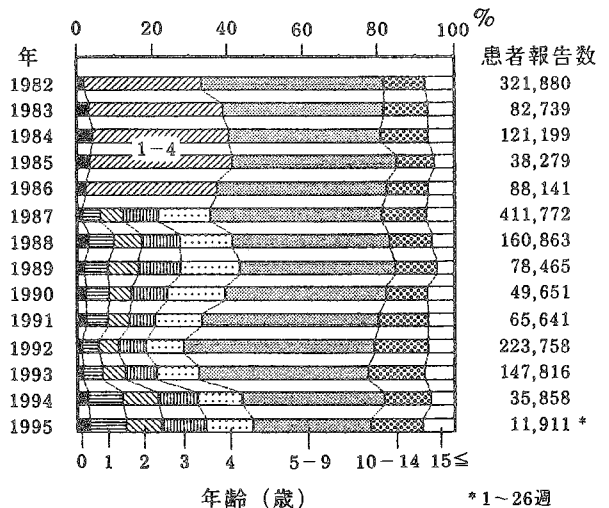


図2. ブロック別風疹患者発生状況, 1992~1994年 (感染症サーベイランス情報)



各地域の患者把握率には差がある。地域間の風疹患者報告数を比較するために、各地域で毎年の変動が少ない突発性発疹患者報告数で割った比を用いた。

図3. 風疹患者の年齢分布, 1982~1995年 (感染症サーベイランス情報)



風疹は、発熱、発疹、リンパ節腫脹を主要症状とする感染症で、小児は一般に軽症である。妊婦が妊娠早期に罹患し、胎児が感染すると、先天性風疹症候群（白内障、心疾患、聴力障害）を起こす危険がある。これを予防するため、わが国では1977年から中学生女子（12~15歳）に風疹生ワクチンの定期接種が行われてきた。さらに、1989年4月~1993年3月まで、麻疹・おたふくかぜ・風疹混合（MMR）生ワクチンが、小児を対象に使用された。風疹の診断は臨床診断（+血清診断）

が主であり、通常はウイルス分離の成績は報告されない。

本特集は1992~1994年の風疹の動向を感染症サーベイランスによる患者発生状況と伝染病流行予測調査で明らかにされた健康者の免疫獲得状況から述べる。

感染症サーベイランス：風疹は春に流行がみられ、1981年7月のサーベイランス開始以来、1982年、1987年、1992~93年と、ほぼ5年ごとに全国的流行があった（図1）。1992~93年の流行は、前（2ページにつづく）

(特集つづき)

表1. 風疹感受性調査における年齢群別ワクチン接種歴, 1993年(女)

年齢群 (歳)	調査数 (a)	ワクチン接種歴			不明 (d)	ワクチン 接種率(%) [(b+c)/(a-d)]×100
		非接種者	風疹ワクチン 接種者 (b)	MMR ワクチン 接種者 (c)		
0-4	447	176	10	49	212	25.1
5-9	470	135	37	51	247	39.5
10-14	404	115	47	3	239	30.3
15-19	439	34	157	1	247	82.3
20-24	480	32	197	6	245	86.4
25-29	441	45	134	2	260	75.1
30-34	427	92	66	1	268	42.1
35-39	448	102	33	0	313	24.4
40≤	521	174	8	0	339	4.4

平成5年度伝染病流行予測調査報告書より作成

2回の流行に比べ規模が小さかった。

1992年は関東甲信越, 東北, 1993年は北海道, 近畿, 九州・沖縄で流行が目立った(図2)。1994年はどのブロックも報告が少なかった。

患者の年齢構成を図3に示す。0～4歳群と5～9歳群とを比較すると, 4歳以下の割合は1990年以降次第に減少し, 1992年には28%と最も小さくなり, 1982年(33%), 1987年(35%)を下回った。同割合はその後増加に転じ, 1994年(44%)には5～9歳の割合(38%)を上回った。

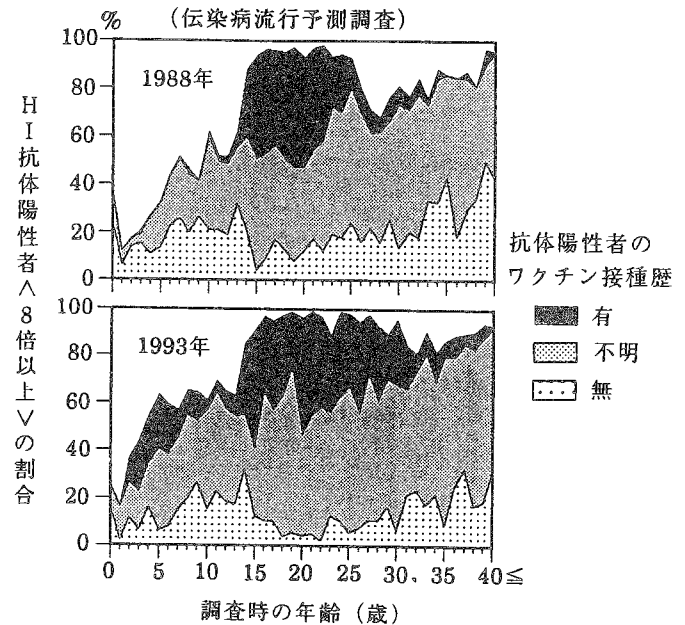
1995年(第32週現在まで)は鹿児島県で局地的な流行が報告されたのみで, 全国的に患者報告は少ない(図1)。

伝染病流行予測調査: 1993年の風疹感受性調査においては, 女子4,084名, 男子408名のHI抗体が測定された。15～29歳の女子の抗体陽性率(≥1:8)は90%以上(平均96%)と男子(平均76%)に比べて高い。

1993年における女子のワクチン接種率は(表1), 0～4歳では25% (0～1歳5.2%, 2～4歳35%), 5～9歳では40%であり, 9歳以下のワクチン接種者のうちMMRワクチン接種者が3分の2を占めている。ワクチン接種率は15～19歳では82%, 20～24歳では86%, 25～29歳では75%と高いが, 30歳以上では低い。

1993年の女子の抗体保有状況を1987年の流行後の1988年と比べるため, 調査時の年齢ごとに抗体陽性者のワクチン接種歴に示した(図4)。中学生の時に風疹ワクチンの定期接種を受けた年齢層(1993年の時点で14～30歳)。およびMMRワ

図4. 年齢別風疹抗体保有状況(女), 1988年と1993年の比較



クチン接種を受けた年齢層(同2～7歳)にワクチンにより免疫を獲得した者が蓄積されている。1990年以降の0～4歳と5～9歳の患者の割合の変化(図3)はMMRワクチン接種の影響と推測される。

1994年10月に予防接種法が改正され, 1995年4月からは生後12～90カ月の小児(標準として12～36カ月, および経過措置として小学校1～2年生で90カ月までの者)と中学生男女に風疹生ワクチン定期接種が行われており, 今後, これらの年齢層の風疹流行の抑制が期待される。

病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No.10 (No.188)
1995年10月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

パラチフスの広域流行3, *S. Enteritidis* 食中毒今年の傾向: 東京都4, ETEC O169: H41による集団下痢症: 埼玉県4, A型肝炎: 集団発生・埼玉県5, 家族内感染・佐賀県6, 瓜実食虫の人体感染例7, インドネシアで罹患したコレラ: オーストラリア7, 未熟菌乳製品によるブルセラ症: 英国8, デング熱/デング出血熱8, 狂犬病暴露関係者への集団予防措置: 米国8, 供血者のHIV-2感染: 米国9, 日本のHIV感染者等の状況9

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> 旅行者下痢症 1992.1~1995.7

近年の海外渡航者の増加に伴って、海外で罹患したいわゆる旅行者下痢症が増えている。それらのほとんどは細菌性下痢症で、原因菌の検出数は地研・保健所および検疫所から報告される。1992年以降の動向が目立ったのは、1995年前半の大幅な増加であった。

1992年1月~1995年7月までに報告された腸管系病原細菌のうち、コレラ菌O1, サルモネラ(チフス菌, パラチフスA菌を除く), 病原大腸菌および赤痢菌について、海外旅行者からの月別検出数を地研・保健所, 検疫所別に図1に示した。病原体別の月別発生パターンは両機関においてほぼ

一致しており、いずれの病原体も検出のピークは1993年8月~9月と1995年2月~3月にみられた。とくに1995年のコレラ菌O1とサルモネラの増加が目だった。病原大腸菌の検出報告数は地研・保健所で多く、検疫所では少ない。地研・保健所では下痢症全般を対象として検査が実施されるのに対し、検疫所では主として検疫伝染病が検査の対象となっているためであろう。また、コレラ菌O1とサルモネラで、地研での検出数が検疫所の検出数を上回っているのは、検疫所では海外からの入国者のうち主として下痢現症者が検査対象となっているのに対し、地研・保健所では下痢現症者ばかりでなく接触者あるいは下痢既往者をも対象とした検便が実施されるためである。

図2は1994年の主な旅行者下痢症について、疾患別に推定感染地を示したものである。いずれの疾患も東南アジアでの罹患が多く、サルモネラ腸炎の82%, 病原大腸菌による下痢の55%, 赤痢の39%, コレラの88%, パラチフスの43%および腸

図1 病原細菌検出数からみた旅行者下痢症の月別発生状況 1992年1月~1995年7月

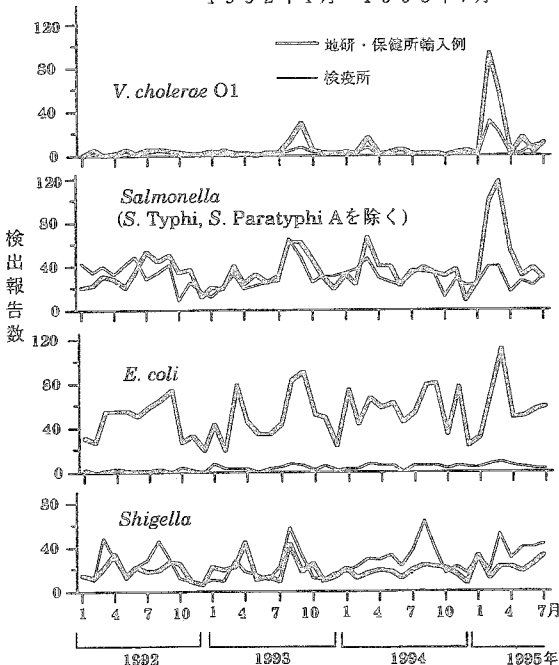
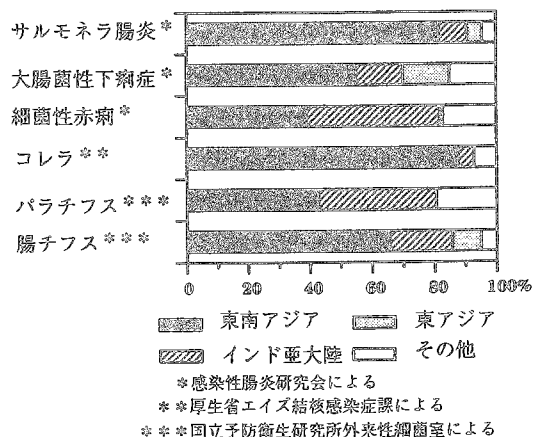


図2 旅行者下痢症の推定感染地、1994年



(2ページにつづく)

(特集つづき)

表1. コレラ患者の推定感染国別・年別発生数, 1992~1995年

年	発生総数	国内	アジア							その他/複数国	アジア以外の国
			計	インド	インドネシア	シンガポール	タイ	フィリピン	マレーシア		
1992	52	3	44	7	8	-	16	7	-	6	5
1993	102	3	99	3	16	1	26	10	-	43	-
1994	114	24	88	3	25	-	23	23	-	14	2
1995*	320	6	312	3	292	-	3	2	1	11	2

*1~7月の暫定数

厚生省エイズ結核感染症課資料より作成

表2. アジア地域への旅行者の渡航先国別割合, 1992~1995年

年	総数	%							
		インド	インドネシア	シンガポール	タイ	フィリピン	マレーシア	韓国	その他
1992	5,353,271	0.7	4.7	12.2	7.2	3.8	2.6	24.6	44.2
1993	5,423,031	0.6	5.3	11.6	7.3	4.1	2.6	25.9	42.6
1994	6,228,943	0.7	6.2	11.0	7.8	4.0	3.0	24.9	42.4
1995*	3,052,208	0.7	4.6	11.0	8.7	4.4	3.3	24.0	43.3

*1~6月の暫定数

法務省調査統計局統計月報より作成

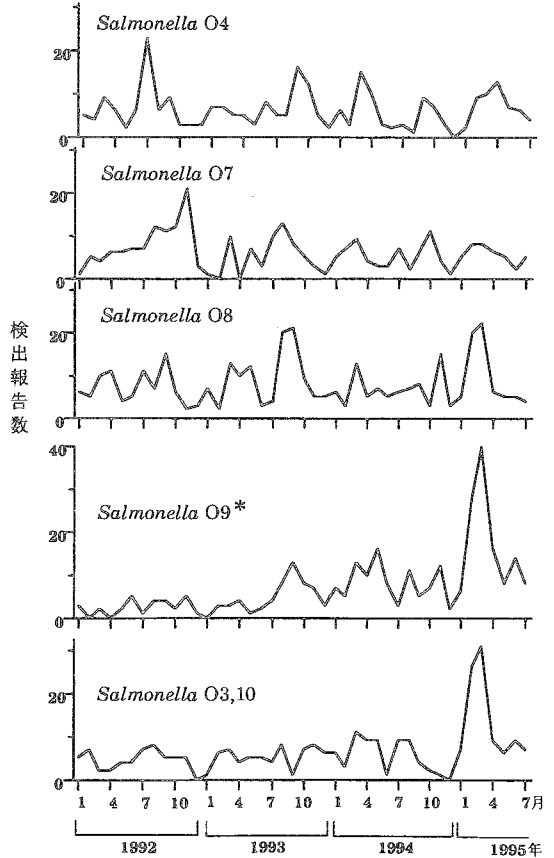
チフスの66%を占めた。インド亜大陸での罹患は赤痢とパラチフスで多く、それぞれ43%、38%であった。

表1はコレラ患者発生数を推定感染国別、年次別に示したものである。いずれの年もアジア地域での感染が多く、1992年は発生総数の85%、1993年は97%、1994年は77%、1995年は98%がアジア地域での感染であった。1995年はインドネシア特にバリ島一での罹患者が急増し、アジアでの罹患患者312名のうち292名(94%)を占めた。近年、海外旅行者の増加に伴ってアジア地域への旅行者数も増加しているが、アジア地域内での渡航先国別の割合は、1992年1月~1995年6月までの期間ほぼ一定で、1995年にインドネシアへの旅行者が特に増加したとは言えない(表2)。インドネシアで罹患したコレラ患者の増加はオーストラリアでも報告されている(本報7ページ参照)。

1995年は旅行者下痢症からのサルモネラ検出数も急増した。東京都から報告されたバリ島旅行者からの腸管系病原菌検出状況をもても、サルモネラが最も多く検出されている(本報Vol.16, No.4)。1992年以降の旅行者下痢症からのサルモネラ検出数について、主な血清群の月別発生状況を図3に示した。1992年にはO4およびO7の検出数が多く、1995年にはO9およびO3,10の検出数が多かった。これまで、サルモネラによる下痢症のほとんどが国内発生であったが、今後は旅行者下痢症としてのサルモネラの動向にも注意を払う必要がある。

病原細菌検出数からみた旅行者下痢症の年次推

図3 サルモネラの血清群別・月別発生状況(地研・保健所輸入例) 1992年1月~1995年7月



*S. Typhiを除く

移によると、1995年前半には上述以外の病原細菌による旅行者下痢症の増加も明らかになった(3ページ下段表3)。なお、1995年1~7月の旅行者下痢症の割合は39%、1994年同期間の割合は27%であった。

病原微生物検出情報

月報

Vol. 16 No. 11 (No. 189)
1995年11月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

急性呼吸器疾患患者からのアデノVの分離：広島市3, アデノV3の小学校での集発：横浜市4, 咽頭結膜熱患者からの麻疹ウイルス分離：大阪市5, インフルエンザ様患者からのエコー30の分離：栃木県6, *V. cholerae* O139と共通抗原を有する *Aeromonas* 7, 紅斑熱群リケッチア症：高知県7, わが国のヒトヒパエ症B, G型肝炎ウイルスの発見9, アメリカ大陸のデング熱9, インフルエンザ今季初の集発：英国10, ボスニア帰還兵のHFRS：英国10, 大腸菌O111:NMによるHUSの地域流行：南オーストラリア10, 乳幼児のインフルエンザ菌性髄膜炎の減少：米国10

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検査所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> 手足口病 1994

手足口病は、夏から秋にかけて乳幼児・小児に流行する軽症の急性発疹性疾患で、手のひら、足の裏、口腔粘膜に水疱を形成するのが特徴である。原因ウイルスはコクサッキーA群ウイルス16型

(CA16)、エンテロウイルス71型 (EV71) で、さらにCA10, その他の型のCAによっても起こる。

感染症サーベイランス情報によると、1994年の手足口病患者報告数は例年通り6月第2週から増加し始め、7月第3週にピークを示した後、年末までゆるやかに減少を続けた(図1)。一定点医療機関当たりの年間患者報告数は全国では22.59人で、多かったのは北海道の37.02人、少なかったのは関東・甲信越の14.57人であった。1994年の流行は、近畿では前2年よりも大きかったが、他の地域では前年よりも小さかった。北海道では1993年と同様、7月と9月に二峰性のピークがみられた。

1994年に病原微生物検出情報へ報告された手足口病の主な原因ウイルスの分離総数は、EV71が153, CA16が114, CA10が204であった。そのうち手足口病症例(診断名または症状に手足口病と記載されていたもの)からの分離は、EV71が121, CA16が89, CA10が44であった(表1)。

図1. 地域別手足口病患者報告数の推移 1992-1994年
(感染症サーベイランス情報)

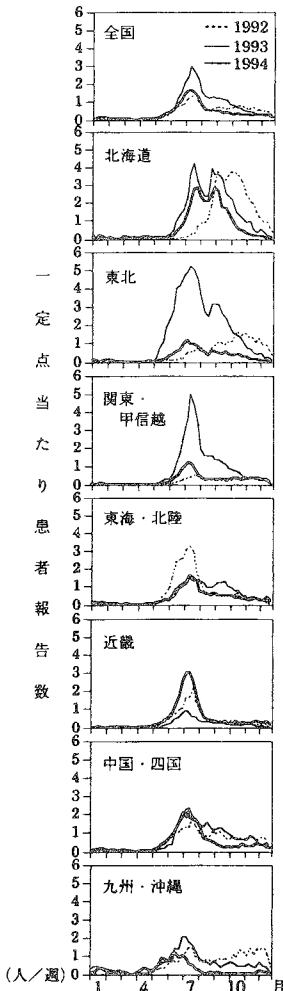


表1. 手足口病症例からの年別ウイルス分離数 1982-1994年
(カッコ内は%)

年	総数	CA16	EV71	CA10	その他
1982	672	493(73.4)	103(15.3)	4(0.6)	72(10.7)
1983	329	12(3.6)	294(89.4)	-	23(7.0)
1984	236	111(47.0)	16(6.8)	69(29.2)	40(16.9)
1985	617	478(77.5)	79(12.8)	3(0.5)	57(9.2)
1986	106	2(1.9)	70(66.0)	1(0.9)	33(31.1)
1987	384	253(65.9)	90(23.4)	7(1.8)	34(8.9)
1988	627	473(75.4)	50(8.0)	32(5.1)	72(11.5)
1989	119	51(42.9)	40(33.6)	-	28(23.5)
1990	781	314(40.2)	333(42.6)	41(5.2)	93(11.9)
1991	156	94(60.3)	48(30.8)	-	14(9.0)
1992	298	140(47.0)	48(16.1)	53(17.8)	57(19.1)
1993	437	146(33.4)	232(53.1)	6(1.4)	53(12.1)
1994	299	89(29.8)	121(40.5)	44(14.7)	45(15.1)
合計	5,061	2,656(52.5)	1,524(30.1)	260(5.1)	621(12.3)

1995年10月20日現在報告数

(2ページにつづく)

(特集つづき)

図2. 手足口病症例から分離されたウイルスの地域別、月別報告数、1993-1995年

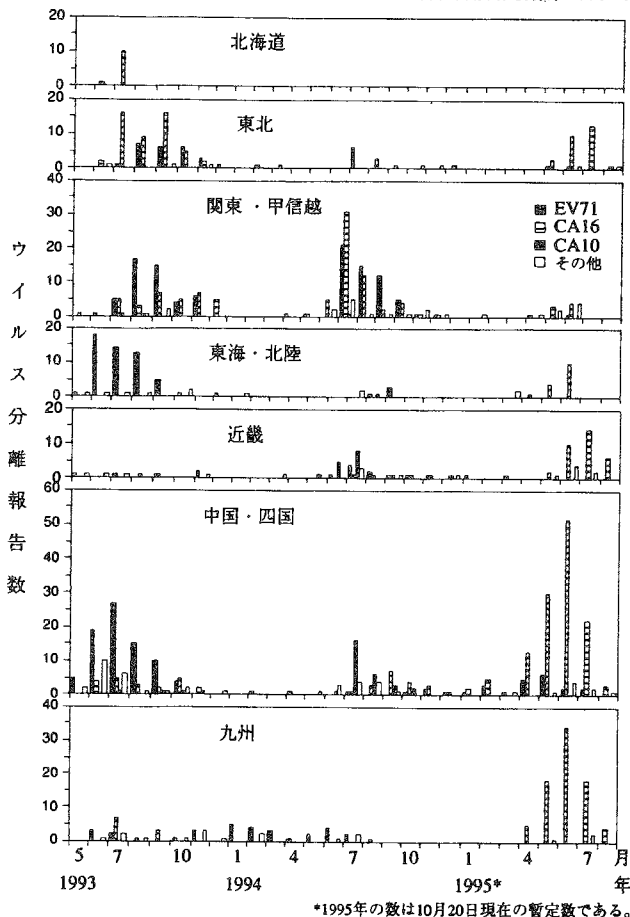
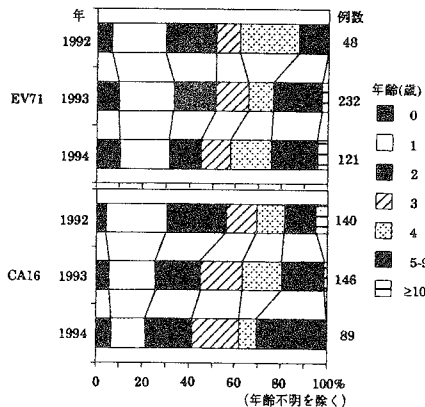


図3. 手足口病症例のウイルス別年齢分布 1992-1994年



減少している。

手足口病症例では、EV71, CA16, CA10のそれぞれ95例(79%), 80例(90%), 43例(98%)が鼻咽喉材料から、17例(14%), 8例(9.0%), 1例(2.3%)が皮膚病巣から、14例(12%), 3例(3.4%), 0例(0%)が便から分離された(同一人の異なる検体から重複して分離された例を含む)。EV71は全例培養細胞によって分離され、CA16は4例(4.5%), CA10は17例(39%)がマウス、残りが培養細胞によって分離された。

また、EV71分離例12例、CA16分離例1例、CA10分離例3例に髄膜炎、EV71分離例1例に脳・脊髄炎が報告された。このうち、EV71の7例とCA10の1例に手足口病と髄膜炎が報告されていた。

各機関から報告された手足口病症例からのウイルス分離数を地域別、月別に図2にまとめた。1994年には東北、関東・甲信越ではEV71とCA16が、近畿、中国・四国ではCA10が分離された。中国・四国ではさらに秋から冬にかけてCA16が分離された。なお、各機関から病原微生物検出情報へ報告される手足口病症例からのウイルス分離数は、感染症サーベイランスによる当該地域の手足口病患者報告数を必ずしも反映するものではない。

1992年~94年に、手足口病症例でEV71, CA16が分離された患者の年齢分布を図3に示した。CA16で、2歳以下の乳幼児の占める割合が年ごとに

速報：感染症サーベイランス情報によると、1995年の手足口病の流行は、1982年のサーベイランス開始以来、最大となった。一定点医療機関当たりの患者報告数は、第28週(7月9日~15日)にピークとなり(7.69人)、過去最高であった。累積患者報告数は東海・北陸、九州・沖縄、中国・四国で多く、北海道、東北で少ないが、第41週(10月8日~14日)現在、北海道、岩手、秋田、山形、福島、和歌山、熊本で一定点当たり1.0人以上の報告がある。

病原微生物検出情報事務局へ報告された手足口病の原因ウイルスは、10月20日現在、CA16が339例、EV71が32例で、そのうち300例および26例が手足口病症例であった。今のところ近畿以西からの分離報告が多い(図2および本月報Vol. 16, No. 8参照)。CA10による手足口病症例の報告はない。EV71例の2例、CA16の2例、CA10の1例に髄膜炎が報告されている。

病原微生物検出情報

月報

Vol.16 No.12 (No.190)
1995年12月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

インフルエンザ脳症ウイルス学的解明 3, 1994/95インフルエンザ流行と分離ウイルスの抗原性 3, 中枢神経系 CB ウイルス感染: 香川県 5, 冷却塔水のレジオネラ属菌とアメーバ類の汚染実態 5, 輸入マラリア 6, 馬モービリウイルス感染: オーストラリア 7, 1994年つつが虫病罹患者集計 8, インフルエンザ: 世界 9, デング/デング出血熱: ベネズエラ 9, ベネズエラ馬脳炎: コロンビア 10, ウイルス性出血熱疑い患者管理指針改訂 10, パラインフルエンザ 3 型流行: カナダ 10, ジフテリア: 旧ソ連 10, サルモネラ症集発: 米国 10, 髄膜炎菌感染症: 英国 11, フロロキノロン耐性淋菌: 米国 11, 精神障害者施設での赤痢アメーバ感染: 台湾 11, 日本の HIV 感染者等の状況 11

国立予防衛生研究所
厚生省保健医療局
エイズ結核感染症課

事務局 国立予防衛生研究所感染症疫学部内
〒162 新宿区戸山 1-23-1
TEL.03(5285)1111 FAX.03(5285)1177

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関及び国立予防衛生研究所における検査成績を事務局において集計したものである。

<特集> インフルエンザ 1994/95シーズン

図1. インフルエンザ様疾患患者報告数の推移, 1987~1995年(感染症サーベイランス情報)

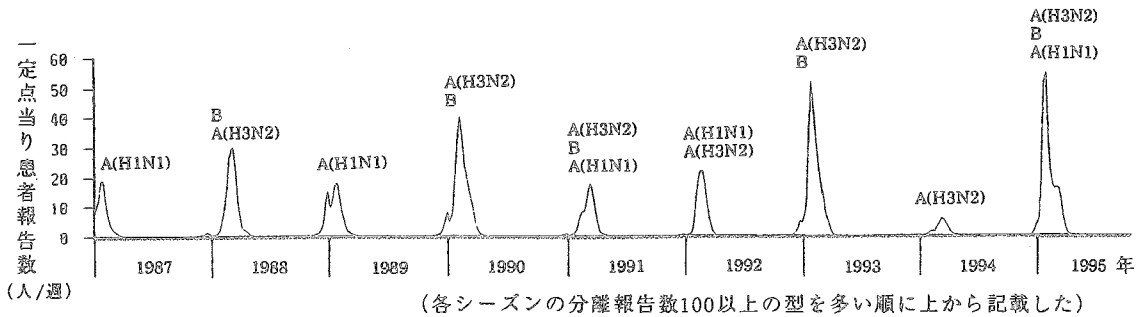


表1. インフルエンザウイルス分離報告数, 1982/83シーズン~1994/95シーズン

型	年月														
	82.9	83.9	84.9	85.9	86.9	87.9	88.9	89.9	90.9	91.9	92.9	93.9	94.9		
	83.8	84.8	85.8	86.8	87.8	88.8	89.8	90.8	91.8	92.8	93.8	94.8	95.8		
A(H1N1)	22	1,015	2	181	1,122	6	1,499	-	248	2,017	-	2	114		
A(H3N2)	1,927	-	50	1,639	1	705	46	2,035	2,045	866	2,382	1,765	3,743		
B	2	31	1,940	-	16	1,098	33	1,586	579	48	2,464	189	1,890		
A HN 未同定	-	-	-	-	36	-	9	-	1	10	9	-	-		
C	2	-	3	1	-	1	6	-	5	-	6	-	-		
合計	1,953	1,046	1,995	1,821	1,175	1,810	1,593	3,621	2,878	2,941	4,861	1,956	5,747		

1995年11月20日現在報告数

1994/95シーズンのインフルエンザ流行は患者数が大きく増加し、分離されたウイルスは主に A 香港 (H3N2) 型と B 型で、両者の報告数の比は約 2 対 1 であった。さらに A ソ連 (H1N1) 型も少数分離され、1990/91 シーズン以来 4 シーズンぶりに 3 つの型の混合流行となった。

感染症サーベイランスの定点医療機関 (小児科・内科) から報告された 1994/95 シーズンのインフルエンザ様疾患患者数 (図 1) は、1987 年の集計開始以来最高で、一定点当たり 287.9 人 (1994 年第 35 週~1995 年第 34 週までの累計) であった。患者報告数の推移をみると、1994 年第 51 週から急増し、1995 年第 4 週にピークとなり、第 8 週まで

減少したが、第 9 週に再びわずかに増加した後減少した (図 1)。

病原微生物検出情報に報告された 1994/95 シーズンのインフルエンザウイルス分離数は 5,747 で、過去最高であった (本月報 Vol. 14, No. 12, Vol. 15, No. 12 参照)。特に A 香港型の報告数が前シーズンまでと比べて 3,743 と大きく増加した。B 型は 1,890、A ソ連型は 114 の分離報告があった (表 1)。

A 香港型の分離は 1994 年 12 月から増加し始め、1995 年 1 月にピークとなった。B 型はこれより遅れて 1995 年 1 月から増加し、3 月にピークとなった (図 2)。A 香港型は 55 機関、B 型は 52 機関と、

(2 ページにつづく)

(特集つづき)

図2. 月別インフルエンザウイルス分離報告数の推移, 1994/1995シーズン

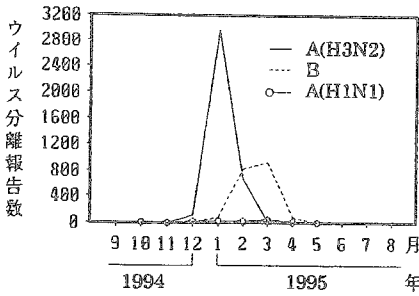
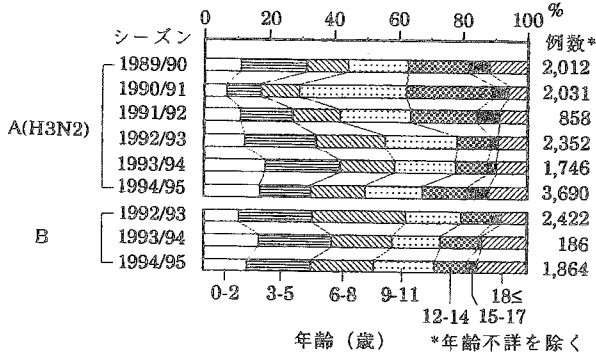


図3. インフルエンザウイルス分離例の年齢



ともに全国各地で分離された。一方、Aノソ型は1994年6月に2シーズンぶりに分離され、その動向が注目されていたが(本月報 Vol. 15, No. 9, Vol. 16, No. 1参照), 1994/95シーズンに入ってから14機関で分離されたのみで、大きな流行にはならなかった。

1994/95シーズンのインフルエンザウイルス分離例の臨床症状は、発熱、上気道炎、胃腸炎、下気道炎・肺炎、関節・筋肉痛、角・結膜炎が例年同様報告された。これに対し、脳炎などの中枢神経系疾患、循環器障害が15例報告され、過去12シーズンに比べ多かった(表2)(本月報 Vol. 16, No. 5参照)。また、香川衛研から本情報初の髄液からのインフルエンザウイルス(A香港型)分離が報告された(本月報 Vol. 16, No. 5参照)。

インフルエンザウイルス分離例の年齢分布を図3に示した。A香港型は6シーズン、B型は3シーズン連続して流行しているが、分離例の年齢分布は毎シーズン変化している。1994/95シーズンは前シーズンに比べA香港型、B型分離例ともに年長児の割合が増加した。

予研ウイルス第一部で行われた抗原分析によると、各機関で分離されたウイルスの大部分は1994

表2. 脳炎、脳症、循環器障害などが報告されたインフルエンザウイルス分離例 1982/83シーズン～1994/95シーズン

採取年月	型	診断名/症状	年齢(歳)
1983. 2	A(H3N2)	麻痺	1
3	A(H3N2)	脳症、麻痺	1
3	A(H3N2)	脳症、麻痺	1
1984. 11	A(H3N2)	循環器障害	7
1985. 3	B	麻痺	4
1989. 12	A(H3N2)	ライ症候群(死亡)	1
1990. 1	A(H3N2)	脳症	2
1991. 1	A(H3N2)	ライ症候群	12
3	A(H3N2)	脳症	15
1992. 2	A(H1N1)	脳・脊髄炎	1
1993. 1	A(H3N2)	麻痺	4
1	A(H3N2)	脳炎、麻痺	4
1	A(H3N2)	脳症	1
2	B	脳・脊髄炎	12
3	B	ライ症候群	2
3	B	脳症	0
1994. 3	A(H3N2)	脳炎	4
1995. 1	A(H3N2)	麻痺	2
1	A(H3N2)	脳炎	1
1	A(H3N2)	脳炎	2
1	A(H3N2)	脳炎	不明
1	A(H3N2)	脳炎、脊髄炎	7
1	A(H3N2)	脳症、心不全(死亡)	1
1	A(H3N2)	脳症、心不全(死亡)	3
1	A(H3N2)	心筋炎	0
1	A(H3N2)	脳炎	12
1	A(H3N2)	脳炎	4
2	A(H3N2)	心筋炎、腎不全	10
2	A(H3N2)	脳炎	4
2	B	脳炎	6
2	B	脳炎、脳症	5
3	B	小脳失調症	2

/95シーズン用ワクチン株と類似していた(本号3ページ参照)。1995/96シーズン用のワクチン株には、前シーズンに引き続きA型はA/山形/32/89(H1N1)とA/北九州/159/93(H3N2)、B型はB/三重/1/93が使用されているが、A香港型の抗原量が350→400 CCA/mlに変更された(本月報 Vol. 16, No. 8参照)。

1995/96シーズン速報: 「インフルエンザ様疾患発生報告」(厚生省エイズ結核感染症課)は、学校等における集団発生の患者数を集計している。11月25日現在(第4報), 10月下旬に青森、北海道, 11月上旬に大阪、兵庫, 11月中旬に和歌山、鳥取、神戸, 11月下旬に京都から集団発生による学年・学級閉鎖が報告されている。

感染症サーベイランスによる定点当たり患者報告数は第47週現在(11月19～25日)0.66人で、昨年同期(0.12人)より早く増加しており、特に神戸市(10.03人)と茨城県(6.22人)で患者報告が多い。しかし、病原微生物検出情報へのウイルス分離報告はまだない(12月5日現在)。

第 3 章 患 者 情 報 集 計

1. 平成6年 全国、週別・疾患別報告数及び一一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1994.

週 数	1. 傷しん總病態 measles 報告数 reported cases		2. 風しん rubella 報告数 reported cases		3. 水 痘 chickenpox 報告数 reported cases		4. 流行性耳下腺炎 mumps 報告数 reported cases		5. 百日せき核炎症 pertussis 報告数 reported cases		6. 清毒菌感染症 streptococcal infection 報告数 reported cases		7. 真型肺炎 atypical pneumonia 報告数 reported cases		8. 感染性胃腸炎 gastroenteritis 報告数 reported cases	
	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases	定点当 たり incidence	報告 数 reported cases
01週	8.89	35883	2.94	3209	1.32	54	0.02	1122	0.45	624	0.26	9262	3.81	402329	165.95	
02週	0.13	419	2.49	2698	1.39	63	0.03	1535	0.63	639	0.26	1186	4.61	1186		
03週	0.15	402	2.33	2274	0.94	94	0.03	2210	0.91	639	0.26	14694	6.05	14694		
04週	0.16	485	2.33	2274	0.94	94	0.03	2210	0.89	639	0.26	16132	7.64	16132		
05週	0.16	383	1.92	2233	1.14	65	0.03	2233	0.92	639	0.26	16237	7.69	16237		
06週	0.18	382	1.92	2233	0.92	65	0.03	2388	0.98	639	0.26	16237	7.69	16237		
07週	0.19	1012	2.10	3300	1.36	83	0.03	2546	1.05	639	0.26	16045	6.61	16045		
08週	0.19	939	2.04	3028	1.25	83	0.03	2611	1.08	639	0.26	16278	6.61	16278		
09週	0.39	1277	2.04	3416	1.41	90	0.04	2658	1.09	639	0.26	15011	6.18	15011		
10週	0.22	1277	2.04	3416	1.41	90	0.04	2658	1.09	639	0.26	15011	6.18	15011		
11週	0.28	1399	1.99	3191	1.31	74	0.03	2347	0.97	59	0.23	12912	5.32	12912		
12週	0.30	1362	2.01	3132	1.29	77	0.03	1843	0.76	59	0.23	9816	4.04	9816		
13週	0.34	1729	1.92	3372	1.39	76	0.03	1508	0.62	473	0.20	8021	3.70	8021		
14週	0.40	1878	1.98	3181	1.31	90	0.04	1220	0.52	361	0.17	6743	2.22	6743		
15週	0.42	1960	1.81	3302	1.36	81	0.03	1514	0.62	401	0.15	6556	2.22	6556		
16週	0.38	1502	1.73	2572	1.06	91	0.04	1792	0.74	324	0.13	5575	2.22	5575		
17週	0.42	1817	1.72	2752	1.17	94	0.04	1649	0.68	329	0.13	6193	2.22	6193		
18週	0.39	1623	1.72	2841	1.17	68	0.03	1675	0.53	240	0.10	4618	1.22	4618		
19週	0.46	1623	1.82	2893	1.17	111	0.05	1675	0.77	240	0.10	4576	1.22	4576		
20週	0.41	1685	1.82	3232	1.33	103	0.04	1868	0.77	240	0.10	4531	1.22	4531		
21週	0.37	1504	2.10	2767	1.14	99	0.04	2104	0.87	319	0.13	5588	2.22	5588		
22週	0.33	1584	1.86	3573	1.48	101	0.04	2104	0.87	319	0.13	5286	2.22	5286		
23週	0.25	1389	1.52	3056	1.37	91	0.04	2054	0.82	471	0.17	4910	1.65	4910		
24週	0.22	1279	1.52	3360	1.36	104	0.03	1968	0.72	317	0.13	4807	1.65	4807		
25週	0.22	977	1.47	3309	1.36	79	0.03	1968	0.72	317	0.13	4288	1.65	4288		
26週	0.17	574	1.12	3342	1.36	82	0.03	1586	0.62	319	0.13	4350	1.65	4350		
27週	0.19	574	1.12	3442	1.42	102	0.04	1586	0.62	319	0.13	4361	1.65	4361		
28週	0.16	436	0.99	2886	1.19	102	0.03	1995	0.82	327	0.14	3848	1.65	3848		
29週	0.13	331	0.83	2886	1.19	103	0.04	1995	0.82	327	0.14	3848	1.65	3848		
30週	0.13	331	0.83	2886	1.19	103	0.04	1995	0.82	327	0.14	3848	1.65	3848		
31週	0.11	263	0.65	2752	1.13	83	0.03	602	0.25	319	0.13	3544	1.65	3544		
32週	0.12	301	0.65	2288	1.34	94	0.04	450	0.19	319	0.13	3056	1.65	3056		
33週	0.11	118	0.44	2148	0.88	86	0.04	383	0.16	319	0.13	2703	1.65	2703		
34週	0.10	118	0.40	2036	0.84	109	0.04	410	0.17	319	0.13	1124	1.65	1124		
35週	0.08	124	0.36	1749	0.72	116	0.05	496	0.20	319	0.13	3073	1.65	3073		
36週	0.07	109	0.38	1617	0.67	122	0.05	511	0.24	319	0.13	3166	1.65	3166		
37週	0.05	132	0.29	1642	0.68	113	0.04	582	0.22	319	0.13	2297	1.65	2297		
38週	0.05	114	0.32	1421	0.59	107	0.04	545	0.22	319	0.13	2781	1.65	2781		
39週	0.05	130	0.32	1477	0.55	107	0.04	545	0.22	319	0.13	2781	1.65	2781		
40週	0.04	111	0.39	1356	0.65	113	0.05	757	0.31	319	0.13	3048	1.65	3048		
41週	0.03	114	0.41	1385	0.57	97	0.04	875	0.36	319	0.13	2935	1.65	2935		
42週	0.03	109	0.45	1535	0.63	89	0.04	954	0.39	319	0.13	3335	1.65	3335		
43週	0.03	133	0.45	1393	0.57	69	0.03	1163	0.48	319	0.13	3545	1.65	3545		
44週	0.03	84	0.66	1375	0.66	87	0.04	1310	0.54	319	0.13	34820	1.65	34820		
45週	0.03	118	0.78	1598	0.66	87	0.04	1498	0.54	319	0.13	5580	1.65	5580		
46週	0.04	109	0.93	1599	0.64	63	0.03	1585	0.66	319	0.13	5774	1.65	5774		
47週	0.03	109	1.10	1591	0.64	78	0.04	1673	0.69	319	0.13	55220	1.65	55220		
48週	0.04	104	1.20	1605	0.64	87	0.04	2149	0.83	319	0.13	55220	1.65	55220		
49週	0.04	111	1.20	1574	0.65	65	0.03	2249	0.83	319	0.13	16220	1.65	16220		
50週	0.05	169	1.27	1574	0.65	65	0.03	2249	0.83	319	0.13	16220	1.65	16220		
51週	0.04	157	1.73	1935	0.65	69	0.03	2087	0.86	319	0.13	18485	1.65	18485		
52週	0.04	103	1.73	1935	0.65	69	0.03	2087	0.86	319	0.13	18485	1.65	18485		

疫 疾	9. 乳児腹下症等 infantile scotling and diarrhea			10. 手足口病 hand-foot-mouth disease			11. 丘疹性猩紅 erithema infectiosum			12. 猩紅熱 scarlet fever			13. ヘルパンギーナ herpangitis			13. インフルエンザ influenza			15. M.C.L.S (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome			16. 咽頭結膜熱(小児) pharyngo-conjunctival fever (pediatrics)		
	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases	報告数 reported cases	発症当たり incidence	定数 reported cases			
01週	2514	1.04	9	263	0.17	143	0.59	110	0.05	791	0.30	3	0.01	32	0.02	10665	4.39							
02週	2856	1.18	3	413	0.18	183	0.77	110	0.04	770	0.29	1	0.02	47	0.02									
03週	3140	1.29	3	440	0.18	189	0.77	110	0.04	1289	0.47	2	0.02	47	0.02									
04週	3525	1.45	405	429	0.17	169	0.70	64	0.03	2204	0.81	2	0.01	57	0.02									
05週	3823	1.59	363	419	0.16	197	0.88	84	0.04	3502	1.28	2	0.01	57	0.02									
06週	4062	1.64	318	329	0.14	152	0.63	119	0.05	4328	1.59	2	0.01	46	0.02									
07週	3985	1.64	266	329	0.13	150	0.66	179	0.06	5701	2.10	2	0.01	39	0.02									
08週	3982	1.64	260	274	0.11	157	0.64	91	0.04	8127	3.00	2	0.01	32	0.02									
09週	3820	1.57	247	301	0.12	147	0.64	153	0.06	12045	4.39	3	0.01	41	0.02									
10週	3719	1.53	267	369	0.15	151	0.62	133	0.05	14445	5.15	3	0.01	50	0.02									
11週	3172	1.31	241	320	0.13	143	0.59	177	0.07	13011	4.75	2	0.01	53	0.02									
12週	2623	1.08	186	344	0.14	145	0.58	93	0.04	9889	3.56	2	0.01	52	0.02									
13週	2204	0.94	158	360	0.14	147	0.64	92	0.04	5978	2.17	2	0.01	45	0.02									
14週	1809	0.84	221	341	0.15	155	0.68	145	0.06	2996	1.09	2	0.01	55	0.02									
15週	1609	0.69	221	429	0.19	197	0.70	146	0.06	1786	0.64	2	0.01	53	0.02									
16週	1305	0.56	238	491	0.20	207	0.66	201	0.08	1420	0.51	2	0.01	56	0.02									
17週	1305	0.56	238	412	0.14	174	0.47	197	0.08	1090	0.39	2	0.01	74	0.03									
18週	882	0.36	262	413	0.17	197	0.64	197	0.08	1487	0.54	2	0.01	74	0.03									
19週	882	0.36	262	377	0.16	182	0.65	239	0.16	324	0.12	2	0.01	123	0.05									
20週	816	0.32	334	377	0.16	182	0.65	239	0.16	324	0.12	2	0.01	123	0.05									
21週	871	0.33	334	454	0.17	193	0.75	57	0.02	174	0.06	2	0.01	94	0.05									
22週	650	0.25	323	353	0.14	173	0.62	123	0.05	176	0.06	2	0.01	133	0.05									
23週	504	0.21	323	421	0.17	193	0.73	123	0.05	76	0.03	2	0.01	159	0.07									
24週	389	0.16	323	369	0.14	182	0.63	123	0.05	49	0.02	2	0.01	194	0.08									
25週	399	0.16	323	393	0.15	206	0.65	123	0.05	39	0.01	2	0.01	284	0.12									
26週	399	0.16	323	318	0.13	206	0.65	123	0.05	39	0.01	2	0.01	496	0.20									
27週	399	0.16	323	247	0.10	188	0.62	118	0.04	45	0.02	2	0.01	659	0.29									
28週	343	0.14	379	201	0.08	182	0.62	100	0.04	22	0.01	2	0.01	659	0.29									
29週	343	0.14	379	201	0.08	182	0.62	100	0.04	22	0.01	2	0.01	659	0.29									
30週	343	0.14	379	201	0.08	182	0.62	100	0.04	22	0.01	2	0.01	659	0.29									
31週	253	0.10	350	202	0.08	182	0.62	75	0.03	116	0.04	2	0.01	378	0.16									
32週	266	0.11	350	162	0.04	165	0.57	59	0.02	110	0.04	2	0.01	748	0.32									
33週	304	0.13	350	91	0.04	175	0.61	38	0.01	23	0.01	2	0.01	772	0.32									
34週	269	0.11	350	91	0.04	175	0.61	38	0.01	23	0.01	2	0.01	608	0.25									
35週	260	0.11	350	92	0.04	175	0.61	38	0.01	23	0.01	2	0.01	614	0.25									
36週	319	0.13	350	92	0.04	175	0.61	38	0.01	23	0.01	2	0.01	684	0.28									
37週	319	0.13	350	92	0.04	175	0.61	38	0.01	23	0.01	2	0.01	684	0.28									
38週	322	0.13	350	59	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
39週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
40週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
41週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
42週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
43週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
44週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
45週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
46週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
47週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
48週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
49週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
50週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
51週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
52週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									
53週	322	0.13	350	58	0.02	187	0.65	143	0.05	119	0.04	2	0.01	384	0.16									

17. 眼副炎(眼)		18. 流行性角結膜炎		19. 急性出血性結膜炎	
plaryngo-conjunctival fever(ophthalmo)	急性当たり 報告数	epithelial keratoconjunctivitis 急性当たり 報告数	acute hemorrhagic conjunctivitis 急性当たり 報告数	acute hemorrhagic conjunctivitis 急性当たり 報告数	acute hemorrhagic conjunctivitis 急性当たり 報告数
reported cases	incidence	reported cases	incidence	reported cases	incidence
801	2.56	16712	53.39	6357	20.31
01週	7	263	0.84	7	0.02
02週	10	241	0.77	8	0.03
03週	14	221	0.71	3	0.01
04週	27	205	0.65	14	0.04
05週	5	229	0.73	9	0.03
06週	19	182	0.59	11	0.04
07週	7	134	0.44	13	0.04
08週	7	229	0.73	12	0.04
09週	5	205	0.65	18	0.06
10週				22	0.07
11週	10	200	0.64	20	0.06
12週	6	206	0.66	18	0.06
13週	8	175	0.56	18	0.06
14週	1	206	0.66	23	0.07
15週	10	214	0.68	20	0.06
16週	9	211	0.67	22	0.07
17週	11	179	0.57	16	0.05
18週	8	122	0.39	15	0.05
19週	7	220	0.70	16	0.05
20週	8			11	0.04
21週	4	29	0.09	7	0.02
22週	5	225	0.72	3	0.01
23週	5	225	0.72	8	0.03
24週	1	225	0.72	3	0.01
25週	1	204	0.64	1	0.00
26週	1	37	0.12	5	0.02
27週	1	209	0.66	9	0.03
28週	1	25	0.08	4	0.01
29週	2	22	0.07	10	0.03
30週	3	419	1.34	9	0.03
31週	4	430	1.37	7	0.02
32週	8	457	1.46	19	0.06
33週	5	414	1.32	13	0.04
34週	5	517	1.65	22	0.07
35週	4	502	1.60	72	0.23
36週	3	631	2.00	103	0.33
37週	3	996	3.18	168	0.54
38週	1	996	3.18	323	1.05
39週	1	673	2.15	563	1.80
40週	2				
41週	14	370	1.18	711	2.27
42週	14	387	1.24	814	2.60
43週	9	365	1.17	710	2.27
44週	6	299	0.95	457	1.46
45週	7	299	0.96	331	1.06
46週	3	273	0.87	389	1.24
47週	3	270	0.86	262	0.84
48週	10	230	0.73	252	0.81
49週	1	262	0.84	244	0.78
50週	8				
51週	10	248	0.79	173	0.55
52週	1	220	0.70	39	0.12
53週	1				

2. 平成6年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1994. (Total)

報告数 reported cases	今年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	今年	昨年	1994	1994	1994	1994	1994	1994	1994	1994	1994	1994	1994	1994
1. M.C.I.S. (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphoid syndrome	報告数 reported cases	今年 1994	181	146	138	139	142	154	160	171	162	127	119	154
	定点点当り incidence	今年 1994	0.36	0.29	0.27	0.27	0.28	0.30	0.32	0.34	0.32	0.25	0.24	0.30
	昨年	1993	0.26	0.19	0.23	0.18	0.28	0.30	0.32	0.25	0.32	0.20	0.22	0.28
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	今年 1994	257	316	308	347	271	246	201	218	159	145	189	125
	定点点当り incidence	今年 1994	0.51	0.62	0.61	0.69	0.54	0.49	0.40	0.43	0.31	0.29	0.37	0.25
	昨年	1993	0.86	0.66	0.88	0.83	0.59	0.66	0.56	0.56	0.48	0.42	0.60	0.40
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	今年 1994	715	87	126	161	91	46	27	22	11	8	12	22
	定点点当り incidence	今年 1994	0.17	0.20	0.25	0.32	0.18	0.09	0.05	0.04	0.02	0.02	0.02	0.04
	昨年	1993	0.19	0.18	0.24	0.25	0.17	0.11	0.08	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	今年 1994	44	55	47	49	58	46	41	39	47	35	43	34
	定点点当り incidence	今年 1994	0.09	0.11	0.09	0.10	0.11	0.09	0.10	0.08	0.09	0.07	0.08	0.07
	昨年	1993	0.12	0.08	0.10	0.07	0.09	0.13	0.10	0.12	0.09	0.11	0.14	0.08
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	今年 1994	126	159	135	137	122	154	133	157	101	102	134	69
	定点点当り incidence	今年 1994	0.25	0.31	0.27	0.27	0.24	0.30	0.26	0.31	0.20	0.20	0.26	0.14
	昨年	1993	0.55	0.43	0.53	0.51	0.33	0.41	0.38	0.41	0.30	0.27	0.41	0.27
6. 感染症総数 septic	報告数 reported cases	今年 1994	119	143	153	174	225	370	666	483	303	150	135	108
	定点点当り incidence	今年 1994	0.24	0.28	0.30	0.34	0.44	0.73	1.32	0.95	0.60	0.30	0.27	0.21
	昨年	1993	0.14	0.13	0.15	0.15	0.19	0.45	0.77	0.59	0.49	0.52	0.40	0.35
7. 菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	今年 1994	15	16	16	19	29	20	33	15	18	18	26	16
	定点点当り incidence	今年 1994	0.03	0.03	0.03	0.04	0.06	0.04	0.07	0.03	0.04	0.04	0.05	0.03
	昨年	1993	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.05	0.04	0.02	0.03	0.03	0.05	0.04
8. 真菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	今年 1994	104	127	137	155	196	350	633	468	285	132	109	92
	定点点当り incidence	今年 1994	0.21	0.25	0.27	0.31	0.39	0.69	1.23	0.92	0.56	0.26	0.22	0.18
	昨年	1993	0.10	0.10	0.11	0.13	0.16	0.41	0.73	0.57	0.46	0.49	0.36	0.31

病名	報告数 reported cases	今年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		今年	昨年	22	13	24	21	21	19	12	18	12	11	9	7
9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	188 241	0.37 0.44	0.04 0.03	0.03 0.03	0.06 0.06	0.05 0.05	0.04 0.04	0.04 0.06	0.07 0.07	0.04 0.04	0.02 0.02	0.02 0.02	0.02 0.02	0.01 0.02	0.02 0.02
10. 脳炎 encephalitis	132 159	0.26 0.29	0.03 0.01	0.03 0.03	0.02 0.02	0.04 0.04	0.03 0.03	0.03 0.04	0.06 0.06	0.02 0.02	0.01 0.01	0.02 0.01	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.02
11. 脳症 encephalopathy	35 57	0.07 0.10	0.01 0.01	0.01 0.01	0.03 0.03	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.01	0.02 0.02	0.01 0.01	0.01 0.01	0.00 0.00	0.01 0.01	0.00 0.00
12. ライム病候群 Borreliose	10 12	0.02 0.02	0.00 0.00	0.00 0.01	0.00 0.00	0.01 0.01	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
13. 平髄炎 myelitis	11 13	0.02 0.02	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.01 0.01	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
14. 淋病候群 gonorrhoea	6288 6715	10.50 11.27	0.84 0.99	0.84 0.99	0.78 0.91	0.82 1.02	0.84 0.91	0.82 0.99	0.90 0.90	0.95 0.97	1.09 0.95	0.95 0.98	0.90 0.97	0.84 0.86	0.76 0.83
15. 淋菌性クラミジア症 genital chlamydial infection	14332 13735	23.93 23.05	1.78 1.77	1.72 1.80	1.82 1.91	1.46 1.84	1.185 1.167	1.204 1.133	1.392 1.187	1.262 1.239	1.380 1.166	1.210 1.230	1.271 1.192	1.180 1.093	1.006 1.018
16. 陰部ヘルペス genital herpes	5887 5747	9.83 9.64	0.91 0.79	0.68 0.80	0.71 0.88	0.71 0.88	0.88 0.81	0.82 0.79	0.91 0.85	0.78 0.81	0.83 0.73	0.90 0.85	0.82 0.73	0.86 0.75	0.71 0.85
17. 尖圭コンジローム condyloia acuminata	2409 2826	4.02 4.74	0.34 0.43	0.35 0.39	0.38 0.41	0.38 0.41	0.35 0.40	0.31 0.41	0.36 0.42	0.35 0.42	0.38 0.39	0.33 0.43	0.28 0.38	0.37 0.37	0.30 0.30
18. トリコモナス症 trichomoniasis	3672 3874	6.13 6.50	0.48 0.48	0.50 0.53	0.48 0.60	0.48 0.60	0.51 0.53	0.51 0.48	0.59 0.57	0.58 0.54	0.58 0.57	0.51 0.58	0.48 0.64	0.46 0.50	0.45 0.47

2. 平成6年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数 (男)
 Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1994. (Male)

報告数 reported cases	今年 昨年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	定 点 当 た り incidence	
															今年 昨年
1. MCLS (川崎病) acute febrile catarrhal syndrome	報告数 reported cases	1581 2358	136 262	176 228	156 259	192 249	156 194	145 222	123 188	134 189	87 142	84 130	122 170	70 125	0.12 0.14
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	350 396	35 45	45 61	51 52	76 61	54 50	28 41	18 27	12 15	5 5	4 9	9 16	13 14	0.24 0.23
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	0.69 0.73	0.07 0.08	0.09 0.11	0.10 0.10	0.15 0.11	0.11 0.09	0.06 0.08	0.04 0.05	0.02 0.03	0.01 0.01	0.01 0.02	0.02 0.03	0.03 0.03	0.04 0.04
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	321 396	29 37	33 32	29 25	30 25	32 42	23 35	22 49	26 29	25 31	25 38	26 38	18 23	0.05 0.04
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	910 1566	72 180	98 135	76 182	86 163	74 114	85 139	82 126	100 125	56 108	55 90	87 116	39 88	0.17 0.16
6. 感染症細菌性 meningitis	報告数 reported cases	2010 1483	77 47	98 43	102 53	119 49	153 73	249 145	450 256	327 200	179 174	89 183	97 134	70 126	0.21 0.20
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	135 133	7 11	10 12	7 15	11 5	18 13	12 12	21 8	8 8	9 13	8 7	16 14	8 15	0.02 0.02
8. 細菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	1875 1350	70 36	88 31	95 38	108 44	135 60	237 133	429 248	319 192	170 161	81 176	81 120	62 111	0.34 0.30
	定 点 当 た り incidence	3.71 2.43	0.14 0.07	0.17 0.06	0.19 0.07	0.21 0.08	0.21 0.24	0.26 0.24	0.23 0.45	0.23 0.35	0.20 0.32	0.17 0.34	0.21 0.25	0.16 0.23	0.16 0.20

9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	今年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		今年	昨年												
	114	13	6	13	14	17	13	14	15	13	7	5	4	7	5
	125	10	21	10	21	7	10	19	15	13	9	8	5	3	6
定数当たり incidence	0.23	0.03	0.01	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
報告数 reported cases	81	10	5	13	5	13	8	9	11	4	3	5	2	7	4
定数当たり incidence	0.16	0.02	0.01	0.03	0.02	0.01	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
報告数 reported cases	22	3	4	3	8	3	2	3	2	3	2	1	2	1	2
定数当たり incidence	0.04	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
報告数 reported cases	6	-	1	1	1	1	2	1	1	-	-	1	-	-	-
定数当たり incidence	0.01	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	-	-	-
報告数 reported cases	5	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	-	-	-
定数当たり incidence	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-
報告数 reported cases	5516	428	416	430	416	430	437	435	474	492	590	493	467	440	414
定数当たり incidence	5789	514	458	518	458	518	467	500	454	497	502	506	509	436	418
報告数 reported cases	9.71	0.71	0.69	0.72	0.69	0.72	0.73	0.73	0.78	0.82	0.98	0.82	0.78	0.73	0.69
定数当たり incidence	7993	586	513	638	513	638	658	671	757	670	768	723	727	617	565
報告数 reported cases	7711	598	557	617	557	617	631	659	699	712	638	727	679	603	591
定数当たり incidence	13.34	0.98	1.02	1.07	1.02	1.07	1.10	1.12	1.25	1.12	1.28	1.21	1.21	1.03	0.94
報告数 reported cases	3391	266	224	227	224	227	285	277	304	240	269	276	268	273	252
定数当たり incidence	5.28	0.44	0.37	0.38	0.46	0.38	0.48	0.46	0.51	0.40	0.45	0.46	0.45	0.46	0.42
報告数 reported cases	2090	143	155	155	168	182	144	141	154	158	153	144	150	154	111
定数当たり incidence	2.82	0.24	0.26	0.26	0.28	0.26	0.24	0.24	0.26	0.26	0.26	0.24	0.19	0.21	0.19
報告数 reported cases	355	33	28	43	28	43	30	33	28	24	22	28	35	24	27
定数当たり incidence	0.43	0.04	0.03	0.03	0.05	0.03	0.05	0.03	0.06	0.03	0.05	0.03	0.06	0.04	0.03

2. 平成6年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(女)
 Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1994. (Female)

1. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	報告数 reported cases	今年		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		今年	昨年											
報告数	1201	121	140	152	155	115	101	101	79	84	72	61	67	55
定点点当り	3.37	0.34	0.28	0.30	0.31	0.23	0.20	0.20	0.15	0.17	0.14	0.12	0.13	0.11
定点点当り	3.19	0.38	0.28	0.40	0.38	0.24	0.25	0.25	0.22	0.22	0.22	0.18	0.28	0.17
報告数	365	52	57	75	85	37	18	18	9	10	6	4	3	9
定点点当り	382	59	39	81	74	43	21	21	15	6	10	14	6	14
報告数	0.72	0.10	0.11	0.15	0.17	0.07	0.04	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02
定点点当り	0.70	0.11	0.07	0.15	0.14	0.08	0.04	0.04	0.03	0.01	0.02	0.03	0.01	0.03
報告数	217	15	22	18	19	30	14	14	18	17	21	10	17	16
定点点当り	277	29	14	28	15	21	28	28	21	15	20	27	40	19
報告数	0.43	0.03	0.04	0.04	0.04	0.06	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.03
定点点当り	0.51	0.05	0.03	0.05	0.03	0.04	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.06	0.07	0.03
報告数	619	54	61	59	51	48	69	69	51	57	45	47	47	30
定点点当り	1076	118	97	109	116	65	86	86	81	96	87	55	108	58
報告数	1.22	0.11	0.12	0.12	0.10	0.09	0.14	0.14	0.10	0.11	0.09	0.09	0.09	0.06
定点点当り	1.98	0.22	0.18	0.20	0.21	0.12	0.16	0.16	0.10	0.18	0.16	0.10	0.20	0.11
報告数	1019	42	45	51	55	72	121	121	216	156	124	61	38	38
定点点当り	879	30	26	29	34	33	101	101	164	122	91	101	85	63
報告数	2.01	0.08	0.09	0.10	0.11	0.14	0.24	0.24	0.43	0.31	0.25	0.12	0.08	0.08
定点点当り	1.62	0.06	0.05	0.05	0.06	0.06	0.19	0.19	0.30	0.22	0.17	0.13	0.16	0.12
報告数	106	8	6	9	8	11	8	8	12	7	9	10	10	8
定点点当り	95	11	5	5	8	4	13	13	14	4	4	8	11	8
報告数	0.21	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02
定点点当り	0.17	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01
報告数	913	34	39	42	47	61	113	113	204	149	115	51	28	30
定点点当り	784	19	21	24	26	29	88	88	150	118	87	93	74	55
報告数	1.80	0.07	0.08	0.08	0.09	0.12	0.22	0.22	0.40	0.29	0.23	0.10	0.06	0.06
定点点当り	1.44	0.03	0.04	0.04	0.05	0.05	0.16	0.16	0.28	0.22	0.16	0.17	0.14	0.10

9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	今年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		今年	昨年												
	74	74	116	9	7	19	11	11	23	10	5	6	4	7	7
	0.15	0.02	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.01	0.04	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	0.21	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.02	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
10. 脳炎 encephalitis	51	6	77	6	4	6	8	6	3	4	4	5	2	4	3
	0.10	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.04	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01
	0.14	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.04	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
11. 脳症 encephalopathy	13	2	27	2	1	5	2	2	1	5	-	2	3	2	1
	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	-	0.00	0.01	0.00	0.00
	0.05	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	-	0.00	0.01	0.00	0.00
12. ライム病後群 Beyer syndrome	4	1	8	1	1	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-
	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-	-	-
	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-	-	-
13. 脊髄炎 myelitis	6	1	4	1	1	-	1	-	1	1	1	1	-	1	-
	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-
	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-
14. 淋病様態 gonorrhoea	772	75	926	75	52	59	64	57	66	75	64	77	74	66	43
	1.29	0.13	0.14	0.13	0.09	0.10	0.12	0.10	0.12	0.13	0.11	0.13	0.12	0.12	0.07
	1.55	0.13	0.14	0.13	0.09	0.10	0.12	0.10	0.12	0.13	0.11	0.13	0.12	0.12	0.13
15. 陰部クラミジア症 genital chlamydial infection	6339	478	6024	478	419	508	527	533	488	592	612	487	544	563	441
	10.58	0.80	0.70	0.80	0.70	0.85	0.88	0.89	1.06	0.99	1.02	0.81	0.91	0.94	0.74
	10.11	0.77	0.86	0.77	0.70	0.85	0.90	0.80	0.82	0.88	0.89	0.84	0.86	0.82	0.72
16. 陰部ヘルペス genital herpes	2726	282	2356	282	184	196	245	216	240	227	230	265	222	243	176
	4.55	0.47	0.34	0.47	0.31	0.33	0.41	0.36	0.40	0.38	0.38	0.44	0.37	0.41	0.29
	3.95	0.34	0.34	0.34	0.34	0.33	0.30	0.31	0.35	0.32	0.34	0.36	0.29	0.32	0.37
17. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	717	59	736	59	52	74	66	43	59	51	76	54	58	69	56
	1.23	0.10	0.09	0.10	0.09	0.12	0.11	0.07	0.11	0.09	0.13	0.09	0.10	0.12	0.09
	1.23	0.10	0.11	0.10	0.11	0.11	0.08	0.12	0.11	0.11	0.13	0.11	0.11	0.11	0.09
18. トリコモナス症 trichomoniasis	3412	264	3519	264	282	269	279	291	318	330	316	289	268	256	250
	5.70	0.44	0.47	0.44	0.47	0.45	0.47	0.49	0.53	0.55	0.53	0.48	0.45	0.43	0.43
	5.70	0.42	0.48	0.42	0.48	0.53	0.48	0.42	0.52	0.50	0.54	0.54	0.58	0.46	0.43

3. 平成6年 都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数, 1994.
Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture and disease, 1994.

患 病	患心 数	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り	患心 報告数	患心 当り
水痘	964	1037	7.97	102.09	73.40	102.09	16.00	95	0.81	95	19.15	8297	165.57				
麻疹	2925	2115	12.00	123.90	86.54	2708	28.90	52	2.33	52	4.37	402929	8.89				
百日咳	761	536	16.93	177.66	107.90	2708	28.90	98	4.44	98	7.97	8297	165.57				
流行性腮腺炎	1335	1011	10.90	110.26	77.33	2708	28.90	95	4.15	95	7.97	8297	165.57				
猩紅熱	623	347	4.16	40.57	26.33	1304	13.90	84	3.29	84	6.93	67802	14.36				
緑内障	109	243	1.34	13.52	8.68	1846	19.33	63	1.28	63	5.11	402929	8.89				
結核	595	237	6.99	65.12	41.40	1399	14.62	48	1.50	48	3.94	3666	7.83				
肺がん	595	432	6.99	76.78	48.40	3525	36.86	146	1.86	146	11.62	19283	42.04				
胃癌	563	507	3.68	35.28	20.51	2221	23.28	112	1.52	112	9.11	2686	58.03				
肝臓がん	59	587	0.48	4.62	2.83	4479	46.86	9	0.59	9	0.72	29637	6.43				
胆嚢がん	56	267	0.44	4.20	2.57	7740	80.46	79	0.96	79	6.27	19099	42.04				
膵臓がん	294	382	1.47	14.01	8.41	2081	21.67	34	0.96	34	2.73	18220	39.91				
食道がん	135	182	0.97	9.20	5.62	2650	27.44	35	1.26	35	2.83	2329	50.36				
肺癌	159	714	1.88	18.06	11.10	3021	31.10	43	0.50	43	3.45	7291	160.93				
食道癌	206	433	2.47	23.60	14.40	2956	30.62	37	1.01	37	2.97	2115	45.93				
胃癌	407	2195	7.00	70.23	42.60	1856	19.23	342	3.62	342	26.68	2115	45.93				
膵臓癌	39	502	0.32	3.09	1.89	1682	17.45	21	0.55	21	1.64	18040	39.91				
大腸癌	127	268	1.47	14.01	8.41	2081	21.67	34	0.96	34	2.73	18220	39.91				
腎臓癌	192	388	2.31	22.11	13.48	2527	26.19	46	1.79	46	3.62	22242	48.82				
膵臓癌	24	33	0.27	2.59	1.44	633	6.59	9	0.60	9	0.72	2454	52.82				
胆嚢癌	28	63	0.25	2.36	1.37	1245	12.83	9	0.60	9	0.72	193	41.62				
膵臓癌	69	717	0.96	9.20	5.62	3525	36.86	108	1.08	108	8.41	4769	102.82				
大腸癌	115	205	1.29	12.36	7.44	4504	46.86	50	0.96	50	3.94	5010	106.82				
腎臓癌	23	140	0.27	2.59	1.37	1997	20.69	15	0.50	15	1.16	10288	219.45				
膵臓癌	60	657	0.72	7.00	4.15	2334	24.11	62	1.00	62	4.82	5211	111.23				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62	5170	106.82				
膵臓癌	30	116	0.36	3.45	1.99	2540	26.19	225	6.38	225	17.65	15687	336.82				
膵臓癌	16	68	0.19	1.78	0.99	1080	11.16	87	4.83	87	6.93	643	35.70				
膵臓癌	92	294	1.34	12.83	7.44	2956	30.62	92	1.66	92	7.23	44170	95.44				
膵臓癌	20	165	0.27	2.59	1.37	1563	16.13	71	2.32	71	5.62</						

校 数	頭等校級数 累積校級数	(即) 定員数	旅行後員数 累積員数	定員当り 累積員数	血性員数 累積員数	定員当り 累積員数
北河沼	20	0.83	400	16.67	20	0.83
廣橋島	-	-	401	80.20	1	0.20
若手島	59	1.80	254	50.80	8	1.60
宮城島	33	3.60	127	29.40	102	20.40
山形島	6	1.20	539	107.80	20	4.00
種島	1	0.20	189	37.80	3	0.60
茨城島	3	0.60	812	162.40	4	0.80
安木島	4	0.80	414	59.14	5	0.71
新島	8	2.00	184	36.80	5	1.20
			496	124.00	54	13.50
埼玉島	49	6.00	591	72.63	9	1.3
千歳島	9	0.90	980	200.00	21	2.60
東京島	2	0.20	499	200.71	40	2.80
神奈川島	16	2.60	44	35.20	7	0.99
神島	-	-	36	18.00	8	2.75
石川島	-	-	50	10.00	2	0.40
福井島	7	1.40	223	44.60	5	1.00
長野島	8	1.60	226	53.00	3	0.60
岐阜島	8	1.60	124	24.80	6	1.20
静岡島	27	2.70	290	41.40	6	0.40
愛知県	46	4.60	1	1.27	22	0.18
三重島	3	0.60	47	16.71	6	0.89
滋賀島	8	1.60	62	15.50	3	0.75
京浜島	3	0.60	206	34.33	19	1.58
大塚島	56	5.60	471	19.63	38	1.00
兵庫島	2	0.40	110	58.32	19	1.00
奈良島	28	2.80	11	3.92	6	1.50
和歌山島	107	36.00	197	64.67	3	0.9
鳥取島	23	5.80	127	23.40	3	0.60
島根島	10	2.00	275	39.80	3	0.20
山口島	42	8.40	179	20.20	68	13.60
徳島島	5	1.00	158	22.75	2	0.40
香川島	5	1.00	151	57.75	32	0.33
愛媛島	10	2.00	339	67.80	16	2.00
福岡島	-	-	647	11.89	1	0.67
佐賀島	-	-	454	15.13	2	0.67
長崎島	38	7.60	253	63.25	23	0.50
熊本島	3	0.60	411	82.20	3	0.60
宮崎島	3	0.60	146	38.50	39	9.75
鹿児島島	12	2.40	130	27.20	56	16.40
沖縄島	-	-	3078	513.00	686	94.67
指定部市 (再掲)	20	2.00	354	39.00	16	1.78
札幌市	18	3.60	1	1.00	-	-
仙台市	14	2.80	107	21.40	6	1.20
横浜市	33	6.60	18	3.60	1	0.33
川崎市	20	4.00	108	36.33	1	0.33
名古屋市	28	5.60	109	36.33	1	0.33
京都市	27	5.40	277	53.44	310	28.2
大阪市	41	8.20	4	1.00	1	0.25
神戸市	1	0.20	42	14.00	1	1.00
広島市	1	0.20	45	14.50	1	1.00
北九州市	2	0.40	171	27.50	4	1.50
福岡市	-	-	1	1.00	-	-

4. 平成6年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1994. (Total)

都道府県	MCLIS (川崎病)		ウイルス肺炎		A型肺炎		B型肺炎		その他の肺炎		感染症類別数		結核		淋病		梅毒		皮膚症類別数		養子		養子	
	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り
北海道	34	2.27	117	7.80	7	0.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47	52	3.47
青森県	12	0.80	7	5.27	1	0.20	79	7.3	73	6.60	48	3.87	4	0.40	2	0.20	2	0.20	2	0.20	2	0.20	2	0.20
岩手県	32	6.40	4	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	9	1.50	26	1.44	6	1.20	13	0.17	13	0.17	13	0.17	13	0.17	13	0.17	13	0.17	13	0.17	13	0.17	13	0.17
栃木県	12	2.40	37	7.40	2	0.20	13	0.29	14	0.29	14	0.29	14	0.29	14	0.29	14	0.29	14	0.29	14	0.29	14	0.29
群馬県	30	1.71	18	2.57	1	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20	6	0.20
埼玉県	71	14.20	32	6.40	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60	13	2.60
千葉県	46	5.75	261	32.63	33	4.13	66	8.25	162	20.25	53	6.63	3	0.38	3	0.38	3	0.38	3	0.38	3	0.38	3	0.38
東京都	45	5.63	277	34.63	13	1.63	82	10.25	189	23.63	61	7.63	2	0.25	2	0.25	2	0.25	2	0.25	2	0.25	2	0.25
神奈川県	129	7.17	283	35.43	55	3.06	39	2.17	189	10.50	91	5.06	14	0.17	14	0.17	14	0.17	14	0.17	14	0.17	14	0.17
新潟県	112	6.23	112	15.72	35	1.94	23	1.28	54	3.00	123	6.83	1	0.12	1	0.12	1	0.12	1	0.12	1	0.12	1	0.12
富山県	44	4.80	30	1.83	12	1.17	2	0.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33
石川県	23	4.80	30	6.00	12	2.40	2	0.40	19	3.80	37	7.40	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
福井県	22	4.80	30	6.00	9	0.90	2	0.20	23	4.60	29	5.80	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
山梨県	16	3.00	38	7.60	9	1.80	2	0.40	15	3.00	41	8.20	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40
長野県	54	10.80	32	6.40	13	2.60	4	0.80	15	3.00	30	6.00	3	0.60	3	0.60	3	0.60	3	0.60	3	0.60	3	0.60
岐阜県	17	3.40	9	2.00	9	1.80	2	0.40	2	0.40	7	1.40	7	1.40	7	1.40	7	1.40	7	1.40	7	1.40	7	1.40
静岡県	58	9.60	122	24.40	38	3.80	3	0.60	45	2.46	9	1.80	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40
愛知県	9	3.70	51	9.30	42	4.20	8	0.80	7	1.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40
三重県	37	7.40	121	24.20	42	4.20	3	0.60	17	3.40	136	27.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
滋賀県	19	4.55	35	2.27	13	1.18	2	0.20	16	0.82	102	9.27	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
京都府	80	4.55	25	2.63	18	0.78	5	0.28	17	0.82	195	11.83	13	0.27	13	0.27	13	0.27	13	0.27	13	0.27	13	0.27
大阪府	90	2.05	264	6.00	77	1.75	46	1.05	141	3.20	191	4.34	25	0.57	25	0.57	25	0.57	25	0.57	25	0.57	25	0.57
兵庫県	43	7.00	34	1.80	5	0.40	2	0.33	27	1.40	70	14.00	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
奈良県	35	7.00	9	1.80	2	0.40	2	0.33	27	1.40	70	14.00	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
和歌山県	35	7.00	9	1.80	2	0.40	2	0.33	27	1.40	70	14.00	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
鳥取県	16	1.60	65	6.50	42	4.20	18	1.80	5	0.50	78	7.80	4	0.40	4	0.40	4	0.40	4	0.40	4	0.40	4	0.40
島根県	46	9.20	8	1.60	3	0.60	2	0.40	2	0.40	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
岡山県	49	9.80	7	1.40	3	0.60	38	3.80	209	9.52	150	15.00	12	1.20	12	1.20	12	1.20	12	1.20	12	1.20	12	1.20
広島県	34	6.80	13	2.60	3	0.60	1	0.20	1	0.20	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40
山口県	4	1.80	1	0.40	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
徳島県	4	1.80	1	0.40	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
香川県	2	0.90	9	1.80	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
愛媛県	23	4.60	9	1.80	5	1.00	1	0.20	13	2.60	5	1.00	5	1.00	5	1.00	5	1.00	5	1.00	5	1.00	5	1.00
高知県	145	9.06	24	4.80	9	1.80	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
福岡県	13	4.00	17	1.3	7	0.47	8	0.43	2	0.14	80	5.33	4	0.40	4	0.40	4	0.40	4	0.40	4	0.40	4	0.40
佐賀県	28	5.31	15	1.15	3	0.23	2	0.15	10	0.77	28	3.87	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
熊本県	35	3.89	6	0.45	3	0.33	32	3.56	34	3.78	186	19.00	11	1.10	11	1.10	11	1.10	11	1.10	11	1.10	11	1.10
宮崎県	16	4.00	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20	1	0.20
鹿児島県	17	2.86	4	0.40	7	1.75	14	4.29	30	4.29	152	22.43	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
沖縄県	20	2.86	1	0.20	8	1.14	14	2.00	3	0.40	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
指定都市(甲種)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
札幌市	40	6.67	7	0.67	2	0.67	19	3.80	33	6.60	40	6.60	4	0.67	4	0.67	4	0.67	4	0.67	4	0.67	4	0.67
仙台市	60	13.33	7	1.57	4	0.97	1	0.20	4	0.67	73	14.60	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
千葉市	35	5.63	13	2.00	1	0.20	1	0.20	1	0.20	43	7.17	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
名古屋市	25	2.08	17	1.4	15	1.25	15	1.25	29	1.67	176	10.43	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13	1	0.13
京都市	68	9.00	120	17.14	38	5.43	9	1.29	11	1.50	103	13.70	5	0.70	5	0.70	5	0.70	5	0.70	5	0.70	5	0.70
北九州市	66	22.00	20	6.67	9	3.00	1	0.33	11	3.67	62	20.00	2	0.67	2	0.67	2	0.67	2	0.67	2	0.67	2	0.67

4. 平成6年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1994. (Male)

都道府県	MCLS 県民報告数	ウィルス肝炎 (川崎病)		A型肝炎 感染症		B型肝炎 感染症		その他の肝炎 感染症		急性性肺炎 感染症		結核性肺炎 感染症		肺炎球菌 感染症		肺炎球菌 感染症		一定点当り 報告数
		一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	報告数	一定点当り 報告数	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.07
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.87
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.80
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.60
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.89
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.80
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.60
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.60
埼玉県	172	21	50	2	25	42	2.75	5	25	13	53	35	4.38	22	0.25	33	0.25	4.13
千葉県	162	20	25	34	4	25	0.63	4	25	15	38	40	5.00	39	0.39	39	0.39	4.17
東京都	180	10	00	27	1	50	1.50	27	1	70	3.89	70	3.89	13	0.72	70	0.72	4.93
神奈川県	54	3	00	19	0	89	1.06	19	0	84	1.67	84	1.67	6	1.00	26	1.00	4.93
新潟県	57	1	17	3	4	50	0.33	2	0	33	0.33	32	0.33	3	1.00	25	1.00	5.00
富山県	12	2	40	4	0	80	0.80	2	0	80	1.60	2	0.80	1	1.00	19	1.00	2.90
石川県	32	6	40	6	2	60	1.20	4	0	60	1.20	4	1.20	1	1.00	12	1.00	2.40
福井県	32	6	40	6	2	60	1.20	4	0	60	1.20	4	1.20	1	1.00	12	1.00	2.40
山梨県	11	1	20	1	1	00	0.13	1	0	13	0.13	1	0.13	1	1.00	16	1.00	2.20
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.80
岐阜県	4	0	80	4	0	80	0.80	4	0	80	1.60	4	0.80	2	0.20	4	0.20	0.80
静岡県	57	4	2	82	1	2	0.23	1	0	23	0.23	1	0.23	1	1.00	63	1.00	3.18
愛知県	64	1	20	11	1	10	1.10	11	1	10	1.10	11	1.10	1	0.50	89	0.50	0.90
三重県	18	3	1	8	0	55	0.55	7	0	55	1.10	7	0.55	4	1.20	21	1.20	4.91
滋賀県	12	0	30	6	0	77	0.77	4	0	68	1.36	4	0.77	17	0.36	72	0.36	1.14
京都府	25	0	30	3	4	77	0.77	3	0	68	1.36	3	0.77	14	0.32	109	0.32	1.48
大阪府	125	1	30	34	5	1	0.83	32	1	14	0.83	32	0.83	3	0.50	54	0.50	3.20
兵庫県	2	1	00	1	0	20	0.20	1	0	20	0.40	1	0.20	3	0.20	41	0.20	3.20
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.37
奈良県	36	3	60	22	2	20	2.20	13	1	30	1.30	13	2.20	3	0.37	53	0.37	3.7
鳥取県	4	0	80	4	0	17	0.17	4	0	17	0.43	4	0.17	3	0.37	53	0.37	3.7
徳島県	4	0	80	4	0	17	0.17	4	0	17	0.43	4	0.17	3	0.37	53	0.37	3.7
岡山県	186	4	8	86	48	1	0.86	26	1	24	1.24	26	1.24	1	0.24	89	0.24	4.24
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.80
山口県	3	0	80	3	0	60	0.60	3	0	60	1.20	3	0.60	1	0.50	46	0.50	2.40
徳島県	3	0	80	3	0	60	0.60	3	0	60	1.20	3	0.60	1	0.50	46	0.50	2.40
香川県	3	0	80	3	0	60	0.60	3	0	60	1.20	3	0.60	1	0.50	46	0.50	2.40
愛媛県	3	0	80	3	0	60	0.60	3	0	60	1.20	3	0.60	1	0.50	46	0.50	2.40
高知県	15	0	94	1	1	25	0.17	1	0	08	0.08	1	0.17	2	0.13	23	0.13	2.38
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.40
佐賀県	7	0	86	2	4	7	0.47	4	0	14	0.35	4	0.47	4	0.27	51	0.27	3.40
長崎県	11	0	86	3	0	23	0.23	2	0	15	0.15	2	0.23	57	0.54	167	0.54	3.86
熊本県	99	4	7	9	5	1	0.75	23	0	33	0.33	23	0.75	1	0.25	48	0.25	9.33
大分県	11	0	20	1	1	25	0.17	1	0	08	0.08	1	0.17	3	0.25	28	0.25	9.33
宮崎県	33	0	27	1	4	71	0.71	7	1	00	1.00	7	0.71	3	0.43	68	0.43	13.20
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.40
指定都市(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23.86
札幌市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.33
仙台市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.33
千葉市	39	7	80	12	4	6	1.00	13	2	60	2.60	13	1.00	2	0.50	48	0.50	4.60
横浜市	4	0	57	6	1	00	0.57	6	1	00	1.00	6	0.57	1	0.17	23	0.17	3.83
川崎市	8	1	04	1	1	00	1.04	1	1	00	1.00	1	1.04	9	0.75	44	0.75	3.67
名古屋市	92	10	29	23	1	7	0.29	17	4	2	1.00	17	0.29	5	0.71	64	0.71	3.10
大阪市	11	3	67	5	5	1	1.67	5	6	2	3.67	5	1.67	2	0.67	35	0.67	11.67
神戸市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.00
北九州市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.00
福岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.67

地区	市町村数	定点当り	医療機関数	病床数	定点当り	平均病床数	医療機関数	定点当り	平均病床数	病床報告数	医療機関数	定点当り
北海道	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
青森県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
岩手県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
宮城県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
秋田県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
山形県	5	0.28	3	2	0.17	0.11	2	0.11	0.11	0.11	2	0.11
福島県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
茨城県	1	0.20	1	1	0.20	0.20	1	0.20	0.20	0.20	1	0.20
栃木県	2	0.40	1	1	0.20	0.20	1	0.20	0.20	0.20	1	0.20
群馬県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
埼玉県	10	1.25	8	1	1.00	0.13	1	0.13	0.13	0.13	1	0.13
千葉県	4	0.36	2	3	0.22	0.17	3	0.17	0.17	0.17	2	0.11
東京都	19	0.33	4	2	0.17	0.11	2	0.11	0.11	0.11	2	0.11
神奈川県	2	0.20	1	1	0.20	0.20	1	0.20	0.20	0.20	1	0.20
富山県	2	0.40	2	2	0.20	0.20	2	0.20	0.20	0.20	2	0.20
石川県	2	0.40	2	2	0.20	0.20	2	0.20	0.20	0.20	2	0.20
福井県	2	0.40	2	2	0.20	0.20	2	0.20	0.20	0.20	2	0.20
山梨県	1	0.07	1	1	0.07	1	1	0.07	1	1	1	0.07
長野県	1	0.20	1	1	0.20	0.20	1	0.20	0.20	0.20	1	0.20
新潟県	3	0.80	2	1	0.20	0.10	1	0.10	0.05	0.05	1	0.05
静岡県	8	0.80	6	2	0.60	0.20	2	0.20	0.20	0.20	2	0.20
愛知県	4	0.36	1	3	0.27	0.27	3	0.27	0.27	0.27	1	0.09
岐阜県	15	0.34	11	3	0.25	0.02	3	0.02	0.02	0.02	1	0.02
兵庫県	8	1.33	7	1	1.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.02
奈良県	5	1.00	4	1	0.80	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.02
和歌山県	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鳥取県	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
島根県	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
岡山県	3	0.14	2	1	0.10	0.05	1	0.05	0.05	0.05	1	0.05
広島県	2	0.33	2	2	0.33	0.33	2	0.33	0.33	0.33	2	0.33
山口県	2	0.17	2	2	0.17	0.17	2	0.17	0.17	0.17	2	0.17
徳島県	1	0.07	1	1	0.07	0.07	1	0.07	0.07	0.07	1	0.07
香川県	2	0.15	2	2	0.15	0.15	2	0.15	0.15	0.15	2	0.15
愛媛県	4	0.80	4	4	0.80	0.80	4	0.80	0.80	0.80	4	0.80
高知県	2	0.29	2	2	0.29	0.29	2	0.29	0.29	0.29	2	0.29
佐賀県	1	0.07	1	1	0.07	0.07	1	0.07	0.07	0.07	1	0.07
熊本県	2	0.15	2	2	0.15	0.15	2	0.15	0.15	0.15	2	0.15
大分県	1	0.07	1	1	0.07	0.07	1	0.07	0.07	0.07	1	0.07
宮崎県	1	0.07	1	1	0.07	0.07	1	0.07	0.07	0.07	1	0.07
鹿児島県	2	0.67	2	2	0.67	0.67	2	0.67	0.67	0.67	2	0.67
沖縄県	2	0.29	2	2	0.29	0.29	2	0.29	0.29	0.29	2	0.29
神奈川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
東京	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大阪	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
京都	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
兵庫	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
奈良	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
和歌山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鳥取	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
島根	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
岡山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
広島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
山口	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
徳島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
香川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
愛媛	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
高知	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
福岡	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
佐賀	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
熊本	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大分	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
宮崎	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鹿児島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
沖縄	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
神奈川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
東京	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大阪	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
京都	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
兵庫	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
奈良	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
和歌山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鳥取	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
島根	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
岡山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
広島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
山口	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
徳島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
香川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
愛媛	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
高知	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
福岡	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
佐賀	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
熊本	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大分	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
宮崎	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鹿児島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
沖縄	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
神奈川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
東京	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大阪	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
京都	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
兵庫	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
奈良	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
和歌山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鳥取	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
島根	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
岡山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
広島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
山口	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
徳島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
香川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
愛媛	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
高知	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
福岡	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
佐賀	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
熊本	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大分	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
宮崎	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鹿児島	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
沖縄	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
神奈川	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
東京	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
大阪	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
京都	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
兵庫	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
奈良	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
和歌山	1	0.17	1	1	0.17	0.17	1	0.17	0.17	0.17	1	0.17
鳥取	1	0.17										

4. 平成6年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1994.

(Female)

総 数	MCLS 県別報告数	〇(時症)	一定点当り	ウィルス肝炎 A型肝炎数	一定点当り	肝臓炎 A型肝炎数	一定点当り	その他の肝臓 疾病報告数	一定点当り	腸炎・細菌性腸炎 報告数	一定点当り	腸管・泌尿器系 疾患報告数	一定点当り	結核・呼吸器系 疾患報告数	一定点当り
北海道	52	3,47	2.37	3	0.20	21	1.40	28	1.87	2	0.13	1	0.06	2	0.13
青森県	3	2,60	0.60	1	0.07	4	0.27	25	1.67	17	1.13	1	0.06	3	0.13
岩手県	1	1	0.20	1	0.20	1	0.43	2	0.40	4	0.80	1	0.20	3	0.60
宮城県	1	0.20	0.20	1	0.20	1	0.43	3	0.17	19	0.89	1	0.28	1	0.61
山形県	4	3,80	0.30	4	0.22	5	1.20	7	1.00	3	0.60	4	0.60	4	0.80
福島県	10	1,43	0.43	8	0.14	2	0.29	7	1.00	1	0.14	1	0.14	1	0.14
茨城県	12	2,40	0.40	2	0.40	5	1.00	5	1.00	15	3.00	1	1.00	10	2.00
群馬県	89	11,13	1.13	11	1.38	24	3.00	54	6.75	18	2.25	1	0.13	17	2.13
千葉県	115	14,38	1.43	18	1.00	48	6.00	54	6.75	21	2.63	1	0.13	21	2.63
東京都	103	5,72	0.72	28	0.56	12	0.15	93	3.50	39	1.17	1	0.06	30	1.83
神奈川県	58	3,22	0.67	14	0.89	17	0.39	33	1.94	3	0.33	2	0.33	38	1.83
新潟県	4	0.67	0.67	4	0.67	4	0.80	1	1.20	10	2.40	6	0.60	1	0.20
富山県	18	3,60	0.60	8	1.60	4	0.80	6	1.20	12	2.40	3	0.60	17	2.40
石川県	18	3,60	0.60	3	2.40	1	0.20	13	2.60	10	1.80	3	0.60	17	2.40
福井県	26	5,20	0.88	16	0.75	4	0.13	7	1.40	19	1.80	1	0.40	9	1.80
山梨県	7	4,20	0.80	10	2.00	4	0.80	7	1.40	12	2.40	2	0.40	10	2.00
長野県	7	1,40	1.40	5	1.00	2	0.40	1	0.75	2	0.40	3	0.15	2	0.40
新潟県	39	4,46	0.46	19	2.08	2	0.15	15	0.75	34	1.70	1	0.15	31	1.55
東京都	39	3,60	0.60	3	3.00	1	0.10	24	2.23	1	0.08	2	0.20	31	1.55
三重県	17	1,40	0.40	1	1.00	15	1.00	7	4.00	42	4.20	2	0.20	40	4.00
滋賀県	12	1,20	0.20	1	0.94	1	0.09	4	1.40	5	1.00	5	0.36	9	1.00
京都府	11	2,70	0.70	1	0.17	1	0.36	6	0.36	33	3.00	4	0.36	29	2.64
大阪府	11	2,70	0.70	4	0.93	16	0.36	9	2.39	68	1.35	1	0.25	57	4.33
奈良県	1	0.80	0.80	1	0.20	3	0.36	3	2.17	28	5.60	6	1.20	22	4.40
和歌山県	29	3,90	0.90	20	2.00	5	0.50	4	0.33	15	6.00	1	0.17	15	5.00
鳥取県	3	0.60	0.60	3	0.60	1	0.15	2	0.33	34	5.80	1	0.17	31	5.80
岡山県	3	6,43	0.43	1	1.67	1	0.20	88	4.19	37	2.80	7	0.33	44	2.80
広島県	135	1,80	0.20	35	0.40	12	0.57	6	1.20	56	1.80	4	0.80	49	1.80
山口県	6	1,20	0.20	6	1.20	1	0.20	4	0.67	14	2.80	8	1.33	16	2.80
徳島県	4	0.67	0.67	4	0.33	4	0.33	8	0.20	24	1.40	2	0.20	19	2.00
香川県	19	0.36	0.36	4	0.33	4	0.33	5	0.31	11	1.92	1	0.17	16	2.00
愛媛県	19	0.67	0.67	5	0.33	4	0.27	1	0.07	25	1.56	2	0.17	23	1.56
高知県	3	0.43	0.43	1	0.14	4	0.29	1	0.07	25	1.56	1	0.14	25	1.56
福岡県	4	2,31	0.31	2	0.93	1	1.22	16	1.78	86	12.29	1	0.14	85	12.14
佐賀県	3	2,00	0.20	2	0.50	3	0.75	3	0.75	34	3.67	4	0.31	30	3.67
熊本県	3	2,00	0.20	3	0.33	7	1.00	9	1.29	46	9.20	3	0.75	44	9.20
鹿児島県	19	2,71	0.71	3	0.43	7	1.00	9	1.29	21	3.00	7	0.40	14	3.00
宮崎県	1	3.00	3.00	4	1.33	1	0.29	5	1.67	25	8.33	1	1.00	25	8.33
熊本県	1	0.17	0.17	1	0.17	6	1.20	1	0.07	86	12.29	1	0.14	85	12.14
鹿児島県	38	7,60	0.60	13	2.10	6	1.20	19	3.80	23	4.60	3	0.60	20	4.00
宮崎県	4	0.67	0.67	2	0.33	1	0.33	2	0.33	19	3.17	3	0.50	16	2.67
大分県	12	0.17	0.17	15	0.33	4	0.33	6	0.50	22	0.11	2	0.04	20	0.67
熊本県	48	6,86	0.86	15	2.14	4	0.29	31	4.43	34	4.86	2	0.17	34	4.86
宮崎県	9	3.00	3.00	4	1.33	1	0.29	5	1.67	25	8.33	1	1.00	25	8.33

指定都市(市別)

札幌市
仙台市
千葉市
横浜市
川崎市
名古屋市
京都市
大阪市
神戸市
広島市
北九州市
福岡市

地域	海浜地区		陸部		コンロム		トロセキ		B型軒次		その他軒次		西向；陸並	
	棟数	定価	棟数	定価	棟数	定価	棟数	定価	棟数	定価	棟数	定価	棟数	定価
北原	29	1,26	315	10,58	46	2,55	10	1,20	164	5,70	-	-	-	-
東原	1	0,11	45	1,32	15	0,47	1	0,07	23	0,73	-	-	-	-
東原	4	0,31	22	0,68	8	0,24	1	0,03	23	0,73	-	-	-	-
谷田原	1	0,18	19	0,58	2	0,06	4	0,12	3	0,09	-	-	-	-
山形原	1	0,18	13	0,39	20	0,62	5	0,15	100	3,00	-	-	-	-
清原	13	0,72	357	10,71	48	1,44	25	0,75	163	4,89	-	-	-	-
茨城	18	0,57	216	6,48	10	0,30	1	0,03	147	4,41	-	-	-	-
群馬	14	0,61	500	15,00	27	0,81	30	0,90	192	5,76	-	-	-	-
埼玉	346	8,55	4274	12,82	49	1,47	15	0,45	288	8,64	-	-	-	-
東京	4	0,12	42	1,26	706	21,18	173	5,19	1372	40,56	-	-	-	-
神奈川	10	0,41	141	4,23	84	2,52	20	0,60	162	4,86	-	-	-	-
富山	1	0,43	1	0,43	47	1,41	3	0,09	157	4,71	-	-	-	-
石川	4	1,00	102	3,06	14	0,42	13	0,39	35	1,05	-	-	-	-
福井	5	0,45	201	6,03	57	1,71	16	0,48	24	0,72	-	-	-	-
山梨	3	0,89	323	9,69	21	0,63	4	0,12	4	0,12	-	-	-	-
岐阜	38	1,19	537	16,11	95	2,85	42	1,26	165	4,95	-	-	-	-
三重	4	0,27	16	0,48	37	1,11	12	0,36	32	0,96	-	-	-	-
滋賀	83	0,31	226	0,68	80	0,24	7	0,21	148	0,45	-	-	-	-
大津	4	0,44	92	2,76	38	1,14	6	0,18	21	0,63	-	-	-	-
奈良	1	0,33	6	0,18	14	0,42	4	0,12	1	0,03	-	-	-	-
和歌山	1	0,33	6	0,18	14	0,42	4	0,12	1	0,03	-	-	-	-
鳥取	5	0,63	23	0,69	82	2,46	18	0,54	151	0,45	-	-	-	-
岡山	24	1,29	147	7,62	156	0,47	8	0,24	19	0,57	-	-	-	-
広島	9	5,44	605	18,15	146	4,38	41	1,23	30	0,90	-	-	-	-
愛媛	3	0,50	18	0,54	65	1,95	14	0,42	55	1,65	-	-	-	-
徳島	3	0,33	24	0,72	105	3,15	22	0,66	117	0,35	-	-	-	-
高松	4	0,60	30	0,90	43	1,29	3	0,09	185	0,55	-	-	-	-
香川	5	0,42	32	0,96	31	0,93	3	0,09	1	0,03	-	-	-	-
愛知	23	2,88	57	1,36	27	0,81	2	0,25	41	1,23	-	-	-	-
岐阜	15	0,15	98	0,98	130	1,30	1	0,03	7	0,21	-	-	-	-
名古屋	81	4,75	327	18,96	399	11,97	19	0,57	73	2,19	-	-	-	-
京都	1	0,11	116	0,33	42	1,26	6	0,18	47	1,41	-	-	-	-
神戸	1	14,00	574	17,22	117	3,51	3	0,09	157	0,47	-	-	-	-
広島														
福岡														

指定都市(西側)

5. 平成6年 疾病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数
 Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area and disease, 1994.

	総	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄
麻疹	21595 8.89	964 7.97	1763 8.73	4438 6.00	5909 18.18	2979 6.35	2198 7.82	3344 11.53
定点当り								
風しん	35883 14.78	1035 8.55	1328 6.57	3181 4.30	5463 16.81	6825 14.55	10470 37.26	7581 26.14
定点当り								
水痘	178209 73.40	12353 102.09	17646 87.36	45144 61.01	24921 76.68	26025 55.49	23244 82.72	28875 99.57
定点当り								
流行性下痢炎	127778 52.63	2051 16.95	11610 57.48	33373 45.10	14164 43.58	17099 36.46	19834 70.58	29647 102.23
定点当り								
百日せき菌肺炎	4494 1.85	98 0.81	370 1.83	788 1.06	219 0.71	755 1.61	439 1.56	1325 4.57
定点当り								
溶血性黄疸症	80095 32.99	9577 79.15	9019 44.65	21156 28.59	10594 32.60	8250 17.59	11478 40.85	10021 34.56
定点当り								
異型肺炎	21597 8.89	769 6.36	1789 8.86	4356 5.89	4155 12.78	3152 6.72	3406 12.12	3970 13.69
定点当り								
感染性髄膜炎	402929 165.99	8297 68.57	30610 151.53	125612 169.75	60412 185.88	76511 163.14	51983 184.99	49504 170.70
定点当り								
乳児肥下痢症	78819 32.46	2394 19.70	6134 30.37	18629 25.17	9803 30.16	10129 21.60	11690 41.60	20050 69.14
定点当り								
手足口病	54827 22.58	4494 37.14	3601 17.83	10766 14.55	7651 23.54	13430 28.64	7744 27.56	7141 24.62
定点当り								
伝染性紅斑	12850 5.29	2293 18.95	2032 10.06	4636 6.25	974 3.00	901 1.92	1404 5.00	610 2.10
定点当り								
突発性発疹	89219 36.75	4238 35.02	7762 38.43	24120 32.59	12634 38.87	13908 29.65	12464 44.36	14093 48.60
定点当り								
ヘルパンギーナ	89563 36.89	4509 37.26	8584 42.80	21165 28.60	12113 37.27	18508 39.46	12795 45.53	11889 41.00
定点当り								
インフルエンザ	108653 44.75	2480 20.50	6350 31.44	46097 62.29	15574 47.92	21803 46.49	11584 41.22	4765 16.43
定点当り								
MCLS (川崎病)	1400 0.58	47 0.39	112 0.55	362 0.49	360 1.11	204 0.43	164 0.58	151 0.52
定点当り								
咽頭結核熱 (小・内)	10665 4.39	186 1.54	208 1.03	2856 3.86	1760 5.42	2174 4.64	1461 5.20	2020 6.97
定点当り								
咽頭結核熱 (鑑)	801 2.56	20 0.83	117 3.90	141 1.81	89 2.22	163 2.72	211 5.15	60 1.50
定点当り								
流行性角膜炎	16712 53.39	400 16.67	2322 77.40	4231 54.24	730 18.25	2075 34.58	1801 43.93	5153 128.82
定点当り								
急性出血性結膜炎	6357 20.31	20 0.83	138 4.60	169 2.17	56 1.40	73 1.22	131 3.20	5770 144.25
定点当り								

6. 平成6年 疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 (総数)
 Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1994. (Total)

MCLS (山崎病)	総		京		北		東		近		中		九州・沖縄	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
累積報告数 定数当り	1793 3.54		34 2.27		92 1.67		119 2.84		317 2.37		286 3.55		343 4.51	
ウイルス肝炎														
累積報告数 定数当り	2782 5.50		117 7.80		152 2.76		394 6.25		407 3.04		460 6.13		206 2.71	
A型肝炎														
累積報告数 定数当り	715 1.41		7 0.47		34 0.62		183 2.90		121 0.90		149 1.99		42 0.55	
B型肝炎														
累積報告数 定数当り	538 1.06		3.47 3.47		0.22 0.40		33 0.52		68 0.51		64 0.85		66 0.87	
その他のウイルス肝炎														
累積報告数 定数当り	1529 3.02		58 3.87		96 1.75		178 2.83		218 1.63		247 3.29		98 1.29	
慢性肝炎														
累積報告数 定数当り	3029 5.99		3 0.20		115 2.09		331 5.25		594 4.43		604 8.05		880 11.58	
細菌性菌血症														
累積報告数 定数当り	241 0.48		-		19 0.35		17 0.27		63 0.47		41 0.55		40 0.53	
真菌性菌血症														
累積報告数 定数当り	2788 5.51		3 0.20		96 1.75		314 4.98		531 3.96		563 7.51		840 11.05	
腸・盲腸炎														
累積報告数 定数当り	188 0.37		-		7 0.13		29 0.46		47 0.35		24 0.32		29 0.38	
腸炎														
累積報告数 定数当り	132 0.26		-		5 0.09		23 0.37		30 0.22		15 0.20		28 0.37	
腸症														
累積報告数 定数当り	35 0.07		-		0.04		6 0.10		11 0.08		4 0.05		1 0.01	
ライム病														
累積報告数 定数当り	10 0.02		-		-		5 0.06		3 0.02		2 0.03		-	
奇腫炎														
累積報告数 定数当り	11 0.02		-		-		5 0.06		3 0.02		3 0.04		-	
淋病菌血症														
累積報告数 定数当り	6288 10.50		493 21.43		382 6.37		1005 12.11		861 7.90		371 5.46		1008 14.61	
陰部クラミジア症														
累積報告数 定数当り	14332 28.66		1530 66.52		691 11.52		2585 31.14		1869 17.15		855 12.57		1771 25.67	
陰部ヘルペス														
累積報告数 定数当り	5887 9.83		308 13.39		140 2.33		701 8.45		1533 14.06		431 6.34		893 12.94	
発達性シローム														
累積報告数 定数当り	2409 4.02		60 2.61		133 2.22		341 4.11		534 4.90		149 2.19		254 3.68	
トリコモナス症														
累積報告数 定数当り	3672 6.13		183 7.96		239 3.98		486 5.86		558 5.12		287 4.22		410 5.94	

6. 平成6年 疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 (男)
 Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1994. (Male)

MCLS (川崎府)	総	教	北	海	道	東	北	関東甲信越	東海・北陸	近	畿	中国・四国	九州・沖縄
	累積報告数 定点当り	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ウイルス肝炎	1591 3.12	65 4.33	92 1.67	627 7.13	196 3.11	224 1.67	254 3.39	123 1.62					
A型肝炎	350 0.69	4 0.27	19 0.35	93 1.06	78 1.24	54 0.40	78 1.04	24 0.32					
B型肝炎	321 0.63	2.07 2.07	1.22 1.22	1.30 1.48	0.22 0.35	0.45 0.34	0.56 0.51	0.39 0.51					
その他のウイルス肝炎	910 1.80	30 2.00	61 1.11	404 4.59	96 1.52	125 0.93	134 1.79	60 0.79					
感染症総数	2010 3.97	1 0.07	71 1.29	346 3.93	221 3.51	397 2.96	401 5.35	573 7.54					
細菌性髄膜炎	135 0.27	—	10 0.18	43 0.49	8 0.13	35 0.26	17 0.23	22 0.29					
細菌性髄膜炎	1875 3.71	1 0.07	61 1.11	303 3.44	213 3.38	362 2.70	384 5.12	551 7.25					
脳・脊髄炎	114 0.23	—	6 0.11	31 0.35	18 0.29	33 0.25	9 0.12	17 0.22					
脳炎	81 0.16	—	4 0.07	17 0.19	15 0.24	22 0.16	7 0.09	16 0.21					
脳症	22 0.04	—	2 0.04	7 0.08	3 0.05	8 0.06	1 0.01	1 0.01					
ライム病	6 0.01	—	—	5 0.06	—	—	—	—					
脊髄炎	5 0.01	—	—	2 0.02	—	—	—	—					
神経痛	5516 9.21	464 20.17	366 6.10	1751 9.36	949 11.43	761 6.98	326 4.79	899 13.03					
腕部・肘関節	7993 13.34	1215 52.83	427 7.12	2430 12.99	1385 16.89	1169 10.72	412 6.06	955 13.84					
腕部・手関節	3161 5.28	262 11.39	72 1.20	745 3.98	396 4.77	883 8.10	275 4.04	528 7.68					
伏せ関節	1692 2.82	50 2.17	111 1.85	604 3.23	250 3.01	388 3.56	98 1.44	191 2.77					
トリコモナス症	260 0.43	19 0.83	14 0.23	47 0.25	42 0.51	74 0.68	15 0.22	49 0.71					

6. 平成6年 疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)
 Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1994. (Female)

MCLS (川崎病)	総数	北海道	東北	関東甲信越	東海・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄
ウイルス肝炎	累計報告数 2.37	52 3.47	60 1.09	419 4.76	198 3.14	183 1.37	206 2.75	83 1.09
A型肝炎	累計報告数 0.72	3 0.20	15 0.27	86 0.98	105 1.67	67 0.50	71 0.95	18 0.24
B型肝炎	累計報告数 0.43	21 1.40	10 0.18	103 1.17	11 0.17	23 0.17	22 0.29	27 0.36
その他のウイルス肝炎	累計報告数 1.22	28 1.87	35 0.64	230 2.61	82 1.30	93 0.69	113 1.51	38 0.50
悪性腫瘍	累計報告数 2.01	2 0.13	44 0.80	156 1.77	110 1.75	197 1.47	203 2.71	307 4.04
細菌性髄膜炎	累計報告数 0.21	-	9 0.16	18 0.20	9 0.14	28 0.21	24 0.32	18 0.24
無菌性髄膜炎	累計報告数 1.80	2 0.13	35 0.64	138 1.57	101 1.60	159 1.26	179 2.39	289 3.80
脳・脊髄炎	累計報告数 0.15	-	1 0.02	21 0.24	11 0.17	14 0.10	15 0.20	12 0.16
脳炎	累計報告数 0.10	-	1 0.02	14 0.16	8 0.13	8 0.06	8 0.11	12 0.16
脳症	累計報告数 0.03	-	-	4 0.05	3 0.05	3 0.02	3 0.04	-
ライム脳炎	累計報告数 0.01	-	-	-	-	2 0.01	2 0.03	-
脊髄炎	累計報告数 0.01	-	-	3 0.03	-	1 0.01	2 0.03	-
淋病様疾患	累計報告数 1.29	29 1.26	16 0.27	417 2.23	56 0.67	100 0.92	45 0.66	109 1.58
陰部クラミジア症	累計報告数 10.58	315 13.70	264 4.40	2601 13.91	1200 14.46	700 6.42	443 6.51	816 11.83
陰部ヘルペス	累計報告数 4.55	46 2.00	68 1.13	1136 6.07	305 3.67	650 5.96	156 2.29	365 5.29
尖圭コンジローム	累計報告数 1.20	10 0.43	22 0.37	334 1.79	91 1.10	146 1.34	51 0.75	63 0.91
トリコモナス症	累計報告数 34.12	164 7.13	225 3.75	1462 7.82	444 5.35	484 4.44	272 4.00	361 5.23

7. 平成6年 疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数
 Reported cases from clinics and hospitals, by age and disease, 1994.

疾患名	報告数	年齢階級 (歳)									
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	15歳以上	30歳以上	60歳以上
熱しん病疾患	21,593	2,409	6,155	2,942	1,993	1,484	3,789	10,714	15歳以上		
原疾患	8,189	0.99	2,455	1.21	0.93	0.61	1.59	0.86	0.31		
定疾患	13,404										
風しん	35,883	1053	3,294	3,396	3,824	4,186	4,336	4,348	2,246		
原疾患	14,778	0.43	1,366	1.40	1.57	1.72	1.79	1.79	0.93		
定疾患	21,105										
水痘	17,920	1,348	30,171	29,939	29,977	27,970	32,444	32,444	2,116		
原疾患	7,140	0.27	12,339	12,355	11,532	15,342	0.87				
定疾患	10,780										
麻疹性下痢疾	127,778	664	5,122	10,150	16,179	22,471	61,335	87,255	3,132		
原疾患	52,163	0.27	2,111	4.18	6.66	9.25	25,226	3.59	1.23		
定疾患	75,615										
百日咳と結核症	4,484	1,148	970	502	378	351	778	188	182		
原疾患	1,865	0.47	0.40	0.21	0.16	0.14	0.32	0.68	0.07		
定疾患	2,619										
結核菌感染症	80,095	373	1,529	3,993	7,868	14,021	43,708	65,666	24,377		
原疾患	32,199	0.15	0.63	1.48	3.24	5.77	18,000	2.70	1.00		
定疾患	47,896										
列頭炎	2,197	332	1,154	1,552	2,022	3,129	3,350	2,789	1,989		
原疾患	819	0.14	0.48	0.64	0.95	1.29	3.44	0.81			
定疾患	1,378										
髄膜炎	402,929	151,442	332,026	371,108	410,883	479,936	1,205,665	462,226	61,661		
原疾患	165,195	6.24	13,688	15,228	16,192	19,174	48,666	19,104	25,400		
定疾患	237,734										
乳頭嚢腫と乳腺炎	78,119	32,404	29,544	10,669	6,902	-	-	-	-		
原疾患	32,404	0.34	12,117	4,199	2,565						
定疾患	45,715										
手荒口瘡	54,827	3915	12,345	11,157	9,911	7,542	661	524			
原疾患	22,158	1.61	5,088	4,600	4,088	3,111	3.61	0.27	0.22		
定疾患	32,669										
伝染性紅斑	12,850	821	651	769	1,164	1,726	3,880	10,227	3,112		
原疾患	5,229	0.34	0.21	0.32	0.48	0.71	2.63	0.42	0.13		
定疾患	7,621										
疥癬	89,219	80,521	81,322	400	94	72	-	-	-		
原疾患	36,175	33.16	3.35	0.16	0.04	0.03					
定疾患	53,044										
ヘルパンギーナ	89,563	9092	20,107	16,848	14,884	11,570	14,237	17,790	14,735		
原疾患	36,883	3.73	8,228	6,994	5,977	4,777	5,866	0.74	0.61		
定疾患	52,680										
インフルエンザ	108,653	16,763	47,555	92,927	77,113	92,111	281,700	18,632	6,984		
原疾患	44,173	0.99	1,999	2,359	3,118	3,681	11,600	7,067	2,368		
定疾患	64,480										
MCLS (川崎病)	14,000	374	324	233	148	131	185	33	22		
原疾患	0,138	0.13	0.13	0.10	0.08	0.05	0.06	0.01	0.01		
定疾患	13,862										
咽頭扁桃炎 (小・中)	109,665	594	13,400	14,011	16,934	18,929	32,883	36,000	234		
原疾患	4,339	0.23	0.55	0.58	0.67	0.75	1.35	0.16	0.10		
定疾患	105,326										
咽頭扁桃炎 (大)	8,911	31	891	71	86	77	188	50	211		
原疾患	2,966	0.10	0.22	0.23	0.26	0.25	0.16	0.67	0.61		
定疾患	5,945										
流行性耳下腺炎	16,712	218	456	421	395	440	1,476	1,433	1,438		
原疾患	53,139	0.10	1.46	1.36	1.26	1.41	4.72	4.38	4.38		
定疾患	11,473										
急性扁桃腺炎	6,957	40	73	83	72	101	645	2,069	1,322		
原疾患	20,331	0.13	0.23	0.27	0.23	0.32	2.06	6.61	4.22		
定疾患	11,376										

8. 平成6年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数（総数）

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1994. (Total)

MCLs (川馬郎)	疾病報告数 定点点当り	0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5~9歳		10~14		15歳以上		55~59	60歳以上	
		数	定点点当り	数	定点点当り	数	定点点当り	数	定点点当り	数	定点点当り	数	定点点当り	数	定点点当り	数	定点点当り			数
ウイルス肝炎	累積報告数	1793	4.92	109	0.22	144	0.28	199	0.39	141	0.28	186	0.37	171	0.34	201	0.40	256	0.45	619
	定点点当り	3.54	0.97	0.22	0.34	0.28	0.33	0.23	0.23	0.26	0.23	0.23	0.35	0.34	0.43	0.40	0.43	0.45	1.22	1.22
A型肝炎	累積報告数	715	2.2	44	0.09	89	0.18	50	0.10	50	0.10	48	0.09	67	0.13	65	0.13	23	0.03	45
	定点点当り	1.41	0.04	0.09	0.18	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.13	0.13	0.13	0.13	0.03	0.03	0.09
B型肝炎	累積報告数	538	1.66	8	0.02	15	0.03	33	0.07	60	0.12	44	0.09	44	0.09	52	0.10	30	0.06	77
	定点点当り	1.06	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	0.07	0.07	0.12	0.12	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10	0.10	0.06	0.06	0.15
その他のウイルス肝炎	累積報告数	1529	4.28	57	0.11	40	0.08	33	0.07	58	0.11	85	0.17	60	0.12	84	0.17	173	0.34	497
	定点点当り	3.02	0.25	0.11	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.11	0.11	0.17	0.17	0.12	0.12	0.17	0.21	0.34	0.34	0.98
感染性単核炎	累積報告数	3029	8.79	122	0.24	146	0.29	216	0.43	324	0.64	283	0.57	260	0.55	266	0.55	116	0.23	209
	定点点当り	5.99	0.95	0.24	0.29	0.29	0.64	0.43	0.43	0.64	0.64	0.57	0.57	0.55	0.55	0.55	0.55	0.23	0.23	0.66
細菌性髄膜炎	累積報告数	241	0.71	34	0.07	11	0.02	15	0.03	15	0.03	21	0.04	5	0.01	2	0.00	4	0.01	15
	定点点当り	0.48	0.21	0.07	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01	0.03
細菌性髄膜炎	累積報告数	2788	8.14	89	0.17	135	0.27	201	0.40	309	0.61	1262	2.49	275	0.54	24	0.05	12	0.02	14
	定点点当り	5.51	0.74	0.17	0.27	0.27	0.61	0.40	0.40	0.61	0.61	2.49	2.49	0.54	0.54	0.05	0.05	0.02	0.02	0.03
脳・脊髄炎	累積報告数	189	0.55	21	0.04	12	0.02	12	0.02	12	0.02	57	0.11	30	0.06	7	0.01	4	0.01	5
	定点点当り	0.37	0.03	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.11	0.11	0.06	0.06	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
脳炎	累積報告数	132	0.38	16	0.03	7	0.01	8	0.02	9	0.02	37	0.07	24	0.05	7	0.01	4	0.01	5
	定点点当り	0.26	0.01	0.03	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.07	0.07	0.05	0.05	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
脳症	累積報告数	35	0.07	2	0.00	4	0.01	1	0.00	1	0.00	15	0.03	3	0.01	-	-	-	-	-
	定点点当り	0.07	0.02	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.03	0.01	0.01	-	-	-	-	-
ライム病	累積報告数	10	0.03	3	0.01	-	-	3	0.01	2	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点点当り	0.02	0.00	0.01	0.00	-	-	0.01	0.00	0.00	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脊髄炎	累積報告数	11	0.03	-	-	1	0.00	-	-	-	-	5	0.01	3	0.01	-	-	-	-	-
	定点点当り	0.02	0.00	-	-	0.00	0.00	-	-	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	-	-	-	-	-
麻疹	累積報告数	6288	18.28	1	0.00	4	0.01	15	0.03	20	0.04	1602	3.16	1040	2.00	602	1.16	84	0.16	82
	定点点当り	10.50	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.03	0.03	0.04	0.04	3.16	3.16	2.00	2.00	1.16	1.16	0.16	0.16	0.16
麻疹・クラミジア症	累積報告数	14332	42.00	5	0.01	12	0.02	1014	1.99	3697	6.17	3527	6.49	2351	4.50	1344	2.50	195	0.36	155
	定点点当り	23.93	0.01	0.01	0.02	0.02	1.99	1.99	1.99	6.17	6.17	6.49	6.49	4.50	4.50	2.50	2.50	0.36	0.36	0.26
高熱・ヘルペス	累積報告数	5887	17.00	17	0.03	7	0.01	170	0.33	836	1.56	1190	2.20	961	1.80	593	1.09	262	0.48	527
	定点点当り	9.83	0.03	0.03	0.01	0.01	0.33	0.33	0.33	1.56	1.56	2.20	2.20	1.80	1.80	1.09	1.09	0.48	0.48	0.88
尖圭コンジローム	累積報告数	2409	7.00	13	0.02	3	0.01	217	0.41	652	1.20	568	1.05	353	0.65	217	0.40	27	0.05	37
	定点点当り	4.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.41	0.41	0.41	1.20	1.20	1.05	1.05	0.65	0.65	0.40	0.40	0.05	0.05	0.06
トリコモナス症	累積報告数	3673	10.50	1	0.00	2	0.00	183	0.34	562	1.04	544	1.00	467	0.87	372	0.69	124	0.23	171
	定点点当り	6.13	0.00	-	0.00	0.00	0.34	0.34	0.34	1.04	1.04	1.00	1.00	0.87	0.87	0.69	0.69	0.23	0.23	0.29

8. 平成6年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数 (男)
 Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1994. (Male)

MCLS (川崎病)	累積報告数 定点点当り	年齢階級										15歳以上		
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	15歳以上					
ウイルス肝炎	総数 1581 定点点当り 3.12	0~4歳 86 0.17	5~9歳 68 0.13	10~14 86 0.17	15~19 55 0.11	20~24 69 0.14	25~29 97 0.19	30~34 97 0.19	35~39 114 0.23	40~44 142 0.28	45~49 156 0.31	50~54 118 0.23	55~59 147 0.29	60歳以上 346 0.68
A型肝炎	累積報告数 0.69 定点点当り	13 0.03	26 0.05	48 0.09	25 0.05	21 0.04	26 0.05	29 0.06	26 0.05	40 0.08	45 0.09	20 0.04	12 0.02	19 0.04
B型肝炎	累積報告数 0.63 定点点当り	14 0.03	4 0.01	12 0.02	16 0.03	30 0.06	22 0.04	31 0.06	32 0.06	29 0.06	37 0.07	31 0.06	17 0.03	46 0.09
その他のウイルス肝炎	累積報告数 1.80 定点点当り	59 0.12	38 0.08	26 0.05	14 0.03	18 0.04	49 0.10	37 0.07	56 0.11	73 0.14	74 0.15	67 0.13	118 0.23	281 0.56
感染性単核炎	総数 2010 定点点当り 3.97	0歳 284 0.56	1歳 82 0.16	2歳 93 0.18	3歳 148 0.29	4歳 204 0.40	5~9歳 917 1.81	10~14 189 0.37	15~19 15 0.03	20~29 23 0.05	30~39 25 0.05	40~49 10 0.02	50~59 8 0.02	60歳以上 12 0.02
細菌性髄膜炎	累積報告数 0.27 定点点当り	54 0.11	20 0.04	7 0.01	9 0.02	9 0.02	15 0.03	5 0.01	1 0.00	1 0.00	4 0.01	4 0.01	2 0.00	4 0.01
無菌性髄膜炎	累積報告数 1.875 定点点当り 3.71	230 0.45	62 0.12	86 0.17	139 0.27	195 0.39	902 1.78	184 0.36	14 0.03	22 0.04	21 0.04	6 0.01	6 0.01	8 0.02
髄・脊髄炎	累積報告数 0.23 定点点当り	5 0.01	12 0.02	8 0.02	8 0.02	8 0.02	37 0.07	19 0.04	6 0.01	1 0.00	2 0.00	2 0.00	2 0.00	4 0.01
脳炎	累積報告数 0.16 定点点当り	3 0.01	8 0.02	5 0.01	4 0.01	6 0.01	23 0.05	15 0.03	6 0.01	1 0.00	2 0.00	2 0.00	2 0.00	4 0.01
脳症	累積報告数 0.22 定点点当り	2 0.00	2 0.00	3 0.01	1 0.00	1 0.00	11 0.02	2 0.00	2 0.00	2 0.00	2 0.00	2 0.00	2 0.00	4 0.01
ライ症候群	累積報告数 0.01 定点点当り	-	2 0.00	-	3 0.01	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
脊髄炎	累積報告数 0.01 定点点当り	-	-	-	-	-	3 0.01	2 0.00	-	-	-	-	-	-
淋病梅毒	総数 5516 定点点当り 9.21	0~4歳 1 0.00	5~9歳 -	10~14 3 0.01	15~19 312 0.52	20~24 1253 2.09	25~29 1419 2.37	30~34 940 1.57	35~39 556 0.93	40~44 413 0.69	45~49 315 0.53	50~54 154 0.26	55~59 81 0.14	60歳以上 69 0.12
髄膜炎	累積報告数 7.993 定点点当り 13.34	5 0.01	4 0.01	4 0.01	387 0.65	1634 2.73	1842 3.08	1955 2.28	914 1.53	715 1.19	566 0.94	265 0.44	173 0.29	119 0.20
陰部ヘルペス	累積報告数 3161 定点点当り 5.28	7 0.01	9 0.02	4 0.01	59 0.10	281 0.47	539 0.90	530 0.88	373 0.62	389 0.65	283 0.47	233 0.39	152 0.25	302 0.50
尖圭コンジローム	累積報告数 2.82 定点点当り	8 0.01	-	1 0.00	121 0.20	376 0.63	418 0.70	270 0.45	181 0.30	139 0.23	89 0.15	41 0.07	19 0.03	29 0.05
トリコモナス症	累積報告数 260 定点点当り 0.44	-	-	1 0.00	7 0.01	39 0.07	30 0.05	29 0.05	25 0.04	25 0.04	23 0.04	34 0.06	11 0.02	36 0.06

8. 平成6年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)
 Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1994. (Female)

MCLS (川崎病)	疾病報告数 定点点当り	年齢階級											60歳以上	
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	15歳以上	40~44	45~49	50~54		55~59
ウィルス肝炎	総数	0~4歳	5~9歳	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60歳以上
	1201	86	41	59	61	59	80	74	87	100	90	73	79	273
	2.37	0.17	0.08	0.11	0.12	0.20	0.16	0.15	0.17	0.20	0.18	0.14	0.16	0.54
A型肝炎	総数	9	18	41	0.05	29	22	38	39	49	36	22	11	26
	365	0.02	0.04	0.08	0.05	0.06	0.04	0.08	0.08	0.10	0.07	0.04	0.02	0.05
	0.72													
B型肝炎	総数	217	8	3	17	30	22	13	20	22	12	13	31	31
	4.43	0.02	0.01	0.01	0.03	0.06	0.04	0.03	0.04	0.04	0.02	0.03	0.06	0.06
その他のウィルス肝炎	総数	619	69	19	40	36	36	23	29	32	39	55	216	216
	1.22	0.14	0.04	0.03	0.04	0.08	0.07	0.05	0.06	0.06	0.08	0.11	0.43	0.43
急性性髄膜炎	総数	1019	195	40	68	120	366	91	10	16	23	6	6	6
	2.01	0.39	0.08	0.10	0.13	0.24	0.71	0.18	0.02	0.03	0.05	0.01	0.01	0.01
細菌性髄膜炎	総数	106	51	4	6	6	6	6	1	2	3	2	11	11
	0.21	0.10	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	総数	913	144	26	62	114	360	91	10	16	23	6	6	6
	1.80	0.28	0.05	0.10	0.12	0.23	0.71	0.18	0.02	0.03	0.05	0.01	0.01	0.01
脳・神経炎	総数	74	10	9	4	4	20	11	6	1	1	2	1	1
	0.15	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.04	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脳炎	総数	51	1	8	2	3	14	9	4	1	1	2	1	1
	0.10	0.00	0.02	0.00	0.01	0.01	0.03	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脳症	総数	13	7	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1
	0.03	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ライム脳炎	総数	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脊髄炎	総数	6	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1
	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
淋病性疾患	総数	729	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60歳以上	
	1.29	0.00	0.00	0.00	0.18	0.42	0.31	0.17	0.05	0.03	0.03	0.01	0.02	
梅毒クラミジア症	総数	6339	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60歳以上	
	10.58	0.00	0.00	0.08	0.18	0.42	0.31	0.17	0.05	0.03	0.03	0.01	0.02	
梅毒ヘルペス	総数	2726	0.8	3	111	641	431	220	169	124	121	110	235	
	4.55	0.01	0.01	0.01	0.19	0.93	1.07	0.72	0.28	0.21	0.20	0.18	0.38	
尖圭コンジローム	総数	717	5	2	96	150	83	36	29	16	6	8	8	
	1.20	0.01	0.00	0.16	0.46	0.25	0.14	0.06	0.05	0.03	0.01	0.01	0.01	
トリコモナス症	総数	3412	1	1	176	523	438	347	437	431	296	113	135	
	5.70	0.00	0.00	0.29	0.87	0.73	0.86	0.58	0.73	0.72	0.49	0.19	0.23	

9. 平成4年～5年全国、週(月・性)別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数
9-1. 平成4年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1992.

週 数	1. 腸じん疹感染症 scabies 疥癬症			2. 風しん rubella 風疹症			3. 水痘 chickenpox 水痘症			4. 流行性下痢症 dysentery 下痢症			5. 百日咳老幼結核症 pertussis 百日咳			6. 溶型菌感染症 streptococcal infection 溶血性連鎖球菌症			7. 異型肺炎 atypical pneumonia 異型肺炎			8. 急性胃腸炎 infectious gastroenteritis 急性胃腸炎		
	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence	報告数 reported cases	一定点 当り incidence		
01週	31859	13.20	223758	92.01	60330	24.99	6489	2.69	68637	28.43	36414	15.08	355345	147.20										
02週	342	0.18	431	1.67	333	0.14	41	0.02	612	0.25	374	0.15	5517	2.73										
03週	631	0.41	1166	3.22	986	0.41	127	0.05	1240	0.38	922	0.33	14110	4.73										
04週	506	0.40	2.42	605	0.25	177	0.06	1316	0.52	808	0.33	12594	4.56											
05週	604	0.40	1367	2.05	718	0.30	145	0.06	1494	0.62	801	0.37	15127	5.06										
06週	574	0.42	1492	2.01	554	0.27	143	0.06	1526	0.68	908	0.38	13167	4.79										
07週	575	0.42	1902	2.07	646	0.30	143	0.06	1341	0.56	918	0.38	12049	4.59										
08週	702	0.43	2893	1.89	730	0.37	111	0.05	1379	0.56	758	0.31	12043	4.59										
09週	746	0.43	3934	1.94	762	0.30	98	0.04	1334	0.55	729	0.30	11052	4.58										
10週																								
11週	899	0.37	5596	1.97	897	0.37	124	0.05	1219	0.59	707	0.29	10446	4.33										
12週	931	0.39	7241	2.00	790	0.33	104	0.04	1240	0.50	578	0.24	92862	4.90										
13週	1064	0.45	8317	2.13	961	0.40	109	0.05	1399	0.40	588	0.24	70099	3.90										
14週	1082	0.49	9140	2.03	1008	0.42	101	0.04	1363	0.50	582	0.24	53355	2.28										
15週	1187	0.48	8971	2.03	1073	0.44	129	0.05	1328	0.34	584	0.24	50293	2.08										
16週	959	0.40	8396	1.79	976	0.40	126	0.05	1058	0.44	589	0.24	49093	2.08										
17週	932	0.48	4232	1.79	899	0.37	108	0.05	1216	0.50	611	0.28	49111	2.08										
18週	1165	0.51	7622	1.83	1023	0.42	106	0.04	1184	0.49	679	0.28	47871	1.98										
19週	1232	0.51	4421	1.83	951	0.39	116	0.06	1023	0.42	624	0.28	47871	1.98										
20週	1285	0.53	4681	1.92	1166	0.48	116	0.06	1342	0.46	521	0.25	49942	2.46										
21週	1355	0.56	5671	1.95	1216	0.50	161	0.07	108	0.62	731	0.30	5860	4.3										
22週	1388	0.52	6657	2.16	1293	0.54	184	0.08	1508	0.65	750	0.31	5710	4.3										
23週	1267	0.48	6389	1.76	1565	0.61	139	0.06	1723	0.71	699	0.30	5549	4.3										
24週	1164	0.39	6974	1.89	1460	0.69	127	0.06	1533	0.64	734	0.30	5082	4.3										
25週	951	0.33	6766	1.66	1660	0.69	164	0.07	1537	0.65	681	0.30	4651	4.3										
26週	966	0.40	5441	1.25	1594	0.66	144	0.07	1537	0.65	635	0.26	4716	4.3										
27週	964	0.33	5567	1.31	1614	0.67	142	0.06	1537	0.65	633	0.26	4589	4.3										
28週	749	0.27	5291	1.19	1660	0.69	133	0.06	1311	0.51	655	0.27	4300	4.3										
29週	659	0.24	5007	1.48	1702	0.71	133	0.06	1285	0.45	612	0.25	3791	4.3										
30週	576	0.24	4599	1.48	1535	0.64	113	0.05	106	0.45	612	0.25	3532	4.3										
31週	440	0.17	3450	1.63	1483	0.65	116	0.05	774	0.32	605	0.25	3309	4.3										
32週	324	0.12	2599	0.86	1233	0.51	108	0.05	476	0.24	508	0.22	3009	4.3										
33週	248	0.10	2000	0.69	1055	0.46	90	0.05	409	0.20	508	0.22	2926	4.3										
34週	233	0.10	2769	0.97	939	0.39	84	0.05	452	0.20	508	0.22	2706	4.3										
35週	248	0.10	1426	0.44	1035	0.42	75	0.05	462	0.20	508	0.22	2652	4.3										
36週	187	0.08	1959	0.44	932	0.39	75	0.05	462	0.20	508	0.22	2652	4.3										
37週	136	0.06	1147	0.48	1097	0.45	116	0.05	817	0.34	526	0.22	2694	4.3										
38週	158	0.07	1147	0.48	1097	0.45	116	0.05	817	0.34	526	0.22	2694	4.3										
39週																								
40週																								
41週	110	0.05	223	0.54	879	0.36	98	0.06	938	0.38	521	0.22	2656	4.3										
42週	200	0.06	1830	1.76	1231	0.51	143	0.06	1244	0.38	521	0.22	2656	4.3										
43週	141	0.05	2103	0.87	1359	0.50	132	0.06	1244	0.38	521	0.22	2656	4.3										
44週	197	0.08	2385	1.01	1383	0.57	111	0.06	1625	0.61	738	0.30	3358	4.3										
45週	188	0.08	3358	1.39	1404	0.58	92	0.04	1671	0.73	746	0.34	3960	4.3										
46週	175	0.07	3647	1.31	1338	0.55	93	0.04	2011	0.84	816	0.36	4592	4.3										
47週	215	0.09	4447	1.84	1457	0.60	79	0.03	2190	0.99	877	0.36	5728	4.3										
48週	219	0.09	4680	1.92	1474	0.64	82	0.03	2383	1.01	1039	0.43	6228	4.3										
49週																								
50週																								
51週	258	0.11	5650	2.34	1682	0.69	72	0.03	2332	0.97	999	0.41	1689	6.71										
52週	257	0.11	6267	2.66	1483	0.61	67	0.02	927	0.38	902	0.21	1832	6.84										
53週																								

9. 乳児嘔吐下痢症 infantile vomiting and diarrhea 症例数 reported cases		10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease 症点当り incidence		11. 伝染性斑疹 erythema infectiosum 症点当り incidence		12. 麻疹 measles 症点当り incidence		13. ヘルパンギーナ herpangina 症点当り incidence		14. インフルエンザ influenza 症点当り incidence		15. M.C.L.S. (川崎病) acute febrile onco- cutaneous lymphode syndrome 症点当り incidence		16. 咽頭結核(小内) pharyngo-conjunctival fever (pediatric and internal medicine) 症点当り incidence	
1月	1651	0.68	42	679	8910	37.62	80408	33.31	339316	139.32	1248	0.52	9328	3.86	
2月	3169	1.31	80	2179	619	0.28	48	0.02	582	0.24	18	0.01	27	0.1	
3月	3009	1.25	99	1662	1736	0.72	115	0.04	1394	0.58	37	0.01	7	0.03	
4月	3531	1.45	98	2246	1892	0.70	131	0.05	12006	4.78	36	0.01	5	0.02	
5月	3513	1.43	109	1930	1694	0.70	126	0.05	12006	4.78	36	0.01	5	0.02	
6月	3554	1.45	104	2425	1998	0.70	109	0.04	47302	17.59	54	0.02	8	0.03	
7月	3647	1.47	107	2108	1522	0.64	107	0.04	47302	17.59	54	0.02	8	0.03	
8月	3674	1.52	104	1799	1488	0.62	123	0.04	52459	19.73	54	0.02	8	0.03	
9月	3449	1.43	64	1593	1526	0.65	87	0.03	46820	18.41	48	0.02	6	0.02	
10月															
11月	3289	1.33	68	2486	1554	0.64	112	0.05	14937	6.19	26	0.01	5	0.02	
12月	2782	0.96	99	1973	1487	0.62	193	0.04	6045	2.50	27	0.01	4	0.02	
13月	1439	0.70	81	2028	1604	0.66	110	0.05	5524	2.2	27	0.01	4	0.02	
14月	1139	0.70	123	2404	1719	0.77	121	0.05	524	0.34	22	0.01	3	0.02	
15月	1088	0.45	123	2812	1856	0.75	146	0.06	435	0.18	20	0.01	3	0.02	
16月	964	0.40	152	2251	1804	0.69	151	0.08	358	0.15	20	0.01	3	0.02	
17月	864	0.40	152	2725	1676	0.59	263	0.1	314	0.13	20	0.01	3	0.02	
18月	963	0.40	301	2231	1763	0.57	254	0.1	171	0.07	17	0.01	3	0.04	
19月															
20月															
21月	899	0.34	256	2624	1923	0.76	806	0.32	65	0.03	23	0.01	108	0.04	
22月	741	0.31	299	2764	1817	0.75	1074	0.37	69	0.03	23	0.01	142	0.05	
23月	654	0.31	377	2056	1727	0.77	239	0.09	67	0.03	23	0.01	142	0.05	
24月	599	0.22	397	2757	1825	0.77	335	0.13	60	0.03	26	0.01	174	0.07	
25月	534	0.22	420	2191	1824	0.76	407	0.16	59	0.03	26	0.01	184	0.08	
26月	454	0.22	420	2311	1824	0.76	381	0.14	101	0.04	26	0.01	270	0.11	
27月	354	0.22	420	2248	1824	0.76	724	0.28	45	0.02	26	0.01	270	0.11	
28月															
29月															
30月															
31月	296	0.24	493	1926	1926	0.80	744	0.30	42	0.02	30	0.01	239	0.09	
32月	226	0.24	593	1599	1599	0.69	747	0.30	42	0.02	30	0.01	239	0.09	
33月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	343	0.14	32	0.01	30	0.01	239	0.09	
34月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	322	0.14	32	0.01	30	0.01	239	0.09	
35月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	226	0.11	37	0.01	30	0.01	239	0.09	
36月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	226	0.11	37	0.01	30	0.01	239	0.09	
37月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	226	0.11	37	0.01	30	0.01	239	0.09	
38月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	226	0.11	37	0.01	30	0.01	239	0.09	
39月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	226	0.11	37	0.01	30	0.01	239	0.09	
40月	260	0.24	644	1506	1506	0.69	226	0.11	37	0.01	30	0.01	239	0.09	
41月	70	0.14	1584	193	1642	0.68	740	0.31	36	0.01	18	0.01	126	0.05	
42月	420	1.17	935	382	1857	0.69	524	0.22	124	0.05	16	0.01	126	0.05	
43月	420	1.17	935	382	1857	0.69	424	0.22	27	0.01	16	0.01	126	0.05	
44月	420	1.17	935	382	1857	0.69	256	0.11	27	0.01	16	0.01	126	0.05	
45月	688	1.84	1714	431	1516	0.68	328	0.13	45	0.02	24	0.01	181	0.07	
46月	1084	2.93	1499	450	1263	0.63	287	0.12	71	0.03	24	0.01	181	0.07	
47月	1375	3.74	1740	557	1563	0.65	288	0.12	25	0.01	24	0.01	181	0.07	
48月	1375	3.74	1740	557	1563	0.65	288	0.12	25	0.01	24	0.01	181	0.07	
49月	1375	3.74	1740	557	1563	0.65	288	0.12	25	0.01	24	0.01	181	0.07	
50月	2337	6.38	1444	615	1506	0.65	290	0.12	37	0.01	24	0.01	181	0.07	
51月	39	0.1	1316	57	1581	0.65	171	0.07	64	0.03	19	0.01	98	0.04	
52月	39	0.1	1316	57	1581	0.65	144	0.06	64	0.03	19	0.01	98	0.04	
53月	39	0.1	1316	57	1581	0.65	89	0.04	64	0.03	19	0.01	98	0.04	

疫 患	17. 咽喉結核熱(眼)		18. 流行性角結膜炎		19. 急性出血性結膜炎	
	報告数	定点当り incidence	報告数	定点当り incidence	報告数	定点当り incidence
01週	11	0.03	204	0.65	6	0.02
02週	28	0.09	525	1.67	17	0.06
03週	17	0.05	411	1.30	34	0.11
04週	18	0.06	421	1.32	9	0.03
05週	13	0.04	388	1.23	20	0.06
06週	15	0.05	351	1.11	14	0.04
07週	9	0.03	376	1.19	21	0.07
08週	13	0.04	391	1.24	25	0.08
09週	11	0.03	360	1.14	43	0.14
10週	3	0.01	333	1.06	23	0.09
11週	6	0.02	419	1.33	26	0.08
12週	19	0.04	551	1.71	20	0.06
13週	17	0.02	387	1.23	22	0.07
14週	10	0.03	403	1.28	14	0.04
15週	12	0.04	408	1.30	22	0.07
16週	13	0.04	377	1.20	17	0.05
17週	13	0.05	336	1.07	13	0.04
18週	22	0.07	355	1.13	12	0.04
19週	17	0.05	338	1.07	24	0.08
20週	13	0.04	397	1.26	20	0.06
21週	20	0.06	433	1.37	20	0.06
22週	18	0.06	422	1.34	18	0.06
23週	30	0.10	447	1.42	22	0.07
24週	40	0.13	416	1.32	14	0.04
25週	32	0.10	416	1.32	17	0.05
26週	32	0.10	407	1.29	6	0.02
27週	32	0.10	344	1.09	11	0.03
28週	35	0.11	452	1.48	19	0.06
29週	35	0.11	417	1.35	13	0.04
30週	31	0.10	478	1.56	6	0.02
31週	46	0.15	491	1.57	18	0.06
32週	50	0.16	502	1.63	7	0.02
33週	32	0.10	497	1.61	17	0.05
34週	32	0.10	490	1.58	28	0.09
35週	37	0.12	477	1.54	28	0.09
36週	32	0.10	447	1.42	39	0.12
37週	35	0.11	451	1.47	36	0.11
38週	25	0.08	444	1.41	33	0.11
39週	23	0.07	351	1.11	33	0.11
40週	22	0.07	351	1.11	33	0.11
41週	17	0.05	370	1.17	42	0.13
42週	16	0.05	343	1.10	45	0.14
43週	22	0.07	407	1.29	22	0.07
44週	22	0.07	359	1.14	19	0.06
45週	22	0.07	331	1.05	28	0.09
46週	33	0.10	332	1.05	26	0.08
47週	33	0.10	331	1.05	15	0.05
48週	18	0.06	308	0.98	20	0.06
49週	13	0.04	342	1.10	24	0.08
50週	25	0.08	355	1.13	16	0.05
51週	33	0.10	341	1.08	19	0.06
52週	34	0.10	275	0.87	14	0.05
53週	10	0.03	156	0.50	14	0.04

9-2. 平成4年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数 (総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1992. (Total)

報告数 reported cases	今年 今年	昨年 昨年	総数 total	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				1992	1992	1991	1992	1992	1992	1992	1992	1992	1992	1992	1992
1. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphatic syndrome	報告数	1524	137	142	118	156	145	115	148	140	146	108	102	103	109
	定点当たり	2.79	0.25	0.28	0.28	0.29	0.27	0.23	0.28	0.28	0.27	0.22	0.17	0.18	0.20
	incidence	2.93	0.33	0.28	0.28	0.27	0.23	0.23	0.28	0.28	0.25	0.22	0.17	0.18	0.20
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数	5211	328	384	356	493	429	461	422	442	407	491	548	450	450
	今年	3956	343	431	489	500	401	327	285	257	242	255	221	205	205
	昨年	9.54	0.60	0.70	0.65	0.90	0.79	0.84	0.77	0.81	0.75	0.90	1.00	0.82	0.82
定点当たり	7.25	0.63	0.79	0.90	0.92	0.73	0.60	0.52	0.47	0.44	0.47	0.40	0.38	0.38	
incidence	8.00	0.87	1.06	1.42	1.68	1.62	1.58	1.47	1.47	1.36	1.58	1.81	1.81	1.81	
報告数	1359	136	217	289	301	162	84	91	27	28	18	21	18	36	
今年	1.47	0.16	0.40	0.53	0.55	0.30	0.17	0.11	0.09	0.05	0.03	0.04	0.03	0.07	
定点当たり	2.49	0.25	0.40	0.53	0.55	0.30	0.17	0.11	0.09	0.05	0.03	0.04	0.03	0.05	
incidence	1.074	89	75	60	107	90	81	78	81	78	78	106	132	88	
報告数	1129	84	101	87	84	88	101	90	93	93	113	90	117	88	
今年	1.97	0.16	0.14	0.11	0.20	0.16	0.16	0.16	0.16	0.15	0.14	0.14	0.19	0.24	
定点当たり	2.07	0.15	0.18	0.16	0.15	0.16	0.16	0.16	0.18	0.17	0.21	0.16	0.21	0.16	
incidence	3337	152	203	154	218	248	313	314	314	314	336	311	364	398	
報告数	1468	123	113	113	115	151	142	145	145	145	128	133	120	103	
今年	6.11	0.28	0.37	0.28	0.40	0.45	0.45	0.57	0.58	0.58	0.62	0.57	0.67	0.73	
定点当たり	2.69	0.23	0.21	0.21	0.21	0.28	0.21	0.26	0.27	0.27	0.23	0.24	0.22	0.19	
incidence	6. 細菌性髄膜炎 bacterial meningitis	報告数	2597	96	102	93	98	125	241	487	471	355	230	171	128
今年		7951	102	79	108	116	162	848	2204	1518	1093	1625	468	228	
昨年		4.76	0.18	0.19	0.17	0.18	0.23	0.44	0.89	0.86	0.65	0.42	0.31	0.23	
定点当たり	14.56	0.19	0.14	0.20	0.21	0.30	1.55	4.04	2.78	2.00	1.88	0.86	0.42		
incidence	7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数	249	24	22	20	22	13	15	24	16	19	32	24	18
今年		279	21	15	8	15	29	28	38	37	21	20	24	23	
昨年		0.46	0.04	0.04	0.04	0.04	0.02	0.03	0.04	0.03	0.07	0.03	0.06	0.04	
定点当たり	0.51	0.04	0.03	0.01	0.03	0.05	0.03	0.03	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04		
incidence	8. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数	2348	72	80	73	76	112	226	463	455	336	198	147	110
今年		7672	81	64	100	101	133	820	2166	1481	1072	1005	444	205	
昨年		4.30	0.13	0.15	0.13	0.14	0.21	0.41	0.85	0.83	0.62	0.36	0.27	0.20	
定点当たり	14.05	0.15	0.12	0.18	0.18	0.24	1.50	3.97	2.71	1.96	1.84	0.81	0.38		
incidence															

9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数	18	17	15	24	32	24	16	13	10	18
	報告数 reported cases	250	187	138	240	320	240	160	130	100	180
	今年	0.46	0.03	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02
	昨年	0.34	0.03	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02
10. 脳炎 encephalitis	報告数	176	143	23	17	26	19	12	7	9	13
	報告数 reported cases	143	10	13	19	17	9	11	15	7	10
	今年	0.32	0.02	0.04	0.03	0.05	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02
	昨年	0.26	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02
11. 脳症 encephalopathy	報告数	49	27	6	3	3	4	2	4	2	3
	報告数 reported cases	27	5	6	3	3	4	2	4	2	3
	今年	0.09	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01
	昨年	0.05	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
12. ライム病 Lyme syndrome	報告数	13	6	1	1	3	2	1	2	1	1
	報告数 reported cases	6	2	1	1	3	2	1	2	1	1
	今年	0.02	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	昨年	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
13. 脊髄炎 myelitis	報告数	12	11	2	1	1	3	1	2	1	1
	報告数 reported cases	11	2	1	1	1	3	1	2	1	1
	今年	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	昨年	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
14. 淋菌性膀胱炎 gonorrhoea	報告数	10723	1136	1006	946	940	1038	878	768	668	668
	報告数 reported cases	15218	1377	1241	1260	1213	1484	1416	1318	1258	1113
	今年	18.30	1.94	1.72	1.61	1.60	1.77	1.50	1.31	1.14	1.14
	昨年	26.01	2.35	2.12	2.15	2.07	2.54	2.42	2.25	2.15	1.90
15. 陰嚕クラミジア症 genital chlamydial infection	報告数	15258	1187	1274	1259	1359	1436	1196	1242	1214	1081
	報告数 reported cases	14913	1076	1198	1341	1270	1559	1272	1336	1217	1209
	今年	26.04	2.03	2.17	2.15	2.32	2.45	2.04	2.12	2.07	1.84
	昨年	25.49	1.84	2.05	2.29	2.17	2.66	2.17	2.28	2.08	2.07
16. 陰嚕ヘルペス genital herpes	報告数	5980	439	499	443	536	564	497	552	469	480
	報告数 reported cases	5746	458	475	470	440	575	512	477	482	498
	今年	9.20	0.75	0.85	0.76	0.91	0.96	0.85	0.84	0.80	0.82
	昨年	9.82	0.78	0.81	0.80	0.91	0.98	0.88	0.82	0.80	0.82
17. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数	3724	273	306	292	355	355	305	332	269	249
	報告数 reported cases	4005	353	344	362	357	355	333	328	309	299
	今年	6.35	0.47	0.52	0.50	0.61	0.61	0.52	0.57	0.46	0.42
	昨年	6.85	0.60	0.56	0.62	0.61	0.61	0.57	0.56	0.53	0.51
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数	4370	330	341	367	400	451	371	397	318	327
	報告数 reported cases	4927	367	477	442	465	479	452	392	398	353
	今年	7.46	0.56	0.57	0.63	0.68	0.77	0.63	0.69	0.54	0.59
	昨年	8.42	0.63	0.59	0.73	0.79	0.82	0.77	0.69	0.68	0.59

9-2. 平成4年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(男)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1992. (Male)

報告数 reported cases	1992年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. MCL S (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymph node syndrome	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告数 reported cases	3012	220	203	279	240	253	248	275	249	283	297	280
定数当たり incidence	5.52	0.34	0.37	0.51	0.44	0.46	0.45	0.50	0.46	0.52	0.54	0.51
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	4.09	0.36	0.49	0.48	0.40	0.34	0.33	0.28	0.25	0.29	0.23	0.21
報告数 reported cases	409	38	44	92	44	26	19	18	10	15	6	21
定数当たり incidence	0.75	0.07	0.08	0.17	0.08	0.05	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.04
3. A型肝炎 hepatitis A	1.21	0.12	0.27	0.24	0.14	0.08	0.05	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03
報告数 reported cases	610	61	38	52	47	46	43	43	50	77	74	51
定数当たり incidence	705	62	57	56	53	61	60	62	51	71	51	54
4. B型肝炎 hepatitis B	1.12	0.11	0.07	0.10	0.09	0.08	0.08	0.08	0.09	0.14	0.14	0.09
報告数 reported cases	1993	86	99	135	149	181	186	214	189	191	217	208
定数当たり incidence	867	69	62	72	85	81	94	76	78	77	62	46
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	3.65	0.16	0.18	0.25	0.27	0.33	0.34	0.39	0.35	0.35	0.40	0.38
報告数 reported cases	1669	58	66	71	83	155	297	297	242	143	108	80
定数当たり incidence	5148	74	87	76	101	567	1396	947	731	686	299	140
6. 感染症髄膜炎 meningitis	3.06	0.11	0.12	0.13	0.15	0.28	0.54	0.54	0.44	0.26	0.20	0.15
報告数 reported cases	162	15	16	17	11	7	15	10	13	21	13	8
定数当たり incidence	169	13	4	6	18	20	23	21	16	12	16	12
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	0.30	0.03	0.03	0.03	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	0.04	0.03	0.01
報告数 reported cases	1507	43	50	54	72	148	282	287	229	122	92	72
定数当たり incidence	4979	61	83	70	83	547	1373	926	715	674	286	128
8. 真菌性髄膜炎 aseptic meningitis	2.76	0.08	0.10	0.10	0.13	0.27	0.52	0.53	0.42	0.22	0.17	0.23
報告数 reported cases	9.12	0.11	0.15	0.13	0.15	1.00	2.51	1.70	1.31	1.23	0.52	0.23

病名 Disease	報告数 reported cases	今年 今年	昨年 昨年	月別													
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	157	113	10	7	10	10	21	12	21	15	18	11	13	7	5	8
	定点当たり incidence	0.29	0.21	0.02	0.01	0.03	0.04	0.02	0.02	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.01	0.01	0.02
10. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	112	88	7	6	8	17	9	9	17	14	13	9	10	5	4	8
	定点当たり incidence	0.21	0.16	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01
11. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	28	15	1	1	7	3	3	3	2	1	4	1	2	1	1	2
	定点当たり incidence	0.05	0.03	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
12. ライム病候群 Reye's syndrome	報告数 reported cases	8	2	1	1	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1
	定点当たり incidence	0.01	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-	-	0.00	-	0.00	-	-	-	-	0.00
13. 帯状疱疹 shingles	報告数 reported cases	9	8	1	2	1	-	-	-	-	-	1	3	2	1	2	1
	定点当たり incidence	0.02	0.01	0.00	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
14. 淋病 gonorrhoea	報告数 reported cases	9224	13566	988	1237	815	855	817	792	895	729	1317	746	1180	648	569	579
	定点当たり incidence	15.74	23.19	1.69	2.11	1.39	1.46	1.39	1.35	1.53	1.24	2.25	1.27	2.02	1.11	0.97	0.99
15. 陰部クラミジア症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	8993	9897	756	756	858	754	758	787	796	815	973	690	867	684	685	594
	定点当たり incidence	15.35	16.92	1.29	1.29	1.46	1.29	1.52	1.34	1.36	1.39	1.66	1.18	1.48	1.17	1.17	1.01
16. 陰部ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	3605	3500	265	266	288	299	276	306	325	342	358	296	263	341	304	273
	定点当たり incidence	6.15	5.98	0.45	0.45	0.49	0.51	0.47	0.52	0.55	0.58	0.61	0.54	0.45	0.50	0.52	0.47
17. 尖形コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	2808	3091	215	279	248	230	221	264	277	246	256	236	255	236	203	184
	定点当たり incidence	4.79	5.28	0.37	0.48	0.42	0.39	0.38	0.45	0.47	0.45	0.44	0.40	0.42	0.40	0.35	0.31
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	409	488	36	38	44	25	46	33	39	29	36	35	44	41	23	25
	定点当たり incidence	0.70	0.83	0.06	0.06	0.08	0.04	0.09	0.06	0.07	0.05	0.06	0.06	0.07	0.07	0.04	0.04

9-2. 平成4年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1992. (Female)

疾病名 Disease	報告数 reported cases	今年 今年 今年	月別											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. M.C.L.S. (川崎病) acute febrile eucytotoxic lymphode syndrome	報告数 reported cases	今年 198	1月 148	2月 164	3月 153	4月 214	5月 189	6月 208	7月 174	8月 167	9月 158	10月 208	11月 251	12月 170
	定ポイント incidence	昨年 3.16	0.27	0.30	0.28	0.39	0.35	0.38	0.32	0.31	0.29	0.38	0.46	0.31
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	今年 698	1月 72	2月 62	3月 66	4月 76	5月 47	6月 32	7月 8	8月 10	9月 8	10月 6	11月 12	12月 25
	定ポイント incidence	昨年 0.72	0.09	0.11	0.12	0.14	0.09	0.06	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	今年 424	1月 22	2月 37	3月 30	4月 55	5月 43	6月 44	7月 38	8月 35	9月 28	10月 29	11月 58	12月 37
	定ポイント incidence	昨年 0.85	0.05	0.07	0.05	0.10	0.08	0.08	0.07	0.06	0.05	0.05	0.11	0.07
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	今年 601	1月 54	2月 65	3月 55	4月 83	5月 99	6月 132	7月 128	8月 122	9月 122	10月 173	11月 181	12月 118
	定ポイント incidence	昨年 1.10	0.12	0.10	0.10	0.15	0.18	0.24	0.23	0.22	0.22	0.32	0.33	0.22
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	今年 928	1月 28	2月 33	3月 27	4月 27	5月 42	6月 86	7月 190	8月 174	9月 113	10月 87	11月 63	12月 48
	定ポイント incidence	昨年 1.70	0.07	0.06	0.05	0.05	0.08	0.16	0.35	0.32	0.21	0.16	0.12	0.09
6. 感染症髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	今年 110	1月 9	2月 9	3月 4	4月 5	5月 2	6月 8	7月 9	8月 6	9月 6	10月 11	11月 8	12月 10
	定ポイント incidence	昨年 0.16	0.02	0.02	0.01	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02
7. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	今年 2693	1月 20	2月 24	3月 23	4月 22	5月 40	6月 78	7月 181	8月 168	9月 107	10月 76	11月 55	12月 38
	定ポイント incidence	昨年 4.93	0.05	0.04	0.04	0.04	0.07	0.14	0.33	0.31	0.20	0.14	0.10	0.07

病名 Disease	報告数 reported cases	今年 今年	昨年 昨年	月													
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	93	87	74	7	8	7	9	12	11	13	6	3	4	5	5	5
	定点当たり incidence	0.17	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
10. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	64	55	55	3	4	7	5	8	10	9	3	2	2	3	4	4
	定点当たり incidence	0.12	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01
11. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	21	12	12	4	2	4	2	3	3	1	1	1	1	1	1	1
	定点当たり incidence	0.04	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
12. ライム脳症 Reye syndrome	報告数 reported cases	5	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	定点当たり incidence	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
13. 亨謝炎 typhilitis	報告数 reported cases	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	定点当たり incidence	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
14. 熱腸病 gastrothoza	報告数 reported cases	1499	148	140	148	116	117	114	151	129	148	141	143	132	110	99	89
	定点当たり incidence	2.56	0.25	0.24	0.20	0.20	0.20	0.19	0.26	0.22	0.25	0.20	0.24	0.23	0.19	0.17	0.15
15. 腸チフス genital chlamydial infection	報告数 reported cases	6265	431	320	480	309	487	366	520	501	572	466	640	506	554	529	487
	定点当たり incidence	10.69	0.74	0.55	0.82	0.63	0.63	0.83	0.89	0.85	0.98	0.77	1.09	0.86	0.95	0.90	0.83
16. 陰部ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	2375	174	192	182	175	157	178	200	167	230	183	239	201	242	165	207
	定点当たり incidence	4.05	0.30	0.33	0.31	0.30	0.27	0.30	0.34	0.28	0.39	0.36	0.41	0.34	0.41	0.28	0.35
17. 尖圭コンジローム condyloa acuminatus	報告数 reported cases	916	58	74	86	70	68	76	76	71	91	88	78	69	92	66	65
	定点当たり incidence	1.56	0.10	0.13	0.12	0.11	0.11	0.13	0.13	0.12	0.16	0.15	0.13	0.12	0.16	0.11	0.11
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	3961	294	329	317	321	292	312	315	321	367	343	412	336	354	295	302
	定点当たり incidence	6.76	0.50	0.56	0.54	0.53	0.50	0.54	0.54	0.55	0.63	0.61	0.70	0.57	0.60	0.50	0.52

9-3. 平成5年 全国、週別・疾患別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1993.

週次	1. 麻疹 (measles)		2. 風しん (rubella)		3. 水痘 (chickenpox)		4. 流行性耳下腺炎 (mumps)		5. 百日せき (pertussis)		6. 溶連菌感染症 (streptococcal infection)		7. 肺炎球菌 (pneumonia)		8. 伝染性脳炎 (infectious mononucleosis)	
	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数	報告数	一定点当たり報告数
01週	5200	0.22	1720	0.71	7560	0.32	1757	0.72	72	0.03	1085	0.45	834	0.34	10591	4.37
02週	4460	0.19	1489	0.63	5027	0.21	1193	0.49	49	0.02	1326	0.54	717	0.27	11861	4.39
03週	4370	0.18	1389	0.58	4923	0.20	911	0.38	92	0.04	3135	0.54	569	0.22	13080	5.05
04週	4340	0.18	1370	0.58	4902	0.20	1036	0.43	85	0.04	2325	0.51	593	0.23	12484	5.15
05週	4320	0.18	1360	0.58	4880	0.20	1040	0.43	81	0.03	1082	0.45	572	0.21	12121	5.00
06週	4300	0.18	1350	0.58	4860	0.20	911	0.38	81	0.03	1082	0.45	572	0.21	11309	4.66
07週	4280	0.18	1340	0.58	4840	0.20	1206	0.50	85	0.04	991	0.41	564	0.20	12095	4.69
08週	4260	0.18	1330	0.58	4820	0.20	1230	0.51	72	0.03	1156	0.48	584	0.22	11770	4.85
09週	4240	0.18	1320	0.58	4800	0.20	1230	0.51	71	0.03	1137	0.47	588	0.22	11770	4.85
10週	4220	0.18	1310	0.58	4780	0.20	1439	0.59	63	0.03	1206	0.50	488	0.18	12392	5.19
11週	4200	0.18	1300	0.58	4760	0.20	1272	0.52	58	0.02	1108	0.46	466	0.17	11744	4.84
12週	4180	0.18	1290	0.58	4740	0.20	1517	0.63	49	0.02	1157	0.48	448	0.16	11241	4.62
13週	4160	0.18	1280	0.58	4720	0.20	1598	0.66	49	0.02	946	0.39	456	0.17	11241	4.62
14週	4140	0.18	1270	0.58	4700	0.20	1601	0.66	52	0.02	807	0.33	456	0.17	11241	4.62
15週	4120	0.18	1260	0.58	4680	0.20	1459	0.60	52	0.02	1033	0.43	358	0.13	11241	4.62
16週	4100	0.18	1250	0.58	4660	0.20	1459	0.60	52	0.02	1033	0.43	358	0.13	11241	4.62
17週	4080	0.18	1240	0.58	4640	0.20	1245	0.52	53	0.02	1175	0.48	358	0.13	11241	4.62
18週	4060	0.18	1230	0.58	4620	0.20	1245	0.52	53	0.02	1175	0.48	358	0.13	11241	4.62
19週	4040	0.18	1220	0.58	4600	0.20	1200	0.52	44	0.02	887	0.37	301	0.11	11241	4.62
20週	4020	0.18	1210	0.58	4580	0.20	1779	0.73	51	0.02	1514	0.62	448	0.16	11241	4.62
21週	4000	0.18	1200	0.58	4560	0.20	1779	0.73	51	0.02	1514	0.62	448	0.16	11241	4.62
22週	3980	0.18	1190	0.58	4540	0.20	1733	0.71	65	0.03	1657	0.64	450	0.16	11241	4.62
23週	3960	0.18	1180	0.58	4520	0.20	2104	0.87	64	0.03	1677	0.66	420	0.15	11241	4.62
24週	3940	0.18	1170	0.58	4500	0.20	2047	0.85	109	0.04	1677	0.66	420	0.15	11241	4.62
25週	3920	0.18	1160	0.58	4480	0.20	2247	0.93	75	0.04	1474	0.59	407	0.14	11241	4.62
26週	3900	0.18	1150	0.58	4460	0.20	2247	0.93	75	0.04	1474	0.59	407	0.14	11241	4.62
27週	3880	0.18	1140	0.58	4440	0.20	2456	1.05	67	0.03	1297	0.53	399	0.14	11241	4.62
28週	3860	0.18	1130	0.58	4420	0.20	2456	1.05	67	0.03	1297	0.53	399	0.14	11241	4.62
29週	3840	0.18	1120	0.58	4400	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
30週	3820	0.18	1110	0.58	4380	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
31週	3800	0.18	1100	0.58	4360	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
32週	3780	0.18	1090	0.58	4340	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
33週	3760	0.18	1080	0.58	4320	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
34週	3740	0.18	1070	0.58	4300	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
35週	3720	0.18	1060	0.58	4280	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
36週	3700	0.18	1050	0.58	4260	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
37週	3680	0.18	1040	0.58	4240	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
38週	3660	0.18	1030	0.58	4220	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
39週	3640	0.18	1020	0.58	4200	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
40週	3620	0.18	1010	0.58	4180	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
41週	3600	0.18	1000	0.58	4160	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
42週	3580	0.18	990	0.58	4140	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
43週	3560	0.18	980	0.58	4120	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
44週	3540	0.18	970	0.58	4100	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
45週	3520	0.18	960	0.58	4080	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
46週	3500	0.18	950	0.58	4060	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
47週	3480	0.18	940	0.58	4040	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
48週	3460	0.18	930	0.58	4020	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
49週	3440	0.18	920	0.58	4000	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
50週	3420	0.18	910	0.58	3980	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
51週	3400	0.18	900	0.58	3960	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62
52週	3380	0.18	890	0.58	3940	0.20	2222	0.91	63	0.02	1012	0.38	352	0.13	11241	4.62

No.	Disease Name	10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease		11. 伝染性紅斑 erythema infectiosum		12. 突発性発疹 exanthema subitum		13. ヘルパンゴローザ herpangina		14. インフルエンザ influenza		15. M.C.L.S (出疹性) acute febrile mucocutaneous lymphoid syndrome		16. 咽痛腸炎(小内) pharyngo-conjunctival fever (pediatric) and internal medicine	
		症例数 reported cases	発症当たり incidence	症例数 reported cases	発症当たり incidence	症例数 reported cases	発症当たり incidence	症例数 reported cases	発症当たり incidence	症例数 reported cases	発症当たり incidence	症例数 reported cases	発症当たり incidence	症例数 reported cases	発症当たり incidence
1	01 咽	88005	36.29	17012	7.02	86643	35.73	72434	29.87	636534	262.49	1109	4.46	4263	1.76
2	02 咽	2634	1.09	493	0.20	1501	0.62	94	0.04	17611	7.26	32	0.01	64	0.03
3	03 咽	2668	1.10	563	0.25	1792	0.74	124	0.05	34733	14.32	37	0.01	55	0.02
4	04 咽	2498	1.03	598	0.26	1557	0.64	107	0.04	84138	34.70	31	0.01	122	0.05
5	05 咽	2485	1.02	630	0.26	1467	0.60	142	0.06	126254	52.06	30	0.01	70	0.03
6	06 咽	2883	1.19	567	0.21	1426	0.59	90	0.04	105346	43.44	20	0.00	54	0.02
7	07 咽	3206	1.32	367	0.15	1327	0.52	158	0.07	78624	32.42	14	0.00	33	0.01
8	08 咽	3610	1.49	404	0.16	1499	0.63	158	0.07	58314	24.05	17	0.00	36	0.01
9	09 咽	3669	1.51	392	0.16	1430	0.60	145	0.06	43960	18.70	11	0.00	22	0.01
10	10 咽	4061	1.67	368	0.15	1447	0.60	165	0.07	33221	13.73	15	0.00	51	0.02
11	11 咽	3514	1.45	352	0.15	1372	0.57	62	0.03	12667	5.23	18	0.00	41	0.02
12	12 咽	3222	1.26	413	0.16	1513	0.63	104	0.04	7101	2.93	24	0.00	63	0.03
13	13 咽	2385	0.96	359	0.13	954	0.40	104	0.04	2848	1.17	15	0.00	36	0.01
14	14 咽	2212	0.91	468	0.19	701	0.30	18	0.00	1764	0.55	23	0.00	36	0.01
15	15 咽	1890	0.78	506	0.21	1692	0.70	231	0.10	632	0.26	20	0.00	43	0.02
16	16 咽	1277	0.46	338	0.14	1320	0.47	199	0.09	460	0.19	24	0.00	43	0.02
17	17 咽	1293	0.49	387	0.15	1750	0.72	138	0.06	277	0.12	16	0.00	23	0.01
18	18 咽	1136	0.47	415	0.17	1842	0.76	494	0.20	74	0.03	19	0.00	33	0.01
19	19 咽	914	0.38	420	0.17	1883	0.79	609	0.27	166	0.07	29	0.00	36	0.01
20	20 咽	924	0.39	379	0.16	1905	0.79	649	0.28	168	0.07	29	0.00	36	0.01
21	21 咽	710	0.29	410	0.17	1678	0.69	609	0.27	168	0.07	29	0.00	36	0.01
22	22 咽	656	0.27	540	0.22	1928	0.74	1128	0.33	156	0.06	15	0.00	30	0.01
23	23 咽	530	0.22	374	0.15	1980	0.82	1122	0.40	101	0.04	15	0.00	30	0.01
24	24 咽	507	0.21	411	0.17	1999	0.82	1222	0.43	67	0.03	26	0.00	30	0.01
25	25 咽	489	0.20	461	0.19	1896	0.78	1265	0.45	91	0.04	24	0.00	146	0.06
26	26 咽	415	0.17	391	0.16	1828	0.75	1191	0.42	107	0.04	25	0.00	175	0.07
27	27 咽	363	0.15	279	0.12	1810	0.74	779	0.28	106	0.04	31	0.00	201	0.08
28	28 咽	330	0.14	279	0.12	1817	0.74	6849	0.32	153	0.06	29	0.00	222	0.09
29	29 咽	337	0.14	146	0.06	1762	0.73	5327	0.20	119	0.05	29	0.00	238	0.10
30	30 咽	326	0.13	205	0.08	1546	0.64	3727	0.13	134	0.05	23	0.00	177	0.07
31	31 咽	3204	1.24	588	0.23	1752	0.74	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
32	32 咽	3058	1.19	607	0.24	1902	0.76	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
33	33 咽	3044	1.18	588	0.23	1902	0.76	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
34	34 咽	2950	1.12	588	0.23	2043	0.78	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
35	35 咽	2855	1.09	588	0.23	1980	0.78	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
36	36 咽	2845	1.08	588	0.23	1980	0.78	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
37	37 咽	2805	1.06	588	0.23	1980	0.78	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
38	38 咽	2453	0.91	588	0.23	1801	0.74	2947	1.03	564	0.21	25	0.00	169	0.06
39	39 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
40	40 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
41	41 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
42	42 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
43	43 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
44	44 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
45	45 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
46	46 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
47	47 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
48	48 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
49	49 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
50	50 咽	463	0.18	106	0.04	1655	0.68	1975	0.70	114	0.05	20	0.00	38	0.01
51	51 咽	4056	1.67	293	0.12	1568	0.65	167	0.07	550	0.20	16	0.00	43	0.01
52	52 咽	4851	1.88	293	0.12	1568	0.65	167	0.07	550	0.20	16	0.00	43	0.01

総数	17. 咽頭結核熱(咽) pharyngo-conjunctival fever(ophthalmo) 報告数			18. 流行性角結膜炎 epidemic keratoconjunctivitis 報告数			19. 急性出血性結膜炎 acute hemorrhagic conjunctivitis 報告数		
	定当 incidence	定当 reported cases	定当 incidence	定当 reported cases	定当 incidence	定当 reported cases	定当 incidence	定当 reported cases	定当 incidence
01週	23	0.07	397	1.26	27	0.09			
02週	18	0.05	311	0.99	11	0.03			
03週	24	0.08	279	0.87	11	0.03			
04週	16	0.05	242	0.77	9	0.03			
05週	17	0.04	226	0.71	12	0.04			
06週	9	0.03	208	0.65	12	0.04			
07週	8	0.03	251	0.80	12	0.04			
08週	8	0.03	228	0.72	14	0.04			
09週	6	0.02	269	0.92	14	0.04			
10週									
11週	9	0.03	313	0.98	13	0.04			
12週	14	0.04	233	0.74	23	0.07			
13週	5	0.02	243	0.77	23	0.07			
14週	11	0.03	226	0.72	14	0.03			
15週	10	0.03	233	0.74	71	0.23			
16週	10	0.03	264	0.84	32	0.10			
17週	22	0.06	259	0.82	26	0.08			
18週	12	0.04	198	0.63	28	0.09			
19週	21	0.06	297	0.94	68	0.22			
20週			305	0.97	68	0.22			
21週	10	0.03	278	0.88	51	0.16			
22週	25	0.08	275	0.87	40	0.13			
23週	14	0.04	252	0.80	20	0.09			
24週	13	0.04	249	0.79	89	0.28			
25週	19	0.06	269	0.85	31	0.10			
26週	19	0.06	238	0.76	18	0.06			
27週	11	0.03	253	0.80	46	0.15			
28週	21	0.06	307	0.97	40	0.13			
29週	21	0.06	299	0.94	16	0.05			
30週			22	0.95	16	0.05			
31週	23	0.07	360	1.14	29	0.09			
32週	17	0.05	273	0.87	14	0.04			
33週	24	0.07	451	1.43	24	0.08			
34週	12	0.04	356	1.13	36	0.11			
35週	12	0.04	319	1.01	17	0.05			
36週	11	0.03	328	0.83	24	0.07			
37週	11	0.03	321	0.74	79	0.25			
38週	11	0.03	321	0.74	11	0.03			
39週	5	0.01	237	0.73	159	0.50			
40週			21	0.75	159	0.50			
41週	5	0.02	15	0.70	40	0.13			
42週	7	0.02	225	0.69	46	0.15			
43週	10	0.03	268	0.82	21	0.07			
44週	10	0.03	204	0.65	16	0.05			
45週	7	0.02	229	0.73	29	0.09			
46週	10	0.03	170	0.54	16	0.05			
47週	10	0.03	213	0.68	16	0.05			
48週	12	0.04	238	0.76	16	0.05			
49週			2	0.76	16	0.05			
50週									
51週	9	0.03	180	0.57	17	0.05			
52週	6	0.02	160	0.51	14	0.04			

9-4. 平成5年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1993. (Total)

疾病名 disease	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				142	104	124	101	137	156	151	175	196	124	109	120
1. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphoid syndrome	1574 1524	今年 1524	昨年 1574	0.25	0.19	0.23	0.19	0.25	0.28	0.32	0.25	0.23	0.20	0.22	0.28
	2.79	0.25	0.28	0.29	0.26	0.22	0.29	0.21	0.27	0.26	0.27	0.20	0.19	0.22	0.20
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	4132 5211	今年 5211	昨年 4132	495	380	475	453	325	357	305	306	263	226	325	222
	7.60	0.91	0.70	0.83	0.87	0.65	0.90	0.60	0.66	0.56	0.56	0.48	0.42	0.60	0.41
	9.54	0.60	0.70	0.65	0.87	0.65	0.90	0.79	0.84	0.77	0.81	0.75	0.90	1.00	0.82
3. A型肝炎 hepatitis A	799 800	今年 800	昨年 799	121	102	133	135	93	62	42	21	15	23	22	30
	1.47	0.22	0.19	0.24	0.24	0.26	0.31	0.17	0.11	0.08	0.04	0.03	0.04	0.04	0.06
	1.47	0.16	0.19	0.26	0.26	0.31	0.31	0.17	0.11	0.08	0.05	0.03	0.04	0.03	0.07
4. B型肝炎 hepatitis B	677 1074	今年 1074	昨年 677	66	46	53	40	51	70	56	64	52	58	79	42
	1.24	0.12	0.08	0.10	0.08	0.11	0.20	0.09	0.13	0.10	0.12	0.10	0.11	0.15	0.08
	1.97	0.16	0.14	0.11	0.14	0.11	0.20	0.16	0.16	0.15	0.14	0.14	0.19	0.24	0.18
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	2656 3337	今年 3337	昨年 2656	308	232	289	278	181	225	207	221	196	145	224	150
	4.88	0.57	0.43	0.53	0.43	0.53	0.51	0.33	0.41	0.38	0.41	0.36	0.27	0.41	0.28
	6.11	0.28	0.37	0.28	0.37	0.28	0.40	0.45	0.57	0.58	0.62	0.57	0.67	0.73	0.60
6. 感染性髄膜炎 meningitis	2380 2597	今年 2597	昨年 2380	77	69	82	83	109	249	430	322	267	284	219	189
	4.38	0.14	0.13	0.15	0.13	0.17	0.18	0.20	0.46	0.79	0.59	0.49	0.52	0.40	0.35
	4.76	0.18	0.19	0.17	0.18	0.17	0.18	0.23	0.44	0.89	0.86	0.65	0.42	0.31	0.23
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	228 249	今年 249	昨年 228	22	17	20	13	17	25	22	12	17	15	25	23
	0.42	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	0.03	0.05	0.04	0.02	0.03	0.03	0.05	0.04
	0.46	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.02	0.03	0.04	0.03	0.03	0.06	0.04	0.03
8. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	2152 2348	今年 2348	昨年 2152	55	52	62	70	92	224	408	310	250	269	194	166
	3.96	0.10	0.10	0.13	0.11	0.13	0.14	0.17	0.41	0.75	0.57	0.46	0.36	0.27	0.21
	4.30	0.13	0.15	0.14	0.13	0.13	0.14	0.21	0.41	0.85	0.83	0.62	0.36	0.27	0.20

病名 Disease	報告数 reported cases	今年 今年	昨年 昨年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				数	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence	発生 incidence
9. 脳炎 encephalomyelitis	242	17	18	0.03	0.06	0.05	0.04	0.06	0.07	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02
	250	19	24	0.03	0.03	0.04	0.05	0.04	0.06	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03
10. 脳炎 encephalitis	160	15	17	0.08	0.15	0.17	0.15	0.23	0.32	0.14	0.06	0.12	0.07	0.06	0.11
	176	12	13	0.10	0.12	0.13	0.23	0.17	0.26	0.19	0.17	0.16	0.07	0.07	0.13
11. 脳症 encephalopathy	57	6	5	0.01	0.03	0.03	0.03	0.04	0.06	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
	49	5	9	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.05	0.03	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02
12. ライム病 Lyme disease	12	2	1	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	13	2	1	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01
13. 脊髄炎 myelitis	13	2	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	12	2	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
14. 淋病 gonorrhoea	6,723	548	609	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	10,723	907	929	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
15. 陰部クラミジア症 genital chlamydial infection	11,280	0.99	1.02	0.99	0.92	1.02	0.91	0.99	0.90	0.97	0.95	0.98	0.97	0.86	0.83
	18,300	1.94	1.59	1.94	1.55	1.59	1.72	1.61	1.60	1.77	1.50	1.43	1.31	1.14	1.14
16. 陰部ヘルペス genital herpes	13,787	1,055	1,186	0.07	0.10	0.11	0.10	0.14	0.18	0.12	0.11	0.12	0.11	0.10	0.10
	15,258	1,187	1,296	0.08	0.10	0.11	0.10	0.14	0.18	0.12	0.11	0.12	0.11	0.10	0.10
17. 変態コンジローム condylome acuminata	23,113	1.77	1.99	1.77	1.80	1.99	1.97	1.92	1.99	2.09	1.95	2.00	2.00	1.84	1.72
	26,040	2.03	2.30	2.03	2.21	2.30	2.17	2.15	2.32	2.45	2.04	2.12	2.07	1.84	1.84
18. トリコモナス症 trichomoniasis	5,753	470	523	0.04	0.07	0.08	0.08	0.07	0.08	0.08	0.07	0.08	0.07	0.08	0.08
	5,980	439	445	0.04	0.07	0.08	0.08	0.07	0.08	0.08	0.07	0.08	0.07	0.08	0.08
19. トリコモナス症 trichomoniasis	9,650	0.79	0.88	0.79	0.80	0.88	0.85	0.79	0.85	0.81	0.73	0.85	0.74	0.75	0.85
	10,200	0.75	0.81	0.75	0.81	0.78	0.85	0.78	0.91	0.96	0.83	0.85	0.74	0.75	0.85
20. トリコモナス症 trichomoniasis	2,932	257	247	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.06	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
	3,724	273	316	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.06	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
21. トリコモナス症 trichomoniasis	4,750	0.43	0.41	0.43	0.39	0.41	0.40	0.41	0.42	0.42	0.39	0.43	0.38	0.37	0.42
	6,350	0.47	0.54	0.47	0.57	0.54	0.52	0.50	0.61	0.61	0.52	0.58	0.57	0.46	0.42
22. トリコモナス症 trichomoniasis	3,886	286	348	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
	4,370	330	336	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
23. トリコモナス症 trichomoniasis	6,520	0.48	0.58	0.48	0.53	0.58	0.53	0.48	0.57	0.55	0.57	0.60	0.64	0.50	0.48
	7,460	0.56	0.57	0.56	0.60	0.57	0.58	0.63	0.68	0.77	0.63	0.65	0.68	0.50	0.48

9-4. 平成5年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(男)
 Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1993. (Male)

1.MCLS (川崎病) acute febrile catarrhale syndrome	報告数 reported cases	今年 今年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数	
															昨年	昨年
2.ウイルス肝炎 viral hepatitis	2373 3012	今年 昨年	275 185	229 220	258 203	248 279	194 240	222 253	188 248	199 215	144 249	130 283	171 297	125 280	-	-
3.A型肝炎 hepatitis A	402 409	今年 昨年	50 38	62 44	52 76	61 92	50 44	41 26	27 19	15 18	5 10	9 15	16 6	14 21	-	-
4.B型肝炎 hepatitis B	398 610	今年 昨年	37 61	32 38	25 28	25 52	30 47	42 46	35 43	49 43	30 50	31 77	39 74	23 51	-	-
5.その他ウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	1573 1993	今年 昨年	188 86	135 138	181 99	162 135	114 149	139 181	126 186	125 214	109 189	90 191	116 217	88 208	-	-
6.菌毒性髄膜炎 septic meningitis	1496 1669	今年 昨年	47 58	43 69	53 66	49 71	75 83	148 155	264 297	200 297	174 242	183 143	134 108	126 80	-	-
7.細菌性髄膜炎 bacterial meningitis	306 133	今年 昨年	0.09 0.11	0.08 0.13	0.10 0.12	0.09 0.13	0.15 0.11	0.27 0.28	0.49 0.54	0.37 0.54	0.32 0.44	0.34 0.26	0.25 0.20	0.23 0.15	-	-
8.無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	1363 1507	今年 昨年	36 43	31 56	38 50	44 54	62 72	136 148	256 282	192 287	161 229	176 122	120 92	111 72	-	-
9.その他	251 276	今年 昨年	0.07 0.08	0.06 0.10	0.07 0.09	0.08 0.10	0.11 0.13	0.25 0.27	0.47 0.52	0.35 0.53	0.30 0.42	0.32 0.22	0.22 0.17	0.20 0.13	-	-

病名 Disease	報告数 reported cases	今年 今年 year	月別																								
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月													
9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	今年 今年 year	126	10	10	7	10	21	10	12	10	15	12	14	18	14	9	13	15	13	5	7	5	3	5	13	
	定点当たり incidence	今年 今年 year	0.23	0.02	0.02	0.04	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
10. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	今年 今年 year	83	5	7	5	8	17	8	15	17	12	17	13	8	9	4	9	5	10	4	5	4	1	2	4	8
	定点当たり incidence	今年 今年 year	0.15	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
11. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	今年 今年 year	30	4	1	8	7	3	3	3	2	2	2	4	4	4	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	3
	定点当たり incidence	今年 今年 year	0.06	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
12. ライム病 Borrelia burgdorferi	報告数 reported cases	今年 今年 year	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	定点当たり incidence	今年 今年 year	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
13. 脊髄炎 myelitis	報告数 reported cases	今年 今年 year	9	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	定点当たり incidence	今年 今年 year	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
14. 淋病 gonorrhoea	報告数 reported cases	今年 今年 year	5797	514	988	463	791	467	855	500	467	817	464	792	499	502	499	746	506	729	509	648	436	569	418	579	
	定点当たり incidence	今年 今年 year	9.73	0.86	1.69	0.78	1.35	0.78	1.46	0.84	0.78	1.39	0.78	1.35	0.84	0.84	1.53	1.27	0.85	1.24	0.85	1.11	0.73	0.97	0.70	0.99	
15. 淋病クラミジア症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	今年 今年 year	7711	598	756	558	816	630	754	659	630	758	699	787	712	638	796	690	727	815	679	684	603	685	591	594	
	定点当たり incidence	今年 今年 year	12.94	1.00	1.29	0.94	1.39	1.06	1.29	1.11	1.06	1.29	1.17	1.34	1.19	1.07	1.36	1.18	1.22	1.39	1.14	1.17	1.01	1.17	1.01	0.99	1.01
16. 陰部ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	今年 今年 year	3395	269	265	276	290	306	299	287	306	301	306	325	293	235	296	296	291	342	262	341	261	304	288	273	
	定点当たり incidence	今年 今年 year	5.69	0.45	0.45	0.46	0.49	0.51	0.51	0.48	0.47	0.51	0.52	0.55	0.49	0.39	0.51	0.51	0.58	0.58	0.44	0.58	0.44	0.52	0.48	0.47	0.47
17. 尖圭コンジローム condyloa acuminata	報告数 reported cases	今年 今年 year	2092	197	215	169	248	192	230	169	192	187	264	261	185	181	236	195	246	158	236	158	203	154	123	184	
	定点当たり incidence	今年 今年 year	3.51	0.33	0.37	0.42	0.48	0.32	0.39	0.38	0.38	0.45	0.45	0.47	0.31	0.30	0.40	0.33	0.33	0.33	0.27	0.27	0.26	0.35	0.26	0.31	0.31
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	今年 今年 year	340	33	36	28	32	27	26	33	46	28	33	24	24	22	35	28	29	35	41	35	24	23	27	25	25
	定点当たり incidence	今年 今年 year	0.57	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.04	0.06	0.08	0.06	0.06	0.06	0.04	0.04	0.06	0.05	0.05	0.05	0.07	0.07	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04

9-4. 平成5年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(女)
 Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1993. (Female)

疾病名 Disease	報告数 reported cases	月別 by month											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. MCLS (川崎病) acute febrile non- exudative lymphnode syndrome	今年 1759	220	151	217	205	131	135	117	117	119	96	154	97
	昨年 2199	143	164	153	214	189	208	167	167	158	208	251	170
	今年 3.23	0.40	0.28	0.40	0.38	0.24	0.25	0.22	0.22	0.22	0.18	0.28	0.18
	昨年 4.03	0.26	0.30	0.28	0.39	0.35	0.38	0.32	0.31	0.29	0.38	0.46	0.31
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	今年 397	71	40	81	74	43	21	15	6	10	14	6	16
	昨年 391	49	62	66	76	47	32	8	10	8	6	12	15
	今年 0.73	0.13	0.07	0.12	0.14	0.08	0.04	0.03	0.01	0.02	0.01	0.01	0.03
	昨年 0.72	0.09	0.11	0.12	0.14	0.09	0.06	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03
3. A型肝炎 hepatitis A	今年 279	29	14	28	15	21	28	21	15	22	27	40	19
	昨年 464	28	37	32	55	43	44	38	35	28	29	58	37
	今年 0.51	0.05	0.03	0.05	0.03	0.04	0.05	0.04	0.03	0.04	0.05	0.07	0.03
	昨年 0.85	0.05	0.07	0.06	0.10	0.08	0.08	0.07	0.06	0.05	0.05	0.11	0.07
4. B型肝炎 hepatitis B	今年 1083	120	97	108	116	67	86	81	96	87	55	108	62
	昨年 1344	66	65	55	83	99	132	128	122	122	173	181	118
	今年 1.99	0.22	0.18	0.20	0.21	0.12	0.16	0.15	0.18	0.16	0.10	0.20	0.11
	昨年 2.46	0.12	0.12	0.10	0.15	0.18	0.24	0.23	0.22	0.22	0.32	0.33	0.22
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	今年 884	30	26	29	34	34	101	166	122	93	101	85	63
	昨年 928	38	33	27	27	42	86	190	174	113	87	63	48
	今年 1.63	0.06	0.05	0.05	0.06	0.06	0.19	0.31	0.22	0.17	0.19	0.16	0.09
	昨年 1.70	0.07	0.06	0.05	0.05	0.08	0.16	0.35	0.32	0.21	0.19	0.12	0.09
6. 細菌性髄膜炎 bacterial meningitis	今年 95	11	5	5	8	4	13	14	4	4	8	11	8
	昨年 87	9	9	4	5	2	8	9	6	6	11	8	10
	今年 0.17	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02
	昨年 0.16	0.02	0.02	0.01	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	今年 789	19	21	24	26	30	88	152	118	89	93	74	55
	昨年 841	29	24	23	22	40	78	181	168	107	76	55	38
	今年 1.45	0.03	0.04	0.04	0.05	0.06	0.16	0.28	0.22	0.16	0.17	0.14	0.10
	昨年 1.54	0.05	0.04	0.04	0.04	0.07	0.14	0.33	0.31	0.20	0.14	0.10	0.07

病名 en	報告数 reported cases	今年 今年 今年	昨年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
9. 髄・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	116	93	8	12	19	11	11	23	10	2	3	4	7	7
	定点当たり incidence	0.21	0.17	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.04	0.02	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
10. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	77	64	3	5	12	7	8	20	6	2	1	3	4	5
	定点当たり incidence	0.14	0.12	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.04	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
11. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	27	21	2	6	5	2	3	1	3	-	2	1	2	1
	定点当たり incidence	0.05	0.04	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	-	0.00	0.00	0.00	0.00
12. ライム脳炎 Lyme spirochete encephalitis	報告数 reported cases	8	5	1	1	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり incidence	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	-	-	-	-	-
13. 亨特病 syphilis	報告数 reported cases	4	3	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-
	定点当たり incidence	0.01	0.01	0.00	0.00	-	-	-	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	-
14. 淋菌性疾患 gonorrhoea	報告数 reported cases	926	1499	75	85	90	73	89	70	81	66	76	69	74	78
	定点当たり incidence	1.55	2.56	0.13	0.14	0.15	0.12	0.15	0.12	0.14	0.11	0.13	0.12	0.12	0.13
15. 陰部クラミジア症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	6076	6265	457	514	569	545	485	488	531	525	519	515	491	437
	定点当たり incidence	10.19	10.69	0.77	0.86	0.95	0.91	0.81	0.82	0.89	0.88	0.87	0.85	0.82	0.73
16. 陰部ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	2361	2375	201	202	200	179	183	206	192	198	216	176	188	220
	定点当たり incidence	3.96	4.05	0.34	0.34	0.34	0.30	0.31	0.35	0.32	0.33	0.36	0.30	0.32	0.37
17. 尖圭コンジローム condyloa acuminata	報告数 reported cases	740	916	60	64	65	48	74	64	66	50	63	67	66	65
	定点当たり incidence	1.24	1.56	0.10	0.11	0.11	0.08	0.12	0.11	0.11	0.08	0.11	0.11	0.11	0.09
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	3546	3961	253	289	317	291	256	309	302	319	328	347	276	259
	定点当たり incidence	5.95	6.76	0.42	0.48	0.53	0.49	0.43	0.52	0.51	0.57	0.55	0.58	0.46	0.43

第4章 感染症サーベイランス事業定点数



1. 平成6年 感染症サーベイランス事業定点数

総 数	総 数 3846	小児科・内科 2428	眼 科 313	病 院 506	性感染症 599
北海道	183	121	24	15	23
青森県	59	30	5	15	9
岩手県	48	28	5	5	10
宮城県	71	46	5	7	13
秋田県	42	24	5	5	8
山形県	59	27	5	18	9
福島県	68	47	5	5	11
茨城県	81	49	7	7	18
栃木県	68	47	5	5	11
群馬県	55	32	4	5	14
埼玉県	119	80	8	8	23
千葉県	103	72	8	8	15
東京都	210	138	14	18	40
神奈川県	219	153	14	18	34
新潟県	123	92	8	6	17
富山県	36	21	3	5	7
石川県	45	26	4	5	10
福井県	33	19	5	5	4
山梨県	55	38	5	8	4
長野県	60	39	5	5	11
岐阜県	62	38	5	5	14
静岡県	77	49	5	20	3
愛知県	172	116	11	13	32
三重県	86	56	7	10	13
滋賀県	38	22	4	5	7
京都府	103	71	6	11	15
大阪府	299	167	24	63	45
兵庫県	248	156	19	44	29
奈良県	40	27	3	6	4
和歌山県	44	26	4	5	9
鳥取県	31	15	3	10	3
島根県	38	24	4	6	4
岡山県	56	36	5	5	10
広島県	100	53	7	21	19
山口県	70	52	5	5	8
徳島県	29	15	5	5	4
香川県	40	24	3	6	7
愛媛県	46	29	4	5	8
高知県	55	33	5	12	5
福岡県	91	50	9	16	16
佐賀県	42	18	3	15	6
長崎県	65	47	4	7	7
熊本県	82	49	5	13	15
大分県	45	27	4	9	5
宮崎県	49	37	4	4	4
鹿児島県	58	36	5	5	12
沖縄県	43	26	6	7	4
(指定都市再掲)					
札幌市	54	31	9	6	8
仙台市	33	22	3	4	4
千葉市	14	10	1	1	2
横浜市	86	59	5	6	16
川崎市	46	31	3	5	7
名古屋市	96	70	6	7	13
京都市	60	42	3	6	9
大阪市	113	57	11	28	17
神戸市	116	86	9	12	9
広島市	39	20	3	7	9
北九州市	20	13	2	1	4
福岡市	26	14	3	3	6

2. 平成5年 感染症サーベイランス事業定点数

総 数	総 数 3, 880	小児科・内科 2, 425	眼 科 315	病 院 544	性感染症 596
北海道	183	121	24	15	23
青森県	59	30	5	5	9
岩手県	48	28	5	5	10
宮城県	71	46	5	7	13
秋田県	42	24	5	5	8
山形県	59	27	5	18	9
福島県	68	47	5	5	11
茨城県	81	49	7	7	18
栃木県	68	47	5	5	11
群馬県	55	32	4	5	14
埼玉県	135	80	8	24	23
千葉県	103	72	8	8	15
東京都	210	138	14	18	40
神奈川県	219	153	14	18	34
新潟県	123	91	9	6	17
富山県	36	21	3	5	7
石川県	45	26	4	5	10
福井県	33	19	5	5	4
山梨県	55	38	5	8	4
長野県	60	39	5	5	11
岐阜県	62	38	5	5	14
静岡県	77	49	5	20	33
愛知県	172	116	11	13	32
三重県	86	56	7	10	13
滋賀県	38	22	4	5	7
京都府	107	75	6	11	15
大阪府	307	170	25	6	45
兵庫県	248	156	9	44	29
奈良県	40	27	3	6	4
和歌山県	44	26	4	5	9
鳥取県	31	15	3	10	3
島根県	24	14	4	6	4
岡山県	56	36	5	5	10
広島県	106	53	7	27	19
山口県	70	52	5	7	8
徳島県	29	15	5	5	4
香川県	40	24	3	6	7
愛媛県	56	29	4	15	8
高知県	55	33	4	12	5
福岡県	84	43	9	18	14
佐賀県	42	18	3	15	6
長崎県	65	47	4	7	7
熊本県	82	49	5	13	15
大分県	45	27	4	9	5
宮崎県	46	35	4	4	3
鹿児島県	58	36	5	5	12
沖縄県	43	26	6	7	4
(指定都市再掲)					
札幌市	54	31	9	6	8
仙台市	33	22	3	4	4
仙台市	14	10	1	1	16
仙台市	86	59	5	6	6
仙台市	46	31	3	5	7
仙台市	96	70	6	7	13
名古屋市	64	46	3	6	9
名古屋市	121	60	12	32	17
名古屋市	116	86	9	2	9
名古屋市	45	20	3	1	9
名古屋市	19	11	2	3	4
名古屋市	24	14	3	3	4

第5章 病原細菌檢出成績

第5章 病原細菌検出成績

1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1994年

1. The number of bacteria isolated from human sources, Japan, 1994

- 1-1. 地研・保健所、都市立伝染病院、検疫所
 1-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers,
 infectious diseases hospitals and quarantine stations

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	地研・保健所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE**	都市立伝染病院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検疫所 QUARANTINE STATION
T O T A L	14581(2176)	804(503)	2830(2830)
ESCHERICHIA COLI	1546(689)	24(18)	51(51)
SHIGELLA			
SHIGELLA DYSENTERIAE	3(3)	4(4)	3(3)
SHIGELLA FLEXNERI	83(55)	90(71)	57(57)
SHIGELLA BOYDII	7(6)	7(6)	13(13)
SHIGELLA SONNEI	267(137)	266(217)	267(267)
SHIGELLA SPECIES UNKNOWN	-	13(11)	-
SALMONELLA			
SALMONELLA TYPHI	40(17)	26(20)	-
SALMONELLA PARATYPHI A	38(9)	16(14)	-
SALMONELLA GROUP O4	765(62)	25(2)	75(75)
SALMONELLA GROUP O7	824(62)	17(4)	58(58)
SALMONELLA GROUP O8	480(81)	10(9)	79(79)
SALMONELLA GROUP O9	3348(99)	44(6)	68(68)
SALMONELLA GROUP O9,46	-	1	-
SALMONELLA GROUP O3,10	155(64)	2(1)	61(61)
SALMONELLA GROUP O1,3,19	51(18)	-	11(11)
SALMONELLA GROUP O13	28(5)	-	3(3)
SALMONELLA GROUP O18	37(3)	-	2(2)
SALMONELLA OTHER GROUPS	47(6)	-	2(2)
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	5	-	1(1)
YERSINIA ENTEROCOLITICA	22	-	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	1	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT+	55(39)	33(30)	31(31)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT-	1(1)	-	1(1)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT+	3(1)	3(1)	-
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT+	5(5)	2(2)	4(4)
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT-	1(1)	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1	-	1(1)	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	71(50)	6(5)	245(245)
VIBRIO PARAHAEEMOLYTICUS	1280(108)	25(6)	493(493)
VIBRIO FLUVIALIS	16(5)	1	30(30)
VIBRIO MIMICUS	3(3)	1(1)	18(18)
AEROMONAS HYDROPHILA	22(8)	7(5)	14(14)
AEROMONAS SOBRIA	21(19)	4(2)	49(49)
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	135(131)	1	2(2)
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	342(300)	15(15)	1184(1184)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	850(37)	55(16)	-
CAMPYLOBACTER COLI	19(3)	2(1)	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	210(147)	-	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	439	1(1)	1(1)
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	540	-	-
BACILLUS CEREUS	84	-	-
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	8(1)	67(18)	-
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	34	-	-
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	2388	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP B	115	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP C	7	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP G	73	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	4	-	-
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	12	-	-
BORDETELLA PERTUSSIS	9	-	-
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	17	-	-
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	50	-	-
LEPTOSPIRA SPP.	1	-	-
OTHERS*	18(1)	35(16)	7(7)

** Including health centers

その他の細菌の内訳 Others
 地研・保健所 Prefectural and municipal public health institutes
Klebsiella oxytoca, *Mycobacterium avium*, *Mycobacterium scrofulaceus*,
Giardia lamblia

都市立伝染病院 Infectious diseases hospitals
Aeromonas sp., *Campylobacter* sp., *Klebsiella oxytoca*, *Clostridium difficile*,
Diphyllobothrium nihonkaiense, *Giardia lamblia*, *Taenia saginata*, *Trichomonas*
hoanini

検疫所 Quarantine stations
Vibrio furnissii

1-1. Continued

病原大腸菌の内訳

E. coli categorized by pathogenicity

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	地研・保健所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE**	都市立伝染病院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検 疫 所 QUARANTINE STATION
ENTEROINVASIVE E. COLI	28(7)	1(1)	9(9)
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	843(462)	7(6)	1(1)
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	473(162)	6(5)	41(41)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	131(1)	2(1)	-
E. COLI OTHER/UNKNOWN	71(57)	8(5)	-

赤痢菌血清型別の内訳

Shigella serovars

	地研・保健所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE**	都市立伝染病院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検 疫 所 QUARANTINE STATION
S. DYSENTERIAE SEROVAR 1	-	2(2)	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	3(3)	1(1)	1(1)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 3	-	-	1(1)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 9	-	1(1)	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	10(10)	17(15)	4(4)
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	27(7)	16(8)	16(16)
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	7(7)	7(7)	9(9)
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	8(5)	13(8)	5(5)
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	1(1)	1	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	1(1)	6(5)	3(3)
S. FLEXNERI SEROVAR 4	3(3)	1(1)	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 6	21(19)	13(12)	6(6)
S. FLEXNERI SEROVAR X	-	2(2)	6(6)
S. FLEXNERI SEROVAR Y	1	2(1)	3(3)
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	3(1)	12(12)	4(4)
S. BOYDII SEROVAR 1	1(1)	1(1)	2(2)
S. BOYDII SEROVAR 2	3(3)	2(2)	6(6)
S. BOYDII SEROVAR 4	2(1)	1(1)	4(4)
S. BOYDII SEROVAR 7	-	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 8	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 11	-	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 13	-	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	-	1	-
S. SONNEI	267(137)	266(217)	267(267)

** Including health centers

1-2. 医療機関
1-2. General clinical institutions

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	分離材料					SPECIMEN		
	糞便	穿刺液1)	髄液2)	血液	咽頭3)	下気道4)	尿	陰部5)
T O T A L	STOOL	FLUID	CSF	BLOOD	NASOPH.	L. RESP.	URINE	GENIT.
ESCHERICHIA COLI	2142(9)	1039	18	729	.	.	43054	.
SHIGELLA								
SHIGELLA DYSENTERIAE	2(1)
SHIGELLA FLEXNERI	28(12)
SHIGELLA BOYDII	1(1)
SHIGELLA SONNEI	46(21)
SALMONELLA								
SALMONELLA TYPHI	6(2)	.	.	6(2)
SALMONELLA PARATYPHI A	4(1)	.	.	5(2)
SALMONELLA SPP.	.	.	.	39
SALMONELLA GROUP O4	626(1)
SALMONELLA GROUP O7	497(1)
SALMONELLA GROUP O8	252
SALMONELLA GROUP O9	1970(2)
SALMONELLA GROUP O9,46	17
SALMONELLA GROUP O3,10	14(1)
SALMONELLA GROUP O1,3,19	20
SALMONELLA GROUP O13	9
SALMONELLA GROUP O18	12
SALMONELLA OTHER GROUPS	57
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	61
YERSINIA ENTEROCOLITICA	126
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	3
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT+	8(3)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT+	1
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	19
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	1054(3)
VIBRIO FLUVIALIS	22
VIBRIO MIMICUS	5
AEROMONAS HYDROPHILA	89
AEROMONAS SOBRIA	43
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	97
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	30(1)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	1553(4)
CAMPYLOBACTER COLI	21
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	3317
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	5297	1939	115	1412	.	44313	12082	.
STAPHYLOCOCCUS COAGULASE(-)	.	1051	.	2222	.	.	19393	.
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	134
BACILLUS CEREUS	24
ENTAMOEBА HISTOLYTICA	8
STREPTOCOCCUS GROUP A	13031	820	.	.
STREPTOCOCCUS GROUP B	.	.	14	71	.	5472	.	9192
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	.	67	44	124	8095	7518	.	.
NEISSERIA MENINGITIDIS	.	.	1	1	2	.	.	.
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	463
CORYNEBACTERIUM DIPHTHERIAE	1	.	.	.
LISTERIA MONOCYTOGENES	.	.	6
MYCOBACTERIUM SPP.	.	17
MYCOBACTERIUM TUBERCULOSIS	4254	.	.
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	.	576	.	.	.	12459	10909	.
ENTEROBACTER SPP.	6415	.
ENTEROCOCCUS SPP.	33073	.
ACINETOBACTER SPP.	2430	.
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	.	1007	.	407	.	36226	23918	.
LEGIONELLA PNEUMOPHILA	1	.	.
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	.	29	42	47	15204	8260	.	.
BORDETELLA PERTUSSIS	22	.	.	.
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	.	3	.	.	.	56	.	.
UREAPLASMA	234
ANAEROBES	.	718	.	210	.	184	.	.
CANDIDA ALBICANS	6451	12779
TRICHOMONAS VAGINALIS	658
CHLAMYDIA TRACHOMATIS	1747

- 1) 穿刺液: 胸水、腹水、関節液など
FLUID : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)
- 2) 髄液
CSF : Cerebrospinal fluid
- 3) 咽頭: 咽頭および鼻咽喉からの材料
NASOPH. : Nasopharyngeal source
- 4) 下気道: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料
L. RESP. : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)
- 5) 陰部: 陰部尿道頸管分泌物 (分泌) 物
GENIT. : Genitourinary source

2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1994年

2. Isolation of bacteria from human sources, by month, Japan, 1994

2-1. 地研・保健所
2-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

() : 海外旅行寄分再掲
() : Imported cases included in the total

T O T A L	T O T A L						
	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N	
T O T A L	14581(2176)	745(216)	648(131)	850(274)	800(209)	844(199)	1147(135)
ESCHERICHIA COLI	1546(689)	104(73)	98(43)	111(66)	80(57)	104(62)	141(44)
SHIGELLA							
SHIGELLA DYSENTERIAE	3(3)	-	2(2)	1(1)	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	83(55)	10(8)	2(1)	9(6)	7(3)	13(13)	5(3)
SHIGELLA BOYDII	7(6)	1(1)	-	1(1)	2(2)	1	-
SHIGELLA SONNEI	267(137)	24(11)	27(9)	9(8)	48(14)	8(4)	13(9)
SALMONELLA							
SALMONELLA TYPHI	40(17)	4(3)	2	6(1)	4(2)	1(1)	-
SALMONELLA PARATYPHI A	38(9)	16	3	2(1)	3(2)	2	2(2)
SALMONELLA GROUP O4	755(62)	58(6)	17(3)	34(15)	43(10)	45(3)	57(2)
SALMONELLA GROUP O7	824(62)	38(5)	19(7)	29(9)	23(4)	41(3)	66(3)
SALMONELLA GROUP O8	480(81)	20(5)	14(3)	56(13)	23(5)	41(7)	43(5)
SALMONELLA GROUP O9	3348(99)	33(7)	18(5)	85(13)	106(10)	96(16)	194(8)
SALMONELLA GROUP O3,10	155(64)	10(6)	5(3)	15(11)	10(9)	14(9)	7(1)
SALMONELLA GROUP O1,3,19	51(18)	5	5(1)	6(1)	3(2)	3(2)	5(1)
SALMONELLA GROUP O13	28(5)	1	1	3(3)	1	3	2
SALMONELLA GROUP O18	37(3)	1	-	1	-	-	4(1)
SALMONELLA OTHER GROUPS	47(6)	7(2)	1(1)	2(1)	2	6	5
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	5	-	-	-	-	2	-
YERSINIA ENTEROCOLITICA	22	1	1	2	1	2	2
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	1	-	-	-	-	1	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA, CT*	55(39)	3(3)	2(2)	17(16)	1(1)	2(1)	7(5)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA, CT-	1(1)	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA, CT*	3(1)	-	-	-	-	1(1)	-
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT*	5(5)	-	1(1)	-	1(1)	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT-	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	71(50)	2(2)	5(4)	12(12)	2(2)	12(8)	5(3)
VIBRIO PARAHAEEMOLYTICUS	1260(108)	19(19)	7(6)	5(4)	10(6)	11(11)	15(5)
VIBRIO FLUVIALIS	16(5)	1(1)	-	-	-	-	-
VIBRIO MIMICUS	3(3)	1(1)	-	-	-	1(1)	1
AEROMONAS HYDROPHILA	22(8)	1(1)	-	3(2)	2(1)	2(1)	5
AEROMONAS SOBRIA	21(19)	5(5)	1(1)	1(1)	1(1)	4(4)	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	135(131)	9(9)	11(11)	22(22)	10(10)	14(14)	10(9)
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	342(300)	33(32)	22(21)	30(30)	45(43)	27(25)	24(20)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	850(37)	40(1)	12	21(1)	69(4)	83(3)	141(9)
CAMPYLOBACTER COLI	19(3)	10(2)	-	1	2(1)	1	1
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	210(147)	13(12)	10(7)	42(34)	30(19)	19(10)	10(4)
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	439	8	5	5	8	41	23
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	540	-	87	36	1	60	40
BACILLUS CEREUS	84	-	-	-	2	1	4
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	8(1)	-	1	2(1)	-	-	-
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	34	3	-	4	2	2	4
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	2388	236	241	255	238	162	290
STREPTOCOCCUS GROUP B	115	9	6	5	3	8	3
STREPTOCOCCUS GROUP C	7	-	-	1	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP G	73	5	5	4	3	3	5
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	4	-	-	1	-	-	1
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	12	1	2	2	2	-	-
BORDETELLA PERTUSSIS	9	-	1	1	-	-	1
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	17	-	1	1	4	3	5
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	50	6	7	3	8	3	4
LEPTOSPIRA SPP.	1	-	-	1	-	-	-
OTHERS	18(1)	7	4	2	-	1	2(1)
病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity						
ENTEROINVASIVE E. COLI	28(7)	3(2)	1(1)	3	6(2)	3(1)	2
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	843(462)	38(36)	19(18)	62(55)	40(38)	64(51)	95(34)
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	473(162)	35(11)	73(23)	37(10)	26(10)	31(7)	43(10)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	131(1)	1	1	5	-	2	1
E. COLI OTHER/UNKNOWN	71(57)	27(24)	4(1)	4(1)	8(7)	4(3)	1
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars						
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	3(3)	-	2(2)	1(1)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	10(10)	-	-	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	27(7)	1(1)	-	4(1)	4(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	7(7)	-	-	2(2)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	8(5)	2(2)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	1(1)	-	-	-	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	3(3)	-	1(1)	1(1)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	21(19)	7(5)	-	-	-	12(12)	-
S. FLEXNERI SEROVAR Y	1	-	-	-	1	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	3(1)	-	-	-	-	-	2
S. BOYDII SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 2	3(3)	1(1)	-	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 4	2(1)	-	-	-	-	1	-
S. BOYDII SEROVAR 8	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-
S. SONNEI	267(137)	24(11)	27(9)	9(8)	48(14)	8(4)	13(9)

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12
	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C
T O T A L	1657(201)	2127(243)	2284(207)	2004(135)	906(152)	569(74)
ESCHERICHIA COLI	173(53)	244(78)	175(80)	165(34)	104(76)	47(23)
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	4(4)	4(3)	11(7)	10(4)	5(3)	3
SHIGELLA BOYDII	-	1(1)	-	1(1)	-	-
SHIGELLA SONNEI	16(15)	28(19)	21(15)	16(15)	12(11)	45(7)
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA TYPHI	1(1)	2	3(3)	4(3)	7(2)	6(1)
SALMONELLA PARATYPHI A	1	3(1)	1	3(2)	1(1)	1
SALMONELLA GROUP 04	70(3)	110(1)	106(9)	144(7)	50(3)	31
SALMONELLA GROUP 07	76(7)	132(2)	192(6)	120(11)	50(4)	38(1)
SALMONELLA GROUP 08	58(6)	65(7)	54(8)	30(3)	34(15)	42(3)
SALMONELLA GROUP 09	44(3)	334(11)	944(5)	628(7)	360(12)	106(2)
SALMONELLA GROUP 03,10	17(9)	17(9)	15(4)	26(2)	8(1)	11
SALMONELLA GROUP 01,3,19	10(4)	7(5)	1	3(1)	1	2(1)
SALMONELLA GROUP 013	3	9	1(1)	-	-	4(1)
SALMONELLA GROUP 018	6(2)	3	10	8	3	1
SALMONELLA OTHER GROUPS	3(1)	4	2	3	10(1)	2
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	1	1	-	-	-	1
YERSINIA ENTEROCOLITICA	5	-	2	3	2	1
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ 01:ELTOR OGAWA,CT+	7(1)	3(1)	6(3)	-	2(2)	5(4)
V. CHOLERAЕ 01:ELTOR OGAWA,CT-	-	1(1)	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ 01:ELTOR INABA,CT+	2	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ 0139 CT+	-	2(2)	-	1(1)	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ 0139 CT-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-0180139	9(7)	10(4)	4(3)	4(1)	4(2)	2(2)
VIBRIO PARAHAEOLYTICUS	271(18)	577(20)	222(4)	121(13)	20	2(2)
VIBRIO FLUVIALIS	2(1)	5(1)	5	-	2(2)	-
VIBRIO MIMICUS	-	1(1)	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	2	4	-	3(3)	-	-
AEROMONAS SOBRIA	5(5)	3(1)	-	1(1)	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	15(14)	14(12)	18(18)	2(2)	2(2)	8(8)
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	42(36)	40(36)	41(25)	19(15)	10(9)	9(8)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	96(2)	39(4)	24(3)	271(5)	26(4)	28(1)
CAMPYLOBACTER COLI	-	1	-	1	-	2
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	11(9)	27(23)	19(13)	11(4)	6(2)	12(10)
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	106	115	73	26	14	14
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	45	-	21	250	-	-
BACILLUS CEREUS	31	29	5	3	9	-
ENTANOEBA HISTOLYTICA	-	-	5	-	-	-
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	3	4	3	5	2	-
NEISSERIA MENINGITIDIS	-	-	1	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	104	266	263	80	130	123
STREPTOCOCCUS GROUP B	3	13	14	24	14	13
STREPTOCOCCUS GROUP C	-	-	2	1	1	2
STREPTOCOCCUS GROUP G	9	6	11	8	10	4
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	-	-	1	-	-	1
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	2	-	1	-	1	-
BORDETELLA PERTUSSIS	1	2	2	1	-	-
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	-	-	1	-	1	1
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	2	-	4	7	5	1
LEPTOSPIRA SPP.	-	-	-	-	-	-
OTHERS	1	-	-	1	-	-
病原大腸菌の内訳 <i>E. coli</i> categorized by pathogenicity						
ENTEROINVASIVE E. COLI	1	5	-	4(1)	-	-
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	88(38)	198(64)	136(58)	54(23)	35(34)	14(13)
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	58(9)	31(10)	32(20)	17(7)	63(39)	27(6)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	17	6	5	88(1)	3	2
E. COLI OTHER/UNKNOWN	9(6)	4(4)	2(2)	2(2)	3(3)	4(4)
赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars						
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	1(1)	1(1)	2(2)	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	1(1)	-	6(2)	7(1)	2	1
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	-	1(1)	-	1(1)	3(3)	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	-	1	3(3)	-	-	2
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4	1(1)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	1(1)	1(1)	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 2	-	1(1)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 4	-	-	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 8	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	16(15)	28(19)	21(15)	16(15)	12(11)	45(7)

2-2. 検疫所
2-2. Quarantine stations

海外旅行者
imported cases

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
T O T A L	2830	214	208	242	170	274	192	253	417	252	165	211	232
ESCHERICHIA COLI	51	3	2	7	5	5	-	5	6	6	2	6	4
SHIGELLA													
SHIGELLA DYSENTERIAE	3	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	57	6	4	3	6	1	1	12	8	10	1	1	4
SHIGELLA BOYDII	13	-	-	1	2	1	2	1	2	1	3	-	-
SHIGELLA SONNEI	267	11	16	25	20	30	18	23	53	27	12	20	12
SALMONELLA													
SALMONELLA GROUP O4	75	6	7	9	3	8	7	9	12	7	-	4	3
SALMONELLA GROUP O7	58	5	2	3	6	6	3	6	10	7	2	5	3
SALMONELLA GROUP O8	79	10	10	7	9	5	5	6	5	5	3	7	7
SALMONELLA GROUP O9	68	5	6	13	6	1	2	2	7	10	5	8	3
SALMONELLA GROUP O3,10	61	4	11	12	4	3	1	6	4	4	2	4	6
SALMONELLA GROUP O1,3,19	11	3	-	2	-	1	2	2	-	1	-	-	-
SALMONELLA GROUP O13	3	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O18	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT+	31	4	3	7	-	4	5	1	2	2	-	3	-
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE O139 CT+	4	-	-	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-
VIBRIO CHOLERAE NON-O1&O139	245	18	21	21	17	37	9	30	29	17	9	21	16
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	493	62	43	30	28	58	33	35	93	26	24	29	32
VIBRIO FLUVIALIS	30	-	2	3	2	2	5	4	4	1	1	3	3
VIBRIO MIMICUS	18	2	4	1	1	1	3	-	1	-	4	-	1
AEROMONAS HYDROPHILA	14	-	-	2	1	2	1	1	1	2	2	1	1
AEROMONAS SOBRIA	49	4	3	2	2	3	6	4	2	7	3	6	7
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	1184	69	72	90	54	106	87	104	174	116	91	91	130
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHERS	7	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	2	-
病原大腸菌の内訳	<i>E.coli</i> categorized by pathogenicity												
ENTEROINVASIVE E.COLI	9	-	-	3	-	-	-	1	-	3	-	1	1
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	41	3	2	4	5	5	-	4	6	3	2	4	3
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars												
S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.DYSENTERIAE SEROVAR 3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S.DYSENTERIAE SEROVAR 9	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	4	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	16	3	-	1	1	-	-	2	5	2	-	1	1
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	9	1	-	2	2	1	-	3	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	5	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	1
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 6	6	-	1	-	2	-	-	1	1	1	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR X	6	-	1	-	-	-	-	1	-	3	-	-	1
S.FLEXNERI SEROVAR Y	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
S.FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	4	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
S.BOYDII SEROVAR 2	6	-	-	1	2	-	1	1	-	-	1	-	-
S.BOYDII SEROVAR 4	4	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-
S.BOYDII SEROVAR 13	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S.SONNEI	267	11	16	25	20	30	18	23	53	27	12	20	12

2-3. 香南市立伝染病院
2-3. Infectious diseases hospitals

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	T	1	2	3	4	5	6
	O	J	F	M	A	M	J
	A	A	E	A	P	A	U
	L	N	B	R	R	Y	N
T O T A L	804(503)	108(63)	54(27)	63(47)	53(37)	87(63)	51(34)
ESCHERICHIA COLI	24(18)	4(3)	-	-	1(1)	2(1)	1(1)
SHIGELLA							
SHIGELLA DYSENTERIAE	4(4)	1(1)	-	1(1)	-	1(1)	-
SHIGELLA FLEXNERI	90(71)	17(16)	5(3)	9(8)	8(7)	6(6)	3(3)
SHIGELLA BOYDII	7(6)	1(1)	-	-	1(1)	1(1)	-
SHIGELLA SONNEI	266(217)	38(16)	25(11)	15(15)	16(16)	27(27)	19(14)
SHIGELLA SPECIES UNKNOWN	13(11)	2(2)	-	1(1)	1(1)	-	1(1)
SALMONELLA							
SALMONELLA TYPHI	26(20)	-	2(1)	2(1)	2(2)	2	1
SALMONELLA PARATYPHI A	16(14)	3(2)	2(2)	2(2)	1(1)	4(3)	1(1)
SALMONELLA GROUP O4	25(2)	1	1	-	3	6(1)	-
SALMONELLA GROUP O7	17(4)	1	-	-	1(1)	1(1)	-
SALMONELLA GROUP O8	10(9)	2(2)	1(1)	-	1(1)	1(1)	1(1)
SALMONELLA GROUP O9	44(6)	3(2)	1	2	1(1)	4(2)	4
SALMONELLA GROUP O9,46	1	-	-	-	1	-	-
SALMONELLA GROUP O3,10	2(1)	-	1(1)	-	-	-	-
V. CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA, CT+	33(30)	4(4)	2(2)	10(10)	-	1(1)	6(6)
V. CHOLERAE O1:ELTOR INABA, CT+	3(1)	-	-	-	-	1(1)	-
VIBRIO CHOLERAE O139 CT+	2(2)	-	-	1(1)	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE NON-O1	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE NON-O1&O139	6(5)	-	-	-	-	1(1)	-
VIBRIO PARAHAEMOLYTICUS	25(6)	1(1)	-	-	1(1)	2(2)	-
VIBRIO FLUVIALIS	1	-	-	-	-	-	-
VIBRIO MIMICUS	1(1)	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	7(5)	-	-	1(1)	-	2(2)	1
AEROMONAS SOBRIA	4(2)	-	-	1(1)	-	-	1(1)
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	1	-	-	-	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	15(15)	8(8)	1(1)	-	-	1(1)	1(1)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	55(16)	5	3(1)	7(2)	6(1)	7(4)	2(1)
CAMPYLOBACTER COLI	2(1)	2(1)	-	-	-	-	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1(1)	-	-	-	-	-	-
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	67(18)	8(1)	8(3)	7(1)	4(1)	8(2)	7(2)
OTHERS	35(16)	6(2)	2(1)	4(3)	5(2)	9(5)	2(2)
病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity						
ENTEROINVASIVE E. COLI	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	7(6)	-	-	-	-	1(1)	-
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	6(5)	-	-	-	1(1)	-	1(1)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	2(1)	1(1)	-	-	-	-	-
E. COLI OTHER/UNKNOWN	8(5)	2(1)	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars						
S. DYSENTERIAE SEROVAR 1	2(2)	-	-	-	-	1(1)	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 9	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	17(15)	1(1)	1(1)	3(2)	1(1)	3(3)	2(2)
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	16(8)	3(2)	-	-	1(1)	1(1)	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	7(7)	-	-	1(1)	1(1)	1(1)	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	13(8)	3(3)	1	-	1	-	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	1	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	6(5)	-	1(1)	2(2)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	13(12)	7(7)	1	2(2)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR X	2(2)	-	1(1)	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR Y	2(1)	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	12(12)	3(3)	-	1(1)	4(4)	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 2	2(2)	-	-	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 4	1(1)	-	-	-	-	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 7	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 11	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	266(217)	38(16)	25(11)	15(15)	16(16)	27(27)	19(14)

*上記以外にロタウイルス 50 例とアデノウイルス 6 例が報告された
In addition, rotaviruses and adenoviruses were detected in 50 and 6 cases, respectively.

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12
	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C
T O T A L	70(35)	106(68)	78(51)	40(24)	59(39)	35(15)
ESCHERICHIA COLI	3(2)	3(3)	3(3)	-	5(3)	2(1)
SHIGELLA	-	-	1(1)	-	-	-
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	1(1)	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	7(7)	10(8)	8(8)	3(2)	5(1)	9(2)
SHIGELLA BOYDII	2(1)	-	1(1)	1(1)	-	-
SHIGELLA SONNEI	16(14)	38(38)	25(25)	15(14)	23(22)	9(5)
SHIGELLA SPECIES UNKNOWN	-	1(1)	3(3)	-	1(1)	3(1)
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA TYPHI	1(1)	4(4)	4(4)	3(2)	2(2)	3(3)
SALMONELLA PARATYPHI A	2(2)	-	-	-	1(1)	-
SALMONELLA GROUP O4	3	-	6(1)	2	1	2
SALMONELLA GROUP O7	5	5(1)	2	1(1)	-	1
SALMONELLA GROUP O8	-	1(1)	2(1)	-	1(1)	-
SALMONELLA GROUP O9	3	10	2	8	5	1(1)
SALMONELLA GROUP O9,46	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O3,10	1	-	-	-	-	-
V.CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT*	4(2)	5(4)	1(1)	-	-	-
V.CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT*	2	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT*	-	1(1)	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	1	1(1)	-	2(2)	1(1)	-
VIBRIO PARAHAEMOLYTICUS	5(1)	9	7(1)	-	-	-
VIBRIO FLUVIALIS	-	-	1	-	-	-
VIBRIO MINICUS	-	1(1)	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	-	1(1)	1	-	1(1)	-
AEROMONAS SOBRIA	-	1	1	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	1	-	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	2(2)	-	-	1(1)	1(1)	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI	7(2)	10(2)	3(1)	3(1)	1	1(1)
CAMPYLOBACTER COLI	-	-	-	-	-	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	-	-	1(1)	-	-	-
ENTAMOEBА HISTOLYTICA	5(1)	3(2)	5	-	9(4)	3(1)
OTHERS	1	1	1	1	2(1)	1
病原大腸菌の内訳 <i>E.coli</i> categorized by pathogenicity						
ENTEROINVASIVE E.COLI	-	-	-	-	-	-
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	-	1(1)	2(2)	-	2(1)	1(1)
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	1(1)	1(1)	-	-	1(1)	-
VEROTOXIN-PRODUCING E.COLI	1	-	-	-	-	-
E.COLI OTHER/UNKNOWN	1(1)	1(1)	1(1)	-	2(1)	1
赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars						
S.DYSENTERIAE SEROVAR 1	-	-	1(1)	-	-	-
S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-
S.DYSENTERIAE SEROVAR 9	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	2(2)	2(1)	1(1)	1(1)	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	-	2(2)	2(2)	-	4	3
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	2(2)	1(1)	-	1(1)	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	1(1)	-	2(2)	-	-	4(1)
S.FLEXNERI SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	1
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	-	1(1)	1(1)	1	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4	1(1)	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 6	-	1(1)	1(1)	-	-	1(1)
S.FLEXNERI SEROVAR X	-	-	1(1)	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR Y	1(1)	1	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	-	2(2)	-	-	1(1)	-
S.BOYDII SEROVAR 1	-	-	-	1(1)	-	-
S.BOYDII SEROVAR 2	-	-	1(1)	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 11	1(1)	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-
S.SONNEI	16(14)	38(38)	25(25)	15(14)	23(22)	9(5)

2-4. 医療機関
2-4. General clinical institutions

2-4-1. 分離材料：糞便
2-4-1. Specimen : Stool

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	T O T A L	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N
T O T A L	17615(63)	1100(5)	904(2)	1132(8)	1116(4)	1473(17)	1502(4)
ESCHERICHIA COLI	2142(9)	181(1)	152	217(2)	179	157(1)	193(1)
SHIGELLA							
SHIGELLA DYSENTERIAE	2(1)	-	-	-	2(1)	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	28(12)	2(2)	1(1)	1(1)	1	5(4)	-
SHIGELLA BOYDII	1(1)	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA SONNEI	46(21)	5	3	4(3)	3(2)	9(6)	2(2)
SALMONELLA							
SALMONELLA TYPHI	6(2)	-	1	1	-	-	1
SALMONELLA PARATYPHI A	4(1)	1	2(1)	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O4	626(1)	32	29	31(1)	25	39	42
SALMONELLA GROUP O7	497(1)	28(1)	23	21	12	22	17
SALMONELLA GROUP O8	252	11	6	11	8	10	14
SALMONELLA GROUP O9	1970(2)	72	35	40	67	80(2)	140
SALMONELLA GROUP O9,46	17	-	-	-	8	1	-
SALMONELLA GROUP O3,10	14(1)	1(1)	1	1	-	3	2
SALMONELLA GROUP O1,3,19	20	1	-	3	-	3	2
SALMONELLA GROUP O13	9	-	-	-	-	-	3
SALMONELLA GROUP O18	12	2	-	-	-	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	57	2	-	-	5	3	4
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	61	3	3	4	5	-	7
YERSINIA ENTEROCOLITICA	126	6	5	9	8	9	15
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	3	1	1	-	-	-	-
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT+	8(3)	-	-	3(1)	-	1(1)	-
V.CHOLERAE O1:ELTOR INABA,CT+	1	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE NON-O1&O139	19	-	-	-	-	1	-
VIBRIO PARAHAEMOLYTICUS	1054(3)	1	2	1	2(1)	11(2)	7
VIBRIO FLUVIALIS	22	-	-	-	-	-	-
VIBRIO MIMICUS	5	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	89	1	-	-	4	5	4
AEROMONAS SOBRIA	43	-	-	1	1	2	4
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	97	2	-	4	1	8	5
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	30(1)	1	-	2	2	1	4(1)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	1553(4)	100	48	86	89	181(1)	168
CAMPYLOBACTER COLI	21	3	1	-	3	2	3
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	3317	203	148	200	248	382	384
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	5297	433	439	485	440	438	477
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	134	8	3	3	1	97	3
BACILLUS CEREUS	24	-	-	1	1	2	1
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	8	-	1	3	1	1	-
病原大腸菌の内訳 <i>E.coli</i> categorized by pathogenicity							
ENTEROINVASIVE E.COLI	70	1	4	12	3	3	9
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	142	12	5	5	16	6	18
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	1379(9)	121(1)	113	156(2)	114	123(1)	108(1)
VEROTOXIN-PRODUCING E.COLI	13	1	-	1	1	-	1
E.COLI OTHER/UNKNOWN	538	46	30	43	45	25	57
赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars							
S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	2(1)	-	-	-	2(1)	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1A	1	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	3(2)	1(1)	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	12(2)	1(1)	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	2(1)	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	2	-	-	-	1	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	1(1)	-	1(1)	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 6	7(6)	-	-	1(1)	-	5(4)	-
S.BOYDII SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	-	-	-	-	-
S.SONNEI	46(21)	5	3	4(3)	3(2)	9(6)	2(2)

	7	8	9	10	11	12
	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C
T O T A L	1725(5)	2488(7)	2035(4)	1563(3)	1379(1)	1198(3)
ESCHERICHIA COLI	182(1)	198(1)	181(2)	152	151	199
SHIGELLA						
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	1	3	4(2)	4(1)	1	5(1)
SHIGELLA BOYDII	-	1(1)	-	-	-	-
SHIGELLA SONNEI	4(2)	7(3)	3	2(1)	2(1)	2(1)
SALMONELLA						
SALMONELLA TYPHI	1(1)	-	-	1(1)	-	1
SALMONELLA PARATYPHI A	-	-	-	1	-	-
SALMONELLA GROUP O4	83	155	90	57	22	21
SALMONELLA GROUP O7	43	107	94	68	39	23
SALMONELLA GROUP O8	26	57	64	27	10	8
SALMONELLA GROUP O9	224	346	405	262	184	115
SALMONELLA GROUP O9,46	-	-	7	-	-	1
SALMONELLA GROUP O3,10	2	-	1	-	2	1
SALMONELLA GROUP O1,3,19	1	3	1	1	4	1
SALMONELLA GROUP O13	1	2	1	1	-	1
SALMONELLA GROUP O18	-	3	4	2	1	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	5	12	9	4	4	9
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	9	8	7	6	6	3
YERSINIA ENTEROCOLITICA	16	22	18	6	11	1
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	1	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT*	2(1)	1	1	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT*	1	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	7	9	2	-	-	-
VIBRIO PARAHAEEMOLYTICUS	133	472	312	98	15	-
VIBRIO FLUVIALIS	2	14	5	-	-	1
VIBRIO MIMICUS	2	2	1	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	12	34	14	8	6	1
AEROMONAS SOBRIA	10	9	9	3	3	1
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	9	28	8	7	22	3
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	5	7	3	3	-	2
CAMPYLOBACTER JEJUNI	146	191(2)	101	157	147	139(1)
CAMPYLOBACTER COLI	1	4	1	1	1	1
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	358	341	263	261	307	222
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	435	446	415	422	435	432
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	3	3	5	4	1	3
BACILLUS CEREUS	-	3	5	5	4	2
ENTAMOEBА HISTOLYTICA	1	-	1	-	-	-
病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity					
ENTEROINVASIVE E. COLI	3	5	9	6	7	8
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	18	13	13	20	6	10
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	114(1)	117(1)	99(2)	93	98	123
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	1	4	4	-	-	-
E. COLI OTHER/UNKNOWN	46	59	56	33	40	58
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars					
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	1	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	-	1	1(1)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	-	1	2(1)	3	1	4
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	-	1	-	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	-	-	1	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	-	-	-	-	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	-	1(1)	-	-	-	-
S. SONNEI	4(2)	7(3)	3	2(1)	2(1)	2(1)

2-4-2. 分離材料：穿刺液（胸水、腹水、関節液など）

2-4-2. Specimen : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

	T O												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D	
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	
L N B R R Y N L G P T V C													
T O T A L	6446	458	449	477	425	411	583	554	576	720	665	539	589
ESCHERICHIA COLI	1039	88	72	91	79	80	102	90	86	96	96	83	76
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	576	30	32	35	27	32	52	46	71	86	55	58	52
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	29	7	1	3	2	2	2	-	1	2	1	3	5
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	1007	71	58	51	58	47	75	98	95	137	126	85	106
MYCOBACTERIUM SPP.	17	1	2	1	2	-	2	-	1	4	-	2	2
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1939	121	138	149	124	102	182	168	160	205	219	174	197
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	1051	76	87	65	87	71	100	100	85	112	96	76	96
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	67	7	6	4	5	12	7	2	5	4	2	5	8
ANAEROBES	718	57	53	78	41	65	61	50	72	74	70	51	46
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1

2-4-3. 分離材料：髄液

2-4-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	T O												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D	
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	
L N B R R Y N L G P T V C													
T O T A L	240	21	16	21	14	19	21	22	15	16	28	32	15
ESCHERICHIA COLI	18	1	3	-	1	-	1	2	3	1	1	4	1
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	42	3	1	4	2	3	4	-	6	1	4	10	4
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
LISTERIA MONOCYTOGENES	6	1	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	115	11	6	8	8	14	12	14	2	11	14	9	6
STREPTOCOCCUS GROUP B	14	1	1	3	-	-	1	3	2	-	1	1	1
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	44	4	5	6	3	2	3	2	1	3	5	7	3

2-4-4. 分離材料：血液

2-4-4. Specimen : Blood

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	T O												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D	
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	
L N B R R Y N L G P T V C													
T O T A L	5273(4)	408	303(1)	379(1)	396(1)	407	456	512(1)	559	491	489	487	386
ESCHERICHIA COLI	729	76	42	38	48	68	68	76	69	62	65	68	49
SALMONELLA TYPHI	6(2)	-	-	2(1)	-	-	1	1(1)	-	1	-	-	1
SALMONELLA PARATYPHI A	5(2)	2	1(1)	1	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA SPP.	39	4	1	1	5	3	3	2	3	7	4	1	5
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	47	6	2	3	5	2	1	2	5	2	5	11	3
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	407	20	25	24	24	16	27	37	41	49	48	70	26
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1412	106	102	117	97	103	126	123	134	109	129	137	129
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	2222	169	105	142	181	175	189	244	282	237	202	165	131
STREPTOCOCCUS GROUP B	71	4	4	3	8	6	10	8	7	9	2	4	6
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	124	9	9	20	13	19	6	3	3	3	12	10	17
ANAEROBES	210	12	11	28	14	15	25	16	15	12	22	21	19

2-4-5. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料
 2-4-5. Specimen : Nasopharyngeal source

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
O	T	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
T O T A L	36355	2989	3340	4055	3105	3363	3946	2916	1805	1564	2218	3042	4012
BORDETELLA PERTUSSIS	22	-	-	1	1	5	1	3	5	5	-	1	-
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	15204	1116	1157	1615	1241	1330	1626	1493	906	724	937	1279	1780
NEISSERIA MENINGITIDIS	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	13031	1347	1583	1640	1170	1220	1410	826	502	454	630	1013	1236
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	8095	526	600	797	693	808	908	594	392	381	651	749	996
CORYNEBACTERIUM DIPHTHERIAE	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-4-6. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料
 2-4-6. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
O	T	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
T O T A L	119563	9644	9170	10426	9523	9655	10147	9662	10627	10069	10406	10430	9804
MYCOBACTERIUM TUBERCULOSIS	4254	285	256	310	309	380	412	381	415	362	409	343	392
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	12459	806	762	908	905	854	1000	1202	1456	1293	1237	1120	916
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	8260	714	667	856	791	730	789	563	552	541	624	632	701
LEGIONELLA PNEUMOPHILA	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	36226	2859	2735	2929	2595	2743	2982	2955	3482	3323	3358	3252	3013
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	44313	3822	3512	3976	3795	3716	3762	3434	3718	3585	3597	3862	3534
STREPTOCOCCUS GROUP A	820	65	87	90	79	68	67	60	59	65	61	55	64
STREPTOCOCCUS GROUP B	5472	441	454	513	408	436	432	385	439	388	518	523	535
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	7518	642	675	821	639	706	685	545	482	481	580	620	642
ANAEROBES	184	6	19	7	-	18	13	35	18	30	18	14	6
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	56	4	3	16	2	3	5	2	6	1	4	9	1

2-4-7. 分離材料：尿
 2-4-7. Specimen : Urine

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
O	T	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
T O T A L	157725	11929	11291	12657	11984	12099	14162	14987	15942	14277	13717	13300	11380
ESCHERICHIA COLI	43054	3189	3143	3391	3372	3661	4075	4164	4343	3759	3587	3485	2885
ENTEROBACTER SPP.	6415	475	395	470	425	490	539	653	648	665	616	564	475
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	10909	697	651	691	705	779	896	977	1187	1302	1198	1008	818
ACINETOBACTER SPP.	2430	183	109	198	165	185	236	257	273	257	203	201	163
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	23918	1833	1734	1863	1747	1761	2009	2166	2335	2268	2212	2197	1793
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	12082	974	898	999	980	1082	1055	1075	1157	1004	971	958	929
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	19393	1372	1259	1549	1486	1412	1832	2115	2172	1811	1556	1504	1325
ENTEROCOCCUS SPP.	33073	2647	2627	2922	2584	2342	2997	2946	3169	2656	2822	2812	2549
CANDIDA ALBICANS	6451	559	475	574	520	387	523	634	658	555	552	571	443

2-4-8. 分離材料：陰部尿道頭管擦過（分泌）物
 2-4-8. Specimen : Genitourinary source

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
O	T	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
T O T A L	25073	1820	1681	1909	1800	1980	2223	2393	2472	2455	2326	2088	1926
NEISSERIA GONORRHOEAE	463	27	26	40	40	37	36	45	47	48	36	50	31
STREPTOCOCCUS GROUP B	9192	639	658	698	691	743	805	811	822	891	889	815	730
CHLAMYDIA TRACHOMATIS	1747	139	134	159	116	116	182	159	184	162	133	123	140
UREAPLASMA	234	17	22	20	22	21	26	19	20	18	17	16	16
CANDIDA ALBICANS	12779	941	777	939	876	1012	1108	1312	1344	1280	1196	1028	966
TRICHOMONAS VAGINALIS	658	57	64	53	55	51	66	47	55	56	55	56	43

2-4-9. 検出された *Staphylococcus aureus* のメチシリン感受性の内訳
 2-4-9. *Staphylococcus aureus* categorized by sensitivity to methicillin

	TOTAL	1月 JAN.	2月 FEB.	3月 MAR.	4月 APR.	5月 MAY	6月 JUN.	7月 JUL.	8月 AUG.	9月 SEP.	10月 OCT.	11月 NOV.	12月 DEC.
MRSA													
糞	3266	237	253	275	274	297	310	280	286	252	272	264	268
穿刺液	742	40	52	51	44	30	73	72	42	91	87	91	69
髄液	77	7	4	3	2	9	12	10	1	8	11	7	3
血液	820	59	58	59	59	65	75	66	78	56	74	97	64
下気道	25476	2184	2071	2018	1988	2239	2269	1991	2192	2137	2193	2074	2150
尿	6686	525	519	471	489	568	583	589	670	593	536	560	583
MSSA													
糞	1420	130	107	130	107	103	127	104	121	120	118	128	125
穿刺液	908	69	68	50	58	61	85	61	87	97	112	62	96
髄液	26	3	1	4	5	5	-	3	-	1	1	1	2
血液	446	43	37	30	28	32	37	43	41	35	44	29	47
下気道	9833	1047	733	759	681	788	833	748	823	967	873	789	782
尿	2825	226	163	185	173	277	274	277	306	246	260	230	208
未検査													
Not tested	611	66	79	80	59	36	40	51	39	43	34	43	39
糞	289	12	18	48	22	11	24	35	31	17	20	21	30
穿刺液	12	1	1	1	1	-	-	1	1	2	2	1	1
髄液	146	4	7	18	10	6	14	14	15	18	11	11	18
血液	9004	591	708	1199	1146	689	660	635	713	481	531	999	582
下気道	2571	223	216	343	318	237	198	209	181	165	175	168	138
尿													
<i>S. aureus</i>													
TOTAL	5287	433	439	485	440	438	477	435	446	415	422	435	432
糞	1939	121	138	149	124	102	182	168	160	205	219	174	197
穿刺液	115	11	8	8	8	14	12	14	2	11	14	9	6
髄液	1412	106	102	117	97	103	126	123	134	109	129	137	129
血液	44313	3822	3512	3976	3795	3716	3762	3434	3718	3585	3597	3862	3534
下気道	12082	974	898	999	980	1082	1055	1075	1157	1004	971	958	929
尿													

FLUID : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)
 CSF : Cerebrospinal fluid
 L.RES.P.: Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)
 MRSA : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (methicillin resistant *Staphylococcus aureus*)
 MSSA : メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (methicillin sensitive *Staphylococcus aureus*)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1	2	2	3	4	4	4	4	5	5	6	7	8
	1	1	2	1	1	2	3	4	1	2	1	1	1
	埼	千	千	東	神	横	川	福	新	宮	石	福	
	玉	越	葉	京	奈	浜	崎	須	潟	野	山	川	井
	県	県	市	都	川	市	市	市	市	市	県	市	県
T O T A L	1016(249)	1479(30)	112(8)	2617(1042)	328(12)	263(29)	160(114)	52(42)	176(13)	87(1)	189(5)	181	612
ESCHERICHIA COLI	106(105)	36(8)	18(3)	488(294)	22	66(12)	33(33)	25(23)	16(3)	9	34	12	-
SHIGELLA	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	6(6)	2(1)	-	24(18)	2(2)	-	1(1)	1(1)	-	-	1(1)	-	-
SHIGELLA BOYDII	1(1)	-	-	2(2)	-	1	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA SONNEI	20(14)	11(4)	5	55(45)	2(2)	20(3)	6(6)	-	3(3)	-	-	-	-
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA TYPHI	4(3)	3(2)	-	1(1)	-	3	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA PARATYPHI A	2(2)	7(1)	1	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O4	41(9)	28	1	233(34)	1	18	3(2)	1(1)	5(1)	1	6(1)	-	-
SALMONELLA GROUP O7	38(7)	51(1)	5	259(33)	8	7	4(2)	-	25(1)	3	17	1	-
SALMONELLA GROUP O8	49(12)	17(1)	-	142(35)	5(1)	11(2)	3(3)	3(2)	2(2)	5	6	1	-
SALMONELLA GROUP O9	76(16)	399(3)	25(1)	350(38)	27(3)	72(1)	13(7)	5(4)	44	25	102	7	387
SALMONELLA GROUP O3,10	12(8)	8(2)	-	40(25)	3	5(2)	2(2)	-	8	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O1,3,19	3(2)	2	-	15(9)	-	-	-	-	-	1	-	-	-
SALMONELLA GROUP O13	-	2	-	4(3)	-	-	3(3)	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O18	2	-	-	10	-	1(1)	-	-	1	-	-	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	4	-	-	16(4)	-	-	-	-	-	-	1	-	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
YERSINIA ENTEROCOLITICA	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ 01:ELTOR OGAWA,CT*	5(4)	3(2)	1(1)	12(12)	2(2)	-	2(1)	-	1(1)	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ 01:ELTOR OGAWA,CT*	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ 01:ELTOR INABA,CT*	-	-	-	3(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ 0139 CT*	-	-	-	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ 0139 CT-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-0180139	3(3)	1(1)	-	20(18)	-	4	4(4)	-	1(1)	-	1(1)	-	-
VIBRIO PARAHAEMOLYTICUS	30(10)	81(2)	25	174(45)	33	30(1)	6(3)	8(2)	27(1)	16(1)	21(2)	152	30
VIBRIO FLUVIALIS	-	1	-	7(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO MIMICUS	-	-	-	1(1)	1(1)	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	-	-	-	1(1)	1	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	1
AEROMONAS SOBRIA	-	-	-	5(5)	1(1)	-	4(4)	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	1	-	131(131)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	47(47)	4(2)	1(1)	171(135)	-	3(3)	26(26)	5(5)	-	-	-	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI	-	248	9(1)	129(5)	36	9(4)	20(12)	-	21	1	-	-	44
CAMPYLOBACTER COLI	-	-	-	10	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	-	-	-	138(138)	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	7	-	22	74	4	9	3	-	8	-	-	-	6
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	-	-	-	65	106	-	-	-	5	26	-	-	143
BACILLUS CEREUS	-	-	-	27	2	-	-	-	1	-	-	-	6
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	-	-	-	-	8	-	-	-	8	-	-	-	-
NEISSERIA MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	453	556	-	-	55	-	22	-	-	-	-	2	-
STREPTOCOCCUS GROUP B	75	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP G	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
BORDETELLA PERTUSSIS	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
LEPTOSPIRA SPP.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHERS	-	-	-	-	5	-	-	1(1)	-	-	1	-	-
病原大腸菌の内訳	E.coli categorized by pathogenicity												
ENTEROINVASIVE E.COLI	-	1	-	8(4)	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	105(105)	28(8)	17(3)	403(236)	1	61(10)	-	19(19)	3(3)	-	17	-	-
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	-	6	1	69(54)	18	5(2)	11(11)	4(4)	13	9	17	12	-
VEROTOXIN-PRODUCING E.COLI	1	1	-	8	1	-	-	2	-	-	-	-	-
E.COLI OTHER/UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	22(22)	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳	Shigella serovars												
S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	1(1)	1(1)	-	3(3)	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	1(1)	1	-	2(2)	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	1(1)	-	-	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	3(3)	-	-	4(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3B	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4	-	-	-	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 6	-	-	-	6(5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 1	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 2	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 8	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.SONNEI	20(14)	11(4)	5	55(45)	2(2)	20(3)	6(6)	-	3(3)	-	-	-	-

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	9	0	1	1	2	2	2	3	2	4	5	6	6	7		
	1	1	1	2	1	2	3	1	2	1	1	1	2	1		
	山	長	岐	岐	静	伊	爱	名	三	滋	京	京	大			
	梨	野	阜	阜	岡	岡	徳	知	吉	産	野	都	都	阪		
	県	県	県	市	県	市	市	県	区	県	県	府	市	府		
T O T A L	76(4)	149(14)	41(2)	6(2)	119(5)	18(6)	54(4)	173(7)	16(4)	122(1)	324(31)	130(2)	119(1)	549(208)		
ESCHERICHIA COLI	4(4)	5(2)	9	-	22(1)	1(1)	19	-	-	8	48(13)	3	26	27(22)		
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SHIGELLA FLEXNERI	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	11(11)		
SHIGELLA BOYDII	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-		
SHIGELLA SONNEI	3	4(4)	2(2)	1(1)	2	-	-	6(4)	-	-	2(1)	-	1(1)	33(33)		
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SALMONELLA TYPHI	-	5(1)	-	1(1)	3	-	-	2(2)	-	1	-	1(1)	-	2(2)		
SALMONELLA PARATYPHI A	-	1(1)	-	-	-	-	-	2(1)	-	11	-	-	-	1		
SALMONELLA GROUP 04	-	-	4	3	5(1)	1	6	32(1)	7	23	1	2	57(5)			
SALMONELLA GROUP 07	1	16	3	-	13	2	9	30	5(1)	3	34(1)	-	1	51(4)		
SALMONELLA GROUP 08	-	-	-	-	4	1	2	27	1(1)	1(1)	7(1)	-	-	32(9)		
SALMONELLA GROUP 09	53	59	6	-	5(2)	-	4(1)	54	2	52	164	2	31	91(9)		
SALMONELLA GROUP 03,10	1	3(2)	-	1	1	1(1)	1(1)	11	-	-	4(1)	-	-	14(9)		
SALMONELLA GROUP 01,3,19	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2(1)	-	-	4(1)		
SALMONELLA GROUP 013	-	-	-	-	1	2(1)	-	3	1(1)	-	1	-	-	8(2)		
SALMONELLA GROUP 018	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-	7(2)		
SALMONELLA OTHER GROUPS	-	-	1	-	-	-	2	2	-	-	1	-	-	-		
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
YERSINIA ENTEROCOLITICA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4		
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
V. CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA, CT+	-	-	2	-	1(1)	-	1(1)	1	-	-	-	-	-	2(2)		
V. CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA, CT-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
V. CHOLERAE O1:ELTOR INABA, CT+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
VIBRIO CHOLERAE O139 CT+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
VIBRIO CHOLERAE O139 CT-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
VIBRIO CHOLERAE NON-O1&O139	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	9(8)		
VIBRIO PARAHAEHOLYTICUS	4	16(1)	7	-	21	4(1)	1(1)	-	3	21	1(1)	2	3	58(20)		
VIBRIO FLUVIALIS	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	2(1)		
VIBRIO MITHICUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
AERONONAS HYDROPHILA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11(5)		
AERONONAS SOBRI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5(6)		
AERONONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
PLESIOHONAS SHIGELLOIDES	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	4(4)	-	-	50(57)		
CAMPYLOBACTER JEJUNI	-	18(1)	4	-	9	-	-	-	-	-	8(8)	5	17	35		
CAMPYLOBACTER COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	-	7	2	-	4	-	1	-	3	15	21	8	-	2		
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	9	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	3	-		
BACILLUS CEREUS	-	-	-	-	4	5	-	-	-	3	-	-	-	5		
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	-	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
NEISSERIA GONORRHOEAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NEISSERIA MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
STREPTOCOCCUS GROUP A	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	107	12	10	
STREPTOCOCCUS GROUP B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
STREPTOCOCCUS GROUP C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
STREPTOCOCCUS GROUP G	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3		
BORDETELLA PERTUSSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1		
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
LEPTOSPIRA SPP.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
OTHERS	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity																
ENTEROINVASIVE E.COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4(1)	-	4	-		
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	4(4)	5(2)	9	-	12	-	19	-	-	8	13(7)	-	5	12(9)		
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	-	-	-	-	9	-	1(1)	-	-	-	28(5)	3	17	14(13)		
VEROTOXIN-PRODUCING E.COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1		
E.COLI OTHER/UNKNOWN	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars																
S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S.FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	2(2)	
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	
S.FLEXNERI SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	
S.FLEXNERI SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.FLEXNERI SEROVAR 6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(3)	
S.FLEXNERI SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	
S.BOYDII SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.BOYDII SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.BOYDII SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.BOYDII SEROVAR 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.SONNEI	3	4(4)	2(2)	1(1)	2	-	-	6(4)	-	-	2(1)	-	1(1)	33(33)		

3-1. Continued-(4)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	0	1	2	2	3	3	4	5	6	
	3	1	1	2	1	2	1	1	1	
	北	佐	長	長	館	瀬	大	宮	鹿	
	九	賀	崎	崎	本	本	分	崎	児	
	州	県	県	市	市	市	市	市	市	
	市								鹿	
T O T A L	12(3)	34(2)	16	3	22(1)	4	51	239(3)	51	
									67(1)	
ESCHERICHIA COLI	-	2	-	-	3	-	-	14(1)	20	-
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA SONNEI	-	1	-	-	-	-	1	-	40(1)	-
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA TYPHI	-	1	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
SALMONELLA PARATYPHI A	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O4	1	1	-	-	-	-	7	29	2	12
SALMONELLA GROUP O7	-	-	-	-	-	-	4	29	-	-
SALMONELLA GROUP O8	-	-	-	-	-	-	8	41	-	-
SALMONELLA GROUP O9	3	8	4	2	-	-	14	30	19	1
SALMONELLA GROUP O3,10	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
SALMONELLA GROUP O1,3,19	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
SALMONELLA GROUP O13	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O18	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
YERSINIA ENTEROCOLITICA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1: ELTOR OGAWA, CT+	1(1)	1(1)	-	-	1	-	-	-	-	4
V. CHOLERAЕ O1: ELTOR OGAWA, CT-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1: ELTOR INABA, CT+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	-	-	1(1)	-	-	-	1	-	-	-
VIBRIO PARAHAEOLYTICUS	4	9	8	5	4	5	2(2)	4	6	6
VIBRIO FLUVIALIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO MIMICUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS SOBRIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI	-	-	-	-	-	-	11	1	2	-
CAMPYLOBACTER COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1	7	3	1	-	-	6	13	3	-
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	-	-	-	-	-	-	-	55	-	-
BACILLUS CEREUS	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	-	-	-	-	12	-	-	2	-	-
NEISSERIA MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP G	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
BORDETELLA PERTUSSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HAEMOPHILUS INFLUENZAЕ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
LEPTOSPIRA SPP.	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
OTHERS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity										
ENTEROINVASIVE E. COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	14	-
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	-	-	-	-	-	-	-	6	6	-
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	-	2	-	-	3	-	-	7	-	-
E. COLI OTHER/UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars										
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	-	1	-	-	-	-	1	-	40(1)	-

3-2. 検査所

3-2. Quarantine stations

(Refer to code map in page 164 ~ 169)

海外旅行者

Imported cases

	0	0	0	1	1	2	2	3	3	3	4	4	4
TOTAL	1	4	4	2	6	3	7	3	4	4	0	2	7
	8	1	3	1	2	4	3	2	1	4	3	4	2
合	千	仙	仙	成	富	名	関	岡	広	広	福	長	那
	歳	台		田	山	古	西	山	島	岡	崎	崎	
計	空	空	台	空	空	屋	空	空	島	空	空	空	空
	港	港		港	港	空	港	港	港	港	港	港	港

TOTAL 2830 2 28 1 1124 1 481 962 4 1 11 205 3 7

ESCHERICHIA COLI	51	-	8	-	1	-	-	42	-	-	-	-	-
SHIGELLA													
SHIGELLA DYSENTERIAE	3	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	57	-	-	-	28	-	-	24	-	-	-	2	1
SHIGELLA BOYDII	13	-	-	-	5	-	-	1	6	-	-	1	-
SHIGELLA SONNEI	267	-	-	-	149	-	-	80	-	-	-	14	-
SALMONELLA													
SALMONELLA GROUP O4	75	-	1	-	11	-	-	26	14	4	-	2	16
SALMONELLA GROUP O7	58	-	3	-	-	-	-	21	18	-	-	-	16
SALMONELLA GROUP O8	79	-	1	-	7	-	-	41	15	-	-	-	14
SALMONELLA GROUP O9	68	-	1	1	12	-	-	22	19	-	-	-	13
SALMONELLA GROUP O3,10	61	-	1	-	4	-	-	31	20	-	-	-	5
SALMONELLA GROUP O1,3,19	11	-	-	-	1	-	-	3	5	-	-	-	2
SALMONELLA GROUP O13	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
SALMONELLA GROUP O18	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT+	31	-	-	-	17	-	-	4	8	-	-	-	2
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE O139 CT+	4	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE NON-O1&O139	245	-	1	-	156	-	-	35	41	-	-	-	12
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	493	-	2	-	283	1	-	64	110	-	-	4	28
VIBRIO FLUVIALIS	30	-	-	-	17	-	-	2	9	-	-	-	2
VIBRIO MIMICUS	18	-	-	-	12	-	-	2	-	-	-	4	-
AEROMONAS HYDROPHILA	14	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-
AEROMONAS SOBRIA	49	1	-	-	1	-	-	47	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	1184	1	10	-	407	-	-	202	481	-	-	4	73
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHERS	7	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity

ENTEROINVASIVE E.COLI	9	-	-	-	1	-	-	8	-	-	-	-	-
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	41	-	7	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars

S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
S.DYSENTERIAE SEROVAR 3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S.DYSENTERIAE SEROVAR 9	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	4	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	16	-	-	-	9	-	-	6	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	9	-	-	-	4	-	-	3	-	-	-	1	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	5	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	3	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 6	6	-	-	-	3	-	-	2	-	-	-	1	-
S.FLEXNERI SEROVAR X	6	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	1	-
S.FLEXNERI SEROVAR Y	3	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 1	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 2	6	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	1	-
S.BOYDII SEROVAR 4	4	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-
S.BOYDII SEROVAR 13	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S.SONNEI	267	-	-	-	149	-	-	24	80	-	-	14	-

3-3. 医薬機関
3-3. General clinical institutions
(Refer to code gap in page 164 ~ 169)

3-3-1. 分離材料: 糞便
3-3-1. Specimen: Stool

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
TOTAL	1	2	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	1
合 計	札 幌 市	青 森 県	山 形 県	栃 木 県	群 馬 県	埼 玉 県	千 葉 県	千 葉 市	新 潟 県	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	山 梨 県

T O T A L	17615(63)	1989(1)	542	909	372	608(1)	50	220	82(5)	367	814	1360(2)	367(2)	593
ESCHERICHIA COLI	2142(9)	143	2	129	15	158	2	36	-	19	95	402	14	1
SHIGELLA														
SHIGELLA DYSENTERIAE	2(1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	28(12)	2	-	6	-	-	-	-	1(1)	-	1	-	-	1
SHIGELLA BOYDII	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-
SHIGELLA SONNEI	46(21)	2	-	1	-	2(1)	-	-	9(2)	1	1	3(1)	1(1)	1
SALMONELLA														
SALMONELLA TYPHI	6(2)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
SALMONELLA PARATYPHI A	4(1)	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O4	626(1)	43	12	19	3	13	2	8	6	12	24	63	19	17
SALMONELLA GROUP O7	497(1)	27	2	15	1	35	-	2	3	13	33	76	22	19
SALMONELLA GROUP O8	252	26	9	4	-	12	-	1	1	9	8	40	4	5
SALMONELLA GROUP O9	1970(2)	345	19	25	11	110	3	3	15	16	79	248	40	109
SALMONELLA GROUP O9,46	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
SALMONELLA GROUP O3,10	14(1)	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-
SALMONELLA GROUP O1,3,19	20	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-
SALMONELLA GROUP O13	9	1	2	1	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-
SALMONELLA GROUP O18	12	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	3	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	57	-	-	2	-	-	-	-	-	-	13	24	-	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	61	6	-	3	-	-	-	-	-	-	3	8	-	1
YERSINIA ENTEROCOLITICA	126	42	23	15	-	2	-	2	2	-	8	4	-	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT+	8(3)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT+	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	19	2	2	3	-	-	-	1	-	-	3	-	-	1
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	1054(3)	95	71	126	17	22	-	25	4	9	58	295	21	49
VIBRIO FLUVIALIS	22	3	2	-	-	-	-	-	-	1	1	1	8	-
VIBRIO MIMICUS	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	89	19	1	10	1	1	-	-	-	5	-	-	-	7
AEROMONAS SOBRIA	43	8	1	1	2	2	-	-	-	3	2	-	-	1
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	97	7	13	2	-	2	-	-	-	2	1	7	-	6
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	30(1)	2	2	3	-	2	-	-	-	-	-	3(1)	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI	1553(4)	50	48	106	17	3	1	33	-	38	38	92	35	20
CAMPYLOBACTER COLI	21	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	2
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	3317	355	229	216	7	78	-	32	-	1	36	23	128	169
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	5297	788	102	219	296	163	42	106	4	237	404	48	71	183
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	134	19	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-	1	-
BACILLUS CEREUS	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1	-	-
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity													
ENTEROINVASIVE E. COLI	70	8	-	7	-	16	-	-	-	-	2	9	-	-
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	142	-	-	7	-	40	-	1	-	1	22	5	-	-
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE 1379(9)	61	1	41	15	81	2	32	-	-	18	57	258	13	-
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	13	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
E. COLI OTHER/UNKNOWN	538	74	-	74	-	21	-	2	-	-	14	130	1	-

赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars													
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	2(1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	12(2)	1	-	6	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	7(6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-
S. SONNEI	46(21)	2	-	1	-	2(1)	-	-	9(2)	1	1	3(1)	1(1)	1

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	
	2	3	3	5	7	7	8	8	9	0	1	2	3	4	
	1	1	2	1	1	3	1	2	1	1	1	1	1	1	
	静	愛	名	滋	大	堺	兵	神	奈	和	鳥	島	岡	広	
	岡	知	古	賀	阪	市	庫	戸	良	歌	取	根	山	島	
	県	県	市	県	府	市	県	市	県	山	県	県	県	県	
T O T A L	184	988(1)	323(34)	256	351(7)	134	34(1)	348	1277	210	21	29	1127(4)	2569(5)	96
ESCHERICHIA COLI	38	142	38(9)	29	14	8	3	25	64	1	3	6	73	442	22
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	-	3(1)	6(5)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5(4)	1(1)	-
SHIGELLA BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SHIGELLA SONNEI	-	2	8(8)	-	6(6)	-	-	-	4	-	-	-	-	5(2)	-
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA TYPHI	-	1	-	-	2(1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
SALMONELLA GROUP O4	19	31	12(1)	4	15	11	2	17	34	5	-	3	22	133	6
SALMONELLA GROUP O7	15	17	4	7	17	9	2	15	56	8	-	-	8	66(1)	2
SALMONELLA GROUP O8	7	16	10	1	7	1	-	4	25	3	-	-	3	41	-
SALMONELLA GROUP O9	38	89	44(2)	62	45	17	6	63	184	30	3	2	22	179	9
SALMONELLA GROUP O9,46	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O3,10	1	1	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1
SALMONELLA GROUP O1,3,19	-	1	-	1	-	-	-	-	4	1	-	-	1	6	1
SALMONELLA GROUP O13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O18	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	1	1	1	-	3	-	-	1	7	-	-	-	1	1	1
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	-	-	6	-	13	-	-	3	13	-	-	-	1	1	-
YERSINIA ENTEROCOLITICA	1	8	1	4	-	2	1	5	1	-	-	-	3	2	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT+	-	-	1	-	-	2(1)	2	-	-	-	-	-	-	1(1)	1
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
VIBRIO PARAHAEAMOLYTICUS	17	29	15(3)	8	15	2	-	7	25	5	7	2	1	100	3
VIBRIO FLUVIALIS	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
VIBRIO MIMICUS	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	-	20	2	2	-	-	-	-	3	-	3	2	8	-	-
AEROMONAS SOBRIA	1	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	5	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	25	-	1	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	-	6	1	-	1	-	-	1	3	-	-	-	1	5	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI	40	123	107(4)	25	28	48	12	137	292	-	-	-	21	211	-
CAMPYLOBACTER COLI	-	4	3	1	-	-	-	3	2	-	-	-	3	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	-	76	12	7	122	-	-	9	78	52	-	-	99	917	49
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	3	378	47	104	61	36	-	57	460	104	7	13	762	417	-
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	93	15	-
BACILLUS CEREUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-
病原大腸菌の内訳 <i>E.coli</i> categorized by pathogenicity															
ENTEROINVASIVE E.COLI	-	9	-	7	-	2	-	-	-	1	-	-	-	6	-
ENTEROTOXIGENIC E.COLI	2	8	-	14	2	-	-	8	-	1	-	-	-	15	-
ENTEROPATHOGENIC E.COLI SEROTYPE	10	59	38(9)	8	1	6	2	17	34	1	-	-	70	419	22
VEROTOXIN-PRODUCING E.COLI	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	3	-	-
E.COLI OTHER/UNKNOWN	26	66	-	-	11	-	-	-	29	-	1	6	-	2	-
赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars															
S.DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 1B	-	-	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2A	-	2(1)	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 2B	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 3A	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.FLEXNERI SEROVAR 6	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5(4)	1(1)	-
S.BOYDII SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.SONNEI	-	2	8(8)	-	6(6)	-	-	-	4	-	-	-	-	5(2)	-

3-3-1. Continued-(2)

	3	4	4	4	4
	7	1	2	3	4
	1	1	1	1	1
	香	佐	長	熊	大
	川	賀	崎	本	分
	県	県	県	県	県

T O T A L	301	614	352	38	90
ESCHERICHIA COLI	82	88	24	-	24
SHIGELLA					
SHIGELLA DYSENTERIAE	-	-	-	-	-
SHIGELLA FLEXNERI	-	-	-	-	-
SHIGELLA BOYDII	-	-	-	-	-
SHIGELLA SONNEI	-	-	-	-	-
SALMONELLA					
SALMONELLA TYPHI	-	1	-	-	-
SALMONELLA PARATYPHI A	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O4	21	22	18	3	7
SALMONELLA GROUP O7	3	5	3	3	9
SALMONELLA GROUP O8	7	-	1	-	7
SALMONELLA GROUP O9	19	71	50	4	10
SALMONELLA GROUP O9,46	-	-	13	-	-
SALMONELLA GROUP O3,10	1	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O1,3,19	-	1	-	-	-
SALMONELLA GROUP O13	-	-	-	-	-
SALMONELLA GROUP O18	-	-	-	-	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	-	-	1	-	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	2	1	-	-	-
YERSINIA ENTEROCOLITICA	-	-	-	-	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT*	-	-	-	-	-
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT*	-	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	-	2	-	-	-
VIBRIO PARAHAEMOLYTICUS	6	14	2	3	1
VIBRIO FLUVIALIS	-	-	-	-	-
VIBRIO MIMICUS	-	1	-	-	-
AEROMONAS HYDROPHILA	-	1	-	2	2
AEROMONAS SOBRIA	-	1	-	1	1
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	13	-	-	-
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	-	-	-	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI	-	1	-	-	27
CAMPYLOBACTER COLI	-	-	-	-	-
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	78	336	197	11	-
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	74	56	43	11	1
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	-	-	-	-	-
BACILLUS CEREUS	8	-	-	-	1
ENTAMOEBА HISTOLYTICA	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity				
ENTEROINVASIVE E. COLI	2	1	-	-	-
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	16	-	-	-	-
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	31	38	24	-	20
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	1	-	-	-	4
E. COLI OTHER/UNKNOWN	32	49	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars				
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-
S. SONNEI	-	-	-	-	-

3-3-2. 分離材料：穿刺液（胸水、腹水、関節液など）
 3-3-2. Specimen : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
TOTAL	1	2	5	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	3	3	5	7	7	8	9		
合	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	3	2	1	
計	札	青	山	山	群	千	千	新	富	石	福	山	愛	名	滋	大	堺	神	奈				
	幌	森	形	木	馬	玉	葉	葉	湯	山	井	梨	知	古	賀	阪	戸	良					
	市	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	府	市	市	県				
TOTAL	6446	1180	250	5	380	24	96	85	1006	53	220	229	515	128	91	108	288	64	104	36	93	271	
ESCHERICHIA COLI	1039	147	56	3	88	6	20	21	83	8	30	60	63	32	25	12	23	16	7	1	26	37	
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	576	93	32	-	35	4	12	6	61	-	20	32	30	21	12	12	15	5	8	3	15	24	
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	29	-	-	-	-	2	-	-	1	1	1	8	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	1007	234	50	-	43	1	14	4	197	7	38	24	62	10	15	11	57	6	30	2	9	24	
MYCOBACTERIUM SPP.	17	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-	1	-	-	-	3	
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1939	338	31	1	93	9	21	4	454	31	82	60	224	29	20	30	107	28	28	6	26	55	
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	1051	279	21	1	38	3	11	8	146	3	30	29	89	25	7	18	79	6	19	8	8	61	
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	67	2	2	-	4	-	1	-	-	1	1	19	1	1	2	6	2	1	-	2	3		
ANAEROBES	718	84	58	-	79	-	15	42	65	3	15	21	20	10	9	19	1	-	11	16	7	62	
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

3-3-2. Continued-(1)

	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4												
	0	1	2	3	4	5	7	1	2	3												
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
和	鳥	島	島	岡	山	香	佐	長	熊													
歌	取	根	山	島	口	川	賀	崎	本													
山	県	県	県	県	県	県	県	県	県													
県																						
TOTAL	39	73	80	205	439	33	108	124	50	69												
ESCHERICHIA COLI	9	8	14	44	112	11	31	25	15	6												
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	4	6	4	26	57	1	19	9	6	4												
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	1	4	2	-	1	-	1	3	-	-												
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	6	10	4	22	72	9	14	17	6	9												
MYCOBACTERIUM SPP.	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1												
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	4	26	27	31	98	7	25	33	6	5												
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	10	18	13	11	54	3	6	21	6	20												
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	1	1	1	2	7	-	3	1	1	2												
ANAEROBES	4	-	15	69	37	2	8	14	10	22												
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												

3-3-3. 分離材料：髄液
 3-3-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4			
TOTAL	1	2	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	2	3	5	7	7	8	9	0	1	2	3	4	7	12	3			
合	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
計	札	青	山	山	群	千	千	新	富	石	福	山	愛	名	滋	大	堺	神	奈	和	島	岡	山	鳥	島	岡	山	鳥			
	幌	森	形	木	馬	玉	葉	葉	湯	山	井	梨	岡	知	古	賀	阪	戸	良	歌	取	根	山	島	川	賀	崎	本			
	市	県	県	県	県	県	県	市	県	県	市	県	県	県	県	府	市	市	県	山	県	県	県	山	県	県	県	市	県		
TOTAL	240	34	5	14	10	17	2	33	1	3	5	8	2	4	1	14	1	4	3	2	9	6	3	1	3	4	23	13	8	6	1
ESCHERICHIA COLI	18	3	1	-	1	1	-	1	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	42	1	1	3	2	2	-	-	-	2	2	1	2	-	5	-	2	-	-	1	1	2	1	2	2	3	4	1	2	-	
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
LISTERIA MONOCYTOGENES	6	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	115	24	-	2	5	10	1	31	-	1	1	-	5	-	2	-	7	2	1	-	1	1	1	1	1	5	3	1	-	-	
STREPTOCOCCUS GROUP B	14	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	44	3	2	7	1	4	1	-	2	1	-	1	-	3	1	1	-	1	-	2	-	-	-	-	1	6	1	3	2	1	

3-3-4. 分類材料：血液
 3-3-4. Specimen : Blood

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
TOTAL	1	2	5	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	2	3
合計	札幌	青森	秋田	山形	栃木	群馬	埼玉	千葉	千葉	新潟	富山	石川	福井	山梨	愛知	名古屋
計	市	県	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	市

TOTAL	5273(4)	1024(1)	87	12	275	137	108	72	358	44(1)	150	388(1)	236	54	153	2	377	60(1)
ESCHERICHIA COLI	729	78	10	6	56	22	20	10	63	8	24	87	44	9	15	-	42	3
SALMONELLA TYPHI	6(2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	1	1(1)
SALMONELLA PARATYPHI A	5(2)	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA SPP.	39	6	-	-	-	4	2	3	-	1	1	5	2	-	-	1	3	2
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	47	2	-	-	8	2	2	-	-	-	-	1	2	-	-	1	4	1
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	407	78	7	-	15	5	7	11	18	5	24	48	14	5	5	-	39	5
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1412	248	18	3	65	56	41	17	132	8	49	80	68	17	41	-	76	19
STAPHYLOCOCCUS COAGULASE(-)	2222	568	47	3	116	29	27	24	106	19	40	141	96	17	73	-	168	28
STREPTOCOCCUS GROUP B	71	10	1	-	1	3	3	1	8	1	1	8	3	-	-	1	1	5
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	124	8	2	-	2	6	4	2	6	-	3	7	3	4	6	-	14	-
ANAEROBES	210	23	2	-	12	10	2	4	25	1	8	10	4	2	11	-	25	1

3-3-4. Continued

	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
	5	7	7	8	9	0	1	2	3	4	5	7	1	2	3	3
	1	1	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	滋賀	大阪	堺	兵庫	神戸	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	香川	佐賀	長崎	熊本
計	県	府	市	県	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	県	県

TOTAL	61	63	22	1	164	255	23	19	48	240	366	89	48	169	101	67
ESCHERICHIA COLI	5	14	7	-	20	24	5	4	5	27	59	11	6	26	9	10
SALMONELLA TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
SALMONELLA PARATYPHI A	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
SALMONELLA SPP.	-	1	-	-	1	1	-	-	1	2	1	-	-	1	1	-
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	1	2	-	-	1	1	1	1	2	2	1	-	4	-	8	-
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	7	1	3	-	12	14	2	-	1	19	23	7	6	8	8	10
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	14	14	4	-	57	71	5	4	7	111	75	16	14	46	17	19
STAPHYLOCOCCUS COAGULASE(-)	27	28	7	-	56	114	7	10	26	64	177	49	15	69	49	22
STREPTOCOCCUS GROUP B	4	2	-	-	2	4	-	-	1	2	5	-	1	-	3	-
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	1	1	-	-	13	7	1	-	2	2	10	3	1	10	2	4
ANAEROBES	2	-	1	-	2	18	2	-	3	11	15	2	-	8	4	2

3-3-5. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料
 3-3-5. Specimen: Nasopharyngeal source

	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
TOTAL	1	2	5	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	2	3	3	
合	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	
計	札	青	秋	山	栃	群	埼	千	千	新	富	石	福	山	静	愛	名	
	幌	森	田	形	木	馬	玉	葉	葉	潟	山	川	井	梨	岡	知	古	
	市	県	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	市	
TOTAL	36355	5217	1685	28	4000	664	1555	71	103	352	879	1142	2380	523	3133	20	2058	484
BORDETELLA PERTUSSIS	22	-	-	-	-	-	8	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	15204	2374	614	15	1565	389	608	49	53	207	351	457	537	245	1419	-	992	214
NEISSERIA MENINGITIDIS	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A	13031	1292	732	4	1688	211	748	20	44	67	445	529	1423	99	1239	19	514	152
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	8095	1551	339	9	747	64	191	2	6	76	83	156	419	179	475	-	552	118
CORYNEBACTERIUM DIPHThERIAE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

3-3-5. Continued

	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
	5	7	7	8	9	0	1	2	3	4	5	7	1	2	3	4	4
	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	滋	大	塚	神	奈	和	鳥	鳥	岡	広	山	香	佐	長	熊	大	
	賀	阪	戸	戸	良	歌	取	根	山	鳥	川	賀	崎	本	分		
	県	府	市	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	
TOTAL	365	894	129	260	2851	60	197	222	710	3340	79	652	1450	534	38	280	
BORDETELLA PERTUSSIS	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	115	438	75	102	1281	5	128	126	337	1025	36	376	733	311	27		
NEISSERIA MENINGITIDIS	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
STREPTOCOCCUS GROUP A	183	203	17	78	754	44	64	21	122	1238	22	168	473	134	4		
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	67	253	37	80	814	11	5	75	240	1077	21	108	244	89	7		
CORYNEBACTERIUM DIPHThERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

3-3-7. 分離材料：尿
3-3-7. Specimen : Urine

	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
TOTAL	1	2	5	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	3			
合	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	愛知県			
TOTAL	157725	38641	6648	98	9100	2124	2813	2126	3717	526	3825	5975	21865	2510	3228	6993		
ESCHERICHIA COLI	43054	11834	1525	24	2413	539	664	369	510	119	834	1790	7553	653	884	1310		
ENTEROBACTER SPP.	6415	1931	258	8	360	73	119	79	121	19	114	268	480	80	96	225		
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	10909	2373	437	9	651	181	141	110	286	22	177	434	2267	169	284	290		
ACINETOBACTER SPP.	2430	972	90	1	113	21	42	50	60	2	24	100	178	18	42	115		
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	23918	6438	927	23	2020	205	341	291	835	18	392	924	3117	345	671	567		
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	12082	2734	408	5	747	270	251	140	522	21	165	595	1274	189	361	421		
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	19393	2961	1152	5	879	277	392	391	550	191	1189	404	1422	394	201	1829		
ENTEROCOCCUS SPP.	33073	9006	1450	15	1500	324	572	627	704	124	891	1025	4210	545	559	1945		
CANDIDA ALBICANS	6451	392	401	8	417	234	291	69	129	10	39	435	1364	117	130	291		

3-3-7. Continued-(1)

	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
名	滋	大	堺	神	奈	和	鳥	島	岡	山	山	香	佐	長	熊		
占	賀	阪	市	戸	良	歌	取	根	山	島	川	賀	崎	本			
屋	県	府	市	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	県	県		
市						県											
TOTAL	2083	2259	2576	770	1808	6612	400	459	517	5121	16093	346	2298	4093	1168	933	
ESCHERICHIA COLI	666	662	540	214	497	1808	95	150	97	784	4481	71	314	1090	383	181	
ENTEROBACTER SPP.	138	62	70	12	82	542	16	33	14	283	507	18	163	167	42	35	
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	125	100	156	45	120	283	39	44	36	299	1285	29	138	256	64	59	
ACINETOBACTER SPP.	19	13	21	7	18	53	2	6	3	101	184	2	60	71	26	16	
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	320	399	293	73	317	746	39	53	95	935	2023	84	469	601	170	187	
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	164	251	280	60	190	544	39	32	34	431	1249	23	170	340	75	97	
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	235	345	386	155	133	1063	95	82	85	1023	2503	19	227	454	178	173	
ENTEROCOCCUS SPP.	345	328	728	129	330	1004	72	59	146	1057	3283	99	673	1027	179	117	
CANDIDA ALBICANS	71	99	102	75	121	569	3	-	7	208	578	1	84	87	51	68	

3-3-8. 分離材料：陰部尿道頸管擦過（分泌）物
 3-3-8. Specimen : Genitourinary source

	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2		
TOTAL	1	2	5	6	9	0	1	2	2	5	6	7	8	9	2	3	3		
	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
合 計	札 幌 市	青 森 県	秋 田 県	山 形 県	栃 木 県	群 馬 県	埼 玉 県	千 葉 県	千 葉 市	新 潟 県	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	静 岡 県	愛 知 県	名 古 屋 市	滋 賀 県	
T O T A L	25073	1962	1241	31877	353734	550867	131986	1866	4253	614998	2665	852	261						
NEISSERIA GONORRHOEAE	463	271	14	-	10	2	20	3	4	-	7	1	27	1	4	-	9	13	8
STREPTOCOCCUS GROUP B	9192	905	594	-	717	114	179	291	327	50	387	189	1676	344	332	2	341	156	46
CHLAMYDIA TRACHOMATIS	1747	482	76	3	57	1	37	-	76	-	-	78	136	8	74	-	55	43	-
UREAPLASMA	234	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	24	207	-
CANDIDA ALBICANS	12779	269	505	-	1078	232	489	256	327	81	592	1513	2401	261	581	-	232	362	201
TRICHOMONAS VAGINALIS	658	35	52	-	15	4	9	-	133	-	-	85	10	-	7	-	4	71	6

3-3-8. Continued

	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
	7	7	8	9	0	1	2	3	4	5	7	1	2	3	3	3
	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大 阪 府	堺 市	神 戸 市	奈 良 県	和 歌 山 県	鳥 取 県	島 根 県	岡 山 県	広 島 県	山 口 県	香 川 県	佐 賀 県	長 崎 県	熊 本 県			
T O T A L	577	316	631	1693	5384	758	1748	58	350	311	213	111				
NEISSERIA GONORRHOEAE	1	-	1	7	1	-	1	3	51	-	1	2	-	1		
STREPTOCOCCUS GROUP B	287	93	231	679	1	-	34	40	632	57	246	125	76	41		
CHLAMYDIA TRACHOMATIS	2	-	11	92	3	-	109	376	-	15	13	-	-			
UREAPLASMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
CANDIDA ALBICANS	248	202	384	852	-	3	49	576	654	1	82	151	136	61		
TRICHOMONAS VAGINALIS	39	21	4	63	-	-	30	35	-	6	20	1	8			

4. サルモネラの菌型分布、1994年

4. *Salmonella* serovars isolated in Japan, 1994

4-1. 由来別集計、地研・保健所

4-1. *Salmonella* serovars, by source, 1994

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

O群	血清型	ヒト	動物	食品	環境
O ANTIGEN	SEROVAR	HUMAN	ANIMAL	FOOD	ENVIRONMENT
02(A)	S. PARATYPHI A	38 (9)	-	-	-
	S. NITRA	1	-	-	-
	SUBTOTAL	39 (9)	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	369 (13)	9	43	60
	S. AGONA	63 (10)	1	5	32
	S. PARATYPHI B	62 (4)	-	8	11
	S. DERBY	38 (13)	5	2	12
	S. SAINTPAUL	32 (5)	1	1	13
	S. STANLEY	29 (6)	-	1	5
	S. SCHWARZENGRUND	22	1	7	5
	S. HEIDELBERG	20	-	1	7
	S. BRANDENBURG	14	-	1	9
	S. HAIFA	6 (1)	-	3	2
	S. BREDENEY	6	-	2	1
	S. II (SOFIA)	3	-	26	39
	S. SCHLEISSHEIM	3	-	1	-
	S. CHESTER	2 (1)	-	2	-
	S. INDIANA	2 (2)	-	-	-
	S. READING	2	-	-	-
	S. KIAMBU	1	-	1	-
	S. GLOUCESTER	1 (1)	-	-	-
	S. MASSENIA	1	-	-	-
	S. STANLEYVILLE	1	-	-	-
	S. EPPENDORF	-	-	1	1
	S. DUISBURG	-	-	1	-
	S. ESSEN	-	-	-	1
	S. LAGOS	-	-	1	-
	S. LIMETE	-	-	-	1
	S. SANDIEGO	-	-	-	1
NOT TYPED	50 (6)	-	3	7	
SUBTOTAL	727 (62)	43	123	168	
07(C1, C4)	S. INFANTIS	202 (6)	3	77	66
	S. THOMPSON	154 (2)	1	6	29
	S. MONTEVIDEO	70 (9)	1	8	42
	S. BRAENDERUP	61 (1)	-	2	20
	S. SINGAPORE	54 (2)	-	-	5
	S. VIRCHOW	50 (6)	-	20	17
	S. TENNESSEE	36 (1)	-	-	14
	S. POTSDAM	23 (2)	-	-	4
	S. BAREILLY	19 (2)	1	-	4
	S. ORANIENBURG	18	-	2	10
	S. MBANDAKA	17 (4)	3	1	17
	S. ISANGI	15 (10)	-	2	2
	S. LIVINGSTONE	14	-	2	7
	S. RISSEN	10 (8)	-	-	-
	S. OTHMARSCHEN	8	-	-	2
	S. OHIO	5	1	-	-
	S. RIGGIL	3	-	-	1
	S. LOCKLEAZE	3	-	-	-
	S. HARTFORD	2	-	-	-
	S. NIGERIA	2	-	-	-
	S. BRAZZAVILLE	1	-	1	-
	S. LOMITA	1	-	1	-
	S. AEQUATORIA	1	-	-	-
	S. AUGUSTENBURG	1	-	-	-
	S. DAYTONA	1	-	-	-
	S. LAROCHELLE	1	-	-	-
	S. NORWICH	1 (1)	-	-	-
	S. RICHMOND	1 (1)	-	-	-
	S. DJUGU	-	-	2	-
	S. ATHINA I	-	-	-	1
S. ESCHWEILER	-	-	-	1	
S. MIKAWASIMA	-	-	-	1	
S. OSLO	-	-	-	1	
NOT TYPED	49 (5)	-	3	6	
SUBTOTAL	823 (60)	10	127	250	

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-1. Continued-(i)

O群	血清型	ヒト	動物	食品	環境
O ANTIGEN	SEROVAR	HUMAN	ANIMAL	FOOD	ENVIRONMENT
08(C2,C3)	S. HADAR	110(33)	2	36	29
	S. LITCHFIELD	107(4)	-	-	13
	S. NEWPORT	44(9)	1	2	14
	S. BLOCKLEY	36(8)	5	8	4
	S. CORVALLIS	31	-	-	2
	S. EMEK	14(8)	-	-	5
	S. BOVISMORBIFICANS	13(4)	-	-	-
	S. CHAILEY	7(1)	-	-	3
	S. MUENCHEN	7(5)	-	3	-
	S. DUESSELDORF	6(1)	-	-	-
	S. KENTUCKY	5(3)	-	-	1
	S. PAKISTAN	4	-	-	-
	S. HAARDT	2(1)	-	-	1
	S. LINDENBURG	2(2)	-	-	1
	S. ALBANY	2	-	-	-
	S. CHINCOL	2(1)	-	-	-
	S. KOTTBUS	2	-	-	-
	S. TANANARIVE	2(1)	-	-	-
	S. VIRGINIA	1	-	-	1
	S. HERSTON	1	-	-	-
	S. YOVOKOME	1	-	-	-
	S. NAGOYA	-	-	-	13
	S. BARDO	-	-	-	5
	S. NARASHINO	-	-	-	3
	S. BELLEVUE	-	-	-	2
	S. HINDMARSH	-	-	-	1
	S. MANCHESTER	-	-	1	-
NOT TYPED	68(3)	-	4	21	
SUBTOTAL		467(84)	8	54	119
09(D1)	S. ENTERITIDIS	3202(90)	-	86	69
	S. TYPHI	40(15)	-	-	-
	S. DUBLIN	6	2	2	-
	S. JAVIANA	5(5)	-	-	1
	S. PANAMA	4(1)	-	-	-
	S. EASTBOURNE	1(1)	-	-	8
	S. ITAMI	1	-	-	-
	S. CAMBERWELL	-	-	1	-
	S. JAMAICA	-	-	-	1
	NOT TYPED	113(4)	-	-	18
	SUBTOTAL		3372(116)	2	89
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	62(20)	-	-	11
	S. WELTEVREDEN	43(18)	-	-	3
	S. LONDON	19(13)	1	-	1
	S. MÜNSTER	6(1)	-	-	5
	S. LEXINGTON	4(3)	-	-	1
	S. ORION	2(1)	-	-	4
	S. GIVE	2(1)	-	-	-
	S. AMAGER	1	-	-	-
	S. NYBORG	1	-	-	-
	S. UGHELLI	1(1)	-	-	-
	S. ASSINIE	-	-	-	1
	S. FLORIAN	-	-	-	1
	S. ZANZIBAR	-	-	-	1
	NOT TYPED	9(4)	-	-	-
SUBTOTAL		150(62)	1	-	28
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	45(17)	-	1	20
	S. KREFELD	3	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	2
SUBTOTAL		49(17)	-	1	22

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-1. Continued-(2)

O群	血清型	ヒト	動物	食品	環境
O ANTIGEN	SEROVAR	HUMAN	ANIMAL	FOOD	ENVIRONMENT
O11(F)	S. ABERDEEN	2 (1)	-	-	-
	S. ETTERBEEK	-	-	-	1
	SUBTOTAL	2 (1)	-	-	1
O13(G1, G2)	S. HAVANA	7 (3)	-	-	5
	S. WORTHINGTON	5	1	-	2
	S. KEDOUGOU	3	-	-	-
	S. POONA	2 (1)	-	-	-
	S. CUBANA	1 (1)	-	-	-
	NOT TYPED	8	-	-	1
SUBTOTAL	26 (5)	1	-	8	
O6, 14(H)	S. LINDERN	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	2
	SUBTOTAL	-	-	-	3
O16(I)	S. HVITTINGFOSS	8 (2)	-	-	4
	S. GLASGOW	1	-	-	-
	S. WESTON	-	-	-	1
	NOT TYPED	1	-	-	-
	SUBTOTAL	10 (2)	-	-	5
O18(K)	S. CERRO	34 (4)	-	9	6
	S. AARHUS	1	-	1	-
	NOT TYPED	2	-	4	6
	SUBTOTAL	37 (4)	-	14	12
O30(N)	S. GEGE	1	-	-	-
O35(O)	S. ALACHUA	3 (1)	-	-	-
	S. ADELAIDE	1	-	-	1
	SUBTOTAL	4 (1)	-	-	1
O38(P)	NOT TYPED	1	-	-	-
O39(Q)	S. CHAMPAIGN	9	-	-	-
	S. ANFO	1	-	-	-
	NOT TYPED	2 (2)	-	-	-
	SUBTOTAL	12 (2)	-	-	-
O40(R)	S. JOHANNESBURG	3	-	-	-
O51	O51 NOT TYPED	9	-	-	-
S. II	NOT TYPED	-	-	-	2
S. III	NOT TYPED	1	-	-	-
S. III B	NOT TYPED	4	-	-	-
S. IV	NOT TYPED	-	-	-	1
S. V	NOT TYPED	1	-	-	-
GROUP	UNKNOWN	11 (1)	1	8	12
TOTAL		5749 (426)	66	416	729

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-2. 材料別集計、由来ヒト、医療機関

4-2. *Salmonella* serovars from human sources, by specimen, 1994
General clinical institutions

O群 O ANTIGEN	血清型 SEROVAR	分離材料 SPECIMEN	
		糞便 STOOL	血液 BLOOD
O2(A)	S. PARATYPHI A	4(1)	4(2)
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	171(1)	-
	S. PARATYPHI B	44	-
	S. AGONA	11	-
	S. SAINTPAUL	9	-
	S. STANLEY	7	-
	S. DERBY	4(1)	-
	S. HAIFA	3	-
	S. STANLEYVILLE	2	1
	S. BRANDENBURG	2	-
	S. CHESTER	1	-
	S. HEIDELBERG	1	-
	S. II [SOFIA]	1	-
	S. LAGOS	1	-
	S. SCHWARZENGRUND	1	-
	NOT TYPED	361	1
		SUBTOTAL	619(2)
O7(C1, C4)	S. VIRCHOW	31(1)	1
	S. THOMPSON	27	-
	S. INFANTIS	24	-
	S. SINGAPORE	15	-
	S. BRAENDERUP	13	-
	S. MONTEVIDEO	8	-
	S. ORANIENBURG	8	-
	S. TENNESSEE	6	-
	S. POTSDAM	4	-
	S. MBANDAKA	2	-
	S. NIGERIA	2	-
	S. AUGUSTENBORG	1	-
	S. BAREILLY	1	-
	S. COLINDALE	1	-
	S. ISANGI	1	-
	S. OHIO	1	-
S. OTHMARSCHEN	1	-	
NOT TYPED	341	1	
	SUBTOTAL	487(1)	2
O8(C2, C3)	S. LITCHFIELD	34	-
	S. HADAR	18	-
	S. NEWPORT	7	-
	S. BLOCKLEY	4	-
	S. DUESSELDORF	3	-
	S. FMEK	2	-
	S. NAGOYA	2	-
	S. BARDO	1	-
	S. CHAILEY	1	-
	S. CORVALLIS	1	-
	S. CREMIEU	1	-
	S. KENTUCKY	1	-
	S. MANHATTAN	1	-
	S. MUENCHEN	1	-
	S. NARASHINO	1	-
	S. PAKISTAN	1	-
NOT TYPED	168	-	
	SUBTOTAL	247	-

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-2. Continued

O 群 O ANTIGEN	血清型 SEROVAR	分離材料	SPECIMEN
		糞便 STOOL	血液 BLOOD
O9 (D1)	S. ENTERITIDIS	565 (1)	3
	S. TYPHI	6 (2)	6 (2)
	S. BERTA	5	-
	S. DURBAN	3	-
	S. MIYAZAKI	3	-
	S. PANAMA	2 (1)	-
	S. DUBLIN	1	-
	S. EASTBOURNE	1	-
	S. NEWMEXICO	1	-
	NOT TYPED	1389	3
SUBTOTAL		1976 (4)	12 (2)
O9,46 (D2)	NOT TYPED	16	-
O3,10 (E1, E2, E3)	S. ANATUM	3	-
	S. LONDON	3	-
	S. MELEAGRIDIS	1 (1)	-
	S. MUENSTER	1	-
	NOT TYPED	8	1
SUBTOTAL		16 (1)	1
O1,3,19 (E4)	S. SENFTENBERG	3	-
	NOT TYPED	13	-
SUBTOTAL		16	-
O13 (G1, G2)	S. HAVANA	1	-
	S. POONA	1	-
	NOT TYPED	8	-
SUBTOTAL		10	-
O16 (I)	S. HVITTINGFOSS	4	-
O18 (K)	S. CERRO	5	-
	NOT TYPED	6	-
SUBTOTAL		12	-
GROUP	UNKNOWN	111	26
TOTAL		3518 (9)	47 (4)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

4-3. 報告機関別集計、由来ヒト、地研・保健所
 4-3. *Salmonella* serovars from human sources, by participating laboratory, 1994
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 164~169)

		011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	
		北	札	函	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	千	粟	
		海	幌	館	森	手	城	台	田	形	嵐	城	木	馬	玉	葉	葉	京	
		道	市	市	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	都	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O2(A)	S. PARATYPHI A	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	7	1	3	
	S. NITRA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	7	1	4	
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	13	-	-	-	-	-	-	-	4	1	8	31	1	23	10	-	142	
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	2	4	-	19	
	S. PARATYPHI B	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	3	3	-	8	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	7	-	-	11	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	-	4	
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	1	1	-	-	9	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	3	1	9	
	S. HEIDELBERG	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	4	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	
	S. BREDENEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	S. I I [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. GLOUCESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. KIANBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S. STANLEYVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	2	-	-	11	
	SUBTOTAL	16	-	-	-	1	1	4	-	4	1	19	56	5	41	27	1	233	
O7(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	4	1	6	8	-	98	
	S. THOMPSON	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3	5	6	7	2	53	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	3	8	-	20	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	2	16	-	15	
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	-	-	7	
	S. VIRCHOW	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	1	3	1	-	7	
	S. TENNESSEE	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	4	3	-	7	
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	5	3	4	-	7	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	5	
	S. ORANIENBURG	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	2	
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	6	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	6	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. RIGGILL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HARTFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	S. AEQUATORIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
S. DAYTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
S. NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	5	
	SUBTOTAL	7	-	-	-	1	2	-	1	1	-	28	21	21	38	51	3	259	

4-3. Continued-(1)

		141	142	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	
		神奈川	横浜	川崎	横須賀	新潟	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	岐阜	静岡県	静岡県	浜松	愛知	
		県	市	市	市	県	市	県	県	県	県	県	県	市	県	市	市	県	
O群	血清型																		
0 ANTIGEN	SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	S. NITRA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	9	1	1	3	-	7	-	-	-	1	4	1	-	1	-	7	
	S. AGONA	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	2	-	3	1	
	S. PARATYPHI B	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	
	S. DERBY	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	
	S. STANLEY	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GLOUCESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. STANLEYVILLE	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	SUBTOTAL	1	18	3	1	5	1	8	-	-	-	2	4	3	5	1	6	26	
07(C1, C4)	S. INFANTIS	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	4	-	2	8	
	S. THOMPSON	2	1	-	-	-	-	2	-	-	1	2	-	1	1	2	5		
	S. MONTEVIDEO	2	3	1	-	1	4	-	-	-	2	-	-	-	1	-	2		
	S. BRAENDERUP	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	3	3		
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	22	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	-		
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-		
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	-	-	3	-	-	1		
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. BAREILLY	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	1		
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1		
	S. LIVINGSTONE	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. OHIO	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. LOCKLEAZE	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. HARTFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. AEQUATORIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. DAYTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-			
S. LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
S. NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
S. RICHMOND	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
NOT TYPED	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-			
	SUBTOTAL	8	9	4	-	25	3	17	1	-	1	16	3	-	13	2	9	25	

		232	241	251	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342	
		名	三	滋	京	京	大	大	塚	兵	神	姫	尼	奈	和	和	鳥	広	
		古	重	賀	都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	崎	良	歌	歌	取	島	
		屋	県	県	府	府	市	府	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	
		市																	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O2(A)	S. PARATYPHI A	-	11	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	S. NITRA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	11	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	-	4	8	-	-	18	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. AGONA	-	-	1	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. PARATYPHI B	1	2	4	1	-	16	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. DERBY	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SAINTPAUL	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. STANLEY	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. GLOUCESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. STANLEYVILLE	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
NOT TYPED	-	-	1	-	2	1	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	1	-	
	SUBTOTAL	1	7	17	1	2	57	16	2	-	19	1	-	-	-	1	-	3	
O7(C1, C4)	S. INFANTIS	3	2	4	-	-	11	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	S. THOMPSON	-	1	3	-	-	10	22	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	S. MONTEVIDEO	-	-	3	-	-	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. BRAENDERUP	-	-	4	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. VIRCHOW	-	-	5	-	-	11	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. TENNESSEE	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BAREILLY	1	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ORANIENBURG	-	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ISANGI	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. RISSEN	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RIGGIL	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HARTFORD	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. AEQUATORIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. AUGUSTENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. DAYTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. NORWICH	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	3	-	1	-	-	1	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	5	3	33	-	1	51	35	6	-	28	4	-	-	1	-	2	4	

		351	361	371	381	391	401	402	403	411	421	422	431	441	451	461	471	TOTAL
		山	徳	香	愛	高	福	福	北	佐	長	長	熊	大	宮	鹿	沖	合
		口	島	川	媛	知	岡	岡	九	賀	崎	崎	本	分	崎	児	繩	計
		県	県	県	県	県	県	市	州	県	県	市	県	県	県	島	県	
		市																
O群	血清型																	
O ANTIGEN	SEROVAR																	
O2 (A)	S. PARATYPHI A	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	S. NITRA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	39
O4 (B)	S. TYPHIMURIUM	-	13	2	3	10	6	9	1	-	-	-	-	5	9	-	2	369
	S. AGONA	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	63
	S. PARATYPHI B	-	-	2	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	62
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	10	32
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	29
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	22
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	14
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	6
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. READING	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. GLOUCESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. STANLEYVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
NOT TYPED	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50
	SUBTOTAL	-	15	6	3	13	6	12	1	1	-	-	-	7	29	2	12	727
O7 (C1, C4)	S. INFANTIS	-	2	-	1	1	-	6	-	-	-	-	-	2	17	-	-	202
	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	5	-	-	154
	S. MONTEVIDEO	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	70
	S. BRAENDERUP	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	61
	S. SINGAPORE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	54
	S. VIRCHOW	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	50
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	36
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
	S. BAREILLY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19
	S. ORANIENBURG	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
	S. MBANDAKA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	S. LIVINGSTONE	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. HARTFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. AEQUATORIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. DAYTONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LAROCHELLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S. RICHMOND	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
NOT TYPED	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49
	SUBTOTAL	13	6	2	1	8	-	18	-	-	-	-	-	4	29	-	-	823

		011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	
		北	札	函	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	断	群	崎	千	千	東	
		海	幌	館	森	手	城	台	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	葉	京	
		道	市	市	県	県	市	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	都	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O8(C2,C3)	S.HADAR	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	1	18	4	-	34	
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	21	4	-	46	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	4	2	-	11	
	S.BLOCKLEY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	3	-	13	
	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	11	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	
	S.CHALLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	2	
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	S.LINDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	S.HERSTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.YOVOKOME	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	1	-	-	-	-	-	5	
SUBTOTAL		3	-	-	-	-	-	-	-	26	17	16	4	49	17	-	-	142	
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	299	80	24	39	9	-	-	-	14	12	20	30	64	70	395	25	349	
	S.TYPHI	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	4	3	-	1	
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL		299	80	24	39	11	-	-	-	14	13	20	30	65	80	402	25	351
	O3,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	3	-	18
S.WELTEVREDEN		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	5	1	-	5	
S.LONDON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	11	
S.MUENSTER		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	2	
S.LEXINGTON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S.GIVE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.ORION		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S.AMAGER		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.NYBORG		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
S.UGHELLI		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	
SUBTOTAL		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	12	7	-	40	
O1,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	1	-	15	
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	2	-	15	
O11(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	
	S.WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KEDDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
SUBTOTAL		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	

4-3. Continued-(5)

		141	142	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	
		神 川 県	横 浜 市	川 崎 市	横 須 賀 市	新 潟 県	新 潟 市	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	長 野 県	岐 阜 県	岐 阜 市	静 岡 県	静 岡 市	浜 松 市	愛 知 県	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O8(C2,C3)	S. HADAR	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2
	S. LITCHFIELD	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	8
	S. NEWPORT	-	1	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. BLOCKLEY	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BOVIS MORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MUENCHEN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S. DUESSELDORF	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	S. CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. HAARDT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LINDENBURG	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HERSTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. YOVOKOME	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	2	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL		5	11	3	3	2	5	5	1	-	-	-	-	-	4	1	2	16	
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	27	72	11	5	44	25	87	7	387	53	59	6	-	5	-	4	48	
	S. TYPHI	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	3	-	-	2	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. JAVIANA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL		27	75	13	5	44	25	102	7	387	53	64	6	1	8	-	4	50
	O3,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	8
S. WELTEVREDEN		-	2	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	
S. LONDON		-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
S. MÜNSTER		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. LEXINGTON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
S. GIVE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. ORION		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. AMAGER		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. NYBORG		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. UGHELLI		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL		3	3	2	-	8	-	-	-	1	3	-	1	1	1	1	1	10	
O1,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL		-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
O11(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O13(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	
	S. KEDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	

		232	241	251	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342		
		名	三	滋	京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	和	鳥	広		
		古	重	賀	都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	市	泉	山	山	取	島		
		屋	熾	県	府	府	市	市	市	市	市	市	市	市	県	市	市	市		
		市																		
O群	血清型																			
O ANTIGEN	SEROVAR																			
O8 (C2, C3)	S. HADAR	1	-	1	-	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	S. LITCHFIELD	-	-	4	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NEWPORT	-	1	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KENTUCKY	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ALBANY	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LINDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HERSTON	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. YOYOKOME	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	-	1	-	-	-		
SUBTOTAL		1	1	6	-	-	32	2	3	-	10	1	-	-	-	1	1	4		
O9 (D1)	S. ENTERITIDIS	2	52	153	2	-	86	75	129	5	-	1	3	106	-	11	15	16		
	S. TYPHI	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-		
	S. DUBLIN	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. JAVIANA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. ITAMI	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	10	-	31	1	-	-	56	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL		2	53	164	3	31	91	75	129	5	56	1	3	106	-	11	19	16		
O3,10 (E1, E2, E3)	S. ANATUM	-	-	1	-	-	4	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-		
	S. WELTEVREDEN	-	-	2	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2		
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4		
	S. NYBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. UGHELLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1		
SUBTOTAL		-	-	3	-	-	14	-	1	-	1	1	2	-	-	-	-	3		
O1,3,19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	1	-	-	3	1	6	-	-	1	-	-	-	-	-	2		
	S. KREFELD	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL		-	-	2	-	-	4	1	6	-	1	1	-	-	-	-	-	2		
O11 (F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
O13 (G1, G2)	S. HAVANA	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
	S. KEDOUGOU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-			
SUBTOTAL		1	-	-	-	-	1	-	-	-	6	1	-	-	2	-	-			

4-3. Continued-(7)

		351	361	371	381	391	401	402	403	411	421	422	431	441	451	461	471	TOTAL	
		山	徳	香	愛	高	福	福	北	佐	長	長	熊	大	宮	鹿	沖	合	
		口	島	川	媛	知	岡	岡	九	賀	崎	崎	本	分	崎	児	縄	計	
		県	県	県	県	県	県	市	州	県	県	市	県	県	県	島	県		
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O8 (C2, C3)	S. HADAR	-	1	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	110
	S. LITCHFIELD	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	107
	S. NEWPORT	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	44
	S. BLOCKLEY	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	14
	S. BOVISMORBIFICANS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
	S. CHAILEY	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. LINDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. HERSTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S. YOVOKOME	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
NOT TYPED	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
	SUBTOTAL	2	9	4	-	2	-	7	-	-	-	-	-	8	41	-	-	68	
O9 (D1)	S. ENTERITIDIS	34	27	18	-	6	33	77	3	8	4	2	-	14	30	19	1	3202	
	S. TYPHI	-	-	-	3	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	40	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S. JAVIANA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	113	
		SUBTOTAL	34	27	18	3	6	34	78	3	9	4	2	1	14	30	19	1	3372
	O3, 10 (E1, E2, E3)	S. ANATUM	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	3	-	-	62
S. WELTEVREDEN		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	43	
S. LONDON		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	
S. MUENSTER		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
S. LEXINGTON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
S. GIVE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
S. ORION		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
S. AMAGER		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S. NYBORGH		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S. UGHELLI		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9		
	SUBTOTAL	2	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	4	-	-	150	
O1, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	45	
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	49	
O11 (F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
O13 (G1, G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	S. KEDDOUGOU	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. POONA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	
	SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	26	

4-3. Continued-(8)

		011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	
		北	札	函	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	千	東	
		海	幌	館	森	手	城	台	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	葉	京	
		道	市	市	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	都	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
016(I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3
	S. GLASGOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	2	-	10	
	S. AARHUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2	-	10		
030(N)	S. GEGE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
035(O)	S. ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
038(P)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
039(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	
	S. ANFO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7		
040(R)	S. JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
051	051 NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. III	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. III B	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. V	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	4	-	1	
TOTAL		327	80	25	39	13	3	4	1	19	40	87	143	99	231	522	30	1077	

4-3. Continued-(9)

		141	142	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	
		神	横	川	横	新	新	富	石	福	山	長	岐	岐	静	静	浜	愛	
		奈	浜	崎	須	潟	潟	山	川	井	梨	野	阜	阜	岡	岡	松	知	
		川	市	市	市	市	市	県	県	県	県	県	県	市	市	市	市	市	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O16(I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	S. GLASGOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
O18(K)	S. CERRO	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. AARHUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
O30(N)	S. GEGE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O35(O)	S. ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O38(P)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O39(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ANFO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
O40(R)	S. JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O51	051 NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. III	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S. III B	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. V	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
TOTAL		44	121	28	9	85	34	134	9	387	55	86	14	5	33	7	26	136	

4-3. Continued-(10)

		232	241	251	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	342	
		名	三	滋	京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	和	鳥	広	
		古	重	賀	都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	崎	良	歌	歌	取	島	
		屋	県	県	府	府	府	市	市	県	市	市	市	県	山	山	県	市	
		市													県	市			
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVARI																		
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GLASGOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	S.CERRO	-	-	2	-	-	8	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	S.AARHUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	SUBTOTAL	-	-	2	-	-	8	-	1	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-
030(N)	S.GEGE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
035(O)	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
038(P)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ANFO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
040(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
051	051 NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.III	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.III B	NOT TYPED	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.V	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
TOTAL		10	75	229	4	34	266	129	148	5	121	12	5	106	1	16	24	32	

4-3. Continued-(11)

		351	361	371	381	391	401	402	403	411	421	422	431	441	451	461	471	TOTAL	
		山	徳	香	愛	高	福	福	北	佐	長	長	熊	大	宮	鹿	沖	合	
		梨	島	川	媛	知	岡	岡	九	賀	崎	崎	本	分	崎	児	縄	計	
		梨	梨	梨	梨	梨	梨	市	州	梨	梨	市	梨	梨	梨	梨	梨		
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O16(I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	S. GLASGOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
O18(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34
	S. AARHUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
O30(N)	S. GEGE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
O35(O)	S. ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
O38(P)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
O39(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S. ANFO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
O40(R)	S. JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
O51	O51 NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	9
S. III	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S. III B	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
S. V	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
TOTAL		53	57	31	7	29	40	125	6	11	4	2	1	36	142	22	13	5749	

4-4. 報告機関別集計、由来ヒト、医療機関

4-4. *Salmonella* serovars from human sources, by participating laboratory, 1994
General clinical institutions
(Refer to code map in page 164 ~ 169)

4-4-1. 分離材料：糞便
4-4-1. Specimen : Stool

		012	021	061	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221	231	232	251	
		札幌市	青森県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋市	滋賀県	
O群	血清型																		
0 ANTIGEN	SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	1	-	-	-	5	-	-	-	8	11	-	5	15	16	-	5	-	
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	
	S. AGONA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAI FA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. STANLEYVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. I I [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LAGOS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	42	12	18	3	7	2	8	5	4	7	63	14	-	-	31	3	4	
	SUBTOTAL	43	12	18	3	13	2	8	5	12	24	63	19	18	19	31	12	4	
07(C1, C4)	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	5	-	1	-	-	
	S. THOMPSON	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	6	6	-	1	-	-	
	S. INFANTIS	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	5	2	-	-	-	-	
	S. SINGAPORE	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. POTSDAM	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MBANDAXA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. COLINDALE	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	27	2	13	1	30	-	2	3	2	20	76	22	-	-	17	-	7	
	SUBTOTAL	27	2	13	1	35	-	2	3	13	33	76	22	19	15	17	4	7	
08(C2, C3)	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	4	-	5	-	-	
	S. HADAR	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	
	S. NEWPORT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CREMIEU	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	26	9	4	-	10	-	1	-	8	2	40	4	-	1	16	2	1	
	SUBTOTAL	26	9	4	-	12	-	1	-	9	8	40	4	5	7	16	10	1	

4-4-1. Continued-(1)

		271	273	281	282	291	301	311	321	331	341	351	371	411	421	431	441	TOTAL	
		大	堺	兵	神	奈	和	鳥	昆	岡	広	山	香	佐	長	熊	大	合	
		阪	市	庫	戸	良	歌	取	根	山	島	口	川	賀	崎	本	分	計	
		府	市	縣	市	縣	山	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	計	
○群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O2(A)	S. PARATYPHI A	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	-	7	2	-	-	-	-	2	-	67	-	15	8	-	-	-	4	171
	S. PARATYPHI B	-	1	-	-	-	-	-	-	-	35	-	4	-	-	-	-	-	44
	S. AGONA	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	11
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	9
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	4
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2
	S. STANLEYVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LISOFIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LAGOS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	15	1	-	17	34	5	-	-	22	1	6	4	12	18	3	-	361	
	SUBTOTAL	15	11	2	17	34	5	-	3	22	125	6	23	22	18	3	7	619	
O7(C1,C4)	S. VIRCHOW	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-	-	-	3	31
	S. THOMPSON	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	27
	S. INFANTIS	-	3	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	3	24
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	15
	S. BRAENDERUP	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	13
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	8
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	8
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. MBANDAKA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
	S. NIGERIA	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. AUGUSTENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	NOT TYPED	17	-	1	15	56	8	-	-	8	1	2	1	4	3	3	-	341	
	SUBTOTAL	17	9	2	15	56	8	-	-	8	59	2	2	5	3	3	9	487	
O8(C2,C3)	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	4	-	-	-	-	-	34
	S. HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	6	18
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	7
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. BARDO	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. CREMIEU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	7	-	-	4	25	3	-	-	3	1	-	-	-	1	-	-	168	
	SUBTOTAL	7	1	-	4	25	3	-	-	3	38	-	6	-	1	-	7	247	

		012	021	061	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221	231	232	251	
		札幌市	青森県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉市	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋	滋賀	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
09(D1)	S. ENTERITIDIS	16	-	-	-	18	-	-	-	2	67	-	-	109	38	-	33	-	
	S. TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DURBAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NEWMEXICO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	329	19	24	11	92	3	3	14	14	12	248	40	-	-	91	7	62	
	SUBTOTAL	345	19	24	11	110	3	3	15	16	79	248	40	109	38	92	44	62	
09,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. MÜNSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
	SUBTOTAL	1	-	-	2	-	-	-	1	-	2	1	-	-	1	1	2	-	
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	NOT TYPED	1	2	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	1	2	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	
016(I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	1	-	-	-	-	4	3	-	-	-	-	1	-	-	
GROUP UNKNOWN		6	-	5	-	-	-	1	-	16	32	-	-	-	-	1	6	-	
TOTAL		452	44	65	17	173	5	14	25	50	168	467	85	151	83	160	79	75	

		271	273	281	282	291	301	311	321	331	341	351	371	411	421	431	441	TOTAL
		大	堺	兵	神	奈	和	鳥	鳥	岡	広	山	香	佐	長	熊	大	合
		府	市	県	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	県	県	分	計
〇群	血清型																	
O ANTIGEN	SEROVAR																	
O9 (D1)	S. ENTERITIDIS	-	17	6	-	-	-	-	2	-	174	-	13	60	-	-	10	565
	S. TYPHI	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5
	S. DURBAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	S. NEWMEXICO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	NOT TYPED	45	-	-	63	184	30	3	-	22	2	9	-	8	50	4	-	1389
SUBTOTAL	47	17	7	63	184	30	3	2	22	179	9	19	72	50	4	10	1976	
O9, 46 (D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	16
O3, 10 (E1, E2, E3)	S. ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MÜNSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	8
SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	16	
O1, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	3
	NOT TYPED	-	-	-	4	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	13
	SUBTOTAL	-	-	-	4	1	-	-	1	2	1	1	1	-	-	-	-	16
O13 (G1, G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	10
O16 (I)	S. HUITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	4
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	4
O18 (K)	S. CERRO	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6
	SUBTOTAL	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12
GROUP	UNKNOWN	16	-	-	4	20	-	-	-	2	1	-	-	1	-	-	-	111
TOTAL		102	40	12	103	323	47	3	5	59	409	20	53	101	85	10	33	3518

4-4-2. 分離材料：血液
 4-4-2. Specimen : Blood

		012	091	101	111	122	151	161	171	231	232	271	281	291	321	331	341	351	
		札幌市	新潟県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	愛知県	名古屋府	大阪府	兵庫県	奈良県	鳥取県	岡山県	広島県	山口県	
O群	血清型																		
O ANTIGEN	SEROVAR																		
O2(A)	S. PARATYPHI A	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
O4(B)	S. STANLEYVILLE	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O7(C1,C4)	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
O9(D1)	S. TYPHI	2	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ENTERITIDIS	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	5	-	1	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	
O3,10(E1,E2,E3)	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP	UNKNOWN	1	4	1	3	-	1	4	2	3	2	-	-	1	-	2	-	-	
TOTAL		9	4	2	3	2	1	6	2	4	3	1	1	1	1	2	1	1	

4-4-2. Continued

		411	421	TOTAL
		佐	長	合
		賀	崎	
		県	県	計
O群	血清型			
O ANTIGEN	SEROVAR			
O2(A)	S. PARATYPHI A	-	-	4
O4(B)	S. STANLEYVILLE	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	2
O7(C1,C4)	S. VIRCHOW	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	2
O9(D1)	S. TYPHI	1	-	6
	S. ENTERITIDIS	-	-	3
	NOT TYPED	-	-	3
	SUBTOTAL	1	-	12
O3,10(E1,E2,E3)	NOT TYPED	-	-	1
GROUP	UNKNOWN	1	1	26
TOTAL		2	1	47

4-5. 報告機関別集計、由来動物、地研・保健所

4-5. *Salmonella* serovars from animal, by participating laboratory, 1994
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 164 ~ 169)

		011	091	161	201	281	441	TOTAL
		北	栃	富	長	兵	大	合
		海	木	山	野	塚	分	
		道	県	県	県	県	県	計
O群	血清型							
O ANTIGEN	SEROVAR							
04(B)	S.11 {SOFIA}	-	-	-	-	26	-	26
	S. TYPHIMURIUM	2	1	6	-	-	-	9
	S. DERBY	-	5	-	-	-	-	5
	S. AGONA	-	-	-	-	-	1	1
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	1	1
	S. SCHWARZENGRUND	-	1	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	2	7	6	-	26	2	43
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	-	1	-	2	3
	S. MBANDAKA	-	3	-	-	-	-	3
	S. BAREILLY	-	1	-	-	-	-	1
	S. MONTEVIDEO	-	1	-	-	-	-	1
	S. OHIO	-	-	-	1	-	-	1
	S. THOMPSON	-	-	-	1	-	-	1
	SUBTOTAL	-	5	-	3	-	2	10
08(C2,C3)	S. BLOCKLEY	-	5	-	-	-	-	5
	S. HADAR	-	1	-	-	-	1	2
	S. NEWPORT	1	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	1	6	-	-	-	1	8
09(D1)	S. DUBLIN	2	-	-	-	-	-	2
03,10(E1,E2,E3)	S. LONDON	-	1	-	-	-	-	1
013(G1,G2)	S. WORTHINGTON	-	-	1	-	-	-	1
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	1	-	-	1
	TOTAL	5	19	7	4	26	5	66

4-6. 報告機関別集計、由来食品、地研。保健所

4-6. *Salmonella* serovars from food, by participating laboratory, 1994

Prefectural and municipal public health institutes and health centers
(Refer to code map in page 164 ~ 169)

		011	012	021	031	041	042	061	081	091	121	142	144	152	161	171	201	223	
		北	札	青	岩	宮	仙	山	茨	栃	千	福	横	新	富	石	長	浜	
		海	幌	森	手	城	台	形	城	水	葉	浜	須	潟	山	川	野	松	
		道	市	県	県	県	市	県	県	県	県	市	市	市	市	市	市	市	
O群	血清型																		
0 ANTIGEN	SEROVAR																		
04 (B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	-	5	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DUISBURG	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LAGOS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
	SUBTOTAL	-	-	-	5	-	-	2	4	-	-	19	1	1	-	6	1		
07 (C1, C4)	S. INFANTIS	-	-	-	4	1	-	1	3	-	-	29	-	-	-	1	1		
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-		
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-		
	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-		
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-		
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
	S. BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
	S. LOWITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL	-	-	-	4	1	1	2	8	2	1	36	-	-	-	2	3		
08 (C2, C3)	S. HADAR	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	15	-	-	-	4	1		
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	3	-	-	-	-	1		
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL	-	-	-	-	3	1	4	1	2	-	18	-	-	-	4	2		
09 (D1)	S. ENTERITIDIS	5	7	6	-	-	-	1	1	1	5	-	-	5	7	-	1		
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-		
	S. CAMBERWELL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL	5	7	6	-	-	-	1	1	1	5	-	-	5	7	2	1		
01, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
018 (K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. AARHUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
GROUP UNKNOWN		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
	TOTAL	5	7	6	9	4	2	9	15	5	6	73	1	6	7	16	7		

		261	272	281	283	291	302	321	342	371	381	441	461	471	TOTAL
		京	大	兵	姫	奈	和	島	広	香	愛	大	鹿	沖	合
		都	阪	庫	路	良	歌	根	島	川	媛	分	尾	繩	計
		府	市	県	市	県	山	県	市	県	県	県	島	県	
0 群	血清型														
0 ANTIGEN	SEROVAR														
04(B)	S. TYPHIMURIUM	4	-	-	-	-	-	14	2	-	2	7	3	-	43
	S. 11 [SOFIA]	5	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	39
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	8
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	2	-	7
	S. AGONA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	5
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S. DUISBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LAGOS	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	S. SAINTPAUL	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL		9	-	-	1	2	-	43	9	2	3	10	5	-
07(C1,C4)	S. INFANTIS	1	-	2	-	2	-	15	8	-	-	9	-	-	77
	S. VIRCHOW	1	-	-	-	-	-	7	5	-	-	1	-	-	20
	S. MONTEVIDEO	-	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	8
	S. THOMPSON	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	S. ORANIENBURG	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL		5	-	4	-	5	-	28	14	-	-	11	-	-
08(C2,C3)	S. HADAR	3	-	-	-	1	-	4	-	-	-	3	2	-	35
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8
	S. MUENCHEN	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
SUBTOTAL		6	-	-	-	2	-	5	-	-	1	3	2	-	54
09(D1)	S. ENTERITIDIS	1	1	4	-	11	16	3	1	-	-	5	1	2	86
	S. DUHLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. CAMBERWELL	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
SUBTOTAL		1	1	4	-	11	16	4	1	-	-	5	1	2	89
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S. AARHUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
SUBTOTAL		-	-	3	-	9	-	-	-	-	-	-	1	-	14
GROUP UNKNOWN	-	-	1	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	8
TOTAL		21	2	12	1	29	16	83	25	2	4	29	9	2	416

4-7. 報告機関別集計、由来環境、地研。保健所
 4-7. *Salmonella* serovers from environment, by participating laboratory, 1994
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 164 ~ 169)

		042	061	091	121	142	143	152	161	212	222	223	272	284	311	342	371	381	
		仙 台 市	山 形 県	栃 木 県	千 葉 県	福 浜 市	川 崎 市	新 潟 市	富 山 県	岐 阜 市	静 岡 県	浜 松 市	大 阪 市	尼 崎 市	鳥 取 県	広 島 市	香 川 県	愛 媛 県	
0 群	血清型																		
0 ANTIGEN	SEROVAR																		
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	-	13	14	-	1	-	4	-	1	1	-	4	18	1	-	
	S. AGONA	1	-	1	-	2	1	-	1	-	-	-	4	-	1	13	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DERBY	-	-	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	-	-	
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. STANLEY	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
	S. BREDENY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. EPPENDORF	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ESSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LIMETE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	
	SUBTOTAL	2	-	2	-	21	28	-	3	-	4	-	1	8	4	11	36	1	
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	-	7	16	-	-	1	-	-	3	3	4	1	17	-	-	
	S. MONTEVIDEO	1	-	-	2	4	-	-	-	-	-	2	4	-	28	-	-	-	
	S. THOMPSON	-	-	-	2	6	-	6	-	-	1	-	5	1	6	-	-	-	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1	1	-	10	-	-	-	
	S. MBANDAKA	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	
	S. VIRCHOW	-	-	-	4	1	-	2	-	2	-	-	2	-	1	2	-	-	
	S. TENNESSEE	1	-	-	1	-	-	9	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	
	S. SINGAPORE	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. POTSDAM	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S. ATHINAI	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ESCHWEILER	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. RIGGIL	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	2	-	-	
	SUBTOTAL	2	1	-	-	24	36	-	24	4	4	-	4	10	18	7	80	-	
08(C2,C3)	S. HADAR	1	-	-	-	1	1	-	5	-	-	-	-	5	-	-	-	-	
	S. NEWPORT	-	-	-	-	2	3	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	1	4	-	-	1	3	-	-	2	-	1	-	-	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	5	-	-	-	
	S. BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	
	S. CHALEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NARASHINO	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. BELLEVUE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. HAARDT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HINDMARSH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. LINDENBURG	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	10	-	-	
	SUBTOTAL	1	-	1	-	4	11	-	11	9	4	3	-	3	10	10	14	-	

4-7. Continued-(1)

		391	441	461	471	TOTAL
		高	大	鹿	沖	合
		知	分	兒	繩	
		根	根	島	根	計
		県 県 島 県 計				
		県				
O群	血清型					
O ANTIGEN	SEROVAR					
04(B)	S. TYPHIMURIUM	1	-	2	-	60
	S. AGONA	1	-	7	-	32
	S. SAINTPAUL	-	-	9	-	13
	S. DERBY	2	-	2	-	12
	S. PARATYPHI B	3	-	7	-	11
	S. BRANDENBURG	-	-	3	-	9
	S. HEIDELBERG	5	-	-	-	7
	S. SCHWARZENGRUND	2	-	2	-	5
	S. STANLEY	-	-	-	-	5
	S. HAIFA	-	-	-	-	2
	S. BREDENEY	-	-	-	-	1
	S. EPPENDORF	-	-	-	-	1
	S. ESSEN	-	-	1	-	1
	S. LIMETE	-	-	-	-	1
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	7
	SUBTOTAL		14	-	33	-
07(C1, C4)	S. INFANTIS	-	8	6	-	66
	S. MONTEVIDEO	1	-	-	-	42
	S. THOMPSON	1	-	1	-	29
	S. BRAENDERUP	-	-	3	-	20
	S. MBANDAKA	1	-	3	-	17
	S. VIRCHOW	1	-	2	-	17
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	14
	S. ORANIENBURG	-	-	9	-	10
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	7
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	5
	S. BAREILLY	-	-	-	-	4
	S. POTSDAM	-	-	-	-	4
	S. ISANGI	-	-	-	-	2
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	2
	S. ATHINAI	-	-	-	-	1
	S. ESCHWEILER	-	-	-	-	1
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	1
	S. OSLO	-	-	-	-	1
	S. RIGGIL	-	-	-	-	1
NOT TYPED	-	-	-	-	6	
SUBTOTAL		4	8	24	-	250
08(C2, C3)	S. HADAR	2	3	11	-	29
	S. NEWPORT	3	-	1	-	14
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	13
	S. NAGOYA	-	-	-	-	13
	S. BARDO	-	-	-	2	5
	S. EMEK	-	-	-	-	5
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	4
	S. CHAILEY	-	-	3	-	3
	S. NARASHINO	-	-	-	-	3
	S. BELLEVUE	-	-	2	-	2
	S. CORVALLIS	1	-	-	-	2
	S. HAARDT	-	-	-	-	1
	S. HINDMARSH	-	-	-	-	1
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	1
	S. LINDENBURG	-	-	-	-	1
	S. VIRGINIA	-	-	-	1	1
	NOT TYPED	-	-	9	-	21
SUBTOTAL		6	3	26	3	119

		042	061	091	121	142	143	152	161	212	222	223	272	284	311	342	371	381	
		仙	山	断	千	横	川	新	富	岐	静	浜	大	尼	鳥	広	香	愛	
		台	形	木	葉	浜	崎	潟	山	阜	岡	松	阪	崎	取	島	川	媛	
		市	梨	梨	梨	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	
〇群	血清型																		
0 ANTIGEN	SEROVAR																		
09 (D1)	S. ENTERITIDIS	1	2	1	1	4	13	2	10	-	3	-	-	3	2	2	11	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	
	S. JAMAICA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. JAVIANA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	
	SUBTOTAL	1	2	1	1	5	14	2	10	-	3	-	-	3	2	2	36	-	
03, 10 (E1, E2, E3)	S. ANATUM	-	-	-	-	1	3	-	1	1	-	-	-	1	2	-	-	-	
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ASSINIE	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. FLORIAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ZANZIBAR	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	2	9	-	1	1	-	-	-	1	4	1	-	-	
01, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	4	11	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	1	4	11	-	
011 (F)	S. ETTERBEEK	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
013 (G1, G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	3	-	-	
06, 14 (H)	S. LINDERN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
016 (I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
	S. WESTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	
018 (K)	S. CERRO	1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
035 (O)	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. I I	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. I V	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	8	-	-	
TOTAL		7	3	4	1	60	106	2	53	16	17	5	5	26	40	49	178	1	

4-7. Continued-(3)

		391	441	461	471	TOTAL
		高知 県	大分 県	鹿嶋 県	沖縄 県	合 計
O群 O ANTIGEN	血清型 SEROVAR					
09(D1)	S. ENTERITIDIS	1	2	11	-	69
	S. EASTBOURNE	-	-	1	-	8
	S. JAMAICA	-	-	-	-	1
	S. JAVIANA	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	18
	SUBTOTAL	1	2	12	-	97
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	1	-	1	-	11
	S. MUENSTER	-	-	-	-	5
	S. ORION	-	-	2	-	4
	S. WELTEVREDEN	1	-	-	1	3
	S. ASSINIE	-	-	-	-	1
	S. FLORIAN	-	-	-	1	1
	S. LEXINGTON	-	-	1	-	1
	S. LONDON	-	-	1	-	1
	S. ZANZIBAR	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	2	-	5	2	28
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	1	-	-	-	20
	NOT TYPED	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL	1	-	-	-	22
011(F)	S. ETTERBEEK	-	-	-	-	1
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	5
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	2
	NOT TYPED	-	-	1	-	1
	SUBTOTAL	-	-	1	-	8
06,14(H)	S. LINDERN	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	1	-	2
	SUBTOTAL	-	-	1	-	3
016(I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	4
	S. WESTON	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	5
018(K)	S. CERRO	-	-	1	-	6
	NOT TYPED	-	-	5	-	6
	SUBTOTAL	-	-	6	-	12
035(O)	S. ADELAIDE	-	-	-	-	1
S. II	NOT TYPED	-	-	2	-	2
S. IV	NOT TYPED	-	-	-	-	1
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	12
TOTAL		28	13	110	5	729

5. チフス菌、パラチフスA菌のファージ型分布、由来ヒト、1994年

5-1. チフス菌の月別ファージ型分布

5-1. *S.Typhi* phage types from human sources, by month, 1994

診定月 Month of diagnosis	チフス菌ファージ型 Phage type of <i>S.Typhi</i>														合計 Total		
	A	B1	C1	D1	D2	E1	J1	J3	L1	M1	25	43	46	DVS*		UVS1	*** NT
1月 JAN	1 (1)	1	-	-	3 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	6 (3)
2月 FEB	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1 (1)	-	5 (1)
3月 MAR	-	4 (1)	1	-	-	1	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	7 (2)
4月 APR	1 (1)	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	2 (2)	-	8 (6)
5月 MAY	-	-	-	-	2	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	1 (1)	-	-	4 (2)
6月 JUN	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
7月 JUL	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	2 (1)	-	3 (2)
8月 AUG	-	1	-	-	3 (1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	6 (2)
9月 SEP	2 (1)	-	-	-	1	1 (1)	-	-	-	2 (1)	-	-	1 (1)	-	2 (2)	-	9 (6)
10月 OCT	2 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	2 (1)	-	-	-	1 (1)	1 (1)	-	6 (4)
11月 NOV	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	1 (1)	1	2	2 (1)	1	1	7 (3)
12月 DEC	-	1 (1)	-	1	4	-	1 (1)	-	-	3	1 (1)	-	-	-	-	-	11 (3)
不明 UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
合計 Total	8 (4)	9 (4)	1	1	15 (2)	7 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	9 (2)	1 (1)	1 (1)	2 (1)	5 (3)	12 (10)	1	73 (34)

5-2. パラチフスA菌の月別ファージ型分布

5-2. *S.Paratyphi A* phage types from human sources, by month, 1994

診定月 Month of diagnosis	パラチフスA菌ファージ型 Phage type of <i>S.Paratyphi A</i>						合計 Total
	1	2	3	5	6	UT**	
1月 JAN	9 (2)	10	-	-	-	-	19 (2)
2月 FEB	1 (1)	1	-	-	-	-	2 (1)
3月 MAR	4 (1)	-	-	1	-	-	5 (1)
4月 APR	4 (2)	-	-	-	-	-	4 (2)
5月 MAY	3 (3)	1	2	1 (1)	-	-	7 (4)
6月 JUN	2 (2)	-	-	-	-	-	2 (2)
7月 JUL	2 (1)	-	1 (1)	-	-	-	3 (2)
8月 AUG	2 (1)	-	-	-	-	-	2 (1)
9月 SEP	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
10月 OCT	-	-	-	1	1	2	4 (3)
11月 NOV	2 (2)	-	-	-	-	(1) (2)	2 (2)
12月 DEC	-	-	-	-	-	-	-
合計 Total	30 (16)	12	3 (1)	3 (1)	1 (1)	2 (2)	51 (21)

* DVS : ほとんどすべての型別用ファージに溶菌され、
A-degradedと総称していた
** UT : 既知のすべてのファージに感受性のないもの
*** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるため
ファージ型別のできないもの
() : 海外旅行者分再掲

* DVS : Degraded Vi-positive strain
** UT : Untypable
*** NT : Not tested
() : Imported cases included in the total

5-3. テフス菌の都道府県別ファージ型分布

5-3. S.Typhi phage types from human sources, by place of residence of the source case, 1994

都道府県	Prefecture of residence	テフス菌ファージ型																Phage type of S.Typhi		合計
		A	B1	C1	D1	D2	E1	J1	J3	L1	M1	25	43	46	DVS*	UT**	UVS1	NT	Total	
北海道	Hokkaido	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	4	
								(1)									(1)		(2)	
青森	Aomori	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手	Iwate	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
宮城	Miyagi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田	Akita	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形	Yamagata	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
福島	Fukushima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
茨城	Ibaraki	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
										(1)									(1)	
栃木	Tochigi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬	Gunma	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
										(1)									(1)	
埼玉	Saitama	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	
												(1)			(1)				(2)	
千葉	Chiba	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3	
						(1)													(1)	
東京	Tokyo	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	9	
		(1)	(1)													(5)			(7)	
神奈川	Kanagawa	2	1	-	-	2	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	9	
						(2)								(1)					(3)	
新潟	Niigata	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
富山	Toyama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
														(1)					(1)	
石川	Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井	Fukui	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野	Nagano	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	
			(1)			(1)													(2)	
岐阜	Gifu	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
										(1)									(1)	
静岡	Shizuoka	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	
									(1)					(1)					(2)	
愛知	Aichi	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	6	
		(2)										(1)							(3)	
三重	Mie	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
滋賀	Shiga	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都	Kyoto	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	3	
											(1)				(1)				(2)	
大阪	Osaka	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	4	
						(1)									(1)				(2)	
兵庫	Hyogo	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
		(1)																	(1)	
奈良	Nara	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山	Wakayama	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
鳥取	Tottori	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
島根	Shimane	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山	Okayama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島	Hiroshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口	Yamaguchi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
															(1)				(1)	
徳島	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛	Ehime	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
			(1)																(1)	
高知	Kochi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡	Fukuoka	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
佐賀	Saga	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
長崎	Nagasaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本	Kumamoto	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
			(1)																(1)	
大分	Oita	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎	Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島	Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄	Okinawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	Total	6	9	1	1	15	7	1	1	1	9	1	1	2	5	12	1	73		
		(4)	(4)			(2)	(3)	(1)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	(3)	(10)		(34)		

* DVS : ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた
 ** UT : 既知のすべてのファージに感受性のないもの
 *** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるため
 () : 海外旅行者分再掲

* DVS : Degraded Vi-positive strain
 ** UT : Untypable
 *** NT : Not tested
 () : Imported cases included in the total

5-4. パラチフスA菌の都道府県別フェージ型分布

5-4. S.Paratyphi A phage types from human sources, by place of residence of the source case, 1994

都 道 府 県	Prefecture of residence	パラチフスA菌フェージ型						合計 Total
		1	2	3	5	6	UT*	
北海道	Hokkaido	3 (3)	-	-	-	-	-	3 (3)
青森県	Aomori	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	Iwate	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	Miyagi	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	Akita	-	-	-	-	-	-	-
山形県	Yamagata	-	-	-	-	-	-	-
福島県	Fukushima	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	Ibaraki	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
栃木県	Tochigi	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	Gunma	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	Seitama	2 (2)	-	-	-	-	-	2 (2)
千葉県	Chiba	7 (1)	-	-	-	-	-	7 (1)
東京都	Tokyo	3 (2)	-	2 (1)	1 (1)	-	-	6 (4)
神奈川	Kanagawa	4 (3)	1	1	-	1 (1)	-	7 (4)
新潟県	Niigata	-	-	-	-	-	-	-
富山県	Toyama	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
石川県	Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-
福井県	Fukui	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-
長野県	Nagano	-	-	-	-	-	1 (1)	1 (1)
岐阜県	Gifu	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	Shizuoka	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	Aichi	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
三重県	Mie	3	9	-	-	-	-	12
滋賀県	Shiga	-	-	-	-	-	-	-
京都府	Kyoto	1	-	-	-	-	-	1
大阪府	Osaka	1 (1)	1	-	-	-	-	2 (1)
兵庫県	Hyogo	-	-	-	1	-	-	1
奈良県	Nara	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	Wakayama	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	Tottori	1	-	-	-	-	-	1
島根県	Shimane	-	-	-	1	-	-	1
岡山県	Okayama	-	-	-	-	-	-	-
広島県	Hiroshima	-	-	-	-	-	-	-
山口県	Yamaguchi	-	1	-	-	-	1 (1)	2 (1)
徳島県	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-
香川県	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	Ehime	-	-	-	-	-	-	-
高知県	Kochi	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	Fukuoka	2 (1)	-	-	-	-	-	2 (1)
佐賀県	Saga	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	Nagasaki	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-
大分県	Oita	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	Okinawa	-	-	-	-	-	-	-
合 計	Total	30 (16)	12	3 (1)	3 (1)	1 (1)	2 (2)	51 (21)

* UT : 既知のすべてのフェージに感受性のないもの
() : 海外旅行者分再掲

* UT : Untypable
() : Imported cases included in the total

6. A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1994年

6. Group A *Streptococcus* serotypes isolated from human sources, Japan, 1994

6-1. 月別全国集計、地研・保健所

6-1. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by month, 1994
Prefectural and municipal public health institutes and health centers

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
T-1		11	20	20	22	25	44	12	40	44	20	15	29	302
T-2		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	3
T-3		32	33	33	22	19	48	5	29	40	5	3	7	276
T-4		59	63	42	20	26	32	16	22	23	17	27	22	369
T-6		-	2	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	6
T-8		-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
T-9		1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
T-11		5	5	13	6	7	11	1	3	9	5	5	1	71
T-12		52	89	93	59	37	61	44	38	39	27	27	47	613
T-13		2	3	4	1	-	1	2	1	6	1	1	1	23
T-18		7	12	17	13	22	24	7	9	16	9	1	8	145
T-22		8	2	2	1	1	4	-	2	7	2	2	-	31
T-25		1	-	1	2	-	2	-	-	6	-	-	1	13
T-28		6	12	13	14	13	23	4	20	20	13	24	13	175
T-B3264		17	10	11	8	9	20	3	20	39	12	14	11	174
T-5/27/44		1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	5
T-14/49		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	11	14	16	5	8	9	5	15	14	9	7	5	118
TOTAL		213	269	267	173	167	281	101	201	265	120	127	148	2332

6-2. 月別全国集計、医療機関

6-2. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by month, 1994
General clinical institutions

6-2-1. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

6-2-1. Specimen: Nasopharyngeal source

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
T-1		28	14	17	11	11	15	10	2	2	5	9	5	129
T-2		1	1	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	7
T-3		9	10	14	5	28	15	10	1	1	4	4	6	107
T-4		52	46	32	27	28	64	23	5	10	18	43	33	381
T-6		-	-	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	6
T-8		-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
T-11		7	4	-	3	10	7	3	3	2	1	5	5	50
T-12		40	41	39	30	33	42	27	16	13	13	29	21	344
T-13		-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3
T-18		1	4	-	-	1	2	-	-	-	-	-	2	10
T-22		10	3	8	4	9	5	6	2	4	8	9	3	71
T-25		-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
T-28		6	10	17	10	7	15	2	5	1	4	10	6	93
T-B3264		14	19	5	3	15	4	5	6	4	7	6	16	104
型別不能	UNTYPABLE	8	17	13	16	21	21	8	4	4	11	11	27	161
型別せず	NOT DONE	1176	1424	1489	1064	1056	1218	731	457	412	559	887	1112	11585
TOTAL		1352	1594	1640	1175	1220	1410	826	503	454	632	1013	1236	13055

6-2-2. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

6-2-2. Specimen: Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
T-1		-	-	-	4	-	1	-	1	1	-	-	-	7
T-3		-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	-	4
T-4		1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	4
T-6		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
T-8		-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
T-12		1	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
T-28		1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	4
T-B3264		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	2	-	3	1	1	-	-	-	-	1	-	2	10
型別せず	NOT DONE	60	87	83	72	66	65	58	57	64	57	54	60	783
TOTAL		65	87	90	79	68	67	60	59	65	61	55	64	820

6-3. 報告機関別集計、地研・保健所
 6-3. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by participating laboratory, 1994
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 164~169)

	011	042	051	071	111	121	141	143	171	201	261	262	271	311	342	371	391
	北	仙	秋	福	埼	千	神	川	石	長	京	京	大	鳥	広	香	高
	海	台	田	島	玉	葉	奈	崎	川	野	都	都	阪	取	島	川	知
	道	市	県	県	県	県	川	市	県	県	府	市	府	県	市	県	県
血清型	TYPE																
T-1	3	1	1	110	34	119	6	1	-	3	3	3	1	-	7	2	8
T-2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-3	16	11	-	15	44	100	12	2	-	3	-	-	-	1	1	3	68
T-4	13	11	-	172	52	39	10	7	1	1	24	3	4	-	7	17	8
T-6	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-9	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
T-11	-	1	-	21	31	13	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1
T-12	16	6	2	265	95	105	12	9	-	1	46	3	4	-	2	15	32
T-13	-	-	-	-	6	7	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	1
T-18	3	-	-	95	19	26	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-22	-	-	-	9	2	12	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	4
T-25	-	-	-	1	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-28	4	1	-	40	73	42	3	-	-	-	-	-	-	-	1	4	7
T-B3264	-	-	-	18	47	71	1	-	1	-	17	-	-	-	3	1	15
T-5/27/44	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
T-14/49	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能	UNTYPABLE	1	1	-	36	38	21	6	1	-	1	5	1	-	2	-	5
TOTAL	57	32	3	784	453	565	55	22	2	10	107	12	10	1	25	42	149

6-3. Continued

	411	TOTAL
	佐	合
	賀	計
	県	
血清型	TYPE	
T-1	-	302
T-2	-	3
T-3	-	276
T-4	-	369
T-6	2	6
T-8	-	2
T-9	-	5
T-11	-	71
T-12	-	513
T-13	-	23
T-18	-	145
T-22	-	31
T-25	-	13
T-28	-	175
T-B3264	-	174
T-5/27/44	-	5
T-14/49	-	1
型別不能	UNTYPABLE	118
TOTAL	2	2332

6-4. 報告機関別集計、臨床機関

6-4. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by participating laboratory, 1994
 General clinical institutions
 (Refer to code map in page 164 ~ 169)

6-4-1. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料
 6-4-i. Specimen : Nasopharyngeal source

	012	021	051	061	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221	231	232	
	札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋	
血清型	TYPE																	
T-1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	32	11	-	2	2	3	3	-	
T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	
T-3	-	-	-	2	-	-	-	-	3	15	-	1	2	5	4	-	-	
T-4	-	-	-	14	-	-	-	-	44	12	-	8	5	3	1	-	-	
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
T-11	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	-	2	-	
T-12	-	-	-	43	-	-	-	-	79	31	-	5	8	-	2	-	-	
T-13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
T-18	-	-	-	4	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	
T-22	-	-	-	2	-	-	-	-	13	-	-	-	3	-	-	-	-	
T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
T-28	-	-	-	3	-	-	-	-	15	4	-	-	1	3	-	-	-	
T-B3264	-	-	-	3	-	-	-	-	18	-	-	-	3	3	1	-	-	
型別不能	-	-	-	17	-	-	-	-	97	4	-	5	9	-	3	-	-	
UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
型別せず	NOT DONE	1292	732	4	1589	211	748	20	44	67	129	449	1423	77	1201	-	495	152
TOTAL		1292	732	4	1688	211	748	20	44	67	445	529	1423	99	1239	19	514	152

6-4-1. Continued

	251	271	273	282	291	301	311	321	331	341	351	371	411	421	431	441	TOTAL	
	滋賀県	大阪府	堺市	神戸市	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	合計	
血清型	TYPE																	
T-1	-	7	1	-	-	7	-	-	-	24	-	-	3	-	-	23	129	
T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
T-3	-	9	-	-	-	-	-	-	9	-	-	17	-	-	-	40	107	
T-4	-	13	3	-	-	10	-	-	89	-	-	58	-	-	-	121	381	
T-6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	6	
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
T-11	-	2	2	-	-	1	-	-	9	-	-	12	-	-	-	9	50	
T-12	-	3	4	-	-	5	-	-	71	-	-	42	-	-	-	51	344	
T-13	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	
T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	
T-22	-	1	-	-	-	6	-	-	29	-	-	14	-	-	-	3	71	
T-25	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
T-28	-	4	1	-	-	7	-	-	17	-	-	23	-	-	-	15	93	
T-B3264	-	14	2	-	-	-	-	-	20	-	-	25	-	-	-	15	104	
型別不能	-	10	2	-	-	3	-	-	4	-	-	4	-	-	-	3	161	
UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
型別せず	NOT DONE	183	139	-	78	754	5	64	21	122	964	22	192	270	134	4	11585	
TOTAL		183	203	17	78	754	44	64	21	122	1238	22	192	473	134	4	280	13055

6-4-2. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料
 6-4-2. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

	012	021	061	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	231	232	251	271
	札幌市	青森県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	愛知県	名古屋	滋賀県	大阪府
血清型	TYPE																
T-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4
T-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
T-4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
T-12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
T-28	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
型別不能	UNTYPABLE																
型別せず	NOT DONE																
	92	15	45	2	26	4	5	27	3	65	247	5	16	10	9	10	27
TOTAL	92	15	45	2	26	4	5	27	15	68	247	5	18	12	9	10	36

6-4-2. Continued

	273	282	291	301	311	321	331	341	351	371	411	421	TOTAL
	堺市	神戸市	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	合計
血清型	TYPE												
T-1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	7
T-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4
T-4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
T-12	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5
T-28	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE												
型別せず	NOT DONE												
	-	7	27	1	7	1	10	90	3	8	18	3	783
TOTAL	2	7	27	1	7	1	10	95	3	8	20	3	820

7. 病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1989年 - 1994年

7. Isolation of bacteria from human sources, by year, Japan, 1989 - 1994

7-1. 地研・保健所

7-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	15936(2565)	13794(3021)	14470(2027)	11463(1925)	12109(2238)	14581(2176)
ESCHERICHIA COLI	1290(825)	1482(899)	1331(560)	1169(553)	1453(590)	1546(689)
SHIGELLA						
SHIGELLA DYSENTERIAE	13(12)	7(7)	2(2)	4(3)	8(7)	3(3)
SHIGELLA FLEXNERI	104(72)	84(55)	74(40)	65(44)	70(42)	83(55)
SHIGELLA BOYDII	26(12)	15(13)	8(7)	11(10)	10(8)	7(6)
SHIGELLA SONNEI	291(143)	271(147)	485(129)	399(157)	478(184)	267(137)
SALMONELLA						
SALMONELLA TYPHI	58(11)	45(13)	44(14)	37(9)	73(12)	40(17)
SALMONELLA PARATYPHI A	27(3)	11(3)	7(3)	18(5)	29(6)	38(9)
SALMONELLA GROUP O4	1378(95)	921(139)	1010(101)	774(79)	841(80)	765(62)
SALMONELLA GROUP O7	898(95)	1305(126)	1940(78)	1178(95)	845(61)	824(62)
SALMONELLA GROUP O8	1373(128)	922(231)	772(101)	442(85)	536(111)	480(81)
SALMONELLA GROUP O9	1476(51)	1107(68)	1426(30)	1781(29)	2607(56)	3348(99)
SALMONELLA GROUP O3,10	196(87)	235(121)	147(69)	127(54)	132(62)	155(64)
SALMONELLA GROUP O1,3,19	86(28)	46(32)	49(26)	37(21)	72(22)	51(18)
SALMONELLA GROUP O13	22(9)	45(7)	24(3)	23(6)	32(4)	28(5)
SALMONELLA GROUP O18	49(9)	49(12)	81(1)	34(5)	19	37(3)
SALMONELLA OTHER GROUPS	40(5)	41(5)	42(8)	43(5)	73(8)	47(6)
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	14(1)	23(5)	8	5(1)	14	5
YERSINIA ENTEROCOLITICA	16(1)	42(29)	11(2)	11(1)	9	22
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	24	-	31(1)	1	-	1
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT*	15(11)	43(34)	49(32)	32(27)	66(61)	55(39)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT-	-	4(4)	-	3(2)	3(3)	1(1)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT*	64(7)	9(7)	5(3)	4(4)	4(3)	3(1)
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT*	-	-	-	-	-	5(5)
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT-	-	-	-	-	-	1(1)
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1	71(56)	66(47)	55(45)	62(42)	101(54)	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	-	-	-	-	-	71(50)
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	1999(254)	1927(188)	1457(142)	569(118)	682(123)	1280(108)
VIBRIO FLUVIALIS	41(16)	43(19)	49(15)	14(8)	22(8)	16(5)
VIBRIO MIMICUS	27(9)	19(6)	4(3)	15	3(2)	3(3)
AEROMONAS HYDROPHILA	61(14)	70(54)	52(39)	40(33)	50(39)	22(8)
AEROMONAS SOBRIA	60(36)	172(148)	140(119)	86(82)	137(129)	21(19)
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	149(145)	2(2)	13(2)	10(9)	6(4)	135(131)
PLESIONOMAS SHIGELLOIDES	349(302)	471(433)	288(252)	285(270)	421(397)	342(300)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	1267(99)	839(122)	854(145)	841(128)	458(100)	850(37)
CAMPYLOBACTER COLI	27(19)	43(33)	33(28)	38(28)	54(42)	19(3)
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	183(8)	120(7)	136(24)	79(9)	87(20)	210(147)
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	756(1)	673	530(1)	402(2)	417	439
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	787	373	791	522	155	540
CLOSTRIDIUM BOTULINUM E	1	-	2	-	-	-
CLOSTRIDIUM BOTULINUM NON-E	1	-	-	-	-	-
BACILLUS CEREUS	120	65	43	44	50	84
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	13	10	5	2	1	8(1)
NEISSERIA GONORRHOEAЕ	315	389	345	164	35	34
NEISSERIA MENINGITIDIS	2	5	12	-	2	1
STREPTOCOCCUS GROUP A	1622	1324	1677	1752	1736	2388
STREPTOCOCCUS GROUP B	321	190	132	118	110	115
STREPTOCOCCUS GROUP C	32	11	29	13	8	7
STREPTOCOCCUS GROUP G	97	45	65	74	72	73
STREPTOCOCCUS GROUP UNKNOWN	12	7	4	8	5	4
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	11	25	7	20	8	12
CORYNEBACTERIUM DIPHTHERIAE	-	-	-	3	-	-
BORDETELLA PERTUSSIS	36	125	110	13	6	9
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	8	6	17	16	27	17
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	12	7(1)	16	33	31	50
LEPTOSPIRA SPP.	-	-	-	-	-	1
PLASMODIUM SPP.	1(1)	1(1)	-	-	-	-
OTHERS	95	59(3)	58(2)	42(1)	51	18(1)

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳 <i>E. coli</i> categorized by pathogenicity						
	1989	1990	1991	1992	1993	1994
ENTEROINVASIVE E. COLI	53(29)	38(15)	82(67)	18(11)	69(60)	28(7)
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	631(487)	893(534)	746(298)	651(402)	741(370)	843(462)
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	478(223)	405(231)	378(148)	385(108)	387(117)	473(162)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	-	-	-	-	103(1)	131(1)
E. COLI OTHER/UNKNOWN	128(86)	146(119)	125(47)	115(32)	153(42)	71(57)

赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovers						
	1989	1990	1991	1992	1993	1994
S. DYSENTERIAE SEROVAR 1	2(2)	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	7(7)	2(2)	1(1)	4(3)	4(3)	3(3)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 3	-	2(2)	-	-	4(4)	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 4	3(2)	1(1)	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 6	-	1(1)	1(1)	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 9	-	1(1)	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	3(3)	-	-	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	9(6)	3(1)	10(8)	8(8)	3(3)	10(10)
S. FLEXNERI SEROVAR 1	-	1(1)	1(1)	-	1	-
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	40(24)	31(21)	29(11)	23(14)	30(19)	27(7)
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	-	3(1)	1(1)	3(2)	6(2)	7(7)
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	14(10)	13(12)	10(9)	17(11)	11(8)	8(5)
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	2(2)	1(1)	1	2(2)	-	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	13(9)	15(3)	9(4)	2(2)	-	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 4B	2(1)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4	5(4)	4(3)	5(1)	2(2)	2(2)	3(3)
S. FLEXNERI SEROVAR 5A	4(2)	1(1)	-	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 5B	2(2)	-	1	-	1(1)	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	6(5)	5(5)	4(2)	4(2)	11(5)	21(19)
S. FLEXNERI SEROVAR X	-	-	-	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR Y	1(1)	2(1)	-	1	5(2)	1
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	6(6)	5(5)	-	2	-	3(1)
S. BOYDII SEROVAR 1	1(1)	1(1)	3(3)	5(4)	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR 2	3(3)	-	2(2)	1(1)	-	3(3)
S. BOYDII SEROVAR 3	-	-	-	-	3(3)	-
S. BOYDII SEROVAR 4	3(3)	5(4)	1(1)	1(1)	5(3)	2(1)
S. BOYDII SEROVAR 5	13(1)	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 8	2(1)	2(2)	1	1(1)	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR 10	1	-	1(1)	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 11	2(2)	3(3)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 13	1(1)	1(1)	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 14	-	-	-	-	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 17	-	-	-	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 18	-	1(1)	-	1(1)	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	-	2(1)	-	-	-	-
S. SONNEI	291(143)	271(147)	485(129)	399(157)	478(184)	267(137)

7-2. 検疫所
7-2. Quarantine stations

	海外旅行者 Imported cases					
	1989	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	2364	2714	2299	2640	2476	2830
ESCHERICHIA COLI	163	193	84	16	40	51
SHIGELLA						
SHIGELLA DYSENTERIAE	10	6	12	4	7	3
SHIGELLA FLEXNERI	66	43	42	41	40	57
SHIGELLA BOYDII	13	13	12	14	9	13
SHIGELLA SONNEI	130	193	173	204	177	267
SALMONELLA						
SALMONELLA TYPHI	1	1	2	1	1	-
SALMONELLA PARATYPHI A	-	-	1	-	3	-
SALMONELLA GROUP O4	78	75	75	103	93	75
SALMONELLA GROUP O7	59	27	46	69	48	58
SALMONELLA GROUP O8	56	69	79	86	65	79
SALMONELLA GROUP O9	17	29	38	39	48	68
SALMONELLA GROUP O9,46	-	-	2	-	-	-
SALMONELLA GROUP O3,10	52	78	67	62	63	61
SALMONELLA GROUP O1,3,19	20	25	14	13	19	11
SALMONELLA GROUP O13	4	4	11	-	5	3
SALMONELLA GROUP O18	6	5	1	5	2	2
SALMONELLA OTHER GROUPS	16	4	1	6	5	2
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	5	13	5	4	2	1
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT+	12	21	32	20	30	31
V.CHOLERAE O1:ELTOR OGAWA,CT-	2	8	1	6	3	1
V.CHOLERAE O1:ELTOR INABA,CT+	6	3	2	2	1	-
V.CHOLERAE O1:ELTOR INABA,CT-	2	1	-	-	-	-
VIBRIO CHOLERAE O139 CT+	-	-	-	-	-	4
VIBRIO CHOLERAE NON-O1	225	163	154	177	189	-
VIBRIO CHOLERAE NON-O1&O139	-	-	-	-	-	245
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	954	785	544	563	497	493
VIBRIO FLUVIALIS	25	32	18	14	20	30
VIBRIO MIMICUS	9	18	5	3	10	18
AEROMONAS HYDROPHILA	1	2	8	8	17	14
AEROMONAS SOBRIA	-	9	17	35	43	49
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	-	-	-	2	2
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	421	879	840	1134	1035	1184
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	4	3	5	6	1	1
ENTAMOEBIA HISTOLYTICA	1	-	-	1	-	-
OTHERS	6	12	8	4	1	7

7-2. Continued

病原大腸菌の内訳

E. coli categorized by pathogenicity

海外旅行者
Reported cases

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
ENTEROINVASIVE E. COLI	10	10	19	9	2	9
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	120	134	18	2	2	1
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	27	49	47	5	36	41
E. COLI OTHER/UNKNOWN	6	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳

Shigella serovars

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	3	3	9	2	4	1
S. DYSENTERIAE SEROVAR 3	1	1	1	-	2	1
S. DYSENTERIAE SEROVAR 4	6	1	-	1	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 7	-	-	1	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 9	-	-	-	1	1	1
S. DYSENTERIAE SEROVAR 11	-	1	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 12	-	-	1	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	1	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	5	1	8	5	8	4
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	25	18	14	11	7	16
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	2	1	2	1	1	9
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	10	14	7	11	5	5
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	-	-	-	-	3	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	3	2	7	2	2	3
S. FLEXNERI SEROVAR 4	8	-	1	1	2	1
S. FLEXNERI SEROVAR 5A	-	-	-	1	1	-
S. FLEXNERI SEROVAR 5B	-	1	1	1	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	10	6	2	4	6	5
S. FLEXNERI SEROVAR X	-	-	-	1	-	6
S. FLEXNERI SEROVAR Y	2	-	-	1	1	3
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	1	4	4
S. BOYDII SEROVAR 1	-	1	9	3	2	2
S. BOYDII SEROVAR 2	4	2	-	2	1	6
S. BOYDII SEROVAR 3	1	-	-	-	1	-
S. BOYDII SEROVAR 4	2	4	-	3	2	4
S. BOYDII SEROVAR 5	1	1	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 7	-	1	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 8	3	1	1	-	1	-
S. BOYDII SEROVAR 10	-	1	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 11	1	-	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 12	-	-	-	2	-	-
S. BOYDII SEROVAR 13	1	1	2	1	-	1
S. BOYDII SEROVAR 14	-	-	-	-	2	-
S. BOYDII SEROVAR 18	-	1	-	3	-	-
S. SONNEI	130	193	173	204	177	267

7-3. 都市立伝染病院
7-3. Infectious diseases hospitals

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	979(564)	894(530)	900(485)	908(472)	803(452)	804(503)
ESCHERICHIA COLI	45(37)	42(31)	56(33)	64(37)	29(21)	24(18)
SHIGELLA						
SHIGELLA DYSENTERIAE	19(16)	8(7)	8(8)	7(7)	7(6)	4(4)
SHIGELLA FLEXNERI	132(103)	82(67)	51(43)	81(66)	79(60)	90(71)
SHIGELLA BOYDII	16(15)	11(11)	13(12)	7(7)	11(11)	7(6)
SHIGELLA SONNEI	233(184)	235(204)	301(198)	339(192)	265(169)	266(217)
SHIGELLA SPECIES UNKNOWN	4(4)	3(3)	3(3)	4(4)	6(6)	13(11)
SALMONELLA						
SALMONELLA TYPHI	47(31)	49(33)	30(18)	32(21)	50(28)	25(20)
SALMONELLA PARATYPHI A	19(6)	12(10)	14(12)	11(9)	14(12)	16(14)
SALMONELLA GROUP O4	45(9)	47(8)	51(5)	47(12)	31(1)	25(2)
SALMONELLA GROUP O7	14(7)	21(8)	14(4)	21(5)	10(3)	17(4)
SALMONELLA GROUP O8	26(11)	24(10)	26(6)	7(3)	5(3)	10(9)
SALMONELLA GROUP O9	22(2)	56(6)	35(3)	30(1)	48(4)	44(5)
SALMONELLA GROUP O9,46	2	-	-	2	-	1
SALMONELLA GROUP O3,10	6(4)	6(5)	7(6)	4(3)	3(3)	2(1)
SALMONELLA GROUP O1,3,19	2(2)	2(2)	1(1)	-	-	-
SALMONELLA GROUP O13	1	-	-	1(1)	2(1)	-
SALMONELLA GROUP O18	-	1	-	-	1(1)	-
SALMONELLA OTHER GROUPS	3(2)	3(3)	1	-	1	-
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	2(1)	-	1	5(4)	1(1)	-
YERSINIA ENTEROCOLITICA	2	-	-	-	1(1)	-
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	1	-	-	-	-	-
V.CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT+	9(9)	19(17)	28(21)	18(18)	40(39)	33(30)
V.CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT-	-	1(1)	-	1	-	-
V.CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT+	19(3)	4(4)	-	2(2)	1(1)	3(1)
VIBRIO CHOLERAЕ O139 CT+	-	-	-	-	-	2(2)
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1	2	5(4)	6(6)	1(1)	2(2)	1(1)
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	-	-	-	-	-	6(5)
VIBRIO PARAHAEVOLYTICUS	47(13)	52(12)	34(12)	25(7)	19(8)	25(6)
VIBRIO FLUVIALIS	5(1)	2(2)	-	-	1(1)	1
VIBRIO MIMICUS	-	-	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
AEROMONAS HYDROPHILA	18(12)	9(3)	9(6)	8(6)	4(4)	7(5)
AEROMONAS SOBRIA	5(4)	8(4)	7(3)	5(3)	5(2)	4(2)
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	-	-	-	-	2(2)	1
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	19(16)	24(24)	15(13)	9(9)	8(7)	15(15)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	83(18)	66(14)	58(18)	56(15)	38(14)	55(16)
CAMPYLOBACTER COLI	2(2)	2(2)	-	2(1)	1	2(1)
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	4	4(2)	7(1)	1	2	1(1)
ENTAMOEBА HISTOLYTICA	63(25)	55(16)	69(32)	60(19)	65(25)	67(18)
OTHERS	62(27)	41(17)	53(20)	57(18)	50(15)	35(16)

7-3. Continued

病原大腸菌の内訳

E. coli categorized by pathogenicity

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
ENTEROINVASIVE E. COLI	3(3)	3(3)	4(4)	5(5)	5(4)	1(1)
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	19(19)	16(16)	16(10)	21(17)	6(6)	7(6)
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	20(14)	20(11)	24(16)	27(12)	8(6)	6(5)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	-	1	2	2	3	2(1)
E. COLI OTHER/UNKNOWN	3(1)	2(1)	10(3)	9(3)	7(5)	8(5)

赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars						
	1989	1990	1991	1992	1993	1994
S. DYSENTERIAE SEROVAR 1	3(2)	-	-	-	1	2(2)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	5(5)	2(2)	3(3)	3(3)	1(1)	1(1)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 3	-	2(1)	1(1)	1(1)	4(4)	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 4	7(7)	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 6	-	1(1)	1(1)	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 7	1	1(1)	1(1)	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 8	1(1)	-	1(1)	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR 9	-	-	-	2(2)	1(1)	1(1)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 11	-	1(1)	1(1)	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR UNKNOWN	2(1)	1(1)	-	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	2(1)	1(1)	2(2)	2(2)	4(1)	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	19(12)	8(7)	6(5)	7(6)	5(5)	17(15)
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	47(34)	31(23)	17(14)	25(21)	29(19)	16(8)
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	2(1)	-	-	8(7)	1(1)	7(7)
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	15(11)	18(17)	8(8)	15(9)	11(8)	13(8)
S. FLEXNERI SEROVAR 3B	1(1)	1	-	3(3)	2(2)	1
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	5(2)	2(2)	4(3)	1(1)	4(4)	6(5)
S. FLEXNERI SEROVAR 4B	1(1)	-	-	-	1(1)	-
S. FLEXNERI SEROVAR 4	4(4)	5(4)	3(1)	4(4)	2(2)	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 5A	3(3)	-	1(1)	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 5B	1(1)	-	-	1(1)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	13(13)	9(8)	7(7)	8(7)	11(10)	13(12)
S. FLEXNERI SEROVAR X	1(1)	1	1(1)	2(1)	-	2(2)
S. FLEXNERI SEROVAR Y	1(1)	1(1)	-	-	1(1)	2(1)
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	17(17)	5(4)	2(1)	5(4)	8(6)	12(12)
S. BOYDII SEROVAR 1	1(1)	2(2)	3(3)	-	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR 2	5(5)	1(1)	6(5)	3(3)	-	2(2)
S. BOYDII SEROVAR 3	1(1)	-	-	-	2(2)	-
S. BOYDII SEROVAR 4	2(2)	-	1(1)	2(2)	1(1)	1(1)
S. BOYDII SEROVAR 5	1	1(1)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 7	-	1(1)	-	-	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR 8	3(3)	3(3)	-	-	2(2)	-
S. BOYDII SEROVAR 11	2(2)	-	1(1)	-	-	1(1)
S. BOYDII SEROVAR 13	-	-	1(1)	1(1)	-	-
S. BOYDII SEROVAR 14	-	-	-	-	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 15	-	1(1)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 18	-	2(2)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	1(1)	1(1)	5(5)	1
S. SONNEI	233(184)	235(204)	301(198)	339(192)	265(169)	266(217)

7-4. 医療機関
7-4. General clinical institutions

7-4-1. 分離材料：糞便
7-4-1. Specimen : Stool

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	13101(43)	13977(50)	13271(34)	16404(41)	17615(63)
ESCHERICHIA COLI	1630(2)	1905(2)	2042(6)	2219(6)	2142(9)
SHIGELLA					
SHIGELLA DYSENTERIAE	1	2(2)	1	1	2(1)
SHIGELLA FLEXNERI	14(5)	13(3)	14(4)	11(4)	28(12)
SHIGELLA BOYDII	4(3)	1(1)	-	-	1(1)
SHIGELLA SONNEI	54(22)	81(20)	100(7)	42(8)	46(21)
SALMONELLA					
SALMONELLA TYPHI	11(3)	8(2)	9(3)	7(2)	6(2)
SALMONELLA PARATYPHI A	4(1)	2	1	4(1)	4(1)
SALMONELLA GROUP O4	918	927(2)	887	710	626(1)
SALMONELLA GROUP O7	479(1)	516(3)	432(2)	344	497(1)
SALMONELLA GROUP O8	531(1)	347(2)	209	172	252
SALMONELLA GROUP O9	707	636(1)	995(1)	1722	1970(2)
SALMONELLA GROUP O9,46	10	3	2	2	17
SALMONELLA GROUP O3,10	34(1)	27(1)	17	16	14(1)
SALMONELLA GROUP O1,3,19	4	3	2	14(1)	20
SALMONELLA GROUP O13	13	3	2	7(1)	9
SALMONELLA GROUP O18	23	19	11	15(1)	12
SALMONELLA OTHER GROUPS	22	22(1)	30	38(1)	57
SALMONELLA GROUP UNKNOWN	68	62	29	28	61
YERSINIA ENTEROCOLITICA	156	188	169(1)	126	126
YERSINIA PSEUDOTUBERCULOSIS	10	3	9	11	3
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR OGAWA,CT+	2(2)	4(2)	3(3)	6(4)	8(3)
V. CHOLERAЕ O1:ELTOR INABA,CT+	1(1)	-	-	-	1
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1	22	14(2)	11	27	-
VIBRIO CHOLERAЕ NON-O1&O139	-	-	-	-	19
VIBRIO PARAHAEMOLYTICUS	901	861	405(2)	396(1)	1054(3)
VIBRIO FLUVIALIS	38	29	9	12(1)	22
VIBRIO MIMICUS	7(1)	3	4	3	5
AEROMONAS HYDROPHILA	150	159(1)	121	121(1)	89
AEROMONAS SOBRIA	62	56	37	42	43
AEROMONAS HYDROPHILA/SOBRIA	89	155	113	97	97
PLESIOMONAS SHIGELLOIDES	35	48(2)	42(4)	31(3)	30(1)
CAMPYLOBACTER JEJUNI	2376	2166	1876	1920(1)	1553(4)
CAMPYLOBACTER COLI	69	61	52	39	21
CAMPYLOBACTER JEJUNI/COLI	3782	4141(3)	3466(1)	3598(2)	3317
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	704	1432	2096	4463	5297
CLOSTRIDIUM PERFRINGENS	100	35	51	133	134
CLOSTRIDIUM BOTULINUM NON-E	-	1	-	-	-
BACILLUS CEREUS	59	37	23	17	24
ENTAMOEBА HISTOLYTICA	11	7	1	10(3)	8
病原大腸菌の内訳 <i>E. coli</i> categorized by pathogenicity					
ENTEROINVASIVE E. COLI	61	80	70	70	70
ENTEROTOXIGENIC E. COLI	65(1)	167	113	179	142
ENTEROPATHOGENIC E. COLI SEROTYPE	1064(1)	1254(2)	1454(6)	1533(5)	1379(9)
VEROTOXIN-PRODUCING E. COLI	-	-	-	22	13
E. COLI OTHER/UNKNOWN	440	404	405	415(1)	538
赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars					
S. DYSENTERIAE SEROVAR 2	-	2(2)	-	1	2(1)
S. DYSENTERIAE SEROVAR 9	1	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE SEROVAR UNKNOWN	-	-	1	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 1A	-	-	-	-	1
S. FLEXNERI SEROVAR 1B	1(1)	3	3	-	3(2)
S. FLEXNERI SEROVAR 2A	9(2)	3	6(1)	2	12(2)
S. FLEXNERI SEROVAR 2B	-	-	1	3	2(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 3A	1	-	-	2(1)	2
S. FLEXNERI SEROVAR 4A	2(2)	1(1)	-	-	1(1)
S. FLEXNERI SEROVAR 4	-	3(1)	3(3)	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR 6	-	2(1)	-	2(2)	7(6)
S. FLEXNERI SEROVAR X	1	1	-	-	-
S. FLEXNERI SEROVAR Y	-	-	1	1	-
S. FLEXNERI SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	1(1)	-
S. BOYDII SEROVAR 8	1(1)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 11	1	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 15	1(1)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR 18	1(1)	-	-	-	-
S. BOYDII SEROVAR UNKNOWN	-	1(1)	-	-	1(1)
S. SONNEI	54(22)	81(20)	100(7)	42(8)	46(21)

7-4-2. 分離材料：穿刺液（胸水、腹水、関節液など）

7-4-2. Specimen : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	6980	6081	5690	6195	6446
ESCHERICHIA COLI	884	852	891	1012	1039
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	421	350	397	426	576
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	125	89	73	86	29
NEISSERIA MENINGITIDIS	-	1	-	-	-
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	1123	974	952	1017	1007
MYCOBACTERIUM SPP.	29	15	12	12	17
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	1993	1975	1611	1884	1939
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	1231	1078	987	997	1051
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	117	106	96	100	67
ANAEROBES	1055	641	671	657	718
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	2	-	-	4	3

7-4-3. 分離材料：髄液

7-4-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	238	313	274	415	240
ESCHERICHIA COLI	14	16	19	28	18
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	46	50	32	81	42
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	1	3	2	1
LISTERIA MONOCYTOGENES	5	4	5	11	6
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	111	154	155	215	115
STREPTOCOCCUS GROUP B	16	27	22	13	14
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	45	61	38	66	44

7-4-4. 分離材料：血液

7-4-4. Specimen : Blood

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	3841(7)	4335(3)	4312(4)	4583(1)	5273(4)
ESCHERICHIA COLI	455	508	456	613	729
SALMONELLA TYPHI	19(4)	12(2)	9(4)	13(1)	6(2)
SALMONELLA PARATYPHI A	3(2)	4(1)	2	3	5(2)
SALMONELLA SPP.	27(1)	22	31	20	39
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	57	33	22	51	47
NEISSERIA MENINGITIDIS	1	1	-	1	1
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	361	327	344	357	407
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	865	1027	1057	1165	1412
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	1659	2054	2022	1932	2222
STREPTOCOCCUS GROUP B	68	61	67	74	71
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	116	101	105	121	124
ANAEROBES	210	185	197	233	210

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

7-4-5. 分離材料：咽喉および鼻咽喉からの材料
7-4-5. Specimen : Nasopharyngeal source

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	26725	31484	30820(5)	32900(1)	36355
BORDETELLA PERTUSSIS	100	51	53	18	22
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	10909	12096	12872	13451	15204
NEISSERIA MENINGITIDIS	11	5	5	3	2
STREPTOCOCCUS GROUP A	10206	12633	11597(5)	12462(1)	13031
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	5499	6699	6288	6966	8095
CORYNEBACTERIUM DIPHTHERIAE	-	-	-	-	1

7-4-6. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料
7-4-6. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	81892(1)	95995	105551	119598	119563
MYCOBACTERIUM TUBERCULOSIS	3756	4840	4184	3625	4254
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	8701	9181	9924	12100	12459
HAEMOPHILUS INFLUENZAE	7719	7818	8253	8992	8260
LEGIONELLA PNEUMOPHILA	1	3	3	1	1
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	27601	33296	35057	36105	36226
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	22091(1)	28574	34806	44123	44313
STREPTOCOCCUS GROUP A	719	668	672	809	820
STREPTOCOCCUS GROUP B	2563	3236	4208	5448	5472
STREPTOCOCCUS PNEUMONIAE	8171	8193	8145	8221	7518
ANAEROBES	269	147	136	101	184
MYCOPLASMA PNEUMONIAE	301	39	163	73	56

7-4-7. 分離材料：尿
7-4-7. Specimen : Urine

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	131570(2)	128277	134211	148804	157725
ESCHERICHIA COLI	34306	33719	36111	41307	43054
ENTEROBACTER SPP.	5788	5659	5755	6587	6415
KLEBSIELLA PNEUMONIAE	7871	6829	7352	9061	10909
ACINETOBACTER SPP.	2108	2043	2251	2225	2430
PSEUDOMONAS AERUGINOSA	19060	20931	22792	23624	23918
STAPHYLOCOCCUS AUREUS	8083	8841	10170	12189	12082
STAPHYLOCOCCUS, COAGULASE(-)	14527	14324	14037	16799	19393
ENTEROCOCCUS SPP.	28785(2)	27680	28254	30007	33073
CANDIDA ALBICANS	11042	8251	7489	7005	6451

7-4-8. 分離材料：陰部尿道頸管擦過（分泌）物
7-4-8. Specimen : Genitourinary source

	1990	1991	1992	1993	1994
T O T A L	20384	21748	21114	21953	25073
NEISSERIA GONORRHOEAE	816	1021	795	491	463
STREPTOCOCCUS GROUP B	5243	6325	6501	7545	9192
CHLAMYDIA TRACHOMATIS	1108	1409	1942	1871	1747
URAPLASMA	397	217	193	174	234
CANDIDA ALBICANS	12097	12061	11046	11267	12779
TRICHOMONAS VAGINALIS	723	715	637	605	658

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

第6章 ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績



第6章 ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績

1. 検体採取月別、由来ヒト、1994年

1. Isolation/detection of viruses from human sources, by month, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	T	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
TOTAL	9138	638	1260	1434	621	460	722	1329	825	567	385	346	551
COXSA.A2	99	-	-	-	1	2	18	40	19	6	11	2	-
COXSA.A3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A4	87	2	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-
COXSA.A5	78	-	1	2	-	2	15	52	11	2	-	2	1
COXSA.A6	30	-	1	1	-	2	4	11	2	5	3	-	1
COXSA.A7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
COXSA.A8	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
COXSA.A9	82	-	2	-	1	2	6	25	16	8	16	2	3
COXSA.A10	204	-	1	-	-	5	45	91	43	15	2	-	2
COXSA.A16	114	-	-	1	-	1	8	35	24	14	11	13	7
COXSA.A24	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
COXSA.B1	107	-	1	4	3	1	13	28	14	41	2	-	-
COXSA.B2	337	1	2	2	3	4	64	118	68	59	13	2	1
COXSA.B3	188	1	3	5	-	6	35	63	36	8	15	11	5
COXSA.B4	212	3	-	2	2	3	18	79	51	20	23	8	3
COXSA.B5	379	12	7	12	4	30	58	148	56	26	13	5	8
COXSA.B6	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO NT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ECHO 1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
ECHO 3	101	8	2	7	3	-	8	20	20	16	9	3	5
ECHO 4	7	-	-	-	-	-	1	2	2	1	1	-	-
ECHO 5	5	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-
ECHO 6	17	-	-	1	-	-	3	5	2	1	4	-	1
ECHO 7	22	4	3	1	-	-	5	4	1	1	2	1	-
ECHO 9	592	7	5	7	14	18	72	210	140	78	18	13	10
ECHO 11	58	6	4	2	-	2	4	12	6	5	6	7	4
ECHO 14	6	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	1
ECHO 15	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ECHO 16	7	2	-	-	2	-	-	-	2	-	1	-	-
ECHO 17	12	-	1	-	-	1	-	6	4	-	-	-	-
ECHO 18	26	1	-	1	-	1	3	8	6	1	2	3	-
ECHO 22	21	1	1	-	-	-	-	2	1	4	5	5	2
ECHO 24	9	-	-	-	-	-	1	5	1	-	1	-	1
ECHO 25	41	-	-	1	-	-	2	4	1	11	11	4	7
ECHO 30	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	2	3
ECHO 33	6	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-
POLIO 1	38	-	3	1	15	4	1	-	1	-	7	5	1
POLIO 2	29	-	3	1	13	3	3	-	-	-	3	1	2
POLIO 3	21	-	4	1	5	4	3	-	-	-	3	1	-
ENTERO71	152	7	8	4	4	3	9	49	23	26	9	6	4
RHINO	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
INF.A(H1)	20	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	1	13
INF.A(H1N1)	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
INF.A(H3)	1023	65	391	395	70	17	7	3	-	-	-	1	74
INF.A(H3N2)	843	47	175	484	89	13	2	-	-	-	2	-	31
INF.B	194	-	16	32	60	47	31	1	-	-	-	1	6
PARAINF.1	16	2	3	4	-	2	-	1	1	-	-	3	-
PARAINF.2	27	-	1	2	-	-	4	4	1	3	8	3	1
PARAINF.3	47	-	-	-	3	12	8	11	3	2	4	4	-
RS	87	18	15	9	2	3	3	4	2	1	2	5	23
MUMPS	169	12	10	18	20	20	19	17	9	10	8	16	10
MEASLES	20	2	2	6	2	-	3	1	1	3	-	-	-
RUBELLA	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO NT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
REO 1	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO 2	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ROTA	907	143	320	230	106	44	19	3	4	1	7	6	24
SRV	318	100	71	26	4	22	8	4	-	1	11	17	54
ADENO NT	92	9	12	6	6	6	9	9	5	8	5	9	8
ADENO 1	193	11	18	13	20	19	25	23	15	8	12	17	12
ADENO 2	279	17	33	26	24	30	33	27	15	10	10	15	39
ADENO 3	646	39	38	38	30	38	36	56	99	83	42	59	88
ADENO 4	57	11	3	1	-	2	3	8	11	3	3	7	5
ADENO 5	138	17	13	17	13	12	15	12	7	9	8	8	7
ADENO 6	51	5	7	4	2	8	4	4	-	2	2	7	6
ADENO 8	25	4	2	-	-	4	-	2	1	3	2	6	1
ADENO 11	49	3	3	4	8	5	3	4	7	1	2	8	1
ADENO 19	23	1	-	1	3	3	3	1	4	3	-	4	-
ADENO 37	30	5	-	-	1	1	-	2	2	6	7	3	3
ADENO 41	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ADENO40/41	5	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1
HSV NT	77	2	7	8	11	3	11	5	2	9	4	4	11
HSV 1	409	44	33	28	44	30	40	26	39	29	32	30	34
HSV 2	46	5	3	3	10	5	9	2	2	4	-	1	2
VZV	25	2	2	-	2	4	5	1	2	1	4	1	1
CMV	186	15	25	19	21	11	14	22	16	12	14	7	10
HEPATITISA	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CHLAMYD.NT	54	5	7	2	5	4	3	6	9	5	3	2	3
C.TRACHOMA	185	13	16	16	14	19	22	19	13	21	11	10	11

NT:未同定
NT:Not typed

2. 感染年齢、由来ヒト、1994年

2. Isolation/detection of viruses from human sources, by age of the source case, Japan, 1994

2-1. 年齢別

2-1. Age in years

1995年 9月30日現在報告致

Based on the data received before September 30, 1995

	TOTAL	年齢(歳) AGE IN YEARS															不明 UNKNOWN	
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		15-
TOTAL	9138	1228	1410	870	785	775	688	515	409	339	238	247	192	148	94	56	867	277
COXSA. A2	99	7	33	21	12	12	4	2	2	2	1	1	-	-	-	-	2	-
COXSA. A3	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A4	87	6	13	22	14	15	2	7	2	1	2	-	1	-	-	-	-	2
COXSA. A5	78	7	12	15	14	9	5	3	4	-	2	1	1	1	1	-	2	1
COXSA. A6	30	3	5	7	4	1	4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A7	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A8	3	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A9	82	10	9	5	12	12	11	3	4	4	1	2	-	-	1	-	7	1
COXSA. A10	204	32	44	21	17	24	26	13	14	4	1	1	1	1	-	-	4	1
COXSA. A16	114	12	18	22	21	9	14	6	3	5	3	-	-	-	1	-	-	-
COXSA. A24	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
COXSA. B1	107	20	6	4	19	19	11	12	2	6	2	-	1	1	-	-	4	-
COXSA. B2	337	78	45	26	37	31	35	28	18	8	4	6	2	3	-	2	11	3
COXSA. B3	188	46	26	13	28	15	15	7	4	7	2	3	-	-	1	-	3	3
COXSA. B4	212	24	26	24	36	22	21	15	10	15	5	2	1	1	-	1	3	6
COXSA. B5	379	103	42	42	44	37	26	31	17	9	7	7	2	2	-	1	5	4
COXSA. B6	3	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 1	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 3	101	9	11	11	11	10	14	9	6	5	2	3	2	1	-	-	6	1
ECHO 4	7	-	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-
ECHO 5	5	-	1	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 6	17	2	1	1	3	1	2	1	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 7	22	2	4	4	1	2	2	2	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-
ECHO 9	592	71	48	47	52	81	73	68	48	25	22	12	9	5	6	2	4	19
ECHO 11	58	17	6	6	2	5	8	4	1	3	3	1	1	1	-	-	-	-
ECHO 14	6	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-
ECHO 15	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 16	7	-	-	1	1	1	1	1	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-
ECHO 17	12	-	2	-	-	1	1	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 18	26	3	-	2	3	3	1	3	3	3	1	-	1	3	-	-	-	-
ECHO 22	21	8	6	4	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 24	9	-	1	1	-	4	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
ECHO 25	41	9	5	7	4	4	6	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 30	8	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-
ECHO 33	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
POLIO 1	38	25	8	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
POLIO 2	29	18	7	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
POLIO 3	21	11	6	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
ENTERO71	152	18	31	24	16	26	17	5	2	2	2	-	-	1	-	-	5	3
RHINO	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
INF. A(H1)	20	-	-	1	-	2	-	4	-	-	1	-	-	1	1	-	9	1
INF. A H1N1	7	-	-	-	2	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
INF. A(H3)	1023	33	89	69	63	66	81	59	65	65	50	99	57	56	25	29	110	7
INF. A H3N2	843	17	79	58	69	76	61	28	37	49	40	53	55	35	36	12	126	12
INF. B	194	6	11	14	14	14	17	11	15	10	5	9	14	8	11	3	29	3
PARAINF. 1	16	1	7	3	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PARAINF. 2	27	1	6	1	4	3	3	1	-	3	1	1	-	1	-	-	1	1
PARAINF. 3	47	7	13	9	4	3	5	-	2	-	2	1	-	-	-	-	1	-
RS	87	31	20	11	10	7	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	3	1
MUMPS	169	2	11	14	14	16	24	18	25	17	9	5	6	1	1	-	3	3
MEASLES	20	4	3	2	1	-	3	2	1	-	-	1	1	1	-	-	-	1
RUBELLA	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO 1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
REO 2	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ROTA	907	277	344	119	53	37	10	9	10	7	5	3	1	-	1	1	14	16
SRV	318	10	23	16	11	12	12	10	8	7	1	4	3	-	1	62	137	-
ADENO NT	92	17	10	6	2	9	8	5	5	4	4	1	-	-	-	-	19	2
ADENO 1	193	31	55	27	14	24	8	7	6	6	4	1	3	2	-	-	3	2
ADENO 2	279	55	81	33	32	19	17	12	7	4	3	2	1	-	-	1	6	6
ADENO 3	646	30	54	57	58	82	96	70	34	36	22	15	10	9	2	1	58	12
ADENO 4	57	4	4	5	7	5	6	3	3	3	2	2	1	-	-	-	9	3
ADENO 5	138	20	45	14	12	10	8	7	5	4	1	2	1	1	-	1	5	2
ADENO 6	51	12	13	6	6	7	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	2	1
ADENO 8	25	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	21	2
ADENO 11	49	-	2	1	-	3	-	1	3	1	2	-	2	2	2	-	29	1
ADENO 19	23	-	-	3	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	12	-
ADENO 37	30	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	1
ADENO 41	4	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ADENO40/41	5	1	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HSV NT	77	5	13	11	3	2	3	4	3	2	-	1	1	-	-	1	28	-
HSV 1	409	27	75	35	35	23	11	24	13	11	10	4	9	6	2	-	114	10
HSV 2	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	1
VZV	25	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	22	-
CMV	186	83	28	5	6	2	8	-	3	-	2	1	1	-	-	-	43	4
HEPATITISA	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
CHLAMYD. NT	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54	-
C. TRACHOMA	185	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	183	-

NT: 未同定

NT: Not typed

2-2. 年齡群別
2-2. Age groups

1995年9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

	年齢(歳) AGE IN YEARS											
	TOTAL	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	不明 UNKNOWN
TOTAL	9138	5068	2189	737	134	223	230	108	67	50	55	277
COXSA.A2	99	85	11	1	-	1	1	-	-	-	-	-
COXSA.A3	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A4	87	70	14	1	-	-	-	-	-	-	-	2
COXSA.A5	78	57	14	4	-	-	2	-	-	-	-	1
COXSA.A6	30	20	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A7	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A8	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A9	82	48	23	3	-	1	-	-	-	-	6	1
COXSA.A10	204	136	58	3	-	1	3	-	-	-	-	1
COXSA.A16	114	82	31	1	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A24	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
COXSA.B1	107	68	33	2	-	-	3	-	-	1	-	-
COXSA.B2	337	217	93	13	1	2	1	-	-	-	7	3
COXSA.B3	188	128	48	6	-	1	1	-	1	-	-	3
COXSA.B4	212	132	65	5	1	-	1	1	-	-	-	6
COXSA.B5	379	263	90	12	-	-	1	-	1	-	3	4
COXSA.B6	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.3	101	52	36	6	-	-	3	1	-	2	-	1
ECHO.4	7	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.5	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.6	17	8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.7	22	13	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.9	592	299	236	34	1	1	1	-	-	1	19	-
ECHO.11	58	36	19	3	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.14	6	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.15	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.16	7	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.17	12	3	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.18	26	11	11	4	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.22	21	20	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.24	9	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.25	41	29	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO.30	8	2	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-
ECHO.33	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
POL10.1	38	37	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
POL10.2	29	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
POL10.3	21	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ENTERO71	152	116	28	1	1	4	-	-	-	-	-	3
RHINO	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
INF.A(H1)	20	3	5	2	-	2	5	-	-	1	1	1
INF.A(H1N1)	7	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
INF.A(H3)	1023	320	320	266	28	18	41	10	7	5	1	7
INF.A(H3N2)	843	299	215	191	40	29	23	11	9	11	3	12
INF.B	194	59	58	45	4	7	7	4	3	3	1	3
PARAINF.1	16	14	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PARAINF.2	27	15	8	2	-	-	1	-	-	-	-	1
PARAINF.3	47	36	9	1	1	-	-	-	-	-	-	-
RS	87	79	3	1	2	-	-	1	-	-	-	1
MUMPS	169	57	93	13	-	-	3	-	-	-	-	3
MEASLES	20	10	6	3	-	-	-	-	-	-	-	1
RUBELLA	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RFO.NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO.1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
REO.2	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ROTA	907	830	41	6	2	2	-	3	3	2	2	16
SRV	318	72	38	9	4	23	14	15	4	1	1	137
ADENO.NT	92	44	26	1	1	5	11	2	-	-	-	2
ADENO.1	193	151	31	6	1	1	-	1	-	-	-	2
ADENO.2	279	220	43	4	1	2	3	-	-	-	-	6
ADENO.3	646	281	258	37	5	19	25	5	2	1	1	12
ADENO.4	57	25	17	3	2	-	4	2	-	-	1	3
ADENO.5	138	101	35	5	2	-	2	-	1	-	-	2
ADENO.6	51	44	3	1	-	-	-	-	1	-	1	1
ADENO.8	25	1	1	-	3	5	6	4	3	-	-	2
ADENO.11	49	6	7	6	3	10	7	7	1	-	1	1
ADENO.19	23	5	5	1	-	7	1	1	2	-	1	-
ADENO.37	30	3	-	-	1	9	5	3	5	-	3	1
ADENO.41	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ADENO40/41	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HSV.NT	77	34	12	3	3	11	9	5	-	-	-	-
HSV.1	409	195	69	21	11	33	26	15	9	9	11	10
HSV.2	46	-	-	-	3	9	8	7	8	5	5	1
VZV	25	-	3	-	3	9	2	2	2	3	1	-
CMV	186	124	13	2	3	9	8	8	5	6	4	4
HEPATITISA	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
CHLAMYD.NT	54	-	-	-	7	23	15	4	4	1	-	-
C.TRACHOMA	185	1	-	1	16	90	49	20	6	2	-	-

NT: 未測定
NT: Not typed

2-3. 0歳児の月齢
2-3. Infants

1955年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1955

	月齢(月) AGE IN MONTHS											不明 UNKNOWN	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11
TOTAL	141	125	69	65	72	65	72	91	97	120	131	147	33
COXSA. A2	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	1	1	1
COXSA. A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
COXSA. A4	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-	1
COXSA. A5	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	2
COXSA. A6	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-
COXSA. A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
COXSA. A9	2	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	3	-
COXSA. A10	-	2	1	2	-	2	1	1	3	5	4	10	1
COXSA. A16	-	3	-	1	1	-	1	-	1	2	1	2	-
COXSA. A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. B1	8	4	1	2	-	-	-	-	1	2	1	-	1
COXSA. B2	32	14	5	3	3	3	1	2	1	2	3	5	4
COXSA. B3	13	13	4	8	1	-	-	2	2	-	-	2	1
COXSA. B4	8	8	3	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2
COXSA. B5	25	25	10	6	6	5	4	3	7	2	4	6	-
COXSA. B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO NT	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 3	1	3	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	-
ECHO 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 6	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ECHO 7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
ECHO 9	15	16	8	6	3	3	3	3	2	2	5	4	1
ECHO 11	5	1	1	3	1	1	-	-	-	3	-	1	1
ECHO 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 18	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 22	-	1	-	-	2	-	-	1	2	1	1	-	-
ECHO 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 25	3	3	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
ECHO 30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 33	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
POLIO 1	-	-	-	-	4	3	3	4	1	4	3	3	-
POLIO 2	-	-	-	1	1	2	-	5	1	5	1	2	-
POLIO 3	-	-	-	-	1	2	1	3	-	-	4	-	-
ENTERO71	1	-	2	1	3	1	1	1	1	1	4	2	-
RHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
INF. A(H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
INF. A(H1N1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
INF. A(H3)	-	1	-	1	2	3	1	4	5	6	2	6	2
INF. A(H3N2)	-	1	-	-	1	1	-	-	3	4	4	3	-
INF. B	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	2	1	-
PARAINF. 1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
PARAINF. 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
PARAINF. 3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	2	1	-
RS	1	4	6	3	4	3	4	2	2	1	1	-	-
MUMPS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
MEASLES	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-
HUBELLA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO NT	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
REO 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
REO 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ROTA	2	4	13	9	19	19	22	28	26	42	37	52	4
SRV	-	-	-	1	-	2	1	2	1	2	1	2	-
ADENO NT	-	-	-	1	1	-	2	3	3	1	1	5	-
ADENO 1	1	1	1	2	2	2	1	4	2	7	1	5	-
ADENO 2	1	3	1	-	2	4	8	2	5	11	14	4	-
ADENO 3	-	2	1	1	-	3	1	3	3	5	9	2	-
ADENO 4	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
ADENO 5	1	-	-	-	-	1	-	1	5	2	4	3	3
ADENO 6	-	-	-	1	2	-	1	1	2	3	-	2	-
ADENO 8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ADENO 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ADENO 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ADENO 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ADENO 41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ADENO40/41	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
HSV NT	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	3	-
HSV 1	7	2	2	2	1	-	1	-	3	3	2	4	-
HSV 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VZV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CMV	9	7	7	7	8	6	10	9	7	6	4	1	2
HEPATITIS A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CHLAMYD. NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C. TRACHOMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

NT: 未測定
NT: Not typed

3. 性別、由来ヒト、1994年

3. Isolation/detection of viruses from human sources, by sex of the source case, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告致
Based on the data received before September 30, 1995

DISEASE	男性 MALE													女性 FEMALE													性別不明 SEX UNKNOWN
	年齢群(歳) AGE GROUP (AGE IN YEARS)													年齢群(歳) AGE GROUP (AGE IN YEARS)													
	TOTAL	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	UNKNOWN	TOTAL	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	UNKNOWN			
TOTAL	9138	4988	2850	1236	393	70	81	101	62	35	20	23	117	4063	2192	941	342	64	141	129	45	32	30	30	117	87	
COXSA.A2	99	55	46	7	1	-	-	1	-	-	-	-	-	44	39	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA.A4	87	45	37	6	1	-	-	-	-	-	-	-	1	42	33	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA.A5	78	40	28	8	2	-	-	1	-	-	-	-	1	37	28	6	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA.A6	30	16	10	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	10	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA.A7	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA.A8	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA.A9	82	43	26	13	2	-	-	-	-	-	-	1	1	39	22	10	1	-	1	-	-	-	4	1	-	-	
COXSA.A10	204	112	81	28	2	-	-	-	-	-	-	-	1	89	57	28	-	1	3	-	-	-	-	-	-	3	
COXSA.A16	114	65	48	16	1	-	-	-	-	-	-	-	-	49	34	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA.A24	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA.B1	107	60	42	15	1	-	-	2	-	-	-	-	-	47	26	18	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
COXSA.B2	337	196	130	54	8	1	-	1	-	-	-	-	2	137	84	39	5	-	1	-	-	-	7	1	4		
COXSA.B3	188	117	79	30	6	-	-	-	-	-	-	-	-	69	47	18	-	-	1	1	-	1	-	-	-	2	
COXSA.B4	212	122	78	38	2	-	-	1	-	-	-	-	-	89	53	28	3	1	-	-	1	-	-	-	-	3	
COXSA.B5	379	228	159	62	5	-	-	-	-	1	-	-	1	150	109	28	7	-	-	1	-	-	-	3	2	1	
COXSA.B6	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO NT	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 1	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 3	101	61	34	22	1	-	-	1	1	-	2	-	-	39	18	14	5	-	-	2	-	-	-	-	-	1	
ECHO 4	7	5	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 5	5	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 6	17	11	4	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 7	22	11	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	11	5	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 9	592	348	163	156	19	-	1	-	-	-	-	1	8	237	133	79	15	1	-	1	-	-	-	-	-	8	
ECHO 11	58	33	22	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	25	14	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 14	6	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 15	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 16	7	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 17	12	5	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 18	26	13	4	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	13	7	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 22	21	12	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 24	9	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 25	41	28	22	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 30	8	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	1	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	
ECHO 33	6	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 1	38	16	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	21	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 2	29	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 3	21	13	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ENTERO71	152	86	66	15	1	1	1	-	-	-	-	-	-	66	49	13	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	
RHINO	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF.A(H1)	20	8	-	3	2	-	-	2	-	-	-	1	-	12	3	2	-	-	2	3	-	-	1	-	-	-	
INF.A(H1N1)	7	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF.A(H3)	1023	537	164	179	136	21	6	13	5	4	3	1	5	482	154	140	130	7	12	28	4	3	2	-	-	2	
INF.A(H3N2)	843	437	171	115	98	16	7	6	6	6	5	3	4	403	127	99	92	24	22	17	5	3	6	-	-	8	
INF.B	194	101	28	35	25	3	3	1	2	2	1	-	1	92	31	22	20	1	4	6	2	1	2	1	2	1	
PARA-INF.1	16	8	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
PARA-INF.2	27	15	9	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	12	6	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
PARA-INF.3	47	24	20	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	23	16	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RS	87	48	43	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	39	36	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
MUMPS	169	106	36	62	5	-	-	-	-	-	-	-	-	61	21	29	8	-	-	3	-	-	-	-	-	2	
MEASLES	20	14	6	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RUBELLA	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO NT	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
REO 2	3	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ROTA	907	534	488	27	4	1	1	-	3	2	1	1	6	360	333	13	2	1	1	-	-	1	1	1	7	13	
SRV	318	167	42	22	5	3	16	7	10	1	-	1	60	134	30	16	4	1	7	7	5	3	1	-	-	60	
ADENO NT	92	51	22	15	1	1	3	7	2	-	-	-	-	39	22	11	-	-	2	4	-	-	-	-	-	2	
ADENO 1	193	109	85	15	4	1	1	-	1	-	-	-	-	84	66	16	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
ADENO 2	279	143	115	20	2	1	1	-	1	-	-	-	-	134	103	23	2	-	2	2	-	-	-	-	-	2	
ADENO 3	646	334	155	128	22	2	3	16	4	-	-	1	3	303	125	128	15	3	16	9							

4. 検体の種類、由来ヒト、1994年

4. Isolation/detection of viruses from human sources, by source of specimens, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告致
Based on the data received before September 30, 1995

例数	便	鼻咽喉	眼ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿血	肝臓	肺・気管支	陰部	その他	不明			
NUMBER OF CASES	STOOL	NASOPHARYNG. SOURCE	EYE SWAB	SPINAL FLUID	SKIN/VESSICLE SOURCE	BLOOD URINE	LIVER	LUNG/BRONCH	GENITAL	OTHER	UNKNOWN			
TOTAL	9138	2226	5959	204	658	137	185	2	1	2	15	85	5	15
COXSA. A2	99	4	94	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A3	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A4	87	4	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A5	78	1	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A6	30	1	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A7	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A8	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A9	82	27	56	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A10	204	18	184	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A16	114	9	94	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. A24	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. B1	107	45	43	-	25	-	3	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. B2	337	98	228	-	56	-	5	-	-	-	-	-	-	-
COXSA. B3	188	78	102	-	29	-	1	-	-	1	-	-	2	
COXSA. B4	212	55	147	2	21	-	2	-	-	-	-	-	-	
COXSA. B5	379	113	231	1	82	-	4	-	-	1	-	-	-	
COXSA. B6	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ECHO 3	101	20	77	-	9	-	-	-	1	-	-	-	-	
ECHO 4	7	3	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 5	8	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 6	17	4	8	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 7	22	6	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 9	592	108	284	1	264	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 11	58	7	31	-	20	-	3	-	-	-	-	-	-	
ECHO 14	6	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 15	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 16	7	2	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 17	12	6	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 18	26	4	17	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 22	21	14	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 24	9	3	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 25	41	15	29	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	
ECHO 30	8	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 33	6	5	-	-	2	-	1	1	-	-	1	-	-	
POLIO 1	38	16	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 2	29	19	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 3	21	17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ENTERO71	152	20	117	-	3	18	-	-	-	-	-	-	-	
RHINO	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A(H1)	20	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A H1N1	7	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A(H3)	1023	-	1023	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
INF. A H3N2	843	-	843	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. B	194	-	194	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
PARAINF. 1	16	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
PARAINF. 2	27	-	26	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
PARAINF. 3	47	-	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RS	87	-	86	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
MUMPS	169	-	79	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-	
MEASLES	20	-	19	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
RUBELLA	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
REO NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 1	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 2	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ROTA	907	907	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SRV	318	318	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO NT	92	46	18	3	-	25	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 1	193	34	160	3	2	-	2	-	-	-	-	-	-	
ADENO 2	279	50	237	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 3	646	71	517	82	1	-	3	-	1	-	-	-	-	
ADENO 4	57	6	42	13	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
ADENO 5	138	27	111	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 6	51	13	40	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
ADENO 8	25	-	1	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 11	49	4	7	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 19	23	1	9	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 37	30	1	2	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO 41	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO40/41	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
HSV NT	77	-	48	2	1	10	-	-	-	15	-	1	-	
HSV 1	409	-	291	18	2	60	1	-	1	34	2	4	-	
HSV 2	46	-	-	-	-	8	-	-	-	34	-	4	-	
VZV	25	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	
CMV	186	-	74	-	-	98	-	-	9	1	1	4	-	
HEPATITIS A	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
CHLAMYD. NT	54	-	-	-	-	35	-	-	-	41	-	-	-	
C. TRACHOMA	185	-	-	10	-	-	-	-	-	175	-	-	-	

* E33 は小腸・心臓・腎臓 (剖検材料)、Infl. A(H3)は耳ぬぐい液 (中耳炎)、HSV1は心嚢水・心臓 (剖検材料)、食道 (剖検材料)、CMV は十二指腸粘膜から分離された

* Echovirus 33 was isolated from small intestine, heart and kidney (autopsy); influenza A(H3) was from ear-tubal exudate; HSV1 was from pericardial fluid and heart (autopsy material from a patient), and esophagus (autopsy material from another patient); CMV was from mucous membrane of duodenum.

NT: 未同定

異なる種類の検体から同一ウイルスが検出された例を含む

NT: Not typed

Including cases from which the same virus was isolated from multiple specimens

5. 臨床診断名、由来ヒト、1994年

5. Isolation/detection of viruses from human sources, by clinical diagnosis of the source case, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

臨床診断名	その他	NO DATA	その他の臨床診断名	その他	NO DATA
合計	9138	2113	合計	9138	2113
COXSXA, A2	99	14	COXSXA, A2	99	14
COXSXA, A3	3	1	COXSXA, A3	3	1
COXSXA, A4	87	16	COXSXA, A4	87	16
COXSXA, A5	74	14	COXSXA, A5	74	14
COXSXA, A6	30	4	COXSXA, A6	30	4
COXSXA, A7	2	2	COXSXA, A7	2	2
COXSXA, A8	3	1	COXSXA, A8	3	1
COXSXA, A9	82	30	COXSXA, A9	82	30
COXSXA, A10	204	18	COXSXA, A10	204	18
COXSXA, A16	114	28	COXSXA, A16	114	28
COXSXA, A24	3	6	COXSXA, A24	3	6
COXSXA, B1	107	25	COXSXA, B1	107	25
COXSXA, B2	337	99	COXSXA, B2	337	99
COXSXA, B3	188	56	COXSXA, B3	188	56
COXSXA, B4	212	71	COXSXA, B4	212	71
COXSXA, B5	379	111	COXSXA, B5	379	111
COXSXA, B6	3	1	COXSXA, B6	3	1
ECHO NT	1	-	ECHO NT	1	-
ECHO 1	2	-	ECHO 1	2	-
ECHO 3	101	46	ECHO 3	101	46
ECHO 4	7	5	ECHO 4	7	5
ECHO 5	5	6	ECHO 5	5	6
ECHO 6	17	9	ECHO 6	17	9
ECHO 7	22	7	ECHO 7	22	7
ECHO 9	592	134	ECHO 9	592	134
ECHO 11	58	19	ECHO 11	58	19
ECHO 14	6	1	ECHO 14	6	1
ECHO 15	1	1	ECHO 15	1	1
ECHO 16	7	2	ECHO 16	7	2
ECHO 17	12	1	ECHO 17	12	1
ECHO 18	26	6	ECHO 18	26	6
ECHO 22	21	17	ECHO 22	21	17
ECHO 24	9	4	ECHO 24	9	4
ECHO 25	41	1	ECHO 25	41	1
ECHO 30	8	1	ECHO 30	8	1
ECHO 33	6	1	ECHO 33	6	1
POLIO 1	38	13	POLIO 1	38	13
POLIO 2	29	5	POLIO 2	29	5
POLIO 3	21	6	POLIO 3	21	6
ENTERO71	152	2	ENTERO71	152	2
RHINO	2	-	RHINO	2	-
INF. A (H1)	20	7	INF. A (H1)	20	7
INF. A (H1N1)	7	70	INF. A (H1N1)	7	70
INF. A (H3)	1023	229	INF. A (H3)	1023	229
INF. A (H3N2)	843	745	INF. A (H3N2)	843	745
INF. B	194	79	INF. B	194	79
PARAINF. 1	16	12	PARAINF. 1	16	12
PARAINF. 2	27	33	PARAINF. 2	27	33
PARAINF. 3	47	37	PARAINF. 3	47	37
RS	87	8	RS	87	8
MUMPS	169	50	MUMPS	169	50
MEASLES	20	1	MEASLES	20	1
RUBELLA	1	-	RUBELLA	1	-
REO NT	1	-	REO NT	1	-
REO 1	3	1	REO 1	3	1
REO 2	3	1	REO 2	3	1
ROTA	907	13	ROTA	907	13
SRV	318	204	SRV	318	204
ADENO NT	92	6	ADENO NT	92	6
ADENO 1	193	142	ADENO 1	193	142
ADENO 2	279	227	ADENO 2	279	227
ADENO 3	646	13	ADENO 3	646	13
ADENO 4	57	6	ADENO 4	57	6
ADENO 5	138	17	ADENO 5	138	17
ADENO 6	31	3	ADENO 6	31	3
ADENO 8	25	3	ADENO 8	25	3
ADENO 11	49	3	ADENO 11	49	3
ADENO 19	23	1	ADENO 19	23	1
ADENO 27	30	3	ADENO 27	30	3
ADENO 41	4	1	ADENO 41	4	1
ADENO10/41	5	30	ADENO10/41	5	30
HSV NT	77	195	HSV NT	77	195
HSV 1	409	3	HSV 1	409	3
HSV 2	16	15	HSV 2	16	15
VZV	25	9	VZV	25	9
CMV	186	159	CMV	186	159
HEPATITIS A	2	1	HEPATITIS A	2	1
CHLAMYD. NT	54	-	CHLAMYD. NT	54	-
C. TRACHOMA	185	19	C. TRACHOMA	185	19

NT : 未測定
NT : Not typed

6. 臨床症状、由来ヒト、1994年

6. Isolation/detection of viruses from human sources, by clinical origin of the source case, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告致
Based on the data received before September 30, 1995

例数	不詳	鑑別状	発熱	水疱	発疹	口内炎	ヘルパンギーナ	手足口病	咽痛・胸膈痛	上気道炎	下気道炎	胃腸炎	肝炎	器質性脳炎	角・結膜炎	髄膜炎	麻疹	疹様性発疹	リンパ節腫大	出血傾向	その他				
NO DATA	NO DATA	NO ILL.	FEVER	VESICLE	ERUPTION	STOMATITIS	HERPANGINA	H-F-V DIS.	PHYL. & JHT	RESP. UPPER	RESP. LOWER	GASTR.-INTES	HEPATITIS	HEPATITIS	KERAT/CONJ	ENCEPHALITIS	MEASLES	PARALYSIS	GENIT./URIN	LYMPH.	HEMORRHAGIC	OTHER			
TOTAL	9138	684	153	5812	108	532	407	452	277	181	3923	470	2275	29	4	428	773	23	55	66	45	9	803		
COXSA. A2	99	-	-	49	3	3	10	75	3	-	37	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. A3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. A4	87	-	-	67	1	4	25	60	1	-	38	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
COXSA. A5	78	-	-	45	-	3	22	37	-	-	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. A6	30	1	-	17	1	2	6	19	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. A7	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. A8	3	-	-	2	-	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. A9	82	3	17	49	-	20	-	4	-	29	3	17	-	-	-	-	13	1	-	-	-	-	-	11	
COXSA. A10	204	-	-	98	6	27	45	107	39	1	64	1	-	-	-	2	3	-	-	2	-	-	-	6	
COXSA. A16	114	2	-	38	5	38	25	1	84	2	28	-	10	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	12	
COXSA. A24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
COXSA. B1	107	7	30	59	-	3	2	6	-	-	38	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	17	
COXSA. B2	337	15	28	250	9	26	12	21	4	1	147	11	64	2	-	4	79	2	-	-	1	-	-	53	
COXSA. B3	188	21	5	91	-	-	-	-	14	1	56	-	-	-	-	7	47	1	-	-	1	1	3	33	
COXSA. B4	212	17	8	143	-	12	7	28	1	4	91	7	-	-	8	23	-	-	-	-	2	1	3	33	
COXSA. B5	379	22	14	269	4	27	13	17	4	2	139	13	72	-	7	96	1	-	-	2	2	3	-	33	
COXSA. B6	3	-	-	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO NT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 1	2	-	-	1	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 3	101	7	-	55	1	6	1	3	2	2	61	3	17	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	3	
ECHO 4	7	1	-	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 5	5	-	-	5	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 6	17	-	2	13	-	1	-	-	-	-	9	-	-	-	-	1	7	1	-	-	-	-	-	1	
ECHO 7	22	1	-	17	-	1	2	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	6	
ECHO 9	592	52	2	422	2	92	3	7	2	1	136	8	79	4	1	5	30	7	-	-	-	-	-	75	
ECHO 11	58	1	-	36	3	5	-	-	4	-	23	3	7	-	-	2	20	1	-	-	1	-	-	4	
ECHO 14	6	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 15	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 16	7	2	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	
ECHO 17	12	1	-	11	-	1	-	-	1	2	-	-	1	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 18	26	-	-	25	-	2	1	-	-	12	-	-	2	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-	3	
ECHO 22	21	2	10	7	-	-	-	1	-	-	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 24	9	-	1	7	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	
ECHO 25	41	2	3	30	-	2	-	1	-	-	23	3	5	1	-	5	-	-	-	-	1	1	-	6	
ECHO 30	8	-	-	8	-	-	-	-	3	-	5	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	2	
ECHO 33	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	1	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	1	
POLIO 1	38	1	-	18	1	6	-	1	-	-	17	5	16	2	-	2	1	-	-	3	-	-	-	5	
POLIO 2	29	1	-	12	1	1	-	-	-	-	12	5	17	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5
POLIO 3	21	-	-	10	-	2	-	-	-	-	5	3	15	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2
ENTERO71	152	10	-	60	10	64	48	1	113	-	19	4	-	-	-	10	1	-	-	1	1	-	-	1	
RHINO	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A (H1)	20	-	-	20	-	-	-	-	1	17	2	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
INF. A (H1N1)	7	-	-	7	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A (H3)	1023	10	4	906	-	11	4	-	54	771	120	166	-	-	-	8	-	-	1	5	-	-	-	136	
INF. A H3N2	843	8	-	755	-	3	1	-	81	578	30	47	-	-	-	6	1	-	-	2	-	-	-	75	
INF. B	194	-	-	105	-	4	-	-	14	168	7	21	-	-	-	5	1	-	-	2	-	-	-	20	
PARAINF. 1	16	-	-	16	-	-	-	-	-	13	1	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
PARAINF. 2	27	3	-	24	-	1	-	-	22	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	
PARAINF. 3	47	-	-	40	-	3	2	1	-	39	11	10	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
RS	87	21	-	57	-	1	-	1	-	40	40	21	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	11	
MUNPS	169	38	-	83	-	4	-	2	-	32	3	23	-	-	-	63	2	-	-	8	37	-	-	32	
MEASLES	20	3	-	17	-	14	2	-	-	13	1	5	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	6	
RUBELLA	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO NT	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 2	3	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ROTA	907	35	3	431	-	10	1	-	1	108	17	844	4	-	2	1	1	1	-	2	-	2	50	6	
SRV	318	1	-	65	-	-	-	-	-	6	1	316	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
ADENO NT	92	36	-	27	-	2	4	2	-	10	3	40	-	-	3	1	-	-	3	-	-	-	-	-	
ADENO 1	193	8	5	135	1	9	2	1	2	1	127	13	40	-	10	3	1	-	1	1	1	-	-	7	
ADENO 2	279	7	5	215	1	16	5	3	3	1	178	32	57	2	-	13	4	1	-	-	5	-	-	19	
ADENO 3	646	31	5	488	-	17	7	4	2	1	369	49	115	-	1	190	5	-	1	1	8	1	-	42	
ADENO 4	57	9	-	35	-	1	-	3	-	-	26	8	12	1	-	25	1	-	-	-	-	-	-	4	
ADENO 5	138	4	5	95	-	8	2	-	2	2	78	8	28	1	1	7	-	-	1	-	1	-	-	11	
ADENO 6	51	-	3	28	-	4	1	-	-	1	31	6	12	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-	3	
ADENO 8	25	3	-	1	-																				

7. 検出方法、由来ヒト、1994年

7. Isolation/detection of viruses from human sources, by method of isolation, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

例数	培養液	培養の方法 ISOLATED BY			電顕	蛍光	酵素免疫法 EIA	RPHA	その他
		動物	鶏卵	細胞					
NUMBER OF CASES	CULTURE	ANIMAL	CHICK EMBRYO	CELL CULTURE	ELECTRON MICROSCOPY	IMMUNOFLOURESCENCE	EIA	RPHA	OTHER
TOTAL									
COXSA. A2	99	99	94	-	5	-	-	-	-
COXSA. A3	3	3	2	-	1	-	-	-	-
COXSA. A4	87	87	53	-	34	-	-	-	-
COXSA. A5	78	78	74	-	5	-	-	-	-
COXSA. A6	30	30	27	-	4	-	-	-	-
COXSA. A7	2	2	-	-	2	-	-	-	-
COXSA. A8	3	3	3	-	-	-	-	-	-
COXSA. A9	82	82	-	-	82	-	-	-	-
COXSA. A10	204	204	66	-	140	-	-	-	-
COXSA. A16	114	114	5	-	109	-	-	-	-
COXSA. A24	3	3	-	-	3	-	-	-	-
COXSA. B1	107	107	-	-	107	-	-	-	-
COXSA. B2	337	337	1	-	336	-	-	-	-
COXSA. B3	188	188	-	-	188	-	-	-	-
COXSA. B4	212	212	-	-	212	-	-	-	-
COXSA. B5	379	379	-	-	379	-	-	-	-
COXSA. B6	3	3	-	-	3	-	-	-	-
ECHO NT	1	1	-	-	1	-	-	-	-
ECHO 1	2	2	-	-	2	-	-	-	-
ECHO 3	101	101	-	-	101	-	-	-	-
ECHO 4	7	7	-	-	7	-	-	-	-
ECHO 5	5	5	-	-	5	-	-	-	-
ECHO 6	17	17	-	-	17	-	-	-	-
ECHO 7	22	22	-	-	22	-	-	-	-
ECHO 9	592	592	-	-	592	-	-	-	-
ECHO 11	58	58	-	-	58	-	-	-	-
ECHO 14	6	6	-	-	6	-	-	-	-
ECHO 15	1	1	-	-	1	-	-	-	-
ECHO 16	7	7	-	-	7	-	-	-	-
ECHO 17	12	12	-	-	12	-	-	-	-
ECHO 18	26	26	-	-	26	-	-	-	-
ECHO 22	21	21	-	-	21	-	-	-	-
ECHO 24	9	9	-	-	9	-	-	-	-
ECHO 25	41	41	-	-	41	-	-	-	-
ECHO 30	8	8	-	-	8	-	-	-	-
ECHO 33	6	6	-	-	6	-	-	-	-
POLIO 1	38	38	-	-	38	-	-	-	-
POLIO 2	29	29	-	-	29	-	-	-	-
POLIO 3	21	21	-	-	21	-	-	-	-
ENTERO71	152	152	-	-	152	-	-	-	-
RHINO	2	2	-	-	2	-	-	-	-
INF. A(H1)	20	20	-	-	20	-	-	-	-
INF. A(H1N1)	7	7	-	-	7	-	-	-	-
INF. A(H3)	1023	1023	-	-	44	986	-	-	-
INF. A(H3N2)	843	843	-	-	45	806	-	-	-
INF. B	194	194	-	-	9	187	-	-	-
PARAINF. 1	16	16	-	-	16	-	-	-	-
PARAINF. 2	27	27	-	-	27	-	-	-	-
PARAINF. 3	47	47	-	-	47	-	-	-	-
RS	87	73	-	-	73	-	14	-	-
MUMPS	169	169	-	-	169	-	-	-	-
MEASLES	20	20	-	-	20	-	-	-	-
RUBELLA	1	1	-	-	1	-	-	-	-
REO NT	1	1	-	-	1	-	-	-	-
REO 1	3	3	-	-	3	1	-	-	-
REO 2	3	3	-	-	3	-	-	-	-
ROTA	907	-	-	-	-	345	472	8	234
SRV	318	-	-	-	-	318	-	-	-
ADENO NT	92	50	-	-	50	29	5	11	-
ADENO 1	193	193	-	-	193	-	-	-	-
ADENO 2	279	279	-	-	279	1	-	-	-
ADENO 3	646	646	-	-	646	-	-	-	-
ADENO 4	57	57	-	-	57	-	1	-	-
ADENO 5	138	138	-	-	138	-	-	-	-
ADENO 6	51	51	-	-	51	-	-	-	-
ADENO 8	25	25	-	-	25	-	-	-	-
ADENO 11	49	49	-	-	49	-	-	-	-
ADENO 19	23	23	-	-	23	-	-	-	-
ADENO 37	30	30	-	-	30	-	-	-	-
ADENO 41	4	3	-	-	3	4	4	-	-
ADENO40/41	5	-	-	-	-	-	5	-	-
HSV NT	77	77	-	-	77	-	-	-	-
HSV 1	409	392	-	-	392	32	-	-	-
HSV 2	46	35	-	-	35	13	-	-	-
VZV	25	12	-	-	12	13	-	-	-
CMV	186	186	-	-	186	-	-	-	-
HEPATITISA	2	-	-	-	-	-	2	-	-
CHLANYD. NT	54	-	-	-	-	-	54	-	-
C. TRACHOMA	185	67	-	-	67	146	-	-	-

NT:未特定 異なる方法で同一ウイルスが検出された例を含む
NT: Not typed Including cases from which the same virus was isolated by multiple methods

8. 検体採取の理由、由来ヒト、1994年

8. Isolation/detection of viruses from human sources, by reason for specimen collection, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

病名	例数	旅行・島内発生	伝染病調査隊	検疫所	医療機関	その他	輸入例	その他
		SPORADIC CASE	NATIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE/SPECIAL STUDY	REGIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE/SPECIAL STUDY	REGIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE/SPECIAL STUDY	REGIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE/SPECIAL STUDY	IMPORTED CASE	OTHER
TOTAL	9138	1704	718	538	1712	5691	1	12
COXSACKIEVIRUS A2	99	12	-	-	13	90	-	-
COXSACKIEVIRUS A3	3	-	-	-	1	2	-	-
COXSACKIEVIRUS A4	87	14	-	-	12	78	-	-
COXSACKIEVIRUS A5	78	7	-	-	7	71	-	-
COXSACKIEVIRUS A6	30	11	-	-	-	30	-	-
COXSACKIEVIRUS A7	2	-	-	-	-	2	-	-
COXSACKIEVIRUS A8	3	-	-	-	-	3	-	-
COXSACKIEVIRUS A9	82	12	10	11	16	49	-	-
COXSACKIEVIRUS A10	204	12	2	-	14	186	-	-
COXSACKIEVIRUS A16	114	60	1	-	4	108	-	-
COXSACKIEVIRUS A24	3	3	-	-	-	-	-	-
COXSACKIEVIRUS B1	107	17	1	30	20	44	-	-
COXSACKIEVIRUS B2	337	45	2	25	67	216	-	-
COXSACKIEVIRUS B3	188	26	2	13	8	150	-	-
COXSACKIEVIRUS B4	212	37	12	11	49	131	-	-
COXSACKIEVIRUS B5	379	33	2	12	84	264	-	-
COXSACKIEVIRUS B6	3	1	-	-	-	3	-	-
ECHOVIRUS NT	1	-	-	-	-	1	-	-
ECHOVIRUS 1	2	-	-	-	-	2	-	-
ECHOVIRUS 3	101	10	-	-	26	67	-	-
ECHOVIRUS 4	7	2	-	-	1	4	-	-
ECHOVIRUS 5	5	-	-	-	-	5	-	-
ECHOVIRUS 6	17	-	-	2	5	10	-	-
ECHOVIRUS 7	22	5	1	-	1	19	-	-
ECHOVIRUS 9	592	148	11	8	23	484	-	-
ECHOVIRUS 11	58	9	-	2	3	51	-	-
ECHOVIRUS 14	6	1	-	-	-	6	-	-
ECHOVIRUS 15	1	-	-	-	-	1	-	-
ECHOVIRUS 16	7	3	-	-	-	5	-	-
ECHOVIRUS 17	12	4	-	-	1	10	-	-
ECHOVIRUS 18	26	3	2	-	3	21	-	-
ECHOVIRUS 22	21	2	-	-	0	7	3	-
ECHOVIRUS 24	9	-	-	1	3	5	-	-
ECHOVIRUS 25	41	2	1	3	10	27	-	-
ECHOVIRUS 30	8	-	-	4	1	3	-	-
ECHOVIRUS 33	6	-	-	-	-	6	-	-
POLIOVIRUS 1	38	2	-	-	12	26	-	-
POLIOVIRUS 2	29	3	-	-	5	24	-	-
POLIOVIRUS 3	21	1	-	-	3	17	1	-
ENTEROVIRUS 71	152	69	2	-	30	115	-	-
RHINOVIRUS	2	-	-	-	2	-	-	-
INFLUENZA (H1N1)	20	13	-	-	9	11	-	-
INFLUENZA (H1N1)	7	7	-	7	-	-	-	-
INFLUENZA (H3N2)	1023	74	160	175	290	473	-	-
INFLUENZA (H3N2)	843	84	188	155	169	435	-	-
INFLUENZA B	194	25	13	23	33	144	-	-
PARAINFLUENZA 1	16	-	-	-	4	12	-	-
PARAINFLUENZA 2	27	4	-	-	22	2	-	-
PARAINFLUENZA 3	47	-	-	2	18	27	-	-
RSV	87	33	1	1	23	30	-	-
MUMPS	169	56	4	-	22	98	6	-
MEASLES	20	4	2	-	7	12	-	-
HUBELLA	1	1	-	-	-	-	-	-
REOVIRUS NT	1	-	-	-	-	1	-	-
REOVIRUS 1	3	-	3	-	-	-	-	-
REOVIRUS 2	3	-	-	-	-	3	-	-
ROTA	907	189	95	-	114	774	-	-
SHV	318	12	218	-	40	55	4	-
ADENOVIRUS NT	92	55	1	-	2	40	-	-
ADENOVIRUS 1	193	14	2	7	55	120	-	-
ADENOVIRUS 2	279	22	4	10	77	181	-	-
ADENOVIRUS 3	646	95	29	9	159	441	-	-
ADENOVIRUS 4	57	16	-	2	10	36	-	-
ADENOVIRUS 5	138	7	4	11	37	84	-	-
ADENOVIRUS 6	51	8	6	4	7	35	-	-
ADENOVIRUS 8	25	17	-	-	-	20	-	-
ADENOVIRUS 11	49	31	-	-	1	20	-	-
ADENOVIRUS 19	23	9	1	-	10	13	-	-
ADENOVIRUS 27	30	22	-	-	4	26	1	-
ADENOVIRUS 41	4	-	3	-	1	-	-	-
ADENOVIRUS 40/41	5	1	-	-	1	4	-	-
HSV NT	77	36	-	-	33	6	-	-
HSV 1	409	124	4	1	78	234	1	-
HSV 2	46	22	-	-	3	21	-	-
VZV	25	25	-	-	-	-	-	-
CMV	186	141	-	-	45	-	-	-
HEPATITIS A	2	-	-	-	-	2	-	-
CHLAMYDIA NT	54	54	-	-	-	54	-	-
C. TRACHOMA	185	8	-	-	-	185	-	-

NT: Not typed 複数回答あり
Including cases for which multiple answers were furnished

9. 検査実施機関、由来ヒト、1994年

9. Isolation/detection of viruses from human sources, by institution, Japan, 1994

1995年 9月30日現在報告数

Based on the data received before September 30, 1995

	台 計	地 研	病 院 ・ 大 学 研 究 所	民 間 検 査 所
	TOTAL	PUBLIC HEALTH INSTITUTE	HOSPITAL/UNIVERSITY	COMMERCIAL DIAGNOSTIC LABORATORY
TOTAL	9138	8046	476	616
COXSA.A2	99	99	-	-
COXSA.A3	3	3	-	-
COXSA.A4	87	87	-	-
COXSA.A5	78	78	-	-
COXSA.A6	30	30	-	-
COXSA.A7	3	3	-	-
COXSA.A8	3	3	-	-
COXSA.A9	82	73	5	4
COXSA.A10	204	204	-	-
COXSA.A16	114	112	-	2
COXSA.A24	3	-	-	3
COXSA.B1	107	95	5	7
COXSA.B2	337	325	1	11
COXSA.B3	188	170	2	16
COXSA.B4	212	160	37	15
COXSA.B5	379	359	3	17
COXSA.B6	3	3	-	-
ECHO NT	1	1	-	-
ECHO 1	2	2	-	-
ECHO 3	101	93	2	6
ECHO 4	7	6	-	1
ECHO 5	5	5	-	-
ECHO 6	17	16	1	-
ECHO 7	22	21	-	1
ECHO 9	592	538	1	53
ECHO 11	58	56	-	2
ECHO 14	6	6	-	-
ECHO 15	1	1	-	-
ECHO 16	7	5	2	-
ECHO 17	12	11	-	1
ECHO 18	26	26	-	-
ECHO 22	21	19	-	2
ECHO 24	9	9	-	-
ECHO 25	41	39	-	2
ECHO 30	8	8	-	-
ECHO 33	6	6	-	-
POLIO 1	38	37	1	-
POLIO 2	29	29	-	-
POLIO 3	21	21	-	-
ENTERO71	152	129	18	7
RHINO	2	-	-	2
INF.A(H1)	20	20	-	-
INF.A.H1N1	7	7	-	-
INF.A(H3)	1023	870	153	-
INF.A.H3N2	843	843	-	-
INF.B	194	187	7	-
PARAINF.1	16	14	2	-
PARAINF.2	27	8	16	3
PARAINF.3	47	36	11	-
RS	87	41	23	23
MUMPS	169	132	-	37
MEASLES	20	13	6	1
RUBELLA	1	-	-	1
REO NT	1	1	-	-
REO 1	3	3	-	-
REO 2	3	3	-	-
ROTA	907	899	8	-
SRV	318	318	-	-
ADENO NT	92	46	1	45
ADENO 1	193	178	7	8
ADENO 2	279	257	16	6
ADENO 3	646	575	44	27
ADENO 4	57	50	-	7
ADENO 5	138	126	9	3
ADENO 6	51	50	1	-
ADENO 8	25	20	-	5
ADENO 11	49	21	-	28
ADENO 19	23	23	-	-
ADENO 37	30	30	-	-
ADENO 41	4	4	-	-
ADENO40/41	5	5	-	-
HSV NT	77	15	26	36
HSV 1	409	328	7	74
HSV 2	46	32	3	11
VZV	25	1	13	11
CMV	186	1	45	140
HEPATITISA	2	2	-	-
CHLAMYD.NT	54	54	-	-
C.TRACHOMA	185	185	-	-

NT : 未同定

NT : Not typed

11. Continued

1995年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

	272	281	282	291	301	311	321	331	341	342	361	371	381	391	401	402	403	411	421	431	441	451	461	471	602	607	604	611	
	人	兵	神	奈	和	鳥	鳥	鹿	鹿	鹿	鹿	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香
	阪	大	阪	神	和	鳥	鳥	鹿	鹿	鹿	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香	香
	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
TOTAL	193	150	30	275	49	497	537	89	128	130	81	481	282	70	28	57	60	111	33	127	161	72	66	11	45	431	571	45	
COXSA. A2	-	-	-	2	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A4	-	-	-	2	-	13	6	-	-	16	-	-	1	-	1	4	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A5	-	-	-	11	-	3	27	-	-	3	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A6	-	-	1	-	-	-	4	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A9	8	-	-	1	2	4	1	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	5	3	1	
COXSA. A10	-	8	-	5	1	31	36	1	7	-	-	-	-	3	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A16	-	4	4	-	-	-	11	4	-	-	-	-	3	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
COXSA. B1	-	5	1	6	-	17	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-	7	-	
COXSA. B2	3	2	1	8	1	56	8	1	-	5	3	33	7	-	5	-	1	-	-	2	2	2	-	-	-	1	11	-	
COXSA. B3	2	-	-	4	1	9	23	-	3	5	7	3	-	2	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	2	15	1	
COXSA. B4	9	-	-	8	1	2	2	-	2	1	-	-	5	-	-	-	-	-	8	3	-	-	-	-	1	36	14	1	
COXSA. B5	1	-	-	67	1	19	25	-	12	3	-	6	-	1	4	2	-	2	7	9	21	-	3	-	3	-	15	2	
COXSA. B6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 3	-	-	-	-	-	8	35	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	1	5	1		
ECHO 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	
ECHO 7	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	1	-	
ECHO 9	2	20	2	5	5	38	50	5	28	7	-	86	2	-	8	6	4	13	6	31	52	34	-	-	-	1	49	4	
ECHO 11	-	5	-	-	-	1	13	-	1	-	-	15	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 16	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7	1	-	-	-	-	-	-	
ECHO 18	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	
ECHO 22	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
ECHO 24	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 25	-	-	-	3	-	1	1	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ECHO 30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 1	1	1	-	2	1	4	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 2	2	-	-	4	-	2	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
POLIO 3	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ENTERO71	-	7	-	5	1	3	3	-	-	-	-	1	1	1	-	3	1	3	-	-	15	-	-	-	-	-	16	7	
RHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
INF. A (H3)	83	45	-	28	-	45	51	6	-	10	-	-	41	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	153	-	
INF. A H2N2	-	-	-	11	3	-	11	10	-	24	151	-	-	6	2	12	3	9	4	5	8	4	2	-	-	-	-	-	
INF. D	-	2	-	8	-	7	11	-	5	1	-	-	3	-	2	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	
PARAINF. 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
PARAINF. 2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	3	
PARAINF. 3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	
HS	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	23	23	
MUMPS	2	-	-	2	-	18	3	11	-	4	10	-	7	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	34	3	
MEASLES	6	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	
RUBELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
REO 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ROTA	61	19	-	30	3	68	27	-	11	8	117	55	16	-	11	19	45	-	-	13	4	45	-	8	-	-	-	-	
SRV	6	2	-	-	-	-	-	-	5	-	-	35	-	-	1	3	5	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
ADENO NT	1	2	1	3	-	-	-	-	1	-	3	-	17	1	-	3	4	-	-	-	5	1	-	-	-	-	1	43	2
ADENO 1	-	-	1	5	2	11	30	2	5																				

12. 年別、由来ヒト、1989年 - 1994年

12. Isolation/detection of viruses from human sources, by year, Japan, 1989-1994

1995年 9月30日現在報告数

Based on the data received before September 30, 1995

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
TOTAL	9178	10545	13287	10674	10387	9138
COXSA.A NT	-	1	1	6	-	-
COXSA.A1	-	-	-	2	-	-
COXSA.A2	6	126	269	14	25	99
COXSA.A3	34	15	2	8	11	3
COXSA.A4	376	107	184	226	179	87
COXSA.A5	36	112	50	45	64	78
COXSA.A6	58	45	260	60	84	30
COXSA.A7	1	4	2	1	-	2
COXSA.A8	48	3	4	2	20	3
COXSA.A9	220	76	54	107	97	82
COXSA.A10	35	269	29	271	46	204
COXSA.A16	57	347	106	171	170	114
COXSA.A21	1	-	-	-	-	-
COXSA.A24	44	-	-	-	30	3
COXSA.B1	26	21	170	261	7	107
COXSA.B2	117	224	43	112	94	337
COXSA.B3	28	339	80	49	97	188
COXSA.B4	349	25	58	208	108	212
COXSA.B5	397	224	37	38	88	379
COXSA.B6	5	31	4	3	-	3
ECHO NT	-	-	-	2	-	1
ECHO 1	-	-	-	-	-	2
ECHO 3	40	3	3	2	73	101
ECHO 4	247	-	3	13	7	7
ECHO 5	4	3	46	94	4	5
ECHO 6	13	23	55	658	40	17
ECHO 7	5	3	-	2	127	22
ECHO 9	17	433	350	662	186	592
ECHO 11	451	98	22	75	511	58
ECHO 12	1	-	-	-	-	-
ECHO 14	16	32	9	3	10	6
ECHO 15	-	2	-	-	-	1
ECHO 16	11	3	2	42	23	7
ECHO 17	-	-	-	3	14	12
ECHO 18	21	5	8	24	51	26
ECHO 19	-	1	2	1	3	-
ECHO 21	5	5	-	-	-	-
ECHO 22	24	7	33	15	21	21
ECHO 24	5	10	3	275	3	9
ECHO 25	37	69	33	9	21	41
ECHO 27	-	-	6	3	4	-
ECHO 30	525	573	4062	63	93	8
ECHO 31	-	-	-	5	-	-
ECHO 33	-	-	-	-	-	6
POLIO 1	36	27	43	33	53	38
POLIO 2	41	21	31	34	49	29
POLIO 3	26	20	39	29	37	21
ENTERO71	62	443	50	53	305	152
RHINO	4	1	30	17	8	2

NT: 未同定

NI: Not typed

12. Continued

1995年 9月30日現在報告数
Based on the data received before September 30, 1995

	1989	1990	1991	1992	1993	1994
INF.A NT	7	-	1	10	9	-
INF.A(H1)	420	-	210	1191	-	20
INF.A H1N1	512	-	98	766	-	7
INF.A(H3)	346	700	1253	555	993	1023
INF.A H3N2	209	814	798	603	1097	843
INF.B	61	1556	579	246	2268	194
INF.C	4	1	4	2	4	-
PARAINF.NT	-	1	-	1	-	-
PARAINF.1	21	8	16	9	21	16
PARAINF.2	2	34	27	57	3	27
PARAINF.3	36	33	30	27	69	47
RS	104	58	127	82	61	87
MUMPS	329	291	225	137	109	169
MEASLES	-	4	19	22	15	20
RUBELLA	3	10	12	2	2	1
REO NT	2	1	-	-	-	1
REO 1	-	-	-	1	-	3
REO 2	5	2	1	5	4	3
ROTA	1054	525	574	559	805	907
ROTA C	6	-	8	1	18	-
SRV	223	155	161	43	136	318
ADENO NT	156	138	112	87	107	92
ADENO 1	137	137	163	179	152	193
ADENO 2	179	262	260	321	242	279
ADENO 3	482	652	687	567	462	646
ADENO 4	60	134	229	225	60	57
ADENO 5	88	83	120	105	129	138
ADENO 6	68	28	39	49	31	51
ADENO 7	-	-	-	15	3	-
ADENO 8	65	41	91	42	20	25
ADENO 11	46	47	19	59	50	49
ADENO 14	1	-	1	-	-	-
ADENO 19	23	31	39	10	15	23
ADENO 22	6	-	-	-	-	-
ADENO 31	2	-	2	-	1	-
ADENO 37	29	46	86	23	4	30
ADENO 40	-	2	-	7	4	-
ADENO 41	3	3	17	9	5	4
ADENO40/41	-	-	-	-	13	5
HSV NT	96	93	106	153	89	77
HSV 1	468	440	466	479	395	409
HSV 2	113	105	101	66	54	46
VZV	36	29	42	31	27	25
CMV	347	325	381	226	147	186
HEPATITISA	-	5	-	-	-	2
C. BURNETII	-	-	-	-	4	-
H. TSUTSUG.	-	-	2	-	1	-
CHLAMYD. NT	31	80	96	80	68	54
C. TRACHOMA	271	246	280	221	210	185
M. PNEUMON.	64	33	2	-	-	-

NT : 未同定

NT : Not typed

第7章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について
(局長通知)

健医発 第704号
昭和61年6月9日

都道府県知事 }
政令市長 } 殿
特別区長 }

厚生省保健医療局長

結核・感染症サーベイランス事業
の実施について

感染症サーベイランス事業の実施については、かねてから御尽力を願っているところであるが、昭和62年1月からは、結核等を対象疾病に追加するとともに、全国的規模のコンピュータ・オンライン・システムを樹立することにより、迅速な情報の収集、解析及び還元を図るため、本事業を実施することとし、別添「結核・感染症サーベイランス事業実施要綱」を定めたので、本事業の実施については格段の御配意をお願いする。

なお、本事業実施上の細部については、別途当局結核難病感染症課長、感染症対策室長から通知することとしているので申し添える。

結核・感染症サーベイランス事業実施要綱

(昭和61年6月9日)
保健医療局長通知

第1 目 的

近年、公衆衛生の向上、生活環境の変化等により、各種感染症の発生状況は著しく変貌してきた。結核については、かつてに比べ患者数等は減少しているが、近年、減少率の鈍化、地域的偏在、集団発生の散発等がみられ、これらに対応した保健医療体制の確保が要請されていることから、患者発生状況、受療状況等の実態を集中的に把握し、その詳細な分析を行うことにより、効果的な予防対策を講ずるとともに、患者管理の充実を図る必要がある。

また、結核以外の感染症については、法定・指定伝染病は急速に減少してきた反面、風しん、手足口病、ウイルス肝炎、性行為感染症等の流行が社会的に問題となっていることから、医療機関の協力を得て、これら感染症の患者発生状況、病原体検索結果等の流行実態を早期かつ的確に把握することにより、必要な情報を速やかに地域に還元するとともに、予防接種、衛生教育等の適切な予防措置を講ずる必要がある。

このため、結核その他の感染症に関する情報を全国的規模で迅速に収集、解析、還元するコンピュータ・オンライン・システムを樹立し、これらの疾病に対する有効かつ確かな予防対策の確立に資することを目的として、本事業を実施するものとする。

第2 対象疾病

この事業の対象とする疾病は、次のとおりとする。

(1)結核 (2)麻疹様疾患 (3)風しん (4)水痘 (5)流行性耳下腺炎 (6)百日せき様疾患 (7)溶連菌感染症 (8)異型肺炎 (9)感染性(ウイルス性及び細菌性)胃腸炎(乳児嘔吐下痢症を除く。)(10)乳児嘔吐下痢症 (11)手足口病 (12)伝染性紅斑 (13)突発性発しん (14)ヘルパンギーナ (15)インフルエンザ様疾患 (16)MCLS(川崎病) (17)咽頭結膜熱 (18)流行性角結膜炎 (19)急性出血性結膜炎 (20)感染性髄膜炎 ((a)細菌性髄膜炎 (b)無菌性髄膜炎) 21脳・脊髄炎 ((a)脳炎 (b)脳症 (c)ライ症候群 (d)脊髄炎) 22ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎 (b)B型肝炎 (c)その他のウイルス肝炎) 23淋病様疾患 24陰部クラミジア感染症 25陰部ヘルペス 26尖圭コンジローム 27トリコモナス症

第3 実施主体

実施主体は、国、都道府県及び保健所を設置する市(特別区を含む)とする。

第4 実施体制の整備

情報処理の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制を整備するものとする。

1 結核・感染症情報センター

(1) 中央結核・感染症情報センター(厚生省)

中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報及び国立予防衛生研究所から報告された検査情報を集計、解析し、その結果を全国情報として速やかに地方結核・感染症情報センター等に還元するための中心的役割を果たす。

(2) 地方結核・感染症情報センター（都道府県・指定都市衛生主管部局）

地方結核・感染症情報センターは、地域内における患者情報及び検査情報を収集し、全国情報と併せて、これらを速やかに保健所、医師会等関係機関に還元する。

2 定 点

都道府県（指定都市の区域内にあっては指定都市）は、結核以外の対象疾病について、患者情報及び病原体の分離等の検査情報を収集するため、第5の1に従い、患者定点及び検査定点をあらかじめ選定する。

なお、結核については、結核予防法による医療機関からの届出等の情報が保健所に集積されていることから、本事業においては、これらの患者情報のうち広域的な集計、解析に必要なものを保健所から収集するものとする。

3 結核・感染症サーベイランス委員会

(1) 結核・感染症サーベイランス委員会

本事業の適切な運用を図るため、厚生省に結核・感染症対策に関する学識経験者からなる結核・感染症サーベイランス委員会を置き、同委員会に結核・感染症サーベイランスのシステムの検討を行うためのサーベイランス・システム小委員会及び情報の解析評価を行うための情報解析小委員会を置く。

(2) 地方結核・感染症サーベイランス委員会

地方における事業の適切な運用を図るため、都道府県及び指定都市に小児科、内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、微生物学、疫学等の専門家（10名程度）からなる地方結核・感染症サーベイランス委員会を置き、必要な情報の解析評価等を行う。

第5 事業の実施

1 定点の選定

(1) 患者定点

結核以外の対象疾病については、患者発生状況を地域的に把握するため、都道府県及び指定都市は、次の点に留意し、関係医師会等の協力を得て、医療機関の中から患者定点を選定する。

ア 人口及び医療機関の分布等を勘案して、できるだけ当該都道府県（市）全体の疾病の発生状況を把握できるよう考慮すること。

イ 対象疾病のうち第2の(2)から(17)までに掲げる疾病については、小児科及び内科の医療機関（主として小児科）を患者定点とし、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

ウ 第2の(17)から(19)までに掲げる疾病については、眼科の医療機関を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が3未満である都道府県（市）にあっては、3か所）とすること。

エ 第2の(16)及び(20)から(22)までに掲げる疾病については、対象者がほとんど入院患者であるため病院（主として小児科、内科）を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が5未満である都道府県（市）にあっては、5か所）とすること。

オ 第2の(23)から(27)までに掲げる疾病については、皮膚科及び泌尿器科の医療機関を患者定点として、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

(2) 検査定点

病原体の分離等検査情報を収集するため、医療機関を検査定点とし、都道府県及び指定都市は、次の点に留意してこれを選定する。

ア 原則として、患者定点として選定された医療機関の中から選定すること。

イ 第2の(2)から(9)までに掲げる疾病についての検査定点数は、(1)のイ及びウにより選定された患者定点数の概ね30%とすること。

ウ (1)のエにより選定された病院は、第2の(20)から(22)までに掲げる疾病についての検査定点とすること。

エ (1)のオにより選定された医療機関は、第2の(23)から(27)までの疾病についての検査定点とすること。

2 調査単位等

(1) 患者情報のうち、前記1の(1)のイ及びウにより選定された医療機関に関するものについては1週間（日曜日から土曜日まで）を調査単位とし、同エ及びオにより選定された医療機関に関するものについては月を調査単位とする。

(2) 病原体検査情報については、原則として月間を調査単位とする。

(3) 結核については、(1)に定めるところは別に情報の収集を図るものとするが、その結果は、新登録患者に関しては原則として月報、登録除外者に関しては年報、登録者の全体に関しては年末現在につき年報として取りまとめるものとする。

3 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における主として臨床的診断の結果をもって、患者発生状況の把握を行うものとする。

イ 前記1の(1)のイにより選定された小児科、内科の医療機関においては別紙様式1により、同ウにより選定された眼科の医療機関においては別紙様式2により、同エにより選定された病院においては別紙様式3により、同オにより選定された皮膚科、泌尿器科の医療機関においては別紙様式4により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

ウ 別紙様式1から4までによる患者情報については、調査単位が週単位の場合は翌週の火曜日まで、月単位の場合は翌月の3日までに到着するように、郵送等により提供を図るものとする。この場合において、提供の方法については、患者情報の円滑な収集の観点から、地域の特性に応じた適切な方法を採用することができるものとする。

(2) 検査定点

ア 検査定点として選定された医療機関は、別に定める「病原体検査指針」により、細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取する。

イ 検査定点で採取された検体は、別紙様式5の検査依頼票を添付して、速やかに地方衛生研究所へ搬送する。

(3) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報（別紙様式1～4）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の水曜日まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の4日まで、地方結核・感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体に関する記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

また、対象疾病についての集団発生その他特記すべき情報についても、地方結核・感染症情報センターに報告する。

イ 保健所は、地方結核・感染症情報センターから呼び出した患者情報を速やかに週報（月単位の場合は月報）として、市町村、患者定点その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関へ配布する。

ウ 保健所は、結核予防法の届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記2に掲げる事項を、新登録患者については所定の情報が得られ次第コンピュータ・オンラインにより、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月20日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、地方結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する。

なお、結核の患者又は登録者に関する情報のコンピュータ処理に当たっては、患者等のプライバシーの保護に十分な注意を払うものとする。

エ 指定都市以外の保健所設置市（区）の保健所は、本事業により得られた情報について、当該市（区）衛生主管部局と緊密な連絡を図るものとする。

(4) 地方衛生研究所

ア 地方衛生研究所は、前記(2)のイにより搬送された検体を検査し、その結果を保健所を經由して検査定点に通知するとともに、これを検査情報として地方結核・感染症情報センターへ報告する。

イ 検査のうち地方衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じ国立予防衛生研究所へ検査依頼する。

ウ 地方衛生研究所は、別紙様式6および7により、前記アの検査情報を月単位にとりまとめ、翌月の15日までに国立予防衛生研究所に到着するように報告する。

ただし、ウイルス分離結果については、別紙様式8のマークシートによりその都度報告する。

(5) 国立予防衛生研究所

ア 国立予防衛生研究所は、地方衛生研究所から検査依頼を受けた検体について検査を実施し、その結果を地方衛生研究所へ通知する。

イ 国立予防衛生研究所は、前記(4)のウにより地方衛生研究所から報告された検査情報を集計し、報告を受けた月の翌月の20日までに中央結核・感染症情報センターへ報告する。

ただし、ウイルス分離結果等で特に重要なものについては、その都度報告する。

(6) 地方結核・感染症情報センター

ア 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報を編集し、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の木曜日の午前中まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の5日まで、結核の新登録患者については保健所からの情報の伝送があり次第コンピュータ・オンラインにより、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月末日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、中央結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する

また、対象疾病についての集団発生、その他特記すべき情報についても、中央結核・感染症情報センターへ報告する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体の記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

イ 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報の集計とあわせて、地方衛生研究所から通報された検査情報及び中央結核・感染症情報センターから呼び出した全国情報の解析評価を行い、速やかに保健所、医師会、市町村等の関係機関へ還元する。

(7) 中央結核・感染症情報センター

ア 中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報を速やかに集計し、解析評価を加えた全国情報を、調査単位等の区分に応じ週報、月報又は年報として作成する。

イ 中央結核・感染症情報センターは、国立予防衛生研究所から報告された検査情報の解析評価を行い、速やかに地方結核・感染症情報センターへ送付する。

第6 費 用

国は、本事業に要する費用のうち都道府県、指定都市、政令市、特別区が支弁するものについて、予算の範囲内において別に定めるところにより補助するものとする。

第7 実施時期

この実施要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

別記1

保健所の人口規模別による患者定点の算出方法

保健所の区分	患者定点数	
	(2)～(17)の疾病 小児科・内科定点	(23)～(27)の疾病 病院定点
1型 (所管人口25万以上)	5	1
2型(所管人口17万5千 以上25万未満)	4	1
3型(" 12万5千 以上17万5千未満)	3	1
4型(" 7万5千 以上12万5千未満)	2	1
5型(" 3万以上 7万5千未満)	1	
S型 (" 3万未満)	1	

1. 新登録患者

- (1) 患者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2. 登 録 者

- (1) 登録者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3. 登録除外者

- (1) 登録除外者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

様式1. 結核・感染症サーベイランス調査票（小児科・内科用）

調査期間 平成 年 月 日 ~ 月 日

平成 年 第 週 市町村コード 定款コード

病名	年齢									合計	合計のうち 予診検疫(+)
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~			
麻疹様疾患											
風しん											
水痘											
流行性耳下腺炎											
百日せき様疾患											
溶連菌感染症											
異型肺炎											
感染性胃腸炎											
乳児嘔吐下痢症											
手足口病											
伝染性紅斑											
突発性発しん											
ヘルパンギーナ											

病名	年齢										合計	合計のうち 予診検疫(+)
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~		
インフルエンザ様疾患												

病名	年齢								
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~	合計
M C L S									
咽頭結膜熱									

その他特記事項

様式2. 結核・感染症サーベイランス調査票（眼科用）

平成 年 第 週 納付コード 色コード

調査期間 平成 年 月 日 ~ 月 日

病名	年齢								
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~	合計
咽頭結膜熱									

病名	年齢																合計	
	0歳	1	2	3	4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59		60-
流行性角結膜炎																		
急性出血性結膜炎																		

その他特記事項

様式4. 結核・感染症サーベイランス調査票 (STD診療科用).

平成 年 月 日 ~ 年 月 日
 前コード 後コード

調査期間 平成 年 月 1日 ~ 月 末日

年齢

病名		年齢													計	
		0-4歳	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-		
淋病様疾患	男															
	女															
陰部クラミジア感染症	男															
	女															
陰部ヘルペス	男															
	女															
尖圭コンジローム	男															
	女															
トリコモナス症	男															
	女															

その他特記事項

様式 5

感染症サーベイランス検査依頼票

材料採取定点 定点No. _____

機関名 _____

衛研受付番号

担当者(主治医) _____

No. _____

材料送付日	年 月 日	検体番号 No.
-------	-------	----------

患者	氏名	男、女*	年 月 日生(歳)
	住所 (市町村名まで記入)		

検査材料	採取日	年 月 日
	材料の種類*	ふん便、咽頭うがい液、鼻咽頭口腔ぬぐい液、結膜ぬぐい液、髄液、皮膚病巣、尿、血液、陰部尿道頸管擦過(分泌)物、穿刺吸引物(部位: _____)、生・剖検材料(臓器: _____) その他(_____)

臨床報告	発病日	年 月 日
	疫学的事項*	散発、流行(幼稚園、保育所、育児所、学校、宿舎、家族内、地域) その他(_____)
	臨床診断名*	麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、インフルエンザ様疾患、MCLS(川崎病)、咽頭結膜炎、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、感染性髄膜炎(細菌性、無菌性)、脳・脊髄炎、(脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎)、ウイルス肝炎(A型肝炎、B型肝炎、その他のウイルス肝炎)、淋病様疾患(淋菌感染症)、陰部クラミジア感染症、陰部ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症 その他(_____)
	臨床症状・徴候等*	無症状、発熱(最高 ℃)、水疱、発疹、口内炎、関節痛・筋肉痛、上気道炎、下気道炎(肺炎を含む)、胃腸炎、肝炎、腎炎、循環器障害、角膜炎、結膜炎、髄膜炎、脳炎、麻痺、尿路生殖器症状、リンパ節腫脹、唾液腺腫脹、出血傾向、先天性疾患 その他

連絡事項等	
-------	--

検査結果	報告日 年 月 日 検出病原体
------	--------------------

*印の欄は、該当事項に○印をする。

病原微生物検出状況報告書

(地研・検体所集計)

受理日 年 月 日

検体内容 検体内容 検体内容 検体内容 検体内容

報告機関名 コード番号

Table with columns: Code, Organism Name, Strain, and Reference. Lists various bacteria like Escherichia coli, Salmonella, Shigella, etc.

V. cholerae O139 が検出された場合は、表頭の「V. cholerae O139 検出」記入欄に記入してください。

() : 菌株番号等付帯

※: 菌株番号等付帯 検体番号等付帯 検体番号等付帯 検体番号等付帯

※: 菌株番号等付帯 検体番号等付帯 検体番号等付帯 検体番号等付帯

(年月日)

Table with columns: Code, Shigella species, and Reference. Lists Shigella dysenteriae, Shigella boydii, etc.

Table with columns: Code, Shigella species, and Reference. Lists Escherichia coli, Shigella sonnei, etc.

※: Vero 毒病原性を確認した例について添付表を記入してください。また、下記の EHEC/AETEC 菌株記入欄に記入してください。

EHEC/AETEC 情報

Table with columns: Blood, V/T, Strain, and Reference. Contains fields for patient information and test results.

様式6 (書式3A-裏)

Vibrio cholerae O139 情報

発 生 地	検体採取年月日	C T 産生性	毒素検出方法	検発/散発	年齢	性別	臨床症状	海外渡航歴 (国名・期間)	備 考

流行・集団発生に関する情報

*同一人からの同一菌株(同一血清型、生物型)の複数株分離は1株として報告して下さい

No	発生期間	原因施設	採取場所	推定される		摂食者数	患者数	原因菌(菌株数)*	被験者数	菌陽性者数
				原因食品	発生原因					
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
備 考										

食品検査情報

*流行・集団発生関連の食品からの検出例は上記「流行・集団発生に関する情報」の備考欄に記載して下さい

No	材 料	検体数	検出病原菌種(菌株数)	備 考
1				
2				
3				
4				
5				
6				

輸入食品の場合、原産国名(不明の場合は輸出国名)などが分かっている場合には備考欄に記入して下さい

環境汚染調査(定点観測など)情報

No	場 所 (河川水など)	検査箇所数	検出病原菌種(菌株数)	備 考
1				
2				
3				

重要と思われる症例、またはまれな症例等に関する情報

No	検体採取年月日	検体の種類	検出病原菌種・亜型	年齢・月齢	性別	臨床診断名・症状	基礎疾患等

劇症型A群溶血性毒素産生症、希少感染症等、情報として重要と思われるものを記入して下さい
「基礎疾患等」の欄は、発症との関連性が考えられる基礎疾患がある場合に記入して下さい

その他の情報

様式 7 病原微生物検出報告書 (書式 3 B-1表)

病原微生物検出報告書式 3 B (1994. 1改正11)

病原菌検出状況報告書

(医療機関発)

(毎月15日切)

※追加の培養管の用には追加する番号のみを記入し、各目の欄には行も記入しください。
 ※異なる培養管の用には異なる番号と異なる菌名の数字と菌名を両方記入してください。例 4-5 (4を5に誤記する時)

発症日 年 月 日
 別冊記載 年 月 日
 採肉内容 発病日 追加日 変更日

報告者氏名
 コード番号

分離材料：糞便		分離材料：膿液		分離材料：血液		分離材料：尿		分離材料：涙液 (涙水、涙水、潤滑液など)	
コード	菌名・群・型	ヒト由来 検出数()	ヒト由来 検出数()	コード	菌名・群・型	ヒト由来 検出数()	コード	菌名・群・型	ヒト由来 検出数()
002	<i>Salmonella</i> Typhi			001	<i>Escherichia coli</i>		001	<i>Escherichia coli</i>	
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A			118	<i>Haemophilus influenzae</i>		118	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
006	<i>Salmonella</i> O4 (H1, O4)			030	<i>Haemophilus meningitidis</i>		116	<i>Enterobacter</i> spp.	
007	<i>Salmonella</i> O7 (H1, O7)			006	<i>Listeria monocytogenes</i>		119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
008	<i>Salmonella</i> O6 (H2, O6)			022	<i>Staphylococcus aureus</i> *		120	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
009	<i>Salmonella</i> O9 (H1, O9)			032	<i>Streptococcus B</i>		024	<i>Staphylococcus aureus</i> *	
010	<i>Salmonella</i> O9, 4b (D2)			102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		027	<i>Staphylococcus aureus</i> *	
011	<i>Salmonella</i> O3, 10 (H1, E2, E3)			024	<i>Staphylococcus aureus</i> *		031	<i>Streptococcus A</i>	
012	<i>Salmonella</i> O1, 3, 1b (E1)			027	<i>Staphylococcus aureus</i> *		032	<i>Streptococcus B</i>	
014	<i>Salmonella</i> O13 (G1, O2)			032	<i>Streptococcus B</i>		036	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	
015	<i>Salmonella</i> O18 (K)			033	<i>Anaerobes</i>		042	<i>Phaenomonium</i> spp.	
016	<i>Salmonella</i> その他			042	計				
017	<i>Salmonella</i> 不明								
018	<i>Yersinia enterocolitica</i>								
019	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>								
405	<i>V. cholerae</i> O1: El Tor, Ogawa, CT (+)								
406	<i>V. cholerae</i> O1: El Tor, Ogawa, CT (-)								
407	<i>V. cholerae</i> O1: El Tor, Inaba, CT (+)								
408	<i>V. cholerae</i> O1: El Tor, Inaba, CT (-)								
409	<i>V. cholerae</i> O139, CT (+)								
410	<i>V. cholerae</i> O139, CT (-)								
411	<i>Vibrio cholerae</i> O1 & O139 以外								
022	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>								
104	<i>Vibrio fluvialis</i>								
115	<i>Vibrio nauticus</i>								
206	<i>Aeromonas hydrophila</i>								
207	<i>Aeromonas sobria</i>								
101	<i>Aeromonas hydrophila/nobria</i> 兼型せず								
203	<i>Camphylbacter jejuni</i>								
023	<i>Camphylbacter coli</i>								
024	<i>Staphylococcus aureus</i> *								
025	<i>Clostridium parviflavum</i>								
**	<i>V. cholerae</i> O139 が検出された場合は、菌名の「 <i>V. cholerae</i> O139 菌株」を記入欄に記入してください。								
	()*: 菌株番号の分類								

* *Staphylococcus aureus* が検出された場合は、その内訳を菌名に記入してください。

様式7 (書式3B-裏)

重要と思われる症例、またはまれな症例等に関する情報

No	検体採取年月日	検体の種類	検出病原菌種・菌型	年齢・月齢	性別	臨床診断名・症状	基礎疾患等
備 考							

細菌性髄膜炎、劇症型A群溶連菌感染症、特記すべき日和見感染、希少感染症等、情報として重要と思われるものを記入して下さい
 「基礎疾患等」の欄は、発症との関連性が考えられる基礎疾患がある場合に記入して下さい

<記入例>

No	検体採取年月日	検体の種類	検出病原菌種・菌型	年齢・月齢	性別	臨床診断名・症状	基礎疾患等
1	199X年10月1日	髄液	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	60歳	男	髄膜炎、発熱、頭痛、嘔吐	糖尿病
2	199X年10月5日	筋穿刺液・血液	<i>Streptococcus pyogenes</i> T3 M3, SPE B+C	53歳	男	左大腿部広範壊死、ショック	

Vibrio cholerae O139 情報

発 生 地	検体採取年月日	C T 産生性	毒素検出方法	集発/散発	年齢	性別	臨床症状	海外渡航歴 (国名・期間)	備 考

EHEC/VTEC 情報

検体採取年月日	血清型	V T 産生性	毒素検出方法	V T 型	年齢	性別	臨床症状	備 考

検出された *Staphylococcus aureus* の内訳 (再掲)

	分 離 材 料					
	糞 便	穿 刺 液	髄 液	血 液	喀 痰、気管吸引液 および下気道	尿
MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)						
MSSA (メチシリン感受性黄色ブドウ球菌)						
メチシリン感受性未検査						

病原微生物検出報告書（書式 1）個票

1995. 4 改正 9

検出病原体	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
報告機関名	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
検体番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
採取機関名	都道府県 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 市区町村 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
検体提供者（場所） 現住所	都道府県 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 市区町村 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
採取理由	飛沫 流行 厚生 省 監視または 厚生省サーベ 集団発生 集団発生 流行 子 刺 事務 符 査 研究 イラリス定点 吸入 その他
採取年月日	19 年 91 92 93 94 95 96 97 98 99 月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 日 0 1 2 3 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
検体源	ヒト プラ トリ マル カ ウマ ウシ その他の動物 成皮 その他 性別 男 女 性別不明 年齢不明 年齢 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 歳 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 (0歳の場合は必ず記入) 月齢 10 11 月齢不明 か月
検体の由来	便 痰 鼻いんどう 眼ぬぐい液 唾液 皮膚 scrap 尿 血液 脳 肝 肺・気管支 全臓器 部位① ① ② ③ 食品 その他
検出方法	培養 (動物 発育 培養 人工 培地) その他 光顕 電顕 蛍光 EIA RPHAその他
記入しないこと	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

報告内容	初回報告 追加 変更 その他	
臨床 症 状	臨床診断名	<input type="checkbox"/> 不詳 <input type="checkbox"/> 無症状 <input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 水疱 <input type="checkbox"/> 発疹 <input type="checkbox"/> 口内炎 <input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ <input type="checkbox"/> 手足口病症状 <input type="checkbox"/> 関節痛・筋肉痛 <input type="checkbox"/> 上気道炎 <input type="checkbox"/> 下気道炎(肺炎を含む) <input type="checkbox"/> 胃腸炎(下痢・嘔吐を含む) <input type="checkbox"/> 肝炎 <input type="checkbox"/> 腎炎 <input type="checkbox"/> 循環器障害 <input type="checkbox"/> 角膜炎・結膜炎 <input type="checkbox"/> 髄膜炎 <input type="checkbox"/> 脳炎 <input type="checkbox"/> 麻疹 <input type="checkbox"/> 泌尿生殖器疾患 <input type="checkbox"/> リンパ節腫脹 <input type="checkbox"/> 唾液腺腫脹 <input type="checkbox"/> 出血傾向 <input type="checkbox"/> 先天性疾患 <input type="checkbox"/> その他

発熱最高	3 4 7 8 9 0 1 2 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
℃	

ポリオウイルス検出 の場合記入する	本人のポリオワクチン接種歴	無 不明 1回 2回 有 回数不詳
	最近の接種	年 月 日 記入有
	当該地区における最近の生ポリオワクチン接種	年 月 日 記入有

イ検出の場合記入する インフルエンザウイルス	本人の今期のインフルエンザワクチン接種歴	無 不明 有
	報告機関における株名 () 提出ウイルスHA価 () 使用細胞名・継代数 ()	
	抗原	患者 H I 価 急性期 回復期 記入有

備考欄	(マークした上で本欄に記入すること) 特別記載事項
-----	---------------------------

(註) 検体源がヒトで、検体の由来が不明の場合、河川水⁰¹に、口腔の場合上水⁰²、陰部の場合下水⁰³にそれぞれマークすること。

第8章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について
(課長、室長通知)



健医結発第43号

健医感発第68号

昭和61年11月19日

各 { 都道府県
指定都市
政令市(区) } 衛生主管部(局)長 殿

厚生省保健医療局

結核難病感染症課長

感染症対策室長

結核・感染症サーベイランス事業の実施について

標記については、昭和61年6月9日健医第704号をもって厚生省保健医療局長から通知されたところであるが、さらに下記の事項に御留意の上、本事業の円滑な推進を図られるようお願いする。

記

第1 総括的事項

1 本事業の趣旨

本事業の目的は、上記保健医療局長通知による結核・感染症サーベイランス事業実施要綱（以下「実施要綱」という。）の第1に示されたとおりであるが、従来施策との関連で見ると、本事業は、昭和36年以来実施している「結核登録者に関する定期報告」及び56年7月以来実施している「感染症サーベイランス事業」を発展的に統合するとともに、結核・感染症対策に関し地域の保健医療体制の充実を図るためのものであるため、このような趣旨を踏まえつつ、関係機関の積極的な協力を得て事業の推進に当たられたいこと。

2 今後のシステムの運用と検討

本事業のため昭和62年1月から運用を開始するコンピュータシステムについては、事業開始後の運用実績も踏まえながら、結核に関する情報項目の見直し、感染症に関する対象疾病の追加等の検

討を行うこととするが、おおむね3年間は原則として当初のシステムにより対応する予定であること。

第2 結核のサーベイランスに関する留意事項

1 事業実施時期の取扱い

- (1) 結核に関する情報のうち、新登録患者については昭和62年1月1日から、登録者（全体）については62年12月末日現在から、登録除外者については62年分（同年1月1日から12月末日までの間の登録除外者）から、それぞれ本事業によるサーベイランスを開始するものとする。
- (2) 各月の新登録患者の情報は、当面、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌月10日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月15日までに、オンライン伝送により提供すること。

また、年末現在の登録者（全体）及び年間の登録除外者の情報は、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌年1月20日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月末日までに、オンライン伝送又はフロッピーディスクの送付により提供すること。

- (3) 各月の新登録患者に関する全国情報の中央結核・感染症情報センターからのオンライン還元は、当面、翌月20日までに行うものとする。なお、オンライン還元以外の全国情報については、適宜、書面による月報又は年報（結核の統計）の形で厚生省から提供するものとする。

2 保健所におけるシステムの活用

本事業のため提供されるコンピュータシステムは、結核情報の広域的な収集、解析及び還元の機能にとどまらず、保健所における結核医療対策等の患者管理業務を支援する機能を有しているため、各保健所においてこれらの機能が十分に活用され、結核に関する患者管理の充実が図られるようにすること。

3 プライバシーの保護

結核サーベイランスにおけるプライバシー保護のための措置については、昭和61年11月6日健医結発第39号結核難病感染症課長通知によること。

第3 感染症のサーベイランスに関する留意事項

1 事業実施時期の取扱い

- (1) 感染症に関する患者情報のうち、調査単位を1週間とするもの（小児科・内科定点及び眼科定点）の各年における週の決定方法は、1月1日が日曜日から水曜日間の曜日である場合にはこの日の属する週を第1週とし、1月1日が木曜日から土曜日間の曜日である場合には次の日曜日から始まる週を第1週とするもの（三捨四入方式）とすること。このため、昭和62年においては、1月4日から始まる週を第1週として本事業によるサーベイランスを開始すること。

また、調査単位を月間とする患者情報（病院定点及びS T D定点）並びに病原体検査情報については、昭和62年1月1日から本事業によるサーベイランスを開始すること。

- (2) 患者情報の提供時期については、実施要綱の第5の3に定めるところに従い、下表のとおりであること。

情報区分	患者定点からの情報提供	オンライン伝送		全国情報のオンライン還元
		保健所 →	地方結核・感染症情報センター →	中央結核・感染症情報センター
週単位の患者情報 (小児・内科・眼科)	翌週火曜日まで	水曜日	木曜日午前	金曜日午前
月単位の患者情報 (病院、STD)	翌月3日まで	4日	5日	6日午後

なお、病原体検査情報の提供時期については、実施要綱の第5の3の(2)、(4)、(5)及び(7)のイに定めるところであること。

- (3) 感染症に関する全国情報のうち、患者情報については上記(2)の表に掲げるオンライン還元のほか書面による年報として、病原体検査情報については書面による月報及び年報として、それぞれ厚生省から提供するものとする。

2 患者情報等の調査

- (1) 対象疾病の定義、診断方法等については、別添「感染症サーベイランス対象疾病について」によられたいこと。
- (2) 実施要綱で示した調査表の様式1、様式2、様式3及び様式4の「その他特記事項」欄には、対象疾病について実施された検査、対象疾病以外の感染症の流行等に関し特に注目すべき事項があった場合には、その旨を記載すること。
- (3) 調査票の様式1及び様式3の「予防接種+」欄には、患者数の合計のうち過去に当該疾病の予防接種を受けた人数を記入すること。ただし、インフルエンザ様疾患については、過去半年(6ヶ月)間におけるインフルエンザ予防接種歴によること。
- (4) 本事業による患者定点からの情報提供は、伝染病予防法又は性病予防法に基づく医師の届出とは別個のものであること。
- (5) 検査定点における検体の採取は、全例について実施するものではなく、あくまでも患者の診療上必要な場合に限るものであること。
- (6) 地方衛生研究所は、本事業における病原体検査の業務を実施するとともに、各地方における病原体検査情報の拠点となるものであること。

3 都道府県・指定都市の措置

- (1) 地方結核・感染症情報センター(各都道府県・指定都市)において隣接地域等の患者発生状況を詳細に把握する必要がある場合には、都道府県・指定都市別の全国情報の還元とあわせて、その希望する2都道府県・指定都市分の保健所管内別の患者情報を中央結核・感染症情報セン

ターからオンラインで提供を受けることが可能であること。各都道府県・指定都市においてこの情報提供を希望する都道府県・指定都市名については、別紙の申込書により、あらかじめ感染症対策室まで連絡されたいこと。

- (2) 中央結核・感染症情報センターに伝送された患者情報の修正は、週単位の調査情報については前5週間の伝送分、月単位の調査情報については前月の伝送分まで可能であること。
- (3) 各都道府県・指定都市が選定した保健所管内別の患者定点数の変更が必要な場合には、年毎の調査開始の当初において変更を行うものとし、年の途中での患者定点数の変更は生じないようにされたいこと。

第4 その他の留意事項

1 情報提供期限に関する特例

- (1) 第2の1の(2)及び第3の1の(2)の表に掲げる情報提供の期日が土曜日、日曜日若しくは国民の祝日又は12月29日～1月3日の間の日（以下「休日等」という。）である場合には、情報提供期限は、休日等の翌日まで延期するものとする。
- (2) 結核情報の提供期日と感染症患者情報の提供期日が重なる場合には、感染症患者情報の処理を優先し、結核情報の提供期限を翌日まで延期するものとする。
- (3) 上記(1)、(2)により患者定点、保健所又は地方結核・感染症情報センターのいずれかの段階で情報提供期限が延期された場合には、その日数に応じて事後の機関における情報提供期限も延期するものとする。

2 機器の運用・管理

本事業に用いるコンピュータ（オンラインを含む。）の運用・管理については、この通知に定めるところによるほか、別途配布する「結核・感染症サーベイランスマニュアル」を参照されたいこと。

3 その他

本事業の統計法第8条による総務庁への届出は、厚生省から一括して処理する予定であること。

(別 紙)

感染症サーベイランスにおける他都道府県
指定都市分の患者情報の提供申込書

昭和___年___月___日

都道
_____府県(市)___部(局)___課

<p>提供を希望する対象の 都道府県・指定都市名</p>	<p>1. _____ 都道府縣市</p> <p>2. _____ 都道府縣市</p>
<p>備 考</p>	<p>1. 提供開始時期 昭和___年___月分から</p> <p>2. 申込の区分 新規申込 追加申込(______ 県市分) 変更申込(______ 県市 → _____ 県市)</p>

(別 添)

感染症サーベイランスの対象疾病について

本事業における感染症のサーベイランスは、流行状況の早期把握が診断・治療管理に有効な感染症、発生状況の把握が十分でない新しいタイプの感染症等、その流行・発生の的確な把握が今後の予防対策上特に重要な感染症を対象疾病としている。

以下に26の対象疾病について、把握に際しての基本的な考え方を示す。患者定点医療機関における患者発生件数の把握に際しては、本事業の使命が迅速な情報の収集・還元にあるという観点から、診療時における主として臨床的診断の結果をもって行うことを原則とする。

(1) 麻しん様疾患

麻しん類似の発しん性疾患もしばしばみられるが、本事業の対象とするのは麻しんが目標である。麻しんの疫学的状況は、予防接種の普及により大きく変わりつつあり、その推移を監視する必要がある。診断は臨床状況から通常は容易である。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは⑳の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「麻しん様疾患」として報告し、特記事項欄に「麻しん脳炎〇件」と記載する。

(2) 風 し ん

我が国の風しんは、数年間隔で全国流行を起こしているが、地域的な流行もかなりみられるようになっているので、発生状況を十分に把握する必要がある。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは⑳の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「風しん」として報告し、特記事項欄に「風しん脳炎〇件」と記載する。

(3) 水 痘

水痘は幼児学童を中心とする普遍的な感染症であり、診断は臨床症状から容易である。水痘は学校伝染病としても重要であり、また、免疫不全状態にある者が罹患すると重篤となることから、その予防、院内感染の予防が重視され、サーベイランスの意義が大きい。

带状疱疹しんは、同じウイルスによるものであるが、当対象疾病とはしない。

(4) 流行性耳下腺炎

耳下腺腫脹を主症状とするが、ムンプスウイルスの全身感染症であり、各種臓器に多彩な病変をみる。水痘と並んで幼児学童の主要伝染病である。

不顕性感染が多いことが特徴である。生ワクチンによる予防接種が行われるようになったので、今後の疫学状況の変化に注目する必要がある。

診断は、臨床症状から容易である。

合併症としての髄膜炎、脳炎等は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からはそれぞれ㉑の「感染性髄膜炎」、㉒の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では「流行性耳下腺炎」として報告し、特記事項欄に「ムンプス髄膜炎〇件」

「ムンプス脳炎〇件」と記載する。

(5) 百日せき様疾患

百日せき菌のほか、パラ百日せき菌、アデノウイルス等によっても類似の症状を示すが、百日せき様疾患のほとんどは百日せき菌によるものである。母親からの移行免疫が有効に働かないため、乳児早期から罹患することがある。一般に百日せきの瘵咳期には治療が困難であるが、特に乳児は重篤になりやすく、しばしば肺炎、脳症などを併発するので、早期診断、予防が重要である。改良百日せきワクチンの導入以来、接種率は向上し、患者数も減少しつつあるが、なおかなりの発生が認められるので、その実態を把握する必要がある。

診断は、特徴的な症状及び血液像等の一般検査により容易であるが、菌分離による菌型決定等の検索を進めることも必要である。

(6) 溶連菌感染症

溶連菌感染症のほとんどはA群溶連菌によるもので、多彩な病像を示すが、本事業の対象は咽頭炎、アンギーナ（発しんを伴わないものを含む。）を主体とする。溶連菌感染か否かを臨床的に判定することは困難な場合が多いので、なるべく菌の培養検査により確実な診断をつけることが望ましい。

(7) 異型肺炎

異型肺炎の病原体としては、肺炎マイコプラズマのほか、ウイルス、クラミジア（オーム病）等も挙げられるが、現在の我が国の一般診療においては、異型肺炎の大部分はマイコプラズマ肺炎と考えられ、本事業の対象もマイコプラズマ肺炎を目標とするものである。

マイコプラズマ肺炎と診断するには病原体の分離培養又は抗体検査が必要であるが、早期の情報収集の目的から異型肺炎という病名を取り上げているものである。

(8) 感染性胃腸炎

ウイルス又は細菌による感染性胃腸炎を一括したものであるが、そのうち乳児嘔吐下痢症は(9)でとりあげることにし、本項目には含まないこととする。ウイルスによるものとしては、従来、流行性嘔吐症、流行性下痢症あるいは伝染性下痢症等と呼ばれていた急性胃腸炎があり、病原ウイルスの研究も急速な進歩をみているところである。細菌性のものとしては、サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア、病原大腸菌（組織侵入性、毒素原性、血清型）、腸炎ビブリオ等によるものがある。本症については、特に、病原体分離により実態を明らかにすることが望まれる。

(9) 乳児嘔吐下痢症

乳幼児、特に6カ月から18カ月くらいの月齢に好発する急性の胃腸炎で、従来、仮性小児コレラ、白色便性下痢症、白痢あるいは晩秋嘔吐下痢症等と呼ばれていたものがこれに当たる。病原はロタウイルスによるものが大部分とみられ、特に11月から3月にかけて流行することが多い。

(10) 手足口病

1958年に世界で初めて報告された新しい感染症である。我が国では、1963年に初めての報告があり、1967～68年頃から注目されるようになり、1969～70年の全国的な流行から次第に一般に知られるようになった。最近の我が国では、コクサッキーA群16型又はエンテロウイルス71型によるものが1～2年おきに交互に流行をくりかえし、これにコクサッキーA群10型によるものも少数混じっ

ている。新しい感染症として、今後の流行の推移を十分に監視する必要がある。

診断は特徴的な臨床所見から容易であるが、病原ウイルスの分離、型別等の検査も望まれる。

(11) 伝染性紅斑

最近数年間にわたって全国的に流行がみられ、関心を呼んでいる。このため、本症は軽症の疾病であり合併症もないが、対象疾病として取り上げられたものである。診断は、特徴的な病像から容易である。病原体はまだ分離されていないが、ヒトパルボウイルスが疑われている。

(12) 突発性発しん

2才未満の乳幼児にみられる予後良好の急性発しん性疾患である。病原体は不明であり、流行性に発生することも少ないが、小児の代表的な発しん性疾患ということから対象疾病に取り上げられたものである。

(13) ヘルパンギーナ

コクサッキーウイルスA群による夏期の急性熱性疾患であり、特徴的な口腔内所見をみる。エンテロウイルス感染症は数多くあるが、その代表的な疾病として対象疾病に取り上げられたものである。

(14) インフルエンザ様疾患

インフルエンザはかぜ症候群の代表的疾患で、インフルエンザウイルスの上気道感染によって生じ、急激な発熱、強い全身反応及び咳、咽頭痛等の上気道症状を特徴とする。短期間に、速やかに流行が拡大し、小学生を中心とする小児の罹患率が高く、老人、特に基礎疾患を有する者では、しばしば肺炎などの合併症を起こし重篤となることから重視される。

インフルエンザは、他のウイルスによるかぜ症候群と区別し離れ点があるが、流行状況や発熱を伴う特徴的かつ急激な症状から、これが疑われるものをインフルエンザ様疾患として対象疾病に取り上げられたものである。

インフルエンザウイルスは変異しやすく、特にA型は10～15年毎に大きな変異を起こし、世界的な流行となるので、ウイルス分離による検索が望まれる。

(15) MCLS (川崎病)

本症は、主として4才以下の小児に好発し、発熱、四肢末端の腫脹、不定型発しん、眼球結膜の充血、口唇の紅潮、頸部リンパ節腫脹等を主症状とする疾病である。

本症の原因は不明であるが、我が国における発生が多く、冠状動脈瘤から心血管後遺症（心筋硬塞、弁膜症、心筋炎、心膜炎等）を起こし、また、しばしば流行を起こすことから重視され、対象疾病に加えられたものである。

本症の診断は、厚生省川崎病研究班の診断の手引き（改訂4版、昭和59年9月）を参考とされたい。

なお、心血管後遺症の治療、管理に関する手引き（日本小児科学会誌90巻6号1399-1401頁）も発表されている。

(16) 咽頭結膜熱

アデノウイルスの感染により、発熱、咽頭炎、結膜炎を三主徴とし、夏期に多発する。しばしばプールを介して流行し、プール熱の別名がある。最近のわが国ではアデノウイルス3型、4型、19型が多い。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(17) 流行性角結膜炎

アデノウイルス感染による急性結膜炎で、さらに角膜炎を起こす。最近の我が国では、アデノウイルス4型、8型が多く、その他3型、19型、37型、11型等も分離されている。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(18) 急性出血性結膜炎

エンテロウイルス70型の感染による急性結膜炎で、結膜下出血が高頻度に起こる。アポロ11病の別名がある。数週後、稀に麻痺を起こすことがある。

本症は新しい感染症であり、1969年ガーナに初発し、我が国では1971年の流行以来、発生がみられる。

東南アジアでは、同様の結膜炎をきたす別の病原としてコクサッキーA群24型変異株の存在が知られていたが、1985年我が国にも侵入し沖縄で大流行を起こし、1986年にはその他の地域でも分離報告がみられるようになったので、今後の警戒が必要である。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(19) 感染性髄膜炎（細菌性、無菌性）

臨床所見及び髄液検査により、細菌性髄膜炎と無菌性髄膜炎に区分して報告する。病院における検査で病原体が判明したものは、その結果を添える。検査を院内で実施できない場合は、衛生研究所に検体を送付する等により、積極的に病原体を明らかにすることが望まれる。

原発性のものを対象とし、術後感染あるいは免疫不全状態に併発したものは除外する。

(20) 脳・脊髄炎

脳炎は、日本脳炎や単純ヘルペスウイルス等の直接侵襲によって起こる一時的脳炎と、麻しん等の感染症又は予防接種後に生ずる感染後若しくは接種後脳炎に大別される。

脳症は、諸種の刺激に対する脳の急激な反応といえることができる。感冒等の感染を先行疾患として認めることもあるが、明らかな原因を見出し得ないものも多く、原因不明の急性脳症として一括される。

小児急性脳症の特殊な形としてライ症候群があり、これは肝臓等の諸臓器に著名な脂肪変性を伴う。ライ症候群の診断は、厚生省心身障害研究小児急性脳症研究班の診断の手引き（日本小児科学会誌82巻11号）を参考とされたい。

脳炎と脳症は、臨床的に区別し難いことが多いが、髄液の炎症所見の有無を考慮して判断する。

脊髄炎としては、脊髄症状のみ症例のほか、脊髄症状が主体である脳脊髄膜炎も対象とする。これらの疾病については、十分な病原ウイルス検査を行うことが望まれる。

(21) ウイルス肝炎

肝炎ウイルスが原因と考えられるA型肝炎、B型肝炎及び非A非B型肝炎が対象である。

診断は、既往歴、臨床症状及び抗原・抗体検査により、通常容易である。

なお、B型肝炎、非A非B型肝炎については、感染後短期間のうちに急性症状を呈する症例のほかに、キャリアが経過中に急性肝炎様症状を呈する症例があるが、これらについても対象に含める。

② 淋病様疾患（淋菌感染症）

淋病様症状を呈する疾患には非淋菌感染症もあるが、本事業の対象とするのは淋菌感染症が目標である。淋菌感染症としては、女児の外陰部腫炎、新生児結膜炎等の非性行為感染症もあるが、本事業では性行為感染症としての淋菌感染症を対象としている。

通常、自覚症状が強く、診断は容易であるが、淋菌の検出により確実な診断を行うことが望ましい。

③ 陰部クラミジア感染症

クラミジア・トラコマチスによる陰部感染症を対象とする。

非淋菌性尿道炎の原因の多くがクラミジア・トラコマチスによるものといわれているが、淋菌と同時感染があることにも注意を要する。

一般に自覚症状は軽微なため、症状だけでは診断が困難な場合が多いので、クラミジアの分離あるいは陰部擦過物の塗抹染色等による検索を行うことが望ましい。

④ 陰部ヘルペス

単純ヘルペスウイルス1・2型により引き起こされる陰部感染症である。

単純ヘルペスウイルスによる感染症には、陰部以外の感染症もあるが、本事業では近年注目されている性行為感染症の実態把握を目的としているため、陰部感染症のみを対象とする。

一般的には問診や症状等から診察は容易であるが、硬性下かん、軟性下かん、ベーチェット病との鑑別を要する。ヘルペスウイルスの分離に努めることが望まれる。

再発傾向が強い疾病であるが、再発の場合は再度報告する。

⑤ 尖圭コンジローム

ヒト乳頭腫ウイルスによって引き起こされる。診断は、問診、臨床症状から十分可能である。

ウイルスの分離方法はまだ確立されていない。

⑥ トリコモナス症

腔トリコモナスにより引き起こされる陰部感染症を対象とする。一般的に自覚症状は軽微なことが多いため、直接鏡検等による診断が有用である。

第9章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針



病原体検査指針

1. 病原体検査の対象疾病

感染症サーベイランス事業において病原体検査の対象となる疾病は、(5)百日せき様疾患、(6)溶連菌感染症、(7)異型肺炎、(8)感染性胃腸炎、(9)乳児嘔吐下痢症、(10)手足口病、(13)ヘルパンギーナ、(14)インフルエンザ様疾患、(16)咽頭結膜熱、(17)流行性角結膜炎、(18)急性出血性結膜炎、(19)感染性髄膜炎 ((a)細菌性、(b)無菌性)、(20)脳・脊髄炎 ((a)脳炎、(b)脳症、(c)ライ症候群、(d)脊髄炎)、(22)淋病様疾患 (淋菌感染症)、(23)陰部クラミジア感染症、(24)陰部ヘルペスおよび(26)トリコモナス症であり、検査定点医療機関では、これらの疾病の患者から必要に応じて細菌学のおよびウイルス学的検査のために検体を採取すること。

なお、(1)麻疹様疾患、(2)風しん、(3)水痘、(4)流行性耳下腺炎、(11)伝染性紅斑、(12)突発性発しん、(15)MCL S (川崎病)、(21)ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎、(b)B型肝炎、(c)その他のウイルス肝炎) および(25)尖圭コンジロームについては、主として、臨床診断、必要に応じて抗原抗体検査等によること。

2. 検査材料及び病原体

本事業における病原体検査のために採取すべき検査材料および対象となる病原体は、次表に示す。

対象疾病名	病原体 検出	検査材料	対象となる病原体
(1) 麻疹様疾患		咽頭ぬぐい液	麻疹ウイルス
(2) 風しん		咽頭ぬぐい液	風疹ウイルス
(3) 水痘		咽頭ぬぐい液、水疱内容	水痘-带状疱疹ウイルス
(4) 流行性耳下腺炎		唾液、咽頭ぬぐい液	ムンプスウイルス
(5) 百日せき様疾患	○	鼻咽頭ぬぐい液、喀痰	百日咳菌、パラ百日咳菌
(6) 溶連菌感染症	○	咽頭ぬぐい液	レンサ球菌（A、C、G群）
(7) 異型肺炎	○	喀痰、うがい液	マイコプラズマ・ニューモニエ
(8) 感染性胃腸炎	○	糞便	アデノ、エンテロ、小型球形、 ロタ等のウイルス、 サルモネラ、カンピロバクター エルシニア、大腸菌、コレラ菌 非O1、腸炎ビブリオ等
(9) 乳児嘔吐下痢症	○	糞便	ロタウイルス等
(10) 手足口病	○	咽頭ぬぐい液、糞便、水 疱内容	コクサッキーウイルスA16、コ クサッキーウイルスA10、エン テロウイルス71
(11) 伝染性紅斑		血液	ヒトパルボウイルスB19
(12) 突発性発しん		血液	ヒトヘルペスウイルス6型
(13) ヘルパンギーナ	○	咽頭ぬぐい液、糞便	コクサッキーウイルスA、B
(14) インフルエンザ様疾 患	○	咽頭ぬぐい液、うがい液	インフルエンザウイルス
(15) MCLS（川崎病）			
(16) 咽頭結膜熱	○	咽頭ぬぐい液、糞便、結 膜擦過物	アデノウイルス（3、4型な ど）
(17) 流行性角結膜炎	○	結膜擦過物	アデノウイルス（4、8、19、 37型など）
(18) 急性出血性結膜炎	○	結膜擦過物	エンテロウイルス70、コクサッ キーウイルスA24

対象疾病名	病原体 検出	検査材料	対象となる病原体
(19) 感染性髄膜炎			
(a) 細菌性髄膜炎	○	髄液、脳脊髄組織（剖検時）	髄膜炎菌、インフルエンザ（桿）菌、肺炎球菌、B群レンサ球菌等の細菌、真菌等
(b) 無菌性髄膜炎	○	髄液、血液、糞便、咽頭ぬぐい液、脳脊髄組織（剖検時）	エンテロ、ムンプス等のウイルス等
(20) 脳・脊髄炎	○	髄液、血液、糞便、咽頭ぬぐい液、脳脊髄組織（剖検時）	日本脳炎、単純ヘルペス、麻疹、ポリオ等のウイルス等
(21) ウイルス肝炎			
(a) A型肝炎		糞便	A型肝炎ウイルス
(b) B型肝炎		血液	B型肝炎ウイルス
(c) その他のウイルス肝炎		血液	C型肝炎ウイルス、その他
(22) 淋病様疾患（淋菌感染症）	○	尿道または子宮頸管擦過物・分泌物、肛門直腸ぬぐい液	淋菌
(23) 陰部クラミジア感染症	○	男子初尿・尿道擦過物または子宮頸管擦過物	クラミジア・トラコマチス
(24) 陰部ヘルペス	○	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス（1、2型）
(25) 尖圭コンジローム			ヒト乳頭腫ウイルス
(26) トリコモナス症	○	尿道または子宮頸管擦過物・分泌物	膾トリコモナス

○ 本事業において病原体検査の対象となる疾患

3. 検体の採取・保存・輸送法

検査定点医療機関において患者から検体を採取し、検査機関に搬送する方法は、細菌とウイルスとでは異なるので注意が必要である。

なお、検査材料の取扱いの詳細については、下記を参照、あるいは検査機関（地方衛生研究所）に相談すること。

- (1) 厚生省監修「微生物検査必携第3版」（1987年、日本公衆衛生協会）
細菌・真菌検査及びウイルス・クラミジア・リケッチャ検査の各分冊
- (2) 厚生省微生物検査におけるレファレンスシステムに関する研究班作成
「検査マニュアル」（国立予防衛生研究所）

4. 細菌感染症の場合の検体の採取・輸送法

(1) 糞便

ア 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の糞便を採取する。

イ 排泄直後の糞便をキャリー・ブレイヤー培地または1%食塩加グリセリン保存液に採取する。

ウ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

(2) 鼻咽頭ぬぐい液・咽頭ぬぐい液

ア 滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、輸送培地中（アミー培地等）にその綿棒を深部まで突き刺す。容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締める。

イ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

(3) 髄液、血液

ア 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の検体を採取する。

イ 髄液は0.5mlを無菌的に採取し、ただちに輸送培地（トランスアイソレーション培地等）に接種する。保存・輸送とも常温で行う。

ウ 血液は2～5mlをカルチャーボトルに直接採取し、常温で検査機関に輸送する。

(4) 陰部分泌物および擦過物

ア 分泌物中の白血球や淋菌などを鏡検するためには、外尿道口にスライドグラスを当てて分泌液をつけ、グラム染色用の標本とする。

イ 淋菌の分離培養には、滅菌綿棒で尿道、頸管、直腸等をよくぬぐい、輸送培地中（アミー培地など）にその綿棒を深部まで突き刺す。容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締める。

ウ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

5. ウイルス感染症の場合の検体採取法

(1) 糞便

ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。

イ ウイルス培養検査用には約2g（2ml）を採取する。

ウ 電子顕微鏡法による検査のためには5～10g以上、小型球形ウイルス感染が疑われる場合はできるだけ多く（約50g）採取する。

(2) 咽頭うがい液

生理食塩水等を用い咽頭の奥でよくうがいをさせる。吐き出させたうがい液に等量の保存液（0.5%ウシ血清アルブミンまたは0.5%ゼラチン加細胞培養液あるいは普通ブイヨン等に抗生物質を添加する）を加える。

(3) 鼻咽頭ぬぐい液

滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、滅菌容器に分注した保存液（0.5%ウシ血清アルブミンまたは0.5%ゼラチン加細胞培養液等に抗生物質を添加する）2 mlにその綿棒を浸す。綿棒の柄の部分をはさみ等で切り落として密栓するか、あるいはよく絞った後、綿棒を取り除いて密栓する。

(4) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下眼結膜を強くこする。綿棒を保存液中でよく振とうして擦過物を出来る限り浮遊させた後、綿棒を管壁に押しつけてから取り出して密栓する。

(5) 水疱内溶液

水疱または膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器などで局所を突き穿し内容を吸引するか、または局所を滅菌綿棒でこすり、前記ぬぐい液と同様に処理する。

(6) 陰部分泌物及び擦過物

ア クラミジアの検出には、滅菌綿棒を尿道または子宮頸管に挿入し、ゆっくり回転させて擦過する。蛍光抗体法による抗原検出のためには、スライドガラスの直径1 cm以内の狭い範囲に綿棒を回転させながら検体をこすりつけ、風乾後、冷アセトンで10～15分間固定する。直ちに染色しない場合は、固定後、 -20°C で保存する。分離培養またはELISA法による抗原検出のためには、擦過した綿棒を1.5 mlの保存液（SPG又は2SP）に浸し、前記鼻咽頭ぬぐい液と同様に処理して容器を密栓する。

イ ヘルペスウイルスの検出には、滅菌綿棒で患部を擦過するが、採取直前に患部をアルコールなどで消毒してはならない。前記のクラミジアの場合と同様、蛍光抗体法または分離培養法によって検査する。ただし、分離培養のための検体は、トランスポートメジウム（20%コウシ非働化血清加YLE等）を使用する。

(7) 髄液

無菌的に1～5 ml髄液を採取して、滅菌容器にいれ密栓する。

6. ウイルス検査検体の保存及び輸送法

(1) 検体は、できるだけ速やかに検査機関に搬送する。

(2) 検体採取当日あるいは翌日に検査可能な場合は水冷して保存・輸送する。

(3) やむを得ず長時間保存する場合は、密封および凍結可能な容器に入れ、ドライアイスアセトン、ドライアイスアルコール又は液体窒素で急速に凍結した後、ドライアイスまたは冷凍庫（ -25°C 以下、できれば -70°C 以下が望ましい）で凍結保存する。

(4) 凍結して輸送する場合は、断熱性の搬送用コンテナに入れ、ドライアイスまたは寒剤（例えば氷75%+食塩25%）を使用し、輸送中に融解しないようにすること。

- (5) 保存・輸送にドライアイスを使用する場合は、CO₂ ガスが容器内部に侵入してpHが低下するのを防ぐため、検体容器はビニールテープでシールして完全に密封するよう十分注意する。

7. 検査情報報告書の記入要領

病原微生物検出情報事務局作成「病原微生物検出報告書記入の手引き」（国立予防衛生研究所）を参照する。

第10章 < 資料編 >

1. 平成6年都道府県別・男女別人口（日本人人口）
2. 平成6年年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口）
3. 年次別人口
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）
5. 同（届出伝染病）
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和61～平成7年）
7. インフルエンザ様疾患週別発生状況
8. インフルエンザ様疾患週別発生状況（都道府県・指定都市別。最終報 6.10.30～7.4.22）
9. 平成6年性病患者数・り患率（人口10万対）、病類・年次別
10. 平成6年性病患者数、病類別・都道府県別
11. 平成6年梅毒発生状況、月別
12. 平成6年件数比対突発性発疹（週報対象疾病、週別）

1. 平成6年都道府県別・男女別人口（日本人人口）

（単位：千人）

都道府県	総数	男	女	都道府県	総数	男	女
全 国	124,069	60,839	63,230	徳 島 県	828	393	435
北 海 道	5,666	2,724	2,943	香 川 県	1,024	492	532
青 森 県	1,469	695	773	愛 媛 県	1,506	711	795
岩 手 県	1,414	678	736	高 知 県	813	381	431
宮 城 県	2,295	1,125	1,170	福 岡 県	4,868	2,325	2,543
秋 田 県	1,213	576	637	佐 賀 県	878	415	463
山 形 県	1,251	603	647	長 崎 県	1,544	726	819
福 島 県	2,122	1,034	1,088	熊 本 県	1,847	872	975
茨 城 県	2,922	1,461	1,462	大 分 県	1,229	580	649
栃 木 県	1,962	976	986	宮 崎 県	1,171	552	619
群 馬 県	1,981	979	1,002	鹿 児 島 県	1,784	835	950
埼 玉 県	6,659	3,375	3,283	沖 縄 県	1,254	615	639
千 葉 県	5,724	2,892	2,832	(13大都市)			
東 京 都	11,561	5,793	5,768	東京都区部	8,022	3,991	4,031
神 奈 川 県	8,122	4,156	3,965	札 幌 市	1,745	839	905
新 潟 県	2,477	1,202	1,276	仙 台 市	959	474	485
富 山 県	1,119	538	580	千 葉 市	854	433	421
石 川 県	1,169	564	605	横 浜 市	3,301	1,685	1,616
福 井 県	822	400	422	川 崎 市	1,202	632	570
山 梨 県	866	425	441	名 古 屋 市	2,153	1,076	1,077
長 野 県	2,168	1,055	1,113	京 都 市	1,448	700	748
岐 阜 県	2,078	1,088	1,070	大 阪 市	2,575	1,264	1,311
静 岡 県	3,699	1,823	1,875	神 戸 市	1,519	730	789
愛 知 県	6,750	3,384	3,365	広 島 市	1,106	542	564
三 重 県	1,816	881	935	北 九 州 市	1,019	483	536
滋 賀 県	1,260	620	640	福 岡 市	1,275	619	656
京 都 府	2,560	1,244	1,316				
大 阪 府	8,538	4,200	4,338				
兵 庫 県	5,435	2,630	2,806				
奈 良 県	1,415	682	733				
和 歌 山 県	1,078	512	565				
鳥 取 県	613	293	320				
島 根 県	769	367	402				
岡 山 県	1,930	928	1,002				
広 島 県	2,856	1,388	1,468				
山 口 県	1,546	731	815				

注：13大都市については総人口。

資料：「平成6年10月1日現在推計人口」（平成7年3月総務庁統計局刊）。13大都市については、「人口推計月報平成7年3月」（総務庁統計局刊）による。

2. 平成6年 年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口）

（単位：千人）

年齢階級	総数	男	女
総数	124,069	60,839	63,230
0～4歳	6,005	3,083	2,922
5～9	6,683	3,426	3,257
10～14	7,595	3,892	3,703
15～19	8,812	4,522	4,290
20～24	9,880	5,060	4,821
25～29	8,530	4,324	4,206
30～34	7,771	3,926	3,844
35～39	7,812	3,937	3,875
40～44	9,418	4,724	4,694
45～49	9,915	4,961	4,954
50～54	9,017	4,462	4,554
55～59	7,818	3,831	3,987
60～64	7,294	3,518	3,776
65～69	6,204	2,889	3,315
70～74	4,472	1,808	2,664
75～79	3,134	1,218	1,917
80～84	2,238	807	1,431
85～89	1,053	339	714
90歳以上	418	112	306

資料：「平成6年10月1日現在推計人口」（平成7年3月総務庁統計局刊）

2. 年次別人口

昭和 22 年	*	78,101,473
25	*	83,199,637
26		84,573,000
27		85,852,000
28		87,033,000
29		788,293,000
30	*	89,275,529
31		90,259,000
32		91,088,000
33		92,010,000
34		92,971,000
35	*	93,418,501
36		94,285,000
37		95,178,000
38		96,156,000
39		97,186,000
40	*	98,274,961
41		99,056,000
42		99,637,000
43		100,794,000
44		102,022,000
45	*	103,119,447
46		104,345,000
47		105,742,000
48		108,079,000
49		109,410,000
50	*	111,251,507
51		112,420,000
52		113,499,000
53		114,511,000
54		115,465,000
55	*	116,320,358
56		117,204,000
57		118,008,000
58		118,786,000
59		119,523,000
60	*	120,265,700
61		120,946,000
62		121,535,000
63		122,026,000
平成 1 年		122,460,000
2	*	122,721,397
3		123,102,000
4		123,476,000
5		123,788,000
6		124,069,000

注：*印は国勢調査人口。昭和41年までは総人口。昭和42年以降は日本人人口。昭和48年以降は沖縄県を含む。

5. 伝染病患者数・死者数（届出伝染病）

疾病 年次	インフルエンザ		狂犬病		炭疽		伝染性下痢		百日咳		麻疹		マラリア		つがひ		フィリリア		回帰熱		針	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
1946	271	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
47	22	16,099	1,003	22	18	13	2	—	152,072	17,001	181,309	20,333	1,625	2,221	11,825	458	—	13	—	10	363,758	42,617
48	23	2,148	515	43	40	4	0	687	53,508	4,746	55,234	5,838	1,978	2,136	4,953	274	—	50	—	—	119,789	13,328
49	24	2,927	524	74	73	1	0	789	126,110	9,105	134,846	12,689	2,163	1,950	3,716	120	—	4	—	2	300,421	24,248
50	25	39,424	1,250	57	63	2	0	91	122,798	8,428	53,238	3,745	1,915	1,550	1,018	73	118	5	100	—	221,659	15,179
51	26	5,352	747	13	13	2	0	1,520	78,612	3,908	181,668	9,038	1,725	1,438	480	38	100	1	71	64	270,347	15,243
52	27	1,634	298	5	8	0	0	147	56,868	2,425	57,502	3,063	1,438	1,353	282	38	97	0	40	55	117,953	7,239
53	28	89,342	2,659	3	3	1	59	—	67,028	1,830	71,805	3,309	1,044	1,020	337	19	74	2	55	61	264,562	1,207
54	29	4,444	300	1	1	3	1	109	14,134	401	60,271	2,258	980	887	58	20	43	0	81	54	144,332	6,584
55	30	16,639	539	0	0	0	0	424	18,574	332	68,153	2,361	996	869	47	12	38	0	98	57	94,261	4,160
56	31	24,991	543	1	1	0	0	—	29,112	340	65,868	2,772	945	755	33	14	41	0	61	61	1,070,230	11,689
57	32	863,105	7,735	0	0	0	0	37	29,946	478	29,951	974	853	648	28	13	35	1	122	48	93,428	4,138
58	33	32,944	1,973	0	0	3	3	45	9,742	178	75,417	1,882	853	633	18	10	40	0	39	50	105,844	3,759
59	34	19,401	1,001	0	0	5	3	226	3,890	65	43,395	1,346	820	605	16	10	53	0	59	44	196,364	6,084
60	35	142,692	4,012	0	0	2	0	—	5,225	48	39,182	976	760	588	22	6	109	0	80	38	157,267	3,247
61	36	11,030	1,593	0	0	0	0	47	11,552	117	63,809	1,112	707	498	18	5	72	0	1,536	31	552,477	8,777
62	37	474,723	7,014	0	0	2	0	58	4,132	61	38,141	779	667	485	16	7	39	0	126	32	43,898	1,591
63	38	774	226	0	0	1	0	2	1,157	1,157	52,494	847	641	443	10	5	19	0	639	25	165,176	1,945
64	39	110,204	609	0	0	0	0	1	2,362	92	37,768	588	542	384	6	3	8	0	114	33	450,241	6,084
65	40	609,391	5,024	0	0	22	0	2	3,136	13	52,991	671	453	318	15	4	13	0	14	28	98,062	1,420
66	41	41,437	383	0	0	1	0	2	820	6	21,157	210	300	12	3	6	0	19	15	0	77,759	900
67	42	59,321	365	0	0	4	0	10	4,600	7	43,060	563	338	249	19	8	5	0	13	3	183,870	2,840
68	43	139,381	2,093	0	0	0	0	13	1,078	4	22,178	321	320	231	18	1	2	0	61	12	138,472	2,485
69	44	129,806	1,918	0	0	3	0	6	855	5	31,248	556	243	180	17	4	6	0	12	4	206,575	4,437
70	45	173,871	3,707	1	0	2	1	20	2,508	20	31,647	232	109	85	30	1	10	0	19	7	224,091	2,013
71	46	39,474	631	0	0	1	0	1	5,420	20	18,081	138	72	37	3	3	0	24	6	0	46,615	1,681
72	47	59,294	856	0	0	1	0	1	2,364	2	27,098	376	183	133	23	2	3	0	37	0	355,914	3,034
73	48	201,034	1,503	0	0	3	0	6	3,624	4	22,416	307	175	123	43	5	10	0	4	8	22,121	1,723
74	49	22,203	1,151	0	0	2	0	1	1,084	5	24,002	417	155	105	33	1	12	0	24	6	68,805	802
75	50	36,250	1,391	0	0	0	0	5	2,508	20	31,647	232	109	85	30	1	10	0	19	7	46,615	1,681
76	51	321,601	2,654	0	0	0	0	5	5,420	20	18,081	138	72	37	3	3	0	24	6	0	355,914	3,034
77	52	136,427	682	0	0	0	0	7	3,624	20	18,081	138	72	37	3	3	0	24	6	0	222,063	931
78	53	119,912	707	0	0	0	0	4	3,624	32	34,305	181	74	63	23	4	6	1	5	0	163,906	398
79	54	12,524	136	0	0	0	0	4	13,105	41	18,666	80	59	51	29	1	94	1	2	0	44,880	313
80	55	86,744	718	0	0	0	0	24	5,033	18	13,219	50	50	45	55	6	212	4	3	0	85,339	631
81	56	19,910	189	0	0	0	0	0	3,338	12	21,471	52	41	30	41	3	368	2	4	0	45,223	318
82	57	72,136	602	0	0	1	0	3	2,632	1	6,716	24	36	28	49	4	508	0	1	5	82,834	862
83	58	143,751	751	0	0	0	0	58	2,459	12	7,281	47	58	44	54	2	672	1	1	0	36,724	656
84	59	17,692	131	0	0	1	0	18	1,114	5	12,238	90	42	31	68	1	957	3	2	0	32,950	323
85	60	63,572	523	0	0	0	0	0	3,988	7	2,810	36	43	28	56	2	885	3	1	0	68,805	802
86	61	14,298	280	0	0	0	0	0	1,037	5	6,324	68	62	22	54	1	763	5	0	3	58,205	502
87	62	5,759	121	0	0	0	0	3	309	5	3,872	96	50	19	45	1	804	0	1	1	68,805	802
88	63	17,659	92	0	0	0	0	0	3,872	5	3,109	78	53	17	55	1	608	3	1	0	13,443	247
89	64	11,508	121	0	0	0	0	0	439	5	3,109	78	53	17	55	1	608	3	1	0	22,184	287
90	2	25,021	446	0	0	0	0	0	229	1	1,753	34	42	11	57	2	754	0	2	0	14,345	169
91	3	5,860	100	0	0	0	0	0	563	4	3,253	47	26	53	47	26	53	0	2	0	29,306	537
92	4	6,054	177	0	0	0	0	0	438	2	5,432	39	34	20	58	1	941	3	0	2	12,886	193
93	5	16,655	519	0	0	0	0	0	331	1	2,250	14	33	14	58	0	704	4	0	0	9,498	213
94	6	2,404	65	0	0	2	1	2	131	2	2,002	14	33	14	58	0	704	4	0	0	19,594	554
99	—	—	—	0	0	2	1	0	145	3	1,786	11	44	11	74	3	652	4	0	0	5,088	99

(単位:人)

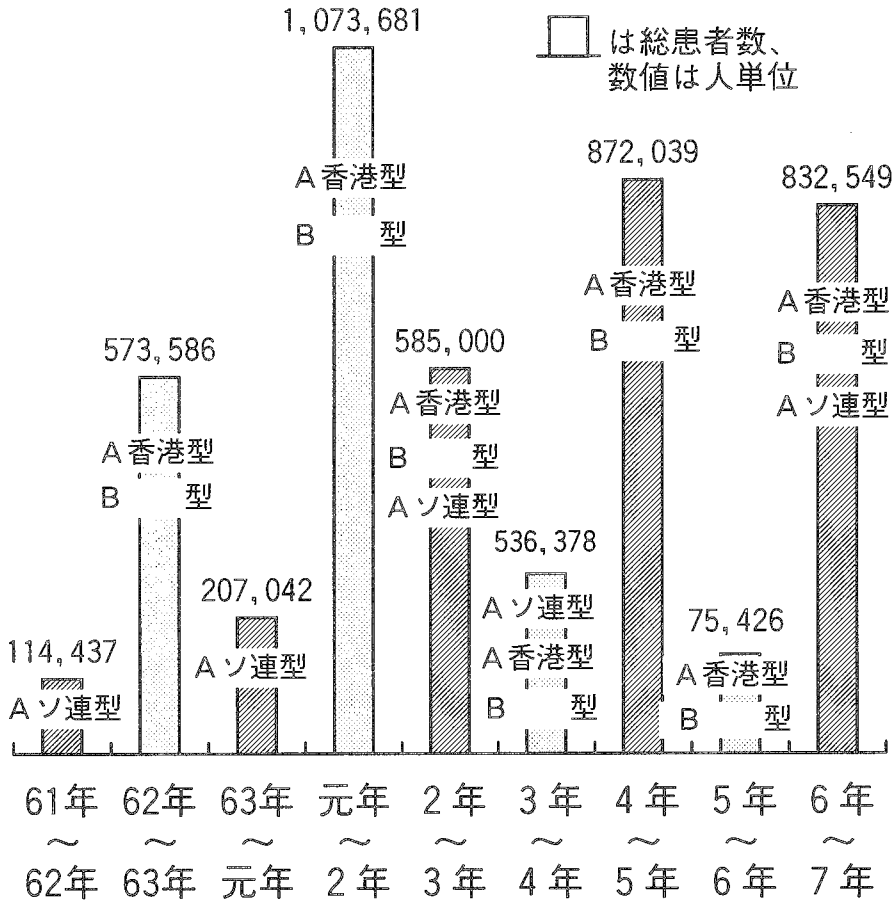
(注) 〇欄については、患者・死者とみなし、昭和47年から沖縄県分を含む。

(資料) 昭和20、21年は患者数、死者数とも厚生省「衛生年報」により、昭和22年以降の患者数は厚生省「伝染病統計」、死者数は厚生省「人口動態統計」による。

〇患者数は疑いの、死者数は、疑似、原因も含む。計数不明が「—」である。

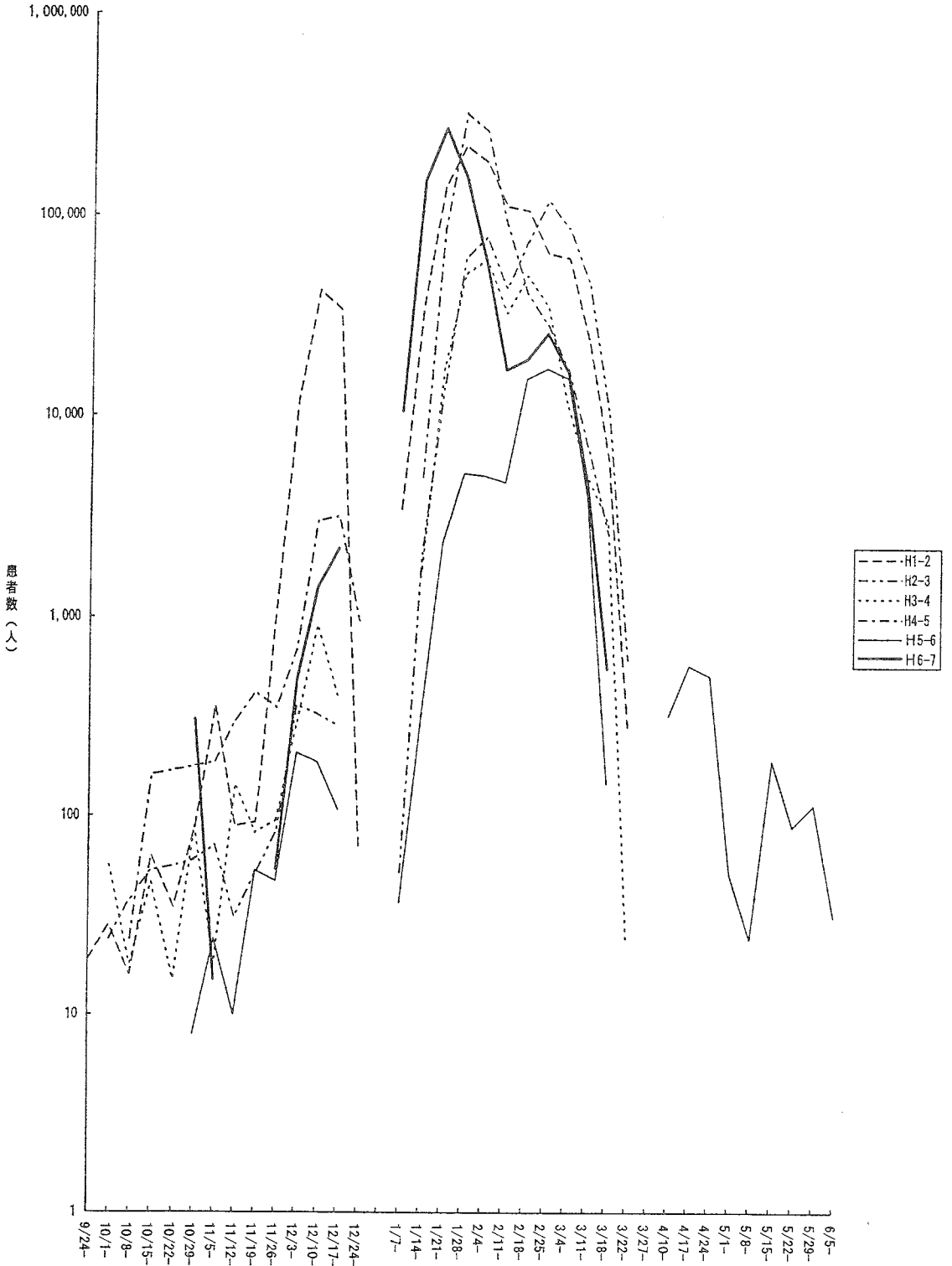
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和61年～平成7年）

インフルエンザ様疾患発生状況（年次別）



（備考） 疾病発生数は、保育所、幼稚園、小学校、中学校等が対象である。

7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（年次別週別）



8. インフルエンザ様疾患発生報告（最終報）

累計6.10.30-7. 4.22

	施設数		休校数		学年閉鎖		学級閉鎖		在籍者数		患者数		欠席者数		初発 年月日	ウイルス分布状況		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計		Aソ連	A香港	B型
北海道	0	2170	0	378	0	700	1	1092	63	291409	48	173657	14	60694	6.10.29	6.12.22	7. 2. 9	7.2. 6
青森	0	177	0	82	0	59	42	49121	0	49121	24807	8890	7. 1. 20				7. 2. 9	
岩手	0	90	0	32	0	43	15	7754	0	7754	4255	2021	7. 1. 20				7. 2. 1	
宮城	0	32	0	4	0	13	15	2323	0	2323	1365	668	7. 1. 18				7. 1. 25	
秋田	0	90	0	32	0	42	16	12992	0	12992	7665	3286	7. 1. 23				7. 1. 27	7.2.17
山形	0	211	0	86	0	88	37	29889	0	29889	14457	4841	7. 1. 11				7. 1. 17	
福島	0	12	0	0	0	0	12	440	0	440	265	174	7. 1. 19					
茨城	0	28	0	7	0	2	19	3388	0	3388	1315	771	7. 1. 18				7. 2. 15	7.1.30
栃木	0	14	0	1	0	8	5	916	0	916	561	338	7. 1. 24				7. 2. 13	7.3. 9
群馬	0	202	0	3	0	38	161	9246	0	9246	4824	2923	7. 1. 12				7. 1. 26	
埼玉	0	1081	0	4	0	38	1039	55589	0	55589	21798	16223	6.11.29				7. 1. 17	
千葉	0	80	0	1	0	8	71	5292	0	5292	2794	1605	7. 1. 12				7. 1. 20	
東京	0	2159	0	9	0	36	2118	94430	0	94430	60572	25430	6.12. 6				7. 1. 27	
神奈川	0	1286	0	9	0	54	1223	57295	0	57295	32811	14424	6.11.10				7. 1. 18	
新潟	0	738	0	131	0	271	336	98003	0	98003	47897	18932	6.12.16				7. 1. 19	
富山	0	83	0	3	0	50	30	31746	0	31746	10332	3722	7. 1. 13				7. 1. 23	7.2.27
石川	0	174	0	23	0	93	58	13458	0	13458	8138	3349	7. 1. 17				7. 1. 30	7.3.10
福井	0	69	0	17	0	40	12	8640	0	8640	4720	2000	7. 1. 13				7. 1. 25	
山梨	0	92	0	5	0	51	36	6226	0	6226	3872	1837	7. 1. 17				7. 1. 20	
長野	0	9	0	3	0	4	2	2302	0	2302	1315	692	7. 1. 17				7. 1. 23	
岐阜	0	277	0	13	0	86	178	14603	0	14603	9023	4120	6.12. 5				7. 1. 11	
静岡	0	20	0	0	0	0	20	1370	0	1370	961	508	7. 1. 10				7. 1. 19	7.2. 7
愛知	0	129	0	12	0	38	79	8406	0	8406	4632	2204	7. 1. 10				7. 1. 17	7.2. 7
三重	0	663	0	20	0	201	442	35212	0	35212	21771	9473	6.12.13				7. 3. 1	
滋賀	0	528	0	17	0	97	414	47491	0	47491	27764	13346	6.11.25				7. 1. 18	
京都	0	508	0	23	0	147	338	35885	0	35885	18715	9317	6.12.14				7. 2. 9	
大阪	0	1793	0	21	0	164	1608	133798	0	133798	61333	34709	6.12. 2				7. 1. 18	
兵庫	0	603	0	40	0	146	417	40653	0	40653	21691	11452	6.12.12				6.12.21	
奈良	0	432	0	19	0	49	370	33331	0	33331	15246	9443	6.12.12					
和歌山	0	531	0	50	0	204	277	32977	0	32977	19459	9216	6.12.12				6.12.15	
鳥取	0	104	0	15	0	48	41	11513	0	11513	5409	2584	7. 1. 13					
島根	0	499	0	52	0	205	242	33180	0	33180	18183	8514	7. 1. 11				7. 1. 17	
岡山	0	369	0	37	0	153	199	23636	0	23636	13743	6817	6.12.15				7. 1. 23	7.3.16
広島	0	294	0	49	0	131	114	20080	0	20080	11900	5240	6.12. 7				6.12.22	7.2.10
山口	0	412	0	59	0	169	184	34953	0	34953	19890	9615	7. 1. 9				7. 1. 30	
徳島	0	33	0	3	0	19	11	2644	0	2644	1063	985	7. 1. 11					
香川	0	47	0	1	0	21	25	1668	0	1668	618	618	7. 1. 12				7. 1. 20	
愛媛	0	53	0	17	0	33	3	11355	0	11355	5225	2369	7. 1. 17				7. 1. 20	
高知	0	390	0	78	0	185	127	24738	0	24738	17180	7716	7. 1. 11					
福岡	0	648	0	37	0	165	446	54363	0	54363	31012	14015	7. 1. 12				7. 1. 13	
佐賀	0	40	0	3	0	11	26	3451	0	3451	2232	1193	7. 1. 12	7.2.15			7. 1. 26	
長崎	0	38	0	3	0	13	22	1981	0	1981	1397	676	7. 1. 12				7. 1. 25	7.2. 8
熊本	0	344	0	49	0	98	197	37737	0	37737	21990	9366	6.12.22				7. 1. 20	
大分	0	221	0	32	0	121	68	16008	0	16008	10137	4563	7. 1. 12				7. 1. 18	
宮崎	0	16	0	0	0	6	10	55745	0	55745	21607	8936	7. 1. 12				7. 1. 31	
鹿児島	0	254	0	57	0	81	116	37939	0	37939	23002	10798	7. 1. 13				7. 1. 27	
沖縄	0	6	0	0	0	2	4	418	0	418	148	134	7. 1. 18					
計	0	18069	0	1527	0	4225	112317	631535564	48832549	14370765								
昨年同月	15	2883	2	84	4	304	92444	827126008	56973883	26133403				(H5.10.31~H6. 4.23)				
札幌	0	303	0	20	0	60	223	66093	0	66093	40863	14693	7. 1. 20					
仙台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
千葉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
横濱	0	14	0	0	0	3	11	762	0	762	558	328	7. 1. 18					
川崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
名古屋	0	14	0	0	0	3	11	762	0	762	558	328	7. 1. 18					
京都	0	3	0	0	0	0	3	112	0	112	57	45	7. 1. 26					
大阪	0	48	0	2	0	5	41	4244	0	4244	2072	1125	7. 1. 12				7. 1. 15	
神戸	0	31	0	0	0	3	28	2308	0	2308	1196	617	7. 1. 13					
福岡	0	18	0	0	0	1	17	658	0	658	437	222	7. 1. 12				7. 1. 17	
北九州	0	17	0	0	0	4	13	4417	0	4417	291	247	7. 1. 13					
大分	0	91	0	1	0	12	78	4417	0	4417	1923	1432	6.12.14				6.12.19	
宮崎	0	4	0	0	0	0	4	158	0	158	56	56						7.3. 8
鹿児島	0	13	0	0	0	1	12	9402	0	9402	2818	1221	7. 1. 12				7. 1. 19	
北九州	0	255	0	10	0	64	181	24417	0	24417	14862	5496	7. 1. 13					
福岡	0	26	0	7	0	2	17	3049	0	3049	1659	803	7. 1. 13				7. 1. 27	

(参考) 調査対象外でのウイルス分離状況

注：累計は前報までの修正数を含む

大阪府	6.12.15	長野県	7. 1.18	宮城県	7. 2. 3	(B型)	山形県	6.12. 9	大阪府	7. 2.10	(Aソ連型)	大阪府	6.10.18
愛知県	7. 1. 4	長崎県	7. 1.18	岩手県	7. 2.10	北九州市	6.12.28	佐賀県	7. 2.15	千葉県	7. 1.31	千葉県	7. 1.31
静岡県	7. 1. 5	大分県	7. 1.18	福岡市	7. 2.10	大阪府	7. 1.13	長崎県	7. 2.16	佐賀県	7. 2. 8	佐賀県	7. 2. 8
北九州市	7. 1. 5	茨城県	7. 1.19	滋賀県	7. 2.20	大分県	7. 1.18	京都府	7. 2.20	川崎市	7. 2.15	川崎市	7. 2.15
大阪市	7. 1. 6	新潟県	7. 1.19			川崎市	7. 1.25	富山県	7. 2.21	山形県	7. 2.16	山形県	7. 2.16
山形県	7. 1. 9	静岡県	7. 1.19			徳島県	7. 1.27	兵庫県	7. 2.21	兵庫県	7. 3.16	兵庫県	7. 3.16
徳島県	7. 1.12	青森県	7. 1.20			山形県	7. 1.30	奈良県	7. 2.22				
横浜市	7. 1.12	福島県	7. 1.23			新潟県	7. 1.30	福岡市	7. 2.22				
神戸市	7. 1.12	三重県	7. 1.24			高知県	7. 1.30	石川県	7. 2.13				
富山県	7. 1.13	京都市	7. 1.24			宮城県	7. 2. 6	鹿児島県	7. 3. 1				
兵庫県	7. 1.13	秋田県	7. 1.25			千葉県	7. 2. 7	福岡市	7. 3. 6				
鹿児島県	7. 1.13	沖縄県	7. 1.25			長野県	7. 2. 7	青森県	7. 3.15				
高知県	7. 1.15	佐賀県	7. 1.26			静岡県	7. 2. 7	滋賀県	7. 3.16				
千葉県	7. 1.17	石川県	7. 1.30			横浜市	7. 2. 9						
川崎市	7. 1.18	奈良県	7. 1.30			岩手県	7. 2.10						

9. 平成6年性病患者数・り患数（人口10万対）、病類・年次別

昭和25年～平成6年

年次		総数		梅毒		りん病		軟性下かん		そけいりんば 肉芽しゅ症	
		患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
1950	昭和25年	316,044	379.9	121,461	146.0	178,273	214.3	15,280	19.0	490	0.6
51	26	271,024	320.5	77,044	91.1	177,774	210.2	15,903	18.8	303	0.4
52	27	224,315	261.3	50,528	58.9	158,670	184.8	14,909	17.4	208	0.2
53	28	191,856	220.4	38,721	44.5	140,458	161.4	12,514	14.4	163	0.2
54	29	184,115	208.5	33,829	38.3	141,416	160.2	8,745	9.9	125	0.1
55	30	167,950	188.1	28,673	32.1	134,571	150.7	4,636	5.2	70	0.1
56	31	144,273	159.9	24,323	26.9	116,842	129.5	3,068	3.4	40	0.0
57	32	106,447	116.9	18,011	19.8	86,195	94.6	2,216	2.4	25	0.0
58	33	38,324	41.7	13,211	14.4	24,367	26.5	733	0.8	13	0.0
59	34	21,710	23.4	11,468	12.3	9,970	10.7	266	0.3	6	0.0
1960	35	19,086	20.4	10,126	10.8	8,736	9.4	214	0.2	10	0.0
61	36	13,889	14.7	7,313	7.8	6,364	6.7	207	0.2	5	0.0
62	37	11,687	12.3	6,301	6.6	5,125	5.4	256	0.3	5	0.0
63	38	10,154	10.6	5,761	6.0	4,166	4.3	221	0.2	6	0.0
64	39	9,540	9.8	5,326	5.5	4,041	4.2	169	0.2	4	0.0
65	40	10,849	11.0	6,001	6.1	4,663	4.7	179	0.2	6	0.0
66	41	18,071	18.2	10,821	10.9	6,951	7.0	288	0.3	11	0.0
67	42	24,125	24.1	11,755	11.8	11,874	11.8	490	0.5	6	0.0
68	43	18,758	18.5	8,848	8.7	9,592	9.5	316	0.3	2	0.0
69	44	17,641	17.2	7,767	7.6	9,645	9.4	226	0.2	3	0.0
1970	45	14,641	14.0	6,138	5.9	8,349	8.0	151	0.1	3	0.0
71	46	12,547	11.8	5,105	4.8	7,299	6.9	137	0.1	6	0.0
72	47	12,707	11.9	5,449	5.1	7,097	6.7	157	0.1	4	0.0
73	48	12,795	11.8	5,281	4.9	7,375	6.8	138	0.1	1	0.0
74	49	10,340	9.4	4,165	3.8	6,047	5.5	126	0.1	2	0.0
75	50	8,860	7.9	3,635	3.2	5,127	4.6	97	0.1	1	0.0
76	51	8,392	7.4	3,284	2.9	5,037	4.5	69	0.1	2	0.0
77	52	7,949	7.0	3,026	2.7	4,858	4.3	63	0.1	2	0.0
78	53	8,083	7.0	2,874	2.5	5,130	4.5	76	0.1	3	0.0
79	54	9,114	7.8	2,444	2.1	6,581	5.7	88	0.1	1	0.0
1980	55	9,819	8.4	2,081	1.8	7,661	6.5	75	0.1	2	0.0
81	56	10,490	8.9	1,627	1.4	8,777	7.4	86	0.1	-	-
82	57	12,166	10.2	1,668	1.4	10,409	8.8	89	0.1	-	-
83	58	14,055	11.8	1,687	1.4	12,291	10.3	74	0.1	3	0.0
84	59	15,268	12.7	1,642	1.4	13,511	11.2	106	0.1	9	0.0
85	60	13,446	11.1	1,904	1.6	11,443	9.5	94	0.1	5	0.0
86	61	12,609	10.4	2,598	2.1	9,915	8.1	95	0.1	1	0.0
87	62	9,529	7.8	2,928	2.4	6,528	5.3	72	0.1	1	0.0
88	63	8,503	6.9	2,530	2.1	5,931	4.8	34	0.0	8	0.0
89	平成元年	7,610	6.2	2,108	1.7	5,439	4.4	54	0.0	9	0.0
1990	2	7,584	6.1	1,877	1.5	5,646	4.6	53	0.0	8	0.0
91	3	7,095	5.7	1,494	1.2	5,567	4.5	22	0.0	12	0.0
92	4	4,533	3.6	1,055	0.8	3,465	2.8	12	0.0	1	0.0
93	5	2,538	2.0	804	0.6	1,724	1.4	9	0.0	1	0.0
94	6	2,118	1.7	666	0.5	1,448	1.2	4	0.0	-	-

注：昭和47年以前には沖縄県を含まない。

資料：厚生省「伝染病統計」

10. 平成6年性病患者数、病類別・都道府県別

都道府県	総数	梅毒	りん病	軟性下かん	そけいりんば 肉芽しゅ症
北海道	2, 118	666	1, 448	4	—
青森	232	17	215	—	—
岩手	13	7	6	—	—
宮城	85	—	85	—	—
秋田	—	—	—	—	—
山形	1	1	—	—	—
福島	22	3	19	—	—
茨城	1	1	—	—	—
栃木	3	3	—	—	—
群馬	56	5	51	—	—
埼玉	3	2	1	—	—
千葉	13	4	9	—	—
東京都	3	1	2	—	—
神奈川県	853	294	559	—	—
新潟	135	38	95	2	—
富山	17	11	6	—	—
石川	—	—	—	—	—
福井	13	9	4	—	—
山梨	42	42	—	—	—
長野	13	10	3	—	—
岐阜	—	—	—	—	—
静岡県	1	1	—	—	—
愛知県	57	9	47	1	—
三重	—	—	—	—	—
滋賀	—	—	—	—	—
京都	52	29	23	—	—
大阪	45	28	17	—	—
兵庫県	66	42	24	—	—
岡山	1	1	—	—	—
広島	8	1	7	—	—
山口	4	4	—	—	—
徳島	—	—	—	—	—
香川県	71	10	61	5	—
愛媛	9	8	1	1	—
高知県	64	13	51	—	—
福岡	3	3	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—
長門	39	33	6	—	—
熊本	—	—	—	—	—
大分	86	22	64	—	—
宮崎	—	—	—	—	—
鹿児島	2	—	2	—	—
沖縄	4	1	3	—	—
	9	3	6	—	—
	11	2	9	—	—
	39	1	37	1	—
	42	7	35	—	—

資料：厚生省「伝染病統計」

11. 平成6年梅毒発生状況、月別

		初 期	第 2 期	早期潜伏	後期潜伏	晩 期	先 天 性	不 詳	総 数
1 月	男	4	6	10	5	3	0	10	38
	女	6	1	7	7	3	1	4	29
	計	10	7	17	12	6	1	14	67
2 月	男	5	0	4	3	2	0	13	27
	女	1	2	1	1	1	0	9	15
	計	6	2	5	4	3	0	22	42
3 月	男	5	1	2	9	0	0	14	31
	女	7	1	1	5	1	0	8	23
	計	12	2	3	14	1	0	22	54
4 月	男	3	0	3	4	12	1	10	33
	女	4	0	1	6	3	0	8	22
	計	7	0	4	10	15	1	18	55
5 月	男	7	1	5	4	4	1	10	32
	女	5	1	5	2	5	0	8	26
	計	12	2	10	6	9	1	18	58
6 月	男	5	4	3	0	7	0	10	29
	女	1	1	3	1	1	1	6	14
	計	6	5	6	1	8	1	16	43
7 月	男	8	3	1	2	8	0	14	36
	女	3	2	3	1	2	0	12	23
	計	11	5	4	3	10	0	26	59
8 月	男	10	1	1	4	8	1	10	35
	女	7	2	1	2	2	2	8	24
	計	17	3	2	6	10	3	18	59
9 月	男	14	2	0	2	4	2	12	36
	女	3	0	3	1	1	0	10	18
	計	17	2	3	3	5	2	22	54
10 月	男	8	2	2	1	12	1	10	36
	女	1	1	4	3	3	1	15	28
	計	9	3	6	4	15	2	25	64
11 月	男	9	7	5	4	5	1	19	50
	女	1	1	3	5	4	1	4	19
	計	10	8	8	9	9	2	23	69
12 月	男	12	1	4	1	1	0	7	26
	女	2	0	2	2	0	1	9	16
	計	14	1	6	3	1	1	16	42
総 数	男	90	28	40	39	66	7	139	409
	女	41	12	34	36	26	7	101	257
	計	131	40	74	75	92	14	240	666

資料：厚生省「伝染病統計」

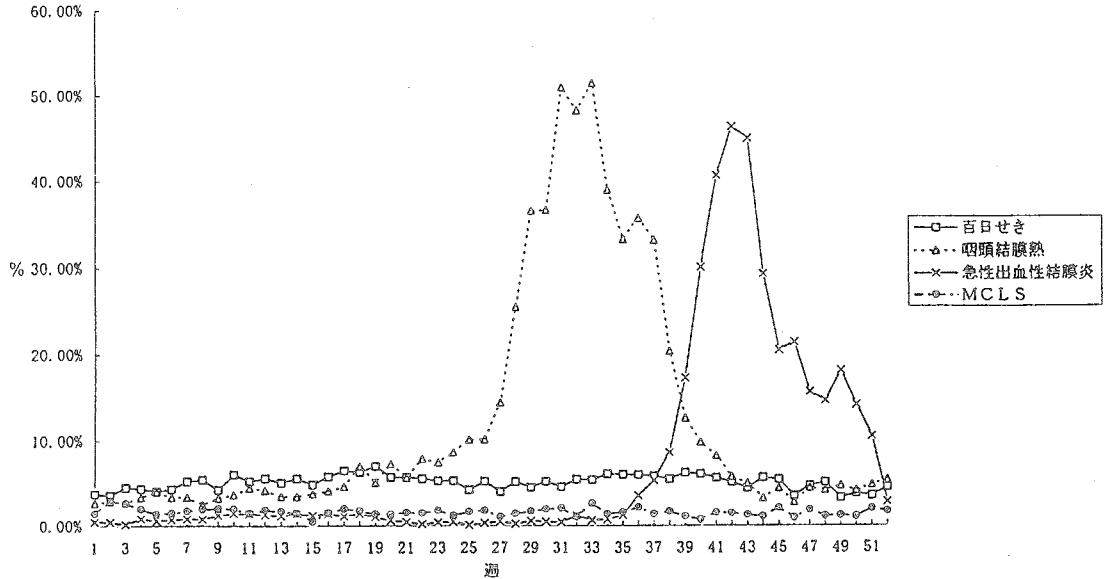
12. 平成6年 件数比対突発性発疹（週報対象疾病、週別）

ここに示した3つのグラフは、週報対象の各疾患の報告数を突発性発疹の報告数で除したものである。

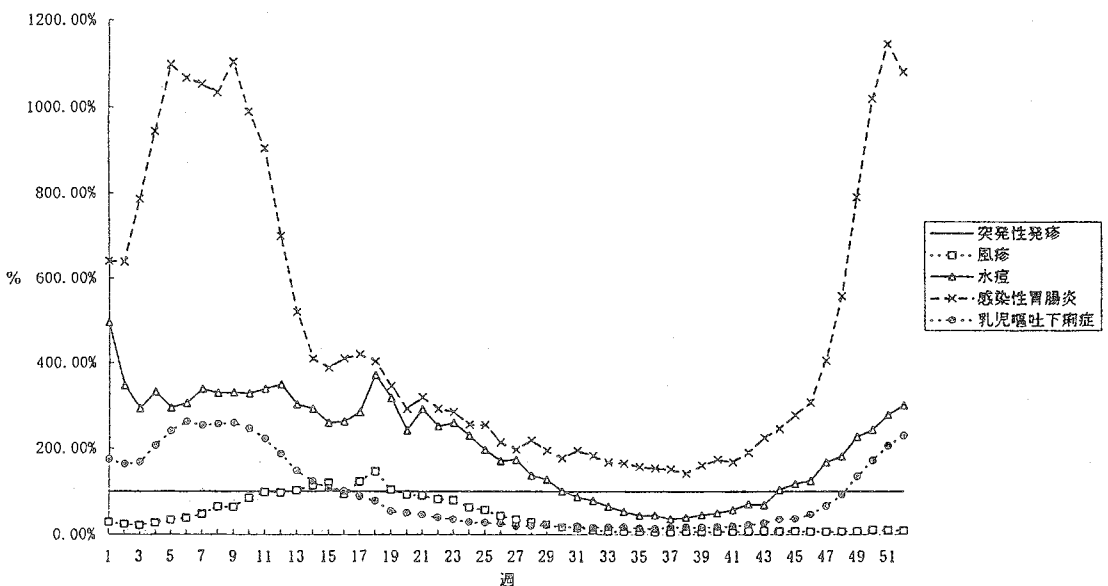
従来より、報告数の人為的な変動（休日、休診日、連休等によるもの）が指摘されていたことから、試みに季節の変動の比較的少ない突発性発疹で除したグラフを示すこととしたものである。

従来のグラフに比べて全体に滑らかな曲線となっているように思われる。

平成6年件数比対突発性発疹（週報対象疾病、週別） 1



平成6年件数比対突発性発疹（週報対象疾病、週別） 2



平成6年件数比対突発性発疹（週報対象疾病、週別）3

